秋 2019
Vol.3 Autumn

早稲田校
八丁堀校
中野校

どなたでも学べる早稲田大学の公開講座

早稲田大学 オープンカレッジ

Webから
お申し込みで
3%OFF!

秋講座10月開講

申込受付

会員 8月 5日(月)～ ハガキ：8月16日(金)消印有効
Web：8月23日(金)

一般 9月10日(火)開始 (Web・電話・窓口)

お申し込み
お問い合わせは
www.wuext.waseda.jp
☎03-3208-2248

EXT 早稲田大学
エクステンションセンター

このパンフレットの見方

ここでは、パンフレットをより有効に活用していただけるよう、講座紹介ページの記号や内容を説明しています。

夜…夜間クラスマーク
夜間（18:00 以降）の講座です。仕事帰りなどに学びたい、という方はこのマークを目印にすると便利です。

…鑑賞もしくは校外学習あり

…グループワークあり

…入門クラス
初めての方はこれを目印にしてみるのもよいでしょう。

ジャンルの名前です。
まずはここで興味のある分野を探してみるのも。

各講座の情報です。日程や時間など、ご都合のよい講座を選んでください。

講師の肩書きは、原則として当パンフレット発行時のものを掲載しています。

中野校 ▶人間の探求

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

アドラー心理学実践講座
—幸福に生きるための心理学—
夜 向後 千春 早稲田大学教授

コード 330511 | 定員 30名 | 単位 1 | 曜日 木 | 時間 19:00~20:30 | 資料配付
受講料 全員 ¥25,750 / 学生・シニア ¥29,249 | 日程 全8回 | 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22

▶目標
・アドラー心理学の全体像を理解する。
・アドラー心理学の理論と日常場面での実践の詳細を知る。
・アドラー心理学を自分の生き方にどのように生かしていくかを提起する。

▶講義概要　アルフレッド・アドラーは、フロイトやユングとともに臨床心理学の基礎を築きました。彼の心理学理論は「アドラー心理学」あるいは「個人心理学」と呼ばれています。アドラー心理学は、どうすれば幸福に生きられるのかが共通の課題となっている現代にこそ、広く知られてよい考え方です。この講座では、講義だけではなく、グループで話し合ったり、共同作業などのワークを中心に、アドラー心理学の理論を現実場面で理解し、受講生の人生に役立ててもらうことを目指しています。

第1回 アドラー心理学とはどんな心理学か
第2回 「個人」とは何か
第3回 「勇気」とは何か
第4回 「所属」とは何か
第5回 「感情」をコントロールする
第6回 「ライフスタイル」をコントロールする
第7回 「共同体感覚」を育てる
第8回 ふりかえりとまとめ

ご受講に際して
◆この講座は、2018 年度春学期に開講された「アドラー心理学入門」の発展講座となりますが、アドラー心理学をはじめて学ぶ方にも無理のないように進めます。
◆必須ではありませんが、参考図書を入手しておくことをおすすめします。

テキスト 『幸せな劣等感』（小学館新書、ISBN：978-4098252848）
参考図書 『アドラー"実践"講義 幸せに生きる』（技術評論社、ISBN：978-4774170619）
『コミックでわかるアドラー心理学』（KADOKAWA/中経出版、ISBN：978-4046010117）
『人生の迷いが消える アドラー心理学のススメ』（技術評論社、ISBN：978-4774179803）

このパンフレットに記載している受講料には消費税が含まれています。

講座で使用するテキストです。テキストの購入方法については P.9 をご覧ください。

講座に関連する内容の参考図書です。購入は任意です。

講座の内容や目標が書いてあります。じっくり読んで、講師からのメッセージを受け取ってください。
※講座内容は変更することがあります。

インターネットによる各種案内 Web 受付

ホームページにて各種情報をご案内しております。主な内容は、オープンカレッジ講座案内、お申し込み方法、海外プログラム案内、各種イベント日程等です。休講・補講の確認やパンフレット請求もできます。また、Web による受講申し込みを承ります。ぜひご利用ください。
URL：https://www.wuext.waseda.jp

C O N T E N T S

2019年度 秋
早稲田大学オープンカレッジ

早稲田校 八丁堀校 中野校

オープンカレッジのご案内 3

会員特典のご案内…4

お申し込み方法のご案内 8

お申し込み方法…8
会員専用サイト『My Page（マイページ）』の利用方法…9
受講規約…10
FAQ 集―よくある質問と回答―…11

秋の特集 13

東紀州地域振興公社 協力講座…13
オリンピック・パラリンピック事業推進室 協力講座…14
社会人のための必修教養講座…15
秋講座ピックアップ…16

秋講座のご案内 18

タイムテーブル…323
講師プロフィール…332

講座カレンダー 367

キャンパスマップ 368

秋講座ご案内

早稲田校 八丁堀校 中野校

文学の心 18 34 42
日本の歴史と文化 51 69 86
世界を知る 99 111 116
芸術の世界 124 137 148
人間の探求 160 176 180
くらしと健康 189 196 204
現代社会と科学 213 225 236
ビジネス・資格 244 249 255
外国語 264 280 296
索引 323

大学開放の伝統と未来への継承

早稲田大学総長　田中愛治

本学は1882年の東京専門学校（早稲田大学の前身）の創設からわずか4年後に、草創期の礎を大隈重信らとともに築いた高田早苗の発案により、「校外教育制度」を発足しました。「校外教育」の目的は、多くの方が大学に通うことが困難な時代において「大学の知」を広く開放することであり、校外生を対象とした「講義録」（後の『早稲田大学講義録』）の発行、「巡回講話」と呼ばれる地方講演会などにより、多くの方々に学びの機会を提供しました。その後、時代とともに変化を続けながらも、その伝統は脈々と受け継がれ、現在の各学部や大学院の科目等履修生制度やノンディグリープログラム、エクステンションセンターにおける公開講座等へと引き継がれています。

1981（昭和56）年に開設されたエクステンションセンターは、現在では早稲田、八丁堀、中野の3つのキャンパスに年間1,900クラスの公開講座を「オープンカレッジ」として開講し、延べ約4万人以上の方が受講する国内屈指の生涯学習機関に成長しました。これからも地域との密接な連携を進めながら、より多くのみなさまに一層活用していただけるよう拡充に努めてまいります。

「人生100年時代」といわれ、AIやIOTが登場した現代おいて、人々の生き方は更に多様化すると予測されます。「学び」への期待もそれに呼応し、キャリアアップのため、知的好奇心の探求のため、あるいは社会や地域の問題を解決するためなど、ライフステージに沿った学びの機会を求める声が高まると考えています。本学は、中長期計画「Vision150」において社会人教育の拡充を掲げ、本学が実施しているさまざまな社会人教育事業を、学習者のキャリアアップとライフステージに沿ってより体系化されたプログラムサイクルとして確立すべく再構築を進めております。

オープンカレッジには、「生涯学習」という言葉が一般的になる前から、高い向学心のもと、学び続ける人生を体現している方が数多くいらっしゃいます。オープンカレッジの特色のひとつである、独自の単位制により受講単位を積み重ねて修了に必要な76単位を満たした修了生は3千人以上に上ります。初めて受講されるみなさまは、そうした先輩方の姿を模範にしていただきながら、多様なバックグラウンドを持つ仲間たちと交流して、学び続けることの素晴らしさを大いに味わってください。

人と人をつなぐ知のネットワークの創造

早稲田大学エクステンションセンター所長　中出　哲

「校外教育制度」によって推し進められた知の開放への取り組みは、列強諸国に肩を並べるべく近代化を成し遂げることが急務であった日本にあって、帝国大学の設立によってこれを成すことをめざした国に対し、「民の独立こそ国の独立をなす」ことを理念に創設された本学の精神を反映したものでした。当時、東京専門学校の学生数は1学年約200～300人。校外生制度は、それではなかなか日本を良くすることはできないと考えた高田早苗による施策であり、やがて早稲田大学教旨の一つ「模範国民造就」へと結実する早稲田大学教育方針の萌芽でもありました。囲い込みではなく、広く全国に知見を広めるとともにその理念をも拡げていこうとするその精神は、その裏返しとして大学のキャンパスに人を集めることと表裏一体の取り組みでもありました。大学が社会人教育を担う意味は、時空を超えてそうした知の共有のコンテクストを維持・共有することにあります。

エクステンションセンターは、1981年の創設以来、早稲田大学の教育研究機能を広く社会に開放し、多様な学びの要望に応えることを使命に、公開講座－オープンカレッジを展開してまいりました。30有余年を経過した現在、その規模は9ジャンル1,900講座に達しました。講師には、学内の教員陣に加えて学外からも多彩な方々をお迎えしています。いずれの講師も、ある専門分野を深く探求して得た、通り一遍ではない特別な知見を有する方々です。そのようなそれぞれの分野の第一線で活躍されている専門性豊かな講師陣に講座をお願いできるのは、大学が「知のハブ」として人を吸着する機能を有しているからに他なりません。これも大学にしかできない重要な役割であると考えています。

知識の共有化と民主化を進めて、常に新たな素晴らしい付加価値を与え続けることこそ大学の教育機関としての使命であり、これからも不断の努力をもってより良いプログラムの提供を目指して取り組んでまいります。

どうぞ早稲田大学ならではの多彩で魅力的な講座を存分に堪能してください。

オープンカレッジのご案内

あなたも早稲田の杜で学びませんか

◆エクステンションセンター

早稲田大学エクステンションセンターは“Extension”（＝拡張、開放）の意味するとおり、早稲田大学の研究・教育機能を広く社会に開放するための機関です。
早稲田大学は、創立当初より校外生を対象にした「講義録」の刊行、各地での「巡回講話」の開催等を通じ、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。
エクステンションセンターは、この伝統を引き継ぎ、1981 年に発足しました。
早稲田大学の教授・名誉教授をはじめ、第一線の学者・実務家等による公開講座を、学ぶ意欲のある全ての方々に提供しています。
1988 年には公開講座の総称を「早稲田大学オープンカレッジ」と改め、独自の単位制度を導入しました。
また、2001 年より八丁堀校（東京・中央区）、2014 年からは中野校（東京・中野区）を開校し、3 校体制でさらなる生涯学習プログラムの充実に努めて参ります。

◆オープンカレッジ

エクステンションセンターの公開講座の総称を「早稲田大学オープンカレッジ」とし、教養・ビジネス・語学等、様々なジャンルの講座を設けています。春・夏・秋・冬の 4 学期に分けて年間約 1,900 講座を開講しています。

◆受講するには

オープンカレッジは会員制をとっており、ご入会された場合は会員受講料にてご受講いただける等、各種会員特典を受けることができます。
また、ビジター制度をご利用いただくことにより、ご入会されなくてもご受講いただくことができます。（ただし、会員特典を受けることはできません。）

◆申込方法

ホームページ、電話またはエクステンションセンター各校の事務所窓口にてお申し込みください。ホームページよりお申し込みの場合は受講料の 3%割引きが適用されます。

◆履修単位（ビジターは対象外）

オープンカレッジの各講座には、受講生の継続学習の励みとなるよう独自の単位が設定されています。総時間数 15 時間未満の講座は 1 単位です。15 時間以上 22.5 時間未満のものは 2 単位です。
全授業回数の 3 分の 2 以上の出席をもって、所定の単位の取得となります。出席カードにより、毎回出欠を確認いたします。
年度末に、当該年度の単位履修状況を一覧にした「早稲田大学オープンカレッジ講座履修表」をお送りいたします。

◆修了制度（ビジターは対象外）

取得した単位の合計が 76 単位となった時点でオープンカレッジ修了となり、次年度の修了証書・紺碧賞授与式にて「早稲田大学オープンカレッジ修了証」を授与します。修了生には「早稲田大学推薦校友」となる道が開かれます。もちろん修了後も継続してご受講いただけます。
1990 年度に修了生第 1 号が誕生し、以来、2018 年度までに 3,220 人の修了生が、「早稲田大学オープンカレッジ修了証」を授与されました。

2011 年には、修了後の更なる学びを奨励する目的で、150 単位以上を取得された方を対象に「オープンカレッジ紺碧賞」を設けました。2018 年度までに 643 名の方が授与されています。

オープンカレッジ会員特典のご案内

1 会員先行受付

各学期の一般申込受付に先立って、優先的にお申し込みいただけます。お申し込みはホームページ、または会員先行受付専用ハガキで受け付けます。

※会員先行受付にてお申し込みの数が定員を超えた場合は、抽選となることがあります。

※会員先行受付は先着順ではありません。抽選となった場合はランダム方式となり、お申し込みの日時は考慮されません。

2 早稲田大学中央図書館の利用

早稲田大学中央図書館をご利用いただけます。館内での図書閲覧・複写が可能です。館外貸出はできません。ご利用の際は、中央図書館入口カウンターにてオープンカレッジ会員証（写真貼付必須）をご提示のうえ、当日限り有効の利用カードの発行を受けてください。

※早稲田大学中央図書館をご利用いただける方は、18 歳以上の方に限らせていただきます。

＊お問い合わせ先（開館時間など）：早稲田大学中央図書館

URL: https://www.waseda.jp/library/libraries/central/ TEL: 03-3203-5581

3 オープンカレッジ友の店の利用

近隣商店街のご協力により、通学の行き帰りの買い物やご飲食、仲間同士での会合の際に、店舗ごとに設定する各種のサービスを受けることができます。ご利用の際には、オープンカレッジ会員証の提示が必要となります。利用できる店舗の情報は、エクステンションセンター各校事務所までお問い合わせください。

4 各種公演・施設の割引利用

以下の団体が主催する公演（指定タイトルのみ適用）や、各種施設ご利用の際、会員特別割引価格にてご利用いただけます。割引価格の詳細はラウンジで配布するチラシをご確認いただくか、各主催先までお問い合わせください。

明治座　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：明治座チケットセンター
TEL: 03-3666-6666 **（受付時間 10:00～17:00）** **URL: http://www.meijiza.co.jp/**

ホリプロ　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：ホリプロチケットセンター
TEL: 03-3490-4949 **（受付時間 平日 10:00～18:00、土 10:00～13:00 日祝日を除く）**

文学座　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：文学座チケット専用ダイヤル
TEL: 0120-481034 **（受付時間 10:00～17:30 日祝日を除く）** ※文学座が主催する「本公演」（地方公演は除く）と「アトリエの会」が対象となります。

なかの ZERO　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：なかの ZERO チケットセンター
TEL: 03-3382-9990 **（受付時間 10:00～19:00 休館日・年始年末を除く）** **URL:https://nicesacademia.jp/**

映画館「早稲田松竹」の割引
お問い合わせ先：映画館「早稲田松竹」
TEL: 03-3200-8968 **URL:http://www.wasedashochiku.co.jp** ※オープンカレッジの会員証の提示で学生料金にて入場できます。

その他、各種美術館・博物館のポスター掲示と共に、割引券・招待券配布のご案内もしております。ポスターに添付の引換券を各校事務所までお持ちください。

5 早稲田大学生活協同組合への加入

早稲田大学生活協同組合への加入ができます。

ご希望の方は、早稲田大学生協トラベルサービスセンター（17 号館 2 階）で、オープンカレッジ会員証を提示のうえ、手続きをしてください。「組合員証」を早稲田大学生協各店舗でご提示いただくと、書籍などを割引価格で購入することができます。

＊お問い合わせ先：早稲田大学生協

URL: http:///www.wcoop.ne.jp/ TEL: 03-3207-8613

※ビジターでの受講者には適用されませんのでご注意ください。

6 託児施設の利用

早稲田キャンパス近隣（エクステンションセンター本館近く）の一時預かり専用の託児室「学生・教職員用託児室」をご利用いただけます。場所や利用方法・利用料については以下にお問い合わせください。なお、学生・教職員の利用が優先されるため、予約状況によっては利用できない場合もありますので、予めご了承ください。＊対象年齢：生後 57 日～未就学児、定員：10 名
＊お問い合わせ先：早稲田大学学生生活課
URL: http://www.waseda.jp/student/kosei/takujishitsu/ TEL: 03-3203-4349

7 リーガロイヤルホテル東京　レストランの優待サービス

リーガロイヤルホテル東京のご協力により、5%の割引価格でホテル館内のレストラン、ラウンジをご利用いただけます。詳細はリーガロイヤルホテル東京までお問い合わせください。
※対象店舗：ダイニングフェリオ（洋食）／京料理　たん熊北店 Directed by M.Kurisu／鉄板焼　みや美／中国料理　皇家龍鳳／ガーデンラウンジ
※ご利用時にオープンカレッジ会員証を提示していただきます。
＊お問い合わせ先：リーガロイヤルホテル東京
URL: http://www.rihga.co.jp/tokyo　TEL: 03-5285-1121（代表）

8 弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニックによる無料法律相談

オープンカレッジ会員を対象に、定期的に大学構内において無料法律相談を実施しております。実施時期・ご予約方法等につきましては、早稲田大学リーガル・クリニック法律事務所のウェブサイトをご覧ください。
URL: https://www.waseda-legalclinic.com/contact/st/
お申込みにあたってご留意をいただきたいこと
・ご相談の際に、オープンカレッジ会員証のご提示をお願いすることがございます。
・無料でご相談をお受けするのは、初回（原則として30分）のみとさせていただきます。
・相談には、早稲田大学大学院法務研究科の学生が、臨床教育の一環として参加または同席させて頂く場合がございます。
＊お問い合わせ先：弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニック
TEL.03-5272-8156

ご存知ですか　フレンドシップ制度

当センターではより多くの方に学習の場を提供したいとの考えのもと、フレンドシップ制度を設けております。みなさまの周りに早稲田大学オープンカレッジをまだご存知でないご家族やご友人がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介いただき、一緒に学ばれてはいかがでしょうか。

この制度によりご紹介いただいた方が新規に入会されますと、ご紹介者の方には図書カード（1,000 円相当）を進呈いたします。またご紹介により新しく入会される方については、入会金を 8,000 円（税込）から 6,000 円（税込）へ割引いたします。※ビジターはフレンドシップ制度適用外です。

【ご紹介方法】

ご紹介を受けた方
①講座のお申し込み時に資格有効期限内の会員の方から紹介を受けた旨を受付までお申し出ください。
②下の「フレンドシップ制度　ご紹介フォーム」に、新規会員番号・お名前・お申し込み講座名をご記入いただき、ご紹介者にお渡しください。

ご紹介者
①ご紹介を受けた方がご記入済みの「フレンドシップ制度　ご紹介フォーム」に、会員番号・お名前を自筆でご記入の上、エクステンションセンター各校事務所カウンターにご提出ください。

【図書カードのお渡し方法】 新しくご入会された方の入会金・受講料のお支払い確認後、ご紹介者に当センターより郵送にてお送りいたします。

申請日：　　年　　月　　日

フレンドシップ制度　ご紹介フォーム

ご紹介者	会員番号	お名前（自筆でお願いいたします。）
ご紹介いただいたご友人、ご家族の方	新規会員番号 2019	お名前（自筆でお願いいたします。）
お申し込み講座	講座名（複数講座ある場合は代表講座を 1 つご記入ください。）	

ビジター受講された方
オープンカレッジ会員になりませんか！

継続的に受講を希望される方は、オープンカレッジ会員になることをお勧めいたします。オープンカレッジ会員になりますと、会員料金で講座を受講いただけるほか、各種特典がご利用いただけます（詳細は「オープンカレッジ会員特典のご案内（P.4 ～ 5）」をご確認ください）。

入会金減免制度

ビジターとして受講された方は入会金が減額されます。

入会金（4年度間有効）　通常 ~~8,000 円~~（税込）➡ **6,000 円（税込）**

2 クラス受講で 2,748円オトク！（受講料は一例）

ビジター	入会金なし	＋	春講座 33,534円	＋	秋講座 33,534円	67,068円
会　員	入会金（減免） 6,000 円	＋	春講座 29,160円	＋	秋講座 29,160円	64,320円

会　員	会員とビジターの主な違い	ビジター
8,000 円、減額対象者 6,000 円（税込・4 年度間有効）	入会金	不要
会員先行受付をご利用いただけます。その他各種特典があります。 ※会員先行受付が利用可能になるのは、入会した学期の次の学期からとなります。	会員特典	会員先行受付は対象外です。ビジターに会員特典は適用されません。
出席状況に応じて単位が付与され、76 単位取得で修了証、150 単位取得で紺碧賞を授与します。	単位認定	単位は累積されず、後から入会されてもビジターとして受講された科目の単位は付与されません。
ビジター料金に比べて割安な会員料金が適用されます。	受講料	ビジター料金となります。
紹介者と紹介を受けた方に特典があります。	フレンドシップ制度	適用されません。

法人会員について

当センターでは企業・機関等の単位で当センターをご利用いただきやすくするため、法人会員制度を設けております。研修や福利厚生、自己啓発など、ご要望にあわせて活用ください。

申込単位	● 2 名以上
法人会員費	● 10,000 円（税込・1 年度間有効）　36,000 円（税込・4 年度間有効） ●有効期間は 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日までを 1 年度とし、当該期間内に開講される講座を対象とします。 ●当該期間内は何名様でも受講料のみのお支払いでご受講いただけます。
履修証明書	●講座終了後、受講生全員分の履修証明書を法人様のご担当部署へお送りいたします。 ● 2 ／ 3 以上の出席の方は単位取得の記載が追記されます。
その他	●法人会員の場合は、「会員証」の発行は行いません。また会員特典のご利用はできませんので、ご注意ください。

法人会員制度に関する詳細は別途資料をご送付いたしますので、下記へお問い合せください。

電　話　**03-3208-2248**
受付時間　9：30 ～ 17：00（日・祝休日および休業日を除く）

Eメール　**wuext-hojin@list.waseda.jp**

消費税率の引き上げに伴う価格改定について

このたび、2019 年 10 月より消費税率が 8% から 10% に引き上げられることになりました。これにより、10 月以降に開講される秋学期以降の講座につきましては受講料を新税率 10%で計算した金額に改めさせていただきます。今後ともより魅力的な講座を提供するよう努めて参りますので、皆様には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ショートメッセージサービス（SMS）による休講連絡のご案内

当センターでは、講座の前日や当日など急遽休講とさせていただく場合に、携帯電話のショートメッセージサービス（SMS）を利用して受講者の皆様に休講のご連絡をいたしております。

お電話によるご連絡に比べて迅速に、また電車内等通話ができない環境でも休講情報をお受け取りいただくことができますので、携帯電話番号のお届けをいただいていない方は、当センターホームページの My Page から、または各校事務所窓口にてぜひご登録くださるようお願いいたします。

※携帯電話番号をお届けいただいていない方にはこれまで通り、お電話にてご連絡させていただきます。

オープンカレッジ修了制度のご案内

オープンカレッジでは、受講生のみなさまの継続学習を応援するために、「修了制度」を設けています。オープンカレッジの各講座には独自の単位が設定されており、各講座全授業の 3 分の 2 の出席をもって取得することができます（ビジターの方を除く）。この単位を 76 以上取得された方は、毎年開催される「修了証書・紺碧賞授与式」にご招待し、学習成果を認定する「修了証書」を授与いたします。さらに 150 単位以上を取得された方にはその努力と栄誉をたたえる「紺碧賞」を授与いたします。

修了生となられた方には次の特典もご用意しておりますので、皆様ふるってのご受講をお待ちしています。

- **会員資格の更新料が無料になります。**
- **希望者は推薦校友候補として早稲田大学校友会に推薦します。**
- **修了生の親睦会である稲修会に入会することができます。**

修了生の会「稲修会」について

オープンカレッジ修了生の親睦組織「稲修会」は、ともに研鑽を重ねた友人と語らいの場を持ちたいと思われる修了生の方々が集い会員相互の親睦を図る目的で、2003 年 5 月に発足しました。毎年 1 回（5 月または 6 月）総会・親睦会を実施しています。また過去には更なる学びを継続する上での意見などをとりまとめ、当センターに提供していただく等、オープンカレッジの発展にも寄与されています。稲修会への入会をご希望の方は、案内書をエクステンションセンター各校事務所にてご用意しておりますので、お申し出ください。

※稲修会は修了生（76 単位取得者）により自主運営されている組織です。

お申し込み方法のご案内

会員先行・一般申込ともに
Webからのお申し込みなら 3% OFF！

●入会のみのお申し込みはできません。
●ビジター制度利用および新規入会の方は、一般申込受付期間にお手続きください。
●お申し込み件数が少ない場合、講座開講日の約2週間前の時点で、やむを得ず講座の開講を中止することがあります。

会員先行受付

対 象 者：有効期限内の会員
受付期間：ハガキ　8月5日（月）～8月16日（金）当日消印有効
Ｗｅｂ　8月5日（月）9:30～8月23日（金）
※8月11日（日）から8月18日（日）までは事務所閉室期間となります。
お問い合わせには8月19日（月）以降順次対応させていただきます。

受講のお申し込み

以下の2通りの方法からお選びください。
クレジットカードが選択できる、Webからのお申し込みが便利です。

Webからのお申し込み
会員専用サイト（マイページ）にログイン後、「会員先行はこちら」と表示したバナーをクリックし、会員先行受付専用のページにてお申し込みください。
お支払方法は「クレジットカード」「請求書（振込依頼書）」のどちらかをお選びください。
※受付期間中はお申し込み内容の変更やキャンセル、確定後の確認が可能です。

ハガキでのお申し込み
パンフレット送付時に同梱する専用ハガキでお申し込みください（締切日当日消印有効）。
※ハガキでお申し込みされた場合は「請求書（振込依頼書）」でのお支払いとなります。

お申し込み結果の確認

会員先行受付の登録結果は「マイページ」で9月2日（月）9：30以降にご確認いただけます。お申し込み者数が定員を超過した講座については抽選を行い、受講可能者を決定いたします。抽選から漏れた講座については、"キャンセル待ち"としてご登録させていただきます。
●マイページの利用方法についてはP.9をご参照ください。
●キャンセル待ちになった講座がある場合のみ書面にてご案内差し上げます。

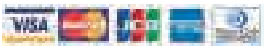
受講料のお支払い

Webからのお申し込み
《クレジットカードの場合》※注1
登録確定後、マイページへのログイン用URLを記載したメールを送信いたします。ログイン後、「クレジットカード払いでの未決済一覧」から決済する講座を選択しクレジットカード情報を入力して決済してください。直接マイページにログインしても同じ手続きができます。
※お支払い回数は1回のみ。
※請求書（振込依頼書）への変更ができます。ただし、変更後はクレジットカードに戻すことはできません。

《請求書(振込依頼書)の場合》※注2
「ハガキでのお申し込み」に同じ
※クレジットカードへの変更はできません。

ハガキでのお申し込み
登録確定後、請求書（振込依頼書）を9月上旬にお届けします。記載されている期日までにコンビニエンスストアまたは銀行の窓口にてお手続きください。※注2

※注1　決済可能カードは以下のとおりです。



※注2　請求書(振込依頼書)によるお支払い時の注意点
●コンビニエンスストアおよび三菱UFJ銀行窓口でのお支払いの場合、振込手数料がかかりません。
●ネットバンクやATMおよびゆうちょ銀行はご利用になれません。

一般申込受付

対 象 者：すべての方
受付期間：9月10日（火）9:30～（先着順）

受講のお申し込み

以下の３通りの方法からお選びください。会員以外の方は、お申し込み時に“入会する”あるいは“ビジター制度を利用する”かをお選びください。

Web	電話	各校窓口

※電話・各校窓口受付期間
9:30～17:00（日・祝休日および休業日を除く）

入会金・受講料のお支払い

Web からのお申し込み
クレジットカードまたは、コンビニエンスストアとなります。
〈クレジットカード〉選択の場合※注１
※お支払い回数は１回のみ。
〈コンビニエンスストア（メール通知）〉選択の場合
お申し込み確定後、ご登録のメールアドレス宛てにお支払い方法に関する情報を送信します。

電話・各校窓口でのお申し込み
お申し込み後約１週間で請求書（振込依頼書）をお送りします。記載されている期日までに、コンビニエンスストアまたは銀行の窓口にてお手続きください。※注２

受講の決定

●開講が確定した講座から順次、受講料をお支払済の方へ受講証を郵送いたします。
・初回発送は、9月20日頃を予定しています。
・新規ご入会、更新および再入会の会員には別途会員証もお届けします。
・申込者が少ないなどの理由で、開講を中止することがあります。開講中止が決まった場合、該当講座の申込者に通知いたします。
・受講が決定した後、指定されているテキストを各自講座開始までに購入してください。

受講開始

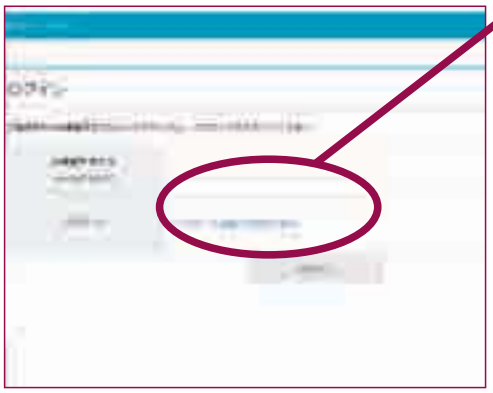
●受講証に記載された教室に直接お越しください。
●講座受講時は、必ず受講証をご持参いただきますようお願いいたします。

講座開講直前のお申し込みで受講証がまだ届いていない場合は、お申し込みの際にお伝えした「会員番号（会員のみ）」および「受講番号」をお控えの上、講座初回よりご出席ください。

会員専用サイト『My Page（マイページ）』の利用方法

会員専用サイト『My Page（マイページ）』では、講座のお申し込みの他、住所・電話番号・メールアドレス等の変更や、受講履歴の確認などができます。なお、初めて申し込まれる方は裏表紙の手順をご参照ください。〈アクセス方法〉当センターホームページ（https://www.wuext.waseda.jp）のトップページより、以下の①、②の順でログインしてください。

①この赤い鍵マークをクリックしてください



②ユーザーID（会員番号、または登録されているメールアドレス）、パスワードを入力してください

● My Page でできること

◎**講座のお申し込み**

◎**会員情報変更**：住所、TEL、FAX、メールアドレスの変更

◎**パスワード変更**

◎**クレジットカード払いでの未決済一覧**

◎**先行受付状況の確認**：会員先行受付期間中、受講を希望する講座の確認・変更、申込内容の取消

◎**講座申込状況**：申し込みが確定した講座の確認

◎**キャンセル待ち状況の確認**

◎**講座受講状況の確認**：これまでに受講された講座の修了判定、単位取得状況の確認
※単位取得の判定は、各学期終了後に行います。

◎**履修証明書・講座登録証明書の発行**

◎**領収証の発行**

［お問い合わせ］

ログインできない、閲覧できないなどお困りの場合は当センターホームページ【よくいただくご質問】の「ホームページの利用について」をご覧ください。どうしても問題が解決しない場合には、【お問い合わせ】の中にあるお問い合わせフォームよりご連絡ください。

※ログインに関するトラブルの場合でも、セキュリティ保護のためパスワードは絶対に記載しないでください。

開講判定日とテキスト購入について

●受講申し込み件数が少ない場合、やむを得ず講座の開講を中止することがあります。各講座の開講判定日は当該講座開講日の約 2 週間前です。テキストは開講決定後にご購入ください。

●講座で指定されたテキストは、最寄の書店、オンライン書店（アマゾン等）等で、各自でご購入ください。

●洋書のテキストは、本パンフレット P.260（英語）、および P.306（英語以外）を参照してご購入ください。

※一部、教室販売・配付のテキストがあります。本パンフレット内各講座ご案内ページでご確認ください。

受講規約

※お申し込み前に必ずお読みください。

受講をお申し込みいただいた時点で、本受講規約の記載内容に同意したものとみなします。

❶ オープンカレッジのご案内

1. オープンカレッジは、早稲田大学エクステンションセンター（以下、当センターという）が主催する公開講座の総称です。文学、歴史、教養等の人文系から、現代社会、ビジネス、語学等の実務系まで、バラエティーに富む講座を春から冬の4学期に開講しています。
2. オープンカレッジは、年齢・学歴を問わずどなたでも受講できます。前提知識、受講料、開講日時、テキストや必要な備品など、講座ごとに受講条件が指定されているものがありますので、当センターホームページまたはオープンカレッジ・パンフレットの「各講座ご案内」（以下、「講座紹介」という）で確認してください。
3. オープンカレッジを受講するには、事前のお申し込みが必要です。お申し込み手続きが完了し受講料の納入が確認できましたら、当センターから「受講証」を発送します。受講証は教室にて確認させていただくことがありますので、講座受講の際に必ず持参してください。

❷ 会員の種類およびビジター制度

A. 会員

1. 継続的に講座を受講される個人の方のための会員制度です。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。また会員資格を更新することで取得した単位を累積することができます。
3. オープンカレッジの講座お申し込みの際に、同時に入会手続きをしていただきます。入会のみの手続きはできません。会員資格の有効期間は入会年度を含めて4年度間です（入会日に関わらず3月末日まで有効）。
4. 入会金は8,000円（税込）です。受講料と一緒にお支払いください。
5. 入会金の割引制度があります。次のいずれかに該当する方は入会時にお申し出ください。なお割引は、入会時の自己申告にて承っております。

A. 入会金6,000円（税込）の特例

①本人が次のいずれかに該当する場合
会員もしくはビジターとしてオープンカレッジの講座を過去に受講された方／本学卒業生／早稲田カード所持者／ WASEDAサポーターズ倶楽部の方

②本人が次の地域に在住・在勤の場合
東京都新宿区／東京都中央区／東京都中野区／佐賀県

③次のいずれかの方からの紹介による場合
オープンカレッジ会員／本学卒業生／早稲田カード所持者／本学在学生父母

④本人（2親等までの家族を含む）が次の団体の会員にあたる場合
リロクラブ／イーウェル／ベネフィットワン／ JTBベネフィット

B. 入会金無料の特例

①本人が次のいずれかに該当する場合
本学在学生／本学芸術学校在学生／本学附属・系属校在学生／本学教職員／本学在学生父母／本学附属・系属校在学生父母
※卒業・退職後は資格を更新していただく必要がございます。

6. 会員は4年度ごとに更新手続きが必要です。
7. 更新料は6,000円（税込）です。更新すると、取得単位情報や会員情報が引き継がれます。

B. 法人会員

1. 企業・団体等、法人組織単位で登録できる会員制度です。所属の社員・職員の方々は会員としてオープンカレッジの講座を受講いただけます。2名様から申し込み可能です。人数の上限はありません。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。ただし、会員資格を更新することができませんので、取得した単位を累積することはできません。
3. 法人会員には、入会の当該年度内のみ有効となる1年度会員または4年度会員の2種類があります（入会日に関わらずいずれも3月末日まで有効）。
4. 1年度会員の入会金は1団体10,000円（税込）、4年度会員の入会金は1団体36,000円（税込）です。受講料と合わせてお支払いください。
5. 受講申し込みは、所属団体の担当部課または代表の方を通じて一括で行っていただきます。会員受講料にて受講できます。

C. ビジター制度

1. 入会することなく講座を受講できる制度です。ビジター受講料が適用されます。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。ただし、会員ではないので、取得した単位を累積することはできません。

❸ 講座の種類

1. オープンカレッジには、講義形式のもの、芸術やスポーツなど制作や実技を伴うもの、校外学習を伴うものなど、講座の目的や目標に応じた様々な形式の講座があります。
2. 講座案内記載の講座内容は変更することがあります。
3. オムニバス形式は、複数の講師が講座を担当します。また、講座内容をより専門的な視点から補足するため、ゲストスピーカーを招へいすることがあります。
4. 講座時間は1回90分を基本としますが、講座内容によって一部例外があります。
5. 講座回数は、春学期・秋学期（10週間）は週1回、計10回、夏学期・冬学期（8週間）は週1回、計8回を標準としますが、講座により異なりますので「講座紹介」等で確認してください。
6. 出席状況は、出席カードにより確認します。出席カードは、教室に設置してある「出席カード回収箱」に必要事項を記入のうえ投函してください。

❹ 単位

1. 全講座回数の3分の2以上に出席すると所定の単位が付与されます。オープンカレッジ独自の制度ですので、大学の学部・大学院における正規課程の単位との互換性はありません。
2. 単位数は、講座の総時間数によって決定します。「講座紹介」等で確認してください。また、取得単位数は、当センターホームページ－［マイページ］－［マイページメニュー］－［講座受講状況の確認］で確認できます。

❺ 修了

1. 通算取得単位数76単位を満たした会員の方はオープンカレッジ修了となり修了証を授与します。また、60単位以上の取得と「修了論文」の提出により修了とする制度があります。

（ご参考）「修了論文」提出要領（抜粋）
①論文は2万字以上とする（原稿用紙50枚、パソコン作成A4版14枚）
※表紙、目次、参考文献、図表は含めない
②担当講師（論文審査員）の論文指導（3回以上）開始から11か月以内に提出する
③論文指導料80,000円（税込）を初回指導日までに支払う

2. ①修了後は終身会員（更新料無料）となり、会員受講料にてオープンカレッジを継続して受講できます。
   ②希望される方には、早稲田大学校友会に「推薦校友」の候補者として推薦します。
   ③修了生の親睦組織「稲修会」に入会できます。
3. 通算取得単位数150単位を満たすと「紺碧賞」を授与します。

❻ 受講申込

1. 開講キャンパスが複数あります。講座選択時にはキャンパスを確認してください。
2. 当センターホームページからお申し込みください。お電話でもお申し込みを受け付けます。当センター代表（03-3208-2248）までご連絡ください。
3. お申し込み後の受講キャンセルは、当センター代表（03-3208-2248）までお電話もしくはメール（wuext@list.waseda.jp）にてご連絡ください。
4. 受講料の支払いがないことをもって受講キャンセルとはみなしません。
5. 受講キャンセルには、次のキャンセル料および返金手数料がかかります。

【キャンセルポリシー】

受講キャンセル日	キャンセル料（税込）
講座初回の前日から起算して7日前まで	1,000円
講座初回の前日から起算して6日前から前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00まで	2,000円
特例として、語学講座のレベル変更を当該講座の第3回目開講日の前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00までに申し出た結果、レベル変更を受け付けることができなかった場合	3,000円

キャンセル料として講座ごとに上記金額が発生いたします。返金手数料は1回のキャンセルにつき一律1,000円（税込）がかかります。
支払い済みの受講料および入会金（同時入金の場合）は、キャンセル料および返金手数料を差し引いたうえで、以下の方法で返金します。
・クレジットカード決済の場合
決済時にご利用いただいたクレジットカード会社を通じての返金となります。
・クレジットカード決済以外の場合
ご指定の金融機関口座に振込にての返金となります。

6. 講座開始後（初回の当日以降）の受講キャンセルおよび受講料、入会金の返金は語学講座のレベル変更の場合を除き一切お受けできません。

❼ 受講

1. 受講申込者以外の方の同伴や見学はお断りしています。
2. 講師が特別に許可した場合を除き、講座の写真撮影、ビデオ撮影、録音はお断りしています。
3. 講座時間は厳守してください。講座終了後の速やかな退出にご協力をお願いいたします。
4. 受講中に大地震が発生した場合は、すぐに窓から離れて頭を守る姿勢をとり、教室内に留まってください。その後の避難行動については、講師および大学スタッフの指示にしたがってください。
5. 講師や他の受講生の迷惑となる行為、講座の進行を妨げる行為があった場合、当センターの判断で受講をお断りする、あるいは会員資格を取り消すことがあります。
6. 貴重品は必ず手元に置き、盗難・紛失には十分ご注意ください。本学では一切の責任を負いかねます。大学内や講座中に被害に遭われた場合は当センターまでご相談ください。
7. 教室設備、備品等は大切に使用してください。故意による破損と認められる場合、弁償していただくことがあります。

❽ 講座定員

1. オープンカレッジの講座には定員が設けられています。
2. 定員を超えてお申し込みがあった場合、できるだけ多くの方が受講できるよう、定員を拡大することがあります。
3. 一部の講座では、前学期からの継続受講を奨励しています。対象の講座は「継続講座一覧表」で確認してください。会員先行受付にて対象講座の受講が抽選となった際は前学期の指定講座を受講している方が優先されます。
4. お申し込みが少なく最少開講人数を満たすことができない場合、その他、やむを得ない理由により開講を中止する場合があります。
5. 開講中止は、講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）から起算して10日前までに決定します。テキスト購入など事前準備の参考にしてください。
6. 開講中止が決まった場合、登録済み受講生の皆様には書面にてご連絡します。受講料および入会金（新規入会の方のみ）は全額返金します。なお、受講料振込の際にかかった手数料等は返金いたしません。

❾ 休講・補講

1. 担当講師の都合や病気、その他やむを得ない事情により講座を休講とすることがあります。休講とする場合はホームページでご案内いたしますので、お出かけ前にご確認ください。

休講理由	ご案内方法
悪天候等による全学休講（注1）	早稲田大学公式Facebook https://www.facebook.com/WasedaU
講師都合等による個別休講（注2）	センターホームページ https://www1.ex-waseda.jp/guide/classes.html

注1 全学休講とする場合は、早稲田大学の決定に準じます。
注2 講座当日の講師都合による急な個別休講は、電話または携帯電話でのSMS（ショートメールサービス）にてご連絡します。なお、天変地異等不測の事態の場合は上記の対応をいたしかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。（SMSは携帯電話番号登録者のみ）

2. 交通遅延等により講師の到着が遅れて、開始時刻を30分経過しても講座を開始できない場合は休講とします。
3. 休講により規定の講座回数を満たせない場合、原則として、同学期内の開講期間中もしくは補講期間中の同一時間帯（曜日、時間）に補講を行います。講座カレンダーで確認のうえ、なるべく予定を空けておいていただきますようお願いいたします。補講に出席できない場合でも受講料は返金いたしかねますのでご了承ください。補講予定は当センターホームページで確認してください。
4. 休講回数が多く補講日数が不足する場合など、講座回数を満たすことができない場合は、未開講分の講座回数に応じた受講料を返金します。
5. 休講および補講の際に生じた交通費等の損害は補償いたしかねますのでご了承ください。

⑩ 語学講座のレベル変更

1. 語学講座では、言語ごとのレベルマップを提示しています。ご自身のレベルと受講する講座のレベルをよく確認して講座を選択してください。
2. 万一、選択した講座のレベルとご自身のレベルが合わなかった場合は、レベル変更を受け付けます。受講されている講座の第3回目が行われる前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00までに変更先の講座を選んだうえで当センターまでレベル変更を申請してください。
3. 申込済講座と変更後講座の受講料に差額が発生する場合は、その差額を清算します。返金が発生する場合、返金手数料1,000円（税込）を差し引いた金額を返金します。
4. 変更先の講座が定員に達しているなど、レベル変更を受け付けることができない場合は、キャンセルポリシーにしたがって受講キャンセルとして扱います。

⑪ 実技講座（くらしと健康ジャンル）の受講

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、運動を制限されている方は受講できません。
2. スイミング講座をお申し込みの方は、「同意書」の提出が必要です。また、講座開始日から遡って1年以内の心電図の検査をした結果が「異常なし」の場合のみ受講可能となります。検査結果に「不整脈など何らかの所見が記載されている」場合は、お申し込みができません。「同意書」のご提出の方法等詳細は、お申し込み後にご案内いたします。
3. 講座受講にあたっては自身の責任において健康状態に十分留意してください。
4. 講座参加中の事故につきましては、本学に瑕疵または過失のある場合を除き一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
5. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に受講者情報（氏名、生年月日、性別）を提出いたしますのでご了承ください。詳細につきましては、受講決定後にご案内します。
6. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに当センターまたは担当講師に申し出てください。症状により受講を控えていただく場合があります。なお、この場合も受講料の返金はできません。
7. 担当講師の指示の下、教務補助（TA）が指導をサポートすることがあります。

⑫ 教室外活動

1. 教室での講義に代えて、街歩きや施設見学等、教室外へ出かける場合があります。これらの活動は巡見と呼び、一回分の講義とみなされます。巡見時には、ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。保険代理店に受講者情報（氏名、生年月日、性別）を提出いたしますのでご了承ください。また、見学先施設等の求めに応じて、受講者情報（氏名、生年月日、性別）を提出する場合がありますので併せてご了承ください。
2. トラベルスタディは、オープンカレッジで学んだことをもとに現地で実際に見聞しながら学習効果を一層高めることを目的とした、旅行会社が主催する研修ツアーです。ツアー情報はセンターホームページでご案内します。内容に関するお問い合わせとお申し込みはツアーを主催・実施する旅行会社までお願いします。
3. 講座とは別に、講師や受講生の有志で自主勉強会や自主旅行を行う場合、当センターはその活動に対して一切関与せず、責任を負いかねます。

ハラスメントに関する相談窓口

ハラスメントに関する相談は、ハラスメント防止室で受け付けます。くわしくはハラスメント防止委員会ホームページ（http://www.waseda.jp/stop/index.html）で確認してください。

ハラスメント防止室　相談室

所在地　〒169-8050 新宿区西早稲田1-1-7 早稲田大学28号館1階
開室時間　月～金　9：30～17：00
TEL　03-5286-9824
FAX　03-5286-9825
E-mail　stop@list.waseda.jp

●個人情報の取り扱いについて

当センターが収集した個人情報は、オープンカレッジの運営上の目的にのみ利用し、その他の目的には一切利用しません。利用に際し、早稲田大学「個人情報の保護に関する規則」ならびに「早稲田大学情報セキュリティポリシー」にもとづき、情報の漏えい、流出、不正利用がないよう必要かつ適切な管理を行っております。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により必要かつ適切な管理を義務付けます。
ご参考：情報セキュリティ・個人情報保護
（https://www.waseda.jp/top/privacy-policy）

●配慮が必要な方へ

文字通訳、手話通訳、場内誘導、座席等について配慮をご希望の方は、講座初日の2週間前までにご希望の内容をお知らせください。ご相談の上、できる限りの対応を検討させていただきます。

よくある質問と回答 FAQ集

● 入会・受講申し込みについて

Q.1 初めてオープンカレッジの講座を受講したいのですが。

A オープンカレッジは会員制をとっており、初めてご受講頂く際には入会手続きをしていただきます。ご入会のみの申し込みはできません。また、会員にならずに受講できるビジター制度もあります。ただし、ビジター受講料が適用されることに加え、会員先行受付をはじめとする会員特典を受けることができません。

Q.2 入会するのに何か条件はありますか？

A 年齢、学歴等一切条件はありません。また入学試験等もありません。どなたでもご入会いただけますが、実技講座（くらしと健康ジャンル）については健康状態の制限がございます。詳細は、受講規約「11. 実技講座（くらしと健康ジャンル）の受講」をご覧ください。

Q.3 会員の方の年齢層について教えてください。

A 幅広い年齢の方にお越しいただいております。昼間は、ご年配の方が多く、夜間は、昼間にお仕事をお持ちの方が多いようです。

Q.4 申し込みの前に授業を見学したいのですが。

A 授業の見学はお受けしておりません。

Q.5 講座で使用されるテキストを事前に閲覧することはできますか？

A 語学講座に限り閲覧できます。各校の事務所窓口にお申し出ください。ただし、入荷が間に合わない場合もありますので、予めお電話でご確認のうえ、お越しください。

Q.6 語学講座を申し込みたいのですが、自分のレベルがよくわかりません。

A パンフレットや当センターホームページに「コースレベル選択の目安」や「講座体系図」等を掲載しておりますのでご覧ください。また、各講座のテキストの見本を講座開講校の事務所にご用意しておりますので、ご参照ください。→ Q. 5 参照

Q.7 受講証はいつ受け取ることができますか？

A 講座開講が確定して以降、ご入金が確認できた方から順次発送させていただきます。

Q.8 申し込みたい講座が定員に達していると言われたのですが、どうしても入れませんか？

A 「キャンセル待ち」をお受けしております。講座初回の前開室日までに空席が出た場合、メールもしくはお電話でご連絡いたします。

Q.9 **すでに開講されている講座を申し込みたいのですが。**

A 開講後の講座のお申し込みはできません。お申し込みの受付は各講座初回の前開室日 17 時で締切ります。ただし、一部の講座では例外的に開講中の申し込みをお受けすることがありますのでご相談ください。

Q.10 **振込期限が過ぎてしまったのですが、申し込んだ講座はキャンセルになってしまうのでしょうか？**

A 振込期限までに入金がなくてもお席は確保しておりますのでキャンセル扱いにはなりません。事務所にご相談ください。

● 申し込みキャンセルについて

Q.11 **申し込んだ講座をキャンセルしたいのですが。**

A 当センターまで至急ご連絡ください。講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）17 時までにお電話もしくはメールにてご連絡いただいた場合に限り、キャンセル規定に従って受講キャンセルを受け付けます。→受講規約「6.受講申込」参照

Q.12 **語学講座のレベルが合わないのですが、クラスを変更することはできますか？**

A 当センターまでご相談ください。受講規約「10. 語学講座のレベル変更」の内容に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更が可能です。→受講規約「10. 語学講座のレベル変更」参照

Q.13 **ビジターで講座を申し込みましたが、会員に変更することはできますか？**

A
①現在受講中の場合
　すでに講座が開講されている場合は、変更できません。次回講座をお申し込みになる際に、あらためてお手続きをしてください。この場合、入会金は6,000円（税込）に減額（通常は8,000円）いたします。
②開講前で受講料をお支払いになっていない場合
　入会ご希望の旨を当センターへご連絡ください。入会金＋会員受講料の金額を改めて請求させていただきます。
③開講前ですでに受講料をお支払いの場合
　入会ご希望の旨を事務所にご連絡ください。お手続きのご案内をさせていただきます。

● 受講について

Q.14 **教室にはいつから入れますか？**

A 前の時間の授業終了後、次の授業が始まるまでの休み時間にお入りください。なお、講座終了後は速やかに退出していただくよう、ご協力をお願いいたします。

Q.15 **試験や宿題はありますか？**

A 試験はありません。ただし、語学講座などの一部の講座では、予習・復習などの宿題が課される場合があります。

Q.16 **授業を欠席する場合、連絡する必要はありますか？**

A 受講生の出欠は出席カードで確認いたしますので、ご連絡は不要です。

Q.17 **講義を欠席したのですが、その日に配付された資料をもらうことはできますか？**

A お渡しできます（リーフレット類等の例外を除く）。講座で配付された資料は当該講座開講校の事務所にて保管しております。ご欠席された場合は受講証をご持参の上、講座開講校の事務所までお越しください。また、宅配便（着払い）にてお送りすることもできます。

Q.18 **休講になった場合の講義の扱いはどうなりますか？**

A 交通事情や講師の都合などでやむを得ず休講となった場合は、原則としてあらかじめ定められた補講期間中（あるいは同じ学期中）の同一時間帯（曜日、時間）に補講を行います。補講に出席できなかった場合でも受講料の返金はいたしません。

● その他

Q.19 **講座を履修した証明書がほしいのですが。**

A 会員の方はマイページの「講座受講状況の確認」から履修証明書が出力できます。ビジターの方は各校の事務所窓口で発行しておりますのでお申し出ください。

Q.20 **受講料の領収書がほしいのですが。**

A 会員の方はマイページの「請求内容の確認」からご自身で出力できます。ビジターの方は各校の事務所窓口で発行しておりますのでお申し出ください。

Q.21 **会員証を紛失してしまいました。**

A 再発行いたしますので当センターまでお申し出ください。再発行手数料として 1,000 円（税込）をご負担いただきます。
①会員のみなさま
　再発行手数料をお支払済みの方へ約 1 週間を目安に会員証を郵送いたします。
②終身会員（修了者・紺碧賞受賞者）のみなさま
　再発行手数料をお支払済みの方へ約 1 週間を目安に仮会員証を郵送いたします。
　終身会員用会員証はお申し出があった年度の年度末（3 月下旬ごろ）を目安に郵送いたしますので、それまでは仮会員証をご使用ください。

Q.22 **トラベルスタディの詳しい内容を知りたいのですが。**

A トラベルスタディは、早稲田大学エクステンションセンターのオープンカレッジで学習したことを同行講師解説のもとに現地で実際に見聞し、学習効果をいっそう高めることを目的とした、旅行会社主催の研修旅行（募集型企画旅行）です。詳細は旅行会社が作成する募集パンフレット（発行目安：各ツアー実施の 2 ヵ月～3 ヵ月前）をご覧ください。パンフレットは当センターのホームページに掲載するほか、事務所でも配布しています。

Q.23 **先生に連絡をとりたいのですが、住所を教えてもらえますか？**

A 個人のプライバシー保護の観点から、講師や他の受講生の方のご住所、電話番号、メールアドレス等はお伝えできかねますのでご了承ください。講師への伝達はセンターにて承ります。

Q.24 **大学は、地震対策を行っていますか？**

A 当センターでは、『大地震対応マニュアル』を配布し、首都圏で震度6以上の地震が発生した場合の対応方法をお知らせしています。ぜひご一読ください。また、早稲田大学の対応ポリシーを記したマニュアルは以下のページでご覧いただけます。
https://www.waseda.jp/top/about/work/organizations/general-affairs/safety/earthquakes

東紀州地域振興公社　協力講座

ツエノ峰 雲海

楯ヶ崎

御船島

貴称谷社

花の窟

コード	130001	曜日	土曜日	時間	13：00～14：30	日程	全3回　12/7～12/21	定員	150名
受講料	¥3,300	ビジター受講料	¥3,795	単位数	1				

●講座のねらい

記紀神話の成立･誕生には、外来からの思想の影響、アジアや南太平洋地域との交流で出雲神話、熊野神話などが誕生しています。そうしたグローバルな文化交流の視座を大切にしながら、熊野と出雲の神話世界を新しい視点から読み解いていきたいと思います。

加藤千速（尾鷲市長）東紀州地域振興公社理事長からのメッセージ

令和元年は、熊野古道世界遺産登録 15 周年を迎える記念の年です。また来年令和 2 年、日本書紀編纂 1300 年という大きな節目の年です。もう一度、熊野とは何か？　記紀神話から熊野を読み解く講座を開催いたしますので、この機会に是非受講いただきたいと思います。

日程	担当者	テーマ	講義予定
12/7	池田　雅之 早稲田大学名誉教授	スサノオの熊野と オオクニヌシの出雲	記紀神話において、オオクニヌシはスサノオからいかなる試練を受けて、地上の王となったのか。出雲と熊野で繰り広げられる二神の葛藤のドラマを通じて、日本国形成の過程を語ります。
12/14	松本　直樹 早稲田大学教授	建国神話としての 記紀神話を読み解く	記紀神話は、大和王権国家の成立を説くために編纂された「日本」建国の神話である。その意味では、人の生死や村の起源を説いて共同体の掟として伝承されていた本来の神話とは異なるものである。しかしながら、その素材には世界の諸民族と共通する要素を持つ神話もあり、列島各地で信仰されていた神々が多数登場していて、記紀編纂以前に列島にあった古代人の思想や文化の累積を見て取ることが出来る。地方の神話を大和王権がどのように受け止めて記紀神話を作ったのか、そして、地方はその記紀神話をどう受け止めたのか。列島古代における精神史上の「日本」誕生の様相を、記紀や風土記の神話を読みながら見届けたい。
12/21	三石　学 みえ熊野学研究会運営委員長	出雲神話と熊野神話は どう違うのか？	古事記神話の中心をなすオオクニヌシの国譲り神話やスサノヲのヤマタノオロチ退治の出雲と、主に日本書紀に詳しく記される神武天皇の建国神話の熊野を「日沈みの出雲」と「日が出ずる熊野」の視点で考えてみたい。

東紀州地域振興公社主催の現地でのフィールドワークが 2020 年 3 月上旬頃に実施される予定です。詳細は講座の中でご案内いたします。
［お問い合わせ］東紀州地域振興公社　電話：0597-23-3784 このフィールドワークについて、当センターは企画・運営にはかかわっておりません。

シリーズ講座

2020年 東京オリンピック、パラリンピックを楽しむ

近代オリンピックが抱える諸問題とその克服

コード 130730　曜日 土曜日　時間 13：00～14：30　日程 全5回　11/16 ～ 12/14　定員 70名

受講料 ￥14,850　ビジター受講料 ￥17,077　単位数 1

●講座のねらい

2020年春学期までのシリーズ講座として開講する本講座では、アカデミックな専門家によるオリンピック・パラリンピック、現代スポーツに関する様々な知識を提供します。また、各競技のオリンピアン、パラリンピアン、コーチをはじめ、報道関係者、企業のスポンサーシップ担当者などを講師に招き、様々な視座を提供します。

今学期は、オリンピックに関係するドーピングの問題や、放送権料や企業協賛金がもたらす商業化の問題、そしてオリンピックは大会後に何を残すかというレガシー（遺産）の問題を取り上げます。さらに国際オリンピック委員会（IOC）とオリンピック体制に関する歴史的な考察や、オリンピックの招致活動の裏側といったテーマを用意し、来年東京で開かれるオリンピック・パラリンピック大会に対する理解を深める機会を提供したいと考えています。

●ご受講に際して

- 本講座は 2020 年春学期までシリーズ講座として毎学期設置の予定です。
- 受講申込が定員を上回った際は前学期に受講された方の登録が優先されます。
- 次学期以降も早稲田校での講座設置を予定しています。次学期のテーマは「オリンピック・パラリンピックの商品価値の変動」とし、TV 局やメーカーのキーマンを講師に招く予定です。

日程	担当者	テーマ	講義予定
11/16	原田　宗彦 早稲田大学教授	IOC とオリンピック体制	IOC とオリンピック大会の関係は、歴史とともに大きく変化を遂げてきた。特に人類の平和と繁栄を希求するオリンピックの場合、世界的な価値創造が求められるため、オリンピック体制には、その時代に合った大きな改革が求められてきた。当日はその流れを、パワーポイントを使って説明する予定である。
11/23	原田　尚幸 和光大学教授	オリンピックと商業化	オリンピック存続の危機を救ったのは、今日まで続くビジネスモデルの確立であった。巨額の利益を生み出す一方で、問題点も浮き彫りになってきた。商業化の功罪を踏まえ、今後のオリンピックのあり方を考える。
11/30	赤間　高雄 早稲田大学教授	大規模スポーツ大会の医療とアンチ・ドーピング ―東京 2020 大会にむけて―	東京 2020 大会における医療体制およびアンチ・ドーピング活動について、アテネ、北京、ロンドン、リオ、平昌の各大会への参加経験や東京 2020 大会の体制整備に関わる経験から解説する。
12/7	塚本　拓也 筑波大学体育系つくば国際スポーツアカデミー主任研究員、学校法人山梨学院大学客員准教授	オリンピック招致の改革とその裏側 ―オリンピック・アジェンダ 2020 からの考察―	IOC が目指す中長期のオリンピック改革を通してどのように招致プロセスが変革したのか。IOC が開催都市の利益を優先し、オリンピックの魅力を高めることを目的とする中でどのような課題があったのか。その背景を考察する。
12/14	吉田　智彦 笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所主任研究員	2012 ロンドン五輪のレガシー	2012 年ロンドン大会においては、数多くのレガシーが確認され、先進国における大会の成功事例とされている。ここでは、ロンドン大会でのレガシー計画策定の過程と実行を例に、オリンピック・レガシーについて考える。

「学びたい」に応えます

社会人のための必修教養講座

忙しい毎日のなかで、前から知りたかったこと、本気で学びたかったことをあきらめていませんか？「基礎知識」も「常識」も、世界の変化や学術研究の進展で大きく変わっています。はじめの一歩は何を学ぶか決めること。オープンカレッジで、大人だからできる「学び」と出会ってください。

八丁堀校

社会人のための必修教養講座
織田信長と明智光秀
株式会社歴史と文化の研究所代表取締役
渡邊 大門
日程
全６回　10/31～
木曜日　19:00～
夜
➡ P.73

八丁堀校

社会人のための必修教養講座
噺家が語る落語の愉しみ方
落語家 柳家 小里ん
日程
全５回　10/29～
火曜日　19:00～
夜
➡ P.139

八丁堀校

社会人のための必修教養講座
デキる人の数学的発想法
早稲田大学高等学院教諭 柳谷 晃
日程
全１回　12/14
土曜日　13:00～
土曜
➡ P.234

中野校

社会人のための必修教養講座
世界史を旅する古代史編Ⅱ
都立日比谷高等学校教諭 津野田 興一
日程
全５回　10/10～
木曜日　19:00～
夜
➡ P.123

中野校

社会人のための必修教養講座
西洋美術史 ～ルネサンスの揺籃から成熟、その終焉と変容へ

青山学院大学教授 水野 千依
九州大学准教授 京谷 啓徳
日程
全６回　10/15～
火曜日　19:00～
夜
➡ P.151

中野校

社会人のための必修教養講座
マクロ経済学超入門
早稲田大学教授 片岡 孝夫
日程
全７回　10/24～
木曜日　19:00～
夜
➡ P.237

八丁堀校

社会人のための必修教養講座
西洋美術入門 ～印象派とは何か～
成城大学教授 喜多崎 親
日程
全３回　10/1～
火曜日　19:00～
夜
➡ P.142

八丁堀校

社会人のための必修教養講座
歌舞伎鑑賞の手引き
早稲田大学演劇博物館招聘研究員
鈴木 英一
日程
全５回　10/17～
木曜日　19:00～
夜
➡ P.141

中野校

社会人のための必修教養講座
日本通史 － 中世・近世史編
都立日比谷高等学校教諭 吉野 領剛
日程
全６回　10/9～
水曜日　19:00～
夜
➡ P.87

中野校

社会人のための必修教養講座
クラシック音楽全史
元東京フィルハーモニー交響楽団広報渉外部部長
松田 亜有子
日程
全５回　10/16～
水曜日　19:00～
夜
➡ P.154

中野校

社会人のための必修教養講座
世界の諸宗教
昭和女子大学講師 中村 圭志
日程
全５回　11/7～
木曜日　19:00～
夜
➡ P.183

秋講座ピックアップ

早稲田校

山本周五郎と藤沢周平を読む

早稲田大学教授
高橋 敏夫

日程
全４回　11/5～
火曜日　13:00～

➡ P.25

早稲田校

洋楽ロック70年史

音楽ジャーナリスト
鹿野 淳

日程
全７回　10/16～
水曜日　19:00～

➡ P.134

八丁堀校

戦後文学を読む

日本大学講師
多岐 祐介

日程
全６回　10/18～
金曜日　10:30～

➡ P.39

早稲田校

サルトル『存在と無』の思想

早稲田大学名誉教授
佐藤 真理人

日程
全10回　10/4～
金曜日　10:40～

➡ P.164

早稲田校

快体心書
― 健康のための心理学

早稲田大学教授
鈴木 晶夫

日程
全５回　10/7～
月曜日　10:40～

➡ P.174

八丁堀校

日本近代史のなかの満洲

人間文化研究機構
国文学研究資料館准教授
加藤 聖文

日程
全６回　10/2～
水曜日　10:30～

➡ P.80

早稲田校

始める前に解消したい
「資産運用の誤解と勘違い」

公認会計士
根岸 康夫

日程
全４回　10/2～
水曜日　19:00～

➡ P.192

早稲田校

ダムの科学と技術

東京大学名誉教授
魚本 健人

日程
全８回　10/4～
金曜日　13:00～

➡ P.224

八丁堀校

ギリシア神話とはなにか

和光大学教授
松村 一男

日程
全８回　10/28～
月曜日　15:00～

➡ P.115

早稲田校

応用経済学への招待

早稲田大学名誉教授
堀内 俊洋

日程
全６回　11/8～
金曜日　14:45～

➡ P.219

早稲田校

現代メディアと政治の真実

早稲田大学教授
谷藤 悦史

日程
全６回　10/21～
月曜日　10:40～

➡ P.219

八丁堀校

日本の「哲学」入門

日本女子大学教授
田中 久文

日程
全５回　10/28～
月曜日　10:30～

➡ P.177

早稲田校

移民・外国人の国際社会学

早稲田大学教授
樽本 英樹

日程
全10回　10/1～
火曜日　14:45～

➡ P.220

早稲田校

改正民法のポイント解説講座

早稲田大学教授
吉田 和夫

日程
全２回　11/23～
土曜日　13:00～

➡ P.245

八丁堀校

二代目市川團十郎の日記
からみる享保江戸歌舞伎

埼玉大学准教授
BJOERK Tove

日程
全６回　10/5～
土曜日　10:30～

➡ P.141

八丁堀校

本の歴史に触れてみよう

作家
北村 薫

日程
全３回　10/5～
土曜日　13:00～

➡ P.37

八丁堀校

台湾の歴史と社会

早稲田大学教授
若林 正丈

日程
全８回　10/4～
金曜日　15:00～

➡ P.112

八丁堀校

ヒトの形質的特徴とその進化

早稲田大学講師
中橋 渉

日程
全５回　11/6～
水曜日　15:00～

➡ P.115

八丁堀校

はじめて学ぶ パーソナリティ心理学

早稲田大学教授
小塩 真司

日程
全８回　10/1～
火曜日　10:30～

➡ P.179

八丁堀校

教養としての五大浮世絵師 ― 歌麿・写楽・北斎・広重・国芳

太田記念美術館主席学芸員
日野原 健司

葛飾北斎「冨嶽三十六景　神奈川沖浪裏」
太田記念美術館蔵

日程
全１回
11/16
土曜日
13:00～

➡ P.142

中野校

古文書講座 信長公記を読む

東京大学准教授
黒嶋 敏

日程
全８回　10/9～
水曜日　13:00～

➡ P.90

中野校

経済成長の日本史

関西学院大学専任講師
高島 正憲

日程
全６回　10/21～
月曜日　10:30～

➡ P.94

中野校

チェコの歴史 森と高原と古城の国の1000年

明治大学教授
薩摩 秀登

日程
全４回　10/11～
金曜日　13:00～

➡ P.120

中野校

日韓やきもの交流史 ― 高麗・朝鮮時代の陶磁器と日本人 ―

〈青磁象嵌雲鶴文梅瓶〉
12-13 世紀
（メトロポリタン美術館 所蔵）

東京藝術大学教授
片山 まび

日程
全４回　11/11～
月曜日　10:30～

➡ P.150

中野校

天皇の宗教と神仏儀礼

國學院大學講師
有働 智奘

日程
全６回　10/7～
月曜日　13:00～

➡ P.185

中野校

チベット仏教とダライラマ

早稲田大学講師
吉村 均

日程
全６回　10/7～
月曜日　10:30～

➡ P.186

中野校

人類の金融：公共空間の信用、私的空間の信用、そして仮想空間の信用

名古屋大学教授
齊藤 誠

日程
全５回　10/11～
金曜日　15:00～

➡ P.238

中野校

ゼロ金利のメッセージと ポスト近代社会の課題

法政大学教授
水野 和夫

日程
全６回　10/24～
木曜日　10:30～

➡ P.238

中野校

表現の自由とメディアを考える

元上智大学教授
田島 泰彦

日程
全６回　10/30～
水曜日　10:30～

➡ P.242

中野校

気象災害を科学する

国立研究開発法人防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門長
三隅 良平

日程
全４回
10/9～
水曜日
15:00～

➡ P.243

早稲田校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

古代文学
『古事記』を読み直す …… 19

万葉の世界
万葉集入門 …… 19
万葉集巻一を読む …… 19
万葉集を読む …… 20

平安文学
『土佐日記』を読む …… 20
『源氏物語』真木柱巻・梅枝巻を読む …… 20
『源氏物語』の言葉と心 …… 21
平安時代の歴史物語を読む …… 21

中世文学
『平家物語』を読む …… 21

近世文学
江戸の絵本、黄表紙を読む …… 22
芭蕉の俳文を読む …… 22

近・現代文学
漱石文学の世界 …… 23
近代文藝の百年 …… 24
昭和文学の面白さ、『帰郷』『ひかりごけ』『おとうと』 …… 25
山本周五郎と藤沢周平を読む …… 25
日本語のニュアンス …… 25
初めての朗読 …… 26
朗読の楽しみ〈火曜〉【クラス A】 …… 26
朗読の楽しみ〈火曜〉【クラス B】 …… 26
朗読の楽しみ〈金曜〉【クラス A】 …… 27
朗読の楽しみ〈金曜〉【クラス B】 …… 27

俳句・短歌・川柳
創作のための俳句鑑賞講座 …… 27
俳句創作講座【クラスⅠ】 …… 28
俳句創作講座【クラスⅡ】 …… 28
俳句創作講座【クラスⅢ】 …… 28
俳句の実践と鑑賞 …… 29
俳句鑑賞と実作 …… 29
短歌 実作と研究 …… 29
川柳と江戸文化 …… 30

外国文学
原音と朗読で楽しむ漢詩 …… 30
中国古典を読む …… 30
白楽天鑑賞 …… 31
聖書と文学 …… 31
名訳で読む英語聖書 …… 31
シェイクスピアのことばと文化 …… 32
原文で楽しむシェイクスピア …… 32
イギリス歴史小説紀行　だれがシェイクスピアなのか？ …… 32
現代イギリスの女性作家を読む …… 33

▶古代文学

『古事記』を読み直す

菅野 雅雄
古事記学会理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
130144	70名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・古事記神話の新しい解釈を学ぶ
・古事記神話の本質を学ぶ
・古事記神話の成り立ちを学ぶ

▶講義概要　古事記は、まだ充分な解釈ができているとは言い難い状況にある。正確な古代日本語の知識に立脚して古事記を繰り返し読みながら、日本書紀・風土記・万葉集を初めとする古代文献・資料を参考にし、加えて、日本古代史・古代思想・古代信仰などの学問的成果を取り入れて、古事記の解釈を深め、古事記の本質を明らかにする。
本年度から古事記の読み直しをはかって、まず上巻を取り上げ、古事記神話の解釈と解析とを講ずる。

テキスト『岩波文庫　古事記』（岩波書店、ISBN：978-4003000113）

▶万葉の世界

万葉集入門

高松 寿夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130108	30名	2	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5,12　日程注意

▶目標
・『万葉集』を読むための基礎知識を身につける。
・和歌を鑑賞するための基礎知識を身につける。

▶講義概要　『万葉集』は現存最古の和歌集です。『万葉集』とはどのような歌集なのか、初心者の方にわかりやすく解説します。はじめに概説的な解説をした後、代表的な歌人（額田王・柿本人麻呂・山部赤人・大伴家持など）を、年代順にとりあげます。また、東歌や防人歌についてもとりあげます。個別の歌人の話題だけではなく、恋の歌や死者を悼む歌、自然を賞美する歌など、さまざまなジャンルの和歌が、時代とともにどのように変化したかについても、折に触れてお話しすることになるでしょう。

ご受講に際して
◆最古の歌集などというと、少し近づきにくい印象があるかもしれませんが、『万葉集』のことばや表現は、素朴で親しみやすいものがほとんどです。わかりやすさを心がけてお話ししていきますので、お気軽に受講してください。

テキスト『訳文 万葉集』（笠間書院、ISBN：978-4305703460）

万葉集巻一を読む

内藤 明
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130110	60名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・万葉集の歌を読解し、味わう。
・文学に対する理解を深める。

▶講義概要　万葉集の巻一の後半（四〇番歌から）を全歌読む予定です。巻一は万葉集でも古い時代の歌を収めており、万葉集を代表する歌が多く載せられています。万葉集を既に読まれた方にも、またこれから読もうと思っている方にも理解しやすいように、毎回プリントを配付して講義を行います。古代の歌を読みながら、文学の発生と現在に触れていきたいと思います。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶万葉の世界

万葉集を読む

横倉 長恒
長野県短期大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130109	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶**目標**　巻八・1597 番歌から。額田王歌も出て来ます。①「歌」とは何かを考え、②一首一首の歌が、これまでどのように捉えられて来たかを学び（資料配付）、③私の考えを提示し、歌々の真実に迫るのが目標。歌は「意味」だけ知っても謎のまま。近代文学との違いがそれ。何故「五七五七七」なのか（『會津農書』から『會津歌農書』へとして説明します）。受講者各位の発想、受講時の思い付きが後々の学問の進展に寄与することを信じて！　時には居眠りもどうぞ！

▶**講義概要**　愚直に、① 1300 年の時を遡り、読み続ける。②平安時代の「古点（読み方）」等に続く、鎌倉時代の『仙覚抄』の「新点」から、江戸の『代匠記』『万葉考』『略解』『古義』等、明治以後の『全釈』『全註釈』『私注』『空穂評釈』等、最新の『釈注』『万葉集全歌講義』『万葉集全解』への研究史を辿る。③先学の成果を批判的に受け止め、私が折口信夫・吉本隆明・小野重朗・古橋信孝等の影響下に得た方法で講じる。受講者各位は批判精神を発揮し、独自の『万葉集歌』解釈を残して頂きたい。この秋は大嘗祭があります。『日本書紀』を手掛かりに三笠宮の証言をも踏まえ、解説をしたい。

テキスト『万葉集』（何でも可）

▶平安文学

『土佐日記』を読む

田畑 千恵子
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130111	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・作品の内容を鑑賞するのにとどまらず、和歌や散文の表現の中に織り込まれた「言葉遊び」の要素や、歌人である作者の表現へのこだわりに注目する。
・作者の実体験そのものではない、文学作品としての虚構の要素にも目を向ける。
・その後に成立した女流日記への影響についても理解を深める。

▶**講義概要**　「男もすなる日記といふものを女もしてみむとてするなり」という、作者を女性に仮託した有名な冒頭文ではじまる『土佐日記』は、『古今和歌集』の撰者でもある歌人紀貫之が、土佐の国司の任を終えて帰京する際の旅の日記で、仮名で書かれた最初の日記作品として知られています。五十五日にも及ぶ困難な船旅での様々な人間模様や、土佐で亡くなった幼い娘への哀惜の思いなどがつづられています。また、在原業平や阿倍仲麻呂などの著名な故事にも言及があります。今回の講座では、本文を丁寧に読解するとともに、『貫之集』所収の和歌なども紹介しながら全編を読み通します。

ご受講に際して
◆ 2015 年秋学期の同名講座と、ほぼ重なる内容です。
◆テキストは、『貫之集』も収録されているものとして下記のものを指定しました。『土佐日記』の全文が収録されている他の注釈書を既にお持ちの場合は、それでもかまいません。

テキスト『新潮日本古典集成　土佐日記　貫之集』（ISBN：978-4106203800）

『源氏物語』真木柱巻・梅枝巻を読む

栗山 元子
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130112	60名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・『源氏物語』の原文を丁寧に読むことで、物語世界の豊かな表現性を味わう。
・平安時代の習俗や歴史などを知り、物語世界への理解を深める。

▶**講義概要**　春学期に引き続き、『源氏物語』真木柱巻終盤部を読んでまいります。鬚黒の屋敷に迎えられて六条院を出た玉鬘のことを諦めきれぬ光源氏の未練や、光源氏と離れて初めて源氏への感謝やほのかな恋心に気付く玉鬘の思いとが描かれつつも、時間はもはや戻らないという苦さを湛えて玉鬘をめぐる物語は閉じられていきます。そして続く梅枝巻では物語世界は一変し、明石姫君入内へ向けてその準備にいそしむ源氏の姿が語られていきます。物語の細部に込められた意味を拾いながら、その豊かな表現世界を味わってまいりましょう。

ご受講に際して
◆新規に受講される方は、なるべく真木柱巻終盤までの内容を確認していただきたく存じます。
◆テキストは『古典セレクション　源氏物語（8）』（小学館）を使用します。章段数の提示はこのテキストの章段に拠ります。ただしこの本が手に入らない場合は、入手可能なもので結構です。

テキスト『古典セレクション 源氏物語（8）』（小学館、ISBN：978-4093620888）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

平安文学

『源氏物語』の言葉と心
—光源氏の後半生の世界（若菜上巻々末部～若菜下巻）—

吉見 健夫
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130147	30名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・『源氏物語』の「言葉」（表現・あや）と、そこに託されている「心」（内容・思い）をできるだけ丁寧に読み進めます。
・『源氏物語』の原文を読んで、その豊かな味わいを感じ取っていきたいと思います。
・光源氏の後半生の物語について、今回は春学期に引き続き、若菜上巻々末部から若菜下巻前半部を扱います。
・若菜下巻には、源氏物語全体の中でもとりわけ重要な、柏木と源氏の正妻女三宮の密通事件や、六条院の女性たちによる華麗な女楽などさまざまな出来事が語られます。若菜上巻々末部から若菜下巻前半部には、その事件の発端となる、柏木の女三の宮に対する異様なほど惑乱した恋慕の様子などが描かれます。その新たに動き出した物語世界のありようを理解しながら、それを実感として想像できるようにしたいと思います。

▶講義概要 『源氏物語』のひとつひとつの「言葉」（表現・あや）と、そこに託されている「心」（内容・思い）は、とても深くて繊細です。人の心の奥底にまで触れるようなものだからです。そのため、とても難しいところもありますが、それを味わえたときの喜びにはまた特別なものがあります。この講座では、光源氏の人生の深まりや広がりが一段と増していく後半生の物語の「言葉」と「心」を原文で丁寧に読み味わい、その多彩で豊かな世界を生き生きと実感して想像できるようにしたいと願っています。また、初心者の方にもわかりやすい説明を心がけながら、出席する皆さんの心に深く触れるような講座を作っていけたら、とも思います。

ご受講に際して
◆指定のテキストと筆記用具をお持ちください。

テキスト 『古典セレクション 源氏物語（9）若菜上』（小学館 、ISBN：978-4093620895）
『古典セレクション 源氏物語（10）若菜下、柏木』（小学館 、ISBN： 978-4093620901）

平安時代の歴史物語を読む
—『栄花物語』—

福家 俊幸
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130115	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・源氏物語など平安文学の舞台となった後宮の歴史を学ぶ。
・歴史物語の面白さを味わう。

▶講義概要 『栄花物語』は藤原道長の栄華を中心に描いた仮名の歴史物語として知られていますが、あわせて天皇の后やその後宮の女房達についても多く言及しています。『源氏物語』や平安時代の仮名日記を考えるうえでも『栄花物語』の読解は必須です。『源氏物語』や『大鏡』などと比べて、必ずしも多くの読者を獲得してきたとはいえない、この歴史物語の傑作を丁寧にわかりやすく読み進めていきます。

参考図書 『新編日本古典文学全集(31)栄花物語(1)』（小学館、ISBN：978-4096580318）
※現在入手困難なようですので、該当部分のコピーを配付します。

中世文学

『平家物語』を読む

大津 雄一
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130116	70名	2	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・『平家物語』の世界を楽しみ、なぜ愛されて来たかを知る。
・治承・寿永の内乱がどのように物語化されたかを知る。

▶講義概要 『平家物語』全巻を講義形式で通読します。今期は、春学期に引き続いて巻２の半ばから巻３の終わりあたりまで読み進めます。平家の繁栄に影をさす鹿の谷事件の発覚とそれに対する清盛の過酷な処罰、それに伴う多くの悲劇、そして将来を嘱望された嫡男平重盛の死と清盛による軍事クーデターが綴られています。源氏の挙兵前の不穏な動静が語られます。毎回、テキストを６ページ程度読み進めます。

テキスト 『平家物語 覚一本 全 改訂版』（武蔵野書院、ISBN：978-4838606504）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近世文学

江戸の絵本、黄表紙を読む
—江戸人の洒落と機知—

鈴木 久美
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130101	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・江戸時代の中・後期に人気を博した大人向けの絵本、黄表紙を楽しく読み解きます。
・作品の背景となる江戸時代の社会情勢や風俗などに目を配ることで、一歩深めた作品鑑賞を目指します。
・希望する方には、変体仮名の読み方を指導します（変体仮名が読めなくても授業の理解に支障はありません）。

▶講義概要　江戸時代の大人向けの絵本とも称される黄表紙は、ナンセンスな筋立てや言葉遊びに溢れた愉快な読み物です。本講座では、当時の社会に大きな影響を与え、市井の人々の関心事でもあった寛政の改革に取材した作品『時代世話二挺鼓』等を扱います。当代一の人気作家山東京伝の洒落・機知が随所に仕込まれた絵と文をともに味わい、作者の仕掛けを読み解くことに挑戦します。江戸人が夢中になった「笑い」と「茶化し」の文芸をじっくり楽しみましょう。

芭蕉の俳文を読む

堀切 実
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130118	50名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・「幻住庵記」や「烏之賦（からすのふ）」など芭蕉の名文を音読し鑑賞する。
・芭蕉の創始した俳文は、和と漢、雅と俗の混淆文であるが、その特色を徹底して分析する。
・俳文史の流れを辿り、子規・虚子・漱石らの近代の写生文への展望も試みる。

▶講義概要　『芭蕉俳文集　上下』（堀切実編注、岩波文庫）に基づき、その内容の特色から（1）芭蕉庵住の世界、（2）芭蕉の所思・感慨、（3）芭蕉の旅中感など、テーマ別に分類し、順序立てて読んでゆく。今回は（2）の４「故郷や句文」からはじめる予定。俳文は多く俳句を文中にとり入れ、『おくのほそ道』などの芭蕉の紀行文の基礎となったものなので、それらの紀行文との関連についても学んでゆく。そして俳文は芭蕉以後、その門人たちや、蕪村・一茶・也有らに受け継がれ、さらに近代の文章史の基礎ともなってゆく。この講座では、そうした広い文章史の視野をもって望みたい。なお、多く俳文に由来する数々の芭蕉の名言についても随時とり上げたい。

ご受講に際して
◆教材資料を配付するが、各自の判断で、岩波文庫『芭蕉俳文集』上巻を用意されて予習していただくと万全である。

参考図書 『芭蕉俳文集 上（堀切実編注）』（岩波書店、ISBN：978-4003020692）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

オムニバス講座 漱石文学の世界

中島 国彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130104	60名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回 下記表参照

▶目標
・漱石の魅力をさまざまな角度から明らかにしていきます。
・漱石と関連する文学者にも幅広く眼を注ぎ、漱石を立体的に考えます。
・漱石の名作をていねいに跡付け、その意味を明らかにしていきます。

▶講義概要 今年の春学期では、早稲田南町に転居してから『三四郎』を書くまでの時期を扱いましたが、それに引き続きこの秋学期では、『それから』執筆から満韓旅行を経て『門』を書き終える時期までを扱いたいと思います。小説の技法において、どういう成熟がみられたのでしょうか。満韓旅行の意味は何だったのでしょうか。あわせて、『門』執筆後の胃潰瘍の発病、そして生涯の転機ともなった「修善寺の大患」についても考えたいと思います。手元に「全集」や文庫本をおいて、作品に親しみながら聞いていただけると、ありがたく存じます。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

1 10/5 矛盾する存在・代助―『それから』―
石原 千秋 早稲田大学教授
漱石文学の中で『それから』はもっとも完成度の高いバランスの取れた小説ですが、主人公の長井代助は大きな矛盾を抱えており、また、物語の位置づけにおいても矛盾した存在だと言えます。父親を批判しながらその庇護下にいることを恥てもいない点などをすぐに指摘することができますが、こうした「錯綜体」ともいうべき存在の意味について考えてみたいと思います。

2 10/12,19 『それから』と近代日本
藤尾 健剛 大東文化大学教授
『それから』には、近代日本の経済的状況が書き込まれている。主人公の運命は、それらの状況と不可分な関係で結び付けられている。1回目の講義では、内外の経済的指標を紹介し、それが『それから』のドラマといかに関わっているかを考える。『それから』は、近代社会を特徴付ける熾烈な生存競争とそれゆえに個人が孤立化する状況が描かれている。2回目の講義では、主人公がこのような状況にいかに反応するか。そうした反応がどのような意義を持つかについて考える。

3 10/26 「満韓ところどころ」を読む―行楽の満州
藤井 淑禎 立教大学名誉教授
「満韓ところどころ」は、漱石の私的側面から満鉄の動向まで硬軟取り混ぜたエピソード満載の作品だが、その中でも異彩を放っているのが、行楽の満州の記述である。本講座では、作品外の資料や写真なども紹介しながら、行楽の満州を追体験し、当時の読者にとってのその意味を考えてみたい。

4 11/9,16,23 『門』をどう読むか
中島 国彦 早稲田大学名誉教授
暗い過去を持ちつつ崖下の家にそっと住む宗助と御米の夫婦を取り巻く日常は、どういうものであったのか。この作品に流れるトーンに、ある親近感を持つ読者が多いという。では、この作品の魅力は、どこから来ているか。作品の背景の地理的問題から出発し、その日常性の内実を考え、平安を脅かすものの実体を3回で分析する。あわせて、漱石と禅の関係についても触れてみたい。

5 11/30 修善寺の大患
長島 裕子 秀明大学客員教授・早稲田大学講師
明治43年6月、『門』を執筆後の漱石は長与胃腸病院に入院し胃潰瘍の治療をうける。退院後、8月初旬に修善寺に向かったが、下旬に症状が悪化して大吐血がおきる。いわゆる「修善寺の大患」である。漱石や鏡子夫人の日記、朝日新聞から派遣された坂元雪鳥の克明な日記、近年明らかになった門下生同士の手紙やり取りなどを通して、漱石の危機とそこからの回復を考えていきたい。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

オムニバス講座 近代文藝の百年 —文豪の肖像—

中島 国彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	130103	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	40名	1	土			
		日程 全8回	下記表参照				日程注意

▶目標
・近代文藝成立から百年余り、その豊饒な文学世界に眼を向けつつ、新しい角度でその遺産を検討していきます。
・作家と時代との有機的なつながりに注意していきます。
・隠れた名作にも、積極的に眼を向けていきます。

▶講義概要　昨年から、秋学期は、近代の代表的な文学者を対象に、一人一回ずつで、その作品やプロフィールを紹介する内容を始めています。今回は、明治末から大正期に活躍した文学者に登場してもらい、最新の話題を組み込みつつ、その業績に照明を当てます。それぞれの文学者の研究に造詣のある講師の皆さんからの話に耳を傾け、近代の文学者の「肖像」に親しんでいただければと思います。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回　10/5　永井荷風の位置—鷗外から、そして潤一郎へ
中島 国彦　早稲田大学名誉教授

芥川龍之介が漱石から影響を受け、それを今度は堀辰雄に投げかけたように、「森鷗外—永井荷風—谷崎潤一郎」というラインは、改めて考えるといろいろな問題を内包している。その文学史のダイナミズムの実態を明らかにしつつ、今年歿後 60 年となった永井荷風の肖像を紹介していきたい。

第2回　10/12　芥川龍之介の文学—〈食〉〈食卓〉の風景
石割 透　駒澤大学名誉教授

〈食〉はあらゆる生き物が、生きていくために行う根源的な営みですが、芥川の文学ではそれが如何に扱われてきたか、また〈食〉の場でもある、家庭と密接にかかわる〈食卓〉の風景は如何か、この時間では、〈食〉を通して、芥川龍之介の文学の一端を考えてみたく思います。扱う作品は、「芋粥」「羅生門」「点鬼簿」「少年」などになる予定です。

第3回　10/19　内田百閒『冥途』について
井上 優　早稲田大学講師

幻想文学のジャンルに分類されもする内田百閒の第 1 創作集『冥途』（大正 11（1922）年 2 月）は、夏目漱石『夢十夜』からの影響、関連性が指摘されてきた。しかし『夢十夜』と異なり、18 篇の収録テクストはあらかじめ夢と規定がされているわけではない。ツヴェタン・トドロフは、超自然と思われる出来事に際し、それが夢や幻覚、想像力の産物とも、また逆に本当の出来事として現実の一部をなしているとも、どちらか一方に判断できないことによる読者の「ためらい」という反応に幻想を位置付けた（『幻想文学論序説』）。必ずしも夢と限定しないことで、この短編集が読者に現実認識の再考を促す力やそのあり方、それをもたらす要因をより明確に把握できると思われる。この短編集の怪異の解読を通して百閒文学の魅力と特質を考えたい。『冥途』をあらかじめ一読される場合は、岩波文庫『冥途・旅順入城式』をお勧めします。

第4回　11/9　晶子が世に問いかけたこと—社会評論を視座として
金井 景子　早稲田大学教授

歌人・与謝野晶子は、「愛を歌う人」というイメージで捉えられがちですが、その生涯を通じて、「暮らしを問う人」として社会評論を発信し続けた側面を持っています。子どもは誰のものか、女性の自立とはどういう状態を指すのか、戦争に個人はどう関わるか——その問いかけに、耳を傾けてみたいと思います。

第5回　11/16　近代文学の検閲と徳田秋声
宗像 和重　早稲田大学教授

いうまでもなく、戦前までの日本には、内務省による「検閲」の制度があり、小説や評論もその対象となっていた（戦後にも GHQ による検閲が行われていた）。それはどのような制度だったのだろうか。また、そうしたなかで、作家はどのような意識で作品と向き合っていたのだろうか。自然主義の代表作家の一人である徳田秋声に即して、近代文学における検閲の問題を考えてみたい。女弟子山田順子との関係を描いた一作「元の枝へ」や、晩年の作品「縮図」などをとりあげる予定。

第6回　11/23　有島武郎の登場—生馬との関係
山田 俊治　横浜市立大学名誉教授

白樺派の年長者としての有島武郎には、二人の弟がいた。有島生馬と小説家里見弴である。生馬は洋画家として知られるが、初期には「陳子へ」や「孤鸞鏡中影」などの特異な小説で、武郎より先に新進作家として知られていた。札幌で教師生活を続けてきた武郎が文壇的に注目されたのは、「カインの末裔」や「平凡人の手紙」が発表されてからであった。この武郎の文壇登場に関わった生馬との関係を探ってみよう。

第7回　11/30　菊池寛と映画
日高 昭二　神奈川大学名誉教授

菊池寛は、いわゆる芸術至上を旨とする文学者の肖像としては捉えきれない異質性を孕んでいる。演劇、映画、雑誌、出版などを含めた、1920 年代のメディア・ミックス現象を先取りした存在として、旧来の「文豪」のイメージを大きく逸脱している。今回は、菊池を「原作」とする映画化の実際、およびその商品性、広告性について、菊池自身の監督、俳優への感想・批評をも交えつつ、読者と観客が交錯する時代的な「現場」を再現してみたい。

第8回　12/7　柳田国男—民俗学と近代文学のあいだ
高橋 広満　相模女子大学名誉教授

「名も知らぬ遠き島より」と始まる島崎藤村の詩「椰子の実」が、若き柳田国男の体験談を借りて生まれたことはよく知られているが、その真相はどういうものなのか。また柳田は森鷗外の小説「山椒大夫」が出ると、すぐにそれとは異なる批評的立場から「山荘太夫考」という初期柳田民俗学の根幹をなす論を発表しているが、その真意はどのようなものだったのか。その他の事例も含めて、民俗学者柳田国男と近代文学との関係—近くて遠い、遠くて近い関係—を具体的に考えてみたいと思います。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

昭和文学の面白さ、『帰郷』『ひかりごけ』『おとうと』

中島 国彦
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130105	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回：10月 4,11,18 11月 8,22,29 12月 6,13 日程注意

▶目標
・近代文学の名作を、さまざまな角度から読み込む試みを続けていきます。
・よく知られた名作以外にも、改めて読むと興味深い隠れた作品にも照明を当てます。
・小説を読む面白さを探究すると共に、文学者の仕事が時代の中でどう拡大していくかにも注意します。

▶講義概要　今年度の秋学期は、戦後文学の名作の中から、時代性がよくうかがわれる３作を扱います。大佛次郎の『帰郷』（1948年）は、戦中戦後の揺れ動く思いを抒情的に描いた新聞小説として評価されました。新しい小学館のP+D BOOKSに収録され、手軽に読めるようになりました。武田泰淳の『ひかりごけ』（1954年）は、人間の極限を探求した問題作です。幸田文の『おとうと』（1956～1957年）は、名文で知られる幸田文の代表長編で、映画化もされました。いずれも書店で入手可能ですので、ぜひその文学世界に眼を向けてみて下さい。

テキスト 『帰郷（大佛次郎）』（小学館 P+D BOOKS、ISBN：978-4093523493）
『ひかりごけ（武田泰淳）』（新潮文庫、ISBN：978-4101091037）
『おとうと（幸田文）』（新潮文庫、ISBN：978-4101116037）

山本周五郎と藤沢周平を読む
—歴史・時代小説の系譜—

高橋 敏夫
早稲田大学教授、文芸評論家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130152	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662

日程 全4回：11月 5,12,19,26

▶目標
・近代および現代の歴史・時代小説の歴史を概観する
・山本周五郎と藤沢周平の関係をたしかめ、各々の代表作を精読する

▶講義概要　すでに二十五年をこえた現在の歴史・時代小説ブームをひっぱるのは、藤沢周平と山本周五郎です。周五郎が始め、周平が独特に継承、発展させた「市井もの」（庶民の日常をとらえた作品）を、多くの作家が変奏しているのです。本講座は、周五郎と周平の作家的生涯をたしかめたうえで、周五郎では特に『柳橋物語』と『樅ノ木は残った』を、周平では特に「溟い海」と『蝉しぐれ』を精読することで、二人の作家のすばらしき作品世界をうかびあがらせます。

第1回　山本周五郎の『柳橋物語』を精読する
第2回　山本周五郎の『樅ノ木は残った』を精読する
第3回　藤沢周平の「溟い海」を精読する
第4回　藤沢周平の『蝉しぐれ』を精読する

ご受講に際して
◆テキスト指定はしませんが、文庫本などでそれぞれの作品を読んでおいてください。
◆補講は12月３日を予定しています。

日本語のニュアンス
—類語を使い分けるセンスをみがく—

中村 明
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130120	50名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・分野別に語彙体系を概観する。
・グループ内の各語の特徴を対比。
・文学作品の実例でその働きを鑑賞。

▶講義概要　表現に役立つ日本語のセンスをみがくことをめざし、分野別に類語の意味と語感の微差を、文学作品の具体例とともに考える。

第1回　“活動”を表すことば１　歩く／歩む　ほか
第2回　“活動”を表すことば２　追い越す／追い抜く　ほか
第3回　“場所”を表すことば１　帝国／王国　ほか
第4回　“場所”を表すことば２　工場／こうば　ほか
第5回　“物品”を表すことば１　本棚／書棚／書架　ほか
第6回　“物品”を表すことば２　ビフテキ／ステーキ　ほか
第7回　“時間”を表すことば　永久／永遠　ほか
第8回　“言語”に関することば１　ことば／語／言語　ほか
第9回　“言語”に関することば２　方法／手段／方策　ほか
第10回　“言語”に関することば３　独壇場／独擅場　ほか

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

初めての朗読
—朗読の基礎を学び、表現力を身につける—

中里 貴子
朗読家、共立女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130121	15名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・「朗読」に関心はあるけれど、まだ今までにしたことがない、してみたい、という方を対象にした講座です。
・腹式呼吸や発声練習でまずしっかりと基礎を作ってからいくつかの作品を通して「朗読」の基本をマスターしていきます。

▶講義概要　朗読の魅力は声と言葉だけのシンプルな表現ゆえ、想像力が無限に広がるところにあります。この講座では、初めに、朗読の基礎となる腹式呼吸法やアクセントなどを学びます。次に、作品の解釈とそれに沿った表現について考えながら朗読を組み立てていきます。昔話や芥川龍之介「蜘蛛の糸」などが課題作品です。登場人物の設定、情景描写、テクニックなど、作品ごとに目標を提示しますので、声に出して読む楽しみを味わってください。

ご受講に際して
◆朗読は初めて、腹式呼吸など基礎をやったことがない、という方はこちらのクラスからの受講がおすすめです。

オムニバス講座 朗読の楽しみ〈火曜〉
—作品を精読することで、朗読の魅力を深めよう—

▶目標
・朗読経験者のさらなる成長を目指します。
・自分の朗読をさらに深めていくために、それぞれの表現力の向上を目指します。

▶講義概要　舞台朗読の第一人者・幸田弘子の門下生（鈴木・中里）が講師を務めます。各テーマに沿って、さまざまな角度からの精読を試み、作品の世界を聴き手にきちんと伝えていくための表現方法の習得をめざします。

ご受講に際して
◆「朗読の楽しみ」は全部で４講座ありますが、目標は同じです。

【クラス A】

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130122	15名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 下記表参照

1 10/1,8,15 29,11/5
『表現力を身につける』
中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師

O・ヘンリー作「甦った改心」（光文社古典新訳文庫）を朗読します。腕利きの金庫破りのジミーは、田舎町エルモアで、銀行主の娘アナベルと出会い恋に落ちます。ジミーはラルフと名を変えて、金庫破りからも足を洗いますが、彼を逮捕するために刑事のベンがエルモアへやって来て……。微妙な心理描写、人情の機微、驚きの顛末など想像力をふくらませ、内容に沿った表現方法とテクニックを習得しましょう。

2 11/12,19,26 12/3,10
情景と心情を丁寧に表現する
鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師

内海隆一郎の『鰻の寝床』から「セイロの湯気」を朗読します。新橋の闇市で知り合った徐陽福と結婚した時子は、以来四十七年間、夫と共に新橋で中華料理店・樫園を築き上げてきたが、どうも夫の体調が悪いと知って……。美味しく蒸し上がっていく小籠包を想像しながら、戦後東京の闇市と現在までの二人の思いを丁寧に表現していきましょう。

【クラス B】

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130123	15名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 下記表参照

1 10/1,8,15 29,11/5
不思議な世界を立ち上げる
鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師

この講座では江戸川乱歩の「押絵と旅する男」を朗読します。魚津の蜃気楼を見に行った帰り、汽車の中で出会った老人から、私は額の中の押絵細工の絵を見せられて押絵の人物の身の上話を聞くことになりますが……。夢か幻か、一刹那、別の世界の一隅を隙見したような作品を、どう表現していくかを学んでいきましょう。

2 11/12,19,26 12/3,10
表現力を身につける
中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師

この講座では、藤沢周平作「拐し（かどわかし）」（新潮文庫「神隠し」より）を朗読します。錺職人の辰平の娘、お高が行方知れずになります。やがて辰平の元に娘を拐したという男が現れて、金を払えば娘の安全は約束すると言います。許嫁の勝蔵はお高の奪還を試みますが……。父親の心理描写、登場人物の設定、セリフのやり取りなどをイメージし、語感を生かして表現しましょう。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

オムニバス講座 朗読の楽しみ〈金曜〉
—作品を精読することで、朗読の魅力を深めよう—

▶**目標**
・朗読経験者のさらなる成長を目指します。
・自分の朗読をさらに深めていくために、それぞれの表現力の向上を目指します。
▶**講義概要** 舞台朗読の第一人者・幸田弘子の門下生（内木・中里・鈴木）が講師を務めます。各テーマに沿って、さまざまな角度からの精読を試み、作品の世界を聴き手にきちんと伝えていくための表現方法の習得をめざします。

ご受講に際して
◆「朗読の楽しみ」は全部で４講座ありますが、目標は同じです。

【クラス A】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130124	15名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

“昭和の物語”を読む／聴く
内木 明子 朗読家、早稲田大学・相模女子大学講師

新美南吉「おぢいさんのランプ」（1942（昭和 17）年）、「でんでんむしのかなしみ」（1935（昭和 10）年）、上林暁（かんばやし・あかつき）の「星を撒いた街」（1931（昭和６）年）の３作品を朗読します。「おぢいさんのランプ」では、かつてランプ屋を営んでいたおじいさんが孫に当時の思いを語ります。「でんでんむしのかなしみ」は、自分の背中に悲しみが詰まっていると嘆くかたつむりの物語。「星を撒いた街」は、ある男性が十五年振りに再会した友人の家を訪問する話です。いずれの作品も、ままならない状況や境遇に置かれた時の登場人物たちの考え方／受けとめ方を理解して、朗読でいかに表現するかが課題です。会話文が多いので声の使い分けを意識して朗読しましょう。

【クラス B】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130125	15名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 下記表参照

1 10/4,11,18 25,11/8
『源氏物語』を読む
中里 貴子 朗読家、共立女子大学講師

千年以上前に紫式部が書いた五十四帖の王朝絵巻は、人類最古の恋愛長編小説であるとともに、政治のドラマが垣間見えます。また声に出して読むと、格調高い調べに魅了されるでしょう。この講座では、春学期に続いて「若紫」の後半を朗読します。藤壺の宮は病のため宮中を退出したので、源氏は側近にとりもちをさせて、夢のような逢瀬を持ちます。秋の末、少女（若紫）の祖母の尼君が亡くなり、生い先を託された源氏は、ひそかに少女を二条院に迎えました。名場面を中心に現代語訳と合わせて丁寧に読んでいきます。

2 11/15,22,29 12/6,13
掌編を丁寧に紡ぐ
鈴木 千秋 朗読家、フェリス女学院大学講師

川端康成の『掌の小説』のなかから「十七歳」と「卵」を朗読します。入院して些細なことにも涙もろくなっている妹の視線から、母や妊娠している姉、四つで死んだ姉などに思いを馳せる「十七歳」。夫も妻もかぜをひき寝込んでいるときに語られる二つのエピソードの不思議な合致を描いた「卵」。それぞれの情景を丁寧に表現して掌編を立ち上げていきましょう。

▶俳句・短歌・川柳

創作のための俳句鑑賞講座
井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130128	85名	1	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥2,970 ビジター ¥3,415
日程 全1回 12月 5

▶**目標** 俳句を創作するためには俳句を鑑賞する力が不可欠です。本講座では近現代の秀句を読み味わうことで、俳句的表現や発想法、ことばの生かし方、季語の使い方などを具体的に勉強します。
▶**講義概要** 現在活躍中の作家の近刊句集を中心に精読、鑑賞することで創作に生かします。

ご受講に際して
◆俳句創作講座Ⅰ～Ⅲの受講者はできれば受講してください。鑑賞講座の内容を前提として創作講座を進めます。
◆俳句創作講座を受講していない方も受講できます。作句経験は問いません。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶俳句・短歌・川柳

俳句創作講座【クラスⅠ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	130129	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥5,940 / ビジター ¥6,831	20名	1	木			
		日程 全2回	10月 24 11月 28				日程注意

▶**目標**　実作者のための初級講座です。俳句創作のための基本的な事項を学びつつ、季語を身近なものとして作句に生かせるようにします。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、添削することで表現方法の基本を作品に即して学んでいただきます。

ご受講に際して
◆「創作のための俳句鑑賞講座」と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆入門レベルの学習が終わっている方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

俳句創作講座【クラスⅡ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	130130	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥5,940 / ビジター ¥6,831	20名	1	木			
		日程 全2回	10月 10 11月 14				日程注意

▶**目標**　実作者のための中級講座です。俳句創作のためのさまざまな技法を学びつつ、より自分らしい俳句作品が詠めるようになることを目指します。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、添削することで多彩な表現方法を身につけていただきます。

ご受講に際して
◆「創作のための俳句鑑賞講座」と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆俳句実作の経験のある方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

俳句創作講座【クラスⅢ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	130131	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥5,940 / ビジター ¥6,831	20名	1	木			
		日程 全2回	10月 17 11月 21				日程注意

▶**目標**　実作者のための上級講座です。俳句創作のためのさまざまな技法を生かしつつ、より完成度の高い作品が詠めるようになることを目指します。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、推敲の方法をアドバイス、添削することで一句の完成度を高めます。

ご受講に際して
◆「創作のための俳句鑑賞講座」と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆俳句実作の経験のある方でより高い表現方法を身につけたい方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶俳句・短歌・川柳

俳句の実践と鑑賞
―言葉の良い使い手となることをめざして―

檜山 哲彦
東京藝術大学名誉教授、俳誌「りいの」主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	
130146	20名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 7,21 11月 11,25 12月 9 日程注意

▶目標
・俳句の実践を通して、言葉と上手につきあい、言葉をうまく使いこなせるようになること。

▶講義概要　季語を軸にして、五七五の十七音でなりたつ俳句は世界最小の詩文芸。芭蕉以来の古今の俳句を〈読む〉ことを通して俳句の作られ方と表現の可能性を学びつつ、みずからの手で俳句を〈作る〉ことにより、創作の楽しさを味わいながら、表現力を磨いてゆきたい。毎時間、〈読む〉〈作る〉を併行しておこなうが、重点はもっぱら〈作る〉におき、〈作る〉ために〈読む〉ことをこころがけたい。毎回、作品二句を持ち寄り、次の回に、句会に準ずるかたちで互選をおこない、相互鑑賞をしつつ、講師から表現の仕方への提案（添削を含む）をしてゆく。

ご受講に際して
◆すでに俳句に馴染んでいる方、これから俳句を始めようとする方、どなたでも受け入れます。
◆四季をカバーする「歳時記」をお持ちください。
◆講座開始一週間前までに、俳句二句を講師宛にお送りください（宛先等は別途ご案内します）。
◆それとは別に、初回に俳句二句をお持ちください。
◆補講は12月16日を予定しています。

俳句鑑賞と実作

日下野 由季
俳人

コード	定員	単位	曜日	時間	
130151	20名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 1,15,29 11月 12,26 12月 10 日程注意

▶目標
・講義と実作の二本立てですが、主眼は実作力の向上にあります。
・句会では、初心者は毎回二句出句のうち一句入選、三年以上の受講者は二句入選を目ざしてください。

▶講義概要　講義では著名俳人の句集を鑑賞しながら、作句力の向上を目ざします。実作では隔週ごとに二句を提出してもらい、無記名の句会を行い、一句一句について説明します。出句については毎回兼題が出ます。詠むことと読むことの力をつけていきましょう。

ご受講に際して
◆初回10月1日に兼題「秋風」一句と当季雑詠一句をお持ちください。

短歌 実作と研究

三枝 昂之
歌人、宮中歌会始選者

コード	定員	単位	曜日	時間	
130134	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標　短歌は日本的美意識の原型を作った詩ですが、人々が日記代わりに哀楽を託し、若者たちがパズルのように楽しむ詩でもあります。この不可思議な詩の魅力を実作と鑑賞を通して理解し、歌作のレベルアップを図ります。

▶講義概要　定型の約束を持っている短歌を理解し、一歩前に進むためには、作品をより多く作ること、率直に批評し合うこと、歌人たちの作品をより多く読むこと、この3点が大切です。講義はこの3点を組み合わせて進めますが、資料はプリントにして毎回配付します。短歌創作に大切なのは身の回りへの好奇心です。見過ごしがちな周囲の小さな変化、電車の吊り広告のキャッチコピー、いろいろなものを楽しみ、歌の材料にしましょう。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶俳句・短歌・川柳

川柳と江戸文化

尾藤 川柳
十六代川柳、女子美術大学特別招聘教授、川柳公論社主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	
130135	20名	1	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 7,21 11月 11,25 12月 9 日程注意

▶目標
・川柳の実作体験から川柳を読み解く目と鑑賞力を養う。
・庶民生活に成語などでも身近な川柳を鑑賞、総合文化としての川柳260年を知る窓口とする。
・川柳を通して江戸の風俗、江戸文化を身近なものとする。
・基本的用語、発想、表現技巧などを識ることから川柳をさらに楽しめるようにする。

▶講義概要 江戸で発祥した川柳は、十七音を通じて人間と社会を見詰めてきた。260年におよぶ川柳の蓄積は、文化として広い裾野をもつ。今回は、「省略と誇張」という手法で共通のマンガと川柳の表現手段を比較しながら、その視覚的表現と言語表現がコラボした時、「川柳漫画」（古くは「狂句画」）と呼ばれる書画一体の新しい表現について検証する。その発祥から現代までの歴史的側面を追ってみよう。

参考図書 『川柳の楽しみ』（新葉館出版、ISBN：978-4860445140）
『目で識る川柳250年』（川柳250年実行委員会）

第1回	川柳漫画の世界① 川柳と漫画の出逢い
第2回	川柳漫画の世界② 絵本柳多留類の絵師と作者
第3回	川柳漫画の世界③ 江戸の風俗と廣重の画本柳樽
第4回	川柳漫画の世界④ 北斎の狂句画の発明と追従者たち
第5回	川柳漫画の世界⑤ 忠臣蔵の川柳と漫画

ご受講に際して
◆初めての方でもわかるところからスタートし、川柳を識る楽しさを学びます。
◆講座は、内容を繰り返して行うことはありませんが、各学期完結で新規の参加でも十分理解できるよう配慮しています。
◆課題「ワクワク」3句を初回10月7日にお持ちください。
◆補講は12月16日を予定しています。

▶外国文学

原音と朗読で楽しむ漢詩

村山 吉廣
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130132	30名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・中国古典の漢詩、漢文及び現代文を毎回原音で読む。
・中国語の発音・朗読力を高める。

▶講義概要 唐詩から現代歌謡まで毎回2篇ぐらいずつ講読する。一人一人に読んでもらい発音も正してゆく。
詩文の朗読を楽しむ。併せて現代文も読む。

テキスト 『中国古典名詩文選Ⅵ』（自主制作）
参考図書 『書を学ぶ人のための漢詩漢文入門』（二玄社、ISBN：978-4544011531）

ご受講に際して
◆中国語発音の基礎知識があることが望ましいが、初心者も歓迎します。
◆秋から受講される方には、自主制作テキストを教室で販売します（価格400円）。

中国古典を読む

村山 吉廣
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130133	50名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・中国古典の原典に親しむ。
・中国思想を理解する。
・漢文読解力を高める。

テキスト 『補註 論語集註』（明治書院、ISBN：978-4625733017）
参考図書 『論語のことば』（明徳出版社、ISBN：978-4896197532）

▶講義概要 論語を本文と共に注釈も読む。
孟子も同様。
他に毎回日本歴代の漢詩を読む。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶外国文学

白楽天鑑賞

田口 暢穂
鶴見大学名誉教授

コード	130107	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	金			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶目標
・漢詩の読み方、鑑賞の仕方を身につける。
・白楽天の詩を味わい、その人となりについても考える。

▶講義概要　プリントを用いて白楽天の小品を読んでゆきます。はじめに白楽天の生涯を簡単に紹介し、詩が作られた背景にも目を配れるようにしたいと思っています。また、必要に応じて、詩の形式についてもお話しするつもりです。プリントは、江戸時代の作品集をコピーしますが、さほど難しくはありません。ゆっくりと目を慣らしながら、楽天の心の動きを探ってゆきましょう。

聖書と文学
—ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書を読む—

中村 匡克
聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授

コード	130137	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	30名	1	火			日程注意
		日程 全5回	10月 1,15 11月 5,19 12月 3				

▶目標
・聖書には、古典としての高さと聖典としての深さを合わせ持つ凄さと偉大さがあり、それを味わいます。
・大国に翻弄された小国イスラエルのメシア待望と苦難の歴史を通して、彼らの悲惨と崇高な生き方を学ぶことも目標とします。

▶講義概要　2004年4月、創世記から読み始めて順番に読み続けて、今秋はハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書を読むことによって、旧約聖書全巻の読了となります。旧約全巻を読了するので、旧約全巻を総括し、聖書のメッセージの本質を講じます。聖地のDVDや美術作品を参照します。

ご受講に際して
◆「聖書と文学」と「名訳で読む英訳聖書」は、同じ時限での隔週講義となりますので、日程にご注意ください。

テキスト『聖書』お手持ちの聖書で可。ただし講義では新共同訳聖書（日本聖書協会刊）を使用します。

名訳で読む英語聖書
—マタイ福音書を読む—

中村 匡克
聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授

コード	130138	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	30名	1	火			日程注意
		日程 全5回	10月 8,29 11月 12,26 12月 10				

▶目標
・聖書の持つ古典性の深さと聖典性の高さを学び、聖書の根底にあるヘブライ的思考をも求めます。
・四福音書のうちマタイ福音書を通して、迫害され十字架刑で惨死したイエスの悲劇的生涯のうちに、人生の崇高な真実を求めます。

▶講義概要　名訳と言われる「欽定英訳聖書」の現代版「新欽定英訳聖書」をテキストとします。昨年度から新約聖書のマタイ福音書から読み始め、今回は「山上の説教」（5～7章）の後半です。聖書の英語の特徴を説明し、聖書的解説をします。聖地DVDや絵画を参照します。

ご受講に際して
◆高校卒程度の英語能力を前提として、丁寧に説明します。
◆「名訳で読む英訳聖書」と「聖書と文学」とは同じ時限での隔週講義となりますので、日程にご注意ください。

テキスト『聖書』お手持ちの英訳聖書で可。ただし講義では Thomas Nelson Publishers 刊の The New King James Version（NKJV）を用います。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶外国文学

シェイクスピアのことばと文化
— 原文と映像で味わう『冬物語』—

冬木 ひろみ
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130139	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・シェイクスピアの劇を原文で読めるような力をつける。
・シェイクスピア時代の文化的・社会的状況を知る。
・演劇全般に対する理解を深める。

▶講義概要　シェイクスピアの『冬物語』終わりに近いところ（第4幕第4場420行目あたり）から最終場面までを、原文と映像で読み進めたいと思います。第4幕の最後のところでは若い恋人に様々な障害が起こりますが、第5幕では場面がシシリアに移り、王妃にまつわる驚きの結末と最後の大団円がやってきます。最後の場面は何度読んでも観ても感動的ですので、そうした醍醐味も味わって頂けたらと思います。この時代の文化に関わる解説も毎回してゆきます。

テキスト『The Winter's Tale』（Oxford University Press、ISBN：978-0199535910）リプリント版（2008年）

原文で楽しむシェイクスピア
—『リア王』を読む—

森本 美樹
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130140	30名	2	水	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・シェイクスピアの作品を原文で読むことにより、原文ならではの魅力に触れる。
・原文と映像を通して、時代を超えて語りかけてくるシェイクスピアの世界を楽しむ。

▶講義概要　シェイクスピアの悲劇『リア王』を取り上げます。今期は第3幕からスタートする予定です。途中参加も歓迎します。講義では、毎回原文を一行一行丁寧に読み進めていきます。場面をカットすることなく数十行ずつ読んでいきます。適宜、舞台や映画などの映像も鑑賞する予定です。10回で読み終える目安はおよそ300行前後です。じっくりとシェイクスピアの戯曲を読み込んでみたい方におすすめです。400年経った今も色褪せることなく、現代に生きる我々の心を揺さぶり、大きな感動をもたらすこの作品の魅力に迫っていきたいと思います。

ご受講に際して
◆高校程度の英語が読めれば十分です。

テキスト『The New Cambridge Shakespeare, The Tragedy of King Lear』（Cambridge University Press、ISBN：978-0521612630）

イギリス歴史小説紀行　だれがシェイクスピアなのか？

小峰 和子
イギリス文化・文学研究所主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	
130141	30名	2	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・シェイクスピアの活躍した時代背景を知る。
・シェイクスピアが座付き作者だった劇団の内部を知る。
・だれが、芝居を書いたシェイクスピアだったのかを考える。

▶講義概要　シェイクスピアほど世界に知られた人はいませんが、またシェイクスピアほど実はあの芝居を書いたのは「誰々」だったと、言われている人もいません。何故そう言われるのか、当時の時代、当時の劇団の内部などを探りながら、「だれがシェイクスピアなのか？」に結論を出したいと思います。『シェイクスピアを盗め！』（ゲアリー・ブラックウッド著）という本が格好のヒントを与えてくれます。

ご受講に際して
◆参考図書は現在入手困難なため、必要なところをコピーしてお配りします。

参考図書『シェイクスピアを盗め！』（白水社、ISBN：978-4560047095）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶外国文学

現代イギリスの女性作家を読む
—アイリス・マードック—

栗原 行雄
翻訳家、元早稲田大学教授

コード	130142	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	土			
		日程 全10回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14				

▶目標
・現代作家の新鮮な文体や表現の技法に親しんで、イギリス文学の魅力を再発見していただければと思います。

▶講義概要　かつて学生時代に原書講読の授業で、言葉が生み出す精緻な世界に引きこまれ、しばし日常とは全く異質の濃密な時を過ごしました。それは効用や目的意識から解放された、まさに読むことの喜びそのものの経験でした。慌ただしい生活の中でいつの間にか見失ってしまった、あのかけがえのない静かな時間を、できればこの機会にとり戻し、皆様と共有したいというのが私の願望ですが、この講座をどのように活用してくださるか、それは言うまでもなく、全く皆様の自由です。アイリス・マードックを選んだのは、人生を見つめるまなざしの深さと、多様な物語性に惹かれてのことです。進度は毎回、原書５頁程度。輪読の型式で。テキストは Iris Murdoch : A Fairly Honourable Defeat。p.325 l.1 から。Vintage Classics 版を使います。作品の主要なテーマは愛をめぐる人間関係の力学と言ったらいいでしょうか。初回に作家について簡単な解説を試みます。

テキスト『Iris Murdoch: A Fairly Honourable Defeat』（Vintage Classics、ISBN：978-0099285335）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

八丁堀校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

古代文学
古事記と日本書紀…… 35

万葉の世界
万葉集全講…… 35

平安文学
『源氏物語』ハイライト…… 35
『源氏物語』をあらたに読む…… 36

中世文学
和歌と伝統文化…… 36
本の歴史に触れてみよう…… 37

近・現代文学
東京-街・人・文学-…… 38
E・S・モースの見た明治日本 ― 『日本その日その日』を読む … 39
戦後文学を読む…… 39
小説教室入門(基礎編)〈A クラス〉 …… 40
小説教室入門(基礎編)〈B クラス〉 …… 40
小説教室入門(応用・総合編)…… 40

俳句・短歌・川柳
現代俳句…… 40
実作短歌入門…… 41

外国文学
『史記』を読む…… 41

▶古代文学

古事記と日本書紀
—両者を比較しながら読む—

北川 和秀
群馬県立女子大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
230120	30名	1	月	15:00～16:30	資料配付	
受講料 会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	日程 全5回	10月 7,21,28 11月 11,25			日程注意	

▶目標
・記紀を読むことを通して、上代文学作品の読み方を学ぶ。
・上代の人々のものの見方、感じ方を理解する。
・記紀を比べながら読むことで、両者をより深く理解する。

▶講義概要　『古事記』は712年の成立、『日本書紀』は720年の成立で、その差は8年しかありません。あまり時を隔てずに、内容的にも重なり合うことの多い(特に神代巻)この2つの文献がなぜ作られたのか、この2つの文献の差はどこにあるのか、それを考えながら、両文献を読み比べてゆきます。2つの文献を読み比べることによって、どちらか一方だけを読んでいたのでは見えてこなかったことも見えてくることでしょう。今学期は、春学期の続きとして上巻の「黄泉の国訪問」から読み進めます。

ご受講に際して
◆2019年度春学期の続きですが、今学期からのご参加も歓迎いたします。

テキスト『新版　古事記　現代語訳付き』(角川学芸出版、ISBN：978-4044001049)

▶万葉の世界

万葉集全講

太田 豊明
国士舘大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230114	30名	2	金	15:00～16:30	資料配付
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13			

▶目標
・『万葉集』の歌を一首ずつ丁寧に読み、歌の解釈上の問題点や歴史的な背景、上代人のものの考え方などを理解し、広く深く、そして楽しく万葉の世界を味わいます。

▶講義概要　『万葉集』の歌を、前講座に引き続き読み進めていきます。適宜プリント等を配付し、『万葉集』や日本の古典文学について予備知識のない方にも理解できるように、わかりやすく講義を進めていきます。また折にふれて、最近の学説などもご紹介するつもりです。テキストは、ひとまず下記のものを指定しますが、原文(万葉仮名)の載っているものであれば何でもかまいません。

テキスト『万葉集 全訳注原文付（三）（中西進訳注）』(講談社文庫、ISBN：978-4061313842）※すでにお持ちであれば、購入の必要はありません。

▶平安文学

『源氏物語』ハイライト

河添 房江
東京学芸大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230115	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付
受講料 会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	日程 全5回	10月 4,18 11月 8,22 12月 6			日程注意

▶目標
・『源氏物語』の物語展開を、各巻に沿って理解する。
・古文や和歌を解釈する力を身につける。
・平安時代の衣食住や有職故実について知識を深める。

▶講義概要　日本古典文学の最高峰といわれる『源氏物語』は、その壮大なスケールと、人間の心を深く掘り下げた文章により、汲めども尽きぬ魅力をたたえた作品です。本講座では、藤裏葉巻から若菜上・下巻までの光源氏の栄華の絶頂と晩年の栄華の翳りを、名場面を中心にわかりやすく解説していきます。源氏絵や衣食住などの文化的背景も、スライドショーでご覧に入れます。

第1回	藤裏葉巻の世界
第2回	若菜上巻の世界（一）
第3回	若菜上巻の世界（二）
第4回	若菜下巻の世界（一）
第5回	若菜下巻の世界（二）

ご受講に際して
◆『源氏物語』を初めて読むという方、既に読んだことのある方、ともに歓迎いたします。
◆教室でプリントを配布いたします。参考図書として挙げた以外でも、お持ちの『源氏物語』のテキストを参考になさって結構です。

参考図書『源氏物語〈9〉（古典セレクション）』(小学館、ISBN：9784093620895)
『源氏物語〈10〉（古典セレクション）』(小学館、ISBN：9784093620901)

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶平安文学

『源氏物語』をあらたに読む
—若紫巻後半から末摘花巻—

橋本 ゆかり
首都大学東京講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230116	30名	2	火	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・世界でも読み親しまれてきた『源氏物語』を愉しく読み味わう。
・『源氏物語』の織り成す物語の特徴を知る。
・今日までどのように享受されてきたのか、その享受のありようもまた学ぶ。
・歌ことば、平安の儀礼、舞などの日本文化、物語と歴史との交渉を知る。
・物語の読み方を獲得する。

▶講義概要 本講座は『源氏物語』を若紫巻後半から末摘花巻を講読します。光源氏が北山で出会った小さな姫君（後の紫の上）との行方や、荒れた邸で琴を唯一の友として暮らす女君との恋が語られていく巻です。光源氏 18 歳から 19 歳の恋。現代と相違ある平安の恋のルールを丁寧に解説しながら読み解きます。さて、この出会いは、光源氏の失敗なのか成功なのか、いえいえ、はたまた、ご一緒に楽しんで参りましょう。

ご受講に際して
◆参考図書は適宜お伝えします。

テキスト 『源氏物語: 若紫・末摘花・紅葉賀・花宴（第 2 巻）（古典セレクション）』（小学館、ISBN： 978-4093620826）または、
『源氏物語(一)桐壺—末摘花（岩波文庫）』（岩波書店、ISBN：978-4003510155）。
『源氏物語』若紫巻、末摘花巻の原文が付いているものであれば、指定テキスト以外でも構いません。

▶中世文学

和歌と伝統文化

兼築 信行
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230101	30名	1	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26

▶目標
・くずし字、変体仮名を読解する力を身につける。
・和歌を正しく解釈する力を身につける。
・和歌を軸に、日本文化に対する理解を深める。

▶講義概要 前学期の講義に引き続いて、藤原定家(1162～1241)が最晩年にいたり、その最後に詠んだ作品とされる『名号七字十題和歌』を精読します。76 歳の定家が、自身の終焉を強く意識しながら、人生を総括した作品と考えられます。「なもあみだぶつ(南無阿弥陀仏)」という弥陀の名号を歌頭に置いた七首の和歌を、十のテーマについて詠み重ねるという、和歌による「十念」を行なった作品といえるのですが、新古今時代を代表し、常に並び称されてきた藤原家隆の死を契機として、発意されたものというのが講師の見解です。そのような作品としてどう読めるか、冷泉為満筆本の影印により、解読していきます。

第1回	藤原定家の最晩年 付 くずし字・変体仮名の読み方
第2回	名号七字十題和歌を読む（1）
第3回	名号七字十題和歌を読む（2）
第4回	名号七字十題和歌を読む（3）
第5回	名号七字十題和歌を読む（4）
第6回	名号七字十題和歌を読む（5）
第7回	名号七字十題和歌を読む（6）
第8回	名号七字十題和歌のまとめ

ご受講に際して
◆教室ではくずし字・変体仮名の資料を実際に読んでいきますが、全く初心の方でも必ずすぐ読めるようになりますので、心配は要りません。
◆教材はすべてプリントで配付します。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶中世文学

本の歴史に触れてみよう

北村 薫
作家

コード	230119	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥8,910 / ビジター ¥10,246	30名	1	土			
		日程 全3回	10月 5,12,19				

▶目標
・「本」が、単なる情報の器ではないことを確認する。
・「本」が、愛と魂のこもったものであることを実感する。
・「本」の歴史を、復刻版により、具体的に知る。

▶講義概要　貴重な大福光寺本『方丈記』を手にする機会など、我々には、まずない。幸い、日本古典文学会監修により、その形を忠実に再現した復刻版が作られている。今回は『方丈記』を初めとして、日本で作られた最も美しい本ともいわれる『光悦うたひ本』から江戸期の出版物、さらには明治以降の書籍などの復刻版に、文字通り「触れて」みる。それにより、本が、どのような流れを経て現在の形になったかをつかむ。

北村 薫 講師

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

オムニバス講座 東京-街・人・文学-

中島 国彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	230102	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	30名	1	月			
		日程 全8回	下記表参照				日程注意

▶目標
・東京につながりの深い作品に照明を当てていきます。
・よく知られた名作はもちろん、あまり注目されていない優れた作品を、積極的に紹介していきます。
・明治から現代まで、幅広く名作・問題作を扱っていきます。

▶講義概要　東京は、近代文学を育んだ重要な場所です。そこに住んだ文学者、そこを背景にした名作、多くの興味深い事例が見出だせます。広く東京の下町を扱った作品、山の手や東京周辺との関連で論ずることの出来る作品にまで視野を広げ、新たな視点から、そうした作品に照明を当てて行きたいと思います。秋学期にも、新しい作家・作品を紹介してきます。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

第1回　10/7　永井荷風『日和下駄』の世界・その１ 山の手
中島 国彦　早稲田大学名誉教授

今年は、永井荷風（1879-1959）の歿後 60 年の年に当たる。文京区立森鷗外記念館・江戸東京博物館・市川市文学ミュージアムなどで、荷風に関連する展覧会やイベントが計画されている。東京の風物をこよなく愛し、明治・大正・昭和の三代にわたって描いてきた荷風だが、なかでも『日和下駄』（1915）は、東京の風物を、さまざまな分類で整理し、その魅力を伝えてくれる。岩波文庫『荷風随筆集（上）』に収録されているので、それを２回に分けて味わってみたい。第１回は、山の手を描く部分を扱いたい。

第2回　10/28　正宗白鳥「塵埃」―都市生活の一面
山田 俊治　横浜市立大学名誉教授

都市は人々の夢を実現する場所であり、現在も都会生活に憧れて地方から東京へと勉学や就職のために上京する。その都会生活の一面を二十世紀初期に描いたのが「塵埃」であった。夢を追い求める青年に対して、京橋の新聞社で校正係として永年勤める「小野君」を配して、その夢の行方が描きこまれている。夢が実現される都会生活の現実を、埃にまみれた新聞社を舞台とするこの小説に探ってみようと思う。

第3回　11/11　長野まゆみ「冥途あり」を読む
日高 昭二　神奈川大学名誉教授

「冥途あり」（講談社文庫）は、昭和史を背景にして父が生まれた東京下町（北豊島郡三河島）を中心に、家族のルーツをたどる話である。曽祖父の徴兵忌避、祖父の広島における被爆などの記憶をたどるなかに、池袋から荒川区に至る広い地域であった戦前の北豊島郡の風景が浮かび上がる。いわゆる江戸っ子のいう下町である神田、日本橋とも違う、三河島、入谷、根岸、三ノ輪から千住へと、兄と妹が父の思い出の「東京」をめぐる。ホラーとホラ話がまじる奇妙な物語世界を読んでみよう

第4回　11/18　江戸川乱歩「怪人二十面相」「少年探偵団」など
石割 透　駒澤大学名誉教授

探偵小説は都市の構造と密接に関わっていますが、乱歩の作品も震災後、新時代を迎えた東京の様相が見事に表象され、それは、これら二つの少年たちに愛好され続けてきた作品でも変わりはありません。この時間では、乱歩の昭和初期までの作品、「D 坂の殺人事件」「屋根裏の散歩者」「人間椅子」「陰獣」なども絡めて、それらに窺える〈東京〉の姿を考えてみたく思います。

第5回　11/25　永井荷風「すみだ川」と小村雪岱
宮内 淳子　早稲田大学講師

荷風の名作「すみだ川」発表の７年後、小村雪岱は大正５年９月の『新家庭』に欄画「隅田川西岸一覧」を載せる。この絵の名前からは、荷風が「浮世絵の山水画と江戸名所」で論じた北斎の「隅田川両岸一覧」が想起される。当然、雪岱もこれを意識していただろう。同時代の隅田川を雪岱はどう描いたか、またその風景は「すみだ川」の風景描写とどう繋がるか。雪岱の絵を見ながら、「すみだ川」に描かれた風景描写を読んでみたい。

第6回　12/2　幸田露伴「五重塔」
宗像 和重　早稲田大学教授

明治 24（1891）年の新聞『国会』に連載され、翌年、単行本『尾花集』に掲載されたこの小説は、谷中感応寺の五重塔建立をめぐる二人の大工――「のっそり」十兵衛と川越源太の意地と執念の衝突を描いた物語として、よく知られている。とりわけ、落成式の前日、五重塔を襲うすさまじい嵐の描写は、近代文体の白眉としても名高い。小説を読むことが、言葉の力に圧倒される体験にほかならないことを、あらためて、この明治の名作を通して味わってみたい。

第7回　12/9　北村透谷「蝶のゆくへ」（詩）を中心に明治詩人の心を探る
橋詰 静子　目白大学名誉教授

小田原に生まれ、９歳で数寄屋橋の泰明小学校に転校してきた北村透谷（きたむらとうこく）は、小田原葺きの家から、銀座煉瓦街２等煉瓦家屋に移り住み、自由民権運動に身をていして内部生命の覚醒に至った。真の近代人としての内面の掘り起こしに始まり、心の主題を詩に表現した。ソプラノ歌手安藤香織さんによって格調高く歌われ、詩吟にも詠じられている透谷の詩「蝶のゆくへ」を中心にその心を探る。平野啓一郎『一月物語』を併せ読む。

第8回　12/16　永井荷風『日和下駄』の世界・その２ 下町
中島 国彦　早稲田大学名誉教授

『日和下駄』の分析の第２回目は、荷風が特にこだわった「水」に関連する風物を考えたい。川や堀や池など、たしかに東京は「水」に関連する風景に興趣がある。どういう下町の場所に荷風の眼が注がれるのかを確かめていきたい。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

E・S・モースの見た明治日本 ― 『日本その日その日』を読む

越後 敬子
実践女子大学講師・日本赤十字看護大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230103	30名	2	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・明治初期の日本および日本人について深く知る。

▶講義概要 大森貝塚の発見で知られるモースは、明治10年・11年・15年の3度にわたって来日し、詳細なスケッチつきの日記『日本その日その日』を執筆しました。この中で彼は、「人々が正直である国」「人はみな愛らしく丁寧である」「子どもの天国である」など、明治初期の日本の自然や日本人への感想を、敬意をもって書き記します。モースの来日からおよそ150年。現在の日本にモースの見たおもかげは残っているでしょうか。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人観光客が急増する今、改めてかつての日本の姿を見つめ直してみませんか。

戦後文学を読む

多岐 祐介
日本大学講師、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230118	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回 10月 18,25 11月 8,15,22,29

▶目標
・戦後（昭和後半）文学を検証する。
・現在とどう異なり、どう重なりあうかを見極める。

▶講義概要 戦争および敗戦による疲労・脱力のなかから、一群の新文学が出現しました。復興エネルギーの拠りどころとなる芸術を待ち望んでいた読者からの圧倒的支持をえて、たちまち文学シーンの中心へと躍り出ました。が、世間が「もはや戦後ではない」との気分に覆われるようになったころ、しずかに退潮してゆき、今では省みられることも少なくなりました。あれらは一時的にしか意味のない文学だったのでしょうか？

- 第1回 戦争が終った！ ― 敗戦直後の文学環境。老大家の復活やら無頼派やら。
- 第2回 第一次戦後派の文学 ― 野間宏の登場。その初期作品の意味合い。「暗い絵」「崩解感覚」などに言及。
- 第3回 第一次戦後派の文学・続 ― 椎名麟三の出現。日本中が意表を突かれた特異な作風。「永遠なる序章」などに言及。
- 第4回 第二次戦後派の文学 ― 武田泰淳の広がり。戦後批判という新たな視点。「蝮のすゑ」「滅亡について」「司馬遷」などに言及。
- 第5回 第二次戦後派の文学・続 ― 堀田善衛の今日性。わが国をどう考えるかの文学。「歯車」「広場の孤独」「方丈記私記」などに言及。
- 第6回 戦後文学に親しむとは？ ― 雑誌「近代文学」派を参考に、戦後文学の特殊性と普遍性。本多秋五「物語戦後文学史」その他に言及。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

小説教室入門（基礎編）

根本 昌夫
文芸編集者、法政大学講師

〈A クラス〉

コード	定員	単位	曜日
230105	30名	1	土

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
時間 13:00～14:30
日程 全5回 10月 5,19 11月 9,23 12月 14 資料配付 日程注意

〈B クラス〉

コード	定員	単位	曜日
230107	30名	1	土

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
時間 15:00～16:30
日程 全5回 10月 12,26 11月 9,23 12月 14 資料配付 日程注意

▶目標
・本当に表現すべき大切なテーマを提出課題から見つけだします。
・個個人の資質をいかす文章力を養います。
・小説を書くための基礎力と表現力を身につけます。

▶講義概要 「自己」を表現してみたい、自分のたどってきた過去や日々思うこと考えること、そして大切な人生のテーマを小説という形でまとめてみたいと考えたことはありませんか? でも、いざ文章にしようとするとどう書いたらいいかわからない…また書いてはみたが上手くいかない…などなど。この講座では、原稿の書き方の基礎からはじめ、課題の提出・講評等を通して、オンリーワンの小説が書けるようなお手伝いをしていきます。

ご受講に際して
◆初心者を対象としておりますが、この点を了解された上で 18 歳以上の方であれば、どなたでも歓迎致します。
◆課題図書は授業内で適宜指定します。
◆小説教室入門講座は 2 講座以上を同時に申込、受講することはできません。

小説教室入門（応用・総合編）

根本 昌夫
文芸編集者、法政大学講師

コード	定員	単位	曜日
230106	30名	1	土

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
時間 13:00～14:30 資料配付
日程 全5回 10月 12,26 11月 16,30 12月 7 日程注意

▶目標
・文芸作品のスタンダードモデルを、いろいろな角度から検証していきます。
・多くの新人作家のデビューに立ち会った講師の持つ経験をいかし、受講生一人一人が提出した課題作品の講評を行います。
・小説の面白さ、文学の深みを一緒に体験していきます。

▶講義概要 小説は原則的に一人で書くものです。小説の一般的な書き方などはありません。個々の小説それぞれに、個々の方法論があるにすぎません。しかし、言葉を感じる、文学を楽しむ、言葉を美しく表現する事などが基本なのは間違いありません。本講座では、課題の講評と推敲の実践的な方法を提示し、また名作・問題作等の解読を通し、小説を読む力と表現力をつけ、独自の作品が書けるように指導します。受講生の作品講評を中心に授業を進めます。

ご受講に際して
◆小説教室入門講座は 2 講座以上を同時に申込、受講することはできません。

▶俳句・短歌・川柳

現代俳句
—鑑賞と実作—

日下野 由季
俳人

コード	定員	単位	曜日
230109	20名	1	金

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
時間 13:00～14:30 資料配付
日程 全5回 10月 4,18 11月 8,22 12月 6 日程注意

▶目標
・本講座は講義と実作の二本立ですが、主眼は実作にあります。
・句会では、二句出句のうち一句入選を目ざして下さい。講義はそのための知識を身につけるために役立てて下さい。

▶講義概要 俳句についての講義と句会を隔週で行います。講義では、近現代俳人の作品や最近出版された句集を取り上げ、現代の俳句がどのように作られているかを学びます。実作では、毎回みなさまの作品を二句提出していただき、無記名の句会形式で進めていきながら添削指導します。実作経験の有無は問いません。これから俳句を勉強しようという方の参加も歓迎いたします。

ご受講に際して
◆ 10 月 4 日に兼題「秋風」一句と当季雑詠一句をお持ちください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶俳句・短歌・川柳

実作短歌入門

福島 泰樹
歌人

コード	定員	単位	曜日	時間		
230108	25名	1	金	13:00～14:30	資料配付	
受講料 会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	日程 全5回	10月 11,25 11月 15,29 12月 13			日程注意	

▶目標
・短歌は、掌の中にもマッチ箱にも書ける短い詩型です。喜びや悲しみ、離別や愛、世界や時代、過ぎ去ってゆく一瞬一瞬を、短歌にするレッスンから開始してみましょう。
・創作の喜びを身につけ、あなたを歌人に育て上げたい。

▶講義概要　実作を中心に、現代短歌の解説をまじえながら講義を進めてゆきます。講義の終わりに次回のテーマを与え、講師のメールアドレス（ファックスでも葉書でも可）に、短歌３首を送ってもらいます。そして、集まった作品をテキストとして配付し、添削指導をおこないます。また、お互いの短歌を鑑賞、批評し合う「歌会（作品合評会）」も開催します。第１回目のみ講義とし第２回目以降は自作演習です。とにかく楽しく愉快に!をモットーに、知らない間に実力をつけてもらいます。

ご受講に際して
◆第２回目以降より、宿題として毎回短歌（３首）を提出していただきます。
◆初めての方も歓迎いたします。

▶外国文学

『史記』を読む

山口 謠司
大東文化大学准教授、中国山東大学国際漢学中心兼職教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
230111	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付	
受講料 会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	日程 全4回	10月 25 11月 8,22 12月 6			日程注意	

▶目標
・『史記』は、我々に何を伝えようとしているのかを感じましょう。
・漢文を深く理解できるようになりましょう。

▶講義概要　『史記』という、我が国では奈良時代からよく読まれた本をひもといてみましょう。菅原道真が読み、家康も読んだ『史記』には、いつの時代になっても変わらない正しさとは何かということなども記されています。全員で音読をしながら、『史記』の文章を味わってみましょう。

第1回	司馬穰苴伝を読む
第2回	孫子呉起伝を読む
第3回	伍子胥伝を読む
第4回	仲尼弟子伝を読む

ご受講に際して
本講座は、漢文の原文に、返り点送り仮名がついたものを配付資料として用います。また、日本語訳はついておりません。

中野校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

古代文学

古事記講釈 ― 古代の神話はエンターテインメント …… 43
『日本書紀』を読む …… 43

平安文学

平安女流日記の世界 ― 紫式部日記を読む …… 44
『源氏物語』を読む …… 44
『源氏物語』を愉しく読む …… 44

中世文学

「平家物語」を読む …… 45
朗読　声に出して読む平家物語 …… 45

近世文学

江戸の黄表紙を読む …… 46

近・現代文学

文豪たちの怪談ライブ …… 46
近代文学の名作に親しむ ―『舞姫』『坊っちゃん』の魅力 …… 46
ミステリーでたどり直す昭和の文学と歴史 ― 乱歩、横溝、清張の世界 …… 47
作家別に学ぶ小説教室（秋期） …… 47
朗読の基礎と発声 …… 48

俳句・短歌・川柳

初歩の初歩の俳句講座〈午前クラス〉 …… 48
初歩の初歩の俳句講座〈午後クラス〉 …… 48
先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方〈13 時クラス〉 …… 49
先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方〈15 時クラス〉 …… 49
実作短歌入門 …… 49

外国文学

ギリシア悲劇と戦争 …… 50
あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア …… 50

▶古代文学

古事記講釈 ― 古代の神話はエンターテインメント

志水 義夫
東海大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330101	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ￥14,850 ビジター ￥17,077

日程 全5回：10月 26 11月 9,16,30 12月 14 日程注意

▶目標
・日本の神話について知る。
・古事記や日本書紀といった上代古典の読み方を理解する。

▶講義概要　今学期、新たに古事記の講読を再スタートする講座です。古事記を丁寧に楽しく読んでいきますので、最初から取り組みたいかたにぴったりです。歴史ではなく、文芸として、その語り口の面白さを漢文で書かれた日本書紀や先代旧事本紀、古語拾遺などと比較しながら探索してゆきます。今学期は古事記上巻冒頭に付された太安万侶による「序文」について考察します。

第1回　古事記の概要：古事記全三巻の概要を見て、日本書紀と比較しながらその特質を考えます。
第2回　古事記の「序文」：古事記上巻冒頭の太安万侶による「序文」の全体を見渡します。
第3回　序表論争：古事記偽書説を検討しながら、先代旧事本紀の「序文」などとも比較して「序文」について考察します。
第4回　太安万侶：「序文」を書いた太安万侶とはどのような人物であったのか、続日本紀の記事などから想像してみましょう。
第5回　太安万侶と日本書紀：太安万侶が日本書紀の編纂に関与したという伝承について考えてみます。

参考図書　『マンガでわかる古事記』（池田書店、ISBN：978-4262154183）※古事記全体の内容をわかりやすく説明した一冊です。
『古事記の仕組み ― 王権神話の文芸 ―』（新典社新書、ISBN：978-4787961372）

『日本書紀』を読む
―巻第十四・雄略紀（後半部）～巻第十五・清寧紀―

小林 真美
東京理科大学講師、古事記学会理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
330102	24名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ￥14,850 ビジター ￥17,077

日程 全5回：10月 2,16,30 11月 13,27 日程注意

▶目標
・本講座では、奈良時代に成立した最古の勅撰史書である『日本書紀』に注目し、主に文学としての観点から記事を読み解きます。
・他の文献との比較や奉斎神社の現状を通して、そこに登場する神・人物に関する理解を深めていきます。

▶講義概要　本学期は、『日本書紀』巻第十四・雄略天皇条（後半部）から巻第十五・清寧天皇条を中心に読み解きます。はじめに、『日本書紀』巻第十四・雄略天皇条（前半部）を中心に、これまでの各天皇条の概要をみます。次に、講読では、記事内容の細部を踏まえつつ、漢籍の利用や、背景にある祭祀・信仰及び習俗、後世にみられる受容などを捉えることに重点を置きます。その上で、『古事記』『風土記』等にみる関連記事や、海外における類話、さらには現在奉斎する神社をも視野に入れつつ、『日本書紀』の持つ魅力を多角的に考えていきたいと思います。

第1回　『日本書紀』巻第十四・雄略紀（前半部）までの各天皇条の概要 / 巻第十四・雄略紀：秦の民と養蚕、漢部、土師連と食器
第2回　巻第十四・雄略紀：伊勢の朝日郎征討、百済の滅亡と復興支援、水江浦島子伝説
第3回　巻第十四・雄略紀：雄略天皇の遺詔、崩御、陵墓、吉備臣尾代の蝦夷征討、後世の受容
第4回　巻第十五・清寧紀：系譜、立太子、星川皇子の謀反と殺害
第5回　巻第十五・清寧紀：即位と宮都、前天皇の造陵と殉死、億計・弘計二皇子の発見、風俗巡見、崩御、後世の受容

ご受講に際して
◆ 2019年度春学期講座から継続する内容を取り扱いますが、本学期から初めてご受講なさる方も歓迎いたします。初回時に、これまでの概要を解説しますので、お気軽にご受講ください。

テキスト　『日本書紀（三）』（岩波文庫、ISBN：978-4003000434）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶平安文学

平安女流日記の世界 ― 紫式部日記を読む

津島 知明
國學院大學講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330104	24名	1	火	12:30～14:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 1,8 11月 5,19 12月 3 日程注意

▶目標
・平安女流日記の代表作を原文で読み味わう。
・仮名日記の成立と深化を辿る。
・くずし字を読みながら仮名文字の歴史に触れる。
・作品を通して平安女性の人生を考える。

▶講義概要 平安時代、仮名で書かれた日記というものが初めて登場します。なかでも、四人の女性の残した作品は、それぞれかけがえのない個性を宿しています。道綱母の『蜻蛉日記』。『和泉式部日記』。『紫式部日記』。孝標女の『更級日記』。本講座では、四編の日記の主要場面をとりあげながら、彼女たちが何に感動し、何に悩みながら日々を過ごしていたのかを読み解いていきます。こうして女性たちが思いを吐露できたということ、それは仮名文字の発達とも深く関わっています。本講座では現存する写本も参照して、くずし字に触れる機会を作っていきます。千年前の女性たちの人生にしばし、思いを馳せてみてください。
今学期は、『紫式部日記』（後半）を読んでいきます。『源氏物語』作者が残した日記文学の傑作です。この日記がなければ『源氏物語』の作者は未詳だったかもしれません。紫式部は皇子誕生という歴史的瞬間に立ち会いながら、自身の心情も生々しく記し留めてみせました。また、シビアな職場を生き抜くための処世術も書き残してくれています。物語作家の内面に深く分け入ってみたいと思います。

テキスト 『王朝日記選』（和泉書院、ISBN：978-4900137202）

『源氏物語』を読む
―明石巻（後半）―

吉井 美弥子
和洋女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330105	50名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908
日程 全7回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2

▶目標
・『源氏物語』を原文で読み解いていきます。
・平安朝の言葉・社会・生活・習俗・価値観などについての知識を深めていきます。
・『源氏物語』を音読して、原文の流れやリズムを味わっていきます。

▶講義概要 本学期は、夏学期に引き続き、明石巻の後半を読み解いていきます。明石で光源氏は明石の君と結ばれ、その後、光源氏はついに帰京することになります。物語の表現を味わい、展開のおもしろさを堪能するとともに、本講座では全員で原文を音読することによって文章の流れやリズムを体感していきます。

ご受講に際して
◆指定テキスト以外でも、『源氏物語』明石巻の原文が記載されている書籍をお持ちの方はそれをお使いくださって結構です。ただし、授業中に「〇〇頁の△△行目」などと説明する際には、主に指定テキストを用いますので、その旨ご了解ください。もちろん、指定テキストではない書籍を使っていらっしゃる方にもできるだけわかりやすいようにご説明いたします。

テキスト **※以下の２冊のうち、いずれか１冊をテキストとしてお持ちください。**
『源氏物語（4）須磨・明石・澪標』（小学館、ISBN：978-4093620840）
『源氏物語（二）紅葉賀 ― 明石』（岩波文庫、ISBN：978-4003510162）

『源氏物語』を愉しく読む
―明石巻後半から澪標巻―

橋本 ゆかり
首都大学東京講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330106	24名	2	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・世界でも読み親しまれてきた『源氏物語』を愉しく読み味わう。
・『源氏物語』の織り成す物語の特徴を知る。
・今日までどのように享受されてきたのか、その享受のありようもまた学ぶ。
・歌ことば、平安の儀礼、生活様式、恋のルール、舞などの日本文化を知る。
・物語の読み方を身につける。

▶講義概要 『源氏物語』明石巻後半から澪標巻を原文で講読します。須磨・明石で流離の日々を過ごしていた光源氏は、赦されて華やかに都へ帰還することとなります。しかしながら、明石の地で出会った明石の君は懐妊しています。悲喜こもごもに、物語は新たな段階へと入ります。本講座では言葉を繊細に大切に読み解きます。一方で、ダイナミックな物語展開の妙もぜひお愉しみください。

ご受講に際して
◆指定テキスト以外でも、『源氏物語』明石巻、澪標巻の原文が付いてあるものであれば、それをお使いくださって結構です。

テキスト 『源氏物語（二）紅葉賀― 明石』（岩波文庫、ISBN：978-4003510162）
『源氏物語（三）澪標―少女』（岩波文庫、ISBN 978-4003510179）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶中世文学

「平家物語」を読む
—巻三—

平藤 幸
鶴見大学・日本大学・早稲田大学講師

コード	330124	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・物語を丁寧に読み味わいます。
・物語世界全体に目を配り、その魅力を理解します。

▶講義概要
・『平家物語』巻三の原文を通読します。常に物語全体を見渡しつつ、流れや背景を丁寧に説明致します。
・毎回補助プリントを用いて、同時代史料・絵画資料・地図・系図も参照しながら、史実との関係、人物の描かれ方、合戦に関する知識などについてもわかりやすく解説致します。

第1回	巻三「赦文」「足摺」
第2回	巻三「御産」「公卿揃」
第3回	巻三「大塔建立」「頼豪」
第4回	巻三「少将都帰」
第5回	巻三「有王」「僧都死去」
第6回	巻三「颱」「医師問答」
第7回	巻三「無文」「燈炉之沙汰」「金渡」
第8回	巻三「法印問答」
第9回	巻三「大臣流罪」「行隆之沙汰」
第10回	巻三「法皇被流」「城南之離宮」

ご受講に際して
◆すでにお持ちの『平家物語』テキストがございましたら、そちらをご持参ください。その場合は指定テキストを新たに購入する必要はございません。

テキスト『平家物語 覚一本 全 改訂版』（武蔵野書院、ISBN：978-4838606504）

朗読 声に出して読む平家物語

斎藤 由織
話芸集団 ぶれさんぼうず、NHK 文化センター講師

コード	330108	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	
受講料	会員 ¥19,800 / ビジター ¥22,770	15名	1	木			
		日程 全5回	10月 3,17,31 11月 14,28				日程注意

▶目標
・平家物語のそれぞれの場面で内容や感情を織り込みながら、大きな声を出して朗読できるようになる。
・戦の場の語り、悲しい場面の語り等、光景がありありと思い浮かぶように読む朗読の醍醐味を味わう。
・壮大な平家物語の世界を、気長に、気楽に味わう。

▶講義概要 平家物語は元々、琵琶法師によって語り継がれてきたものです。文字を通して目から読み、味わうことはもちろんできますが、平家物語こそは、声に出して耳から楽しむこともすばらしい鑑賞方法です。語り本の系統である「覚一本」でも、全12巻に加えて灌頂巻と非常に長い物語で、なかなか細部まで全てを理解する事は難しいと思いますが、この講座では、判りやすく一般的に良く知られている章段に重点を置きながら、継続して全編を読んでいきたいと思います。古典を“勉強する”のではなく、昔の人々が楽しんでいたように、音や調べを楽しめたら素敵だと思います。また、すでに朗読を勉強したり楽しんでいらっしゃる方は、そのレパートリーを古典の世界へと広げてみませんか?声を鍛え、文章の意味を良く考えて読む…ということは、朗読では当たり前の作業ですが、平易な現代文ばかりを読んでいると、ついつい忘れがちになります。“古典を読む”というのは小細工がききません。朗読をする上で大切な要素を再確認し、他の作品朗読に活かしていただければ、もっと素敵な朗読者になれると思います。

ご受講に際して
◆テキスト、筆記用具を持参してください。
◆今学期はテキストの巻第八の途中から読んでいく予定です（前学期の進捗によって前後する場合があります）。
◆継続講座ですが、どこから読み始めても問題ありませんので、はじめてのかたも大歓迎です。ご一緒に平家物語の朗読を楽しみましょう。

テキスト『平家物語（三）』（岩波文庫、ISBN：978-4003011331）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近世文学

江戸の黄表紙を読む

棚橋 正博
元早稲田大学大学院講師、元帝京大学大学院教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330109	24名	2	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　江戸の草双紙という文学ジャンルのなかから、黄表紙と呼ばれる一群の文学作品を味読する。
▶**講義概要**　18世紀半ばから19世紀初頭までの江戸の風俗が絵で見られるという特色を生かして、江戸の社会風俗や暮らしについて解説を加えながら、受講者の希望に応じて原典を読む(変体仮名を読む)楽しみを味わいながら、ゆっくり原典を読んで江戸を学んでもらいたい。
【主な講義内容】
・江戸時代を概観しながら黄表紙の全盛期の社会風俗を講義する。
・『金々先生栄花夢』以来の作者・恋川春町の活動とその作品を味読してゆく。
・恋川春町の『鸚鵡返文武二道』をはじめとする寛政の改革にまつわる作品群を読む。
・恋川春町と朋誠堂喜三二の作風の違いを考える。
・朋誠堂喜三二の黄表紙を読む。
・山東京伝の登場により黄表紙作者が武家作者から町人作者へと変遷する様子を講義する 。
・山東京伝の作品(黄表紙・洒落本との比較)を読む。
・山東京伝に続く作者像と作品を読む。

▶近・現代文学

文豪たちの怪談ライブ
—妖怪と怪談の文学誌—

東 雅夫
文芸評論家、アンソロジスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
330110	24名	1	土	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 19,26 11月 9,16,30　日程注意

▶**目標**
・文豪と呼ばれる作家たちの意外な素顔に接して、その人と作品に、より深く親しむ手がかりとする。
・怪談文芸の多彩な広がりを学ぶことで、日本文化への理解を深める。
・ありえない出来事を描く言葉の力の真髄にふれる。
▶**講義概要**　「文豪」と呼ばれる作家たちは、「怪談」という文芸ジャンルに、異様なまでのこだわりを示す。とりわけ明治末から昭和初期にかけての時代には、泉鏡花、柳田國男、水野葉舟、岡本綺堂、芥川龍之介、長谷川時雨ほか多くの文豪たちが、名だたる画家、俳優、学者らと相携えて「百物語」と呼ばれる怪談会を開催し、空前の怪談ブームが到来した。そして怪異への狂熱が、新たな時代の新たな文学を生み出す原動力となっていったのである。今回の講座では、その実態を詳しく跡づけることで、近代文学の陰の伝統を明らかにしたい。

第1回	硯友社の怪談～紅葉と鏡花の出逢い
第2回	百物語の新時代～鏡花「黒壁」異聞
第3回	怪談文士たちの青春～『怪談会』と『遠野物語』
第4回	怪談まつりの光と影～画博堂事件と都新聞
第5回	おばけずきの絆～鏡花と國男と龍之介

参考図書 『文豪たちの怪談ライブ』(ちくま文庫、ISBN：978-4480436122) ※8月刊行予定
『百物語の怪談史』(角川ソフィア文庫、ISBN：978-4041783054)

近代文学の名作に親しむ —『舞姫』『坊っちゃん』の魅力

中島 国彦
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330111	24名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**
・近代文学の名作を読み、新たな発見を試みます。
・いつも読んでいる読み方と違った読み方を学び、理解を深めます。
・読んだ時のささやかな手掛かりをどう作品理解につなげるかを体得します。
▶**講義概要**　これまでは、明治から昭和の文学作品の中から、よく知られた短編の名作を選び、一作一時間でその魅力を明らかにしてきましたが、この秋学期では代表的な近代の名作である森鷗外の『舞姫』と、夏目漱石の『坊っちゃん』の二作を取り上げ、少し時間をかけてその問題点を明らかにしたいと思います。名前はよく知っているようでいて実際にはきちんと読んだことはない、という作品は、意外に多いものですが、教科書に載っている『舞姫』『坊っちゃん』は、まだまだ考えることがあるのではと思います。最新の研究の成果も紹介しつつ、この二作に照明を当てていければと思います。

第1回	森鷗外『舞姫』の文体から
第2回	森鷗外『舞姫』の現代性
第3回	夏目漱石『坊っちゃん』の表現の特色
第4回	夏目漱石『坊っちゃん』の善悪の構図
第5回	夏目漱石『坊っちゃん』の時代へのメッセージ

ご受講に際して
◆この二作は、文庫本(新潮・角川・岩波ほか)で読めますので、可能であれば講義時にご持参ください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

ミステリーでたどり直す昭和の文学と歴史 ― 乱歩、横溝、清張の世界
―読んでから見るか、見てから読むか？ ミステリー小説と映画を楽しむ―

川崎 賢子
立教大学特任教授

コード	330125	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	金			
		日程 全6回	10月 25 11月 8,15,22,29 12月 6				日程注意

▶目標
・探偵小説、推理小説、ミステリー、サスペンスの巨匠とともに昭和の歴史をたどり直す。
・戦前、戦中、戦後の世相をミステリーはどのように描いたのか、考える。
・推理小説の世界はどのように映画化されたのか理解を深める。

▶講義概要 江戸川乱歩、横溝正史、松本清張の作品を取り上げ、昭和期の世相の中で読み直す。これらの巨匠の作品は、メディアミックス（映画化、TV、コミックなど）を通じて広く子供から大人にまで愛されている。特に映画化された名作を鑑賞し、言葉と映像の双方から理解を深めたい。

第1回 江戸川乱歩登場：日本に探偵小説ジャンルが成立したのはどのような時代だったのか。昭和モダニズム、エログロナンセンスなどの世相と照らし合わせながら、乱歩の文学を再読する
第2回 江戸川乱歩作品と映画：江戸川乱歩作品は様々に映画化されているが、ここでは「黒蜥蜴」（京マチ子主演）を鑑賞しつつ、解説する
第3回 横溝正史の変貌：名探偵金田一耕助を生み出した横溝正史の軌跡をたどる
第4回 横溝正史作品と映画：読んでから見るか、見てから読むか？文学と映画のメディアミックスの歴史を塗り替えた横溝作品の映画を鑑賞しつつ、解説する
第5回 松本清張と戦後の闇：様々な顔を持つ松本清張であるが、ここでは、日本の敗戦、戦後の世相と社会派推理という視点から再読する
第6回 松本清張作品と映画：幾たびもリメイクされ映像化された松本清張作品の中でも、映画「砂の器」に焦点を当てたい

作家別に学ぶ小説教室（秋期）

井之上 達矢
編集者、慶應義塾大学講師

コード	330113	定員	単位	曜日	時間	10:00～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	土			
		日程 全6回	10月 19,26 11月 9,16,30 12月 7				日程注意

▶目標
・人に読んでもらえる小説を書けるようになる。
・趣味として、楽しんで小説を書けるようになる。
・プロを目指す第一歩を踏み出す。

▶講義概要 村上春樹、角田光代、川上未映子、吉田修一、太宰治、梶井基次郎……。全６回のうち５回を使って、人気作家たちが作品を作るにあたってそれぞれどのような工夫をしているのか、みなさんが応用できるポイントはどこにあるのか、を編集者の視点からお伝えします。残りの１回で、実際にみなさんに文章を書いていただき、提出された作品について、一つずつコメントを出します。プロの作家と編集者がどのような打ち合わせを行い、一つの作品を作り上げていくのか、その創作過程を体験することができます。

第1回 そもそも小説とは何のためにあるものなのか /「面白い小説」とは何か
第2回 読者を「裏切る」ストーリー作りの方法について
第3回 魅力的な「描写」はどのようにして作るのか
第4回 受講生の作品についてのコメント
第5回 太宰治はなぜ今でも人気があるのか
第6回 「話題作」の秘密について

ご受講に際して
◆課題提出はメールで行います。
◆提出された課題は講座資料として受講生同士で共有します。
◆ 2019 年度春学期講座「作家別に学ぶ小説教室」との違いについて。村上春樹作品を題材として取り上げる第１回目については、春学期とほぼ同内容の講義となりますが、第２回目以降については、春学期とは違った作家・作品を取り上げる予定です。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

朗読の基礎と発声

斎藤 由織
話芸集団 ぶれさんぽうず、NHK 文化センター講師

コード	330123	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥19,800 / ビジター ¥22,770	15名	1	木			
		日程 全5回	10月 10,24 11月 7,21 12月 5				日程注意

▶目標
・朗読のための基礎発声を身につける。
・美しい日本語のための約束事を覚える。
・声を使って文学を表現する。

▶講義概要　話しことば(音声言語表現)には４つの姿があります。それは{話、語、讀、誦}の４態であり、さらに、この４態の基本が「ぶれす(呼吸)」と「ぽうず(間 ― 間拍子)」の２つです。これら４態それぞれについてよく知り、実際に表現する方法を学びます。長時間にわたる安定した声、滑舌、発声、発音などしっかり基礎を学びましょう。話芸の大本、落語や講談のスタイルも学びながら、朗読の本当の楽しさを感じていただけたらと思います。朗読は本来“耳”に訴える芸能ですが、読み手の姿が見えます。その時にどうしたら聞き手にもっと楽しんでいただけるかも考えてみてください。
本講座ではさまざまな題材をとりあげます。短歌、俳句 定形詩等を読む事で、短い言葉で世界観を作る勉強をします。童話では、優しく語りかけるように読む事を学びます。講談では独特のリズムとテンポを経験しましょう。生き生きした会話、台詞のために落語を題材にします。とりあげる作品の全編を読む事はできませんが、さまざまな作品を読む事で、それが全て朗読の基礎訓練となり、朗読の世界を広げる助けとなるはずです。

ご受講に際して
◆筆記用具、録音機(任意)をご持参ください。

▶俳句・短歌・川柳

初歩の初歩の俳句講座
―子規に学びつつ俳句作りを楽しむ―

復本 一郎
神奈川大学名誉教授

〈午前クラス〉

コード	330115	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	21名	1	木		
日程 全4回	10月 10,24 11月 14,28					日程注意

▶目標
・俳句実作の基礎力の養成。
・特に切字、切れについて学ぶ。
・子規の『獺祭書屋俳話』を通して、古典俳句の魅力を学ぶ。

▶講義概要　はじめて俳句作りに挑戦してみようと思っている方の基礎力養成講座です。俳句と川柳の違いを考えながら、俳句の面白さを学んでいきたいと思います。俳句の魅力は「切字」「切れ」にあることを御理解いただければ、あとは御自由にお作りいただけます。句会は10/24、11/28 です。

〈午後クラス〉

コード	330116	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	22名	1	木		
日程 全4回	10月 10,24 11月 14,28					日程注意

ご受講に際して
◆国語辞典(電子辞書を含めて)をお持ちいただくのがよいと思います。
◆歳時記もできるだけお持ちください。
◆『獺祭書屋俳話・芭蕉雑談』(岩波文庫)を事前にパラパラと御覧になっておいてください。
◆句会の日までに、俳句を３句作っていただきます。
◆句会の日は、開始の 20 分前に教室に来て、句の提出と清記用紙作成を行っていただきます。句会の日には、遅刻しないようにご出席ください。

テキスト　『獺祭書屋俳話・芭蕉雑談(だっさいしょおくはいわ・ばしょうぞうだん)』(岩波文庫、ISBN：978-4003600252)
参考図書　『早引き俳句季語辞典』(三省堂、ISBN：978-4385153612)
『正岡子規 人生のことば』(岩波新書、ISBN：978-4004316602)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶俳句・短歌・川柳

先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方

高柳 克弘
俳人、玉川大学講師

〈13時クラス〉

コード	330117	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	20名	1	水
		時間	13:00～14:30	
日程 全5回	10月 2,16,30 11月 13,27	資料配付	日程注意	

〈15時クラス〉

コード	330118	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	22名	1	水
		時間	15:00～16:30	
日程 全5回	10月 2,16,30 11月 13,27	資料配付	日程注意	

▶目標　俳句の歴史を作ってきた先人たちの名句や名言に学びつつ、俳句作りを楽しみましょう。初心者の方も安心してご参加ください。

▶講義概要　第一回目には句会のやり方をご説明し、二回目以降は毎回、句会を行います。句会の評の中で、その時々に合った先人の言葉や句を紹介します。俳句の上達には名句を知るということが欠かせません。なぜ名句なのか、どこが画期的であったのか、作者はどんな人物であったのかを解説し、名句が身近に感じられるように努めます。季語の使い方や、切字の効果なども、名句を覚えることでおのずから体得できるでしょう。初心者の方には句会の進め方から指導し、すべての回を通して、俳句についての基本的な知識が身につくようにします。ステップアップを希望している経験者の方も歓迎します。

ご受講に際して

◆次回講義日までに、課題句1句、その季節の季語で作ったテーマ自由の自作の句を1句、計2句作っていただきます。

実作短歌入門

福島 泰樹
歌人

コード	330119	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	21名	1	土			
		日程 全7回	10月 5,12,26 11月 9,16,30 12月 7				日程注意

▶目標　短歌は、掌の中にもマッチ箱にも書ける短い詩型です。喜びや悲しみ、離別や愛、世界や時代、過ぎ去ってゆく一瞬一瞬を、短歌にするレッスンから開始してみましょう。創作の喜びを身につけ、あなたを歌人に育て上げたい。

▶講義概要　実作を中心に、現代短歌の解説をまじえながら講義を進めてゆきます。講義の終わりに次回のテーマを与え、講師のメールアドレス（ファックスでも葉書でも可）に毎回、短歌3首を送ってもらいます。そして、集まった作品をテキストとして配付し、添削指導をおこないます。また、お互いの短歌を鑑賞、批評し合う「歌会（作品合評会）」も開催します。第1回目のみを講義とし第2回目以降は自作演習です。とにかく楽しく愉快に! をモットーに、知らない間に実力をつけてもらいます。

ご受講に際して

◆宿題として、毎回短歌（3首）を提出していただきます。
◆今回から参加される方も歓迎いたします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶外国文学

ギリシア悲劇と戦争

松永 美穂
早稲田大学教授

コード	330122	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ￥11,880 / ビジター ￥13,662	24名	1	火		
		日程 全4回	11月 5,12,19,26			

▶目標
・ギリシア古典の世界に親しむ。
・現代の常識と当時の世界観とを比較する。
・新たに生まれた映画、小説なども紹介する。

▶講義概要　アイスキュロス、ソフォクレス、エウリピデスなど、ギリシアの三大悲劇作家の作品をとりあげ、ホメロスなども参照しつつ、トロイア戦争やペロポネソス戦争、テーバイ戦争などがどのように描かれているか、その世界観や舞台上で展開する人間ドラマに注目し、さらにこれらの作品が現代、世界中の作家たちにどのように受け入れられ、どのような新しい作品が派生してきているかを見ていきたいと思います。

第1回　「トロイア戦争はどのように描かれているか？」
ギリシア古典文学はいまから 2000 年以上前に成立しています。さぞかし現代とは違うんだろうな、と思われるかもしれませんが、そこで描かれる人間の感情は、現代人にも共感できるものです。第 1 回はホメロスの「イーリアス」「オデュッセイア」を中心に、ストーリーをおさえながら、それが現代文学においてどうリライトされているかを見てみます。

第2回　「トロイア戦争の後日談」
エウリピデスの「トロイアの女たち」と、アイスキュロスの「アガメムノン」を中心にお話しします。トロイア戦争に勝った側、負けた側にはそれぞれどんなことが起こったのでしょうか。多様なキャラクターを持つ登場人物たちの運命を追いかけると共に、当時の人々の世界観に迫ります。

第3回　「戦う女、戦わない女」
戦争といえば戦うのは男性で、女性は後方支援？ 必ずしもそうではありません。ギリシア古典にさえ、戦う女性たちが登場します。ここではアマゾネスのペンテジレイアをとりあげます。2 年前に公開された映画「ワンダーウーマン」とも比較してみましょう。

第4回　「現代の戦争にも通じる、「国家 vs 個人」のテーマ」
後世の人々に大きな影響を与えた、ソフォクレスの「アンティゴネ」を中心に考察します。オイディプス王の娘、テーバイの王女であるアンティゴネにとっては何が問題だったのか？ 彼女はなぜ命がけで禁令を破るのでしょうか？ 哲学者ヘーゲルやハイデガーをもうならせた、彼女の決断を現代の視点で考えてみましょう。

あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア
—『ヘンリー八世』を読む—

北村 紗衣
武蔵大学准教授

コード	330120	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	月		
		日程 全5回	11月 11,18 12月 2,9,16			日程注意

▶目標
・先入観を解きほぐしながら、ウィリアム・シェイクスピアを思い切り楽しめる方法を見つけられるようにする。
・2020 年 2 月に彩の国さいたま芸術劇場にて吉田鋼太郎演出、阿部寛主演で上演予定の『ヘンリー八世』をとりあげ、あまり上演されないこの史劇を鑑賞するにはどういうところに着目すればよいのか、実際の舞台での演出を考えながら読み進めて行きたい。

▶講義概要　『ヘンリー八世』はウィリアム・シェイクスピアとジョン・フレッチャーによる芝居で、日本ではあまり上演されません。しかしながら 2020 年 2 月、彩の国さいたま芸術劇場にて、阿部寛を主演に迎えて上演されることになりました。エリザベス 1 世の父親であるヘンリー 8 世の人生を扱ったこの戯曲は、シェイクスピア劇の中では近い過去の歴史をテーマとしている点で政治的に興味深い作品です。できるだけ舞台上演の映像などを使い、それぞれの場面をどう演出したらいいのか考えながら戯曲を読み進めていきたいと思います。事前に訳書を読んできて頂き、一度のクラスで数場面分を解説します。

ご受講に際して
◆訳書を使用される方は小田島雄志訳（白水社）を教科書としてお持ちください。英語で読んでみたいという方はアーデン版などの英語テクストをお持ち頂くのでも大丈夫です。
◆できるかぎり受講者の皆さんの知りたいことを提供できるようにしたいので、質問などを歓迎します。

テキスト　『ヘンリー八世』（白水 U ブックス、ISBN：978-4560070376）
参考図書　『King Henry VIII (The Arden Shakespeare. Third Series)』（Bloomsbury、ISBN：978-1903436257）
※英語の注がついた英語のテクストです。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

早稲田校

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本史基礎講座

日本の古代…… 52
日本の中世…… 52
日本の近世…… 53
日本の近代…… 53
日本の現代…… 54
やさしい日本経済史…… 54

日本の歴史

縄文文化研究の最前線…… 55
王権の古代史…… 55
天皇即位儀礼の歴史…… 56
『日本書紀』から見る古代の日本…… 56
史料でみる平安前期社会…… 56
吾妻鏡を読む…… 57
中世史料学概説【後期】…… 57
中世の古文書を読む【後期】…… 57
新田義貞の夢…… 58
『信長公記』を読む…… 58
『秀吉事記』を読む…… 58
城と合戦…… 59
やさしい古文書講座…… 59
江戸時代の日記を読む…… 59
日本の近代史…… 60
「明治」の点描…… 60
近代日本のトピックス…… 61
幕末物語のいまむかし…… 61
明治初年の日本と西洋化の道しるべ…… 61
関東軍・満洲国軍とはなんであったのか…… 62
日本の産業発展と工業地帯の変遷…… 62
日本の筆跡史―文字の「かたち」が語るもの―…… 62
江戸・東京の歴史散歩…… 63

日本の文化

東京山の手の地形と街並み…… 64
日本の庭の魅力を探る…… 64
民芸の世界にふれる…… 65
茶の湯の歴史『基礎編』…… 65
茶の湯の歴史 禅と茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕… 66
茶の湯の歴史 禅と茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕… 66
茶の湯の歴史 武将編『武将と禅茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕… 67
今だから知る 美しい日本の行儀・作法…… 68
無形文化財　1300 年代の茶の形「茶香」…… 68

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本史基礎講座

日本の古代

松尾 光
エクステンションセンター講師

コード	130201	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	木			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標　時代のなかで、何かの事件や変化が起きる。それは、大きな裾野をもった事柄のごく一部が噴き出した現象であることが多い。そこで周辺の古代史概説を交えながら、古代の政治・経済・文化のトピックス的な出来事の表裏を明らかにしてみよう。

▶講義概要　6 世紀中葉に伝えられた仏教は、一度はなぜ受け入れを拒まれ、また一転して受け入れられたのか。
律令国家は鑑真になにを期待し、それなのになぜ彼の伝えた戒律は守られなかったのか。
学界に吹き荒れた大化改新はなかったという説は、いまどうなっているのか。
国風文化はほんとうに国風といえるのか。
日本や周辺諸国では、中国文化はどう受容されるものだったのか。
平将門の乱はどうして失敗したのか…などなど、奈良時代での 4 話、平安時代での 6 話を通じて、古代びとが直面していた社会の実相を明らかにしていく「日本の古代」の後篇 10 話。

- 第1回　藤原仲麻呂は、なぜ出世できたのか —貴族と役人の昇進制度—
- 第2回　光明皇太后と孝謙女帝は、皇位をどう継承させていくつもりだったのか
- 第3回　遣唐使は、中国皇帝に国書を奉呈できたのか —対等外交とはいってみたけれど—
- 第4回　鑑真のもたらした戒律は、日本でなぜ尊ばれなかったのか —無戒の国への回帰—
- 第5回　蝦夷「征伐」でいいのか 30 年戦争なのか —乱・役・変—
- 第6回　冬嗣はなぜ摂関家の祖といわれているのか —薬子の変と承和の変—
- 第7回　荘園はどうして潰れ、どうして復活したのか —請負制社会への転換—
- 第8回　「国風」文化なんて、ほんとうにあったのか —飛鳥・天平から国風へ—
- 第9回　平将門はなぜ国家樹立の試みに失敗したのか —武士団の成長とその限界—
- 第10回　平氏政権と鎌倉政権は何がどう違うのか —時代の区切りの妥当性—

ご受講に際して
◆本講座は 2019 年春学期の続編です。2018 年度秋学期の同名講座とおおむね同じ内容です。

参考図書
『古代史の謎を攻略する[古代・飛鳥時代篇]』（笠間書院、ISBN：978-4305704924）
『古代史の謎を攻略する[奈良時代篇] 』（笠間書院、ISBN：978-4305704931）
『日本史の謎を攻略する』（笠間書院、ISBN：978-4305707208）
『思い込みの日本史に挑む』（笠間書院、ISBN：978-4305707796）
『古代史の思い込みに挑む』（笠間書院、ISBN：978-4305708670）

日本の中世

徳永 健太郎
早稲田大学講師・早稲田大学高等学院講師

コード	130202	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	月			
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23				

▶目標
・日本中世の国家や社会、文化の基本的な流れを把握します
・近年の中世史研究における主要な論点を理解します
・図や写真、地図などのビジュアル資料から日本中世のイメージをつかみます

▶講義概要　変化と多様性に富んだ「中世」という時代を基礎からていねいに取り上げます。秋期は南北朝時代から織豊期までを対象に、政治や社会、経済、宗教、文化など基本的な時代の流れを押さえます。また最近の研究成果を踏まえ、かつて中学・高校教科書で習った通説の変化についても随時紹介します。講義ではインターネットの地図や博物館図録、各地で講師自身が撮影した写真なども積極的に活用し、歴史の現場に立ち具体的にイメージできるように説明します。さらにご自身での関心を深めるため、新書など手に取りやすい本を中心とした参考文献を毎回紹介しています。

- 第1回　【南北朝】南北朝の動乱
- 第2回　【室町】室町殿の政治
- 第3回　【室町】東国と西国、蝦夷と琉球、明と朝鮮
- 第4回　【室町】経済の発展 —生産・流通・金融—
- 第5回　【室町】室町の文化
- 第6回　【室町～戦国】応仁・文明の乱
- 第7回　【戦国】戦国の権力と社会
- 第8回　【戦国】戦国の宗教 —仏教・キリスト教・唯一神道—
- 第9回　【室町～戦国】城と館/村と町
- 第10回　【織豊】天下布武と惣無事—信長･秀吉･家康—

ご受講に際して
◆本講座は 2019 年春学期の続編です。2018 年度秋学期の同名講座に一部新たな知見を加えて構成されます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本史基礎講座

日本の近世
―18世紀半ばから幕末維新期まで―

深谷 克己
早稲田大学名誉教授

コード	130203	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	水	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・江戸時代とは実際はどういう社会だったのか。秋学期では18世紀中頃から幕末までを対象に広い視野で理解できるようにする。
・日本の政治や社会の営みが、近世後半から幕末維新期にかけてどのように国際的環境の影響を受けながら進んでいったのかを理解できるようにする。

▶講義概要 江戸時代については、近年ではエコ社会、リサイクル社会、隣同士が仲良く暮らす社会、先祖から子孫へ家族を維持していく社会など、好感のイメージで語られることが多くなっていますが、きびしい支配や身分格差の社会として描くドラマ・小説も少なくありません。本講座では、通史のかたちで、時期ごとに、また問題を分けて、広い視野でこの時代を理解できるようにお話しします。秋学期は近世後半の通史として広く理解できるように工夫したいと思います。近世の17世紀はいろいろ問題が出ますが、成長過程での問題です。18世紀後半以降の近世史は、民間社会の内部に矛盾をかかえ、元からの身分制を越える上下格差が生まれ、それが種々の紛争を生みます。幕府諸藩とも財政危機と民政不取締まりの状況を克服するために改革に取り組みます。「幕藩体制」が変化するなかで「海防」課題も大きくなります。それらにも画期があります。その変化を追ったり、立ち止まって深く観察したりしながら、幕末まで話を進めていきます。人々の行動や考え方を知るために、毎回、いくつかの「史料」を紹介します。日本の政治や社会の営みが、どういう国際的環境の影響を受けながら進んでいったのかということを見落とさないように、東アジアやヨーロッパとの関係にもできるだけ触れます。また、その時々に登場する人物や集団についてもとりあげたいと思います。

参考図書 『江戸時代（第12刷）』（岩波書店、ISBN：978-4005003365）

第1回	主従・親子・男女など、それぞれの社会関係ごとにつくられた身分制度
第2回	和風の衣食住と暮らしとはどういうものだったのか
第3回	社会の活力を反映した田沼時代
第4回	諸藩が取り組んだ18世紀後半の改革政治
第5回	民間社会で進んだ土地集積と階層の分化
第6回	武士の藩校と庶民の手習い塾、専門郷学
第7回	寛政の幕政改革と「祖法」の作られ方
第8回	百姓一揆・打ちこわしと大塩の乱
第9回	復興をめざす天保期以降の幕政・藩政の諸相
第10回	幕末維新期の内憂外患と社会に広がる世直し願望

ご受講に際して
◆本講座は2019年春学期の続編です。2018年度秋学期の同名講座とおおむね同じ内容です。

日本の近代

阿部 恒久
共立女子大学名誉教授

コード	130204	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	水	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・日露戦争後からアジア太平洋戦争終結まで（1905～1945年）の近代日本の通史を理解することを目標とします。

▶講義概要 日本は日露戦争に勝利し、新たに満州権益を獲得しました。日本はこの権益の拡大を企図しますが、中国・米国などと鋭く対立し、国際的緊張を高めます。そして、1931年の満州事変を機に戦争の時代に突入しました。その一方で、この時代は、国内的には「大正デモクラシー」の波が高揚し、民衆の政治的権利が拡大し、社会的地位が向上した時代でもありました。この講座では、この40年間に生じた歴史の大きな流れと変化、そして、そのなかに生き、活動した民衆の諸相について、理解を深めていきます。講義は毎回の配付資料にそって進めます。また、参考文献がある場合は配付資料に記載します。

第1回	ガイダンス/満州問題と対露・対米関係
第2回	辛亥革命と天皇の代替わり
第3回	憲政擁護運動と民衆
第4回	第1次世界大戦への参戦と対華21カ条要求
第5回	戦後の国際協調体制と日本
第6回	社会運動の高揚とデモクラシーの広がり
第7回	政党政治と中国国民革命の進展
第8回	昭和恐慌と満州事変
第9回	軍ファシズムの確立と日中戦争
第10回	太平洋戦争への発展と敗戦

ご受講に際して
◆本講座は2019年春学期の続編です。2018年度秋学期の同名講座とおおむね同じ内容です。
◆毎回配付する資料により講義をすすめます。参考文献も、適宜、配付資料に記載します。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本史基礎講座

日本の現代
—「高度経済成長」から現在まで—

佐藤 能丸
日本近代史家

コード	130205	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・1960（昭和35）年の「高度経済成長」から現在の「“西側の一員”日本」までの歴史を理解する。

▶講義概要　1960（昭和35）年の「日米安保」改定後の「高度経済成長」から今日までの日本はどのような歴史を経てきたのでしょうか？「60年安保」の政治の季節から、今度は経済の季節に入り、懸案であった日ソ国交の後の日韓国交・小笠原返還・沖縄返還・日中国交を進展させますが、新たな「産業革命」の展開はさまざまな「公害」（環境問題）を発生させます。そして、衣食住の「生活文化革命」も進み、さらに「高度情報化社会」が到来し、「男女雇用平等」への道も進み、「昭和」の時代から「平成」の時代に至る推移を概観します。講義は漫談調で展開されます。

第1回	秋学期の講義の進め方、「高度経済成長」
第2回	戦後の外交(1)
第3回	戦後の外交(2)
第4回	第2期産業革命の進展と「公害」
第5回	生活文化革命(1)
第6回	生活文化革命(2)
第7回	高度情報化社会と「余暇」の到来(1)
第8回	高度情報化社会と「余暇」の到来(2)
第9回	男女雇用平等への道
第10回	「“西側の一員”日本」

ご受講に際して
◆本講座は2019年春学期の続編です。2018年度秋学期の同名講座とおおむね同じ内容です。

やさしい日本経済史
—【先史篇】—

太田 愛之
早稲田大学講師

コード	130206	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水		
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・先史時代の時代区分を理解する。
・環境と人間生活、特に経済生活との深いかかわりを常に意識できるようにする。
・文献に依拠できない先史時代の人間生活を探求する方法を身につける。
・先史時代研究に取り入れられている先端科学の手法について理解を深める。
・超長期の歴史を考察する意義を理解する。

▶講義概要　5年前に本講座が開講した際、最初の副題は【古代篇】でした。そのときに日本経済史の「前史」として先史時代に触れました。しかし、わずか2,3回の講義では、きわめて長年月におよぶこの時代の人々の経済的営みや、それがその後の日本経済史に残した母斑についての理解を十分に深めることはできませんでした。近年欧米諸国では二千年はおろか五千年以上の超長期を扱う経済史研究が盛んになり、日本でも経済史のタイム・スパンが長くとられるようになってきました。先史時代は「日本」が未成立であり、「経済（＝財・サービスの生産・分配・消費）」が未完成の段階です。しかも、旧石器から縄文に到る数十万年間には幾度かの変化があり、特に地球環境の変化に対して、人々はサバイバルを賭けた努力と工夫を重ねていたのです。本講座では、先史時代を単なる前史としてではなく、プレ日本・プレ経済の視点から日本経済史を照射するために、その独特の意義を考えながら最新の研究方法と新しい学説による経済史像の構築を試みます。先史時代に思いをいたしたことのある方は多いと思いますが、今日の先端科学はDNA解析を人類学に持ち込み、加速器質量分析計を年代判定に使い、歴史時代の日本経済史が文献資料による古典的方法に拠っているのとは対照的です。それはむしろ、先端的な数量経済史に近いものともいえます。学際的な研究成果を取り込み、多面的な考察を行い、このダイナミズムを日本経済史の冒頭を飾るものとして描くことを目標に講義を進めます。

第1回	序—先史時代研究の現在
第2回	地球環境の変化と人類の生活
第3回	日本人の源流
第4回	日本の旧石器時代
第5回	縄文論争
第6回	縄文時代の採集経済
第7回	縄文農耕論
第8回	縄文人口論
第9回	カタストロフィー
第10回	生産経済への展望

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

縄文文化研究の最前線

高橋 龍三郎
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130239	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9 日程注意

▶目標
・縄文時代の社会をどのように把握するかを学ぶ。
・未開社会の民族誌的研究の方法を学ぶ。
・社会の複雑化、階層化過程の視点を学ぶ。

▶講義概要 縄文時代の文化・社会は、以前考えられたのとは異なり、かなり高度の水準に達していたと評価されるようになった。その理由は、集落研究や墓制研究から解明が進んだからであり、それを通じて縄文社会の実態が具体的に把握されるようになったからである。縄文社会の分析を通じて、縄文社会がどの程度複雑化、階層化を遂げた社会であったのかについて、社会的基盤となった親族構造や婚姻形態、出自体系について明らかにする。

第1回 縄文時代研究の基礎（土器型式）
第2回 亀ヶ岡式土器の検討
第3回 パプアニューギニア民族誌から見た土器製作の実態
第4回 環状集落から見た縄文中期社会
第5回 環状集落の解体と後期社会への変質
第6回 後期社会の親族構造とトーテミズム
第7回 後期社会の儀礼と祭祀
第8回 土偶祭祀と社会

ご受講に際して
◆補講は12月16日を予定しています。

参考図書 『縄文時代―その枠組・文化・社会をどう捉えるか？』（吉川弘文館、ISBN：978-4642083119）高橋龍三郎「縄文社会の複雑化と民族誌」
『縄文文化研究の最前線』（トランスアート社/早稲田大学文学部、ISBN：978-4887522763）
『現代の考古学6 村落と社会の考古学』（朝倉書店、ISBN：978-4254535365）高橋龍三郎「総論」
『講座日本の考古学4 縄文時代（下）』（青木書店、ISBN：978-4250214028）高橋龍三郎「縄文社会の複雑化」
『アジア学のすすめ 第2巻 アジア社会・文化論』（弘文堂、ISBN：978-4335501128）高橋龍三郎「縄文社会を探る―パプア・ニューギニア社会、台湾原住民社会からの照射―」

王権の古代史

荒木 敏夫
専修大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130243	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・日本古代の歴史を正確に理解する。
・考古学や人類学などの成果にも目を配る必要を理解する。

▶講義概要 5世紀末期の大王雄略の没後から6世紀初頭の大王欽明の即位までの歴史を学びます。
この時代は、記紀がオケ（顕宗）・ヲケ（仁賢）の二王や飯豊青皇女らの謎めいた物語として伝え、また、応神五世孫の継体が苦難の末に大和入りし、没後には二朝並立状態が生まれ、それを大王欽明が克服する過程でもあります。東アジアの興亡に配慮し、新しい考古学の成果に留意して、探りたいと思います。

第1回 記紀の王権物語―清寧・顕宗・仁賢・武烈―
第2回 飯豊青皇女と倭王権
第3回 ヲホド王（継体）の擁立―近江・越前・河内・大和―
第4回 東アジアの変動と倭国
第5回 継体朝の誕生 1―キサキ等とその出自―
第6回 継体朝の誕生 2―内政・外交と「大夫会議」―
第7回 筑紫君磐井の反乱と九州の六世紀
第8回 真の継体陵―今城塚古墳と埴輪―
第9回 継体没後の内乱―安閑・宣化 VS 欽明―
第10回 大王欽明の即位―その王権の特色―

ご受講に際して
◆2019年春学期の続編ですが、学期ごとに完結する内容ですので、初めての方もご受講いただけます。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

天皇即位儀礼の歴史
—神話と祭儀—

水林 彪
早稲田大学名誉教授、東京都立大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130230	50名	1	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回
10月 30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・天皇即位に際しての儀式体系の歴史について理解を深める。
・諸儀式の背後にある神話について理解を深め、「祭儀神話と儀式」という観点から天皇即位儀式体系を理解する。
・2019年に相次いで挙行される天皇即位関連諸儀式は、古来のものというよりも、大正天皇の即位にむけて制定された1909年の登極令を下敷きにするものであることを理解する。

▶講義概要 (1)列島の王が「大王」とよばれていたヤマト政権時代(6～7世紀)の大王位即位儀礼、(2)藤原宮・前期平城宮時代(7世紀末～8世紀前半)の天皇即位関連儀式体系、(3)『貞観儀式』(9世紀中葉)が定めた即位関連儀式体系、(4)中世および近世における仏教化した即位儀式(即位灌頂)、(5)国家神道を祭儀神話とする近代天皇制の即位儀式体系などについて順次解説し、(6)最後に、大日本帝国憲法から日本国憲法へと変化したにもかかわらず、明仁・徳仁天皇の即位儀式体系は、近代天皇制時代のものを基本的に踏襲するものとなったことなどをのべる。

第1回 ヤマト王権時代の大王即位儀礼
第2回 律令天皇制成立期の即位儀礼(その1)—祭儀神話としての古事記
第3回 律令天皇制成立期の即位儀礼(その2)—即位関連儀式体系
第4回 『貞観儀式』(9世紀中葉)における天皇即位儀式体系
第5回 中近世の天皇即位儀式体系
第6回 1909年登極令における天皇即位儀式体系と戦後天皇即位諸儀式

参考図書 『記紀神話と王権の祭り(新訂版)』(岩波書店、ISBN：978-4000225137)

『日本書紀』から見る古代の日本

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130210	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・『日本書紀』とはどのような史料か、実際に読んで確かめる。
・史料を通して古代の日本を考える。
・史料の読み方を学習する。

▶講義概要 『日本書紀』は、720年、つまり、8世紀の初めに作られた日本の正史のトップをかざる書物の1つです。その8年前には、『古事記』が成立しております。2020年には、『日本書紀』成立1300年を迎えます。こうした成立事情をもつ『日本書紀』とは、どのような歴史書なのかを改めて問い直し、そのうえで、そこから見えてくる古代史像を考えてみたいと思います。『日本書紀』だけからしか、わからないことも多くあり、それらについても解説していきたいと思います。

ご受講に際して
◆2019年春学期の同名講座の続編ですが、史料は講師が読んで解説していきますので、初めての方もご受講いただけます。

テキスト 『日本書紀(2)』(岩波書店、ISBN：978-4003000427)

史料でみる平安前期社会

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130212	30名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・古代の史料を実際に読む力を養成すること。
・史料を読むことにより平安前期社会の実像を考えること。
・史料による歴史の真実を探ること。

▶講義概要 『日本後紀』を基にして、平安時代前期の社会を考えてみたいと思います。『日本後紀』は正史である六国史のうちの第三番目にあたりますが、失われた部分が多く、全40巻のうち、現存するのはわずかに10巻です。しかし、残存部と失われた逸文の部分を合わせたものが文庫で出されました。これをテキストとして平安時代前期の社会を考えてみたいと思っています。秋講座は、春講座に続きテキストの中巻(弘仁年間以降)を講読する予定です。

ご受講に際して
◆2019年春学期の同名講座の続編ですが、史料は講師が読んで解説していきますので、初めての方もご受講いただけます。

テキスト 『日本後紀(下)』(講談社、ISBN：978-4061597891)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

吾妻鏡を読む

新井 孝重
獨協大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130221	30名	2	火	10:40～12:10		
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・『吾妻鏡』を丁寧に読む
・学問的にこれを理解する
・鎌倉政治史を考える

▶講義概要 『吾妻鏡』を通して武家社会をながめ、権力のしくみと武士の暮らしを観察します。つぎつぎと起きる事件と、それらの当事者（歴史人物）には興味がつきません。

ご受講に際して
◆講義内容は2019年度春学期の続きですが、初めての方もご受講いただけます。
◆各回の講義の進行は、講師ならびに受講生の興味、理解、こだわりなどで、多少の変更があるばあいがあります。

中世史料学概説【後期】

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130213	30名	2	金	13:00～14:30		
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶目標
・中世の史料の解読に親しむ。
・中世の言葉やくずし字に関する基礎的知識を身につけ、解読の方法論を学ぶ。

▶講義概要 中世の古文書や古記録などの史料を読むための初級講座です。中世史料を解読するためには、くずし字の知識以上に、当時の言葉や言い回しの知識、文意・文脈から文字を推測する思考力が必要とされます。この講座では、史料原本の写真をテキストとして使用し、解読に関する基礎的な知識の蓄積をめざします。各史料の様式や用語、基本的な読み下し方について、実例に即して解説します。また、読めない文字に行き当たった時どのように解決するのか、その考え方の道筋をお示しします。まずは、読んでみましょう。

ご受講に際して
◆早稲田大学図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習や、博物館・美術館・寺社等での史料見学会も予定しています。集合場所等は、別途、講義の中で詳細をご案内します。
◆おおよその目安として、初級～中級レベルの方を対象とします。

参考図書 東京大学史料編纂所ホームページ「電子くずし字字典データベース」（https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/shipscontroller）

中世の古文書を読む【後期】

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130214	30名	2	金	14:45～16:15		
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶目標
・中世文書の解読に親しみ、読解力を養う。
・史料の画像や目録・釈文など、公開されたデジタルデータの利活用に慣れる。
・書かれた内容の把握だけでなく、文書が作成、送達、利用された後に現代まで伝存した歴史的背景などについても考察する。

▶講義概要 京都の東寺に伝来した世界記憶遺産・国宝「東寺百合文書」は、質量ともに日本有数の史料群です。その写真をテキストとして使用し、関連史料を併せ読みながら、年号の記載のない文書の年代を比定していくことで、古文書解読に関する総合的な知識の蓄積をめざします。文字をただ読むだけではなく、その書風や筆跡、料紙、伝存のあり方などの情報についても取り上げ、古文書をモノ史料の視点からも考察します。

ご受講に際して
◆早稲田大学図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習や、博物館・美術館・寺社等での史料見学会も予定しています。集合場所等については、別途、講義の中でご案内します。
◆おおよその目安として、中級～上級レベルの方を対象とします。

参考図書 東京大学史料編纂所ホームページ「電子くずし字字典データベース」（https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/shipscontroller）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

新田義貞の夢
—南北朝内乱と日本社会—

櫻井 彦
宮内庁書陵部 主任研究官

コード	定員	単位	曜日	時間	
130247	30名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 11月 16,23,30 12月 7,14

▶目標
・後醍醐天皇を支えた新田義貞の姿を、様々な史料から追います
・義貞が登場する以前の新田氏についても検討します
・義貞の行動から、「南北朝内乱」についても考えます

▶講義概要 有力御家人であった新田義貞は、鎌倉幕府を打倒するために奔走し、その後成立した建武政権を支えますが、北陸における戦闘で戦死してしまいます。こうした義貞の行動を様々な史料から追い、彼が倒幕運動から建武政権の運営にかかわっていく必然性を考えてみたいと思います。そしてこの義貞とその一族の行動を通して、「南北朝内乱」が全国的に展開することになった状況について検討します。

第1回	新田荘と新田一族
第2回	新田義貞登場
第3回	義貞の戦い
第4回	義貞の夢
第5回	義貞と一族の「南北朝内乱」

『信長公記』を読む

堀 新
共立女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130217	70名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・歴史小説や大河ドラマなどで作り上げられたステレオタイプの織田信長のイメージをぬぐい去ること。
・戦国時代の史料解読に親しみ、それをもとに等身大の織田信長像を描くこと。

▶講義概要 織田信長の家臣であった太田牛一の『信長公記』をテキストに、室町幕府の崩壊から天下統一の過程を再考します。中世から近世への扉を開けた人物として、織田信長は歴史上、最も人気があります。江戸時代から多くの物語の主人公となり、現代では歴史小説や大河ドラマなどでもよくとりあげられていますが、そこから生まれた織田信長のイメージは、歴史的事実にもとづくものとフィクションとが混在しています。本講座では、『信長公記』の他にも良質な史料を利用しつつ、みなさんと一緒に織田信長の実像に迫ってみたいと思います。
今学期は巻８(天正３年・1575)から始まります。巻８は内容豊富なので、前半部分のみ取り上げます。この期間は何と言っても長篠の戦いが最大のヤマ場です。鉄砲三段打ちの有無など、学会でも激しい論争があるテーマですので、期待してください。

ご受講に際して
◆講義で配付したプリントは、毎回ご持参下さい。
◆テキストは、奥野高広・岩沢愿彦 校注『信長公記』(角川文庫、品切れ)と池田家本の翻刻のコピーを配付します。

参考図書 『歴史と古典・信長公記を読む』(吉川弘文館、ISBN：978-4642071581)
『日本中世の歴史７・天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館、ISBN：978-4642064071)

『秀吉事記』を読む

堀 新
共立女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130218	50名	1	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 4,11,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13 日程注意

▶目標
・歴史小説や大河ドラマなどで作り上げられた豊臣（羽柴）秀吉のイメージをぬぐい去ること。
・戦国時代の史料解読に親しみ、それをもとに等身大の豊臣(羽柴)秀吉像を描くこと。

▶講義概要 豊臣(羽柴)秀吉の御用学者であった大村由己の『秀吉事記』(別名『天正記』)をテキストに、織田信長の一武将から天下統一をはたした秀吉の出世街道を再考します。下剋上を体現した人物として、秀吉は庶民の人気を集め、江戸幕府の弾圧にも関わらず、多くの物語が生まれました。そこから生まれた秀吉のイメージは、歴史的事実にもとづくものとフィクションとが混在しています。本講座では、『秀吉事記』の他にも良質な史料を利用しつつ、みなさんと一緒に豊臣(羽柴)秀吉の実像に迫ってみたいと思います。
今学期は天正 13 年(1585)の『関白任官記』を講読します。百姓出身の秀吉が関白・太政大臣になることは空前絶後です。その背景には何があったのか、古文書・古記録を織り交ぜて検討していきます。

ご受講に際して
◆講義で配付したプリントは、毎回ご持参下さい。

参考図書 『日本中世の歴史７・天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館、ISBN：978-4642064071)
『秀吉の虚像と実像』(笠間書院、ISBN：978-4305708144)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

城と合戦
—近世・近代編—

小和田 泰経
静岡英和学院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130246	50名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10 日程注意

▶目標
・城が進化していく過程がわかるようになる
・合戦の時代による変化がわかるようになる
・城をめぐる合戦が歴史に与えた影響がわかるようになる

▶講義概要 日本の城は、戦国時代における実戦をふまえ、劇的に進化しました。春学期では古代から中世までの城と合戦をとりあげましたが、秋学期では、天守と石垣を擁する近世城郭の誕生から、明治維新による廃城、そして廃城となった城を利用した不平士族の乱までを範囲とします。具体的には、関ヶ原の戦いや戊辰戦争など、近世から近代にかけての城合戦についてとりあげることになります。同時代の史料のほか、現存の遺構、最近の発掘成果も適宜参照しながら、多面的に追いかける講座です。

第1回	織田信長の天下布武と本能寺の変
第2回	賤ヶ岳の戦いと陣城群
第3回	小牧・長久手の戦い
第4回	豊臣秀吉の関東平定と江戸城
第5回	文禄・慶長の役と名護屋城
第6回	関ヶ原の戦い
第7回	大坂の陣
第8回	黒船来航と台場
第9回	江戸開城と戊辰戦争
第10回	西南戦争と熊本城

ご受講に際して
◆2019年春学期の続編ですが、学期ごとに完結する内容ですので、初めての方も受講いただけます。

やさしい古文書講座
—初・中級編—

雲藤 等
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130219	30名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・安土・桃山時代から明治期を中心とした少し難しめの古文書を読めるようにするのが目標です。
・すでに初級程度の学習を終えている方が対象です。

▶講義概要 講義の進め方は、毎回配布するテキストを学習します。テキストには、古文書の写真と翻刻した文章および簡単な解説を載せています。まず、古文書の写真をプロジェクターで投影した画面を使って、文字の形・用語・内容の説明を行います。一通りの解説が終わった後、みなさんに古文書の写真を見ながら翻刻文を書いていただきます。これは、原稿用紙(テキストに印刷されています)にくずし字を活字化した文章を書く作業です。分からない文字は、テキストに掲載している翻刻文を見ても構いませんので難しくはありません。その間、講師は机間巡視をして、みなさんからの個別の質問(授業中の分からなかった点や聞き逃した点など)に、丁寧に説明を加えます。このような形で学習を進めていきます。

ご受講に際して
◆児玉幸多編『くずし字用例辞典』(普及版、東京堂出版)があると便利です。他の古文書辞典をお持ちの方は、それでも結構です。
◆いつもお持ちの筆記具の他、HBくらいの鉛筆数本と消しゴムをご用意ください。シャーペンでも構いません。
◆おおよその目安として初級～中級レベルの方を対象とします。

江戸時代の日記を読む

雲藤 等
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130220	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標 近世の古文書読解能力を身につける一環として、この講座では、江戸時代の学者の日記を中心に講読します。日記は、私的なものなので、書かれている文字はかなりくずれています。それだけに、続けているうち、古文書の読解能力が飛躍的に高まることと思います。また適宜、江戸時代を中心とする武士や儒者の書状を数点みなさんと一緒に読みたいと考えています。

▶講義概要 この講座では、仙台藩士・国分平蔵の旅日記を読みます。旅日記なので江戸時代の各地域の様子が描写されています。その地域の風俗や現在も受け継がれている名産に関する記述などもあり、興味深く読むことができます。
講義の進め方は、本講座を継続的に受講され、史料の読解能力がついている方々を中心に分担して読解していただきます(分担は、強制ではありませんので、ご心配なく)。

ご受講に際して
◆児玉幸多編『くずし字用例辞典』(普及版、東京堂出版)があると便利です。他の古文書辞典をお持ちの方は、それでも構いません。
◆おおよその目安として中級以上のレベルの方を対象とします。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

日本の近代史
—日露戦後～第一次世界大戦の時代を読む—

大日方 純夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130225	70名	2	金	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶**目標** 「近代日本」の成り立ちを、当時の史料から復元する手法をとることによって探ります。それを通じて、「日本」の中に閉じこもってしまいがちな歴史認識の開放をめざし、また、過去の歴史的社会の中に生きてきた人びとの「肉声」を感知することをめざします。

▶**講義概要** 明治維新から自由民権運動の時代を経て、立憲体制を導入した日本は、日清戦争・日露戦争という相次ぐ二つの戦争を経て、一方で欧米諸国に対する条約改正を実現するとともに、他方でアジアにおいて台湾と朝鮮を植民地としました。では、当時の人びとは、このような国際関係をどのように認識し、世界をどう見ていたのでしょうか。この講座では、これまで個人の手記・日記・手紙や新聞・雑誌の記事などを読みながら、この時期の日本をめぐる国際関係と対外認識のありようを探ってきました。今学期は、第一次世界大戦の時期の日本の新聞論説を読みながら、当時の国際情勢を探り、日本が世界をどう見ていたのか、対外認識のあり方について検討していく予定です(春期からの継続です)。

ご受講に際して

◆2019年春期の同名講座の続編です。テキストは初回に配布し、レジュメと資料は毎回配布しますが、春期に配付したテキスト・レジュメ・資料を参照することがあります。春期を受講せず秋期から受講される方には、秋期初回に教室で春期のテキスト・レジュメ・資料を配付します。

参考図書 『大正デモクラシー』(岩波書店(岩波新書・シリーズ日本近現代史④)、ISBN：978-4004310457)

「明治」の点描

佐藤 能丸
日本近代史家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130226	30名	2	木	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**
・「明治」という時代を広く・深く・様々な観点から、わたしの執筆した中・小の論稿を資料として理解する。

▶**講義概要** 「明治」という時代を明治維新から明治天皇の死去までを「社会思想」と「社会風俗」で概観し、明治時代の言論人・ジャーナリスト・井伊直弼の評価・政治家・「欧米人の"日本"発見」を、「通史」とは異なったかたちで"点描"することによって、検討します。講義は漫談調で展開されます。

第1回 秋学期の講義の進め方、「明治」という時代
第2回 明治期の社会思想（1）
第3回 明治期の社会思想（2）
第4回 明治期の社会思想（3）
第5回 明治時代の社会風俗
第6回 言論人—三宅雪嶺—
第7回 ジャーナリスト—高田早苗—
第8回 井伊直弼の銅像問題
第9回 大隈重信と福沢諭吉
第10回 小泉八雲と明治文化—欧米人の「日本」発見—、秋学期のまとめ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

近代日本のトピックス
—女性史を中心に—

荻野 富士夫
小樽商科大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130242	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・あらゆる事象にひそむ歴史の面白さと奥行きの深さを掘りだしてみましょう
・新たな視点に立って、通説的な歴史理解を揺さぶってみましょう
・さまざまな史料を読み解き、歴史に接する魅力を感じてみましょう

▶講義概要　日本の近現代史全般を対象として、受験や「教科書で教えられなかった歴史」に焦点をあてるとともに、通説的な理解が見直されつつある近年の研究動向の一端に触れてみましょう。一見、国家や政治などとはかけ離れたテーマを取りあげますが、それらの思想や活動も深く歴史の進展と結びついていたことを明らかにし、歴史に学ぶことの必要と楽しさを考えます。一回ごとにちがうテーマをトピックとして取り上げる講義形式となります。秋学期では、近代女性史を中心に見ていきます。佐藤能丸・阿部恒久編『日本近現代女性史』の「史料」編をもとに、幕末・明治維新期から戦後までの「通史」をたどるとともに、結婚･子育て･葬送、山本宣治と産児制限、男性史などを組込んでいきます。

第1回	明治国家と女性①
第2回	明治国家と女性②
第3回	結婚・子育て・葬送
第4回	大正デモクラシーと女性
第5回	産児制限運動（ビデオ）
第6回	戦時下の女性
第7回	国防婦人会
第8回	男性史の試み
第9回	戦後の女性
第10回	「昭和史　女性編」（ビデオ）

ご受講に際して
◆ 2019年春講座の続編ですが、学期ごとに完結する内容ですので、初めての方もご受講いただけます。

参考図書
『祖母・母・娘の時代』（岩波書店（ジュニア新書）、ISBN：978-4005000968）鹿野政直・堀場清子著　古書、図書館
『青鞜の時代』（岩波書店（岩波新書）、ISBN：978-4004300151）堀場清子著
『男性史〈1〉男たちの近代』（日本経済評論社、ISBN：978-4818818842）阿部恒久・大日方純夫・天野正子編
『男性史〈2〉モダニズムから総力戦へ』（日本経済評論社、ISBN：978-4818818859）阿部恒久・大日方純夫・天野正子編
『男性史〈3〉「男らしさ」の現代史』（日本経済評論社、ISBN：978-4818818866）阿部恒久・大日方純夫・天野正子編

幕末物語のいまむかし

鵜飼 政志
駒澤大学・明星大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130222	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・幕末維新の歴史は、時代とともにその内容や評価を変えながら現在に至っていることを理解する。
・クーデタと内戦を経験していることから、抹殺された史実や不明な史実も数多いが、そのため創造された解釈も数多いことを理解する。

▶講義概要　幕末維新の歴史は、開港の変動やクーデタ・内戦の経験もあり、必ずしもその全体が解明されているわけではありません。にもかかわらず、国家や知識人などによって「明治維新」の歴史としてまとめられ、国民が共有すべき物語として定着してきました。しかし、その物語の内容や評価がつねに同じであったわけではなく、時々の時代の価値観をふまえて書き換えられたことも少なくありませんでした。講義では、時間の都合から幕末の歴史に関する著名な人物像やエピソードをいくつかとりあげ、その内容や評価がいかに変貌してきたのか紹介します。

明治初年の日本と西洋化の道しるべ
—近代化の道筋を開いた人々、抗った人々—

鵜飼 政志
駒澤大学・明星大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130223	30名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・明治初年の歴史には、政府による欧化主義の方針にもかかわらず、さまざまな選択肢が模索されていたことを理解する。
・成立当初の政府に明確な方針があったわけではなく、国内社会が欧化主義を積極的に支持したわけでもないことを理解する。
・にもかかわらず、なぜ明治初年の日本では欧化主義が展開されていったのかを考えてみる。

▶講義概要　明治維新は日本近代化の道と同義に理解されてきました。しかし、近代化・欧化主義とは何か、正しく理解した関係者は多くありませんでした。近代化策が本格的に展開されるのは、維新後です。明治初年の日本社会にとって、近代化とは何であったのか。政策を提言した為政者や知識人、それに抵抗した人々を紹介しながら概観していきます。話題は多岐にわたりますが、人物顕彰の要素を含む以上、誇張や虚飾を含めた一つの日本近代化物語にすぎません。堅苦しくならない程度に講義します。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

関東軍・満洲国軍とはなんであったのか
—軍事・政治問題を中心に—

小林 英夫
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130227	30名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　日本の満洲政治支配の軍事的要であった関東軍と満洲国軍に焦点を当てて、それらの形成・展開・消滅過程をたどることを通じて、満洲国の特徴を浮き彫りにする

▶**講義概要**　関東軍と満洲国軍の歴史を明らかにする。関東軍は1920年代の誕生から満洲国の終焉までを、満洲国軍は、満州事変後の満洲国成立以降から満洲国終焉までをたどる。両軍の関連や役割分担の相違、両軍にかかわった軍人の姿を追う。

- 第1回　満洲国とはなんであったのか
- 第2回　関東軍成立史
- 第3回　1920年代前半までの関東軍
- 第4回　1920年代後半の関東軍
- 第5回　満州事変と関東軍・満洲国軍
- 第6回　熱河作戦と関東軍・満洲国軍
- 第7回　盧溝橋事件と関東軍
- 第8回　カンチャーズ事件・張鼓峰事件と関東軍
- 第9回　ノモンハン事件と関東軍
- 第10回　ソ連参戦と関東軍の壊滅ーまとめに替えてー

参考図書　『関東軍とは何だったのか』（株式会社KADOKAWA、ISBN：978-4046011305）
『ノモンハン事件—機密文書「検閲月報」が明かす虚実—』（平凡社、ISBN：978-4582854831）

日本の産業発展と工業地帯の変遷
—明治期から平成まで—

小林 英夫
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130228	30名	2	金	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶**目標**　学生時代に4大工業地帯に関して学んだ受講者は多い。現代はこれらの工業地帯に太平洋ベルト地帯や新工業地帯、クラスターの形成など多様な工業地帯の誕生が見られる。本講座は、これまでの産業・財閥・アジア考察を基に工業地帯論の視点から現状を踏まえた未来への展望を試みる。

▶**講義概要**　明治・大正期の北九州・京浜・阪神工業地帯、昭和期の中京工業地帯、さらには昭和後期の太平洋ベルト地帯、そして平成期の関東内陸・東北・北海道南部・北陸工業地帯の形成。これらの変容と担い手の主要産業の変化と交代を通じて、空洞化と新産業誕生の姿を追う。

- 第1回　工業地帯の形成と既成財閥・新興財閥
- 第2回　北九州工業地帯と鉄鋼業・アジアとの連関
- 第3回　尼崎臨海工業地帯と鉄鋼業の展開
- 第4回　京浜工業地帯と臨海線
- 第5回　中京工業地帯と機械・自動車産業
- 第6回　関東内陸工業地帯と先端開発技術集積
- 第7回　東北産業集積地とTier2,3企業
- 第8回　北海道南部工業地域と機械・自動車産業
- 第9回　IT産業やロボット活用と日本の工業地帯の未来
- 第10回　「日本丸」はどこへ行くのか?

日本の筆跡史—文字の「かたち」が語るもの—

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130215	30名	2	金	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶**目標**
・肉筆の文字の「かたち」について、美醜以外の視点から考察する。
・名筆以外の文字の「かたち」の時代性・歴史性を理解する。

▶**講義概要**　前近代の人々の筆跡には、その人の生育った環境や政治的立場などが反映されており、文字の美醜以外にも、様々な情報が含まれます。また、現代ではほとんど意識されない書風や書体にまつわる慣習や決まりもありました。書き手の無意識のうちに付与された情報、意識的にこめられたメッセージ、書かれた文字の「かたち」がもつ意味や歴史性について、当時の社会・文化との関わりから読み解いていきます。

ご受講に際して
◆早稲田大学図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習を予定しています。集合場所等は、別途、講義の中で詳細をご案内します。

参考図書　東京大学史料編纂所ホームページ「電子くずし字字典データベース」（https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/shipscontroller）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

オムニバス講座 江戸・東京の歴史散歩
—江戸・東京近郊の小名所—

藤島 幸彦 他
早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長

コード	130229	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥27,610 / ビジター ¥31,174	40名	1	火			
		日程 全8回	下記表参照				

▶目標
・東京周辺に残る歴史の痕跡と景観を、現地を歩いて確認する
・歴史学や文学、文化論などの講師陣の専門を活かした解説で理解を深める
・江戸時代から近代、現代に至る東京の歴史を再発見する

▶講義概要 江戸時代には江戸の町は徳川幕府のお膝元として、日本の政治・経済・文化の中心地でした。そして、明治以後は首都としてますます発展しています。今回は敢えてそうした江戸・東京の中心部から離れて、少し郊外に目を向けて、歴史ゆかりの地を訪ねたいと思います。いわば、「小名所」とも言える社寺や文化財建築、景観などのささやかな歴史の痕跡を通して、講師陣の専門の視点から史跡を見直し、ご案内します。そして「まち歩き」の楽しみを見出したいと思います。（コーディネーター 藤島幸彦 早稲田大学講師）

ご受講に際して
◆見学は現地集合・現地解散です。集合場所等の詳細は見学回の１つ前の講義の際にお知らせします。
◆受講料はイヤホンガイド代を含みます。交通費・入場料等は別途実費ご負担となります。
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更になる場合があります。また、天候によって見学の日程が変更になる場合があります。
◆お申し込みの際は、前後の講座との時間重複にご注意下さい。
◆補講は12月３日、10日を予定しています。

回	日	講義	講師
第1回	10/1	【講義】ガイダンス・新選組と日野宿、徳川慶喜ゆかりの戸定邸概説	藤島 幸彦 早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長
第2回	10/8	【見学】徳川慶喜ゆかりの松戸市戸定邸	藤島 幸彦 早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長
第3回	10/15	【講義】井伏鱒二『荻窪風土記』を読む	藤島 幸彦 早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長
第4回	10/29	【見学】善福寺川と荻窪周辺散策	石井 功 エクステンションセンター講師
第5回	11/5	【見学】善福寺公園と善福寺川、そして荻窪の今昔	石井 功 エクステンションセンター講師
第6回	11/12	【講義】江戸・東京の北郊に残る信仰の軌跡	雨宮 久美 日本大学講師
第7回	11/19	【見学】江古田の浅間神社と獅子舞	雨宮 久美 日本大学講師
第8回	11/26	【見学】赤塚の松月院・東京大仏と赤塚城址周辺	雨宮 久美 日本大学講師

第1回 10/1
初回はコーディネーターの私から、今回の企画趣旨と、オムニバス講座を担当してくださる講師の先生方の簡単なご紹介をします。また、第２・３回に見学する、新選組ゆかりの地「日野宿周辺」と、松戸の「徳川慶喜ゆかりの戸定邸」の歴史と文化財の見所について概説し、見学の予備知識をお話します。

第2回 10/8
松戸市立戸定歴史館内にある戸定邸は、明治17年４月に幕府最後の将軍徳川慶喜の弟、徳川昭武が建てた９棟が廊下で結ばれた邸宅で、慶喜もたびたび訪れ、ここで趣味の狩猟や写真を楽しんだというゆかりの深い地です。昭和26年に市に寄贈され、平成３年に周囲の敷地2.3ヘクタールが「戸定が丘歴史公園」として整備され一般公開されました。最後の将軍の後半生を偲びます。

第3回 10/15
井伏鱒二は昭和２年から平成５年に95歳の生涯を閉じるまで、66年余を荻窪で過ごしました。その間、関東大震災があり、第二次世界大戦があり、そして戦後の目覚ましい復興がありました。時代は大きく変わり、荻窪は農村地帯から住宅・商業地域へと大きく変貌してゆきます。井伏が観たこの間の荻窪とその周辺地域、また、文学仲間や地元の人々との交流を記した随筆『荻窪風土記』を、ご一緒に読んでみましょう。特に、井伏を師と仰いだ太宰治との交流は、今年生誕110年を迎えた太宰を知るうえで参考になります。

第4回 10/29
武蔵野三大湧水地の１つである善福寺池から流れ出たよく澄んだ水は、今も善福寺川に注いでいます。井伏は、『荻窪風土記』に太宰治とハヤ釣りをしたら、川が汚れてきて一匹も釣れなかったと記しています。その場所はどこか？探索しましょう。また、荻窪周辺は「阿佐ヶ谷文士村」と呼ばれる文学者が多く住んでいた地域の一角に当たり、井伏鱒二の家も残っています。そうした荻窪周辺を散策しましょう。

第5回 11/5
善福寺公園は武蔵野３大湧水地の１つとして知られる善福寺池を中心に整備された公園で、よく澄んだその池の水は善福寺川に注いでいます。この川で、井伏は太宰治とハヤ釣りをしたことが、『荻窪風土記』に記されています。読後に、水と緑の豊かな公園内を散策してみましょう。

第6回 11/12
江戸・東京の北郊には庶民信仰を背景とした史跡が点在しています。江古田では、「神道」の浅間神社と氷川神社を、赤塚では「仏教」の松月院と東京大仏をご紹介します。浅間神社の富士塚、江古田の獅子舞と氷川神社。徳川将軍家ゆかりの古刹と、戦後新造の大仏の寺。この対比から、改めて日本人の篤い信仰心と現代にも引き継がれる日本人の信仰心を探りたいと思います。なお、中世の城跡では都内でも有数の赤塚城址もご紹介します。

第7回 11/19
江古田の地は室町時代の1477年に太田道灌と豊島一族が戦った江古田・沼袋原の戦で史料に登場します。明治維新後の1889年、近隣の６村と合併し野方村となり、戦前は住宅地として発展しました。浅間神社には国の重要有形民俗文化財に指定されている「富士塚」があり、富士信仰の歴史を知ることが出来ます。また、寛正元（1460）年に創祀され、毎年十月に奉納する氷川神社の「江古田の獅子舞」は、都無形民俗文化財に指定されています。

第8回 11/26
松月院は、江戸時代に徳川家康以来、歴代将軍からも保護を受けた古刹で、明治時代には、板橋十景にも選ばれました。常連寺も家康や歴代将軍から保護された寺ですが、境内に昭和52年に完成した東京大仏は、奈良・鎌倉に次ぐ３番目の大きさを誇ります。関東大震災や東京大空襲などの災禍が再来しないよう祈念して建立されました。境内には天保飢饉供養塔、旧藤堂家染井屋敷石造物、冒険家植村直己の墓などがあります。なお、近くの赤塚城址周辺も散策します。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

東京山の手の地形と街並み

松本 泰生
尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130231	40名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥32,010 ビジター ¥36,465
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標 東京では江戸期以来、山の手と下町という二つの都市空間が形作られてきました。東京山の手の街の歴史と、現代に息づく特有の空間構造や街並み景観について学び、その過去・現在・未来について考えます。

▶講義概要 東京山の手の都市空間の江戸から現代に至る変化を、街並み景観や都市構造に着目しながら見ていきます。建築や都市空間に生活様式が反映されているさまを、地図、写真、絵画等の資料を用いながらの講義と、3回の巡見（世田谷区の国分寺崖線周辺、豊島区内、北区王子周辺）を通して把握し、東京山の手の街並みの特色と魅力を理解します。また、江戸から明治、大正、昭和、平成に至る、山の手の都市景観の移り変わりを学び、その現状とその未来について考えます。

第1回	山の手と下町
第2回	世田谷区の地形と坂、階段
第3回	《巡見》国分寺崖線沿いの街を歩く
第4回	街のスケール感
第5回	北区の地形と坂、階段
第6回	《巡見》王子界隈を歩く
第7回	都市のイメージ
第8回	豊島区の地形と街並み
第9回	《巡見》豊島区内を歩く
第10回	東京山の手の公園・庭園

参考図書 『新宿学』（紀伊國屋書店、ISBN：978-4314010993）
『凹凸を楽しむ　東京坂道図鑑』（洋泉社、ISBN：978-4800312662）

ご受講に際して
◆見学は現地集合（開始15分前）・現地解散となります。詳細は講座の中でお知らせします。
◆見学は基本1時間半の予定ですが、最大2時間程度になる場合もあります。お申し込みの際は前後の講座との時間重複にご注意ください。
◆受講料はイヤホンガイド代を含みます。交通費・入場料等は別途実費ご負担となります。
◆天候によっては見学の日程が変更になる場合があります。

オムニバス講座 日本の庭の魅力を探る
—そのつくり方　楽しみ方—

龍居 竹之介 他
一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130232	40名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥32,780 ビジター ¥37,235
日程 全10回 下記表参照

▶目標
・歩みぶりから見た日本の庭の姿を学ぶ
・日本の庭と人のかかわりについて理解を深める
・庭づくりや維持の実際を現地で学ぶ

▶講義概要 日本の庭は歴史の古さ、独特な意匠、多様な材料など、さまざまな面から関心を呼んでいる。春夏秋冬のいわゆる四季にはぐくまれるという特性もまた、人々にさらなる喜びを与えて、日々の生活を活性化させてもくれる。昨年に引き続き本年も複数の造園専門家により、庭の魅力について、つくり方、材料にまつわる知識を学んで行きたい。例年のように4回の実地講座も含めて、日本の庭の魅力を感じとって頂く狙いの講座である。

ご受講に際して
◆見学は、第2、4、6、8回目に実施します。見学は現地集合・現地解散です。見学回の1つ前の授業の際に集合場所等詳細をお伝えします。
◆受講料はイヤホンガイド代を含みます。交通費・入場料等は別途実費ご負担となります。
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更になる場合があります。また、天候によって見学の日程が変更になる場合があります。
◆お申し込みの際は、前後の講座との時間重複にご注意下さい。

第1回	10/2	日本の庭のあらまし その2	龍居 竹之介　一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長
第2回	10/9	(見学)文京区「小石川後楽園」	龍居 竹之介　一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長
第3回	10/16	日比谷公園の誕生	高橋 康夫　日本庭園協会会長
第4回	10/23	(見学)千代田区「日比谷公園」	高橋 康夫　日本庭園協会会長
第5回	10/30	女性と庭	小沼 康子　京都造形芸術大学講師
第6回	11/6	(見学)鎌倉市「瑞泉寺」	小沼 康子　京都造形芸術大学講師
第7回	11/13	庭造りの現場 その2	平井 孝幸　作庭家
第8回	11/20	(見学)板橋区「田中邸」	平井 孝幸　作庭家
第9回	11/27	日本の庭のつくり手たち③	龍居 竹之介　一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長
第10回	12/4	日本の庭のつくり手たち④	龍居 竹之介　一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

民芸の世界にふれる

加原 奈穂子
早稲田大学講師

コード	130211	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15
受講料	会員 ￥15,868	30名	1	木		
	ビジター ￥18,096	日程 全5回	11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
・民芸の思想と活動について学ぶ
・民芸運動の主導者・柳宗悦について学ぶ
・民芸運動の影響と作品づくりについて学ぶ

▶講義概要　民芸運動の主導者でもあり、独自の宗教哲学をうちたてた思想家でもあった柳宗悦。その卓越した審美眼と哲学に裏づけられた民芸の思想は、無名の職人たちの手が作り出した日用雑器にやどる美を発見しただけでなく、制作現場の伝統を継承・発展させていくうえでも重要な源となってきました。本講座では、柳の民芸に対する考え方を当時の時代背景や柳をとりまく人間関係をふまえて振りかえるとともに、民芸運動の社会的実践やその影響についても考えていきたいと思います。
第３回は日本民芸館（東京都目黒区）の見学を行う予定です。第４回は和紙作家をお招きして、民芸の思想との関わりや実際の制作現場についてのお話を伺う予定です。

第1回	柳宗悦とその時代
第2回	民芸とはなにか：思想と実践
第3回	日本民芸館をたずねる
第4回	作家の視点から：和紙の世界
第5回	民芸からの展望

ご受講に際して
◆見学は現地集合・現地解散です。集合場所等の詳細は講義の中でご案内します。
◆見学の際の交通費、入場料等は、別途実費ご負担となります。
◆見学およびゲストスピーカーならびにゲストスピーカーの講義日は変更となる場合があります。

茶の湯の歴史『基礎編』
—喫茶のはじまりから日本の文化へつながる茶の来た道—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130233	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ￥29,700	20名	2	金			
	ビジター ￥34,155	日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶講義概要　茶の湯の歴史・茶の来た道について基礎的な知識を学ぶことを目標にします。茶の来た道、歴史を知ることで日本文化がとても身近になります。茶はいつ頃から飲まれたのか。誰により日本へ招来され、どのような飲み方だったのか。紀元前から十六世紀頃までの茶の来た道をたどりながら日本文化になっていく過程をみていきます。そして、日本文化の代表である「茶道」が、日本独自の文化を作り上げていく過程と現在の茶道とどのようにつながっていくかを勉強します。
　中国では紀元前、茶を飲んでいたであろう資料が多く存在します。700年代、世界の茶祖と呼ばれる「陸羽」により紀元前からの茶の詳細があきらかになり、中国の茶文化が確立されました。800年代、留学僧により唐の陸羽式の茶が伝わります。1200年代、栄西禅師により招来された「茶」と「禅」が日本に定着しました。1400年代、禅を基本とした日本独自の茶“わび茶”が誕生します。寺院での飲茶や茶礼がやがて日本の日常生活の基盤となり、日本文化として定着していきます。「茶」が中国の歴史、日本の歴史とどのように関わり日本独自の文化となったのか、何よりも「茶」が各時代に果たす役割や影響をみていきます。

テーマ1	世界の喫茶のはじまり—中国紀元前から600年までの茶
テーマ2	世界の喫茶のはじまり—700年代陸羽の茶から1100年代
テーマ3	日本の喫茶のはじまり—遣隋使が伝えた茶
テーマ4	日本の喫茶のはじまり—遣唐使が伝えた茶
テーマ5	抹茶法の招来と茶—鎌倉時代 新たな文化としての茶
テーマ6	茶の湯の形成—室町時代の多彩な形式の茶
テーマ7	わび茶の成立— 一休宗純と村田珠光で始まるわび茶
テーマ8	わび茶の成立—わび茶とは
テーマ9	わび茶の発展と茶人—武野紹鷗と千宗易
テーマ10	わび茶と武将達—武将織田信長、豊臣秀吉とわび茶

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆茶道に興味のある方にぜひ受講して頂きたい講座です。
◆茶の湯に関わる基礎の実技あり。（例：茶杓、帛紗作り等）
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編、禅と茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間（春学期・秋学期）を通して学ぶ講座です。茶の来た道を解説いたします。春学期は、紀元前から1100年頃まで。実習としては、帛紗・茶杓作りをします。秋学期は1100年～1500年頃まで。実習としては春学期手作りしたもので茶を点てることを学びます。
◆秋学期からでも受講出来ます。

陸羽の茶道具

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

茶の湯の歴史 禅と茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕
—禅茶一心・禅と茶を通して自己をみつめる—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130234	20名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥30,881 ビジター ¥35,336

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶**講義概要**　禅の心、茶の心を『南方録』を参照しながら禅茶一心の基本を学びます。自分の心とむきあうきっかけとして戴く講座です。
1200年代、栄西禅師により茶が中国から招来され禅が定着いたしました。
1400年代、村田珠光は禅僧・一休宗純に参禅して「柳は緑花は紅の真面目」と悟り、茶の中に仏法があることを学びます。そして日本独自の“わび茶”を誕生させます。この“わび茶”は武野紹鴎そして千宗易と受け継がれていきます。又、当時の武将の生活に定着したことにより日本の文化として現在に継承されました。
『南方録』は禅僧・南坊宗啓が千宗易に茶を学ぶ際に綴った備忘録です。覚え書の冒頭に「茶の湯は第一仏法を以って得道修行する事也」とあり、「仏に供え、人に施し、我も飲む」と締めくくられています。
日本の風習が禅のもとに成り立っていることが垣間見え、『南方録』により茶と禅の考え方は、人に対するおもいやりの心、自己をみつめる心、仏様に礼拝する心と教えられています。
本講座では「禅」・「茶」・「心」を結ぶことにより自分の心とむきあい生きる道行の資となる基盤を学びます。

テーマ1 茶とは何か 「和敬静寂」の心
テーマ2 禅とは何か 「不立文字、明鏡止水」の心
テーマ3 “わび茶”とは何か 日本独自の茶の道
テーマ4 『南方録』の中の仏法とは

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆繰り返し受講も可能です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編・禅茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間（春学期・秋学期）を通して学ぶ講座です。禅茶一心とは何かを解説いたします。『南方録』を読みながら、春学期・秋学期とテーマ1～4を考察しながら自分の心とむきあうとは何かを勉強してまいります。
◆秋学期からでも受講出来ます。

建仁寺方丈

茶の湯の歴史 禅と茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕
—禅茶一心 禅と茶を通して己の姿をみる—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130235	20名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥30,881 ビジター ¥35,336

日程 全10回：10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**講義概要**　本講座では「禅」・「茶」・「心」を一心にしながら自らの心と向き合い、心に振り回されることなく、我を張らず、われこそはと慢心しない心の誠を感じていただき、禅・茶の教えである「心の師となれ心を師とせざれ」を体現することを目標といたします。

『南方録』・覚書の冒頭に「仏法をもって修行得道することなり」と仏の教えが茶の修行で最も大切なことが語られています。本講座では『南方録』を参照しながら「禅」と「茶」と「心」をつないでいきます。
1400年代、村田珠光は禅僧一休宗純に参禅。心の「我慢我執」が一番難儀であり、これを払拭するには、大般涅槃経にある「心の師となれ心を師とせざれ」を心の支えとし、茶も仏法の中にあると悟ります。そして日本独自の“わび茶”を誕生させました。この“わび茶”は武野紹鴎、千宗易と受け継いでいきます。
千宗易は、禅僧・南坊宗啓に「茶の心は仏法の中にあり、茶を学ぶことは仏法を学ぶことである」と教示します。禅と茶は同じ境地にあり、茶の心をもって仏法修行することを導きました。
【南方録とは】禅僧・南坊宗啓が千宗易に茶を学んだ時、千宗易がわび茶の心構えを南坊宗啓に語り、南坊がこの教えを手記した備忘録といわれています。南方録が稀代の宝典とされるのは、南坊宗啓が手記したものを毎回千宗易にみせると、宗易は更に之を観閲して誤りはないと証明したところにあります。第一巻「覚書」の冒頭には「小座敷の茶の湯は第一仏教を以て修行得道する事也」とあります。ここに、茶の湯は単なる飲食や遊びではないことは無論のこと、ただの趣味、技術でさえもないこともしっかり宣言されています。『南方録』の真偽は別として何故に茶道第一の書として重視されてきたのか、日本の精神文化史における意義と茶と禅そして自分の心とむきあい、みつめて戴く講座です。

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく心を学ぶ講座です。
◆継続受講者・茶道に興味のある方が学ぶ講座です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 基礎編、入門編、禅と茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間（春学期・秋学期）を通して学ぶ講座です。春学期は『南方録』の滅後の巻。無門関・碧眼録を勉強しました。秋学期も引き続き『南方録』・無門関、碧眼録etcを勉強する予定です。
◆秋学期からでも受講出来ます。

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

茶の湯の歴史 武将編『武将と禅茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕
—戦国武将と禅茶!何故武将は茶を愛したか—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130236	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥30,881 / ビジター ¥35,336	20名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,20,27 12月 4,11				日程注意

▶**講義概要**　1200年代、栄西禅師により茶と禅は日本に定着いたしました。1300年代、貴族・武将の間では、お茶は薬用を期待するだけでなく嗜好品として飲まれるようになり、やがて庶民へと普及していきます。1400年代、日本独自の「わび茶」が誕生します。なぜ戦国武将が茶の道すなわち禅茶を取り入れ、奨励したのか。その禅茶とはどのようなものであったのか、時の武将をみながら武将・禅・茶をつなぎます。
武将が身につけた茶の道はどのようなものであったのか? 茶の道が必要であったのか? そして禅とどのように関わっていったのか? という点に重きを置き、武将と禅と茶の関わりを考察します。武将たちは禅茶を積極的に取り入れ、日本文化推進の役割を果たしてきました。武将は禅茶の一時代を築いたといってもいいでしょう。禅の「和敬清寂」・武士道の「忠孝仁義」の精神がひとつになり、この時代の文化を主張しました。その中心が禅茶です。禅茶は武将の心の糧となり定着していきます。また武将は禅茶の精神を武士たちの実生活に取り入れさせ、茶を通じて家来の意識の統一を図り、支配しようと努めました。そして生死の日々の中で過ごす武将たちに一椀の茶により心を落ち着かせ、己を見つめる『時』を教えたのです。その禅茶の基になるのは禅の教え、仏の心です。東山・桃山時代に日本文化を形成し、推進した武将をとりあげ『武将・禅・茶道』を結んでまいります。

【主な講義テーマ】
テーマ1 武将にとっての禅とはなにか。
テーマ2 武将にとっての茶とはなにか。
テーマ3 北条時宗・織田信長から豊臣秀吉時代の武将と茶のかかわり方。
[講義例]織田有楽、瀧川一益、丹羽長秀、明智光秀、荒木村重、稲葉一鉄、千利休など。
テーマ4 座禅体験 禅寺にて座禅と法話

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編、禅と茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間(春学期・秋学期)を通して学ぶ講座です。春学期は『武将・禅・茶道』の繋がりとわび茶について学びながら、北条時宗・織田信長からの武将と茶道。秋学期も『武将・禅・茶道』の繋がりとわび茶を学びながら、豊臣秀吉・井伊直弼までの武将と茶道。
◆秋学期からでも受講出来ます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

今だから知る 美しい日本の行儀・作法
—残していきたい日本の心—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130237	定員	単位	曜日	時間		
受講料	会員 ¥30,717 / ビジター ¥35,172	20名	2	木	13:00～14:30		資料配付
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,28 12月 5,12				日程注意

▶**講義概要**　日本は国際化にともない日本本来の行儀や作法が失われつつあります。日本人として日本人らしさとは何かを、日本の習慣・行事、昔から守られてきた行儀や作法、人との繋がり、物へのいたわりなど、日本人の美しい姿（情緒）をみていきます。
日本を深く愛した、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）はギリシャ生まれながら日本国籍を取得した学者です。彼は日本をこのように表現しています。
「古い日本の文化は物質的には後進国だが、それだけ道徳面では西洋文化よりはるかに進んでいる—（中略）—古い美しい日本が教育その他の面における西洋化により失われていくことを悲しみつつ—日本本来の美を失ってはいけない—人道的にきわめて高いすぐれたものがある」。
海外の人が心を寄せる日本人の背景や日本人の美しいたたずまい、心はどこから生まれたのかを主題として、行儀や作法の意味を衣・食・住を通して〝今だから残していきたい日本の心〟を実技と共に学びます。

テーマ1 食の習慣—和食の戴き方。（実習）
テーマ2 衣・住の習慣—人との繋がりを大事にする・着物のことなども
テーマ3 神社仏閣でのこころえ—ハレの日とケの日
テーマ4 日本語で知る禅の心—「ただいま」は禅語から発生
テーマ5 日本の行事—五節句の習慣を生活に入れる

ご受講に際して
◆講座料には実習費等が含まれております。
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆茶道に興味のある方はぜひ受講戴きたい講座です。

無形文化財　1300 年代の茶の形「茶香」
—日本に唯一残る闘茶—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130238	定員	単位	曜日	時間		
受講料	会員 ¥13,373 / ビジター ¥14,710	20名	1	土	11:00～15:30（予定）		資料配付
		日程 全1回	10月 5				日程注意

▶**講義概要**　無形文化財保存に協力する講座です。
茶道が日本文化として定着していく中で、時代によってさまざまな形のお茶の戴き方がありました。1300 年代に都で流行した『闘茶』も茶道史を語るうえでとても大切なことの一つです。『闘茶』とは、何種類かの産地の違うお茶を飲み当てるいわばゲームです。闘茶が行われる場所を「会所」といい、その部屋には沢山の唐物・掛軸・珍品などが所狭しと並べられています。それらは最も多く産地を飲み当てた人に与えられる褒賞品となります。現在はお茶香（講）という名称で継承されていますが、内容は闘茶そのものです。先人たちが辿った茶の道を、体験を通して学んで戴き、その時代に思いを馳せて戴きたく思います。
1200 年代建仁寺の開祖栄西禅師により、茶が将来され禅が定着いたします。
当時の茶は薬効を期待しての茶でした。
1300 年代になると茶も様々な様式があらわれます。その一つに、『闘茶』という何種類かの産地の違うお茶を飲みあて、一番多く当てた人には唐物などが戴けるという、いわばゲームが貴族や武将の間で流行しました。お茶は嗜好品としても飲まれはじめたことがわかります。
1333 年、京都、鎌倉の大通りには五・七調の歌で都で流行るものが風刺として看板に掲げられ、その中には『闘茶』の文字もみられました。その『闘茶』のかたちが今も受け継がれている日本唯一の場所が群馬県中之条にあります。「お茶香（講）」という名で、無形文化財として保存されています。お茶の歴史の中で現在に繋がる大切な文献です。1300 年代の『闘茶』の楽しみを味わって戴きます。

テーマ1 『お茶香』についてのおはなし。保存会代表
テーマ2 『闘茶』についての講義。講師・山﨑仙狭
テーマ3 体験・実技「お茶香の体験」

ご受講に際して
◆現地 11 時講座開始、15 時 30 分ごろ解散予定。詳細は 9 月下旬に書面にてご案内いたします（会場は JR 吾妻線中之条駅からタクシーで 15 分程度です。送迎バスも用意しています）
◆運行ダイヤの都合により、講座時間が変更になる場合がございます。後日お送りする書面にてご確認ください。
◆昼食代は含まれています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本の歴史

古墳でたどる古代の東国路…… 70
もうひとつの日本神話…… 70
「続日本紀」を読む …… 71
鎌倉の知恵者たち…… 71
人物でたどる戦国史…… 72
東国戦国史概説【秋】 …… 72
社会人のための必修教養講座 織田信長と明智光秀… 73
天下一統と江戸開幕―秀吉・家康の時代―…… 73
江戸の歴史…… 74
大江戸アラカルト 秋…… 75
江戸を読む ー町人の生業と生活ー…… 76
江戸のくずし字〈小田宅子『東路日記』〉を読む …… 76
座学）古地図の道を歩いて江戸の名所をめぐる！…… 77
江戸に流れた音楽…… 77
初歩からまなぶ古文書…… 77
初歩習得者のための古文書講座…… 78
古文書から読み解く江戸時代…… 78
史料でみる近代史―幕末編―…… 78
幕末社会―既存の秩序の崩壊と人びとの動向…… 79
明治大正昭和三代の諸事件の主人公…… 79
昭和の歴史を振り返る…… 79
昭和戦前・戦中の歴史…… 80
日本近代史のなかの満洲…… 80
アジア太平洋戦争の経験と戦後日本の戦争観…… 80
戦後沖縄史…… 81
数学からみた歴史の出来事…… 81

日本の文化

熊野詣の歴史と熊野古道…… 82
巨大都市江戸の食文化…… 82
江戸東京の風景学（寺町・庭園編）…… 83
東京昭和観光…… 84
お江戸演芸・文化散歩【秋編】 …… 84
メディアが伝え切れない大相撲の魅力…… 84
日本文化に貢献した外国人：古代から現代まで…… 85

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

古墳でたどる古代の東国路

白井 久美子
房総のむら博物館主任上席研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230201	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 11月 8,15,22,29

▶目標
・それぞれの土地の風土と文化の粋を表す古墳の副葬品に注目する。
・東国各地の古墳の出土品によって、ヤマト王権との距離や関係について理解を深める。

▶講義概要　各地で調査された古墳や周辺の遺跡によって新たな古墳時代像を読み解いていく。今学期は、関東地方の古墳や横穴墓から出土した副葬品を辿って、それぞれの土地に根ざした古墳文化の展開をとりあげる。

第1回	石枕と立花（1）
第2回	石枕と立花（2）
第3回	金銅製毛彫り馬具
第4回	推古朝の冠

ご受講に際して
◆テキストは毎回配付する資料です。資料は継続して携帯してください。

参考図書 『最後の前方後円墳　龍角寺浅間山古墳』（新泉社、ISBN：978-4-7877-1539-5）

もうひとつの日本神話

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230227	30名	2	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・記・紀神話についての理解を深めます。
・風土記の神話についての内容を把握します。
・日本神話を総合的に捉える力を養います。

▶講義概要　日本神話といいますと、古事記や日本書紀に載っている神話、すなわち記・紀神話をもって全てだと思いがちです。
ところが、古代の史料をみても古事記や日本書紀だけではなく風土記や万葉集などさまざまな史料に神話を見ることができます。
本来ならばこれらを総合的にみてこその日本神話だと思います。少なくとも、分量的にも内容的にも豊富な風土記の神話を抜きにして日本神話を語ることはできないでしょう。この講座では風土記のなかの興味深い神話をとりあげ、記・紀神話との比較をしたいと思います。

第1回	天地開闢神話について話します。
第2回	国生み神話について話します。
第3回	国引き神話について話します。
第4回	記・紀のスサノオについて話します。
第5回	風土記のなかのスサノオについて話します。
第6回	黄泉の国について話します。
第7回	風土記にみえる黄泉の国について話します。
第8回	オオクニヌシの多様な顔について話します。
第9回	オオクニヌシの原像について考えます。
第10回	国譲り神話について話します。

テキスト 『風土記と古代の神々　もうひとつの日本神話』（平凡社、ISBN：978-4-582-46912-7）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

「続日本紀」を読む

松尾 光
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230226	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・日本の奈良時代史を叙述する上で、基礎的で根本的な歴史文献である『続日本紀』を扱います。
・日本の古代史料そのものを読み、文字・記事の正確な理解の仕方と多様な解釈を学びます。
・史料の解読を通じて、古代社会では何が関心事とされていて、人々の姿がどのように描かれていたかを学び取ります。
・史料解釈の多様さと解読の難しさを、また記載内容の限界やその理由などを考えていきます。

▶講義概要 『続日本紀』には漢文・書き下し・現代語訳の３種類の本がありますが、そのうちの漢文を基本教材にしていきます。それは、書き下しもまた現代語訳も、書き手の解釈が入ってしまい、原文にそのように書いてあるのかどうか、ほんとうにそう読めるのかがあいまいになってしまうからです。古代史を叙述するもととなっている記事がどのようなものだったのか、その確実な史料を対象とするところからスタートして、古代史を読み解いていきましょう。とはいえ長編である『続日本紀』をすべて読んでいくとなれば際限なくかかってしまいますので、各巻のうちから講師が適宜数か条を取り上げる抜き読みの形で進めていきます。なお講座の全体の見通しとしては『続日本紀』40巻中の36巻までを対象としますが、今学期は４巻から６巻目までを扱うこととします。

第1回	『続日本紀』第四巻を読む①
第2回	『続日本紀』第四巻を読む②
第3回	『続日本紀』第四巻を読む③
第4回	『続日本紀』第四巻を読む④
第5回	『続日本紀』第五巻を読む①
第6回	『続日本紀』第五巻を読む②
第7回	『続日本紀』第五巻を読む③
第8回	『続日本紀』第六巻を読む①
第9回	『続日本紀』第六巻を読む②
第10回	『続日本紀』第六巻を読む③

ご受講に際して
◆教材となる漢文のテキストは、コピー配布します。書き下しがなされている本や現代語訳されている本は、参考図書としてあげておきますので、必要と思われる方はご持参下さい。
◆ 2018年度秋講座の続きですが、はじめての方も歓迎いたします。

参考図書
『新日本古典文学大系 12 続日本紀一』（岩波書店、ISBN：978-4-00-240012-9）
『東洋文庫 457 続日本紀 1』（平凡社、ISBN：978-4-582-80457-7）
『古典文庫 完訳注釈続日本紀第一分冊』（現代思潮新社、ISBN：978-4-329-00375-1）
『続日本紀(上)』（講談社、ISBN：978-4-06-159030-4）

鎌倉の知恵者たち
―「武」は「知」を学ぶ―

鈴木 哲
日本大学講師、学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230202	30名	1	木	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回 10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・鎌倉時代における文人的武士の知的貢献のあり方を理解する
・鎌倉武士の求めた「知」の世界の諸相を理解する

▶講義概要 東国武士の武人政権が確立していった鎌倉時代は、「弓馬の道」に明け暮れた時代であった。こうした「武」の世界が謳歌された時代にあって、治者としての教養の必要性を強く認識した文人的武士たちが存在した。本講座では、それら文人的武士の精神生活に視座を据えながら、「武」と「文」の関わり方や在り方について考えてみたいと思います。

第1回	梶原景時の風雅
第2回	大江広元の政治的識見
第3回	熊谷直実の虚無
第4回	歌人将軍源実朝の憂愁
第5回	怪僧文覚の仕掛け
第6回	北条実時と武士の図書館金沢文庫
第7回	北条重時の「家訓」
第8回	北条時頼の政治思想

ご受講に際して
◆毎時間、教室でプリントを配布します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

人物でたどる戦国史
—史料からみた戦国武将の実像・信長上洛編—

丸島 和洋
東京都市大学准教授

コード	230204	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・戦国武将は人気が高く、その行動や思想が教訓として用いられることがよくあります。
・しかし、一般に知られている戦国武将のエピソードは、江戸時代の軍記物や講談、果ては歴史小説で理想的に描かれた話がもとになっています。
・本講座では、できるかぎり戦国時代の史料にもとづいて、戦国武将の実像について考えてみたいと思います。

▶講義概要　講義ごとに、著名な戦国武将を取り上げ、信頼性の高い古文書・古記録をもとに政治動向や人物の実像を考えていきます。その際、よく知られるエピソードが、どのようにして生み出されていったのかも、あわせて検討したいと思います。回によっては、関連人物についても一緒に取り上げる場合があります。今回は、織田信長の尾張統一と、その上洛に関わる人物を取り上げます。

第1回	平手政秀—信長を「諫死」した風流人—
第2回	織田信勝—正統後継者という自負心—
第3回	林秀貞—信長「一長」の叛逆—
第4回	斎藤義龍—実父を討ち取った美濃の雄—
第5回	今川義元—桶狭間合戦の実像—
第6回	松平元康—今川家からの独立—
第7回	足利義輝—「剣豪将軍」の最期—
第8回	木下秀吉—「墨俣一夜城」の伝承—
第9回	六角義賢—観音寺騒動の果てに—
第10回	明智光秀—歴史の表舞台への登場—

ご受講に際して
◆各週の講義の順序は入れ替わる場合があります。
◆一部の講義は、過去に実施した内容を再編の上、バージョンアップしたものとなっています。

東国戦国史概説【秋】

齋藤 慎一
東京都江戸東京博物館学芸員

コード	230203	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥18,590 / ビジター ¥21,263	30名	1	金			
		日程 全6回	10月 11,25 11月 15,29 12月 6,13				日程注意

▶目標
・戦国時代の関東平野ではいかなる政治的展開があったかを学びます。
・武将や城館など基本的な名称を把握し、関東の政治史および社会の変遷を理解することをめざします。

▶講義概要　近年話題の応仁の乱・享徳の乱の時代から、戦国大名北条氏が武蔵国に進出する 16 世紀初頭まで、2019 年春学期までの講座を踏まえ、天正 10 年代の戦国大名北条家と対外関係を段階的に解説します。
また実地見学も取入れ、体験的に戦国時代を理解する回も設けます。

第1回	若神子の対陣
第2回	八王子城の実地見学
第3回	沼尻の対陣
第4回	富士山一見と豊臣交渉
第5回	戦国大名北条氏の築城
第6回	小田原合戦

ご受講に際して
◆第 2 回講義にて、東京都八王子市の八王子城への実地見学を予定しております(詳細は講義中にお知らせいたします)。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。
◆実地見学は現地集合、現地解散となります(交通費別途ご負担願います)。
◆天候などの都合により、講座内容の順序を変更する場合があります。

参考図書 『読みなおす日本史「戦国時代の終焉　『北条の夢』と秀吉の天下統一」』(吉川弘文館、ISBN：978-4-642-06770-6)
『日本城郭史』(吉川弘文館、ISBN：978-4-642-08303-4)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

社会人のための必修教養講座 織田信長と明智光秀 夜

渡邊 大門
株式会社歴史と文化の研究所代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
230250	30名	1	木	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・織田信長と明智光秀に関する、最新の研究成果を理解する。

▶講義概要 近年、織田信長と明智光秀の研究は格段の進歩を見せており、従来の二次史料（後世の編纂物）に拠った、古い考え方は改められています。なかでも「革新者」と捉えられた信長像はおおむね否定的な見解が提示され、彼の政策はすでに諸大名が実行していたことが明らかにされています。光秀も来年の大河ドラマで主人公として登場するので、研究が進んでいます。講義は具体的に史料を提示しながら、わかりやすく解説をします。

第1回	明智光秀の前半生
第2回	明智光秀の後半生
第3回	織田信長の諸政策
第4回	上洛以後の織田信長
第5回	本能寺の変の諸説①
第6回	本能寺の変の諸説②

参考図書 『信長政権―本能寺の変にその正体を見る―』（河出書房新社、ISBN：978-4309624563）草思社から8月に文庫版の刊行予定あり

天下一統と江戸開幕―秀吉・家康の時代―

柴 裕之
東洋大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230207	30名	2	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・戦国～織豊期の「日本国」の政治・社会状況をふまえたうえで、本能寺の変後から江戸開幕への過程を追う。
・秀吉が成し遂げ、家康に引き継がれた「天下一統」の実態と到達点をみる。
・歴史の出来事を流れのなかで考える力を身に付ける。

▶講義概要 織田信長が本能寺の変により討たれた後、「天下一統」の実現は羽柴（豊臣）秀吉に引き継がれて成し遂げられ、徳川家康による江戸開幕のもとで幕藩体制として展開することになります。本講座では、その過程を最新の研究成果と史料からみていきます。

第1回	戦国時代の「日本国」と国内情勢
第2回	織田権力の到達
第3回	本能寺の変とその後
第4回	「織田体制」の展開と羽柴秀吉
第5回	羽柴秀吉の関白任官と天下一統―「惣無事」の展開―
第6回	豊臣政権の政治秩序と大名領国
第7回	刀狩りと「喧嘩停止」
第8回	「唐入り」とその展開
第9回	秀吉死後の政争と関ヶ原の戦い
第10回	江戸開幕と幕藩体制

ご受講に際して
◆本講座は2019年度春・夏講座の内容に続くもので、これまで同講師が担当した講座の内容を再構成したものです。
◆1～3回の内容は、本講座の前提として2019年度春・夏講座の内容を確認するため、内容が重複します。

参考図書 『清須会議―秀吉天下取りへの調略戦―』（戎光祥出版、ISBN：9784864033015）
『徳川家康―境界の領主から天下人へ―』（平凡社、ISBN：9784582477313）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

オムニバス講座 江戸の歴史

深谷 克己 他
早稲田大学名誉教授

コード	230209	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水			
		日程 全10回	下記表参照				

▶目標
・「公儀」（幕府）の所在地として、全国政治と国際関係を統べる場所になった江戸の町々や、文化活動を多角的に取り上げてお話しする。
・内政・外交両方の中心地として、地方（国元）や異国（アジア・ヨーロッパ）との関係を、いくつかのトピック としてお話しする。

▶講義概要　オムニバス講座であることを活かして、各講師の江戸に関する新鮮な研究成果を受講者の方に伝えるようにしたい。春講座とは視角や話題を変えた講義内容にしたい。

ご受講に際して
◆本講座は、2018 年度秋講座と概ね同内容です。

第1回 10/2 政権都市江戸へ出入りした国内と国外からの人々
深谷 克己　早稲田大学名誉教授

江戸に公儀があり、参勤交代の大名屋敷が置かれたことによって全国各地の人々が出入りします。参勤、訴訟だけでなく商人としての成功をめざす人々も多くいました。朝廷との関係も特有の往来をうながします。外国のオランダ商館長一行、朝鮮通信使一行、琉球使節の「江戸上り」なども特徴的な出入りの光景をつくります。それらを概観し、いくつかの実例を大写しにしてお話ししようと思います。

第2回 10/9 家光期の本丸大奥・北の丸
久保 貴子　早稲田大学講師、昭和女子大学講師

江戸時代の大奥は、現在でも江戸後期の史料から説明されることが多いのですが、当初からそうだったわけではありません。3 代将軍家光時代の大奥の構造や奥女中などについては、寛永期の本丸御殿図や江戸図によって若干知ることができます。そこで今回は、通説の訂正も行いながら、家光周辺の女性にスポットを当ててみることにしましょう。

第3回 10/16 徳川家綱と酒井家
久保 貴子　早稲田大学講師、昭和女子大学講師

若くして将軍となった家綱には、信頼を置く家臣らがおりました。そのなかに、酒井讃岐守家の忠勝と酒井雅楽頭家の忠清がいます。今回はこの 2 人を中心に、17 世紀半ば以降の将軍と譜代重臣との関係を紐解いてみたいと思います。忠清の印象も少し変わるかも知れません。

第4回 10/23 将軍綱吉期の諸藩江戸屋敷と江戸町人
泉 正人　早稲田大学講師

諸藩の江戸屋敷は、藩主（殿様）が将軍に奉公する拠点となる所でした。殿様の奉公を支えるため、多くの藩士が居住していました。弘前藩の添田儀左衛門の日記を中心に、天和期（1681～83 年）の江戸詰め藩士と江戸町人との関係の一班をみていきます。

第5回 10/30 享保期の参勤交代
泉 正人　早稲田大学講師

寛永期に「制度化」されたと言われる参勤交代は、将軍と大名の主従関係の象徴的なものでした。享保 7 年（1722）、その参勤交代に変更が加えられました。この変更の内容、その背景はどのようなものだったのでしょうか。また、この施策をめぐって、いろいろな意見がだされました。それらを見ながら、この時期の主従関係のあり方を考えていきます。

第6回 11/6 江戸の相撲興行
金井 貴司　江東区文化財専門員

江戸時代前期、相撲は武家の楽しみの一つとされ、庶民を対象にした相撲は幕府によって禁止されていました。しかし、時代が下るにつれて相撲興行が許可されていき、人気を博すようになりました。江戸時代の相撲はどのようなものだったのか、当時の社会状況などとともに考えていきます。

第7回 11/13 上屋敷だけではない江戸の武家屋敷
金井 貴司　江東区文化財専門員

参勤交代によって江戸と国許を往復した大名には、江戸に複数の屋敷がありました。大名屋敷とは大名やその妻子が居住する場所と思われるかもしれませんが、それは上屋敷の場合です。上屋敷以外の大名屋敷にはどのような役割があったのか、抱屋敷などを中心に考えていきます。

第8回 11/20 隅田川の橋管理と永代橋
龍澤 潤　深川東京モダン館副館長、東洋大学講師

文化 4 年（1807）、隅田川にかかる永代橋が富岡八幡宮の祭礼の群衆のために落橋し、多くの死傷者を出しました。この頃の橋の管理は周辺の町々で行われていましたが、この事件を契機に管理のあり方が変わっていきます。橋の管理の変遷をふまえつつ、幕末における江戸市中の橋をめぐる状況について紹介していきます。

第9回 11/27 中川番所の通関実態
龍澤 潤　深川東京モダン館副館長、東洋大学講師

江戸初期に設定された中川番所は、本来は各所の関所同様に軍事・警察的な目的で設置されたものでした。しかし、のちには江戸と東北・関東各地の物資の通行量を把握するという経済的な機能も持つようになります。具体的な通行の実態を紹介し、江戸地廻り経済の展開についても見ていきます。

第10回 12/4 幕末政変期の江戸への往来
深谷 克己　早稲田大学名誉教授

「ウエスタンインパクト」（列強の圧力）によって幕藩体制の一体性が壊れだし、幕府政治への公然とした異議、それを抑えこむために久しぶりに江戸を出る将軍というように、新しい事態が幕末の江戸の人の出入りに反映されます。通商条約以降は、江戸の外延地域（今の品川区）に西洋列強の領事館が設置され、江戸との新たな往来関係をつくります。それらを概観し、いくつかの事例と人物をクローズアップしてお話ししようと思います。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

オムニバス講座 大江戸アラカルト 秋

加藤 貴 他
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230213	30名	2	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 下記表参照

▶目標
・江戸の社会のありようや、そこでくらす人びとのようすを具体的にみていき、江戸の新たな発見につながるようにします。
・多様な史料を通じて、これまであまり知られてなかった江戸の実相に迫ります。

▶講義概要 江戸の社会と生活をみていくために、いくつかのテーマに絞って、そこから見えてくる江戸の社会のありようやそこでくらす人びとの生活のようすを、なるべく具体的に説明していきます。全体としては必ずしもまとまりのあるものにはなりませんし、多少の逸脱もありますが、そこからみえてくる江戸の姿は、これまであまり知られていなかった新たな発見も多くあるはずです。

第1回	10/7	「世事見聞録」による江戸後期の寺社人・医師の生活風俗 加藤 貴 早稲田大学講師

江戸時代後期の江戸の生活風俗を批判的に記した武陽隠士の「世事見聞録」から、歌舞伎芝居に関する部分をとりあげて読み進めていくことで、江戸の社会の実相にせまりたいと思います。
かなり痛烈な批判もみられますが、当時の生活風俗の断面をリアルにあばきだしてもいます。

第2回	10/21	芝居と風俗 加藤 征治 国立歴史民俗博物館職員

江戸において幕府に認められた劇場街は、ただ芝居小屋がある場所ではなく、さまざまな遊興施設がある遊楽街でした。また、都市江戸が発展していくにつれ、その場所は中心地近くに組み込まれたため、劇場街は市性風俗に対して影響を及ぼしていました。こうした賑やかな場所ではどのような営みがあったのか。これについてみていきます。

第3回	10/28	役者絵の機能 加藤 征治 国立歴史民俗博物館職員

役者絵は歌舞伎役者の姿を描いた錦絵のジャンルです。この当然であろうジャンルの錦絵は、時代とともに表現が複雑になっていきます。それは幕府の目を気にしていたからです。ということは、幕府の目をかいくぐった役者絵はどう展開されるのでしょうか。このことについてみていきます。

第4回	11/11	父の敵討ちを果たした娘 長島 淳子 国士舘大学講師

江戸時代は多くの敵討ちが確認できますが、幕府はそれを制度化し、武士身分の者の両親や兄等の尊属が殺害された場合に限って、加害者への敵討ちを許可しました。天保６年（1835）７月、酒井雅楽守の家来山本三右衛門の娘とその実弟らは父の敵討ちをみつけだし、江戸神田橋御門外の護持院が原でそれを果たします。事件の経緯を追いながら、武家の家督相続のあり方についても検討します。

第5回	11/18	江戸幕令と明治条例の関連性 長島 淳子 国士舘大学講師

1872年10月に「東京違式詿違条例」が、翌年７月には「各地方違式詿違条例」が太政官から布達されました。これらの条例には、日本が近代国家として出発するにあたり、欧米諸国に恥じることのない国民を「育成」するための事細かな禁止事項が掲げられています。近代国家が新たな施策を打ち出したと評価される向きもありますが、江戸幕府によって禁令とされた条項も含まれます。これらを検討しながら両時代の関連について考えてみます。

第6回	11/25	村の争論と江戸の訴訟 千葉 真由美 茨城大学教授

江戸時代の村では争いが頻繁に起こっていました。村と村の争い、村の百姓同士の争いなどさまざまです。争論の解決のために江戸の役所で訴訟が行われると、関係者はたびたび江戸へ呼び出されることになります。百姓が訴訟に関わることは、珍しくない時代でした。争論に対する百姓の思い、江戸での訴訟のあり方を通して、時代の特質を考えていきます。

第7回	12/2	江戸の領主と村人たち 千葉 真由美 茨城大学教授

江戸や城下に暮らす大名や旗本などの領主と、村に暮らす領民たちは、通常どのような関わりを持っていたのでしょうか。現在の茨城県域にあった村々を事例に、大名の江戸出府時における領民のようす、旗本から求められた御用金への対応などを通して、領主と領民の関係について考えていきます。

第8回	12/9	五街道成立と埼玉郡鴻巣地域での中山道開通 森 朋久 明治大学講師

江戸時代になると江戸日本橋を起点として五街道が成立し、江戸・京大坂を結ぶ主要街道として、東海道とともに誕生したのが中山道です。今回は鴻巣地域（埼玉県鴻巣市）を通して、宿場、一里塚、立場茶屋、並木など諸施設の設置、道幅、道の普請や掃除等の維持管理、徳川家康の鷹狩ゆかりの御殿の建設等、江戸時代前期の交通政策について明らかにしたいと思います。

第9回	12/16	鴻巣地域の宿場周辺の村々 森 朋久 明治大学講師

埼玉郡鴻巣地域を含む江戸周辺農村は、領主支配という点でみれば、江戸幕府直属家臣団として重要な役割を果たす旗本や譜代大名の村々が中心であり、中山道が開通し鴻巣に宿場が設定されると、宿場と村々が交通・流通面で共生関係を持ちました。鴻巣地域の村々を通して、江戸時代の村々の支配、村政、村況、年貢諸負担、戸口等の特色について明らかにしたいと思います。

第10回	12/23	褒賞記録からみた町人の生活 加藤 貴 早稲田大学講師

江戸の町でくらす人びとの生活については、「浮世風呂」「浮世床」などの文学作品を除けば、具体的なことを記したものはほとんど残されていません。しかし、親に孝行を、主人に忠義をつくして表彰された人びとについて、その理由を記したものから、生活の様子をかいまみることができます。記録の内容は断片的ではありますが、江戸でのくらしを具体的にみていくことにします。なお、2018年度秋「江戸の社会と生活」講座で取り上げたものとは別の記録を読んでいきます。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

江戸を読む ―町人の生業と生活―

加藤 貴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
230241	30名	2	木	10:30～12:00		
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標
・江戸に関する多様な文献史料を読み進めることで、より詳しく江戸について理解する。
・文献史料を読み慣れることで、受講生自らが文献史料を手にとって、より深く江戸について調べられるようする。

▶講義概要　江戸時代に幕府が開かれ、全国政治の中心で巨大都市となった江戸には、さまざまな関心が寄せられたこともあり、多様な文献史料が残されています。そこで本講座では、古文書・記録類だけでなく、地誌・紀行文・随筆・小説・戯曲など、江戸を記録した文献をとりあげ、毎回テーマを決めて、それに関する史料を読みながら説明を加えていきます。講義の内容は１回ごとに完結させます。今学期は、さまざまな史料から、10 回にわたり、町の歴史や現況、町人の生活や生業などや、外国人の見聞など、町人社会についていろいろな角度から掘り下げていく、これまであまり知られていなかった江戸について明らかにしていこうと思っています。

参考図書 『東京都の歴史（県史 13)』（山川出版社、ISBN：ISBN978－4－634－32131－1）

江戸のくずし字〈小田宅子『東路日記』〉を読む
―19 世紀女性の旅・12 日間の京都見物―

菅野 俊輔
江戸文化研究家

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
230210	30名	2	火	13:00～14:30		
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・東海道で大名行列に出遭ったとき選んだ意外な道筋とは？
・京都三条の旅宿街に泊まらずに、向かった宿泊場所とは？
・梅雨時の京都滞在となったとき雨天の日はどうしたのか？

▶講義概要　初級者を対象とする、古文書講座です。テキストは、2018 年度秋学期と同じ小田宅子『東路日記』の続きを中心として、同行の桑原久子『二荒詣日記』をときに併読します。枚数は併せて 30 枚ほど、毎回 3 枚ほどを読み進めます。始まりは東海道宮宿。ここから京都に向かい、12 日間滞在します。しかし、季節は「江戸の 5 月」梅雨時です。一行は、女性 4 人とお供の男性 3 人、計 7 人。京都滞在を記した 19 世紀の女性の旅日記を味読いたします。

第1回　江戸後期（19 世紀）に肥前国芦屋を出発した女性旅―お話と出発時の日記の読み。
第2回　東海道宮宿で、帰国する大名行列に遭遇し、思案の結果、美濃経由で京都へ。
第3回　美濃関ヶ原から中山道を進むが、往路で通らなかった近江路に満足。
第4回　急ぐ旅でも、女性の一行にとって源氏物語ゆかりの石山寺は当然の寄り道！
第5回　京都入りは「志賀山越え」で白川へ。旅宿街の三条通りを過ぎてどこへ・・・。
第6回　宅子さんは、市中見物の途中で、大宮の万福寺を訪れ、2 日の泊まり！
第7回　宅子さんには目的があり、小田家の檀那寺の本山、粟生の光明寺を訪問。
第8回　実は、5 月は梅雨時。見物中、急な激しい雨となり、帰路の市中は洪水状態。
第9回　宇治に向かうが、近日の雨で家々が水に浸る状況だった。
第10回　京都に別れを告げ、伏見から川船に乗って淀川を下り、大坂へ。

ご受講に際して
◆ 2018 年度秋講座のつづきですが、本講座からのご参加も歓迎いたします。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

座学）古地図の道を歩いて江戸の名所をめぐる！

菅野 俊輔
江戸文化研究家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230211	30名	2	火	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・江戸時代刊の「古地図」の道と、現在の道路を重ねてみましょう！
・失われた大都会「江戸」と現在の「東京」の異同を学びましょう！
・江戸に誕生した「名所」を訪ね、現在との異同を確認しましょう！

▶講義概要 教室での授業であり、街歩きはございません。テキストは19世紀の幕末刊行の「尾張屋板切絵図」です。毎回、現在の地図を参照しながら、江戸の武家地や町人地の「切絵図」の道を辿ります。江戸の「名所」となった寺院や神社などを訪ねて、江戸時代と現在との異同点を確認します。ときに、川の流れや、江戸の町に多かった運河についても現在の姿をチェックいたします。学習の主たる目的は、江戸を想いながら東京の地理に通じることです。

第1回	武家地① 大名小路・神田橋内・内桜田を歩く！
第2回	武家地② 外桜田・永田町・麹町を歩く！
第3回	武家地③ 飯田町・小川町を歩く！
第4回	町人地と武家地① 日本橋北・神田・浜町を歩く！
第5回	町人地と武家地② 京橋南・築地・鉄炮洲を歩く！
第6回	町人地と武家地と寺社地① 芝口南・西久保・愛宕下を歩く！
第7回	郊外① 白金から目黒不動（瀧泉寺）へ！
第8回	町人地と武家地と寺社地② 麻布界隈を歩く！
第9回	町人地と武家地と寺社地③ 青山界隈を歩く！
第10回	町人地と武家地と寺社地④ 四ツ谷・鮫ヶ橋を歩く！

江戸に流れた音楽

藤田 勉
江戸娯楽文化研究家、音楽家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230214	30名	1	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回 10月 30 11月 6,13,20,27

▶目標
・江戸の日常生活に音楽が密接にあったことを知る。
・三味線音楽を中心に江戸人が愛好した音楽それぞれの種目の特色を知る。
・江戸で流行した様々な音楽を娯楽や生活のシーンごとに紹介する。

▶講義概要 市域全体の2割にも満たない町地に50万人が密集して暮らした江戸の町には、日夜様々な音楽が溢れていたことでしょう。吉原や芝居町、盛り場の座敷や家々から漏れる絃歌の音や謡の声、大道の音曲や物売りの節回しなど、江戸の町の日常的な風物に「音楽」という視点を加えて、江戸がいかに音楽に溢れた町であったかを想像していきましょう。文献・絵画資料、また現在聴くことのできる音源から、江戸の音楽風景を立体的に浮かび上がらせます。

第1回	遊所の流行歌
第2回	劇場の音楽
第3回	稽古所の音楽
第4回	武家屋敷の音楽
第5回	路上の音楽・寄席の音曲

初歩からまなぶ古文書
—「文化五年英船長崎乱妨一件」を読んでみよう—

久保 貴子
早稲田大学講師、昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230216	30名	2	金	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・くずし字を正しく読めるようになること
・文書の内容が理解できるようになること

▶講義概要 江戸時代に書かれた古文書を使って、旧字や異体字、変体仮名、それに古文書特有の言い回しなどを、実例(テキスト)に則して解説していきます。今学期は、春学期で扱った「文化五年英船長崎乱妨一件」の後半を読みます。テキストは編年史料ですので、随時、省略部分などは元の古文書も読んでいきます。有名な事件ですので、歴史的な背景にも目を向けてみましょう。

ご受講に際して
◆初回は、初心者の方向けにくずし字を読む上での基本を説明します。
◆難しく感じる方もおられるかと思いますが、自分のペースで楽しみましょう。
◆秋講座からのご参加も歓迎いたします。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

初歩習得者のための古文書講座
—「検使心得一件書」を読んでみよう—

久保 貴子
早稲田大学講師、昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230218	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・くずし字を正しく読み、内容を理解できるようになること
・歴史的背景を考えられるようになること

▶講義概要　古文書講読の経験が多少ある方や、「初歩からまなぶ古文書」を２年以上受講されて、少しステップアップしたいと考えておられる方などを主な対象とします。江戸時代の古文書を読むことに変わりはありませんが、文字の崩れが大きかったりくせ字があったりします し、読む分量も増えます。今学期は、春学期に扱った「検使心得一件書」の後半を読みます。江戸時代後期の実例が雛形として掲載されています。当時の事件・事故等の処理の仕方も考えてみましょう。

ご受講に際して
◆教材として、プリントを配付します。配付プリントを自宅でゆっくり目を通し、復習をしましょう。
◆秋講座からのご参加も歓迎いたします。

古文書から読み解く江戸時代

加藤 貴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230217	30名	2	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・古文書解読にある程度慣れてきて、さらに深く学びたい方を対象とします。
・江戸時代の古文書をとりあげ、その講読（解字・読み下し・解釈）を通じて読解力の向上をはかります。

▶講義概要　講座では、江戸町奉行所の文書を中心として、江戸の市政展開と町人の生活諸相の実態に迫ります。テキストの講読を通じて、まずは史料の適切な解読と解釈につとめ、当時の政治・経済・社会・文化等の時代背景を踏まえ、史料の深読みをしていくようにします。古文書独特の用字・用法・用例を説明しつつ、必要に応じて参考文献等の提示も行います。今回は、町奉行所の記録である「嘉永撰要類集」、「市中取締類集」をとりあげ、江戸町人が町奉行所に行ったさまざまな願い出を、10 回にわたって読み進めることで、古文書の読解だけでなく、江戸の社会をより深く理解していくようにします。2019 年度春講座とは別の史料を読みます。

ご受講に際して
◆古文書の初歩についての知識をもっている方を対象とします。
◆テキストはコピーを配布します。

史料でみる近代史—幕末編—

大庭 邦彦
聖徳大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230219	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回
10月 10,24 11月 7,21 12月 12　日程注意

▶目標
・講座名にも明記したように、史料を読み込むことを通じて、立ち上がってくる歴史像を検討したい。
・これまでマクロからミクロを見るという視角から幕末史をとらえてきたが、本講座では、ミクロな視点からマクロへというアプローチを取る。
・史料を正確に読み込み、読み取る力を身につけることができる。

▶講義概要　2019 年度夏講座からの続きです。具体的には、文久期以降の動揺を深める政治状況を伺わせる史料を手掛かりに、重要な政治事件を分析の対象としたいと考えています。幕府・薩長や土佐藩、朝廷の動向に意を配りながら幕末政治史の考察を進めます。

ご受講に際して
◆ 2019 年度夏講座の続きですが、本講座からのご参加も歓迎いたします。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

幕末社会―既存の秩序の崩壊と人びとの動向

須田 努
明治大学教授

コード	230230	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	30名	2	火			
		日程 全6回	10月 8,15,29 11月 5,12,19				

▶目標
・政治史ではなく幕末の社会を理解する。
・史料にしたがい、歴史を理解する。

▶講義概要　幕末という時代は大河ドラマでも人気であり、薩長の軍事力により江戸幕府が滅ぶという政治史の中で、坂本龍馬・西郷隆盛らが活躍する時代として語られています。しかし、当時はどのような社会であったのか、という点に関してはあまり理解されていないかもしれません。明治維新から150年が過ぎさった今、幕末の社会について、当時を生きた人びとの営みの証として問い直してみましょう。

第1回	江戸時代社会の特徴　仁政と武威
第2回	天保・弘化期の社会　博徒と「悪党」の跳梁跋扈
第3回	嘉永・安政期の社会　尊王攘夷運動のはじまり
第4回	文久期の社会　新選組の登場
第5回	元治・慶応の社会　戊辰戦争の中で
第6回	明治という時代へ

明治大正昭和三代の諸事件の主人公

柴田 紳一
國學院大学准教授

コード	230236	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15 11月 5,12,19,26 12月 3,10,17				日程注意

▶目標
・日本近現代史の新たな理解を提示する。
・日本近現代史の特性への関心を深める。
・史料に基づく人物研究の重要性を知る。

▶講義概要　「歴史は人なり」というが、明治・大正・昭和三代の諸事件の主人公それぞれの個性・主題・関わり・遺産や負債を通観し、日本近現代史の新たな理解を提示したい。また日本近現代史の特性にも言及したい。あくまで「史料」を中心として、論評ではない諸事件・主人公たちの「真相」「史実」の探求を目的とする。

第1回	明治時代の内政問題
第2回	明治時代の外交問題
第3回	明治時代の戦争
第4回	大正時代の内政問題
第5回	大正時代の外交問題
第6回	大正時代の戦争
第7回	昭和時代の内政問題
第8回	昭和時代の外交問題
第9回	昭和時代の戦争
第10回	日本近現代史を通観して

昭和の歴史を振り返る
―『昭和天皇実録』1929（昭和4）～1930（昭和5）年を読む―

望月 雅士
早稲田大学講師

コード	230232	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	月			
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23				

▶目標
・昭和初期の政治や社会についての理解を深めます。
・歴史的なできごとを史料に基づいて理解していきます。

▶講義概要　宮内庁編纂の『昭和天皇実録』を読み解きながら、昭和の歴史を振り返る講座です。今回は1929（昭和4）年7～12月と、1930（昭和5）年1～6月を検討します。1929年7月に浜口雄幸民政党内閣が誕生し、協調外交、緊縮財政を推進していきます。そして翌30年2月の総選挙で、民政党は圧倒的な勝利をおさめます。しかしロンドン海軍軍縮条約をめぐって統帥権干犯問題が浮上し、国論を二分する政治対立へと発展していきます。政治の世界で何が起きたのか、新聞や雑誌、自伝や伝記などさまざまな資料を用いて考察していきます。

参考図書 『昭和天皇実録　第5』（東京書籍、ISBN：978-4487744053）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

昭和戦前・戦中の歴史
―『木戸幸一日記』1940（昭和 15）年 7～12 月を読む―

望月 雅士
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
230221	30名	1	土	10:30～12:00	資料配付	

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回：10月 5,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14　日程注意

▶目標
・日中戦争下の政治と軍事についての理解を深めます。
・戦争の推移を史料に基づいて理解していきます。

▶講義概要　今回は、木戸幸一の 1940（昭和 15）年 7～12 月の日記を読み解いていきます。木戸は 6 月、内大臣に就任したばかりですが、急速な政治展開に直面します。7 月に第 2 次近衛内閣が誕生し、かつて難航を極めたドイツ・イタリアとの同盟がついに締結へと至ります。一方、近衛による新体制運動は政党の解党をもたらし、大政翼賛会へと発展します。激しく揺れ動くこの時期の政治の実相を木戸の日記をもとに、新聞や雑誌、日記や自伝などさまざまな資料を用いて考察していきます。

参考図書 『木戸幸一日記　下』（東京大学出版会、ISBN：978-4130300124）

日本近代史のなかの満洲

加藤 聖文
人間文化研究機構 国文学研究資料館准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230222	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 2,16,30 11月 6,20 12月 4　日程注意

▶目標
・日本近代史を、東アジア史の視点から考える切っ掛けとする。

▶講義概要　日本は日露戦争を契機に満洲に進出し、中国革命との相克のなかで満洲国という傀儡国家を出現させましたが、第二次世界大戦の敗北によって多大なる犠牲を生み出して崩壊しました。本講義では日本と満洲との歴史的関係を明らかにし、日本近代史における満洲の重要性を考えていくための入門編と位置づけます。

第1回	「満洲」とは何なのか
第2回	日露戦争と日本の満洲経営
第3回	満洲の「中国東北」化と満洲事変
第4回	満洲国と「民族協和」のまぼろし
第5回	戦争の長期化と満洲国の破綻
第6回	満洲国の崩壊と未完の戦後処理

加藤 聖文 講師

参考図書 『満鉄全史－「国策会社」の全貌』（講談社、ISBN：978-4065162729）
『満蒙開拓団－虚妄の「日満一体」』（岩波書店、ISBN：978-4000292009）
『「大日本帝国」崩壊－東アジアの 1945 年』（中央公論新社、ISBN：978-4121020154）

アジア太平洋戦争の経験と戦後日本の戦争観

北河 賢三
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230220	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・満州事変に始まる 15 年戦争の経験と敗戦・占領下の変革が戦後日本に独特の戦争観を生みだした。その戦争観がその後どのように推移し、今日に至ったのかを探る。

▶講義概要　前半では、近年の占領史・東京裁判研究などの成果を紹介しつつ、占領政策および東京裁判・BC 級戦犯裁判などの戦争責任追及と、占領政策の転換による講和条約の特徴を確認し、併せて占領と裁判に対する国民の受け止め方に留意して検討する。後半では、占領期～1950 年代に対立する戦争観が形成され、1960 年代以降の変遷を経て今日の状況に至る過程を、論壇での戦争責任論議や対抗的な諸運動とともに、数多くの戦争体験記に注目して検討する。

第1回	占領政策と戦争責任の追及
第2回	東京裁判の概要と特徴
第3回	BC 級戦争犯罪裁判とその特徴
第4回	占領政策と戦犯裁判の受け止め方
第5回	占領政策の転換と講和条約および戦犯釈放運動
第6回	敗戦・占領期の戦争認識
第7回	1950 年代の戦争責任論と戦争体験記
第8回	高度経済成長期以降の戦争認識（1960～70 年代）
第9回	戦争責任論・戦後補償請求運動の高まりと多様な戦争体験記（1980～90 年代）
第10回	戦争認識をめぐる近年の状況（1990 年代末～現在）

参考図書 『日本人の戦争観（吉田裕著）』（岩波書店、ISBN：4-00-603107-7）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

戦後沖縄史
—憲法、独立論、観光の視点から—

小松 寛
千葉大学特任研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230231	30名	1	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 2,9,16,23,30 11月 6

▶目標
・今日の「沖縄問題」の背景として戦後沖縄史を捉え、その理解を目指します。

▶講義概要 本講座の前半では日本復帰後の沖縄の歴史を日本政府と関係に焦点を当てながら学びます。後半では憲法・独立論・観光をキーワードに戦後沖縄史を捉え直しその特徴について考察します。
沖縄問題の形成過程を理解することによって、「沖縄問題」解決のための手がかりを探ります。

第1回	日本復帰後の沖縄政治
第2回	冷戦終焉と沖縄問題の再浮上
第3回	普天間基地移設問題をめぐる沖縄政治の変容
第4回	戦後沖縄と憲法
第5回	戦後沖縄と独立論
第6回	戦後沖縄と観光

参考図書 『沖縄現代史』（中央公論新社、ISBN：978-4-12-102342-1）
『沖縄が問う日本の安全保障』（岩波書店、ISBN：978-4000287548）

数学からみた歴史の出来事
—数学を使って裏から覗くと—

柳谷 晃
早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230243	30名	2	水	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・歴史の事件を数学の発想から解析します。ただし、数学を使うということは数式や数だけで説明することではありません。色々な数学的な考え方があることを感じて下さい。
・歴史の出来事はその前の原因とその後のお話が面白く、そこから本質が見えてきます。ちょっと違う視線で事件を見てみましょう。
・数学が使われている本当の姿を社会現象から見てみましょう。こんな所にも数学がというような驚きがあると思います。

▶講義概要 数学は人類の歴史と同じだけ存在して、役割を果たしてきました。ですから、歴史の理解に数学や物理を使わないのはもったいない事です。短気だと思われている織田信長は交渉と政治経済が得意です。さらに会計や暦にも詳しそうです。武勇の塊のような加藤清正や宮本武蔵がお城、治水、町割りの計算をします。現代の力学や物理の法則で闘う道具を工夫する人もいました。暦を作るための計算をしていた人は、比叡山にも町場にもいました。数理経済理論を基にしたような政策で、江戸の地方財政を立て直そうとした人もいます。不思議と、そういう人たちが悪者扱いされます。新しい問題を解決するには、既存の考え方を崩す発想が必要です。国の立て直しには、経済政策や通貨理論に数学的な発想が必要です。金や銀の産地に頼っただけの戦国武将は尼子氏のように滅びます。地理上の特色を徹底的に使って国を経営し、大きくしなければなりません。歴史的な出来事に科学、特に数学や物理の見方から焦点をあてたいと思います。気象条件が日本の歴史に大きな影響を及ぼすこともあるのです。今回の主な内容は次のような楽しいお話を予定しています。定説が必ずしも正しくないかもしれません。・蘇我氏は滅んだのか、・蝦夷征伐の坂上田村麻呂、・北条政子の人使い、・那須与一はいたのか、・九人の鎌倉将軍、・長宗我部盛親という人、・徳川家重、大岡越前、大岡忠光、・ペリー提督とハリス総領事の功績、・忠臣蔵の裏話

ご受講に際して
◆授業では現在の経済状態についても言及します。
◆経済情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

熊野詣の歴史と熊野古道

高木 徳郎
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230238	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908

日程 全7回：10月 5,19,26 11月 16,23,30 12月 14　日程注意

▶目標
・日本の歴史に大きな影響を与えた熊野と、その地へ巡礼する熊野詣の歴史について学びながら、日本中世の社会や文化の特質についての理解を深める。
・宗教と不可分に結びついた日本中世という時代についての理解を深める

▶講義概要　世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の重要な構成要素となっている熊野の地は、紀伊半島の南端に位置し、10～16 世紀頃の日本では、たどり着くこと自体が困難な聖地でした。熊野のもつ不思議な霊力・魅力は、やがて多くの人の心をとらえ、その地へと巡礼する熊野詣が大きな流行となっていきました。この講義では、そうした熊野詣の歴史を、実際に熊野に参詣した人たちの日記という史料を紐解きながら、たどっていきたいと思います。また、あわせて都から熊野へと至る熊野参詣道（熊野古道）の実態にも目を向けます。

第1回	熊野参詣道を歩く
第2回	熊野のあけぼの
第3回	熊野詣のはじまり
第4回	熊野御幸と随行者
第5回	熊野御幸と芸能
第6回	「蟻の熊野詣」から伊勢参りへ
第7回	熊野三山の宝物と熊野詣の文化財

ご受講に際して
第 1 回と第 7 回の講義はスライドをご覧頂きながらの講義になる予定です。その他の回はレジュメを配布し、それに基づいて講義を進めます。

参考図書 『歴史の旅　熊野古道を歩く』（吉川弘文館、ISBN：978-4642081023）

巨大都市江戸の食文化

青木 直己
虎屋文庫顧問、学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230242	30名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・江戸の食文化を体系的に理解する。
・食を通して江戸を理解する。

▶講義概要　人口 100 万を越える江戸の食文化を生産・流通・料理・外食や名物など多面的、体系的に学びます。
実際に江戸に暮らした人々の記録から江戸の食文化を解明します。

第1回	巨大都市江戸と食環境
第2回	江戸の美味いもの 1
第3回	江戸の美味いもの 2
第4回	江戸の味覚の完成
第5回	下級武士の食日記 1
第6回	下級武士の食日記 2

参考図書 『幕末単身赴任下級武士の食日記　増補版』（筑摩書房、ISBN：978-4480433602）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

オムニバス講座 江戸東京の風景学（寺町・庭園編）

千葉 一輝 他
ものつくり大学講師、元早稲田大学講師

コード	230223	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥26,895	30名	1	火			
	ビジター ¥30,459	日程 全8回	下記表参照				

▶目標
・江戸東京という視点（江戸との連続性から捉えた東京の特質・アイデンティティー）の理解
・江戸から東京における、風景の変化（新たな誕生や、消滅、保全継承など）の把握
・変化の主要な契機や変化のプロセスについて分析する
・今後の東京の風景がどのようにあるべきか展望する

▶講義概要 写真・絵画・地図・映像などの資料を用い、江戸東京が持つ多様性を浮き彫りにしてゆきます。土木的スケールのものから路地空間まで、また、風景の消滅や再生といった側面まで、これまで取り上げられることの少なかった事象に着目します。講義に続いて行われる巡見により、風景の中に身を置きながら、都市とそれを見つめる人々の意識、そしてその両者を大きく規定する時代背景について理解し、過去から現在・将来に亘る江戸東京の風景を考えてゆく手がかりにします。春の「眺望編」に続き秋は「寺町・庭園編」になります。目まぐるしく変わってゆく東京の中で、安定した状態を保っている場所を巡り、歴史的な景観が継承されていることの価値を実感します。今季の巡見は4回です。

ご受講に際して
◆まちなか巡見は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。交通費・入場料等の費用は別途実費ご負担となります。
◆まちなか巡見は、4km程度歩きます。
◆都合により内容を変更する場合があります。

第1回	10/1	江戸東京の寺院移転と寺町形成 千葉 一輝 ものつくり大学講師、元早稲田大学講師	第2回	10/8	巡見 郊外の寺町烏山を歩く 千葉 一輝 ものつくり大学講師、元早稲田大学講師
江戸建設にあたっては鬼門押さえとして主要寺院の配置が行われましたが、個々の寺院は移転が幾度となく繰り返され、都市域の拡大のたびに外側へと寺町が形成されていきました。寺院と幕府の関係や、軍事都市としての江戸での役割など、また近代以降も行われた寺院の移転・寺町の形成について見てゆきます。			関東大震災後に都心の寺院が郊外に移転して形成された烏山寺町を訪れます。緑に恵まれた境内や、湧水を湛えた池など、23区内では珍しくなった静かで落ち着いた街並みを巡ります。		
第3回	10/15	明治期の大名庭園とその変遷 赤坂 信 千葉大学名誉教授	第4回	10/29	巡見 六義園を歩く 赤坂 信 千葉大学名誉教授
江戸市中の各所に数多くつくられた大名屋敷と庭園は、明治に入ってどのような変遷をたどったのか。その消滅と再生のプロセスをたどりながら、現代都市における歴史的空間としての庭園の存在理由をあらためて考えてみる機会にしたいと思います。			現在は文化財庭園となっている六義園（りくぎえん）の庭園は、他の大名庭園にも見られる当時の名勝地の見立てが庭園の中に見られる。実景をどのように庭園空間に採り入れていたかを見ることで庭園の味わい方も変わるかも知れません。		
第5回	11/5	山の手の土地利用と寺院境内地 松本 泰生 尚美学園大学講師、元早稲田大学客員講師	第6回	11/12	巡見 山の手の寺町三田を歩く 松本 泰生 尚美学園大学講師、元早稲田大学客員講師
東京山の手には、江戸時代の主に前期に中心部から外濠の外側に寺院が移転して成立した寺町があり、またその外側の郊外山の手には、明治期の東京市区改正期や、関東大震災後の帝都復興事業の時期に成立した寺町が分布しています。これら山の手の寺町の、立地や境内地の環境的な特色を見て行きます。			江戸時代前期に形成され、現在も多くの寺院が集積している港区三田の寺町を訪れます。三田の寺町は月の岬と呼ばれた武蔵野台地東端の高台に位置し、都心部山の手にありながら静かな環境を維持しています。坂や高台からの眺望、歴史を感じさせる街並みを見て行きます。		
第7回	11/19	東京都心部の境内地と特設墓地 千葉 一輝 ものつくり大学講師、元早稲田大学講師	第8回	11/26	巡見 都内最大規模の寺町谷中を歩く 千葉 一輝 ものつくり大学講師、元早稲田大学講師
明治になって国家神道のもと、神社の役割が増大する一方で、寺院は衰退し立場が逆転しました。ことに境内が抱える墓地は欧化政策的な見方では非衛生・前近代的ということで、都市外への移転圧力が強まりました。そうした中で特設墓地が登場します。震災復興期を中心に都心部（下町）の寺院移転と墓地について説明します。			かつては取り残されて寂れた感のあった谷中は、今すっかり有名になり訪れる人が絶えません。寛永寺の後背地に集まった寺院は日暮里まで連なりますが、程よく町屋も混ざって趣のある風情を醸し出しています。秋が深まり行く中、緩やかに流れる時間も味わいつつ寺町を巡ってゆくこととします。		

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

東京昭和観光
—散歩上手になるために—

泉 麻人
コラムニスト

コード	定員	単位	曜日	時間
230224	30名	1	土	15:00～16:30

受講料 会員 ¥9,680 ビジター ¥11,016
日程 全3回 10月 5,12,19

▶目標
・東京の歴史や文化を学び、東京の魅力を再発見することが、本講座の目標です。

▶講義概要　主に昭和以降の東京の街並み、生活風習などの歴史を、書籍や DVD、地図などを使い、楽しく学んでいきます。また授業の中で、実際に東京の街に繰り出すこと(街歩き)も予定しています。

ご受講に際して
◆街歩きは 10 月 19 日(土)を予定しています。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆本講座は、2019 年度春学期の続編講座です。

お江戸演芸・文化散歩【秋編】

瀧口 雅仁
芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230225	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,070 ビジター ¥29,634
日程 全8回 10月 7,21,28 11月 11,18 12月 2,9,16　日程注意

▶目標
・近年人気の江戸の文化について、講義を通して知得し、散策で実見していきます。
・落語や歌舞伎、文芸といった庶民の視線による、生活に密着した江戸の文化に触れていきます。
・東京の町並みから、今も垣間見られる江戸の姿とその流れを、散歩を通して体感していきます。

▶講義概要　散歩に関する講座は種々ありますが、当講座は神社仏閣や史跡巡りを中心とした歴史文化を紹介しながらの散歩ではなく、江戸の市中に生き、江戸の文化を支えた、江戸の庶民の目線で描いた落語や歌舞伎、講談、そして江戸文芸を通して江戸・東京の姿を見ていきます。庶民文化の裏話を交えながらの講義と、江戸の雰囲気を体感できるエリアを訪ね、いつもとはちょっと違った江戸の空気に触れに行きます。

第1回	格好の史料としての浮世絵を“読む”
第2回	江戸の暦と生活の知恵
第3回	【散歩】江戸の風情を残す・神楽坂を歩く
第4回	季節を歩いた江戸の秋・冬の商売
第5回	【散歩】江戸の北の入口・千住を歩く
第6回	江戸っ子の移動術～馬と駕籠の姿
第7回	【散歩】忠臣蔵の世界・築地を歩く
第8回	江戸っ子のセルフケア

ご受講に際して
◆散歩は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。
◆交通費や入館料等は別途実費ご負担となります。
◆天候や道路状況、見学場所の都合などにより、講座の内容が入替になる場合があります。

メディアが伝え切れない大相撲の魅力

荒井 太郎
相撲ジャーナリスト、フリーライター

コード	定員	単位	曜日	時間	
230237	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 1,8,15,29 12月 3,10　日程注意

▶目標
・伝統を重視しつつ時代のニーズも巧みに取り入れながら存続する大相撲の奥深さを学びます
・神事であり、興行であり、スポーツであるという大相撲の特殊性、多面性について、深く理解していただきます
・大相撲観戦がより楽しく味わい深くなるような知識、うんちく、雑学等を身につけていただきます

▶講義概要　これまで大相撲は何度も存亡の危機に遭いながらも、時代の空気を巧みに読み取りながら制度やルールを変更し、ときに権力者の庇護に浴しながら、今日まで存続してきました。そういった歴史的背景を検証しつつ、ますますグローバル化する社会の中で今後、伝統と変革の狭間でどう生き永らえていくのか、平成の大相撲を総括しつつ令和の大相撲を占いながら、今後の大相撲を読み解いていきます。一方で、肩の凝らない大相撲に関する知識やうんちく、雑学にも触れていただき、大相撲観戦をより味わい深いものにしていきたいと思います。

第1回	天皇と大相撲
第2回	天皇賜盃について—優勝にまつわる話
第3回	幾多の危機を乗り越えてきた大相撲
第4回	グローバル化社会における大相撲のあり方
第5回	平成大相撲の総括と今後
第6回	大相撲意外史

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

日本文化に貢献した外国人：古代から現代まで

Paul Watt
日本文化・宗教研究家、元早稲田大学教授

コード	230239	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	30名	1	水			
		日程 全7回	10月 23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・著名な外国人が日本文化や社会に与えた影響を知る。
・日本の歴史の発展をより正確に理解する。

▶講義概要　島国日本に代々居住してきた人々は二千年以上かけて、独特な、また魅力の多い日本の文化と社会を作り上げてきた。しかし、その長い歴史の中で日本の外から数多くの「外国人」たちが渡日し、日本の文化や社会の発展に大きく貢献してきたことも忘れてはならない。この講座では、日本に特に大きな影響を与えたグループや個人のうち、7つの例を取り上げる。

第1回　4世紀から7世紀頃まで活躍した渡来人
第2回　仏教のサンガの戒律を紹介した中国僧鑑真（688-763）
第3回　江戸初期に黄檗禅を導入した隠元（1592-1673）
第4回　西洋医学を伝えたオランダ商館医 シーボルト（Siebold、1796-1866）
第5回　明治時代に日本の伝統的美術を守ろうとしたアーネスト・フェノロサ（Ernest Fenollosa、1853-1908）
第6回　日本の文化を世界に紹介した小泉 八雲（Lafcadio Hearn、 1850-1904）
第7回　日本文学の研究家・翻訳者で、日本国籍を取得したドナルド・キーン（Donald Keene、1922-2019）

ご受講に際して
◆講義は日本語で行います。

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本の歴史

社会人のための必修教養講座 日本通史 ― 中世・近世史編 …… 87
『日本書紀』の成立とその編纂者 …… 87
6 世紀のヤマト政権と東アジア …… 88
公家の源氏 …… 88
陰陽道と王朝貴族の年中行事 …… 89
信長 ― 時代と歴史的個人の関係を考える …… 89
勝者の関ヶ原、敗者の関ヶ原 …… 90
古文書講座 信長公記を読む …… 90
「本当にはじめて」の江戸時代古文書 …… 91
古文書で読み解く旗本の生活 …… 91
江戸時代の全国支配システム …… 92
新選組とその時代 …… 92
明治維新の歴史社会学 …… 92
『高橋是清自伝』を学ぶ …… 93
人物でたどる日中戦争全史 1938-1945 …… 93
陸軍中野学校の真相 …… 94
あの戦争はなぜ回避できなかったのか …… 94
経済成長の日本史 …… 94

日本の文化

伽藍と神宮 ― 古代の建築から知る日本のこころ …… 95
聖地と山岳信仰 ― 日本文化の根源を探る …… 95
日本・日本人とは何か ― 戦後アメリカの日本観はいかにして形成されたか …… 96
都心の微地形 ― 中央区を中心に …… 96
地図で探る地形学 …… 97
鉄道網発達史 ― 日本の鉄道の始まりから近未来まで ― …… 97
東京と近郊の石仏さんぽ …… 98

▶日本の歴史

社会人のための必修教養講座 日本通史 ― 中世・近世史編 夜

吉野 領剛
都立日比谷高等学校教諭

コード	330231	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,820	24名	1	水			
	ビジター ¥20,493	日程 全6回	10月 9,23,30 11月 13,27 12月 4				日程注意

▶目標
・武家政権の成立と発展、さらに土地の実質的な支配権を武士が掌握する過程について学ぶ。
・鎌倉新仏教の成立や五山僧の活躍について学び、中世の社会や文化についての理解を深める。
・信長・秀吉の諸政策がどのように幕藩体制へつながっていくか考察する。

▶講義概要　歴史小説や大河ドラマは、一人の人物あるいは一つのテーマを掘り下げた作品が多いかと思います。その人物を取り巻く大きな社会的背景や、その時代の政治・経済・文化の複合的な展開について広く知ると、そうした作品をより楽しめるはずです。この講座では「昔の教科書と今の教科書では書き方がどう変わっているのか?」「現在の大学入試ではどのようなことが問われるのか?」といった切り口から、大きく日本史を眺めます。学校で習った歴史解説と異なる現在の新しい解釈や分析との出会いを楽しんでください。日本史の地味な部分も興味深く掘り起こせるよう、さまざまな史・資料を提示して分かりやすく通史を解説します。
今回は中世・近世史編です。「鎌倉幕府・室町幕府はどのように全国を支配したか」「信長・秀吉は旧体制をどのように打倒したか」などについて考えていきましょう。

第1回	鎌倉幕府の成立と執権政治
第2回	幕府の衰退と鎌倉時代の社会と文化
第3回	室町幕府の成立と南北朝の動乱
第4回	室町幕府の衰退と民衆の台頭
第5回	戦国動乱と諸地域
第6回	織豊政権と桃山文化

『日本書紀』の成立とその編纂者

加藤 謙吉
元中央大学講師、元成城大学講師

コード	330202	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700	30名	2	金			
	ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				日程注意

▶目標
・わが国最初の国史編纂の政治的意図を探る。
・『日本書紀』編纂の原資料として何が使用されたかを解明する。
・『日本書紀』編纂者の実態を解明する。

▶講義概要　2020年は『日本書紀』が完成して1300年目の節目の年にあたります。わが国最初の国史であるこの書は、神代から持統天皇の譲位する7世紀末までを対象とし、天皇中心的な史観に立って日本の国家の成り立ちを説いた歴史書であり、古代史の解明のための不可欠の基本史料であることは言うまでもありませんが、成立の経緯や撰述事情、編纂者の顔ぶれなど、肝心なことはほとんど何も分かっていません。今回の講座では新たな視点からこの書の謎に迫り、その性格を明らかにしていきたいと考えています。

参考図書 『日本古代の豪族と渡来人』（雄山閣、ISBN：978-4639025542）

第1回	『日本書紀』とその原資料(1)
第2回	『日本書紀』とその原資料(2)
第3回	『日本書紀』と渡来人(1)
第4回	『日本書紀』と渡来人(2)
第5回	『日本書紀』と壬申の乱(1)
第6回	『日本書紀』と壬申の乱(2)
第7回	『扶桑略記』に見える「和銅5年上奏日本紀」について
第8回	『日本書紀』と『藤氏家伝』上
第9回	藤原不比等と『日本書紀』
第10回	勝者の記録としての『日本書紀』

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

6 世紀のヤマト政権と東アジア

河内 春人
関東学院大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330203	24名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 3,17,31 11月 21 12月 5 日程注意

▶目標
・ヤマト政権の発展を国際関係から理解する。
・東アジアから日本史にアプローチする視点を身につける。
・古代の日朝関係の実態を客観的に捉える。

▶講義概要 6 世紀初めに継体大王が即位して世襲王権が確立するとヤマト政権の歴史は新しい段階に入ります。この時期の国際関係は中国との外交を行なわず、朝鮮諸国との国際交流によって文明化を果たしたという特徴があります。そこにどのような歴史的意味があったのか、列島と半島の交流の実態と、それが倭国内の支配に及ぼした影響について東アジア的な視点をふまえながら考えます。

第1回 栄山江流域をめぐる倭国と半島：六世紀初頭に朝鮮半島南西部の栄山江流域に前方後円墳が造営されます。列島独自の古墳である前方後円墳がなぜ朝鮮半島に造られたのか、継体朝の日朝関係をもとに読み解きます。

第2回 国際関係から見る磐井の乱：6 世紀最大の内乱である磐井の乱とは、列島内対立だけではなく半島との交流をも前提とするものでした。磐井の乱の全貌はどのようなものだったのか、その意義を考えます。

第3回 仏教伝来：6 世紀前半の欽明朝に列島に仏教が伝来します。外来宗教である仏教の役割は何だったのか、仏教が倭国に伝わった背景にどのような国際関係があったのか、分析します。

第4回 加耶滅亡とヤマト政権：朝鮮半島南部にあった小国群の加耶が 6 世紀半ばに滅亡します。それはヤマト政権にも大きな外交的インパクトを与えました。加耶の東アジアにおける意義と倭国の関わりについて考えます。

第5回 南朝文化圏と文明化：6 世紀に倭国と中国の間に交流はありませんでした。しかし、それは中国の影響を受けなかったということではありません。この時期の文明化と国際交流の在り方について分析します。

参考図書 『日朝関係史』（吉川弘文館、ISBN：978-4642083089）

公家の源氏

倉本 一宏
国際日本文化研究センター教授、総合研究大学院大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330201	30名	1	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 1,15,29 11月 5,19 12月 3 日程注意

▶目標 平安時代から鎌倉時代における公家の源氏について、皇位継承や政治史の視点から分析します。

▶講義概要 源氏というと武家の源氏に目が行きがちですが、実はほとんどの源氏は公家として活動していました。
これら源氏は藤原氏と並んで、日本の貴族社会のもう一つの主役でした。
嵯峨天皇の時代にこの姓を賜ってから、平安時代に皇統が交替する度に、様々な系統の源氏が浮沈していきました。そして中世になっても、源氏は宮廷社会の中枢を占めていました。
今回は九世紀の源氏の成立から十一世紀の摂関期までにおける源氏の様相を、皇位継承とからめながら見通します。

第1回 嵯峨皇統の確立と賜姓源氏の誕生
第2回 平安前期の賜姓源氏 1
第3回 平安前期の賜姓源氏 2
第4回 摂関期の賜姓源氏 1
第5回 摂関期の賜姓源氏 2
第6回 摂関家としての村上源氏

参考図書 『藤原氏』（中公新書、ISBN：978-4121024640）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

陰陽道と王朝貴族の年中行事

繁田 信一
神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員、神奈川大学講師

コード	330205	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	24名	1	水		
		日程 全6回	10月 2,9,16,23,30 11月 6			

▶目標
・節分の豆まきの起源を理解する。
・ひな祭りの起源を理解する。
・こいのぼり・柏餅の起源を理解する。

▶講義概要　今回の講座で注目するのは、王朝貴族たちの年中行事と関わって姿を見せる陰陽道です。より具体的には、大晦日・正月・三月・四月・七月・歳末の行事に見える陰陽道をクローズアップしていくことになります。また、そうして王朝時代の陰陽道的な年中行事を詳しく見ていくことで、現代の年中行事の由来が判明したりすることもあるでしょう。ぜひ、王朝時代の陰陽道の世界をのぞいてみてください。

第1回　大晦日の行事と陰陽道：追儺（ついな）／疫鬼／桃の木でできた武器／節分の豆まきの由来
第2回　正月の行事と陰陽道：四方拝（しほうはい）／属星／方角の禁忌をもたらす神々／属星祭
第3回　三月の行事と陰陽道：上巳の祓（じょうしのはらえ）／ひな人形の由来／紫式部の上巳の祓
第4回　四月の行事と陰陽道：宅神祭（やかつがみのまつり）／農村の宅神祭／こいのぼりの由来／かしわ餅の由来
第5回　七月の行事と陰陽道：七夕／相撲の節会（すまいのせちえ）／「反閇（へんばい）」という呪術／四股の由来
第6回　歳末の行事と陰陽道：翌年の暦（こよみ）／翌年の方角の禁忌（きんき）／五色の土牛（どぎゅう）

参考図書
『陰陽師と貴族社会』（吉川弘文館、ISBN：978-4642023986）
『平安貴族と陰陽師 ― 安倍晴明の歴史民俗学 ―』（吉川弘文館、ISBN：978-4642079426）
『陰陽師 ― 安倍晴明と蘆屋道満 ―』（中公新書、ISBN：978-4121018441）
『安倍晴明 ― 陰陽師たちの平安時代 ―』（吉川弘文館、ISBN：978-4642056151）
『呪いの都　平安京 ― 呪詛・呪術・陰陽師 ―』（吉川弘文館、ISBN：978-4642079624）

信長 ― 時代と歴史的個人の関係を考える

本郷 和人
東京大学教授

コード	330206	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	50名	1	火			
		日程 全6回	10月 1,8,15,29 11月 5,12				

▶目標　歴史は個人が作るモノではないという。だが、個人の力が歴史に大きな影響を与えることもあるだろう。それはどんなときか。織田信長を例に、時代と歴史的な個人とがいかなる関係にあったのかを具体的に考察する。

▶講義概要　歴史は一人の人間が作るものでも、動かせるものでもない。だが、時に一人の人間が社会の動きと平仄を合わせ、彼の行動が歴史をダイレクトに変えているかのように思えることがある。たとえば戦国時代の終焉に向けての織田信長の行動と決断である。本講義は戦国における各種の状況を取り上げながら、それが信長の判断によってどう変化したかを考えていく。

第1回　時代の変化と歴史的個人 ― 歴史の大きな変革期とその時にどういう人間が現れたかを考えます。
第2回　信長と土地支配 ― 戦国時代は長年続いた荘園制が消滅した時期です。信長は土地をどう扱ったでしょうか。
第3回　信長と宗教 ― 信長は比叡山を焼き、一向宗を激しく攻撃しました。それは何を意味したでしょうか。
第4回　信長と軍事 ― 信長の行った軍事改革とは何でしょうか。
第5回　信長と国家 ― 信長は国家をどう捉えていたのでしょうか。それはどこが今までと違っていたのでしょうか。
第6回　信長と時代 ― なぜ信長は戦国時代に終止符を打つことができたのでしょうか。

ご受講に際して
◆予習は必要ありません。気楽にお聞きください。質問は大歓迎です。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

勝者の関ヶ原、敗者の関ヶ原
—中世日本の解体と終焉—

渡邊 大門
株式会社歴史と文化の研究所代表取締役

コード	330207	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	木			
		日程 全8回	10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶**目標**　関ヶ原合戦の誤った説を確認し、実像への理解を深める。
▶**講義概要**　関ヶ原合戦の印象に残る場面は、映画、テレビドラマ、小説などで広く知られていますが、後世に成った二次史料(軍記物語などの編纂物)で虚説が伝わっていることが少なくありません。この講座では関ヶ原合戦で戦った戦国大名 — 東西両軍の主要な大名 — の動向を切り口として、虚像を退けて実像に迫ります。その際、根拠となる史料を示したうえで、わかりやすく解説いたします。

第1回	徳川家康と上杉景勝　—「直江状」と小山評定の真偽 —
第2回	石田三成 — 西軍首謀者への誤解 —
第3回	毛利輝元 — 東軍へ寝返った大誤算 —
第4回	宇喜多秀家 — 家中崩壊と八丈島への流罪 —
第5回	小早川秀秋と大谷吉継 —「問鉄砲」は真実か —
第6回	島津義弘 — 西軍の主役になれなかった裏事情 —
第7回	真田昌幸・信繁 — 上田城の攻防の全容 —
第8回	黒田孝高・長政 — 天才軍師の虚実 —

参考図書　『黒田官兵衛・長政の野望　— もう一つの関ヶ原 —』(KADOKAWA、ISBN：978-4047035317)
『謎とき東北の関ヶ原 — 上杉景勝と伊達政宗』(光文社新書、ISBN：978-4334038120)
『こんなに面白いとは思わなかった！　関ヶ原の戦い』(光文社知恵の森文庫、ISBN：978-4334786656)
『真田幸村と真田丸の真実 — 徳川家康が恐れた名将』(光文社新書、ISBN：978-4334038847)

古文書講座 信長公記を読む
—信長の上洛と戦国社会—

黒嶋 敏
東京大学准教授

コード	330228	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	水			日程注意
		日程 全8回	10月 9,16,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶**目標**
・簡単なくずし字に慣れていく。
・返り点により読み下して読解し、現代語訳に解釈できるようになる。
▶**講義概要**　織田信長についての基本史料とされる「信長公記」のうち、前半(信長上洛～義昭との訣別)までを読み進めます。
テキストは簡単な読みやすい崩し字で、内容も追いやすいので、日本史の史料に馴染が無い方でも読みやすいのではないでしょうか。
テキストを読みながら、信長を取りまく戦国社会についても考えていきます。

第1回	イントロダクション：テキスト「信長公記」の紹介と、巻1の冒頭部分を読み進めます。
第2回	(巻1)信長上洛：織田信長の上洛の様相を見ていきます。
第3回	(巻2)義昭の御所：義昭の御所(二条城)造営の様相を見ていきます。
第4回	(巻3)上洛命令：信長が諸大名に上洛を命じた様相を見ていきます。
第5回	(巻3)越前での激闘：越前の朝倉氏との戦いをめぐる様相を見ていきます。
第6回	(巻4)信長の苦境：比叡山延暦寺などの周辺勢力が信長に敵対していく様相を見ていきます。
第7回	(巻5)最大の危機：ついに動き出した武田信玄と信長の関係を見ていきます。
第8回	(巻6)義昭との訣別：将軍義昭と信長の関係を見ていきます。

ご受講に際して
◆テキストは当日コピーしたものを配付します。ほか、目を通しておくべき参考書などは、講義のなかで紹介していきます。

参考図書　『信長公記 — 戦国覇者の一級史料』(中公新書、ISBN：978-4121025036)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

「本当にはじめて」の江戸時代古文書

戸森 麻衣子
東京農業大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330208	24名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回 10月 3,10,17,24,31 11月 7

▶目標
・江戸時代古文書に関する知識を身につけ、簡単なくずし字を読めるようになる。
・古文書の解読を通じて、江戸時代のありのままの姿を知る楽しみを体験する。

▶講義概要 本講座は、はじめてくずし字解読にチャレンジされたいという方、または超初心者向けの内容となっています。なお講座では、くずし字の解読だけでなく、古文書学や江戸時代史に関する様々なトピックを交えて解説していきますので、江戸時代について史料と照らし合わせながら知ってみたいという関心にも応えることができる内容です。
全６回構成で、1～2回は活字に翻刻した江戸時代史料を読みます。そのあと４回で、江戸時代の人々が書いたくずし字文書の解読にチャレンジしていきます。
なお、学期ごとに取り上げる史料は変えています。再受講される場合、レクチャーする基本情報に重複はありますが、新しい史料を読むのでまた違った発見があろうかと思います。

第1回	江戸時代文書の読み方に慣れる①
第2回	江戸時代文書の読み方に慣れる② ― 御触書を読もう
第3回	くずし字辞典を引きながらくずし字文書を読む
第4回	武士の文書を読んでみよう
第5回	絵図史料を読んでみよう
第6回	百姓の文書を読んでみよう

ご受講に際して
◆３回目以降は「くずし字辞典」をご持参いただきます。お持ちでない方はご購入ください(3,500円～6,000円程度)。どの「くずし字辞典」を選べばよいのかについては初回講座にてご案内します。

古文書で読み解く旗本の生活
―勝手向年中行事を読む―

西沢 淳男
高崎経済大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330212	24名	1	金	15:00～16:30	日程注意

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回 10月 11,25 11月 8,22 12月 6

▶目標
・少禄旗本家の生活の一端を知る。
・旗本家の正月やお盆、年末の諸相を知る。
・漢文調の独特な言い回し方に馴れる。

▶講義概要 ほとんど古文書に触れたことのない方、多少の経験がある方、自力で読みこなせなくとも生の史料で江戸時代を知りたい方を対象に、200俵の少禄旗本家の正月から暮れまでの年中行事から、何を準備し献立はどのようであったのか、家臣や来客への振る舞いなど、旗本家内の諸相を史料を通してリアルに体験してもらいます。
古文書を翻刻と合わせながら読み方、解釈、約束事なども説明しますが、歴史的な解説も多くします。今は自力で古文書の解読が出来なくとも、目と耳と口で馴れることにより、将来的に発展できるようにします。

第1回	正月の内、元旦・二日。
第2回	正月の内、７日七草・11日具足開き・15日小正月。
第3回	２月の初午、６月の土用入、７月のお盆。
第4回	12月の歳暮・煤払い・買い出し・おせち・銚。
第5回	第４回の続き。

ご受講に際して
◆古文書を読みこなせなくとも、史料から見る歴史を学びたいという方でも受講できます。
◆予習は必要ありませんが、復習は十分されることをお勧めします。
◆お手持ちの古文書辞典があればお持ちください。なくとも可。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

江戸時代の全国支配システム

荒木 裕行
東京大学史料編纂所助教

コード	330213	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	水			
		日程 全5回	10月 9,23 11月 6,20 12月 4				日程注意

▶目標　江戸幕府の支配の仕組みの実態を考える。

▶講義概要　江戸幕府は 260 年以上の長期間にわたって存続した政府であり、しかもその支配体制は幕末期のほんの短期間を除くと、動揺が少なく、非常に安定したものでした。そのような政権運営を可能にした、幕府の支配システムとはどういったものだったのでしょうか。
この講座では、江戸幕府の作り上げた支配システムの具体像を取り上げ、現在の近世史研究の到達点をわかりやすく説明していきます。隔週の開講です。

第1回　江戸幕府の成立と支配システムの構築
第2回　江戸の支配機構 ― 中央政治拠点
第3回　京都の支配機構 ― 西国行政拠点
第4回　大坂の支配機構 ― 西国軍事・経済拠点
第5回　地方支配機構 ― 遠国奉行

新選組とその時代

落合 弘樹
明治大学教授

コード	330214	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	火			
		日程 全5回	10月 29 11月 5,12,19,26				

▶目標
・今年没後 150 年を迎えた土方歳三を中心に、新選組の組織、さらに同時代の歴史の実像に迫る。
・新選組およびその周辺に存在した人物を通じ、彼らが明治維新において果たした役割を考える。

▶講義概要　近藤勇や土方歳三が率いた新選組とはいかなる集団だったのか。また、箱館戦争で没した土方歳三とはどのような人物だったのか。この講座では、こうした点を検討し、明治維新において新選組が果たした役割を客観的に検討していきたい。

第1回　多摩郷村から政局の中枢へ ― 試衛館から浪士組へ ―
第2回　近藤勇の台頭と池田屋事件 ― 時代の曲がり角 ―
第3回　山南敬助と伊東甲子太郎 ― 新選組の変容 ―
第4回　新選組の敗北 ― 鳥羽伏見の戦いと甲陽鎮撫隊 ―
第5回　土方歳三の転戦と最期 ― 志士から壮士へ ―

明治維新の歴史社会学

桜井 洋
早稲田大学教授

コード	330215	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	水		
		日程 全8回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20			

▶目標
・社会学的観点から、明治維新の歴史的意義を明らかにする。
・明治維新を近代化という長期間にわたる社会変動として位置づける。

▶講義概要　通常の理解では、明治維新とはペリーに代表される外国の開国要求をきっかけとして日本が開国し、さらに欧米化を行うことで近代化を遂げたと考えられています。この理解はなんらの理論にも基づかない常識的な理解であるために、正確ではありません。明治維新はこれまでは事件の羅列として記述されてきました。維新の歴史的意味を理解するためには理論が不可欠です。本講座では社会学の複雑性理論を応用することで、明治維新を 18 世紀初頭に発する日本の内在的な近代化の過程として理解することを試みます。

第1回　明治維新をどのように理解するか ― 常識的な明治維新論を批判的に検討する。事実の羅列では歴史的な意味が明らかになりません。明治維新の歴史的な意味を理解するには、理論による説明が不可欠です。この授業で使用する複雑性理論を紹介します。
第2回　社会学における近代化理論 ― 明治維新は日本における近代化の過程と考えられます。社会学における近代化の理論を紹介します。近代化の基準として、再帰性と抽象化を取り上げます。
第3回　武士のエートス ― 明治維新の担い手である武士の考え方の論理は何か。
第4回　荻生徂徠と「する」論理 ― 日本における内在的な近代化の出発点の一つとしての徂徠学を紹介します。18 世紀の前半に徂徠が再帰性の思想を提示し、それが日本の近代化の出発点と考えられます。
第5回　学校の誕生と進化 ― 学校制度により抽象的思考が養成され、それが近代化につながりました。
第6回　国体の概念 ― 水戸学によって提唱された国体の概念について。
第7回　処士横議と幕府崩壊 ― 通常は江戸幕府の崩壊は単なる権力闘争と考えられています。この授業では権力と正統性という社会学的観点から考察し、江戸幕府の自己崩壊という驚くべき事実を明らかにします。
第8回　明治維新と昭和維新 ― 明治維新とファシズム期の昭和維新はまったく異なる運動原理によっています。昭和維新の誕生について考察します。

参考図書
『社会秩序の起源 ― 「なる」ことの論理』（新曜社、ISBN：978-4788515475）桜井洋 著
『日本政治思想史研究』（東京大学出版会、ISBN：978-4130300056）丸山眞男 著 ※徂徠学と近代化の関係についての古典的書物。
『近代とはいかなる時代か？ ― モダニティの帰結』（而立書房、ISBN：978-4880591810）アンソニー・ギデンズ 著

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

『高橋是清自伝』を学ぶ
—高橋是清の生涯を通じてみる明治、大正、昭和—

板谷 敏彦
作家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330230	24名	1	木	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 24,31 11月 7,14,21,28

▶**目標**　高橋是清の生涯を通じて明治、大正、昭和の歴史をふり返り、近代史の一側面を学ぶ。

▶**講義概要**　高橋是清は明治～昭和初期の官僚、政治家で第20代内閣総理大臣を務めた。財政家として知られ、総理大臣としてよりも大蔵大臣としての評価が高い。本講座では『高橋是清自伝』をベースに新しい知見を交えながら明治時代の諸相を再検討する。
高橋是清は維新前の仙台藩足軽の子として横浜・アメリカへと留学した。帰国後は英語教師、芸者の箱屋、唐津藩教師、御雇外国人通訳と職を転々としていく。時に相場に手を出し詐欺にもあう。官僚として成功しながらもペルー銀山で失敗。日本銀行に就職して人生を立て直したのは実に38歳の時だった。是清の職の変遷とともに明治の世相を追い、是清の目で視野を限定し時代を深く理解する。今学期は是清の前半生である日露戦争前までを解説する。

第1回	横浜・サンフランシスコ時代
第2回	帰国後の放蕩時代と唐津
第3回	御雇外国人と米相場
第4回	特許制度
第5回	ペルー銀山
第6回	日本銀行入行

テキスト 『高橋是清自伝(上)』(中公文庫、ISBN：978-4122065659)
『高橋是清自伝(下)』(中公文庫、ISBN：978-4122065666)

人物でたどる日中戦争全史 1938-1945
—日中全面戦争からアジア太平洋戦争敗戦まで—

笠原 十九司
都留文科大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330216	40名	2	月	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶**目標**
・日中戦争全史において、重要な役割を担った人物十数人をとりあげて、各人物が日中戦争の歴史展開に与えた影響について究明する。
・取り上げた歴史人物の生い立ち、経歴、戦後にも言及しながら、日中戦争を総合的、多面的に理解する。
・取り上げた人物についての戦争当時の評判、さらに今日における通説的な評価にたいして、歴史事実にもとづいて再評価する。

▶**講義概要**　日中戦争全史のそれぞれの歴史段階、側面において重要な役割を果たした以下の人物を取り上げて、彼らの役割、その後の戦争展開におよぼした影響などについて掘り下げて究明しながら、総力戦・国民総動員戦であった日中戦争の多面性を総合的に解明する。
【政治家】近衛文麿、鈴木貫太郎、幣原喜重郎
【軍人】米内光政、山本五十六、石井四郎、辻政信、服部卓四郎、東条英機、田中隆吉
【文化人】火野葦平、石川達三、西条八十、サトウハチロー、山田耕筰、堀内敬三、古関裕而
日中戦争は、軍部強権体制が確立し、軍部トップの指導者の個性によって、作戦や戦闘の展開のありかたが決定された。いっぽう政治は戦時動員体制が築かれたので、近衛文麿首相が長期にわたり果たした役割が大きかった。さらに日中戦争は総力戦として戦われたので、「天皇陛下のため」「国のため」「喜んで死ぬ」国民の思想動員と戦意高揚をはかるために、作家・音楽家たちも積極的な役割を担わされた。

第1回	近衛文麿 — 総力戦体制指導のカリスマ
第2回	火野葦平と石川達三 — 戦争作家の光と影
第3回	西条八十、サトウハチロー、山田耕筰、堀内敬三、古関裕而 — 戦意高揚に邁進した軍歌の作詞・作曲家たち
第4回	米内光政と山本五十六 — 海軍は日中戦争をどう利用したか
第5回	石井四郎 — 731部隊の創設・拡充と細菌戦
第6回	辻政信 — ノモンハン戦争の仕掛人
第7回	服部卓四郎 — 大陸打通作戦の強行
第8回	鈴木貫太郎 — 侍従長から終戦内閣首相
第9回	東条英機と田中隆吉 — 東京裁判は日中戦争の何を裁いたのか
第10回	幣原喜重郎 — 敗戦処理内閣首相となり憲法9条発案

ご受講に際して
◆人物を中心に講義するので、テキストの『日中戦争全史(下)』の記述や地図、資料などを随時参照するために必携。また講義で取り上げる人物の歴史背景となる日中戦争の展開過程について知っておくことが必要なので、テキストをあらかじめ読んで講義に出席されることを希望します。

テキスト 『日中戦争全史(下)』(高文研、ISBN：978-4874986257)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

陸軍中野学校の真相

山本 武利
早稲田大学名誉教授、一橋大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330217	24名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 24,31 11月 7,14

▶目標
・忍者の歴史から中野学校出身者の近代総力戦での役割を位置づける。
・中野出身者の成功例、失敗例をエピソード、写真で解説する。
・ソ連や英米軍は中野学校を戦中どの程度把握していたのか。戦後の評価。

▶講義概要　1937 年に開校し、1945 年に廃校となった日本最初のインテリジェンス将校養成機関の盛衰のポイントを解説する。秋草俊、岩畔豪雄の創設の意図を説明しながら、どんな学生が何を学んだかを知る。この秘密機関を日本人がどの程度知っていたのか。中国大陸、満州での卒業生の活動を見ながら、インテリジェンスの役割を見る。そして敗戦、抑留での苦難を知る。7 年間の 2300 人の卒業生の足跡を振り返り、日本人はスパイ活動に適する民族かどうかを、ソ連と対比しながら考察する。

第1回　中世に生まれた忍者の伝統が中野学校教育にどう生かされたか。
第2回　創設者はどのような理念で教育したのか。
第3回　中国、満州での卒業生は中野の秘密を守って行動できたのか。
第4回　捕虜、抑留者となった卒業生の足跡から見る中野学校の功罪。

テキスト『陸軍中野学校』（筑摩書房、ISBN：978-4480016584）

あの戦争はなぜ回避できなかったのか

吉田 裕
一橋大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330227	24名	1	水	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 9,23 11月 6,20 12月 4　日程注意

▶講義概要　国力に大きな格差があるアメリカとの戦争を日本はなぜ決意したのか？　この問題について、戦前の日米関係、明治憲法体制や日本における政 ― 軍関係の特質、日本の戦争指導体制の欠陥といった諸側面から考察します。

第1回　アジア・太平洋戦争の開戦に至る経緯：政策決定過程の特質、開戦の推進力となった勢力等を考察
第2回　明治憲法体制の特質：首相がリーダーシップを発揮できない構造的欠陥と憲法に規定のない政治勢力等を考察
第3回　軍部の成立：独自の政治勢力と化した強力な軍部の成立過程と、軍人首相・軍人閣僚、戦費をまかなう臨時軍事費特別会計等
第4回　ワシントン体制の形成と崩壊：第 1 次世界大戦後に極東で形成された新たな国際秩序＝ワシントン体制の形成過程とその崩壊、政党内閣の意義と限界等
第5回　戦争指導体制の特質：首相直属機関の強化から、大本営政府連絡会議・御前会議の開催、近衛文麿などによる新体制運動、東条内閣まで

参考図書『アジア・太平洋戦争』（岩波新書、ISBN：978-4004310471）

経済成長の日本史
―超長期 GDP の推計からみる前近代日本の経済のあゆみ―

高島 正憲
関西学院大学専任講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330229	24名	1	月	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 21,28 11月 11,25 12月 2,16　日程注意

▶目標
・古代から近代初頭にかけての日本社会のあゆみを現代社会で用いられる経済指標で理解する。
・歴史を数量的に把握することの意義とその課題について理解する。

▶講義概要　奈良時代から近代初頭にいたる列島経済の成長のあゆみを、超長期の 1 人あたり GDP 推計を軸に考えます。世界でも最貧国水準だった前近代の日本が、いつから、どのようにして経済成長を実現したのかを、歴史資料にかかれた数値とさまざまな文献を活用して、人口・生産・賃金・災害・戦争・都市化・生活水準など多様な視点を交えながら考えてみたいと思います。

第1回　はじめに：歴史の数量化
第2回　古代：国土と人びとの把握の時代
第3回　中世：政治的分散・戦乱・飢饉と経済成長の開始
第4回　近世：鎖国と経済成長
第5回　近代：西洋へのキャッチアップ
第6回　むすびに：超長期の経済成長

参考図書『経済成長の日本史：古代から近世の超長期 GDP 推計 730-1874』（名古屋大学出版会、ISBN：978-4815808907）
『岩波講座 日本経済の歴史（第 1 巻）中世 11 世紀から 16 世紀後半』（岩波書店、ISBN：978-4000114011）
『岩波講座 日本経済の歴史（第 2 巻）近世 16 世紀末から 19 世紀前半』（岩波書店、ISBN：978-4000114028）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

伽藍と神宮 ― 古代の建築から知る日本のこころ

武澤 秀一
一級建築士、著述家

コード	330234	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	木	15:00～16:30
		日程 全5回	10月 10,17,24,31 11月 7		

▶目標
・古代の日本は大陸文化をどのように受け入れたかを知る。
・一方、列島古来の文化をどのように活かしたかを知る。
・大寺院と神宮を通して日本特有の「心の動き」を知る。

▶講義概要　最有力豪族による初の伽藍は最新の大陸文明を体現した。半世紀を経て、我が国固有の配置をもつ伽藍が大王によって出現した。この流れの中で法隆寺が再建され、我が国特有の中空の聖域が達成された。
一方、伊勢神宮には薬師寺の伽藍配置が導入された。実行した天皇は神宮に豪族の神社を超越する権威をもたらした。
天皇の前身である大王は、代替わり毎に宮を新しい土地に建てていた（歴代遷宮）。この動きが止んで藤原京が造営され、天皇が成立し、神宮では式年遷宮が始まった。この頃立ち上がった大嘗祭では、祭りが済めば直ちに宮を毀した。天孫降臨神話の再現が最重要であり、その時と場が古びてはならなかった。
大陸文化を受け入れながらも、列島で育まれたメンタリティによって我が国特有の慣行は生きながらえ、今日に至っている。忘れられつつある始原を究明し、こころの古層を立ち上げる。

第1回	「タテ１列」配置は馴染まない ― ヨコ使いへの転換
第2回	全く異なる新旧二つの法隆寺 ― 創建者は誰か？
第3回	歴代遷宮から式年遷宮へ ― 大陸にない慣行
第4回	「大陸」と「日本」の共存 ― 礎石と掘立て柱
第5回	天孫降臨の場こそ大嘗宮 ― なぜ同じ建物が二つ建つのか？

ご受講に際して
◆初心者の方でも十分ご理解いただけるようゼロから丁寧に講義します。質問は大歓迎です。

テキスト 『建築から見た日本古代史』（ちくま新書、ISBN：978-4480069566）
参考図書 『法隆寺の謎を解く』（ちくま新書、ISBN：978-4480062604）
『伊勢神宮と天皇の謎』（文春新書、ISBN：978-4166609086）

聖地と山岳信仰 ― 日本文化の根源を探る

鈴木 正崇
慶應義塾大学名誉教授

コード	330219	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	木	15:00～16:30
		日程 全5回	11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・聖地とは何かを多面的に考える。
・日本の聖地と山岳信仰についての理解を深める。
・山の祭りと芸能を民衆文化の観点から考察する。
・山岳信仰を体系化した修験道と芸能の歴史を明らかにする。
・聖地の持つ歴史的役割を通して、日本文化の根源を考える。

▶講義概要　変化に富む自然に恵まれた日本列島には数多くの聖地がある。聖地の多くは山岳信仰を中核にすることが多い。日本の思想や哲学、祭りや芸能、演劇や音楽、美術や工芸、民俗芸能などの展開には、聖地と山岳信仰が大きな役割を果たしてきた。本講座は、聖地において山岳信仰の果たした歴史的役割を重視し、日本人の文化の根源にあるものを多面的にとらえ直す。世界遺産登録や文化財化、観光化が進む現代にあって、聖地と山岳信仰が持つ意義も併せて考えてみたい。

第1回	国東六郷満山と宇佐：古代の宇佐八幡と国東半島の山岳信仰の歴史、国東の修正鬼会について考察する。
第2回	比叡山の歴史と修行：天台宗の聖地、比叡山の山岳仏教の歴史の変遷と千日回峰行の修行の実態を考察する。
第3回	奥三河の花祭と修験道：日本の神楽の精髄とされる花祭を中心として、修験と芸能の在り方を考える。
第4回	岩手の修験道と神楽：早池峰神楽と大乗神楽を中心として修験者を担い手とする芸能の実態と変遷を探る。
第5回	南九州の山岳信仰と神楽：九州山地の高千穂・椎葉・米良の神楽と山岳信仰を概観し、山の祭りと芸能を考察する。

ご受講に際して
◆ 2019年度春学期講座「山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る」に引き続き、聖地と関連付けて広い観点から考察します。内容は重複しませんので、継続の方も改めてご受講いただけます。

テキスト 『山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る』（中公新書、ISBN：978-4121023100）
参考図書 『女人禁制』（吉川弘文館、ISBN：978-4642055383）
『熊野と神楽 ― 聖地の根源的力を求めて』（平凡社、ISBN：978-4582364521）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

日本・日本人とは何か ― 戦後アメリカの日本観はいかにして形成されたか

池田 雅之
早稲田大学名誉教授

コード	330220	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	金			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				日程注意

▶目標
・主に第二次大戦後(1945)のアメリカ人の日本観は、どのようにして形成されてきたかを学びます。
・戦後、日米関係は政治・経済・文化的な面で緊密さを増していきますが、アメリカは日本とどのように向き合ってきたのか、アメリカ側の証言・資料等から見ていきます。
・日米関係は微妙な時期に差しかかっていますが、異文化理解や比較文化の視点からアメリカに対して、日本はどう向き合うべきかの展望も学んでいきたいと思います。

▶講義概要
・戦後の日米文化比較の視点から、日本文化の本質とは何か、また日本人としてのあり方とはどのようなものかをあらためて問いなおすことをめざしたいと思います。
・講義のすすめ方として、アメリカの文化人類学者ルース・ベネディクトの「菊と刀」を中心にさまざまなアメリカ人の日本文化論に触れていきます。またそれに対する日本側の反応も紹介していきます。

第1回 はじめに ― 欧米人の日本・日本人観はどのように形成されてきたのかを概観する
第2回 アメリカ人のステレオ・タイプとしての日本人観の形成を辿る
第3回 日本人研究のルーツとしての「日本人の行動パターン」(R. ベネディクト)誕生の背景を探る
第4回 日本人論の原型となった「菊と刀」の功罪を検証する
第5回 日本人は、戦後から今日に至るまで「菊と刀」をどう読んできたか？
第6回 アメリカの日本研究(ジャパノロジー)の問題点とは何か？―「菊と刀」から「ジャパン・アズ・ナンバーワン」まで
第7回 アメリカ占領政策の遺したものと天皇制存続の問題点を追う
第8回 アメリカの日本研究は占領政策・対日処理にどう関わったのか？
第9回 アメリカ人自身は日本研究の成果である「菊と刀」をどう読んできたのか？
第10回 まとめ ― 日米の相互理解はいかにして可能か？―「菊と刀」に学ぶ自文化中心主義の克服と文化相対主義の立場再考

参考図書
『菊と刀』(平凡社、ISBN：978-4582767933)
『日本人の行動パターン』(NHK 出版、ISBN：978-4140017944)
『日本文化試論』(新曜社、ISBN：978-4788504516)
『内なる外国』(ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480083180)

ご受講に際して
◆本講座はテキスト購読ではありませんので、とくに前もって準備の必要はありません。戦後の日米関係・文化交流のあり方に興味のある方はご参加ください。余裕のある方は『菊と刀』ほか参考文献にお目通し下されば結構です。毎回、レジメと資料を配付します。初心者を歓迎いたします。

都心の微地形 ― 中央区を中心に

芳賀 啓
出版社「之潮(コレジオ)」主宰、元東京経済大学客員教授

コード	330225	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 3,10,17,24,31 11月 7				

▶目標
・都心に微地形と原地形を読み取る視点を得る。
・都心の一区域を実際に歩き、建造物に隠されている「地形」とその「時間」について知る。

▶講義概要 屋内講義と屋外巡見を組合せ、旧版地形図の複写を配付し作業もしていただきます。

第1回 【講義 1】低地の微地形の類型について：一見平らに見える下町低地にも微細な地形の異なりがあります。いくつかのタイプをさぐってみましょう。
第2回 【巡見 1】江戸前島の微地形：三越前駅を起点に、中央通りを横断するルートを何往復かして、江戸前島を実感していただきます。
第3回 【講義 2】文献と研究史にみる中央区の地形：江戸前島を中心として、江戸以前の中央区の地形をさぐってみましょう。
第4回 【巡見 2】古奥州街道千住道の微地形：浅草橋を起点に、古地図を参照しながら江戸の初期のマチとミチを確認します。
第5回 【講義 3】掘割と橋の歴史：近世まで水路は移動と運搬の基幹ルートでした。張り巡らされた江戸の水路をたしかめます。
第6回 【巡見 3】埋立地と微地形：東銀座駅を起点に、築地市場駅を含めた江戸期の埋立地を確認します。

参考図書
『デジタル鳥瞰 江戸の崖 東京の崖』(講談社、ISBN：978-4062692892)
『古地図で読み解く 江戸東京地形の謎』(二見書房、ISBN：978-4576130965)

ご受講に際して
◆室内講義と屋外巡見を交互に行います。
◆屋外巡見は現地集合、現地解散です。歩きやすい服装と履物を心掛けてください。またその折は手には何も持たないほうがよいでしょう。筆記用具と帽子、不意の降雨に備えての雨具もご用意ください。
◆一部公共交通機関を使いますが、料金は各自実費ご負担となります。
◆巡見は基本的に雨天決行ですが、荒天などで休講した場合は、全体の日程をずらして 11/14 に巡見を行います。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の文化

地図で探る地形学

今尾 恵介
地図研究家、一般財団法人日本地図センター客員研究員

コード	330224	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	金			
		日程 全5回	10月 4,18 11月 8,15 12月 6				日程注意

▶目標
・等高線の表現で地形を詳細に読める地形図を用いて、特徴ある日本の地形を把握する。
・水と大地の力が作り上げた地形を観察し、時に新旧図の比較によりその成り立ちを考える。

▶講義概要　ユーラシア大陸の東側に位置する日本は、複数のプレートの動きによってとりわけ大きく動き続けている。大地は隆起と沈降を繰り返し、その間に海の波は陸を洗って崖を作り、その一方で土砂を遠くまで運んで平地を作り上げた。氷河期と間氷期の繰り返しは海面標高を変化させて地形を複雑に変貌させ、その間に多数の火山からの噴出物も降り積もる。こうしてできたのが多様な貌を持つ日本の地形だ。さらに人間が手を加えた現在のさまざまな地形を地形図で読む。

第1回	砂と岩の造形 ― 海岸地形
第2回	川と地下水がつくった地形
第3回	火山活動と地震による地形
第4回	珍しい凸凹をたどる
第5回	人間が変えた地形

鉄道網発達史 ― 日本の鉄道の始まりから近未来まで ―

野﨑 哲夫
公益財団法人交通研究協会評議員、元 JR 東日本株式会社取締役

コード	330223	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	金			
		日程 全5回	11月 8,15,22,29 12月 6				

▶目標
・日本の経済・社会・文化の発展と共に進化してきた鉄道について、その始まりから、現在に至る東京圏を中心にした在来線と新幹線鉄道の発達の歴史を学びます。
・山手線、東海道線等の重要線区や各新幹線の建設の歴史と現在に至る便利な鉄道ネットワーク形成の戦略を解説します。
・国鉄、JR 東日本で鉄道網整備、ターミナル開発に永年携わってきた私の経験談や、工事中の「高輪ゲートウエイ新駅」見学会など交えながら、興味を持っていただける工夫をしたいと思います。

▶講義概要　1872 年、我国で最初の鉄道が新橋～横浜間で開業しましたが、イギリスで世界初の鉄道が開通した 1825 年から遅れること半世紀経っていました。
その後、近代化を急ぐ明治政府は産業基盤である鉄道整備を民営鉄道の支援を含め強力に進め、国家による両京間（東京と京都）を結ぶ幹線鉄道（幾多の経緯を経て現在の東海道線に落ち着く）の整備をはじめ、日本初の私鉄である日本鉄道による奥州線（現在の東北線、高崎線）の建設、さらには官設・東海道線と日本鉄道・奥州線を繋ぐ日本鉄道・品川線（品川～新宿～赤羽間）の建設が続き、鉄道ネットワークがつくられていきます。
1889 年には私鉄の甲武鉄道により新宿で日本鉄道・品川線と接続する現在の中央線、新宿～八王子間が開業し、ネットワークは強化されていきます。
こうした事例を通じて鉄道の価値を大幅にアップする鉄道ネットワーク形成の歴史と戦略を説明します。
その間の広軌・狭軌（軌間）論争や朝鮮半島への連絡まで意識した弾丸列車計画等、現在の新幹線につながる様々な動きも解説します。
また、通勤 5 方面作戦と呼ばれた戦後の国鉄の通勤輸送改善プロジェクトから最近の「湘南新宿ライン」や「上野東京ライン」に至る東京圏の「鉄道輸送改善プロジェクトの歩み」をたどり、近未来の鉄道整備についても触れていきます。

第1回	日本の鉄道事始めと東海道線の建設 / 山手線と関連線区（東北、高崎、常磐、中央線等）形成史① / 人物論
第2回	山手線と関連線区形成史② / 通勤 5 方面作戦とその後の鉄道網整備の進展（埼京線、京葉線、山手貨物線旅客化、上野・東京ライン、つくばエクスプレス等）
第3回	新幹線網整備の歩み
第4回	見学会（山手線、京浜東北線・高輪ゲートウエイ新駅見学予定）
第5回	平成の鉄道史を振り返る / これからの鉄道計画

ご受講に際して
◆各回の内容は密接な関係があるため前後することがあります。
◆高輪ゲートウエイ新駅見学会は第 4 回（11/29）を予定していますが、現地の状況等で日程が変わる場合があります。交通費等は別途実費ご負担となります。

参考図書 『進化する東京駅 ― 街づくりからエキナカ開発まで ―』（成山堂書店、ISBN：978-4425761913）
『Rail Magazine 2019 年 2 月号（425 号）特集：ターミナル・ステーション 東京駅』（ネコ・パブリッシング）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

東京と近郊の石仏さんぽ
—カメラを持って楽しくウォッチング—

吉田 さらさ
寺と神社の旅研究家

コード	330226	定員	単位	曜日	時間	13:00～15:00	資料配付
受講料	会員 ¥27,339 / ビジター ¥30,903	24名	1	金			
		日程 全6回	10月 11,25 11月 8,15,22 12月 6				日程注意

▶**目標**　東京の寺社散歩をする際には欠かせない石仏、石の神様像に関する知識を身につけ、実際に町を歩いてお気に入りを探して撮影します。それをよく観察し、その石仏が語る言葉や物語を想像して文章化してみましょう。散歩の楽しみがぐっと広がります。

▶**講義概要**　第一回は、教室にて石仏、石の神様像に関する基礎知識を学んでいただきます。第二回～第五回までは、実際に現地を歩き、石の神仏像の撮影をします。その石仏から想像されるセリフや物語を文章にし、写真に添えて作品を作っていただきます。第六回は、教室にて、作品の発表会を行います(作品作り及び発表は希望者のみ)。

【各回予定】
[10/11] 教室にて基礎知識講座とオリエンテーション
[10/25]【見学】雑司ヶ谷周辺　レトロな街に似合う石仏
[11/8]【見学】王子周辺　渓谷沿いの寺を歩く
[11/15]【見学】赤坂見附周辺　神使いの動物に出会う
[11/22]【見学】江の島道沿いの石造物探し
[12/6] 教室にて作品発表
※荒天等により見学が延期になった場合、見学の日程をずらして 11/29 に実施します。

ご受講に際して
◆見学は現地集合・解散です。事前に集合場所等の詳細をお伝えします。3～5km 程度歩きますので(高低差はほとんどありません)、歩きやすい靴、カメラ(どのようなものでもかまいません。携帯、スマートフォンも可)などをご用意ください。
◆今学期より終了時刻が 15 時となります。
◆移動に時間がかかりますので、お申し込みの際は、前後に時間の余裕をお持ちください。
◆見学地は天候やその他の事情で予定が変更になる場合があります。
◆見学地までの交通費・拝観料等は各自実費ご負担となります。
◆受講料にはイヤホンガイド代を含みます。

参考図書 『石仏・石の神を旅する』(JTB パブリッシング、ISBN：978-4533089756)
『明日がちょっと幸せになる お地蔵さまのことば』(ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN：978-4799315828)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

共通

世界の考古学…… 100
トッド理論で読み取る人類史…… 100

ヨーロッパ

「ヨーロッパ」とは何か・ヨーロッパを考える…… 101
ギリシア神話への誘い…… 101
古代ギリシアの歴史…… 102
古代ローマの歴史…… 102
中世ヨーロッパの歴史…… 102
近世ヨーロッパの歴史…… 103
近代ヨーロッパの歴史…… 103
現代ヨーロッパの歴史…… 104
なぜ、デンマークはドイツ列強と戦争したのか…… 104
フランスの地方：その歴史と文化…… 104
フランスの歴史と文化…… 105
メディチ家の歴史…… 105
スペインを知る…… 106

アジア

資料で読む三国志…… 106
中国近現代史…… 106
シルクロードの歴史と文化…… 107
多様性のモンゴル…… 107
アンコール朝の歴史と文化…… 108

中東・アフリカ

エジプト学概論…… 108
古代メソポタミア史料講読…… 109
古代メソポタミア史詳説…… 109
オリエントの考古学…… 110

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶共通

オムニバス講座 世界の考古学

田畑 幸嗣 他
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130301	30名	1	土	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回 下記表参照

▶目標
・世界各地の遺跡・文化遺産に対する理解を深める。
・最新の考古学調査法やその成果を理解する。
・世界各地の歴史・文化にふれる。

▶講義概要　考古学は、文献や机上だけの学問ではありません。フィールドワークを通じて、当時の人々の生活を復元していく魅力的な学問です。この講座では、世界各地の考古学における最新の研究事例も取り入れながら、考古学の面白さを理解していただくことを目指します。今回は、東南アジア・中東・中米の考古学を取り上げます。

ご受講に際して
◆ウェブサイトでは各回の詳しい講義予定を掲載しています。
◆補講は 12 月 7 日を予定しています。

ベトナムのミソン遺跡

第1回	10/5	先史時代から初期国家の誕生まで	田畑 幸嗣　早稲田大学教授
第2回	10/12	巨大モニュメントとその思想的背景	田畑 幸嗣　早稲田大学教授
第3回	10/19	イラク・クルディスタンの遺跡調査	小高 敬寛　東京大学総合研究博物館 特任助教
第4回	10/26	土器から見たメソポタミア文明の胎動	小高 敬寛　東京大学総合研究博物館 特任助教
第5回	11/9	アステカと先行社会	福原 弘識　埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師
第6回	11/16	マヤとテオティワカン	福原 弘識　埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師
第7回	11/23	古代ディルムン王国の考古学	安倍 雅史　東京文化財研究所研究員
第8回	11/30	近年の発掘調査から見たイランにおける農耕・牧畜の起源	安倍 雅史　東京文化財研究所研究員

トッド理論で読み取る人類史

石崎 晴己
青山学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130328	30名	2	木	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶講義概要　本講座は、今年度春学期の「トッド理論で読み取る世界近現代史」を引き継ぐものである。春学期は、西暦 1500 年以来の近現代史を対象としたが、秋は、トッドの最近著『家族システムの起源』(2011 年)ならびに"Où en sommes-nous ?" (2017 年、「人類史の素描」本邦未訳)に主に依拠しつつ、新石器革命以来の家族システムの変遷から始めて、ドナルド・トランプの登場する今日の状況に至る、人類史の展開を辿ろうとするものである。余裕があれば、ハンチントンやウォーラステイン等、関連する著作にも触れたい。基本的には、春学期に受講された方が引き続き受講されることを想定しており、春学期に積み残しがあれば、まずそれを取り上げることになるので、現時点でお示しするシラバスとは異同が生じることを、ご了承いただきたい。
現代世界の諸相・諸問題が、いかに原初からの人類史の流れの帰結としてあるのか、意外な発見に出会うことになるだろう。

第1回	家族システムの変遷　その概要
第2回	原初的核家族から共同体家族へ
第3回	中国、ユーラシア中央部、日本、東南アジア
第4回	インド亜大陸、古代オリエント、中東
第5回	ギリシャ、ローマ、中世西および中央ヨーロッパ、ロシア
第6回	ホモ・サピエンス、新石器革命
第7回	ユーラシア以外、特にサハラ以南のアフリカ
第8回	ユダヤ教と初期キリスト教
第9回	民主主義の歴史と高等教育による不平等の拡大
第10回	トランプを巡って、他

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

「ヨーロッパ」とは何か・ヨーロッパを考える

森原 隆
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130303	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・近代ヨーロッパの発展に焦点をあて、「近代化」という観点からヨーロッパ近代社会の形成を検討します。
・近代以前においては必ずしも世界をリードする地域ではなかったヨーロッパが、15世紀後半からいかにして、世界のヘゲモニー（覇権）を握る地域となったのかを考察します。
・「近代化」のメカニズムを政治・文化・経済・思想・社会などの観点から幅広く解明していきます。
・「ヨーロッパ文明」とは何かを究明いたします。

▶講義概要 現代のヨーロッパ、とくにEU（ヨーロッパ連合）の危機や現状を踏まえながら、「ヨーロッパ」が歴史的・文化的に統合・分化され、世界の最先進地域に発展した過程を、さまざまな観点から捉えていきます。とくに「近代化」という観点から、「近代」という時代概念、ルネサンスと宗教改革、資本主義形成、エートス論、世界システム論、合理主義精神、反近代化論、政治的公共圏などの具体的な問題を考察します。そして、今後のヨーロッパ世界を展望してゆきたいと思います。

第1回	「ヨーロッパとは何か」 現代のヨーロッパ
第2回	ヨーロッパと「近代化」の問題
第3回	ルネサンスと宗教改革による近代化
第4回	エートス論と近代資本主義の形成
第5回	唯物史観と近代化
第6回	マルクス理論の「近代化」
第7回	世界システム論と現代
第8回	ヨーロッパ近代合理主義の形成
第9回	反近代化論
第10回	政治的公共圏の形成、まとめ

ご受講に際して
◆高校「世界史」の教科書・参考書・用語辞典などがあると便利。

参考図書 『ヨーロッパの政治文化史 統合・分裂・戦争』（成文堂、ISBN：978-4792371081）
『EU・欧州統合研究［改訂版］』（成文堂、ISBN：978-4792333553）
『ヨーロッパ・「共生」の政治文化史』（成文堂、ISBN：978-4792370961）

ギリシア神話への誘い

丹羽 隆子
東京海洋大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130304	30名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・今期は「愛と美の女神アプロディテ（ローマ名Venusを英語読みしてヴィーナス）」から始めます。
・ギリシアの神々はみな複眼的に捉えられた多面態。アプロディテも「愛と憎」「美と醜」の両面価値的であることを様々なエピソードから具象します。じっくり読み込み、ギリシア神話・古代ギリシア文化の真髄に迫ります。

▶講義概要 陶器画、美術作品などのスライドを活用、視覚的にも理解してもらいます。ギリシアの神々像の真相に迫り、「古代ギリシア文化」の豊饒な面白さ、深さ、そして「意味」を再発見、再確認してもらいます。
今期からの参加でも十分理解、楽しんでいただけるよう進めます。

テキスト 『ギリシア神話の森― 古代美術が彩る世界』（彩流社、ISBN：978-4779122316）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

古代ギリシアの歴史

宮城 徳也
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130326	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標　プルタルコス『対比列伝』(英雄伝)に取り上げられている古代ギリシアの有名な政治家、将軍、思想家を歴史の中に位置づけ、後世の芸術(文学、美術、音楽)に与えた影響も視野に入れながら、ローマ、ルネサンスへの影響を考察し、ヨーロッパ文化を貫くヘレニズム(ギリシア性)を明確にします。

▶講義概要　ヘロドトスとトゥキュディデスの『歴史』に見られる精神を踏まえながら、マケドニアのアレクサンドロス大王とアテネの弁論家デモステネスを中心に取り上げ、プルタルコス『対比列伝』(英雄伝)を参考に、それぞれカエサル、キケロとの比較を通して、ヘレニズム(ギリシア性)を考察します。ペルシア戦争の指揮官ミルティアデス、テミストクレス、アテネ最盛期の政治家ペリクレスも取り上げます。プラトンとセネカというギリシア、ローマの思想家も政治とのかかわり方の視点から、考察の対象とします。

第1回	アレクサンドロスとカエサル（1）（改革者）
第2回	アレクサンドロスとカエサル（2）（栄光と挫折）
第3回	建築と彫刻の「ヘレニズム」
第4回	ヘレニズム思想とコスモポリタニズム
第5回	デモステネスとキケロ（「弁論」の意義）
第6回	シチリア島と南イタリアの「ヘレニズム」
第7回	エトルリアと「ヘレニズム」
第8回	ヘレニズム、ローマ、キリスト教
第9回	プラトンとセネカ（哲学者と政治）
第10回	地中海世界と「ヘレニズム」

古代ローマの歴史

原田 俊彦
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130306	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,26 12月 3,10,17　日程注意

▶目標
・古代ローマの歴史をテーマごとに時代を追って概観します。
・古代ローマが後世に及ぼした影響についても可能な限り指摘します。

▶講義概要　ローマ市民権、奴隷制、家父長制、キリスト教等、いくつかのテーマごとに古代ローマの歴史を概観し、古代ローマ社会の特質を考察します。また古代ローマ社会が近代社会に及ぼした影響についても考察します。

第1回	古代ローマの自由人（1）
第2回	古代ローマの自由人（2）
第3回	古代ローマの奴隷制（1）
第4回	古代ローマの奴隷制（2）
第5回	古代ローマの市民生活（1）
第6回	古代ローマの市民生活（2）
第7回	ローマの宗教（1）
第8回	ローマの宗教（2）
第9回	ローマの宗教（3）
第10回	ローマ法と中世、近世の法

中世ヨーロッパの歴史
—教会と社会—

鈴木 喜晴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130307	30名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・13 世紀ヨーロッパの社会・政治構造を理解する。
・教皇庁と教皇権の発展過程を検討する。
・同時期のキリスト教会を取り巻く複雑な権力関係に目を向ける。

▶講義概要　13 世紀は、教皇庁の行政機構が整備され、教皇権が西欧と東欧の一部に影響力を強める一方、伝統的な修道制と新しい宗教運動、教区聖職者と托鉢修道士のようなさまざまな対立軸が先鋭化し、教皇や高位聖職者たちが困難な舵取りを強いられていく時代でした。政治的にも従来の帝国秩序に代わって、自己完結的な王国が各地で力を増していきます。今期はこの時期にフォーカスを当て、近代への道を辿り始めたヨーロッパ社会を概観します。

第1回	13 世紀の教会とキリスト教総論
第2回	危機の時代と預言
第3回	托鉢修道会の発展（その 1）
第4回	托鉢修道会の発展（その 2）
第5回	都市の宗教と俗人
第6回	大学の発展と新しい知的環境
第7回	教権と帝権の新たな局面
第8回	教会と王国共同体
第9回	13 世紀キリスト教の晩鐘
第10回	総括：中世末期の世界へ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

近世ヨーロッパの歴史
—絶対王政の確立からフランス革命へ—

蝶野 立彦
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130308	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・ヨーロッパ諸国で絶対王政が確立し、新興市民層の台頭と啓蒙思想の普及を経て、フランス革命の動乱とナポレオン戦争へと至る近世の後半期(17～18世紀)のヨーロッパの歴史を概観します。
・ヨーロッパ世界の《近世から近代への転換のプロセス》について理解を深めることが講義のねらいです。
・この時代のヨーロッパ諸国の歴史的歩みを、政治・外交・経済・宗教・文化・思想など多様な角度から論じます。
・重要な邦訳史料や図像史料を紹介しながら、実証的に歴史的事実に光を当ててゆきます。

▶講義概要　第1回～第4回の講義では、「①絶対王政期の国家形成と宮廷文化」をテーマに、ヨーロッパ各国における絶対王政（絶対主義）の形成過程と絢爛たる宮廷文化の特徴について考察します。第5回～第10回の講義では、「②啓蒙思想の普及とフランス革命」をテーマに、「自然法」及び「理性」を重視する啓蒙の思想と18世紀末に始まるフランス革命がヨーロッパの旧制度をどのように解体し変容させていったのかを、ナポレオン戦争終結までの展開を視野に入れながら考察します。

第1回	フランス絶対王政の確立
第2回	プロイセンとオーストリアの絶対主義
第3回	ロシアの台頭とポーランド分割
第4回	絶対王政期の宮廷文化
第5回	啓蒙思想の普及と18世紀ヨーロッパの市民文化
第6回	啓蒙思想の普及と18世紀ヨーロッパの絶対王政
第7回	フランス革命の始まり
第8回	対仏大同盟の成立とフランス革命の推移
第9回	フランス革命の終焉とナポレオン
第10回	ナポレオン戦争とヨーロッパ諸国のナショナリズム

参考図書 『新　もういちど読む山川世界史』（山川出版社、ISBN：978-4634640900）
『詳説世界史研究』（山川出版社、ISBN：978-4634030886）

近代ヨーロッパの歴史
—産業革命・市民革命から世界大戦へ—

小原 淳
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130309	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標　近代ヨーロッパは、自由や平等の理念のもとに旧来の身分制社会を解体した一方で、地球の至るところに植民地支配を拡大し、日本を含めた世界各地に巨大な影響を及ぼした。そして、この時代に社会主義や民族主義、さらには二度の世界大戦を支えた大衆動員の思想・技術が生み出されたことで、20世紀の現代社会が実現した。
本講義の目標は、10回の講義をつうじて近代ヨーロッパに関する理解を深めることにあるが、また同時に、その多面的な魅力を受講者に感じていただければ幸いである。

▶講義概要　秋学期では、1870年から第一次世界大戦までを中心とする(春学期は、とくに18世紀末から1870年ごろまでを扱った)。初回の授業で19世紀前半のヨーロッパの全般的状況を確認した後、第2～6回は1870年代から20世紀初頭にかけてのヨーロッパ各国の政治と社会について論じ、第8回で当時のヨーロッパの国際情勢を、第9回で第一次世界大戦とロシア革命を扱う。また第7回では、19世紀ヨーロッパを文化史や環境史の面から考える。最後に第10回で、二つの世界大戦と社会主義革命によって、20世紀のヨーロッパがどのような変貌を遂げたのかを振り返る。

第1回	19世紀前半のヨーロッパ
第2回	19世紀後半のイギリス
第3回	19世紀後半のフランス
第4回	19世紀後半のドイツ
第5回	19世紀後半のハプスブルク帝国
第6回	19世紀後半のロシア
第7回	文化と環境
第8回	19世紀のヨーロッパ国際関係
第9回	第一次世界大戦とロシア革命
第10回	20世紀への展望

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

現代ヨーロッパの歴史

南 祐三
富山大学准教授

コード 130329 | 定員 30名 | 単位 1 | 曜日 土 | 時間 13:00～14:30 | 資料配付
受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324 | 日程 全8回 | 10月 5,12,19,26 11月 16,23,30 12月 7 | 日程注意

▶目標
・近現代ヨーロッパの歴史的な展開を理解する。
・19 世紀に近代国民国家の模範となったフランスがその後直面してきた諸問題について理解する。

▶講義概要　ヨーロッパのみならず、世界の現状を理解するために 20 世紀に起きた二つの世界大戦を歴史的に位置づけることは欠かせない作業でしょう。本講座は二つの大戦がなぜ、どのように起きたのか、またその後の世界にいかなる影響を及ぼしているのかという問題を考えます。現在のヨーロッパ連合の牽引役の一つでもあるフランスに視点を置き、秋講座はとりわけ第二次世界大戦に注目して、現代ヨーロッパの歴史的展開について解説します。

第1回	ガイダンス
第2回	両大戦間期（1）
第3回	両大戦間期（2）
第4回	第二次世界大戦（1）
第5回	第二次世界大戦（2）
第6回	第二次世界大戦（3）
第7回	大戦と現代社会（1）
第8回	大戦と現代社会（2）

ご受講に際して
◆補講は 12 月 14 日を予定しています。

なぜ、デンマークはドイツ列強と戦争したのか
―一般にいう「シュレスヴィヒ・ホルシュタイン戦争」とは何か―

村井 誠人
早稲田大学名誉教授

コード 130325 | 定員 30名 | 単位 2 | 曜日 木 | 時間 13:00～14:30 | 資料配付
受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155 | 日程 全10回 | 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・ヨーロッパ史理解の趨勢に対し、「小国史」とは何かを理解する。
・ヨーロッパ史を小国の論理を通じて再考する。
・ヨーロッパにおけるそれぞれの民族が国民的自覚を経験していくときに、避けては通れない国民国家樹立の意志が形に現れる事態があることを理解する。

▶講義概要　ヨーロッパ史とは何かを理解するとき、北欧に位置する「小」デンマークが、自らの論理の中でそのレゾン＝デートルにこだわって動いた時間の意味を考えることで、通史的ヨーロッパ史に対する理解の深層を深めることができる。「大」ヨーロッパ史に、小国の論理が通用するだろうか。それは蟷螂之斧（とうろうのおの）というものか、それとも小国から見るヨーロッパ史という史観の多様性を生むべきものなのか。

参考図書 『北欧史』（山川出版社、ISBN：978-4634415102）

ご受講に際して
◆世界地図帳をお持ちください。

フランスの地方：その歴史と文化
―ノルマンディー地方―

小林 茂
早稲田大学名誉教授

コード 130323 | 定員 30名 | 単位 2 | 曜日 水 | 時間 13:00～14:30 | 資料配付
受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155 | 日程 全10回 | 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標　既にフランスに馴染まれて、パリ以外の土地を訪ねたいと考えておられる皆さんに、
地方ごとの特色ある歴史と、そこから生まれる文化とのあり方を、発見していただけるような情報を、
お示ししたいと考えています。

▶講義概要　フランスにはさまざまな地方があって、それぞれ独自の歴史と文化を持っています。学期ごとに、ひとつの地方を取り上げて探ります。
2019 年秋学期は「ノルマンディー地方」を取り上げます。大西洋に面する各地を侵攻してきたヴァイキングが、セーヌ川の下流地域に定住を認められたのが 911 年でした。1066 年、ノルマンディー公はフランス王の臣下でありながら、イギリスを征服して、王となります。そのねじれが、フランスの歴史に影響を与えました。またイル＝ド＝フランスに隣接して、文化的にも密接した関係を持ち続けました。近代の芸術はノルマンディーに負うところが少なくありません。この地方の歴史と文化の力を探ってみましょう。

第1回	ノルマンディー地方とはどこか
第2回	ノルマンディーの土地と自然
第3回	ノルマンディーの始まり；その発展
第4回	フランス王家・ノルマンディー公家・イギリス王家
第5回	歴史の中のノルマンディー
第6回	戦争とノルマンディー
第7回	ノルマンディーと芸術家たち〔造形美術と建築〕
第8回	ノルマンディーと芸術家たち〔詩と音楽〕
第9回	ノルマンディーと芸術家たち〔文学の中のノルマンディー〕
第10回	ノルマンディー探訪の旅を計画しましょう

ご受講に際して
◆フランス語その他の予備知識は必要ありません。
◆各回の講座のテキストを作ってお配りします。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

フランスの歴史と文化
―20世紀から現代まで―

小林 茂
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130313	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　フランスという国に関心をお持ちの皆さんに、その歴史と文化の、簡単な展望をご提案します。
それが、皆さんの知識を組み立てなおし、理解を深める契機になってくれますように。

▶**講義概要**　フランスという国の歴史のおおよそをたどり、その作り出した文化の、時代ごとの様子を学んでいきます。有史以前は別として、現在のフランスにつながる歴史は、およそ2000年前に始まります。その長い歴史を展望するには、短期間では行き届きませんから、4期に分けて各時代をたどります。2019年秋学期は、20世紀の始まりから今日まで、つまり私たちの良く知っているフランスの形が出来上がってきた、その過程をたどります。ヨーロッパの中で、その一員としての立場を保持しつつ、なお独自の位置を守ろうとする、そのあり方を、この100年の歴史に探ります。

第1回　新しい不安〔大戦前夜；キュビスムとフォヴィスム〕
第2回　大戦争〔いずこも戦場；写真と映画〕
第3回　両次大戦の狭間〔狂乱の20年代；シュルレアリスム〕
第4回　国際協調の敗北〔戦争の足音；演劇の再生〕
第5回　再びの世界大戦〔果て知れぬ拡大；抵抗の文学〕
第6回　戦後の再出発〔新たな共和国；実存主義〕
第7回　新しい繁栄へ〔栄光の30年；前衛芸術の時代〕
第8回　秩序の再建〔欧州共同体；文化遺産の復興〕
第9回　ヨーロッパ〔開かれた共同体；軋みとひび割れ〕
第10回　21世紀〔新しい秩序はあるのか？〕

ご受講に際して
◆フランス語その他の予備知識は必要ありません。
◆進行に従って、以下の印刷物をお配りします：各回ごとの講座のテキスト；歴史と文化の年表；歴史地図；また主に文学テキストの抜粋資料

メディチ家の歴史
―フィレンツェに遺された400年の文化遺産―

三森 のぞみ
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130310	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶**目標**
・メディチ家について通史的な理解を深めます。
・メディチ家がフィレンツェに遺したさまざまな文化遺産を多面的に学びます。

▶**講義概要**　金融業で得た富と政治力によって15世紀にフィレンツェの実質的な支配者となり、また学芸を保護するパトロンとしても名を馳せたメディチ家。フィレンツェとメディチ家は今も光輝に満ちたルネサンスのシンボルとなっています。しかしながら、フィレンツェとメディチ家のつながりはその後も継続しました。16世紀前半にメディチ家嫡流（兄脈）が途絶えると、傍流（弟脈）から君主としてのメディチ家が誕生し、フィレンツェを首都とするトスカーナ大公国を18世紀初頭まで統治することになります。フィレンツェとメディチ家の結びつきは、むしろ君主時代の方が長く、街のあちらこちらにそのモニュメントをみいだすことができます。
この講座では、政治権力を掌握して最初のメディチ支配体制を築いたコジモ（1389-1464年）から、メディチ家最後のトスカーナ大公となったジャン・ガストーネ（1671-1737年）までの同家の歴史をたどり、彼らが政治、経済、文化、芸術、宗教などにおいて果たした歴史的な役割を探ります。メディチ家代々の主要メンバーやその周囲にいた人びとの個性豊かな人物像とその多様な活動を紹介するとともに、ウッフィーツィ美術館などに所蔵されているゆかりの美術作品をはじめ、メディチ家によってフィレンツェに残されたさまざまな文化遺産について考察します。

第1回　イントロダクション：中世のフィレンツェとメディチ家
第2回　メディチ家の台頭と支配の礎：コジモ・デ・メディチ
第3回　フィレンツェ政治の主役たち：コジモからピエロ、ロレンツォ（イル・マニフィコ）へ
第4回　ルネサンス文化とメディチ家：15世紀メディチ家3代のパトロネージ
第5回　メディチ家出身の教皇たち：レオ10世とクレメンス7世
第6回　君主としてのメディチ家と初代トスカーナ大公：コジモ1世
第7回　大公国の繁栄：フランチェスコ1世とフェルディナンド1世
第8回　ガリレオを庇護した大公たち：コジモ2世とフェルディナンド2世
第9回　メディチ家の終焉：コジモ3世とジャン・ガストーネ
第10回　エピローグ：メディチ家の遺したもの

参考図書 『メディチ家』（講談社、ISBN：978-4061494428）
『メディチ家の黄昏』（白水社、ISBN：978-4560081921）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

スペインを知る

森本 栄晴
早稲田大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130311	30名	2	金	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標 イベリア半島は、古来多くの民族が到来し、それぞれ相異なる文明・文化をもたらした場所です。スペインは、複雑で興味深い歴史を刻み続けた半島の諸国・諸地方が集まり形成された国です。その文化的特徴を地方毎、自治州毎に観察しつつ、異文化理解の一助にして頂ければと存じます。

▶講義概要 イベリア半島諸国に関する基礎的な知識―地理、言語、歴史、芸術、社会、政治、その他文化一般―の紹介を常に視野に入れつつ、17 自治州・2 自治都市から成る複合文化の国スペインについて、様々な側面から観察することにより、その魅力を探ってみましょう。また、スペインで今何が起きているかを知って頂くため、その時のニュースから興味深いと思われるものもテーマとして予定しております。

▶アジア

オムニバス講座 資料で読む三国志
―官渡の戦い―

渡邉 義浩 早稲田大学教授
仙石 知子 早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130338	30名	1	土	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 下記表参照

▶目標
・中国の三世紀を舞台とする三国志の世界を、時代を追いながら理解します。
・三国志の魅力にふれ、楽しみながら理解することをめざします。

▶講義概要 いまから 1800 年前の中国は、三国時代でした。漢を打倒して時代の価値観を変えようとした曹操、漢の継承に命を賭けた劉備・諸葛亮。この二勢力に介在する孫権、その武将の周瑜が赤壁の戦いで曹操を破り、三国が鼎立したのです。陳壽が著した『三国志』という歴史書をベースとしながら、講談や演劇などさまざまな三国に関する物語を加え、羅貫中がまとめたとされているものが『三国志演義』です。講座では、資料を読みながら、三国志の世界の魅力に迫ります。今学期は、曹操と袁紹の天下分け目の官渡の戦いまでを扱います。

第1回	10/26	袁紹と公孫瓚	渡邉 義浩　早稲田大学教授
第2回	11/9	呂布と劉備	仙石 知子　早稲田大学講師
第3回	11/16	江東の覇者	渡邉 義浩　早稲田大学教授
第4回	11/23	宛城の戦い	仙石 知子　早稲田大学講師
第5回	11/30	官渡の戦い	渡邉 義浩　早稲田大学教授
第6回	12/7	袁氏の滅亡	仙石 知子　早稲田大学講師

中国近現代史
―近代中国の展開と同時代日本人による中国認識の特徴―

松重 充浩
日本大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130319	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・近代中国の歴史的特徴に対する理解を深める。
・「満洲」（中国東北地域）を巡る日中関係の特徴に対する理解を深める。
・戦前期日本人の中国認識に対する理解を深める。

▶講義概要 今や世界的に大きな影響力を持つに至った中国を如何に理解するかは、現代日本の重要な知的テーマの一つとなっています。その際、現代中国の基層に深い影響を与えることとなった中国近現代史を理解しておくことは重要な要件となります。同時に、その客観性を担保するためにも、日本人の中国理解上の特徴にも自覚的であることが必要となります。今回の講義では、この課題を、主に 1910～20 年代の「満洲」をめぐる中国史の展開過程を対象に講述してまいります。

第1回	本講義の狙い
第2回	19 世紀末の清朝と「満洲」の状況
第3回	20 世紀初頭の清朝と「満洲」の状況（1）
第4回	20 世紀初頭の清朝と「満洲」の状況（2）
第5回	中華民国の成立と張作霖地方政権の成立（1）
第6回	中華民国の成立と張作霖地方政権の成立（2）
第7回	中華民国の成立と張作霖地方政権の成立（3）
第8回	張作霖地方政権の展開（1）
第9回	張作霖地方政権の展開（2）
第10回	張作霖地方政権の展開（3）・まとめ

ご受講に際して
◆資料は繰り返し利用することもあるので、必ず全てお持ちください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶アジア

シルクロードの歴史と文化

濱田 英作
国士舘大学教授、早稲田大学講師

コード	130320	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	金	13:00～14:30	
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13			

▶目標
・シルクロードについて、歴史と文化、地域と民族に関する知識を広めます。
・仏教伝来の道について知ります。
・日本の歴史や文化とも関わらせて、興味と理解を深めます。
・シルクロードと現代との関わりについても考察します。

▶講義概要　古代から現代に至るまで、ユーラシア大陸を結んだ交流の道であるシルクロード。最近は、中国の「一帯一路」政治経済構想により、再び脚光を浴び、注目を集めています。この講座では、まずその名称と概念、規模や範囲、交流の実態について概説します。さらにその起源と発展をたどり、最初の東西の出会いの時代と、その後の東西交流の全盛期について説明します。仏教文化の伝来と、シルクロード探検史についても触れます。そして最後に、日本とシルクロードの関わりについてお話ししたいと考えています。

第1回	オリエンテーション・シルクロードとは何か
第2回	シルクロード概観・名称の起源と範囲
第3回	主要な三本の道・ステップ路、オアシス路、南海路
第4回	オアシス路・その起源と発展
第5回	南海路・西南シルクロードと西北シルクロード
第6回	シルクロード前史・彩色土器、玉器からアレクサンダー大王のヘレニズムまで
第7回	東アジアのシルクロード・漢と匈奴
第8回	大秦国はどこか・漢とローマ
第9回	シルクロードの文明論・仏教文化の伝来
第10回	全体の振り返りとまとめ・現代とシルクロード

ご受講に際して
◆歴史、用語などの初心者の方でも大丈夫なように説明していきますので、ご安心ください。
◆パワーポイントのスライドを使用して、視覚的にも興味を持てるようにいたします。
◆参考図書は講義中にもご紹介しますが、世界史年表・地図をお持ちになると役立ちます。
◆筆記用具をお持ちください。
◆著作権等の観点から、スマホ等使用による、スライド画面の撮影、録音等はご遠慮願います。

参考図書
『世界史年表・地図』（吉川弘文館、ISBN：978-4642095457）
『シルクロード』（長澤和俊著、講談社学術文庫、ISBN：978-4061590861）
『中国漢代人物伝』（濱田英作著、成文堂、ISBN：978-4792391102）
『シルクロードの伝説』（濱田英作訳、サイマル出版会、ISBN：978-4377409970）

オムニバス講座 多様性のモンゴル
―モンゴル高原の人々とモンゴル系諸民族―

赤坂 恒明 他
内モンゴル大学モンゴル歴史学系特聘研究員（教授）、
早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員

コード	130302	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	金	10:40～12:10	
		日程 全10回	下記表参照			

▶目標
・モンゴルの社会的・文化的多様性を理解する。
・日本人がモンゴルに対して抱くイメージの形成過程を知る。
・モンゴル系諸民族の歴史・文化・社会に対する理解を深める。

▶講義概要　白い雲がうかぶ紺碧の空のもとに広がる緑の大草原。そこには「包（パオ）」を住処とする騎馬遊牧民が家畜と共に移動して悠々たる生活を営んでいる。―― 日本人が一般的に抱く対モンゴル・イメージと異なり、実際のモンゴル世界は、極めて多様性に富んでおります。本講義では、モンゴル民族を含めたモンゴル系諸民族の歴史・文化・社会の諸様相を紹介すると共に、内外（南北）モンゴルにおける民族的純粋化の流れと、そこから排除されたものについても注目し、モンゴルの社会的・文化的多様性を総合的に理解できるようにします。

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合があります。
◆休講が発生する可能性が極めて高いため、12月20日はあらかじめ補講日として予定に入れて下さい。

第1回	10/4	序 モンゴル系諸民族の概観	赤坂 恒明	内モンゴル大学モンゴル歴史学系特聘研究員（教授）
第2回	10/11	モンゴル世界の周縁と外縁 ―― ブリヤート、トゥバ、カルムィク	赤坂 恒明	内モンゴル大学モンゴル歴史学系特聘研究員（教授）
第3回	10/18	描かれたモンゴル ―― 日本において近代モンゴルはどのように表現されたか	広川 佐保	新潟大学准教授
第4回	10/25	多彩な内モンゴル ―― 均一化への志向と、確固たる地域主義	ボルジギン フフムチル	内モンゴル大学モンゴル歴史学系専任講師
第5回	11/8	農耕化したモンゴル人 ―― 農耕モンゴル人村落社会の諸相	ボルジギン ブレンサイン	滋賀県立大学教授
第6回	11/15	ダウル ―「民族識別」によりモンゴル民族から分離した「少数民族」の明暗	ボルジギン フフムチル	内モンゴル大学モンゴル歴史学系専任講師
第7回	11/22	モゴールとハザーラ ―― アフガニスタンのモンゴル系諸集団	高木 小苗	玉川大学講師、早稲田大学招聘研究員
第8回	11/29	都市化するモンゴル人 ―― 21世紀のモンゴル民族の大半はシティー・パーソン？	ボルジギン ブレンサイン	滋賀県立大学教授
第9回	12/6	モンゴル高原の他者 ―― モンゴルに移住した漢人商人の命運	広川 佐保	新潟大学准教授
第10回	12/13	奥の深い「モンゴル」：純粋化の流れと多様性回復の動き	赤坂 恒明	内モンゴル大学モンゴル歴史学系特聘研究員（教授）

参考図書
『内モンゴルを知るための60章』（明石書店、ISBN：978-4750342238）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

アンコール朝の歴史と文化
—最新の研究成果から読み解く古代カンボジア—

田畑 幸嗣
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130341	30名	1	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9

▶目標
・アンコール遺跡に対する理解を深める
・世界遺産アンコール遺跡群の歴史・文化的背景を理解する

▶講義概要 天を衝く大伽藍アンコール・ワットや四面仏で有名なバイヨン寺院を生み出したアンコール朝は、東南アジア世界を代表する大文明でした。しかし、世界遺産として人気の高さに比して、アンコールの歴史や文化の実像はあまり知られていません。「アンコール」が国の名前でないことすら一般的ではないでしょう。この授業では、考古学・文献研究・建築学・美術史研究の最新の研究成果を総合し、アンコールの成立から滅亡までの歴史をたどります。世界遺産として名高いアンコール遺跡を数多く紹介しますが、単なる遺跡ガイドではなく、その思想的背景なども探りたいと思います。

第1回 アンコールへの序奏：海のシルクロードとクメール人国家の建設
第2回 真臘：玄奘三蔵が記録したクメール人国家
第3回 アンコール朝の成立：神王の統治のはじまり
第4回 アンコール朝の発展：巨大なインフラ整備
第5回 アンコール・ワットの時代：世界最大のヒンドゥー寺院
第6回 帝国を夢見る：最盛期のアンコール朝
第7回 衰退か、変容か：アンコール時代から後アンコール時代へ
第8回 アンコール・ワットと日本：南洋日本町とキリシタン

ご受講に際して
◆補講は 12 月 16 日を予定しています。

カンボジアのバイヨン寺院

▶中東・アフリカ

エジプト学概論

近藤 二郎
早稲田大学教授、早稲田大学エジプト学研究所所長

コード	定員	単位	曜日	時間
130316	30名	2	木	14:45～16:15

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・古代エジプトの多神教の世界を理解する。
・古代エジプトの神々の特徴を把握する。
・周辺地域の宗教の影響を考える。

▶講義概要 古代エジプトでは、「八百万の神々」とも言うべき数多くの神々が崇められました。その数は一千を超えるとも言われています。古代エジプトの宗教全般について説明していきます。古代エジプトの神殿、天地創造神話と宇宙観、王の化身として崇められたホルス神、有力な神であったアメン・ラー神やプタハ神などにも言及していきます。オシリス神の聖地アビュドスを訪れるアビュドス巡礼などについてもスライドを使用して講義していきます。

参考図書 『エジプトの考古学』（同成社、ISBN：9784886216229）

第1回 古代エジプトの宗教環境と神殿
第2回 王の化身ホルスと王権の守護女神（二女神）
第3回 古代エジプトにおける天地創造神話と宇宙観
第4回 太陽神ラーとヘリオポリス
第5回 オシリス信仰の勃興とアビュドス巡礼
第6回 アメン・ラー神とアテン神
第7回 プタハ神とセクメト神
第8回 アジアの神々について
第9回 母なるイシスと息子ホルス
第10回 古代エジプトの神々とギリシア・ローマの神々そしてコプトへ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶中東・アフリカ

古代メソポタミア史料講読

川崎 康司
早稲田大学講師

コード	130317	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・前期に引き続き、古バビロニア・古アッシリア時代の様々な遺跡から出土した楔形文字資料を講読していきます。
・その過程で、当時の様々な階層の人々（男女共）と宗教との関わり方を受講者の皆さんと考えます。

▶講義概要　古代メソポタミア世界から出土する「書簡」資料や宗教関連資料（邦訳はプリントして毎回配付予定）を受講者とともに講読し、その分析を体系的に行なっていきます。本年度は、前２千年紀前半の資料である「マリ文書」「キュルテペ文書」などに残された書簡類（神託・預言・占い・祈願・王妃の書簡など）の講読を核にすえて、なるべく多くの資料から宗教と政治の関わりや古代メソポタミア社会に生きた様々な階層の人々の宗教生活の実態を検証していきます。

第1回　前期講義の概要
第2回　神々の大系
第3回　冥界と死霊
第4回　神殿組織の役割（1）
第5回　神殿組織の役割（2）
第6回　個人と神の関係（1）
第7回　個人と神の関係（2）
第8回　個人と神の関係（3）
第9回　史料講読（1）
第10回　史料講読（2）と総括

ご受講に際して
◆春学期・秋学期で募集しますが、実際には１年を通じて１つのテーマを追う講座として計画を立てております。
◆資料を整理するためのA4判ファイルをあらかじめご用意ください。

参考図書　『歴史学の現在 古代オリエント』（山川出版社、ISBN：978-4634646001）

古代メソポタミア史詳説

川崎 康司
早稲田大学講師

コード	130318	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	土			
		日程 全10回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14				

▶目標
・古バビロニア時代のラルサ市から出土した「ハンムラビ王書簡」をメインの資料に据えて、彼が目指した統一国家像と当時の社会の実情との相関性を考えていきます。

▶講義概要　前期に引き続き、前18世紀に登場したバビロン王ハンムラビ（在位前1792～1750年）の内政にテーマを置き、統一戦争直後の南部シュメール地方占領地に派遣された行政官僚たちに対し、王自身が直接指示を与えた行政書簡や、各地の官僚や市民たちが残した記録類（ラガバ文書など）からそのあり方を分析していきます（邦訳はプリントして毎回配付予定）。近年の研究によって明らかになってきたハンムラビの内政上の業績と社会政策の背景を、受講生の皆様と具体的に考察します。途中参加の受講生の方も歓迎いたします（最初に前期講義の概要を解説予定）。

第1回　古バビロニア時代前期ーイシン・ラルサ時代ーの政治史・社会経済史の概要
第2回　ハンムラビの業績とラルサの占領地行政のあり方
第3回　内政指針としての『ハンムラビ「法典」』
第4回　「ラルサ出土・ハンムラビ王書簡」（1）
第5回　「ラルサ出土・ハンムラビ王書簡」（2）
第6回　「ラルサ出土・ハンムラビ王書簡」（3）
第7回　「ラルサ出土・ハンムラビ王書簡」（4）
第8回　「ラルサ書簡」より
第9回　「シッパル文書」より
第10回　「ラガバ文書」より

ご受講に際して
◆春学期・秋学期で募集しますが、実際には１年を通じて１つのテーマを追う講座として計画を立てております。
◆資料を整理するためのA4判ファイルをあらかじめご用意ください。

参考図書　『歴史学の現在　古代オリエント』（山川出版社、ISBN：978-4634646001）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶中東・アフリカ

オリエントの考古学
—土・火・色の技術—

小泉 龍人
メソポタミア考古学教育研究所代表、早稲田大学講師

コード	130315	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	金			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶目標
・オリエントにおける土の文化についての概要を習得します。
・メソポタミア周辺の彩文土器などの焼成技術について理解を深めます。
・遺跡の発掘調査や実験考古学の現状について学びます。

▶講義概要　本講義では、まずオリエントにおける土の文化について、建築遺構としてのタウフやレンガを概説して、現代の民族例も紹介します。つぎに、土と火の出会いにより生まれた土偶や無文土器、土と色の融合による彩文土器について詳説します。また、シリアとトルコの遺跡で講師が発掘してきた土器工房址について解説します。さらに、人類史における色へのこだわりや、メソポタミア周辺における焼成技術の発展を説明し、講師の実験研究成果も披露します。

第1回	メソポタミア周辺の環境—気候変動と適応
第2回	土の文化—タウフからレンガへ
第3回	現代の農村での暮らし—シリアとトルコの民族例
第4回	土と火の出会い—テラコッタと粗製土器
第5回	土と色の融合—彩文土器の発明
第6回	土器工房址の発掘調査—メソポタミアの遺跡
第7回	色へのこだわり—壁画から彩釉タイルまで
第8回	土器焼成窯と顔料—パイロテクノロジーの進展
第9回	実験考古学—メソポタミアの彩文土器を復元する
第10回	まとめ—メソポタミア周辺の土・火・色

ご受講に際して
◆これまでの拙講「オリエントの考古学」の内容を踏まえていますが、初めての方でも受講できます。

参考図書 『都市の起源 古代の先進地域=西アジアを掘る』（講談社、ISBN：978-4062586238）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

アジア
台湾の歴史と社会…… 112

中東・アフリカ
古代エジプト考古学…… 112

ヨーロッパ
名画から学ぶ「経営・会計の世界史」…… 113
複雑なスペイン文化の面白さ…… 113
ヨーロッパ「長い 19 世紀」から第一次世界大戦へ … 114
東欧史…… 114

その他
ギリシャ神話とはなにか…… 115
ヒトの形質的特徴とその進化…… 115

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

台湾の歴史と社会
—諸帝国の周縁を生き抜く人々—

若林 正丈
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230303	30名	1	金	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29

▶目標
・台湾の歴史における支配国家の交代の歴史を理解する
・代わる支配国家毎の主な社会変化を理解する
・現代台湾の社会と国家の成り立ちの歴史的背景を理解する

▶講義概要　台湾は長く先住民族のみが住む島だったが、17 世紀に本格的に歴史時代に入って以後、オランダ東インド会社、鄭氏勢力、清朝、日本、中華民国(アメリカの支持を背景とした)と、次々と支配国家が代わり、現代では政治的民主化を遂げ、今や中華人民共和国が統一圧力を強めている。台湾は「諸帝国の周縁」に位置づけられ、台湾の先住民族やその後の定住者達は、いわば「諸帝国の周縁を生き抜く」ことを強いられてきたのである。その姿に少しでも接近してみたい。

参考図書 『増補版 図説台湾の歴史』(平凡社、ISBN：978-4582411096)
『台湾史小事典 第三版』(中国書店、ISBN：978-4903316529)

第1回	イントロダクション
第2回	「大清の平和」と台湾
第3回	「大清の平和」の動揺と台湾
第4回	「議会政治無き小明治維新」
第5回	議会政治への夢——台湾議会設置請願運動
第6回	中華民国がやってきた
第7回	「中華民国台湾化」の起動、展開、挫折
第8回	諸帝国の周縁を生き抜く——「台湾原住民族」の登場

若林 正丈 講師

▶中東・アフリカ

古代エジプト考古学
—上エジプトの遺跡を巡る 5 日間—

馬場 匡浩
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230310	30名	1	金	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 18,25 11月 8,15,22

▶目標
・古代エジプトの社会と文化について学ぶ。

▶講義概要　ナイル川はエジプトの渓谷をゆったりと流れ、デルタで幾筋に分かれて地中海に流れ込みます。南のナイル渓谷と北のデルタでは環境・景観が異なり、古代から人々は上エジプト（上流）と下エジプト（下流）とわけて呼んでいます。特に上エジプトは砂漠性気候にあることから遺跡の保存状態が良く、現在でも訪れることのできる遺跡が多く見られます。本講座では、上エジプトの遺跡（ナカダ・アルマント・ゲベレイン・モアッラ・エスナ・エルカブ・エドフ・ヒエラコンポリス・アスワン・アブシンベルなど）について、現地ツアーのように巡りながら、エジプト学における発見の重要性を解説します。

第1回	上エジプトを巡る 1：ナカダ・アルマント・ゲベレイン
第2回	上エジプトを巡る 2：モアッラ・エスナ
第3回	上エジプトを巡る 3：エルカブ・エドフ
第4回	上エジプトを巡る 4：ヒエラコンポリス
第5回	上エジプトを巡る 5：アスワン・アブシンベル

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

名画から学ぶ「経営・会計の世界史」

夜

田中 靖浩
田中公認会計士事務所所長

コード	定員	単位	曜日	時間
230305	30名	1	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回：10月 9,16,30 11月 6,13,20,27 12月 4　日程注意

▶目標
・経営・会計と絵画アートの歴史を関連させながら学ぶ
・絵描きのパトロンは誰なのか？を見ることで経済を読み解く
・無味乾燥な学びになりがちな経営・会計を楽しく学ぶ

▶講義概要 「経営・会計」と「絵画」は一見無関係に見えますが、実はしっかり繋がっています。それを読み解くには、それぞれの時代における「画家のパトロン」が誰なのかを探っていくことがカギです。宗教改革、産業革命、アメリカ独立戦争といった、いくつかのターニングポイントを経て、画家・パトロン・政治家たちは織りなす糸のように色鮮やかな歴史絵巻を紡いできました。その500年にわたる経営・会計の物語を名画とともに楽しくお届けします。

第1回	イタリア：レオナルド・ダ・ヴィンチと簿記の意外な関係
第2回	ドイツ：経営視点からみた宗教改革と出版業の役割
第3回	オランダ：プロテスタントの国で取引された株式とチューリップと絵画
第4回	ベルギー：フランダースの犬「ネロ」が見たかった絵画にカーテンが掛かっていた理由
第5回	イギリス：イタリアへのあこがれと産業革命が経済と絵画に及ぼした影響
第6回	フランス：社会経済の不安定さと印象派への歩み
第7回	アメリカ：効率経営の限界とアート・ブーム
第8回	メキシコ：メキシコの壁絵とトランプ大統領「国境の壁」

参考図書 『会計の世界史』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532322038）

複雑なスペイン文化の面白さ
—地理と歴史の多様性から考える—

黒田 祐我
神奈川大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230306	30名	1	土	10:30～12:00

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

資料配付

日程 全5回：10月 19,26 11月 9,16,30　日程注意

▶目標
・固定観念や偏見にとらわれずに、スペインの実際の姿を把握する。
・地域ごとのスペイン文化の複雑さと面白さを理解する。

▶講義概要 「太陽と情熱」というスペインにお決まりのイメージは、実のところ、19世紀から20世紀にかけて意図的に作られたものです。実際のスペインは、地理的に分断されて、多様で複雑な歴史的経緯を経験しながら、偶然、いまのかたちに落ち着いたにすぎません。本講義では、スペインの代表的かつ特徴的な地域の辿った歴史を紹介しながら「いかにこの国が一言で語りつくすことが出来ないか？」を実感していただくことを目指します。

第1回	偏見に満ちたスペイン理解—スペインの地域的多様性
第2回	カタルーニャの地理と歴史
第3回	バスクの地理と歴史
第4回	ガリシアの地理と歴史
第5回	アンダルシーアの地理と歴史

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

ヨーロッパ「長い 19 世紀」から第一次世界大戦へ
—メッテルニヒ・ヴィクトリア・ビスマルク・ヴィルヘルム二世　1815～1914 年—

宮坂 豊彦
現代史研究家、早稲田大学招聘研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230307	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料　会員 ¥23,760　ビジター ¥27,324

日程 全8回　10月 9,16,23,30　11月 6,13,20,27

▶目標
・19 世紀ヨーロッパ国際体制の主導者メッテルニヒとビスマルク、第一次世界大戦で戦った英独君主間の血縁関係など、指導者個人にもスポットを当てた 19 世紀の諸相を学ぶ。
・「長い 19 世紀」を、ホブズボームの理論とは角度を変えて、ナショナリズム・戦争・西欧国家体系といった観点から再検証し、第一次世界大戦勃発までの過程を把握する。
・英国の歴史家エヴァンズが『力の追求』の中で展開した、「下からの社会史」という手法を切り口にして、新たな 19 世紀ヨーロッパ史像について理解を深める。

▶講義概要　講義では、ナポレオン（諸国民）戦争、ウィーン体制、大国間の争覇（クリミア戦争）、ドイツ・イタリアの統一、パクス・ブリタニカとビスマルク体制、帝国主義の時代、ドイツ・イギリスの覇権争い、第一次世界大戦の勃発、といった一連のヨーロッパ国際関係史を巨視的に捉えます。19 世紀のヨーロッパは 100 年の平和な時代だったのか？ナショナリズムと国民国家との関係は何か？ウィーン体制は保守反動の時代だったのか？帝国主義とは何か？第一次世界大戦はなぜ起きたのか？最新の研究動向に基づき、資料や映像も駆使して、共に学びたいと思います。初心者の方も大歓迎です。奮ってご参加ください！

第1回	ウィーン体制　メッテルニヒの夢
第2回	クリミア戦争　パクス・ブリタニカの誕生
第3回	ドイツ・イタリアの統一　ナショナリズムと国家
第4回	ビスマルク体制　ドイツ覇権への道
第5回	帝国主義の時代　ヨーロッパ世界の拡大
第6回	世紀末のヨーロッパ 世界大戦への道
第7回	第一次世界大戦の起源　全ての凋落の始まり？
第8回	第一次世界大戦　現代史上の位置づけ

ご受講に際して
◆講義時に、適宜参考図書を紹介します。配布した資料は次の回にもご持参ください。

東欧史

伊東 孝之
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230308	30名	1	水	13:00～14:30

受講料　会員 ¥26,730　ビジター ¥30,739

日程 全9回　10月 9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

▶目標
・東欧史の大きな流れを単なるお話としてではなく、西欧史、ロシア史などとの相違・類似を意識しつつ、構造的に、キー概念に沿って把握できるようにする。

▶講義概要　1.「東欧」の定義と三つの地域（ポーランド、ドナウ・ヨーロッパ、バルカン）、2. 民族と宗教（スラブ民族と非スラブ民族、キリスト教と非キリスト教）、3. 王朝の由来（外来王朝と土着王朝）、4. 封建制と再版農奴制（都市の発展に遅れ、農奴解放への歩み、東欧内での違いなど）、5. 外国支配の経験（ハプスブルグ帝国、オスマン帝国、ロシア帝国、プロシア王国）、6. 服従と抵抗（宗教戦争、独立蜂起、同君連合、国際協定など）、7. 独立、民主化の試み、独裁、ナチス・ドイツとの関係（二つの世界大戦の間で）、8. 押しつけられた社会主義（冷戦、東独の衛星国化、ユーゴの反乱、自由化とソ連の軍事介入）、9. 体制転換と EU・NATO 加盟（1989 年の大転換、NATO と EU の拡大、繁栄の中の抵抗）

参考図書　『ポーランド・ウクライナ・バルト史』（山川出版社、ISBN：978-4634415003）
『ドナウ・ヨーロッパ史』（山川出版社、ISBN：978-4634414907）
『バルカン史』（山川出版社、ISBN：978-4634414808）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶その他

ギリシア神話とはなにか

松村 一男
和光大学教授

コード	230309	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	30名	1	月			
		日程 全8回	10月 28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23				

▶目標
・ギリシア神話の基礎を学ぶ
・ギリシア神話の特徴を、他の神話との比較で学ぶ

▶講義概要　ギリシア神話は聖書と並んで西洋の芸術や文学の根幹を形成してきました。文学作品の理解にも美術作品の鑑賞にもギリシア神話の知識は有効です。またギリシア神話に由来する商品名も数多くあります。格調や伝統を感じさせるからでしょう。世界の始まりから、さまざまな男神と女神、そして神と人間の間に生まれた英雄たちが主人公であるアルゴー船の冒険やトロイ戦争、英雄オデュッセウスの帰還など、さまざまなエピソードを紹介します。

第1回	神話学とギリシア神話
第2回	古代ギリシアとギリシア神話
第3回	世界のはじまり
第4回	男神たち
第5回	女神たち
第6回	英雄たち
第7回	アブノーマルなものたち
第8回	さまざまなギリシア神話

松村 一男 講師

テキスト『はじめてのギリシア神話』（筑摩書房、ISBN：978-4480683588）

ヒトの形質的特徴とその進化

中橋 渉
早稲田大学講師

コード	230311	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	30名	1	水		
		日程 全5回	11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・ヒトの形質的特徴について、他の大型類人猿と比較しながら理解する。
・人類の進化史を理解する。

▶講義概要　我々ヒトは現在、地球上で大繁栄しています。一方でヒトも生物の一員であり、他の生物と共通する特徴を数多く持っています。では一体、何が他の生物と違うために、このような大繁栄がなされたのでしょうか。それを探るには、他の生物と異なるヒトの形質的特徴がどこにあるのか、そしてそれがどのように進化してきたのかを知る必要があります。本講義では、まずヒトの様々な形質的特徴について、主に他の大型類人猿と比較しながら解説します。そして人類の進化史を概観し、様々な形質がどう進化してきたのか、それに伴って人類の行動や文化がどう変化してきたのかを見ていきます。

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

ヨーロッパ

ローマ皇帝史…… 117
ロシア・ロマノフ王朝の歴史…… 117
ヨーロッパ中世を支配した教会権力…… 118
イギリスの王朝 ― チューダー王朝をめぐる王家の人々 …… 118
ウィンストン・チャーチル考…… 118
ビスマルク外交とシュトレーゼマン外交…… 119
西欧食文化ヒストリー…… 119
ヨーロッパ陶磁器紀行…… 120
映画・TV ドラマと文学で親しむ 20 世紀イギリスの文化、社会、生活…… 120
チェコの歴史　森と高原と古城の国の 1000 年…… 120

アジア

朝鮮三国史…… 121
朝鮮高麗王朝史…… 121
前近代東アジアの戦争と平和…… 121
仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～…… 122

中東・アフリカ

「アラビアンナイト」の考古学…… 122

その他

映画から「時間」を考える…… 123
社会人のための必修教養講座 世界史を旅する 古代史編Ⅱ …… 123

▶ヨーロッパ

ローマ皇帝史
—皇帝の治世から読み解くローマ帝国の変質—

新保 良明
東京都市大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330301	24名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・「ローマの平和（パックス・ロマーナ）」はどのように維持されたのでしょうか。その反面、なぜ西ローマ帝国が滅んだのでしょうか。
・代表的な皇帝を何人か取り上げ、その一生を確認しつつ、時代背景も押さえてみましょう。
・初代皇帝から最後の西ローマ皇帝までを取り上げます。

▶講義概要　初代皇帝アウグストゥスから最後の西ローマ皇帝ロムルス・アウグストゥルスまで、はたしてローマ帝国は何人の皇帝を数えたのか。この間は500年を数えるが、正統な皇帝だけでも77名いた（自称皇帝は除く）。つまり、皇帝の治世はわずか平均6年半ということになる（ちなみに、徳川幕府の将軍の平均在位は18年弱）。とはいえ、この値はあくまでも500年間の平均値であるので、むしろ、諸帝が様々な対応を迫られた時代的背景にも目を向けてみるべきである。そこで、この講義は初代皇帝から最後の西ローマ皇帝までを視野に入れ、各局面において重要な役割を担った皇帝をピックアップし、各皇帝が歩んだ人生、エピソードを歴史的にたどると同時に、それらを通じてローマ帝国の変質過程も観察してみることにする。

第1回	皇帝の出現と皇帝権力
第2回	初代皇帝アウグストゥス：「共和政の継続」と「事実上の帝政」の並存という矛盾
第3回	暴君カリグラ：はたして皇帝は「市民の中の第一人者」であったのか？
第4回	五賢帝①：ネルウァとトラヤヌス
第5回	五賢帝②：ハドリアヌスとアントニヌス・ピウス
第6回	五賢帝③：マルクス・アウレリウスと「ローマの平和」の終焉
第7回	カラカラとセウェルス朝
第8回	捕虜となったウァレリアヌス、そして軍人皇帝時代
第9回	ディオクレティアヌスとコンスタンティヌス
第10回	テオドシウスと西ローマ帝国の滅亡

参考図書 『世界の歴史(5)ギリシアとローマ』（中公文庫、ISBN：978-4122053120）
『古代ローマを知る事典 』（東京堂出版、ISBN：978-4490106480）
『ローマ皇帝歴代誌』（創元社、ISBN：978-4422215112）

ロシア・ロマノフ王朝の歴史
—『戦争と平和』の時代のロシア（エカテリーナ2世～アレクサンドル1世）—

池本 今日子
大東文化大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330320	24名	1	火	10:30～12:00	日程注意

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662

日程 全4回：10月 29 11月 19,26 12月 3

▶目標
・エカテリーナ2世とアレクサンドル1世の改革と時代について理解する。
・ロシア史に対する理解を深める。

▶講義概要　トルストイが『戦争と平和』で描いた時代に、ナポレオンに対峙したロシア皇帝アレクサンドル1世は、専制君主でありながらも立憲君主主義を支持しました。「ハムレット」とも呼ばれたナイーブな彼は、ロシア皇帝としては独特な人物です。この講義では、エカテリーナ2世の治世をとりあげた上で、その影響や時代の変化に注目しながら、戦争と平和に彩られたアレクサンドルのユニークな治世を、様々なエピソードを交えながら論じていきます。

第1回	エカテリーナ2世の改革とモンテスキューの君主政
第2回	アレクサンドル1世と立憲君主主義（対仏大同盟）
第3回	1812年のロシア軍の戦略と愛国心高揚 —— イメージと実際の相違
第4回	アレクサンドル1世による平和の大実験（神聖同盟）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

ヨーロッパ中世を支配した教会権力
—その組織と権力闘争—

渡辺 節夫
青山学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330303	24名	1	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 23,30 11月 6,13,20,27

▶目標
・中世ヨーロッパの権力構造の特質を理解する。
・中世における教会と世俗権力の関係を多面的に理解する。
・王権と教会の関係の推移を中世の王国形成の面から理解する。

▶講義概要 中世ヨーロッパにおいてはキリスト教会が「ゆりかごから墓場まで」、人々の生活に色々な面で大きな影響を与えたことは良く知られている。司教座や修道院など教会組織は広大な所領をもち、宗教・信仰の面だけでなく、政治、経済など世俗的な側面でも重要な役割を果たした。また、司教や修道院長などの高位聖職者は基本的に世俗貴族層の出身者が大半を占め、その選任は王と教皇、貴族の家門間の抗争の対象となった。また、教会は王の聖別、騎士の叙任、貴族の臣従など王侯貴族の権威賦与の儀礼においても主導的な役割を果たした。この講座では、教会と世俗権力の関係を多面的に検討することとしたい。中世史料、DVD などの画像を適宜使用する。

第1回	中世ヨーロッパの権力構造の基本的性格
第2回	中世のキリスト教会の組織と階層秩序
第3回	高位聖職者の叙任をめぐる教皇と王権の闘争
第4回	中世社会の発展と修道院
第5回	王の聖別儀礼、騎士叙任、臣従儀礼と教会
第6回	王権の拡大強化 と教皇権の衰退

参考図書 『西欧中世の社会と教会』（八坂書房、ISBN：978-4896948882）
『中世教皇史』（八坂書房、ISBN：978-4896949919）
『修道院の歴史』（創元社、ISBN：978-4422203393）

イギリスの王朝 — チューダー王朝をめぐる王家の人々

石井 美樹子
神奈川大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330302	24名	1	水	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶目標 1066 年に誕生したイギリスの王朝、それから 1000 年のあいだに、いかに土着化し、歴史を刻んでいったかを知る。

▶講義概要 1000 年の歴史を持つイギリス王室、それは万世一系の王室ではない。イギリスを征服したフランス系の王朝はフランスとの 100 年におよぶ戦い、内戦、王冠をめぐる身内同士の争いなど波乱万丈の歴史を紡いでゆく。長い歴史の背後には、女性に王位継承を認め、継承者をイギリス人に限らないなど柔軟な対応力があった。今期はチューダー王朝の成立と成熟について講義する。

第1回	特権階級だったフランス系貴族の没落、イギリス人貴族の台頭。チューダー王朝の成立とヘンリー・チューダーが王冠をいただくことができた理由
第2回	チューダー王朝を誕生させたヘンリー・チューダーの母マーガレット・ボウフォート
第3回	チューダー王朝の新しい政治・社会システム
第4回	身分は低くとも、教養があり、頭脳明晰で、政治感覚の鋭い多彩な、チューダー王朝を支えた人物たち
第5回	チューダー王朝の女性たち、女王の誕生と王朝の断絶

参考図書 『図説 イギリスの王室』（河出書房新社、ISBN：978-4309760995）

ウィンストン・チャーチル考
— Brexit（英国の EU 離脱）時代の英雄崇拝（ヒロイズム）—

松園 伸
早稲田大学教授、英国王立歴史学会正会員（FRHistS）

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330319	24名	1	火	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 29 11月 5,12,19,26

▶目標
・第二次大戦期を中心に英国の生んだ宰相ウィンストン・チャーチルについて考えます。
・英国の EU 離脱という激変のなか再評価されるチャーチルについて、みなさんと学んでいきたいと思います。
・過去にもチャーチルについて論じたことがありましたが、新たに資料などを整えて講義しますので、既習の方も十分得るところはあると思います。

▶講義概要 2017 年、英国から宰相ウィンストン・S. チャーチルについて二つの映画がでました。いずれも第二次大戦下、ヨーロッパがナチス・ドイツに席巻されていた時代のこと。しかしその描き方は全く異なるものでした。「Churchill」はヒトラーの脅威に怯えるチャーチルを、そして「Darkest Hour」はダンケルク撤退作戦を、周りの危惧にもかかわらず強行する「雄々しい」チャーチルを登場させました。これは見方を変えれば、欧州から離脱して、これと向かい合うことで再び「光栄ある孤立」の道を歩むかのように見えるイギリス人の怖れ、期待の相異なる心情を示しているようにも見えます。しかしいずれの側に立ったとしても、チャーチルの強烈なパーソナリティに基づいて英国の戦争指導が行われたことは疑いもない事実です。2002 年 BBC の調査ではチャーチルはイギリスを代表する"Great Britons"の第一位に輝きました。毀誉褒貶はあるものの、われわれを離さずにはおかないチャーチルについて皆さんと考えましょう。

第1回	いま「チャーチル」とはなんなのか?
第2回	第二次世界大戦までのチャーチル
第3回	第二次世界大戦下のチャーチル
第4回	第二次世界大戦後のチャーチル
第5回	終講 「国葬」そして英雄化へ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶ヨーロッパ

ビスマルク外交とシュトレーゼマン外交
—ヨーロッパ国際関係の中のドイツとフランス—

大内 宏一
早稲田大学名誉教授

コード	330322	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	24名	1	月			
		日程 全4回	11月 11,18,25 12月 2				

▶目標
・第二次世界大戦までの独仏関係を理解する。
・ドイツの傑出した二人の外交政治家を紹介する。
・ヒトラー以前のドイツの国際的な位置を検討する。

▶講義概要　現在の EU は独仏の協調関係に大きく支えられているが、かつてビスマルクはフランスを破ってドイツ帝国を建国し、そのドイツ帝国が第一次世界大戦で敗れた後のヴァイマル共和国の外交を担ったシュトレーゼマンは、フランスとの協調をともかくも達成して一時的ながらヨーロッパに安定をもたらした。二人の外交の基本的な性格を検討することを通して、独仏関係がヨーロッパにとって持つ重要性を改めて考えてみたい。

第1回	ビスマルク外交(1) ビスマルクの人物像とドイツ帝国建国の道筋
第2回	ビスマルク外交(2) フランスとの関係とビスマルク外交の基本構想
第3回	シュトレーゼマン外交(1) シュトレーゼマンの人物像と政治家としての課題
第4回	シュトレーゼマン外交(2) シュトレーゼマン外交の成果と限界、そして大戦へ続く道

参考図書 『新版 世界各国史(13)ドイツ史』(山川出版社、ISBN：978-4634414303)
『ビスマルク — ドイツ帝国の建国者』(山川出版社、ISBN：978-4634350656)

西欧食文化ヒストリー
—古代ギリシアからレストラン誕生までの道すじ—

大原 千晴
食文化ヒストリアン、骨董銀器商

コード	330304	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00 ※11/6のみレストラン体験のため11:30～14:00頃	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	水			
		日程 全5回	10月 16,23,30 11月 6,13				

▶目標
・現代欧州の食を理解するためのヒントとなる、5 つの時代の食世界を、農業と経済と政治と文化と人間関係を通して、分析し理解する方法論を知る。
・常に具体的な事実を重視し、食材の確保から料理や食卓儀礼の細部にまで目配りすることで、昔の欧州の人々がいかなる心情で食の世界をとらえていたかを知る。

▶講義概要　西欧の「食」に大きな変化をもたらした、5 つの転機。それぞれの時代を通して浮かび上がる様々な宴席の個性。料理・食材・農漁業・食卓儀礼・社会習慣等々の多様な切り口から、その面白さを歴史的に探ります。毎回、食を描いた多数の美術画像を提示し、これを見ながら当時の宴席や料理や食材について、具体的かつ詳細にご紹介。第 4 回はレストランで食卓を共にしながら、19 世紀末英国ミドルクラスのディナー・パーティーのお話の後、皆様で談論を楽しんで頂きます。毎回、講師作成の印刷資料を配付致します。

第1回	花の都パリ、1871～1939 年、グルメ黎明期
第2回	宴席は芝居の舞台、ルネサンス期欧州の宮廷宴席
第3回	寝そべる宴席、古代ローマ・ギリシア・オリエントの宴を尋ねて
第4回	レストランでの講義と会食：19 世紀末英国ミドルクラスのディナー
第5回	コロンブス以後、新大陸アメリカからの新食材流入により革命的変化がもたらされたヨーロッパの食

ご受講に際して
◆ 11/6 はレストラン体験(11:30～14:00 頃)となります。時間変更にご注意ください。予算は税込 4,500 円程度で、レストランまでの交通費とお食事代は実費、現地清算となります。詳しくは授業のなかでご説明します。

参考図書 『名画の食卓を読み解く』(大修館書店、ISBN：978-4469250824)
『アンティークシルバー物語：銀器にまつわる、人々の知られざるストーリー』(主婦の友社、ISBN：978-4072687543)

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

ヨーロッパ陶磁器紀行

立川 碧
紅茶教室主宰、紅茶文化史研究家

コード 330307
受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
定員 24名 単位 1 曜日 水 時間 10:30～12:00 資料配付
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶目標
・テーマを絞った旅の楽しみを知る。
・ヨーロッパの陶磁器の魅力を知る。
・ヨーロッパの陶磁器が楽しめるスポットを知る。

▶講義概要　ヨーロッパの国々を陶磁器をテーマに旅をしてみませんか？ 見学可能な陶磁器の窯元、おすすめの宮殿、美術館、博物館。実際に陶磁器が使えるレストランやティールーム。新しい旅の視点をご紹介します。

第1回 オランダ、ポルトガル、フランス、ベルギー陶磁器紀行
第2回 ドイツ陶磁器紀行
第3回 イタリア陶磁器紀行
第4回 英国陶磁器紀行
第5回 ハンガリー陶磁器紀行

参考図書 『図説 英国ティーカップの歴史 ― 紅茶でよみとくイギリス史』（河出書房新社、ISBN：978-4309761893）
『英国のテーブルウェア：アンティーク＆ヴィンテージ』（河出書房新社、ISBN：978-4309255651）

映画・TV ドラマと文学で親しむ 20 世紀イギリスの文化、社会、生活
―現代の「世界」、「社会」、「人間」を解読する―

井伊 順彦
英文学者

コード 330323
受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
定員 24名 単位 1 曜日 月 時間 15:00～16:30 資料配付
日程 全6回 10月 21,28 11月 11,18,25 12月 2

▶目標
・20 世紀イギリス文化の諸相に映像と活字の両面から親しむ。
・困窮と享楽、自由と抑圧、悲観と楽観。相矛盾した要素が共存する時代の生き方を知る。
・実際に訪英したときに役立つような知識や情報を得る。

▶講義概要　もはや世界に冠たる帝国ではなくなったが、文化面では依然として世界の目を惹きつけている 20 世紀イギリスのありかたを、映画・TV ドラマと文学から多角的に学びたい。内容は、貴族社会の変容、戦間期のモダニズム、戦後社会の女性問題など。戦争や革命に揺れた 20 世紀という時代における先進国イギリスの諸相を学び、21 世紀に生きる私たちの糧としたい。

第1回 第 1 次世界大戦前から第 2 次世界大戦後までの貴族社会・社交界。TV ドラマ『ダウントン・アビー』シリーズなど
第2回 2 度の世界大戦にはさまれた戦間期、モダニズムの時代のミステリ小説。アガサ・クリスティ作品（映像も）など
第3回 第 2 次世界大戦後における米ソ冷戦体制とその解体に向かう時代。映画『007』シリーズなど
第4回 映画と小説でみる戦後社会の女性問題。映画『ブリジット・ジョーンズの日記』シリーズなど
第5回 社会における「食」、社交界の晩餐会、代表的な庶民料理、スイーツ。ハリー・ポッター・シリーズ（映像も）など
第6回 女性をめぐる美の問題。人気女優やスーパーモデルなどを映像や活字で

ご受講に際して
◆必要に応じて英語原文を参照することもあるので、英和辞書（スマホでも可）があると便利かもしれません。

チェコの歴史　森と高原と古城の国の 1000 年

薩摩 秀登
明治大学教授

コード 330321
受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
定員 24名 単位 1 曜日 金 時間 13:00～14:30 日程注意
日程 全4回 10月 11,25 11月 8,22

▶目標
・ヨーロッパの小国チェコがたどった歴史の大きな流れを理解する。
・東部中欧という地域の性格を、歴史を通じて考える。
・プラハなどの都市の景観の中に歴史を読み取る。

▶講義概要　チェコは人口 1000 万人ほどの小さな国ですが、ヨーロッパのほぼ中央に位置しており、大きな歴史の流れと深くかかわってきました。中世に築かれた王国、近世のハプスブルク王朝期、20 世紀のチェコスロヴァキア時代など、この国に蓄積された変化にとんだ歴史をたどってみます。また、プラハのような美しい街やのどかな田園風景も紹介しつつ、その背景となる歴史やそこに生きた人々の姿にも触れたいと思います。

第1回 中世の王国：プシェミスル朝とルクセンブルク朝
第2回 宗教紛争の時代：フス派戦争が残したもの
第3回 ドナウ帝国のもとで：ハプスブルク朝
第4回 激動の現代：チェコスロヴァキアの誕生、再生、そして解体

参考図書 『物語　チェコの歴史　森と高原と古城の国』（中公新書、ISBN：978-4121018380）
『図説　チェコとスロヴァキア』（河出書房新社、ISBN：978-4309760872）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶アジア

朝鮮三国史
—統一新羅と渤海国—

大井 剛
元東京成徳大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330310	24名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 1,15,29 11月 12,26 日程注意

▶目標
・古代朝鮮の国々のなりたちを知り、各地の社会や文化のありさまを学びます。
・東アジアの文明がいろいろな地域の交流を通じて形成される過程を知ります。
・9世紀を中心として新羅の社会と文化、渤海国の成立過程などを考察します。

▶講義概要 古代の朝鮮半島に展開した高句麗・百済・新羅・加羅などの歴史を、時代を追ってたどり、古代国家の形成とその社会・文化の特質を概説する講座シリーズの第六シーズンです。気軽に韓国へ旅行する時代になり、歴史ドラマを通じて知識をたくわえたかたも多くなりましたが、なにが「史実」でどこが「虚構」なのか、かえってわからなくなっているようです。「ほんとうの」歴史は、どこにあるのでしょうか。この講座では、東アジア諸地域の文化がどのように形成されたのか、古代の朝鮮半島を中心に学びます。確実な文献史料にもとづき歴史を再構成するとともに、考古学的な調査研究の成果を活用することにもつとめてまいります。

第1回	統一新羅の国家と社会
第2回	新羅の仏教文化と日本
第3回	漢字・漢文の受容：新羅と日本
第4回	北方の雄、渤海国
第5回	東シナ海通交圏の形成

朝鮮高麗王朝史
—現代に通じる高麗文化と、「高麗と日本」の関係を考える—

武井 一
都立日比谷高等学校講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330311	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥24,778 ビジター ¥28,342
日程 全8回 10月 12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶目標 918年から1392年まで続いた高麗王朝と日本の関係、李朝や現在の韓国に通じる文化のルーツをたどります。

▶講義概要 高麗王朝の歴史は、隣国日本との関係なしに語ることができません。直接の国交はなかったのですが、盛んに交易が行われました。中には刀伊の入寇や、元寇のような戦乱もありました。今学期は高麗がモンゴルに支配された中期の様子や日本との関係を取り上げます。これらのことを知ることで、高麗関係のテレビドラマや映画がより楽しめるようになるとともに、日本文化や韓国文化を見つめ直すきっかけにもなると思います。

第1回	高麗と宋、日本(11世紀)
第2回	女真の台頭と国内の動揺
第3回	高麗最盛期(12世紀)
第4回	武臣政権
第5回	焼き肉、ごま油の普及【ゲスト：八田靖史さん(コリアン・フード・コラムニスト。慶尚北道栄州市広報大使)】
第6回	モンゴルの侵攻
第7回	元(モンゴル)の一員としての高麗
第8回	元寇

参考図書 『新版 世界各国史(2)朝鮮史』(山川出版社、ISBN：978-4634413207)
『世界歴史大系 朝鮮史(1)先史 — 朝鮮王朝』(山川出版社、ISBN：978-4634462137)

前近代東アジアの戦争と平和
— 4つの戦闘から見る日本人と中国・朝鮮の関係—

加藤 徹
明治大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330314	24名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 18,25 11月 8,15 日程注意

▶目標
・平和を守るために戦争を知る。
・日本史を中国史、朝鮮史、世界史と結びつけて学び直す。
・戦闘という極限状態で現れる民族性を冷静に見つめなおす。

▶講義概要 防災のためには、津波や地震、その他の歴史を学ぶ必要があります。平和を守るためには、過去の戦争の歴史を知る必要があります。本講座では、7世紀から16世紀まで、日本と外国が戦った戦争を取り上げます。戦争には、視点の大きさから見て「交戦・戦闘・作戦・戦争」の4つのレベルがあります。本講座では、日本とアジアの歴史の流れに大きな影響を与えた4つの「戦闘」をとりあげ、現場の兵士たちの交戦の実態、作戦のレベルから見た戦闘の意味、戦争が起きた政治的理由や歴史的背景を解説します。映像や図版を多用して、アジア史や日本史の予備知識のないかたにも、わかりやすく解説します。

第1回	白村江の戦い：663年、朝鮮半島の白村江で行われた、日本と百済残存勢力の連合軍と、唐・新羅連合軍との戦いで日本側は陸戦で勝利を重ね、海戦で敗北する。
第2回	鳥飼潟の戦い：1274年、元寇の文永の役のとき、博多の鳥飼潟で行われた、鎌倉時代の武士とモンゴル・高麗の連合軍との戦いで、鎌倉武士の合理的な集団戦を解説する。
第3回	糠岳の戦い：1419年、朝鮮王朝軍が日本の対馬(応永の外寇)に侵攻。600人程度の戦力しかない津島側が、約30倍の1万7千余の朝鮮軍の撃退に成功する。
第4回	碧蹄館の戦い：1593年、豊臣秀吉の朝鮮出兵の文禄の役のとき、朝鮮半島のソウル郊外の碧蹄館で、日本遠征軍は、明・朝鮮連合軍を迎え撃ち奇跡的な逆転勝利を収める。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～

大橋 一章 早稲田大学名誉教授
森 美智代 東京藝術大学特任研究員

コード	330316	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	火	10:30～12:00	
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10			

▶**目標**　日本美術の原点である奈良美術は、異文明である仏教文明の何を・どのように受容して展開したのか。仏教文明東漸の重要な中継地点である西域・クチャ地域における仏教美術と比較しながら見ていくことで、それぞれの地域の特質を理解します。

▶**講義概要**　古代インドで発祥した仏教文明は、東漸の過程で中国仏教文明として装いを新たにし、さらに朝鮮半島を経て日本へと伝えられました。仏教伝来史はすなわち異文明の受容史であるといえましょう。本講義はこのような視点から、それぞれ奈良美術と西域美術を専門とする二人の講師がリレー形式で行い、シルクロードから奈良にいたる仏教美術の変遷の諸相を探究します。今学期は、奈良編では大仏後の東大寺美術をひもときます。シルクロード編では、西域・クチャ国の音楽が日本の正倉院楽器や雅楽の形成に与えた影響について諸説をご紹介します。

参考図書 『［新装版］東大寺 ― 美術史研究のあゆみ』（里文出版、ISBN：978-4898064375）

▶中東・アフリカ

「アラビアンナイト」の考古学

長谷川 奏
早稲田大学客員教授

コード	330317	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	月	15:00～16:30	
		日程 全5回	11月 18,25 12月 2,9,16			

▶**目標**　中東というと、砂漠におおわれたモノトーンの世界と想像されがちであるが、実はそうではなく、洋の東西を結ぶイスラームの広域ネットワークは、異域の自然や文化をも取り込んで、色彩感豊かな不思議世界を創り上げていたことを、考古学の観点から学ぶ。

▶**講義概要**　『アラビアンナイト』は、中世のイスラーム世界で生まれ、ヨーロッパで魅力が発見された物語である。それぞれの夜話が完成度の高いストーリーであるが、また往時のイスラーム世界が作り上げていた広域経済圏や、豊かな物質文化と独創的な精神文化など、興味深い歴史的な題材に満ちた資料でもある。そこで本講義では、原典所収のものと翻訳時の挿話の間に垣根を設けず、双方から広く知られた物語の文学的な魅力に触れつつ、王族と庶民、都市と砂漠、地理概念と先端技術などさまざまなトピックを拾い上げ、イスラーム考古学の視点から紐解いていきたい。

- 第1回　王・王妃と王宮の生活 ― シャフリヤール王とシェラザード妃 ―
- 第2回　都市の暮らし（「せむしの物語」「目覚めて起きるもの」から）
- 第3回　砂漠をわたる遊牧の社会（「アリババと 40 人の盗賊」から）
- 第4回　ランプの日常とジンの超自然（「アラジンと魔法のランプ」から）
- 第5回　異域にみる未知の世界（「海のシンドバードと陸のシンドバードとの物語」から）

参考図書 『アラビアン・ナイト（1）～（18）＋別巻』（平凡社東洋文庫）前嶋信次＋池田修 訳
『千夜一夜物語と中東文化』（平凡社東洋文庫）（ISBN：978-4582806694）前嶋信次 著、杉田英明 編
『アラビアンナイト ― 文明のはざまに生まれた物語』（岩波新書、ISBN：978-4004310716）西尾哲夫 著
『イスラム技術の歴史』（平凡社、ISBN：978-4582532203）アフマド・Y. アルハサン 他著、多田博一 他訳
『カイロの邸宅 ― アラビアンナイトの世界』（丸善、ISBN：978-4621035047）木島安史 著

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶その他

映画から「時間」を考える
―過去、現在、未来の国を越えた比較考察のために―

安井 裕司
日本経済大学教授

コード	330308	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	月			
		日程 全8回	10月 7,21,28 11月 11,25 12月 2,9,16				日程注意

▶**講義概要**　平成から令和に時代が変わり、時の流れを考える節目となっています。今講座では、時間、時代、記憶を考える８本の映画・ドラマを採り上げ、社会にとって個人にとって「時間」とは何かを考えていきます。

第1回 『恋はデジャ・ブ』：閉じた時間の中に取り残され、田舎町の退屈な祭事の日を際限なく繰り返すことになった男の話。

第2回 『天地明察』：冲方丁の小説を、「おくりびと」の滝田洋二郎監督が映画化。20年以上の歳月をかけて日本独自の太陰暦を作り上げていく天文暦学者・渋川春海の姿を描く。

第3回 『バック・トゥ・ザ・フューチャー』：スピルバーグ製作総指揮の下、ロバート・ゼメキス監督が手がけ大ヒットを記録。タイムマシンの誤作動で1955年にタイムスリップした高校生を描くSFアドベンチャー。

第4回 『トキオ 父への伝言』：2004年に全20回でNHK総合で放送されたドラマ。時空を超えて、1979年に出会った若き日の父と息子を描く。

第5回 『アバウト・タイム～愛おしい時間について～』：イギリスを舞台にタイムトラベルを繰り返し本当の愛や幸せとは何かに気づく青年の姿を描いたロマンティックコメディ。

第6回 『エターナル・サンシャイン』：お互いを忘れるために記憶除去手術を受けるカップルの物語。

第7回 『アデライン、100年目の恋』：若く美しい29歳のまま100年以上生き続けた孤独な女性が、真実の愛を見いだすまでを描く。

第8回 『インターステラー』：食糧不足や環境の変化によって人類滅亡が迫る中、それを回避するミッションに挑む男の姿を描く。

社会人のための必修教養講座 世界史を旅する 古代史編Ⅱ 夜

津野田 興一
都立日比谷高等学校教諭

コード	330318	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	木			
		日程 全5回	10月 10,24 11月 7,21 12月 5				日程注意

▶**目標**
・グローバルにつながる現代社会を根底の部分から捉え直すために、世界の歴史を振り返ります。
・各時代の特徴的な人物に焦点をあてながら、多様な世界の成り立ちや構造を考えます。
・古代のアジアとアメリカ大陸の歴史を取り上げて、その特徴と現代とのつながりについて考えます。

▶**講義概要**　今回の講座では、インド・中国・朝鮮などアジアと、アメリカ大陸の古代文明の歴史を講義します。高校で世界史をあまり習わなかった人、もしくは習ったけれどすっかり忘れてしまったという人でも大丈夫。詳細なプリントを配付し、画像資料などを豊富に提示しながら分かりやすく説明し、受講生の皆さんと共に考えてゆきます。その際、現在の私たちの社会とのつながりや、現代的な課題をも念頭に置いて理解を深めてゆくことを意識する予定です。

第1回 宗教の変遷から考える　古代インド

第2回 中国文明の誕生　殷・周

第3回 中国の「背骨」が形成された　秦・漢

第4回 日本のお隣さんの歴史を知ろう　朝鮮

第5回 唯一無二の文明　古代アメリカ

参考図書 『世界史読書案内』（岩波ジュニア新書、ISBN：978-4005006557）
『やりなおし高校世界史 ― 考えるための入試問題８問 』（ちくま新書、ISBN：978-4480066992）
『わかる・身につく 歴史学の学び方』（大月書店、ISBN：978-4272412365）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能

歌舞伎講座・鑑賞会…… 125
歌舞伎と文楽…… 125
文楽とその作品…… 126
能と狂言を楽しむ…… 126
市川團十郎の代々を知る…… 127
文学座連携講座「舞台衣裳ができるまで―新作舞台『一銭陶貨』の創作現場から―」… 127

日本・東洋美術

はじめての日本美術史…… 127
奈良美術を知る VA【月曜クラス】…… 128
奈良美術を知る VB【火曜クラス】…… 128
シルクロードのガラスめぐり…… 128
薬師寺の美術と歴史…… 128
仏教美術入門Ⅳ…… 129
仏像鑑賞【A クラス】…… 129
仏像鑑賞【B クラス】…… 129
仏像鑑賞のための日本史…… 129
中国やきもの簡史…… 130

西洋美術

ビザンティン美術をめぐる旅…… 130
はじめての西洋美術史 ―ルネサンス時代の美術編―… 130
はじめての西洋美術史 ― 17～19 世紀の美術編―…… 131
西洋近現代美術史…… 131
ヨーロッパ中世の美術…… 131
イタリア・ルネサンス美術 …… 132
英国美術の詩学…… 132

音楽

モーツァルトのオペラ再考…… 133
イタリア音楽史…… 133
都市と音楽の歴史…… 133
モーツァルト芸術への新たな旅路…… 133
洋楽ロック 70 年史 …… 134

絵画・工芸

2019 風景の詩 秋Ⅰ…… 134
2019 風景の詩 秋Ⅱ…… 134
いちからはじめる水彩画…… 135
水彩ステップアップ講座【月曜クラス】…… 135
水彩ステップアップ講座【金曜クラス】…… 135

その他

モダニズム建築の巨匠たちの教え…… 136

▶演劇・芸能

歌舞伎講座・鑑賞会
―国立劇場にて歌舞伎を観る―

葛西 聖司
古典芸能解説者

コード	定員	単位	曜日	時間	
130401	80名	1	火	13:00～14:30 ※10/15は10:30～16:00(予定)	資料配付

受講料 会員 ¥13,862 ビジター ¥14,753

日程 全2回 10月 8,15 日程注意

▶目標
・国立劇場での歌舞伎を鑑賞する。
・その前に、知っておくと何倍も楽しめる秘訣を学ぶ。
・あわせて日本の伝統芸能のつながりと奥行きを考察する。

▶講義概要 国立劇場の伝統芸能情報館には、歌舞伎、文楽など伝統演劇の資料が集められています。そのレクチャールームでプレセミナーを受け、翌週、実際に舞台を見るという贅沢な鑑賞会です。出演は、中村芝翫ほかのみなさんです。日本人が愛してきた作品の魅力、みどころ、ききどころを事前に学んで、より深く名セリフ、名場面に酔いしれてください。

第1回 演目のみどころ・ききどころ(13:00～14:30)
第2回 観劇の前に(講義 10:30～11:15)
観劇(12:00～16:00 予定)

ご受講に際して
◆本講座は２回とも国立劇場にて開催されます。
◆演目は「天竺徳兵衛韓噺（てんじくとくべえ いこくばなし）」です。
◆チケット代は受講料に含まれます。
◆鑑賞席は選べません。
◆詳細については、開講一週間前までに郵送にて別途お知らせをいたします。
◆鑑賞チケットは初回講義時に配付します。
◆本講座は２回講座です。各回、時間が異なりますのでご注意ください。

歌舞伎と文楽

児玉 竜一
早稲田大学教授、早稲田大学演劇博物館副館長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130402	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・江戸時代を代表する芸能である、歌舞伎と文楽を、比較対照しながら、そのみどころを具体的に紹介します。
・昔から今にいたる舞台を映像で鑑賞しながら、作品にまつわる芸談やエピソードなどを紹介することを通して、歌舞伎と文楽、それぞれの特質や面白さ、楽しみ方、さらには周辺文化への拡がりを学びます。

▶講義概要 秋学期は、春学期に引き続き「菅原伝授手習鑑」をご紹介します。天神信仰を背景にした、古くからの物語の近世化であると同時に、日本の長編戯曲の代表作でもあります。
「賀の祝（佐太村）」と「寺子屋」を中心に、天神信仰が色濃くあらわれる「天拝山」を含めて、各場面を歌舞伎と文楽で対照させつつ、歴代の名舞台の映像を見ながらじっくりと考えてゆきます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

文楽とその作品
—「仮名手本忠臣蔵」の世界—

原田 真澄
日本女子大学 学術研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130403	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥30,718 ビジター ¥35,173
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・文楽鑑賞をより楽しむために、文楽の歴史や作品内容、音曲や人形などの諸要素についての知識を深める。
・現在舞台で上演されている作品の歴史的背景を知ることで、作品に対するより深い理解を得る。
・12 月文楽公演を含む今後の舞台鑑賞の助けになる知識を得る。

▶講義概要 文楽(義太夫節人形浄瑠璃文楽)は、三人遣いの人形と物語の語り手(太夫)、音楽(三味線)の三業が、高度な技術力をもって一つの長編戯曲を演じるという世界でも類を見ない演劇であり、ユネスコの世界無形文化遺産にも登録されています。本講座では、文楽初心者から見巧者までのそれぞれが文楽の魅力を新たに見いだすため、様々な切り口で文楽を取り上げます。今期は、文楽のみならず歌舞伎や映画、ドラマの世界でも人気の高い「仮名手本忠臣蔵」に注目し、作品の映像や音源も随時活用しながらその魅力にせまります。また、ゲストスピーカーとして文楽研究の第一人者である内山美樹子早稲田大学名誉教授にもご登壇頂き、「仮名手本忠臣蔵」について語って頂きます。

第1回	文楽の歴史：「仮名手本忠臣蔵」が生まれるまで
第2回	「仮名手本忠臣蔵」概説
第3回	「仮名手本忠臣蔵」の作者(ゲストスピーカー：内山美樹子名誉教授)
第4回	「仮名手本忠臣蔵」三段目：なぜ松の廊下の刃傷が起こったのか
第5回	12 月文楽公演 鑑賞教室 演目解説
第6回	12 月文楽公演 本公演 演目解説
第7回	「仮名手本忠臣蔵」六段目：義士の連判に死者がいる理由
第8回	「仮名手本忠臣蔵」七段目：義士に恋した娘
第9回	「仮名手本忠臣蔵」九段目：娘の恋に殉じた武士
第10回	広がる「仮名手本忠臣蔵」の世界

ご受講に際して
◆テキストは使用しませんが、予習復習に役立つプリントを毎回配付します。

参考図書 『新編日本古典文学全集（77）浄瑠璃集』（小学館、ISBN：978-4096580776）

オムニバス講座 能と狂言を楽しむ
—『狂言』の笑いで免疫力アップ、『能』の呼吸で心身健康—

善竹 十郎 能楽師 大蔵流狂言方
善竹 富太郎 能楽師 大蔵流狂言方、昭和音楽大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130404	30名	1	月	10:40～12:10	日程注意

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回
10月 7,21,28 11月 11,18 12月 2,9,16,23

▶目標
・世界無形遺産にユネスコから認定された能楽（能と狂言）は、私たち日本人が世界に誇る芸術であることはよく知られています。でもどこがどう違うのか?
・この講座では実際に講師の演ずる狂言に間近に触れることによって能と狂言の違いを学び、外国人にも説明できるようになることを目標とします。

▶講義概要 今や世界中を飛び廻っている講師は、現役バリバリの狂言師です。能と狂言の違いを実技者の立場から、やさしく、わかりやすく、ていねいに説明します。説明（講義）を聴いて、講師の実演を見て、その上でビジュアルに DVD 等を鑑賞します。能と狂言の特徴、脇狂言、修羅能、大名狂言、中世歌謡、三番目能、四番目能など、小鼓体験や能面体験をまじえて学習していきます。過去に開講した「狂言の世界」では、10 分に一度は笑いが起こっていました。この講座では、能と狂言を楽しく理解することで発想の転換が生まれるでしょう。

ご受講に際して
◆本講座は 2018 年度の講座と同じテーマの講座ですが、継続者の方も受講できる内容となっております。
◆能面、小鼓、大鼓の実演・実習を行います。
◆『狂言ハンドブック』の旧版をお持ちの方はそちらをご使用いただいても構いません。

テキスト 『狂言ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410593）第 3 版 ※旧版（978-4385410432）をもっている方はそれで可
『能楽ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410609）
参考図書 『ニッポンの伝統芸能』（エイ出版社、ISBN：978-4777919710）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶演劇・芸能

市川團十郎の代々を知る

木村 涼
岐阜女子大学特任准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130405	30名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶目標
・市川團十郎家の歴史を紐解き理解する。
・市川團十郎代々の個性を見きわめ、その特徴を知る。
・代々の團十郎を通して歌舞伎の変遷を理解する。

▶講義概要　市川團十郎といえば、江戸から続く歌舞伎の大名跡です。「随市川」と称され、歌舞伎役者の象徴ともいえる存在で、常に観客を魅了してきました。初代市川團十郎の歌舞伎初登場から340年余りが過ぎようとしています。この間、12人の團十郎が舞台で躍動しました。そして、来年はいよいよ十三代目が誕生します。当講座では、代々の團十郎の歴史の一端を紐解くと共に、今後の歌舞伎界を展望します。

オムニバス講座 文学座連携講座「舞台衣裳ができるまで―新作舞台『一銭陶貨』の創作現場から―」
―衣裳デザイナー宮本宣子・演出家松本祐子に聞く―

宮本 宣子　衣裳デザイナー
松本 祐子　演出家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130460	30名	1	土	10:40～12:10 ※10/19は13:30～16:00の予定	

受講料 会員 ¥12,356 ビジター ¥13,247
日程 全2回 下記表参照　日程注意

▶目標
・文学、美術、音楽…あらゆる表現が交差する総合芸術である演劇。より多面的に具体的に演劇の魅力に迫ることを目的に、普段は触れる機会のない舞台衣裳製作のお話を通して創作の秘密を紐解きます。

▶講義概要　新作舞台『一銭陶貨』の衣裳デザイナーと演出家が、初日に向かっての舞台衣裳完成までのプロセスを具体的にお話しします。また、小劇場からアイドルの舞台、蜷川幸雄演出作品まで幅広い舞台衣裳を手がける講師が、表現としての衣裳の世界をご案内し、2回目のクラスでは、幕を開けた舞台『一銭陶貨』を実見します。

ご受講に際して
◆この講座は全2回の講座となります。第1回は早稲田大学においての講義、第2回は紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYAにおいて文学座公演『一銭陶貨』の舞台鑑賞・ミニ交流会となります。
◆チケット代は受講料に含まれます。
◆鑑賞席は選べません。
◆詳細は第1回の講座でお知らせいたします。

宮本 宣子

第1回	10/5	観劇前講義（早稲田大学）文学座連携講座「舞台衣裳ができるまで―新作舞台『一銭陶貨』の創作現場から―」	宮本 宣子　衣裳デザイナー 松本 祐子　演出家
第2回	10/19	文学座公演『一銭陶貨』を観劇＋ミニ交流会（開演:14:00～17:00、上演時間は未定の為、開始終了時間は予定です）	出演者による（参加者未定）

▶日本・東洋美術

はじめての日本美術史
―江戸の絵師、百花繚乱―

新江 京子
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130407	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日本美術をもっと身近に楽しむための基礎知識をお話しします。代表的な作品や作家に親しみ、技法や用語、主題、時代背景などを学んで日本美術への理解を深めていきましょう。

▶講義概要　今期のテーマは江戸絵画です。絵師の生涯や人となり、作風の変遷、作品に隠された意味や時代背景など。有名どころから、現代ではやや知名度の低い絵師まで原則として一回に一人を取り上げてじっくりとお話しします。初心者の方向けの授業ですが、最新の研究成果や展覧会情報なども随時ご紹介していく予定です。

第1回	狩野探幽（かのう たんゆう）
第2回	英一蝶（はなぶさ いっちょう）
第3回	与謝蕪村（よさ ぶそん）
第4回	曾我蕭白（そが しょうはく）
第5回	【番外編】江戸の地方絵師
第6回	渡辺崋山（わたなべ かざん）
第7回	歌川広重（うたがわ ひろしげ）
第8回	河鍋暁斎（かわなべ きょうさい）
第9回	歌川国芳（うたがわ くによし）
第10回	【番外編】江戸の女性絵師

ご受講に際して
◆2016年度～2019年度春期の「はじめての日本美術史」シリーズとは異なる内容です。（一部、重複する作品があります）
◆はじめての方も続けての方もお聴きいただけます。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

奈良美術を知る V

片岡 直樹
新潟産業大学教授

A【月曜クラス】

コード	130409	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	月
		時間	13:00～14:30	
日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23	資料配付		

B【火曜クラス】

コード	130410	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	火
		時間	10:40～12:10	
日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10	資料配付		

▶目標
・奈良美術(飛鳥・白鳳・天平時代の美術)は日本美術の古典です。この講座では奈良時代の仏像・仏画・工芸品の数々をスライドで鑑賞し、関係史料(銘文や文献)を読み解くことで、その美しさと意味に迫ります。

▶講義概要　秋学期の第１回は例年通り今年度「正倉院展」(奈良国立博物館)出陳品の解説をいたします。第２回からは春学期に引き続き奈良市街の古寺（西大寺など）のほか、室生寺、長谷寺などの美術を取り上げます。はじめて受講される方のために基礎知識や時代背景を随時確認しつつ、新しい研究の成果も紹介していこうと思います。

ご受講に際して
◆「奈良美術を知るＶ Ａ・Ｂ【月・火曜クラス】」は同内容の講座です。
◆初めての方でもご受講できる内容となっております。

シルクロードのガラスめぐり

松平 美和子
駒澤大学講師

コード	130412	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10			

▶目標
・シルクロードのガラス作品を多くの画像で見ていきます。
・ガラス作品の見方楽しみ方を学びます。
・国内国外の美術館博物館所蔵のガラス作品を紹介していきます。

▶講義概要　東地中海沿岸で生まれ、その美しい色や輝きで人々を魅了してきたガラス芸術。その紀元前 3000 年紀に遡る起源から近世にいたるまで、西はローマから東は日本まで、ユーラシア大陸の各時代に花開いたシルクロードガラスの歴史を辿りながら、東西文化交流の様子を見ていきます。また東京をはじめとする国内の美術館博物館に所蔵展示されているガラス作品を画面の中で訪ね歩き、さらに世界のガラス美術館の作品も紹介していきます。美しいガラス作品に巡り合うために美術館に行きたくなるような講座にしたいと思います。

アーブ・ギーネ博物館（ガラスと陶器博物館）テヘラン

参考図書 『シルクロード美術鑑賞への誘い』（芙蓉書房出版、ISBN：978-4829504017）
『シルクロード美術展カタログ内容総覧』（芙蓉書房出版、ISBN：978-4829504703）

薬師寺の美術と歴史

松原 智美
津田塾大学講師

コード	130415	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火	14:45～16:15	
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10			

▶目標
・奈良の古刹・薬師寺の創立事情と歴史についての理解を深めます。
・薬師寺に現存する仏教美術の制作事情や教義的意義を知り、その造形的特色を把握します。

▶講義概要　天武天皇の発願により藤原京に創立された薬師寺は、和銅３年（710）の平城京遷都にともなって現在地に移転し、その後の罹災等を受けながらも、今日では往時の伽藍がほぼ復元されています。本講座では、平安時代の長和４年（1015）に成立した薬師寺の寺誌『薬師寺縁起』を講読しつつ、薬師寺の歴史を概観するとともに、現存する主要な仏教美術作品をとりあげ、それらの制作事情や造形的特色などについて解説してゆきます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本・東洋美術

仏教美術入門Ⅳ

山田 磯夫
元早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130418	50名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・受講生の一人ひとりが仏像の造られた時代を判断できるようになってほしい。
・仏像を楽しく鑑賞して理解を深める。

▶講義概要　仏像を基礎から学ぶ入門講座、4期目です。仏像を見ればそれだけで楽しめますが、誰がどのように仏像を造ったかを知り、さらにいつ造られたのかを見分けられれば、楽しさに満足感が加わります。本講座では奈良時代以来の仏像の特徴を知るために、歴史、作風、仏教などの基本を学ぶので、仏像鑑賞を始めようとしている方、半歩踏み込んで仏像を知りたい方に適しています。毎回配付する資料と写真をつかってたくさんの仏像を鑑賞します。

ご受講に際して
◆初めての方でもご受講できる内容となっております。

仏像鑑賞

真田 尊光
川村学園女子大学准教授

【A クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130419	50名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

【B クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130420	50名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・本講座では国内を代表する仏像を鑑賞して学びます。講座の目標は、各仏像の様式や図像の特徴を把握し、造像の背景となった歴史・思想、また仏像彫刻史上における位置などについて理解を深めることです。

▶講義概要　本講座では、日本の仏像彫刻の優品をとりあげ、その見どころや意義をご紹介していきます。さらに、いつ誰がいかなる目的をもって制作したのか、作品をとりまく歴史的背景や最近の研究成果などを踏まえて多角的に鑑賞します。今期は平安時代から鎌倉時代の作例を中心にしつつ、展覧会等で公開される仏像もとりあげます。

ご受講に際して
◆今年度から新たに受講されても問題ない講座内容となっております。
◆都合により各回の内容が前後することもありますが、ご了承ください。
◆「仏像鑑賞【A・B クラス】」は同内容の講座です。

仏像鑑賞のための日本史
—平安前期の仏教美術を育んだ時代の要請—

森下 和貴子
日本大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130422	70名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・仏像鑑賞に役立つ日本史を学ぶ。
・各時代を代表する重要作例を学ぶ。
・仏像の様式と制作技法を学ぶ。

▶講義概要　仏像鑑賞のための日本史を学ぶ講座として飛鳥時代から始まりましたが、秋期は平安前期を学びます。毎回、時代を代表する仏像を取り上げ、その仏像の制作に関連する人物や事件にスポットをあてながら、同時代の仏像を理解するために必要な日本史の事項を掘り下げていきます。仏像が制作される背景には必ずその時代の要請があります。仏像を日本史の目で見ることによって仏像鑑賞の視点を広げていきましょう。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

中国やきもの簡史
—アジアの貿易陶磁器から(その 2)—

水上 和則
法政大学大学院講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130462	30名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中国やきものの歴史を学ぶ。
・多種多様なやきものを鑑賞する能力を養う。
・各地生産窯を知ることで製品の特徴を学ぶ。
・唐代から清代までのアジア貿易陶磁を理解する。

▶講義概要 かつて中国では、陶磁器生産のために各地で盛んに窯焼きの煙が立ち上っていました。また、各国に貿易され大都市で消費された陶磁器はやがて廃棄されます。生産地と消費地踏査で得られた陶磁片資料には、生産に関わった陶工等の、美しいやきものを作る為の工夫や想いが詰っています。美しいやきものを欲し鑑賞する喜びや日常で使用する楽しみは、貿易によって望みがかなえられます。本年度は、アジアの海を中心に交易ルートを探り、海のシルクロード作品を学びます。春期に続き、学習内容を深めて行きます。

参考図書 『中国茶碗の考古学』(勉誠出版、ISBN：978-4585032359)

第1回	《陶磁の道》概説
第2回	ダウ船による中国陶瓷交易(唐～宋)
第3回	中国船のマラッカ越え(宋)
第4回	沈没船と窖蔵出土品の特徴
第5回	青花瓷の始まりとイスラーム
第6回	景徳鎮窯業の解説
第7回	東インド会社とアジアの海
第8回	遷界令と有田の陶磁
第9回	景徳鎮の復興と鍋島
第10回	マイセン磁器とヨーロッパ

ご受講に際して
◆本年からの受講生にも理解できるように、陶瓷史の流れをやさしく解説し作品鑑賞のポイントを示しながら進める予定である。

▶西洋美術

ビザンティン美術をめぐる旅

櫻井 夕里子
早稲田大学講師・女子美術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130423	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶講義概要 ヨーロッパ各地の文化遺産を美術史的な視点から紹介する講座です。秋学期はイタリア（ヴェネツィア）とトルコ（カッパドキア、ゲミレル島／サンタクロースの島）をめぐります。モザイクやフレスコで飾られた聖堂装飾の意味を読み解きながら、ビザンティン美術の理解を深めていきましょう。現地に行かれた際に、何を観てくるのかがわかるよう、毎回多くの写真をご覧いただきながら、各地の見どころを解説してまいります。

ご受講に際して
◆講座内容は進行の度合いによって変更される可能性がございます。

はじめての西洋美術史 —ルネサンス時代の美術編—

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130424	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・15～16 世紀にかけてのルネサンス美術の大まかな流れを把握する。
・この時代の美術に親しむ。
・代表的な作家や作品を確認し、時代の特徴を理解する。

▶講義概要 この講座では、ルネサンス時代の西洋美術を特徴づけるさまざまな作品を取りあげて解説/紹介します。古代ギリシア・ローマを模範とし、自然に目を向け、人間そのものにも関心を深めたこの時代、古代神話が盛んに扱われ、宗教美術の機能(意味)が変わり、肖像画が多くつくられるようになりました。また、宗教改革が起こり、商工業や貿易によって都市経済が潤い、パトロン層が拡大し、国際化の進んだ時代でもあります。秋期はイタリアを中心にラファエロ以降の展開をみていきますが、アルプス以北における重要な動きもご紹介する予定です。

ご受講に際して
◆ 2018 年の「はじめての西洋美術史Ⅲ」(秋期)と同内容の講座で、2019 年春期講座「はじめての西洋美術史—ルネサンス時代の美術編—」の後編となります。進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶西洋美術

はじめての西洋美術史 ― 17～19世紀の美術編―

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	130425	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	月	13:00～14:30	
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23			

▶目標
・17世紀以降の美術の大まかな流れを理解する。
・代表的な作家と作品に親しむ。
・この時代の美術とそれぞれの地域の特色を把握する。

▶講義概要　春期に続き、17世紀後半～19世紀の美術作品を解説/紹介します。宗教改革後は新たな宗教美術のあり方が模索され、近代への過渡期において確立された絶対王政とその崩壊、続く市民革命と産業革命による社会の変化、オリエントやアジアへの関心、写真の登場が美術に大きな変革をもたらしました。さらに近代という概念は美の多様性を促して美術家の意識を刺激し、個の追求に重きが置かれるようになります。代表的な作家と作品を取りあげて時代を切り取り、作品を味わうとともに、評価の理由も考えてみたいと思っています。

ご受講に際して
◆2018年の講座「はじめての西洋美術史Ⅳ」（秋期）と同内容の講座で、2019年春期講座「はじめての西洋美術史― 17世紀の美術編―」の後編となります。進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

西洋近現代美術史
―20世紀後半の美術―

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	130426	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	月	14:45～16:15	
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23			

▶目標
・第二次大戦後の欧米の美術に親しみ、代表的な作家や作品の特徴を把握する。
・「わからない」と敬遠されがちな現代美術を理解する足掛かりを作る。
・「これが美術？」から「これも美術」へ、認識の幅を広げられるようにする。

▶講義概要　3年間で西洋近現代美術の流れを把握する講座で、本年度はその最終年、秋期は20世紀後半の美術を概観します。大戦後も各国の思惑が美術を制限し、批評家や美術館が美術の方向づけに力をもつなか、美術家は様々な可能性を追求します。具象、抽象、概念、環境、ジェンダーと、あらゆる題材、方法に門戸が開かれ、ビデオやコンピューターを駆使した作品も登場し、素材も切り口も無限となりました。作品に寄り添いながら、現代美術とどのように向き合うか、面白がることができるか、その術を考えます。

ご受講に際して
◆2016年の年間講座「西洋近現代美術史」（秋期）と近い内容の講座で、2019年春期講座「西洋近現代美術史」の続編となります。したがいまして、春期の進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

ヨーロッパ中世の美術
―西ヨーロッパ編 4・5世紀～14世紀―

岡﨑 文夫
美術史家（中世）

コード	130427	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	月	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23			

▶目標
・中世の東西ヨーロッパ世界が育んだキリスト教美術には共通する要素が認められる一方、時代や地域に応じ異なる様相の美術も生まれました。秋期の本講座では、西ヨーロッパ中世における美術―写本挿絵、聖堂建築、壁画など―を、順次、画像資料を用いて紹介します。
・あわせて背景となる諸民族の歴史、カトリック教会組織の形成の歴史などの理解を図ります。
・受講者それぞれが、中世美術に関し、あらたな知識を習得し、自分流の中世美術観の形成がかなえられることが目標です。

▶講義概要　春期のヨーロッパ中世の美術では、キリスト教美術形成期を手始めに、主に東地中海世界に展開したギリシア正教系の世界、ビザンティン美術の歴史を紹介しました。秋期のこの講座では、西ヨーロッパの中世美術の歴史を紹介します。西ヨーロッパは、4・5世紀のゲルマン民族侵入による混乱期の後、カロリング朝、オットー朝という時代を経て、西暦一千年をこえる頃、ロマネスク美術、ゴシック美術といった汎西欧的美術を生みました。まず一千年以前のケルト美術やランゴバルド族の美術、カロリング朝美術など、個性的な中世美術を学び、そうした先達を踏まえ誕生するロマネスク、ゴシックといった盛期中世美術の歩みをたどります。

第1回	中世写本挿絵の世界
第2回	プレロマネスク期の美術―ランゴバルド、カロリング―
第3回	ロマネスク美術 1 フランス・ロマネスク聖堂と装飾
第4回	ロマネスク美術 2 フランス・ロマネスク聖堂の壁画
第5回	ロマネスク美術 3 スペイン編
第6回	北イタリアのプレロマネスク期、ロマネスク期の美術
第7回	イタリア・ロマネスク美術 1 ロマネスク壁画
第8回	イタリア・ロマネスク美術 2 南イタリアのロマネスク
第9回	ゴシック美術 聖堂とその美術
第10回	13-14世紀のイタリア絵画 ― ジョット以前の画家たち

ご受講に際して
◆ここ数年の本講座のシラバスを基本とした講義プランですが、取り上げる作例をしぼり詳細に触れられなかった問題を取り上げたく考えております。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

イタリア・ルネサンス美術
―16 世紀半ば以降のイタリア美術、ミケランジェロの影響をめぐって―

高橋 朋子
学習院女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130429	50名	1	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶目標
・イタリア美術の様式の流れ（盛期ルネサンス様式からマニエリスムへ）を理解する。
・16 世紀後半のフィレンツェの美術状況をミケランジェロを通して理解する。
・ヴェネツィアにおけるミケランジェロの影響を理解する。
・絵画作品に込められた複雑な意味、あるいは意図を理解する。

▶講義概要　16 世紀半ばのイタリア美術の中心人物はミケランジェロであったと言っても過言ではない。美術史的にはマニエリスムの時代ということになる。この頃フィレンツェでは、それまで有力な一族であったとしても「商人」にすぎなかったメディチ家がフィレンツェ大公の地位につき、名実ともに君主となり宮廷文化の確立に着手し始める。ブロンズィーノが宮廷画家となり、パラッツォ・ヴェッキォの装飾はこの頃のフィレンツェ絵画の特徴を集約したものであろう。一方ヴェネツィアでは画家ティツィアーノが、皇帝、教皇、王侯貴族から高く評価され、ヴェネツィアの画壇に強大な影響力を持っていた。その中からティントレット、ヴェロネーゼが台頭してくる。この講義ではミケランジェロがフィレンツェやヴェネツィアの画家にどのような影響を与えたのかを解説します。またフィレンツェが確立した美術様式（マニエリスム）の技巧的で難解な様式を解説します。

ご受講に際して
◆本講座は、イタリア・ルネサンス美術に関して、かなり専門的な解説を行います。当初の予定どおりの展開にならないかもしれませんが、実はよく理解していただければ大体予定どおりに展開しています。
◆受講に際しては、相当に専門的であるということを留意願います。また、作品の羅列のような講義にはなりません。限られた作品を特化して解説します。そのため、有名なルネサンス絵画を眺めて楽しむということにはなりません。この点もご留意ください。
◆補講は 11 月 6 日を予定しております。

参考図書 『ルネサンス・ヴェネツィア絵画』（白水社、ISBN：978-4560080832）※ピーター・ハンフリーの著作で、高橋朋子が訳してます。この本は世界の大学で基本参考文献として取り上げられています。

英国美術の詩学

齊藤 貴子
早稲田大学講師・上智大学大学院講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130430	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・国家としての最初の黄金期 16 世紀から絶頂期 19 世紀にかけてのイギリスの文学と文化に親しむ。
・近代のイギリス文学、とくに詩歌における宗教的かつ審美的な芸術性について理解を深める。
・イギリスの文学と絵画の不思議なつながりを知る。

▶講義概要　イギリスの芸術は、何といっても「詩」という言語芸術に極まります。あるいはこの国がたたえる「美」にはすべからく「詩情」というものが存在し、そこに絵画や彫刻および建築、自然風景や都市景観の別はありません。本講座では、イギリスの代表的な詩歌およびそれに関連する視覚芸術の紹介・鑑賞をつうじて、このことをひとつひとつ丁寧に確かめてまいりたいと思います。

ご受講に際して
◆毎回テキストを必ずご持参ください。

テキスト 『イギリス恋愛詞華集～この瞬間（とき）を永遠に～』（研究社、ISBN：978-4327481674）恐れ入りますが、テキストは皆様ご各自で次のサイトおよび書店等をつうじてお求めくださいますようお願い申し上げます。http://books.kenkyusha.co.jp/book/978-4-327-48167-4.html

参考図書 『肖像画で読み解くイギリス史 』（PHP 研究所、ISBN：978-4569821115）
『シェイクスピア・ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410647）
『ラファエル前派の世界』（東京書籍、ISBN：978-4487800841）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶音楽

モーツァルトのオペラ再考
—《フィガロの結婚》の様々な上演—

今谷 和徳
音楽史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130432	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・モーツァルトのオペラの主要作品を再考する。
・最近の様々な上演を比較する。
・映像資料によって紹介する。

▶講義概要　このオペラの講座では、2013年から3年間にわたりモーツァルトのオペラのすべての作品を紹介したが、その後、モーツァルトのオペラの新しい上演が各地で行なわれ、その映像がいくつも紹介されつつある。そこで改めてモーツァルトの主要作品のいくつかをとりあげ、その上演の現状を見ることにしたい。この秋学期では、1786年にウィーンで初演されたオペラ《フィガロの結婚》に注目し、4種類の舞台を比較する。

イタリア音楽史
—17世紀の北イタリアの音楽—

今谷 和徳
音楽史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130433	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・音楽作品を、それが生まれた時代の背景の中で考える。
・17世紀に北イタリア各地で活躍した作曲家たちに焦点をあてる。
・ヴェネツィア以外の北イタリアの都市に注目する。

▶講義概要　中世以来のヨーロッパの音楽の流れを概観するこの講座では、2014年からイタリアの音楽を紹介しているが、2019年の春学期では、17世紀にヴェネツィアで活躍した作曲家たちの活動をとりあげた。この秋学期では、ヴェネツィア以外の、トリノ、モデナ、マントヴァ、ミラノ、そしてボローニャといった17世紀の北イタリア各地で活躍した作曲家たちに焦点をあてて、ディンディア、ウッチェッリーニ、カスタルディ、ブオナメンテ、カッツァーティ、コロンナ、トレッリなどの活動を紹介する。

都市と音楽の歴史
—18世紀～20世紀前半のローマにおける音楽活動—

米田 かおり
桐朋学園大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130434	50名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・聖俗が入り混じる「教会都市ローマ」の音楽活動、とくにオペラを理解する。
・19世紀以後のイタリア激動の時代における音楽活動を理解する。

▶講義概要　ヨーロッパの音楽の歴史をたどっていくと、音楽は社会のなかで様々な役割を果たした。また政治体制や宗教、地理上の事情の違いによって、同じ時代であっても都市ごとに非常に異なる音楽活動が営まれていた。本講座ではこうした視点で音楽の歴史を考察する。今回は18世紀半ばから20世紀前半のローマを取り上げ、ローマ・カトリックの総本山のある「教会都市ローマ」がいかに音楽史上注目すべき音楽活動を展開したかを考察する。

モーツァルト芸術への新たな旅路
—近年の研究成果や感動体験を踏まえ—

茂木 一衛
横浜国立大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130435	50名	2	土	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥31,737 ビジター ¥36,192
日程 全10回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・響きの表現、音の「身振り」を丁寧に味わい楽しめるようになる。
・音楽や文章の解釈により、音の背後に隠れた感動の源泉を見出す。
・視聴覚資料の聴取などから、実際的で生きた音楽体験をめざす。

▶講義概要　ウィーン古典派の代表者W.A.モーツァルトの音楽は、ともすると優しく上品とだけ思われがちですが、実は深く芸術表現を極め、真剣に人生を見つめていて、私たちに生きる喜びを教えてくれます。残された名作や手紙での細やかな感情・音楽表現を辿り、彼が「美」や「愛」をどんなに感動的に作品に定着させようとしたか、それが曲中にどう現れているか明らかにしましょう。受講者の皆さんの様子等に応じシンフォニーからソナタ、オペラ等まで柔軟に内容を構成します。

ご受講に際して
◆講義する曲の一部については、演奏者に2回ほど来て頂き、受講の皆さんに生きた音でわかりやすく体験頂く予定です。

テキスト『「癒し」を越えるクラシック』（音楽之友社、ISBN：978-4276210035）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

洋楽ロック 70 年史
—ビートルズから U2、オアシス、コールドプレイから最新の世界のロックの形まで、洋楽ロックの歴史を総括する—

夜

鹿野 淳
音楽ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
130474	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908

日程 全7回 10月 16,23,30 11月 6,13,20,27

▶目標
・アメリカンロックや UK ロックの 70 年史を振り返りながら、現在の洋邦問わずロックのルーツに何があったのか? を振り返ります。
・大衆音楽としてのロックが生まれたビートルズ以降の主要なアーティストと出来事を当時の映像を振り返りながら楽しく検証し、今の時代までのロックの歴史の大河を楽しむとともに、今の時代のロックを知ることができるようにもなります。

▶講義概要 ロックというのは常に時代と共に歩みながら、時代の鏡として転がり続け、今に至っています。今回の授業では、50 年代、60 年代、70 年代、80 年代、90 年代、2000 年代、そして 2010 年代から今までの英米ロックシーンのポイントを見つめ、その時代性までを総括しようと思います。何故ビートルズが政治を超える革命を世界にもたらしたのか? ボブ・ディランが歌わなければならなかった反抗の文学の背景にあったものは? 何故ニルヴァーナは孤独の中で果ててしまったのか? 2000 年代に入って世界のロックは本当に終わってしまったのか? 新しいロックの形はどう受け継がれているのか? 今の時代のロックという概念は何なのか? そのすべてを解明しましょう。

ご受講に際して
◆ IC レコーダーなどで講義を録音してもらっても構いません。ただ、それをネットにあげるのはおやめください。

▶絵画・工芸

2019 風景の詩

南口 清二
画家、一般社団法人二紀会理事

風景の詩 秋Ⅰ

コード	定員	単位	曜日	時間
130436	30名	1	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回 10月 7,21 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23 日程注意 資料配付

▶目標
・透明水彩の原点の再確認
・色彩の魅力その表現
・見ること、感じること、描くこと
・表現について

▶講義概要
透明水彩はやはり楽しい
いろんな表現があるのだ
その魅力を見つめなおしたい
感じることの鮮度
技法の冒険と実験

風景の詩 秋Ⅱ

コード	定員	単位	曜日	時間
130437	30名	1	月	14:45～16:15 ※校外スケッチの場合13:45～15:15(予定)

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回 10月 7,21 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23 日程注意 資料配付

私だけの色
私だけの線
私だけが見つけたもの
新しい世界が
広がっている

ご受講に際して
◆用具は現在使用中の用具・画材、スケッチブックをお持ちください。
◆校外スケッチを行います。雨天時は教室でのスケッチに変更となります。
◆スケッチ場所は諸事情により変更することがあります。
◆「2019 風景の詩 秋【Ⅰ・Ⅱクラス】」は同内容の講座です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶絵画・工芸

いちからはじめる水彩画

出口 雄大
イラストレーター、画家

コード	定員	単位	曜日	時間
130438	30名	2	金	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・ゆったりとしたペースでモチーフの観察に基づく本格的な水彩画の基礎を培います。

▶講義概要 その都度出題されるモチーフをまえにして静物写生に取り組みます。それを通して、ものの見方、構図、かたちの取り方、彩色法、混色法 etc. を学んでゆきます。毎回講師が参考作品をスクリーンに映しながらヒントになる話をしたのち、教室内を廻りながら個々に応じた具体的なアドヴァイスを加えてゆきます。

ご受講に際して
◆本講座は基本的に春講座の続きとして設定されておりますが、水彩画材をお持ちであれば新たに受講することが出来ます。
◆初回の持ち物は画材一式。ハガキサイズの水彩紙をご用意ください。（F4 ブロックは不要です）
◆講座で用いるモチーフ（題材）は講師の指示に従って毎回各自が用意するものとなります。
◆ web で公開される講義予定の内容は学習の進行状況やリクエストによって変更することがあります。

水彩ステップアップ講座

出口 雄大
イラストレーター、画家

【月曜クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130439	30名	2	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

資料配付

▶目標
・すでに画材を持ち、写実水彩の基本原理を習得している方のためのステップアップクラスです。実技を通して基礎をかためつつ、自分ならではの絵を描くことを探求していきます。

▶講義概要 モチーフの観察を重んじる写実水彩を基本に据え、さまざまなモチーフを描く事で水彩画のスキルと絵に対しての理解を深めてゆきます。ここではひとそれぞれにペースが異なり、直面する課題も一様ではありません。講師による参考作品の提示やデモンストレーションとともに「写実」「水彩」「絵づくり」に関する理論講義を行いつつ、個別のケースに応じて具体的にアドヴァイスをしてゆきます。

【金曜クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130440	30名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

資料配付

ご受講に際して
◆水彩道具を持っていること。水彩画を描いた事があり、写実（遠近法/明暗法）について、ある程度は理解していることが必要です。
◆初回持ち物はハガキサイズの水彩紙と用具一式です（F4 サイズの紙は要りません）。
◆ web で公開される講義予定の内容は学習の進行状況やリクエストによって変更することがあります。
◆「水彩ステップアップ講座【月曜・金曜クラス】」は同内容の講座です。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶その他

モダニズム建築の巨匠たちの教え
—ル・コルビュジエとその他の建築家—

太田 敬二
早稲田大学大学院講師、関東学院大学講師

コード	130443	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	30名	1	金		
		日程 全6回	10月 11,18,25 11月 8,15,22			

▶目標
・「建築」とひとくちに言ってもその幅は広く、わざわざ訪れて鑑賞されるような建物もあれば、とくに意識されることもなく日常に溶け込んでしまっている建物もあります。そのすべてにかかわろうとした欲張りな建築家もいて、ル・コルビュジエ（1887-1965）もそのひとりです。2016年にその作品群が世界遺産に登録されたこの建築家の導きのもと、私たちの身の回りの建築に隠された魅力を探ります。

▶講義概要　20世紀の歴史の奔流のなかで装飾芸術や絵画の世界を遍歴し、最終的に近代建築の改革者となったル・コルビュジエ。彼は建築のなかに何を夢見ていたのか。同時代の美術の動向や建築界の他の巨匠たちとの比較を交えながら考えてゆきます。

第1回	ル・コルビュジエはどこから来たのか？　時代と社会
第2回	建築家ル・コルビュジエの誕生
第3回	ル・コルビュジエの変容の謎
第4回	ミース・ファン・デル・ローエとくらべて
第5回	ワルター・グロピウス（バウハウス）とくらべて
第6回	ル・コルビュジエはどこへ行った？

ご受講に際して
◆補講は11月29日を予定しております。

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

八丁堀校

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能

世阿弥を読む…… 138
文楽を楽しむために…… 138
柳家権太楼の落語論…… 139
社会人のための必修教養講座 噺家が語る落語の愉しみ方…… 139
寄席演芸 名作・名演鑑賞…… 140
二代目市川團十郎の日記からみる享保江戸歌舞伎… 141
社会人のための必修教養講座 歌舞伎鑑賞の手引き… 141

日本・東洋美術

教養としての五大浮世絵師 ― 歌麿・写楽・北斎・広重・国芳 … 142

西洋美術

社会人のための必修教養講座 西洋美術入門〜印象派とは何か〜 …… 142
基礎から学ぶビザンティン美術史…… 143
徹底解説！マネと近代絵画の革新…… 143
ヨーロッパと日本の博物館・美術館、その歴史と成り立ち … 144
ゴッホとゴーギャン…… 144

音楽

名作誕生 ベートーヴェンの音楽と世界史の出来事 … 144
クラシック音楽を生涯の友に〈A クラス〉 …… 145
クラシック音楽を生涯の友に〈B クラス〉 …… 145
ジャズ超々入門…… 145
ジャズ概論…… 145
ビートルズ全曲、ほぼ完全分析〈秋編〉…… 146
社会人のための必修教養講座 「私」ロック化計画… 146

書道

書道に親しむ…… 146

その他

西洋建築史入門…… 147
建築家たちの近代…… 147

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

世阿弥を読む
—『花鏡』を中心に—

竹本 幹夫
早稲田大学演劇博物館顧問、早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230404	30名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日本の中世を代表する文化である能楽について、深く理解する。
・そのために能の大成者である世阿弥の能楽論を読み進める。
・今回は『花鏡』を中心に読む。
・現代の能と世阿弥時代の能との相違、能楽思想の相違と、現代能の起源について、理解する。

▶講義概要 『花鏡』は世阿弥の『風姿花伝』に次ぐ大部の能楽論書であり、「一大事の秘伝の一巻」(『却来華』)と世阿弥自身が呼ぶほどの、能楽思想の精髄である。内容が具体的で、当時の能のあり方をよく彷彿させる点でも、『風姿花伝』に次ぐ。本講座ではこの『花鏡』の中、前半の題目(だいもく)六箇条と、後半事書(ことがき)十二箇条の途中までを読む。教材は本文・解説ともにプリントを毎回配布し、それに基づいて講義を進める。本文・注釈・解説のいずれも、現在の最先端の学説をなるべくわかりやすく解き示したい。

第1回	世阿弥とその能楽思想
第2回	『花鏡』題目第一条・第二条
第3回	『花鏡』題目第三条・第四条
第4回	『花鏡』題目第五条
第5回	『花鏡』題目第六条
第6回	『花鏡』前半のまとめ
第7回	『花鏡』事書第一条
第8回	『花鏡』第二条
第9回	『花鏡』第三条
第10回	まとめ

ご受講に際して
◆事前に勉強しておきたい場合は、図書館で表章・竹本幹夫編、岩波講座能・狂言Ⅱ『能楽の伝書と芸論』の世阿弥に関する部分を読むことを勧めたい。ただし同内容の話は初回の導入において話すことになるので、必須ではない。

参考図書 『岩波講座 能・狂言Ⅱ 能楽の伝書と芸論』(岩波書店、ISBN:978-4000102923)世阿弥能楽論の章は表章氏執筆分。世阿弥の能楽思想を体系的に分かりやすく説いており、世阿弥思想の全体像を知るのに最適。
『世阿弥 禅竹』(岩波書店、ISBN:978-4000090711)より深く世阿弥の能楽論を読みたい場合に必須の参考書。現在最高の世阿弥能楽論注釈書。能作品を除く世阿弥の全著作を収録。
『新編日本古典文学全集 88 連歌論集・能楽論集・俳論集』(小学館、ISBN:978-4096580882)能楽論集は表章編。『世阿弥 禅竹』の姉妹編的な世阿弥能楽論の撰集で、『花鏡』を含む六編を収録。形態は一般向けで現代語訳付きだが、水準は『世阿弥 禅竹』と等しく内容高度。

文楽を楽しむために
—大坂庶民が育んだ人形浄瑠璃・文楽の世界—

小野 幸恵
編集者、文筆家

コード	定員	単位	曜日	時間
230405	30名	1	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 11月 11,18,25 12月 2,9

▶目標
・義太夫・三味線・人形の役割、舞台の構造、歴史を知る。
・代表的な文楽作品『夏祭浪花鑑』から、大坂らしさを探る。
・『曽根崎心中』『女殺油地獄』を平易な現代語で読み、事件や世相を読み解く。
・舞台を楽しむ手引きとなるよう、文楽という芸能の理解を深める。

▶講義概要 江戸時代の上方方言で書かれた浄瑠璃は、現代人には理解しにくいこともありますが、もとは大坂で育まれた庶民の芸能です。言葉と時代の壁を越えれば、物語のおもしろさや、生きているように動く人形の素晴らしさに魅了されるはずです。本講座では、文楽をより身近に感じるために、浄瑠璃(物語)がどのような社会背景で生まれたのか、人形芝居という民間芸能が、どのようにして芸術といわれる域にまで発展したのかをたどることで、文楽の本質に迫り、その魅力を探ります。

第1回	文楽入門
第2回	大坂の夏を知る
第3回	近松世話浄瑠璃の世界 1
第4回	近松世話浄瑠璃の世界 2
第5回	太夫と三味線と人形遣い

参考図書 『週刊誌記者近松門左衛門』(文藝春秋、ISBN:978-4166610853)
『桐竹勘十郎と文楽を視よう』(岩崎書店、ISBN:978-4265083763)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶演劇・芸能

柳家権太楼の落語論

布目 英一
横浜にぎわい座チーフプロデューサー

コード	定員	単位	曜日	時間
230401	30名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥33,774 ビジター ¥38,229

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・落語家がどのように噺に取り組んでいるかを理解する。
・落語の奥深い魅力と、その楽しみ方を探っていく。

▶講義概要　春講座に続けて、爆笑派として人気の高い柳家権太楼の落語論を読みます。落語家がどのように一席の落語を仕上げていくのかを探るとともに、落語の魅力について触れていきます。また精鋭落語家と浪曲師による実演と芸談の日を３回予定しています。（11/14 立川志の八、11/21 瑞姫、曲師・紅坂為右衛門、11/28 古今亭文菊）

ご受講に際して
◆本講座は、2019 年度春講座の続編ですが、秋講座からのご参加も歓迎いたします。

実演　立川 志の八（たてかわ・しのはち）落語家
1974 年、横浜市生まれ。2000 年、立川志の輔に入門し、立川志の八。2009 年、二ツ目昇進。2011 年、第 10 回さがみはら若手落語家選手権において優勝。師匠ゆずりの現代感覚に裏打ちされた明るく、楽しい落語で人気を集めている。

実演　瑞姫（たまき）浪曲師
1968 年、東京都生まれ。1993 年、太田英夫（現・二代目東家浦太郎）に入門し、太田ももこ。1997 年、名披露目。松平洋子や貝祭文宗家で江州音頭真鍮家宗家二代目櫻川雛山に師事。2011 年、瑞姫と改名。河内音頭や江州音頭、相撲甚句を取り入れた浪曲で人気を博している。
曲師・紅坂 為右衛門（あかさか・ためえもん）

実演　古今亭 文菊（ここんてい・ぶんぎく）落語家
1979 年、東京都生まれ。2002 年、古今亭圓菊に入門し、古今亭菊六。06 年、二ツ目昇進。12 年に抜擢で真打昇進。古今亭文菊と改名。NHK 新人演芸大賞、浅草芸能大賞新人賞、文化庁芸術祭優秀賞など受賞歴も多く、実力は折り紙付き。色気のある噺や若旦那ものなどにより、女性の人気も高い。

テキスト 『落語家魂！』（中央公論新社、ISBN：978-4120050817）

社会人のための必修教養講座 噺家が語る落語の愉しみ方

夜

柳家 小里ん
落語家

コード	定員	単位	曜日	時間
230450	30名	1	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回 10月 29 11月 5,12,19,26

▶目標
・落語入門者が知っておくと、もっと落語が好きになる。愉しくなる。そうしたポイントを「人間国宝」五代目柳家小さんの直弟子がわかりやすくお伝えします。

▶講義概要　「落語には興味があるけれどなかなか寄席に行く機会がない」「テレビやインターネット、CD でしか落語を見たこと、聴いたことがない」。そんな落語入門者の方のための講座です。古典落語にまつわる「寄席」「噺家の技術」「昭和の名人」について語っていきます。受講した後、寄席にふらりと立ち寄ってみたくなる、そんな講座にしたいと思っています。各回の終わりに実演の時間を設けますので、芸歴 40 年以上を有する真打の技術もご堪能ください。若い世代の受講生も歓迎いたします。

柳家 小里ん 講師

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

オムニバス講座 寄席演芸 名作・名演鑑賞

今岡 謙太郎 他
武蔵野美術大学教授

コード	230403	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
		30名	2	金			
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	下記表参照				

▶目標
・寄席演芸の演目を、録音・映像を中心にした鑑賞と詳細な解説によって、より深く、より楽しく鑑賞出来るようになること。

▶講義概要　落語・講談をはじめ、浪花節・漫才・曲芸といった寄席演芸は、多様で洗練された世界を築き上げており、日本芸能全体の中でも独自の地位を占めています。
本講座では、寄席演芸の名作と呼ばれる演目について、演じられた画像・録音などで鑑賞するとともに、その成り立ち、背景になる時代・風俗、演者の芸風、演出上の特徴など、詳しい解説を付して受講者の理解を深めるように図ります。

第1回	10/4	講談にみる田沼意次像　【演目】「田沼意次の出世」 今岡 謙太郎　武蔵野美術大学教授	賄賂政治家のイメージが今なお強い田沼意次だが、近年はその見直しが進められており、むしろ精錬で律儀な人物であったとの評価が定着しつつある。じつは講談における田沼像はその先取りともいえる側面を持っている。今回は田沼意次の人柄に焦点をあてつつ、「田沼騒動」を鑑賞してみたい。
第2回	10/11	柳家喜多八「死神」 布目 英一　横浜にぎわい座チーフプロデューサー	3年前に66歳の若さで惜しまれつつも逝去された柳家喜多八の芸をしのびます。今回は「死神」を取り上げ、その原話であるグリム童話「死神の名付け親」との比較も行います。
第3回	10/18	義士外伝の世界 今岡 謙太郎　武蔵野美術大学教授	講談の「赤穂義士伝」は大きく分けて本伝、外伝、銘々伝の三つに分類され、それぞれ異なった特色で観客を引き付けてきました、今回は「外伝」に分類される演目を取り上げてその測色と魅力を考えてみたいと思います。
第4回	10/25	柳家喬太郎「擬宝珠」と落語の「復活演目」について 今岡 謙太郎　武蔵野美術大学教授	歌舞伎や人形浄瑠璃といった伝統芸能に比べて、落語は現在演じられていない演目を「復活」させやすい性格をもっている。今回は初代三遊亭円遊が手掛けた「擬宝珠」という演目を題材にして落語における演目の復活について考えてみたい。
第5回	11/8	立川談志、柳家小さんの「千早ふる」とイリュージョン 重藤 暁　伝統芸能研究家	平成23年に亡くなった立川談志は、落語の新しい価値観として「イリュージョン」を提示した。 談志の「千早ふる」と談志の師匠である五代目柳家小さんの「千早ふる」を比較することで、師弟間の芸の継承と談志独自の工夫を検討してみる。
第6回	11/15	寄席の達人芸～古今亭の遺伝子 瀧口 雅仁　芸能史研究家、恵泉女学園大学講師	大河ドラマ『いだてん』で狂言回しを務めている五代目古今亭志ん生。ここでは昭和と平成をつなぎ、寄席を中心に活躍した、与太郎物で売れた古今亭志ん五や自衛隊上がりの古今亭志ん駒の「古今亭」を感じることできる十八番を鑑賞しながら、志ん生イズムに迫っていきます。
第7回	11/22	人間国宝・柳家小さんが見せた至芸 瀧口 雅仁　芸能史研究家、恵泉女学園大学講師	碁敵でもある竹馬の友が些細なことから言い合いになるこの作品を、五代目柳家小さんは秋の噺と話していました。それはどのあたりから感じられるのでしょうか。喧嘩してしまった手前、お互いに素直になれないでいる中で描かれる二人の表情は、小さんが見せた至芸たる場面とも言えます。秋の日永に小さん十八番の一席を鑑賞します。
第8回	11/29	立川談志「芝浜」への様々なアプローチ 重藤 暁　伝統芸能研究家	談志は各年代において落語に対して様々なアプローチを試みている。今回は談志の各年代ごとの「芝浜」を比較することで、談志が試みたアプローチを検証してみる。
第9回	12/6	音楽ショウ　かしまし娘 布目 英一　横浜にぎわい座チーフプロデューサー	昭和を代表する演芸に楽器を演奏しながら笑いを提供する音楽ショウがありました。現在活動するグループはとても少なくなっています。かしまし娘や宮川左近ショーといった代表的な音楽ショウを楽しみながら、その魅力に迫ります。
第10回	12/13	三遊亭圓朝作「双蝶々雪の子別れ」 林家 正雀　噺家	圓朝師作の「双蝶々雪の子別れ」を、上・中・下と通しで申します。上は主人公長吉の小供時代、中は山崎屋での奉公話、下は悪人になっていても、親が恋しくなって江戸に戻って来て、親父の長兵衛と対面をします。圓朝師作の人情噺をたっぷり聞いて頂きたく存じます。

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶演劇・芸能

二代目市川團十郎の日記からみる享保江戸歌舞伎

BJOERK Tove
埼玉大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230402	30名	1	土	10:30～12:00

受講料 会員 ￥17,820 ビジター ￥20,493
日程 全6回 10月 5,19,26 11月 30 12月 7,14
日程注意

▶目標
・伝説ではなく、ありのままの江戸歌舞伎の世界を知る。
・商業演劇としての歌舞伎を理解する。
・歌舞伎の演劇としての社会的役割を理解する。

▶講義概要　江戸歌舞伎は享保期にその姿を大きく変更したといわれているが、これまでは情報が少なく、詳細は明らかされてこなかった。本講では、二代目市川團十郎の日記の読解を通して、享保期江戸歌舞伎の演出や演技、芸態論としてまた歌舞伎劇場の興行がどのように行われたかについて明らかにしていく。二代目團十郎の読書経験が及ぼす演出への影響（曾我もの、景清、関羽など）、また寺院の開帳興行と連携した演出（不動明王、虚無僧など）、宣伝効果のある演技（もぐさ売りなど）について考察する。さらに環境論として二代目團十郎の座頭としての歌舞伎劇場運営への関与、歌舞伎劇場の代理営業権である控櫓取得への関与、芝居茶屋と歌舞伎劇場の客層の変遷などについて分析し、享保期江戸歌舞伎の実態に迫る。

ご受講に際して
◆本講は日本語で行います。

BJOERK Tove 講師

参考図書 『二代目市川團十郎の日記にみる享保期江戸歌舞伎』（文学通信、ISBN：9784909658098）
『元禄文化：遊芸・悪所・芝居』（講談社、ISBN：9784062920346）
『大いなる小屋 江戸歌舞伎の祝祭空間』（平凡社 、ISBN：9784582760422）

社会人のための必修教養講座 歌舞伎鑑賞の手引き
—人生の傍らに置きたい歌舞伎美と名ゼリフを知る—

夜

鈴木 英一
早稲田大学演劇博物館招聘研究員、常磐津節演奏家

コード	定員	単位	曜日	時間
230451	30名	1	木	19:00～20:30

受講料 会員 ￥15,868 ビジター ￥18,096
日程 全5回 10月 17,24,31 11月 7,14
資料配付

▶目標
・歌舞伎を創った奇想の「傾奇」美を知る。
・観客を酔わせ、時には人生の糧となり得る名ゼリフを学び、声に出して読む
・外国人に歌舞伎を説明する

▶講義概要　歌舞伎はいつの時代にも刺激的な奇想演劇として我々の人生を豊かなものにしてくれます。四百年以上前に生まれた古典演劇がなぜ今なお新奇性を失わないのか、その美学と演技術を学びたいと思います。また人生の折節にふと思い出す歌舞伎の名ゼリフは、後世にも伝えたいもの。思い切って声に出して読むことで、歌舞伎の魅力を再認識してみたいと思います。最終日には常磐津節の鑑賞と体験も行います。

〈岸澤式松プロフィール（実演者）〉
常磐津節三味線方。福岡県出身。平成３年入門以来、歌舞伎公演・日本舞踊公演で随時活動する若手演奏家。平成15年から「岸澤式松の会」開催。

第1回	令和歌舞伎の展望
第2回	外国人に歌舞伎を説明するには
第3回	名ゼリフを読む①　「初一念が届きました」（「元禄忠臣蔵」）
第4回	名ゼリフを読む②　「色にふけったばっかりに」（「仮名手本忠臣蔵」）
第5回	歌舞伎音楽　鑑賞と体験

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

教養としての五大浮世絵師 ― 歌麿・写楽・北斎・広重・国芳

日野原 健司
太田記念美術館主席学芸員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230425	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥5,940 ビジター ¥6,831
日程 全1回 11月 16

▶目標
・5人の浮世絵師たちの人物像を知る。
・5人の浮世絵師たちの代表作品を知る。
・浮世絵の鑑賞ポイントについて学ぶ。

▶講義概要　昨今、日本の伝統文化が注目を集めていますが、「浮世絵」は間違いなくその一つです。なかでも人気なのが、歌麿、写楽、北斎、広重、国芳という5人の浮世絵師たち。2019年11月から江戸東京博物館でも大規模な展覧会が開催される予定となっています。本講座では、5人の浮世絵師たちの人物像や作品の特色、鑑賞方法など、主要なポイントを1回の講座で分かりやすくご紹介します。これからの教養として知っておきたい、浮世絵の魅力を学びましょう。

葛飾北斎「冨嶽三十六景　神奈川沖浪裏」太田記念美術館蔵

参考図書 『ようこそ浮世絵の世界へ 英訳付』（東京美術、ISBN：978-4808710446）

▶西洋美術

社会人のための必修教養講座 西洋美術入門～印象派とは何か～ 夜

喜多崎 親
成城大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230419	30名	1	火	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全3回 10月 1,15 11月 5　日程注意

▶目標
・近代美術を考える上で重要な印象派について、基本的な見方を理解する。

▶講義概要　印象派は日本でも人気の高い画家たちです。彼らの絵画は一見明るく、わかりやすいと思われていますが、実際には当時の社会の変化を前提に出てきたものでした。この講座では、歴史的背景や、彼らが目指したもの、そしてその新しさの意味などについて、わかりやすく説明します。

第1回　印象派とは何か ― 1874年、いわゆる第1回の印象派展が開催されました。しかし、実はこれは印象派のグループ展ではありませんでした。それでは印象派とはどういうグループだったのでしょうか。初回は、彼らが何を目指す画家たちだったのかを中心に取り上げます。

第2回　モネとルノワール ― 今日印象派と聞いて真っ先に思い浮かぶのは、この2人の画家でしょう。彼らは1870年頃、筆触分割と呼ばれる技法で明るい外光を捉えようとしました。しかし、その後次第に2人の画風はそれぞれの興味に従って変化していきます。第2回では、2人を対比しながら印象派の可能性と限界について考えます。

第3回　マネとドガ ― 印象派の世代よりも少し年上だったマネは、印象派の展覧会には参加しませんでした。しかし、印象派に大きな影響を与え、自らも影響を受けました。またドガは印象派のグループにいながら、ほとんど風景画を描かず、印象派らしいタッチも用いませんでした。第3回では、彼らの作品を通して印象派の活動の広がりを見ていきます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶西洋美術

基礎から学ぶビザンティン美術史
—ギリシアの島々を巡る—

辻 絵理子
埼玉大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230406	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 1,8,15,29 11月 5,12

▶目標
・ビザンティン美術の基礎的な知識を学び、楽しむ。
・キオス島、ナクソス島、クレタ島などに残る聖堂のモザイクやフレスコに親しむ。

▶講義概要　難解なイメージを持たれがちなビザンティン美術ですが、鑑賞のコツを踏まえれば、そこには機知に富んだ豊かな世界が広がっています。モザイク、フレスコ、写本挿絵、イコンなど様々な技法が残る、華やかで美しいビザンティン美術を易しく解説します。基礎的な知識を確認しながら進めていきますので、中世美術は初めてという方にも、お気軽にご受講頂けます。
今期は、キオス島やナクソス島、クレタ島に残る聖堂を中心に、ギリシアの島々に残る聖堂を旅してみませんか。モザイクやフレスコで飾られた島々の教会を、他地域の図像と比較しながら、沢山の写真で辿ります。

キオス島ネア・モニ修道院　11 世紀中頃

徹底解説！マネと近代絵画の革新
—コートールド美術館展を中心に—

平松 洋
美術評論家、フリーキュレーター

コード	定員	単位	曜日	時間	
230418	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 10,17,31 11月 7,14,21　日程注意

▶目標
・今秋開催の東京都美術館「コートールド美術館展」のマネと印象派の作品を中心に、近代絵画の基礎的な知識を身につけます。
・エドゥアール・マネがなぜ「印象派の父」と呼ばれるのか、その理由を、本展出品作とともに学んでいきます。
・今回来日するマネ最晩年の大作『フォリー＝ベルジェールのバー』を例に、近代絵画の基本的な鑑賞法を習得します。
・コートールド美術館所蔵の『草上の昼食』小型バージョンを例に、歴史的な文脈の中で作品をとらえる美術史学の基本を学びます。
・「近代絵画の開拓者」とも呼ばれるマネ。彼の先駆性を知ることで、近代絵画の誕生とその経緯を理解します。
・展覧会の作品だけでなく、マネの人生とその画業を、誕生から死まで通時的に把握することで、作品の年代記的理解の方法を学びます。
・ドガ、モネ、ルノワール等の印象派の画家たちへのマネの影響力を検討することで、作品解釈や画家への理解をさらに深めます。
・セザンヌからマティスやピカソまで、マネが与えた近現代美術への影響を、具体的な作品とともに学んでいきます。

▶講義概要　19 世紀フランスのパリで活躍したエドゥアール・マネ（1832～83）。東京都美術館で開催の「コートールド美術館展」では、印象派の作品とともに、マネの最晩年の大作『フォリー＝ベルジェールのバー』が約 20 年ぶりに来日します。この機会に、「印象派の父」「近代絵画の開拓者」と呼ばれるマネの画業を知ることで、絵画の革新について学んでいきます。近代絵画の変革は、マネの作品を理解して初めてみえてくるものなのです。

第1回	コートールド美術館と近代絵画の作品たち
第2回	マネの修行時代と源泉となった絵画の潮流
第3回	『草上の昼食』とスキャンダラスな革命児の誕生
第4回	マネと彼のもとに集うバティニョール派の展開
第5回	晩年のマネと『フォリー＝ベルジェールのバー』
第6回	開拓者マネの影響を受けた近現代の画家たち

ご受講に際して
◆西洋絵画の映像を鑑賞しながら、読み解いていく入門講座ですので、どなたでも受講可能です。
◆美術用語や専門的な術語については、解説および資料を用意しますので、美術の知識がなくても大丈夫です。
◆マネの作品を中心に、影響関係にある様々な画家の絵画を鑑賞しながら、解説していきます。
◆マネは苦手という人も、その作品理解によって、ルノワールやセザンヌなど、印象派、ポスト印象派の理解につながるはずです。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

ヨーロッパと日本の博物館・美術館、その歴史と成り立ち
—美術展のコレクションとともに—

熊澤 弘
東京藝術大学大学美術館准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230422	30名	1	水	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 9,16,23,30 11月 6

▶**講義概要**　日本には公立・私立を含めて 5000 を超える博物館・美術館があります。これらの博物館・美術館の原点は、ギリシャ・ローマの時代にまで辿ることができ、近代になって「市民のためのミュージアム」という性格を持つようになりました。この講座では、ヨーロッパ、そして日本の博物館・美術館の歴史を、「展示」という視点から考察します。

- 第1回　ヨーロッパの博物館・美術館の歴史①　古代・中世・近世と近代のミュージアムの成立
- 第2回　ヨーロッパの博物館・美術館の歴史②　現代の博物館・美術館
- 第3回　日本の博物館・美術館の歴史①　正倉院から明治時代、そして万国博覧会
- 第4回　日本の博物館・美術館の歴史②　近代的なミュージアムの確立と苦悩
- 第5回　美術収集とはなにか-ハプスブルク展／吉野石膏コレクション展を参照しながら

ゴッホとゴーギャン

中村 隆夫
多摩美術大学教授、美術評論家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230423	30名	1	月	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 11月 11,18,25 12月 2

▶**目標**
・ゴッホのオランダ、フランス時代の作品の特徴を学ぶ。
・ゴッホとキリスト教精神との関わりについて理解する。
・ゴーギャンのポン＝タヴァン、タヒチの作品の特徴を学ぶ。
・ゴッホとゴーギャンの共同生活から、関係性を考察する。

▶**講義概要**　ゴッホとゴーギャンという二人の個性的な画家の代表作品をそれぞれの人生との関わりから説明するとともに、二人の共同生活の破局の原因となったゴッホの耳切り事件の真相について、最新の資料を基に解説します。

- 第1回　ゴーギャンの代表作を見る
- 第2回　ゴッホのオランダ時代
- 第3回　ゴッホのフランス時代
- 第4回　ゴッホ、ゴーギャンと 20 世紀美術

▶音楽

名作誕生 ベートーヴェンの音楽と世界史の出来事

西原 稔
桐朋学園大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230407	30名	1	金	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6

▶**目標**
・ベートーヴェンの名作を鑑賞し、作品に秘められている世界史の出来事を理解する

▶**講義概要**　ベートーヴェン（1770-1827）の創作時期は、フランス革命とナポレオン戦争、そしてウィーン会議、フォアメルツの初期にあたり、非常に大きな世界史の動乱の時代でした。彼の創作はこの時代の影響をさまざまに受けています。講座では 9 回にわたって彼の創作の人生をたどりながら、名作を紹介するとともに、これらの作品がどのような社会的な背景をもっていたのかを考えてまいります。

- 第1回　ボン時代のベートーヴェン
- 第2回　ウィーン時代初期のベートーヴェン
- 第3回　ベートーヴェンの作曲家としての自立
- 第4回　創作の転換期のベートーヴェン（1802-1805 年）
- 第5回　記念すべき 1808 年 12 月 22 日の演奏会の意味
- 第6回　ナポレオン戦争下の音楽
- 第7回　後期様式の入り口（1815-1816 年）
- 第8回　1824 年 5 月 7 日
- 第9回　晩年のベートーヴェン—弦楽四重奏曲の世界

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶音楽

クラシック音楽を生涯の友に
—ロマン派と民族音楽派を楽しむ—

中野 雄
音楽プロデューサー

〈A クラス〉

コード	230411	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥28,006 / ビジター ¥30,679	70名	1	月
		時間	13:00～14:30	
日程 全6回	10月 21 11月 11,25 12月 2,9,16 資料配付 日程注意			

▶目標
・クラシック音楽について、理解と鑑賞力を高める。
・最盛期ロマン派時代と民族楽派について学ぶ。
・一流奏者の実演を身近に体験する。

▶講義概要　人類不滅の文化遺産であるクラシック音楽は、19 世紀の「ロマン派」といわれる時代に最盛期を迎えます。更に 19 世紀後半には、ヨーロッパ各地に民族独立運動が起こり、「民族楽派」と呼ばれる新しい音楽の流れが生まれます。音楽は豊かさを増し、エキゾチックな魅力を加えて参ります。映像を駆使し、音楽家の実演も交えて、楽しく学びましょう。

〈B クラス〉

コード	230412	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥28,006 / ビジター ¥30,679	70名	1	月
		時間	15:00～16:30	
日程 全6回	10月 21 11月 11,25 12月 2,9,16 資料配付 日程注意			

第1回	イタリアの国際コンクールに優勝した若手の名ヴァイオリニスト・永井公美子とパリで学んだ名ピアニスト・矢島愛子。
第2回	日本音楽コンクール第 1 位の名ヴァイオリニスト・伊藤亜美と名ギタリスト・益田正洋、異色の共演。
第3回	人気の名ピアニスト・平山麻美がショパンの名曲などを独奏で披露。
第4回	東京音楽コンクール第 1 位。当講座で絶大な人気を誇る若手ヴィオラ奏者・田原綾子。ピアノは名手・森岡姿帆。
第5回	ロンドンで学び、清冽な抒情で定評あるヴァイオリニスト・寺澤希美とパリ仕込みのピアノ名手・小寺佑佳。
第6回	パリ在住の国際的ヴァイオリニスト・瀬川祥子、入魂の無伴奏。

ご受講に際して
◆ A クラス（230411）と B クラス（230412）は同内容の講座です。

ジャズ超々入門

寺島 靖国
ジャズ評論家

コード	230409	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	70名	1	木	15:00～16:30	
		日程 全5回	10月 10,24 11月 7,21 12月 5			日程注意

▶目標
・ジャズは難解な音楽とお思いの方、当講座にお入りください。専門用語を並べ立てるようなことはいたしません。あくまでも初心者向きにお話ししてゆきます。
・ジャズの知識を会得するのもいいですが、私は皆さんに最終的にジャズ・ファンになっていただきたいのです。
・そのための聴き方、CD の買い方、ライブの鑑賞法、オーディオ機器の揃え方などを懇切ていねいにお話します。

▶講義概要　曲を中心に聴いていただきます。『枯葉』『キャラバン』『恋とはなんでしょう』などの有名スタンダードを俎上に載せます。そしてボーカル・ピアノ・トリオなどさまざまなスタイルで聴き比べを行います。批評の原点は比較にありを唱えたのは花田清輝氏ですが、私の 20 年の経験で受講生の皆さんがいちばんお顔を輝かせるのは同一曲の聴き比べ。同じ曲がこんなに変わってしまうのか。そういう驚き。ジャズは変化を本質とする音楽です。スタンダードをいつの間にか自家薬籠中のものに。

ジャズ概論

金子 健
ジャズ・ベーシスト、国立音楽大学講師

コード	230420	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥13,917 / ビジター ¥15,699	50名	1	木	15:00～16:30	
		日程 全4回	10月 17,31 11月 14,28			日程注意

▶目標
・Jazz Style 生い立ちから未来まで～進化し続ける Jazz を考える
・Jazz Study 世界共通語となった Jazz を言語としてとらえる
・Jazz Performance 聴く・演奏する～空間を共有する Jazz を楽しむ

▶講義概要　その創生から 100 年と少しの時間で様々な形に進化した Jazz。

Jazz の魅力とは何か?
その魅力を様々な角度から探り、掘り下げる。

第1回	"Jazz Style" ピアノ・トリオの魅力（1）
第2回	"Jazz Style" ピアノ・トリオの魅力（2）
第3回	"Jazz Study" ピアノ・トリオの方法論
第4回	"Jazz Performance" Piano,Bass,Drums のトリオでの演奏

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

ビートルズ全曲、ほぼ完全分析〈秋編〉

麻倉 怜士
津田塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230410	50名	2	金	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・ビートルズの名曲をコード進行の観点から分析し、その感動の理由を深く識る

▶講義概要　2018年度に引き続き2019年度も、ビートルズ全曲を音楽理論的に徹底研究しています。秋学期では1967～69年のビートルズ楽曲を使います。Magical Mystery Tour、The White Album、Yellow Submarine……などを考察します。旋律、コード進行、転調を分析し、さらにテイク違い音源、映像……なども加え、“ビートルズ音楽の何が特別なのか”“心を捕らえて離さないものの正体は何か”を立体的・多角的に深掘りします。ビートルズ音楽についてより詳しく知りたいファン必聴の講義です。

社会人のための必修教養講座 「私」ロック化計画
—「初期ローリング・ストーンズ」編—

夜

山川 健一
小説家、【「私」物語化計画】主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230417	30名	1	金	19:00～20:30	

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回
10月 4,11,18,25

▶目標
・ロックの本質を見ようとする姿勢、想像力を養う。
・想念を形にできる力、創造力を養う。
・ロックを契機に問題提起しそれを解決する意志力を養う。
・なぜローリング・ストーンズだけが「世界でもっとも偉大なバンド」と言われるようになったのか理解する。

▶講義概要　ロックという音楽の輪郭を、理念的な面、歴史的な面、技術的な面、それぞれからつかむことを目的とする。それには「私」という存在を明確化することが不可避である。「ロックしようぜ」という言説は「私自身であり続けよう」という意味なのである。他の文化の流れと緊密に結びついたロックという表現の構造と力学について知り、それらの「知」を自らの日々に生かすことができるようになる。「初期ローリング・ストーンズ」編では特に、1960年代末から70年代のストーンズに光を当てる。

第1回	信じたものの模倣からコアなロックが自ずと生まれた
第2回	表現の弁証法——ミックとキースの殺し合いの歴史
第3回	マリアンヌの別離、ブライアン・ジョーンズの死
第4回	ビジネスマンとしてのミック・ジャガー

▶書道

書道に親しむ

松川 玉堂
財団法人書海社常務理事、読売書法会参与

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230413	30名	2	水	12:30～14:30	

受講料 会員 ¥39,831 ビジター ¥45,771
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・書の基本である楷書の用筆法と結構法をしっかりと学習し、行書、草書へと移っていく。
・古典の臨書では、楷書は欧陽詢の「九成宮醴泉銘」、行書の典型である王羲之「蘭亭叙」を学ぶ。
・書の楽しみを体得する。

▶講義概要　はじめに日本芸術院会員・松本芳翠編書『楷書基本帖』から楷書の基本点画と字形のまとめ方について学んでいく。続いて行書、草書の書法について。古典の臨書では、欧陽詢「九成宮醴泉銘」（楷書）、王羲之「蘭亭叙」（行書）、李邕「李思訓碑」（行書）、趙孟頫「赤壁賦」（行書）、王羲之「喪乱帖」（草書）、孫過庭「書譜」（草書）などを学んでいく。

ご受講に際して
◆書道具をお持ちの方は、講座初回よりお持ちください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶その他

西洋建築史入門
—初期キリスト教建築とロマネスク建築—

中島 智章
工学院大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230415	30名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 3,17,31 11月 7,21 12月 5 日程注意

▶目標
・西洋の古代から中世にかけての建築の歴史とその特徴等を理解します。

▶講義概要 313年、いわゆるミラノ勅令によってキリスト教が公認されると、建築の世界でも「教会建築」という種類の建築が誕生しました。古代末期の4世紀～6世紀には初期キリスト教建築、11世紀から12世紀にはロマネスク建築の多くの名作が登場しています。本講座ではこれらの代表的な建築を、講師自身が現地で撮影した写真等で紹介しながら解説します。

第1回	初期キリスト教建築 1ーローマの四大聖堂
第2回	初期キリスト教建築 2ーラヴェンナの世界遺産建築
第3回	ビザンツ建築ーアーヒェンの宮廷礼拝堂
第4回	フランスのロマネスク建築ーヴェズレのマドレーヌ教会堂
第5回	ドイツのロマネスク建築ーシュパイアー皇帝大聖堂
第6回	イタリアのロマネスク建築ーピサ大司教座聖堂

建築家たちの近代

倉方 俊輔
大阪市立大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230414	25名	1	土	10:30～12:00 ※見学会は13:45～15:15	資料配付

受講料 会員 ¥18,590 ビジター ¥21,263

日程 全6回：11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶目標
・建築家の生き方を通して、日本近代建築の歴史を学びます。
・建築家はどんな思いで、何を設計し、現在、いかに残っているのでしょうか。建築の持つ意味を、社会の流れの中で読み取っていきます。
・見学会では2つの建築を訪ね、理解を深めます。

▶講義概要 「過去建築圏からの分離」を求め、1920年に「分離派建築会」が結成されます。伝承された価値基準を疑い、現在を反映した表現を目指すモダニズムが、日本の建築界でも確固とした姿を見せ始めます。そんな大きな物語を踏まえながら、分離派メンバーである山田守や堀口捨己、和風モダンの創始者・吉田五十八、早稲田建築に大きな影響を与えた今井兼次など、全体に回収できない個々人の思いや活動を、豊富な写真や年表を通して物語ります。

第1回	山田守
第2回	堀口捨己
第3回	吉田鉄郎
第4回	今井兼次
第5回	見学会：猪股邸、カトリック成城教会
第6回	吉田五十八

ご受講に際して
◆第5回見学会は12月7日(土)13:45～15:15
※第4回の教室授業後に実施。
※見学先の状況によって、時間は前後する場合があります。
◆見学会に必要な交通費等の費用は別途実費ご負担となります。

参考図書 『東京レトロ建築さんぽ』（エクスナレッジ、ISBN：978-4767822372）

中野校

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能
名演で楽しむ落語入門…… 149
文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ―…… 149

日本・東洋美術
大江戸散歩…… 150
日韓やきもの交流史 ― 高麗・朝鮮時代の陶磁器と日本人 ―…… 150
ユーラシアの動物と神話と神々 ― 神話を彩る動物たち ―… 150

西洋美術
社会人のための必修教養講座 西洋美術史…… 151
超入門！アート鑑賞 ―「見る眼」を育てるための入門講座… 151
アート鑑賞のための西洋美術史 ―ゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで―…… 152
西洋美術入門 ― 印象派とその時代 ―…… 152
イタリア・ルネサンス美術入門…… 153
エル・グレコと環地中海世界 ― ギリシア、イタリア、スペインを遍歴する偉大な芸術家像… 153

音楽
社会人のための必修教養講座 クラシック音楽全史…… 154
20 世紀の 10 大指揮者…… 154
W.A. モーツァルトの音楽…… 154
バッハの音楽を学ぶ《マタイ受難曲》…… 155
クラシック音楽を生涯の友に…… 155
ジャズを聴く喜び…… 155
アカペラコーラスを楽しむ…… 156

絵画・工芸
ワンステップアップの基礎絵画…… 156
ペンと透明水彩で描くスケッチ講座…… 157

写真・映画
街角写真撮影術…… 157
娯楽映画から社会派まで ― 世界の映画監督、その人生と作品…… 158

その他
世界遺産が語る建築文明史 ― ヨーロッパの近世建築… 158
スタイルアイコンの系譜：カトリーヌ・ドヌーヴ VS ブリジット・バルドー…… 159

▶演劇・芸能

名演で楽しむ落語入門

瀧口 雅仁
芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330401	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥25,548 ビジター ¥29,112

日程 全8回：10月 5,12,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶**目標**　名人・上手と呼ばれた落語家たちが残してきた名高座の映像や音源を鑑賞しながら、奥深い落語の世界を探訪していきます。鑑賞の前後には詳細な解説を行い、落語初心者の方には落語を広く深く楽しめるコツを知ってもらい、落語好きの方には各演目に関する蘊蓄を通して、新しい角度から落語を楽しんでもらえる講座です。

▶**講義概要**　200年以上の歴史を持つ落語は、それを継承してきた落語家の手によって、各時代の風俗や習慣といったものを数多く取り込んできました。そこからは庶民の生活や味、遊び、町並み、四季折々と、様々な形で江戸・東京の姿を感じ取ることができ、今なお新しい落語家による新しい視点で描き続けられています。当講座では、主に映像を中心にした講義と鑑賞を通して、落語の舞台と背景などを取り上げ、今、注目しておきたい落語家の紹介や落語の舞台を訪ねたりと、落語を学ぶばかりでなく、みなさんと一緒に落語の世界を楽しんでいきます。
※全8回の中で、ゲストの落語家による実演を1回、舞台散歩を1回予定しています（実演日は未定。決定次第お知らせします）。

【主な講義内容】（実演によって内容と順序は変更する場合があります）
・十代目桂文治『源平盛衰記』と落語の中で描かれる時代
・五代目三遊亭圓楽『死神』に見る新しい落語の創造性
・桂歌丸『長命（短命）』から伺う江戸の女性の姿
・五代目柳家小さん『猫の災難』で知る江戸の酒と肴
・古今亭志ん朝『四段目』で描かれる芝居の世界
・五代目桂文枝『三枚起請』から知る上方のはんなりさ
・【散歩】春は花見、秋は紅葉狩りで人気の王子を歩く

ご受講に際して
◆講義内容は2019年度春学期と異なる内容です。継続の方も改めてご受講いただけます。
◆散歩は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ちください。
◆交通費や入館料等は別途実費ご負担となります。
◆天候や道路状況、見学場所の都合などにより、講座の日程が入替になる場合があります。

文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ―

葛西 聖司
古典芸能解説者

コード	定員	単位	曜日	時間	
330403	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246

日程 全3回：10月 8 11月 12 12月 10 日程注意

▶**目標**　世界に誇る日本の伝統芸能のひとつ、文楽。三人遣いの人形の精緻さ、太棹三味線の妙音、そしてなんといっても物語のすべてを支配する太夫の語り。この三業の魅力を、代表作を通じて考察します。歌舞伎や、先行芸能の能楽や古典文学などとの、様々な関わり合いも併せて探ります。

▶**講義概要**　人の情（なさけ）を伝えるといわれる浄瑠璃。床本につづられた内容は、歴史劇、家族愛、心中事件……わたしたち日本人が愛してきた、さまざまな物語の宝庫です。「忠臣蔵」「曽根崎心中」といった古典だけではなく、三谷幸喜の「其礼成心中」やシェークスピアの「テンペスト」など新作にも息づいています。まず、この講座では、その入門編として、ステージエンタテイメントの文楽の楽しみ方を解説します。そして東京で上演されるさまざまな公演の中で、作品の見どころ、聴きどころなど、すぐに役立つ「ツボ」を伝授します。なお、随時技芸者トーク付鑑賞会も予定されています。受講生は優先的に参加できますので、鑑賞希望の方には、講義の中で詳細をご案内いたします。

葛西 聖司 講師

ご受講に際して
◆本講座では授業内で鑑賞会のご案内をいたしますが、任意でのご参加となります（本講座の受講料には含まれておりません）。

参考図書 『文楽のツボ』（NHK出版 生活人新書、ISBN：978-4140881828）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

大江戸散歩
—浮世絵で見る四季折々の風景—

長井 裕子
那珂川町馬頭広重美術館主任学芸員

コード	定員	単位	曜日	時間	
330407	24名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 28 11月 11,18 12月 2,9,16 日程注意

▶目標
・浮世絵を通して江戸時代の歴史や文化を学び、理解を深めます。
・浮世絵を鑑賞しながら浮世絵の基礎知識を身につけます。

▶講義概要 江戸は、18 世紀初頭には人口 100 万人を超える世界最大規模の都市でした。経済的にも文化的にも豊かな町で、観光や商業においても繁栄を極めました。名所や名物も数多く、人々が江戸の景色や行事、そして、生活そのものを楽しんでいた様子が浮世絵に残されています。今回の授業では、江戸の「四季」をテーマに取りあげ、浮世絵に描かれた江戸の年中行事や四季折々の風景を見ていきます。江戸時代に思いを馳せながらゆっくりと浮世絵を鑑賞し、江戸の町の散歩を楽しみましょう。

第1回 江戸の春 — 正月の風景・江戸の花見・梅の名所 —
第2回 江戸の夏 — 江戸の夏の過ごし方・花盛りの江戸・夏を乗り切る食べ物 —
第3回 江戸の夏 — お祭りと江戸っ子・夏の水辺の風物詩 —
第4回 江戸の秋 — 月の名所・隅田川の川仕舞い —
第5回 江戸の秋 — 秋の草花・紅葉の景色・秋祭り —
第6回 江戸の冬 — 吉原と酉の市・江戸の雪景色・あたたかい食べ物・江戸の年越し —

日韓やきもの交流史 — 高麗・朝鮮時代の陶磁器と日本人 —

片山 まび
東京藝術大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330428	24名	1	月	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 11月 11,18 12月 2,9 日程注意

▶目標
・高麗時代と朝鮮時代の陶磁器の基礎的な知識を学ぶ。
・陶磁器から見える中近世の日韓両国の人々の交流を学ぶ。

▶講義概要 古代や近代について語られることの多い日韓交流ですが、中近世にあたる平安時代から江戸時代にかけても盛んな交流がありました。土の中でも損傷することが少ない陶磁器は、当時の両国の人々の交流を物語る貴重な証拠でもあります。その生産、流通、視覚的なイメージの交流について最新の発掘成果等の情報を交えて学び、文化交流とは何かについて考えていただく講義としたいと思います。

第1回 「平安貴族と鎌倉将軍を魅了した高麗青磁」
高麗時代(918-1392 年)に生まれた青磁の歴史と、日本と高麗をはじめとし、中国の宋との交流で日本にもたらされ、東アジアを魅了した高麗青磁の歴史と魅力について、中国・北朝鮮・韓国・日本にわたる最新の発掘成果等によって学びます。

第2回 「戦国大名と高麗茶碗」
高麗時代の末から朝鮮時代(1392-1897 年)15-16 世紀の陶磁器は、井戸茶碗に代表される「高麗茶碗」として戦国大名の茶の湯の流行とともに高く評価されます。その歴史について、最新の発掘成果等による窯跡や流通などについて学びます。

第3回 「やきもの戦争 — 九州・西日本各窯への朝鮮陶磁の技術伝播」
文禄・慶長の役によって、朝鮮から連れてこられた陶工たちにより有田や薩摩、萩などの九州・西日本の窯業が立ち起こります。彼らは何処から来た、どのような人々だったでしょうか。そのルーツについて、最新の発掘成果等によって学びます。

第4回 「近世日朝交流と陶磁器 — 朝鮮通信使・釜山窯」
文禄・慶長の役後、江戸時代には誠信の交わりとも称される平和な日朝交流が続きます。釜山に置かれた倭館で焼かれた茶碗や、徳川将軍への贈り物としてもたらされた陶磁器について、最新の発掘成果等によって学びます。

参考図書 『増補版 アジア陶芸史』(昭和堂、ISBN：978-4812212042)

ユーラシアの動物と神話と神々 — 神話を彩る動物たち —

前田 たつひこ
平山郁夫シルクロード美術館学芸員（企画室室長）

コード	定員	単位	曜日	時間	
330408	24名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 28 11月 11,18,25 12月 2,9

▶目標 神話や遺物に残された動物たちの姿を見ながら、古代の人びとの動物たちとの関わり、伝播、広がりなどを見ていきます。

▶講義概要 古来生活と密接に関わった動物たちは、神話に登場し、星座となり、モチーフとして多くの文化の中で多様な姿を見せています。この講座では、遺物に残された動物たちの姿と神話を見ながら、その意味とユーラシアにおける伝播の跡を見ていきます。

第1回 肉を食らう犬と導く犬 — ミイラを作る犬、道案内をする犬、冥界の犬など
第2回 空の王者 鷲 — 至高神や王、皇帝の象徴となった猛禽類
第3回 再生と救済に関わる魚 — 人を呑み、命を救った魚、キリストやブッダの象徴となった魚など
第4回 草原を駈けた戦士たちの馬 — 神話や儀礼、名前などに残された馬、野ロバ
第5回 神話や遺物に登場する鳥 — 夜明けを告げる鶏をはじめ、鴨・烏・鳩など
第6回 想像された神話の怪獣たち — グリフィンやキマイラなど、古代人が想像した怪獣

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

西洋美術

社会人のための必修教養講座 西洋美術史
—ルネサンスの揺籃から成熟、その終焉と変容へ—

夜

水野 千依 青山学院大学教授
京谷 啓徳 九州大学准教授

コード	330430	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	24名	1	火	19:00～20:30
		日程 全6回	10月 15,29 11月 5,19 12月 3,10		日程注意

▶目標
・西洋美術史の全体像を把握する。
・イタリア・ルネサンス美術の流れを知る。
・人文主義の興隆とキリスト教文化の変容を、美術を通して理解する。

▶講義概要 本講座は古代から現代まで、ヨーロッパ世界における（古代エジプトを除く）壮大で多様な美術史のメインストリームを簡明に、かつ魅力的に辿ろうとする企画である。毎回、時代を代表するシンボリックな名作、あるいは中心的テーマを設定し、それをめぐりながら作品やスタイルの成立、その時代・社会的な背景を解き明かしていく。
今期はルネサンス時代のイタリア美術を中心に講義を行います。各回ごとに時代背景や特色が明らかになるようなテーマを設け、名作を軸にしてその魅力を味わいます。

第1回 イタリア美術の芽生え — ゴシックからルネサンスの黎明へ（水野）
第2回 初期イタリア・ルネサンス — 古代復興と芸術革新（水野）
第3回 ボッティチェリと神話画（京谷）
第4回 ルネサンスの宮廷美術（京谷）
第5回 盛期ルネサンス — 古典主義的美の極みへ（水野）
第6回 マニエリスム美術 — 古典的理想美からの逸脱（水野）

参考図書 『西洋美術の歴史（4）ルネサンスⅠ』（中央公論新社、ISBN：978-4124035940）
『西洋絵画の歴史（1）ルネサンスの驚愕』（小学館、ISBN：978-4098230266）

超入門！アート鑑賞 —「見る眼」を育てるための入門講座

藤田 令伊
大正大学講師、アート鑑賞ナビゲーター

コード	330431	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥11,880 / ビジター ￥13,662	24名	1	火	13:00～14:30
		日程 全4回	10月 15,29 11月 12,26		日程注意

▶目標
・アートを鑑賞する力が向上する。
・さまざまなアートを自分の目線で楽しめるようになる。
・思考力や観察力、批判的能力といった認知的スキルも向上する。

▶講義概要 「アート鑑賞」が趣味だという人は少なくないでしょう。しかし、ひと口に「アート鑑賞」といっても、「アート」と「鑑賞」は異なるテーマだということにお気づきでしょうか。この講座は、「鑑賞」のほうに焦点を当て、私たちのアートを「見る眼」を育成していこうというものです。講座の進め方は、講師が一方的に話をするだけではなく、講師と受講生あるいは受講生同士の“やりとり”を交えた双方向的でカジュアルなスタイルになります。古今東西のさまざまな作品を楽しみながら、「見る眼」を育てませんか。初心者大歓迎！

第1回 鑑賞の「基本」を身につけよう
アート鑑賞の基本は「よく見る」ことと「自分が見る」ことです。当たり前のように思うかもしれませんが、案外難しいことでもあります。ちょっとしたコツを押さえるだけで劇的にアート鑑賞の基本をしっかり身につけられることを、実感しつつ学んでいただきます。

第2回 作品を「読む」という見方
ふつう、アートは「見る」ものです。しかし、作品を掘り下げて理解する、すなわち、「読む」という見方もあります。作品を「読む」とまた違った世界が開けてきます。第2回は、作品をうまく「読む」ためのスキルを学びます。

第3回 「感じる」をもっと豊かに
アート鑑賞において「感じる」ことは大きな柱のひとつです。ところが、「自分は感性が乏しいので……」と、「感じる」ことを半ばあきらめている場合があります。それはとてももったいないこと。「感じる」ことは年をとってからでも開発できることがわかってきています。そのヒントをお伝えします。

第4回 鑑賞と知識
アート鑑賞に知識はあったほうがよい？ それともないほうがよい？ この問いはアート鑑賞を進めていくうえで必ずぶつかるものです。専門家でも答えは違います。私たちは鑑賞における知識の問題をどう捉えればよいのでしょうか。知識の有無で鑑賞がどう変わるかを体験しながら探っていきます。

参考図書 『アート鑑賞、超入門! 7つの視点』（集英社新書、ISBN：978-4087207712）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

アート鑑賞のための西洋美術史 —ゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで—

茅根 紀子
日本学術振興会特別研究員（RPD）

コード	330410	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・たくさんの名作に触れることで、アートを鑑賞する眼を養います。
・ゴシックからルネサンス、バロックの絵画・彫刻・建築を一気に学ぶことで、西洋美術史の大きな流れを理解します。

▶講義概要 「アートが好きだけど鑑賞のポイントがよく分からない」「西洋美術史の全体の流れを知りたい」という方へ。作品の鑑賞力を養う時に大切なことは、多くの作品を注意深く見ることです。本講座では、初めて西洋美術史を学ぶ方のために、なるべく広い時代・地域の作品をポイントを絞って扱います。ゴシック大聖堂、ミケランジェロのシスティーナ礼拝堂天井画、デューラーの版画など、ゴシックからルネサンス、バロックまで、各時代を代表する素晴らしい絵画・彫刻・建築を、一緒に鑑賞しませんか。

第1回	ゴシック美術（建築）— 光溢れる天上世界
第2回	ゴシック美術（彫刻）— 自然主義の萌芽
第3回	ゴシック美術（絵画）— 三次元性の回復と典雅な宮廷文化
第4回	ルネサンス美術（建築）— 完全なる調和を目指して
第5回	初期ネーデルラント美術・初期ルネサンス美術（絵画）— 人の目と神の目
第6回	ルネサンス美術（彫刻）— 裸体像の復活
第7回	ルネサンス美術（絵画）— 人間中心主義的世界観
第8回	北方ルネサンス美術（絵画）— アルプスを越えるルネサンス精神
第9回	北方ルネサンス美術（彫刻・建築）— ルネサンス精神の北方化
第10回	バロック美術（建築・絵画・彫刻）・まとめ — 様式とは

ご受講に際して
◆美術史を初めて学ぶ方、あるいはもう一度はじめから学び直したいという方を対象にした入門講座です。各時代の歴史や文化、芸術をより深く学ぶためのステップにしていただくことをねらいとしています。美術や歴史に関する事前の知識は必要ありません。
◆ 2019 年度春学期講座の続編ですが、初めての方もご受講いただけます。

西洋美術入門 — 印象派とその時代 —

岸 みづき
成城大学講師

コード	330411	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	金			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				日程注意

▶目標
・19 世紀後半のパリで成立した「印象派」の芸術の概要を知る。
・印象派はなぜ、どのように誕生したのか、画家たちは作品を通じて何を表現したのか、印象派が活動した時代の状況とともに理解する。

▶講義概要 私たちは印象派の画家たちが描くパリや郊外の生き生きとした情景に引きつけられます。しかし印象派の作品を同時代の歴史のなかで見ると、そこには急速に近代化する社会をめぐるさまざまなテーマが映し出されてもいます。講義では、まず前半に印象派の成立状況や画家たちが生きた時代について概説します。革命後、社会のシステムが大きく変化し、芸術をとりまく環境も移り変わるなかで、印象派は誕生します。後半は個別の芸術家に目を移し、印象派の主要な画家たちの作品の特徴や変遷を、その生涯とともに追っていきます。

第1回	近代都市パリの成立
第2回	美術館と複製芸術
第3回	印象派の誕生
第4回	描かれた近代社会
第5回	マネ
第6回	ドガ
第7回	モネ
第8回	ルノワール
第9回	ピサロ
第10回	モリゾとカサット

ご受講に際して
◆ 2018 年度春学期と同内容の講座です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

西洋美術

イタリア・ルネサンス美術入門
—レオナルド・ダ・ヴィンチを知る—

久保寺 紀江
学習院大学講師、青山学院大学講師、実践女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330412	24名	2	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13 日程注意

▶目標
・古代からルネサンス、レオナルド登場までの美術史の流れがわかる。
・西洋美術に独自の「ルール」がわかるようになる。
・レオナルドの人生を知る。

▶講義概要　今年はレオナルド・ダ・ヴィンチ没後500年という節目の年です。本講義は、イタリア・ルネサンスを代表するレオナルドを様々な視点から学びます。最初に、レオナルドが登場するまでの美術史を知り、次に、彼の作品、ひいてはルネサンス美術がわかるようになるための「美術のルール」を学びます。そして、最後に16世紀の伝記をもとに、レオナルドの人生をたどります。「万能の天才」という遠い存在ではなく、好奇心旺盛で意外にも失敗だらけ(？)だった、私たちと同じ一人の人間としての姿を彼自身の言葉と作品からご紹介したいと思います。

第1回	レオナルド登場まで：90分でわかる古代ギリシア・ローマ美術
第2回	レオナルド登場まで：90分でわかる中世美術
第3回	レオナルド登場まで：90分でわかるルネサンス美術
第4回	西洋美術のルール(1)：聖書を知る
第5回	西洋美術のルール(2)：神話を知る
第6回	レオナルドの遺産(1)：手稿は語る
第7回	レオナルドの遺産(2)：素描は語る
第8回	レオナルドの人生をたどる(1)：ヴィンチ村の少年
第9回	レオナルドの人生をたどる(2)：ミラノでの活躍
第10回	レオナルドの人生をたどる(3)：帰郷からフランスへ

エル・グレコと環地中海世界 – ギリシア、イタリア、スペインを遍歴する偉大な芸術家像

大髙 保二郎
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330413	24名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908

日程 全7回：10月 10,17,31 11月 7,14,21,28 日程注意

▶目標
・エル・グレコの芸術家としての全体像とその魅力の在り処を詳しく知ること。
・16世紀後半のポスト・ビザンティン世界、イタリアでの後期ルネサンスからマニエリスムの美術的動向を明らかにする。
・同時代のスペイン美術界、16世紀から17世紀への転換期の美術とエル・グレコとの関係性とは何だったのか。

▶講義概要　エル・グレコは一般にはマニエリスムの系譜に位置づけられるが、その真実の姿はそうした時代の境界をはるかに凌駕していた。しかも、同時代のトレドでは称賛されながらも、死後は19世紀前半まで、忘却された存在であった。あまりに近現代的であるがゆえに、古典的、保守的な近世には受け容れがたかったのである。彼の芸術を総体的に理解するには、郷里であるクレタ島でのポスト・ビザンティン美術、ヴェネツィアとローマを中心としたイタリア美術、そしてメセーナとしてのトレドの文化的、宗教的な環境を知っておかねばならない。

第1回	ドメニコス・テオトコプロス誕生：クレタ島での芸術形成とビザンティン美術の残照
第2回	イタリア美術とエル・グレコ：ヴェネツィアからローマへ
第3回	イタリアで何を見、学んだのか：自筆註釈を読む。
第4回	スペイン絵画との落差と優越：トレドでの成功とエスコリアルでの挫折
第5回	名作《オルガス伯爵》を解読する
第6回	エル・グレコ芸術の成熟と完成：バロック美術への架け橋
第7回	死後の忘却と再発見：受容と評価の歴史に見るエル・グレコ像

参考図書 『もっと知りたいエル・グレコ　生涯と作品』（東京美術、ISBN：978-4808709563）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

社会人のための必修教養講座 クラシック音楽全史 夜

松田 亜有子
株式会社経営共創基盤(IGPI)顧問、
元東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部部長

コード	定員	単位	曜日	時間
330429	24名	1	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 16 11月 6,13 12月 4,11 日程注意

▶目標
・リベラルアーツであるクラシック音楽のルーツを知る。
・産業革命、ナショナリズムの台頭など、歴史の荒波と連動していた音楽を知る。

▶講義概要 言葉を超えた音楽こそ、「世界共通のビジネスツール」。ベートーヴェンが起こした３つのイノベーション、産業革命がもたらすライフスタイルの変化など、音楽を知りながら歴史を違った側面から見通せる、そんなトピックをご紹介していきます。

参考図書 『クラシック音楽全史』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478106570）

第1回	共和主義と自由主義の広がり：『ロマン派』の出現２
第2回	ウィーン体制と民族自決運動
第3回	オペラの全盛：ワーグナーの楽劇
第4回	オペラの全盛：イタリア統一と共に ヴェルディ
第5回	オペラの全盛：プッチーニ

20 世紀の 10 大指揮者

中川 右介
作家、編集者

コード	定員	単位	曜日	時間
330414	24名	2	金	15:00～16:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13 日程注意 資料配付

▶目標
・オーケストラ音楽における指揮者の役割を知る。
・「指揮者によって演奏が異なる」とはどういう意味なのか、実際に聴き比べて体感する。
・名指揮者が名指揮者である理由を知る。
・指揮者とオーケストラの関係を考える。

▶講義概要 20 世紀に活躍した指揮者 10 名を選び、その生涯と、演奏の特徴を解説します。指揮者にとっての楽器はオーケストラです。いいオーケストラを指揮すれば名演になります。そのいいオーケストラを得るには、社交と政治も必要となります。国家との関係も生じる指揮者たちは、戦争と革命の世紀だった 20 世紀、歴史にも翻弄されました。名演を聴きながら、その裏にある歴史、運命を考えます。

参考図書 『世界の 10 大オーケストラ』（幻冬舎新書、ISBN：978-4344981348）
『カラヤンとフルトヴェングラー』（幻冬舎新書、ISBN：978-4344980211）
『戦争交響楽』（朝日新書、ISBN：978-4022736598）

第1回	アルトゥーロ・トスカニーニ
第2回	ヴィルヘルム・フルトヴェングラー
第3回	ブルーノ・ワルター
第4回	ヘルベルト・フォン・カラヤン
第5回	エフゲニー・ムラヴィンスキー
第6回	レナード・バーンスタイン
第7回	カルロス・クライバー
第8回	小澤征爾
第9回	クラウディオ・アバド
第10回	サイモン・ラトル

W.A. モーツァルトの音楽

安田 和信
桐朋学園大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
330432	24名	1	木	15:00～16:30

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 11月 14,28 12月 5,12 日程注意 資料配付

▶目標
・W.A. モーツァルトの音楽について理解を深める。

▶講義概要 西洋音楽史では 18 世紀後半は「古典派」の時代と呼ばれる。この時代を代表する作曲家 W.A. モーツァルトの音楽は現在に至るまで名曲として聴き継がれて来た。本講義では春学期に引き続き、4 つの器楽ジャンルから作品を一つずつ選び、古典派時代にそのジャンルがどのように捉えられていたか、選んだ作品の成立背景や分析等を通じて明らかにするとともに、音楽そのものの魅力の一端を解き明かしていく。CD の試聴を積極的に取り入れるだけでなく、作品の分析に当たってはピアノ演奏も交えて、楽譜が苦手な方にも分かりやすく解説してみたい。

第1回	ピアノ・ソナタ ハ長調 K. 545
第2回	ピアノ協奏曲イ長調 K. 488
第3回	ディヴェルティメント ニ長調 K. 136
第4回	交響曲ハ長調 K. 551「ジュピター」

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

音楽

バッハの音楽を学ぶ《マタイ受難曲》

樋口 隆一
明治学院大学名誉教授

コード	330415	定員	単位	曜日	時間	15:00～17:00	資料配付
受講料	会員 ￥15,840 / ビジター ￥18,216	24名	1	木			
		日程 全4回	10月 3,10,17,24				

▶目標
・バッハの生涯と音楽について学ぶ。
・19世紀以来のバッハ研究の歴史を学ぶ。
・バッハを通じてドイツやヨーロッパの歴史や文化を学ぶ。

▶講義概要　ヨハン・セバスティアン・バッハの最高傑作とも言われる《マタイ受難曲》（後期稿）を聴きながら、その内容、音楽的特徴について論じます。
1723年にライプツィヒのトマス･カントルに就任したバッハは、毎日曜日の礼拝のために教会カンタータを作曲・上演することに専念しました。そのいわば頂点ともいえる《マタイ受難曲》は1727年4月にまず初期稿が作曲され、1736年に後期稿を完成します。両者の違いも論じたいと思います。

第1回	《マタイ受難曲》第1部　第1曲～第13曲
第2回	《マタイ受難曲》第1部　第14曲～第29曲
第3回	《マタイ受難曲》第2部　第30曲～第52曲
第4回	《マタイ受難曲》第2部　第53曲～第68曲

クラシック音楽を生涯の友に
—ロマン派と民族音楽派を楽しむ—

中野 雄
音楽プロデューサー

コード	330416	定員	単位	曜日	時間	13:00～16:15 ※間に15分程度の休憩あり。	資料配付
受講料	会員 ￥15,954 / ビジター ￥17,736	50名	1	土			
		日程 全2回	11月 9,30				日程注意

▶目標
・クラシック音楽について、理解と鑑賞力を高める。
・最盛期ロマン派時代と民族楽派について学ぶ。
・一流奏者の実演を身近に体験する。

▶講義概要　人類不滅の文化遺産であるクラシック音楽は、19世紀の「ロマン派」といわれる時代に最盛期を迎えます。更に19世紀後半には、ヨーロッパ各地に民族独立運動が起こり、「民族楽派」と呼ばれる新しい音楽の流れが生まれます。音楽は豊かさを増し、エキゾチックな魅力を加えて参ります。映像を駆使し、音楽家の実演も交えて、楽しく学びましょう。

第1回	イタリアの国際コンクール優勝の名ヴァイオリニスト・永井公美子とフランスで学んだピアニスト・矢島愛子の来演。
第2回	国際的ヴィオラ奏者・安達真理とヨーロッパ在住の名ピアニスト・江崎萌子の来演。

ジャズを聴く喜び
—ジャズ鑑賞をより深く楽しむヒント—

田村 文利
ジャズピアニスト

コード	330417	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:30	資料配付
受講料	会員 ￥19,800 / ビジター ￥22,770	30名	1	金			
		日程 全5回	10月 11,25 11月 15,29 12月 13				日程注意

▶目標
・ジャズの歴史を彩ってきた名プレイヤー達の足取りを追いながら、名曲、名演の数々を一緒に味わっていきましょう。
・ジャズの演奏は、一曲の中にもたくさんの宝物が詰まっています。一見難しそうなその中身を、現役のプロミュージシャンがわかりやすく解説していきます。

▶講義概要　講師の秘蔵CDの中から、数々の素晴らしい演奏を紹介していきます。時にはキーボード演奏を交え、ジャズのスタイル、変遷を解説します。学校では教えてもらえない貴重な知識を得ることにより、ベテランジャズファンも初心者リスナーも、あなたのジャズ鑑賞をより深い喜びへと変えます。

【主な講義内容】
●ジャズ界の帝王 — Miles Davis その偉大な歩み②（第一次黄金クインテット～中期まで）
●ザ・ジャズ・ヴォーカリスト — Billie Holiday 特集
●最強のカクテル・ピアニスト — Red Garland 特集
●ジャズ・スタンダード：名曲聴き比べ⑤：「Over The Rainbow（虹の彼方に）」「Come Rain Or Come Shine（降っても晴れても）」「A Night In Tunisia（チュニジアの夜）」「Bridges（Travessia）」
●ジャズ・歴史的名盤紹④：『After Midnight Sessions』（ナット・キング・コール（Vo & P））『Standard Time, Volume3：Resolution Of Romance』（ウィントン・マルサリス（Tp））

ご受講に際して
◆開始時間にご注意ください。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

アカペラコーラスを楽しむ

北村 嘉一郎　ジャズボイスパーカッショニスト、プロアカペラグループ The Idea of North / 鱧人メンバー
伊藤 大輔　ジャズボーカリスト、プロアカペラグループ鱧人メンバー

コード	330418	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	20名	1	木			
		日程 全5回	10月 3,10,24,31 11月 7				日程注意

▶**目標**　楽器を使わない、声だけのアンサンブル「アカペラ」について理解を深め、ポピュラーやジャズなどの曲を実際に演奏しながら、様々な奏法やテクニックについて学んでいきます。上手であることよりも、楽しくみんなと一緒に音楽を楽しむことを目標にしています。
▶**講義概要**　アカペラコーラスの入門をおさらいしながら、より複雑なリズム、ハーモニー、パート構成について学んでいきます。受講生のレベルを考慮した課題曲を用意し、音源を聴くなどして練習を進めます。各パートの「音取り」や、ハーモニーの作り方、歌い方については、講師が直接指導するため予習は必要ありません。
曲の輪郭が出来上がるところまでは全員で合唱の形式で練習し、全部通して歌えるようになったところで即席のグループ分けを行い、ミニ発表会形式で１人１パートのアカペラ演奏を体験していただきます（マイクは使用せず生声での演奏になります）。
一方で、アカペラの成り立ちや技術について理解を深めるために、必要に応じてリズムやコード理論などの解説を行います。
春学期より、伊藤大輔先生が加わり、２人体制で、日程を分け引き継ぎながら授業を進めていきます。それぞれの講師の得意分野を織り交ぜながら、さらに多角的な技術指導を展開してまいります。

ご受講に際して
◆ご自身で譜面を読み、音が取れることが望ましいのですが、初心者でも歓迎いたします。ご一緒に音楽を楽しんでまいりましょう。

▶絵画・工芸

ワンステップアップの基礎絵画
—ゆっくり表現のテクニックを身につけましょう—

大庭 英治
日本大学教授、立軌会同人

コード	330419	定員	単位	曜日	時間	10:00～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥42,555 / ビジター ¥48,495	20名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶**目標**
・しっかり物のカタチを捉え、表現の技術を学びます。
・水彩画、色鉛筆画、パステル画、それぞれの表現の可能性を学びます。
▶**講義概要**　絵が好きでひとりで描いていた方や、久しぶりに絵筆を持ちたくなった方、もちろん、もう一度基本から学びなおしたい方でも構いません。絵を描くのが好きな方々が対象です。基本的には２週間で１点描き上げますが、モチーフによっては３回で仕上げる場合もあります。水彩画、色鉛筆画、パステル画などお好きな材料をお選びください。それぞれの特徴・特質を学びながら、楽しく作品の完成を目指します。毎回終了時には全員の作品を並べ、構図の捉え方、形の見方、着彩の仕方を一緒に学んでいきます。
[第１・２・３回]「静物」を描く
[第４・５回]「生花」を描く
[第６・７・８回]「着衣モデル」を描く
[第９・10回]「果実」を描く

ご受講に際して
◆必ずお持ちいただくもの
スケッチブック（F8）、鉛筆（B～4B）5・6本、ネリ消しゴム、プラスティック消しゴム、雑巾、ティッシュペーパー、スケッチ用イーゼル、ピクニックシート
◆以下は各自の希望選択
・水彩画：水彩絵の具（12色程度・メーカー不問）、パレット、水彩用筆（丸・平・刷毛5～6本）
・色鉛筆画：水彩色鉛筆（水をつけると溶けるものにしてください）
・パステル画：パステル（ソフトパステル、ハードパステルのいずれも可・30～50色メーカー不問）
※画材について迷っている方は、講座初回に講師へご相談ください。
◆受講料には実費（モチーフ代）が含まれます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶絵画・工芸

ペンと透明水彩で描くスケッチ講座
―身近なモチーフを線で描き、綺麗な色を塗って楽しむスケッチ講座―

関本 紀美子
画家、イラストレーター

コード	330420	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:30
受講料	会員 ￥31,680 / ビジター ￥36,432	20名	2	金		
		日程 全8回	10月 4,11,25 11月 8,15,22,29 12月 6			日程注意

▶目標
・身近な物をよく見て、ペンで描き進めるプロセスを楽しみましょう。
・スケッチの線を引き立てるように色を塗り表現を楽しみましょう。

▶講義概要　ペンと透明水彩で描くスケッチの講座です。身近なモチーフをよく見て線で描きます。直接ペンで描くため、線が曲がったりはみ出したりしますが、その線を大事に描き進めていきます。初めての方は簡単なモチーフから始め、少しずつ慣れていきましょう。絵の上達に近道はありません。続けることで描きたいものが少しずつ形になっていきます。一緒にスケッチを楽しみましょう。

第1回	作品紹介 / 線の練習・小さなモチーフスケッチ
第2回	モチーフスケッチと着彩(1)
第3回	モチーフスケッチと着彩(2)
第4回	人物クロッキーと着彩
第5回	野外スケッチ(1)現地　下見とラフスケッチ
第6回	野外スケッチ(2)現地　ペンでスケッチ
第7回	野外スケッチ(3)教室で着彩
第8回	作品の講評と Q&A

ご受講に際して
◆各自でご用意いただくもの
耐水性黒ペン：パイロットスーパープチ(中)・(細)、水彩紙スケッチブック F4 サイズ(推奨：ウォーターフォードホワイト 300g・中目)、透明水彩絵具(推奨：ウィンザー＆ニュートンのプロフェッショナル 24 色セット / ハーフパン / ライトウェイトボックス)、水彩筆(ホルベイン リセーブル 2・4・6・8 号の丸筆)、プラスチックのデザイナーズパレット、筆を拭くタオルとティッシュ
◆ 11/15 及び 11/22 に野外スケッチを行います。現地集合・現地解散・雨天決行。交通費や入場・入館料、飲食費は別途実費ご負担となります。
◆モチーフを持ってきていただくことがあります。
◆(作品の参考 URL)
https://colorful-sketch.jp/

関本 紀美子 先生作品

参考図書 『手帳スケッチ / 出会ったモノ・ヒト・コトを絵で残すコツ』(SB クリエイティブ、ISBN：978-4797364408)
『永沢まことの自分発見スケッチ術』(草思社、ISBN：978-4794213518)

▶写真・映画

街角写真撮影術

佐々木 啓太
街角写真家

コード	330421	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	20名	1	木		資料配付
		日程 全5回	10月 3,10,24,31 11月 14			日程注意

▶目標　写真撮影実習を通して、受講生の個性や独自の視点を生かした作品を創作する。

▶講義概要　「街角写真」とは、日常のなにげない風景を撮影する写真です。見慣れているはずの家の近所も、レンズを通すといつもと違った風景に変えることができます。カメラの使い方をあまり難しく考えずに、写真を楽しむことを目指す講座です。初めはコンパクトデジタルカメラでもかまいませんが、できるだけ一眼レフカメラをご用意ください。参加者の皆様が、同じ時間、同じ条件で撮影しても違う結果になることを体験しながら写真の面白さを感じていただくのが目的です。プリントを使った講義もありますので、一度にたくさんの写真を見ていただける機会にもなります。写真を学ぶのに大切なのは、写真を見ることと見てもらうことです。ぜひご参加ください。

第1回	教室講義：写真の基礎とカメラやレンズの基本的な使い方、屋外撮影のポイントについて解説します。
第2回	撮影実習(1)：実際に皆さんと一緒に屋外で撮影します。
第3回	作品講評(1)：前回の実習で撮影していただいた写真をプリント(2L サイズ)で 20 枚程度持ってきていただき、組写真を作ります。
第4回	撮影実習(2)：実際に皆さんと一緒に屋外で撮影します。
第5回	作品講評(2)：追加撮影した写真をプリントで持ってきていただき、組写真を作ります。本講座で制作した作品は、中野校館内にて展覧会を予定しています。詳細は授業の中でご案内します。

ご受講に際して
◆カメラや電池、メモリーカードはご自身のものをご準備ください。
◆できれば初回からカメラをご持参ください。
◆カメラやレンズ選びのご相談にも対応いたします。
◆撮影実習の際は動きやすい服装でご参加ください。
◆撮影日は現地集合・解散とし、撮影地(雑司が谷周辺を予定)までの交通費および作品講評に必要なプリント費用は各自実費ご負担となります。
◆開始時間にご注意ください。

参考図書 『フォトグラファーが教えるオリンパス OM-D E-M5 撮影スタイル BOOK』(技術評論社、ISBN：978-4774152318)
※機種別の本ですが、撮影に必要な基礎知識も書いています。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶写真・映画

娯楽映画から社会派まで ― 世界の映画監督、その人生と作品

渡辺 俊雄
元衛星映画劇場支配人・映画評論家

コード	330422	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 10,17				日程注意

▶目標
・世界中の名作映画を題材に、様々な視点から映画の歴史についての知識を高める。
・若い頃にはよく理解できず、見過ごしていた事実を知ることで、映画をより深く楽しめるようにする。

▶講義概要　娯楽映画から社会派まで、その独特な作風で観客に深く愛されている内外の優れた映画人たちの足跡をたどり、残された貴重な映像を駆使しながら、名作映画の誕生秘話、製作された時代や背景などについて学ぶ。
今回扱う映像作家は、マーティン・スコセッシ、セルジオ・レオーネ、ロバート・ワイズ、アンジェイ・ワイダ、シドニー・ルメット、マキノ雅弘、山本薩夫、黒木和雄、大林宜彦、山田洋次の 10 人。

第1回　マーティン・スコセッシ(1942～現在 76 歳)：イタリア系アメリカ人、ギャング映画の巨匠。「タクシー・ドライバー」「ディパーテッド」ほか
第2回　セルジオ・レオーネ(1929～1989)：マカロニ・ウェスタンの巨匠。「荒野の用心棒」「夕陽のガンマン」ほか
第3回　ロバート・ワイズ(1914～2005)：ミュージカルから SF まで多彩なジャンルで名作を残した才人。「ウェスト・サイド物語」「サウンド・オブ・ミュージック」ほか
第4回　アンジェイ・ワイダ(1926～2016)：ポーランド映画界の至宝。「地下水道」「灰とダイアモンド」ほか
第5回　シドニー・ルメット(1924～2011)：TV 界出身、ニューヨーク派の巨匠。「十二人の怒れる男」「ネットワーク」ほか
第6回　マキノ雅弘(1908～1993)：日本映画界名門の御曹司、娯楽映画の天才。「次郎長三国志」ほか
第7回　山本薩夫(1910～1983)：骨太の作風で知られる社会派の巨匠。「白い巨塔」「華麗なる一族」ほか
第8回　黒木和雄(1930～2006)：ドキュメンタリー映画出身、静かなる反戦映画。「TOMORROW / 明日」「父と暮せば」ほか
第9回　大林宜彦(1938～現在 81 歳)：CM ディレクター出身、アイドル映画、ファンタジー作品の先駆け。「尾道三部作」ほか
第10回　山田洋次(1931～現在 88 歳)：国民的映画を生み出した喜劇映画の名匠。「男はつらいよシリーズ」ほか

▶その他

世界遺産が語る建築文明史 ― ヨーロッパの近世建築

白井 裕泰
ものつくり大学名誉教授

コード	330424	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	金			
		日程 全6回	10月 18,25 11月 8,15,22,29				日程注意

▶目標
・世界遺産から見えてくる文明的風景(世界建築史)を理解する。
・世界建築を先古代・古代・後古代・先近代・近代・後近代に分けて俯瞰する。
・近世ヨーロッパのルネサンス・バロック・ロココ建築の成立と展開を学ぶ。

▶講義概要　人類が築いた世界文明を歴史的にみると、民主主義・資本主義・科学主義によって形成された近代工業社会とそれ以前の古代農業社会の二つに分けることができます。古代は、現代文明につながる基礎を築いた古典古代とそれ以前(先古代)、以後(後古代)に分けられ、近代は、産業革命により社会変化した先近代と情報革命以前(近代)とそれ以後(後近代)に分けることができます。この講座では、それぞれの時代における建築文明を考察します。今回は近世ヨーロッパの建築遺産について詳しく解説します。

第1回　近世建築概論：ルネサンス・バロック・ロココの建築様式
第2回　ルネサンス建築Ⅰ：イタリアのルネサンス建築
第3回　ルネサンス建築Ⅱ：フランス・スペイン・ドイツ・イギリスのルネサンス建築
第4回　バロック建築Ⅰ：イタリア・フランスのバロック建築
第5回　バロック建築Ⅱ：イギリス・ドイツ・スペインのバロック建築
第6回　ロココ建築：ヨーロッパのロココ建築

ご受講に際して
◆この講義は、「世界遺産が語る建築文明史」シリーズの第 6 期として行います。
◆各学期の講義は相互に関係をもっていますが、それぞれ独立した内容になっていますので、初めての方もご受講いただけます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶その他

スタイルアイコンの系譜：カトリーヌ・ドヌーヴ VS ブリジット・バルドー 夜
—スターのスタイル対決編③—

芳野 まい
東京成徳大学准教授

コード	330425	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥2,970 / ビジター ¥3,415	24名	1	火			
		日程 全1回	10月 8				

▶目標　ファッションを通して社会と関わり、人生を切り開いた歴史上の人物たちを取り上げるシリーズの第 11 回目。時代のシンボルとなった彼女・彼たちの虚構と実像に迫ります。

▶講義概要　「スタイルアイコンの系譜」、対決編第 3 回、カトリーヌ・ドヌーヴ vs ブリジット・バルドー。若くしてスターとなり、やがてフランスを代表する存在となった二人は、どのようにそのスタイルを作り、人生を切り拓いていったでしょうか？ そしてそれは同時代、続く時代にどんな影響を与えたでしょうか？ 豊富な図版で視覚的にイメージをつかみながら比較し、「スタイル」とはなにか、さらに踏み込んで考えていきましょう。

早稲田校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

哲学・思想

ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く…… 161
キリスト教における神・人間理解…… 161
映画の中の哲学 part14 …… 161
悩みの哲学 part12 …… 162
日本の哲学…… 162
西洋近代哲学講義…… 162
中国・日本仏教史…… 163
ハイデガー『存在と時間』を読む…… 163
サルトル『存在と無』の思想…… 164
カウンセリングの現場から…… 164

宗教

人物と聖典から読み解く世界宗教史…… 164
「詩編」が述べる人間像 …… 165
インド仏教へのいざない…… 165
ブッダの感興のことば…… 166
原典で仏典…… 166
『解深密経』を読む …… 166
最も重要な仏典を読む…… 167
教義と歴史から読み解く日本仏教の宗派…… 167
『正法眼蔵』に学ぶ …… 168
道元に学ぶ…… 168
続・「神道」を考える …… 169

生き方

Death Education …… 169
生きがいの社会学―「老いと生きがい」について考える― … 170

心理・健康

心理学入門２ …… 171
心の健康と性格…… 171
３現代と心の病…… 172
５人間であるにも拘わらず…… 172
マインドフルな健やかな毎日で21世紀を乗り切りましょう！ … 173
快体心書―健康のための心理学…… 174
身近な例から学ぶ心と頭のしくみ…… 174
「自分を知る」ための心理学 …… 175
精神医学入門…… 175

▶哲学・思想

ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く

夜

高橋 章仁
国士舘大学・聖学院大学講師

コード	130501	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	月			
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23				

▶目標
・哲学者たちの実際のテクストからしか得られないものを学ぶ。
・ヤスパースの言葉を通じて自分と向き合うヒントを読みとる。

▶講義概要　今回は20世紀ドイツの哲学者ヤスパースの『哲学的信仰』第六講「未来の哲学」を精読します。これは哲学する者たち（私たち）が担うべき様々な課題について語られている箇所です。決して平易とは言いがたい彼の記述を、初学者にも理解していただけるように、哲学の基礎知識を一つ一つ確認しながら丁寧に解説していきます。この作業を通じて、哲学を学ぶとはどういうことかを深く理解し、それぞれの主体的な立場から「考える」ことを実践できるようになることを希望します。

第1回	ヤスパース哲学への導入と歴史的概観
第2回	永遠の真理
第3回	歴史と現在
第4回	哲学の拒否
第5回	哲学することの永続的課題
第6回	現代の哲学的課題の諸契機（1）不安と安らぎ
第7回	現代の哲学的課題の諸契機（2）ニヒリズムを超えて
第8回	現代の哲学的課題の諸契機（3）哲学思惟の真理性と科学の純粋さ
第9回	現代の哲学的課題の諸契機（4）際限なき交わりへの意志としての理性
第10回	総括

ご受講に際して
◆毎年、前提となる知識をゼロにし、あらためて一から解説していきます。
◆前年度とは違う箇所を読みますので、すでに同名講座を受講されている方々も奮ってご参加ください。

キリスト教における神・人間理解
—中世の思想家マイスター・エックハルトの思索を通して考える—

田島 照久
早稲田大学名誉教授

コード	130503	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・ヨーロッパ人の人間観を知ること
・キリスト教の神観を知ること
・宗教とはどんな人間の営みであるかを知ること

▶講義概要　初期キリスト教時代のギリシア教父たちは、人間とはどんな存在としてまた何のために創造されたと考えたか、まずこの問題を旧約聖書の「創世記」にある「アダム創造」の記述を手がかりにして考えてみます。そのあとキリスト教信仰の三位一体論、あるいはキリスト論、受肉論といった基本的理解を簡単に見た上で、そこから形成された初期キリスト教徒のテオーシス（人間神化）思想に注目いたします。さらにその伝統に連なる中世のドミニコ会修道士マイスター・エックハルトの思索を、民衆の言葉である母語ドイツ語によって語られた説教テキスト（講師による邦訳）を手がかりにして考えていきます。宗教哲学の立場から仏教思想にも触れてみたいとも考えています。写真資料もときおりお見せします。

参考図書 『テオーシス—東方・西方教会における人間神化思想の伝統』（教友社、ISBN：978-4907991401）
『エックハルト説教集』（岩波書店、ISBN：978-4003381618）

映画の中の哲学 part14

平尾 始
早稲田大学講師

コード	130504	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標　名作・新作の映画のテーマを深く掘り下げ、そこから現代人の直面している問題を明らかにします。映像芸術の表現を味わい、同時に人間性の様々な側面を考察します。

▶講義概要　「哲学」と言うと大変抽象的で難解な、かつ日常生活とは何の関係もないものと感じる人が多いかも知れません。しかし、哲学のテーマはどこにでもあります。本講座では映画を素材に、そこで取り扱われているテーマがいかなる意味をもつのか、現代人の生活と結びつけて考えていきます。時間の関係で映画は一部分を取り上げることになりますが、後で全編を見て頂ければ感動がより一層深くなるでしょう。私たちの日常を見直すだけではなく、映画の見方も変わると思います。

ご受講に際して
◆2008年から開講している「映画の中の哲学」の14回目となります。初めての方でもご受講できる内容となっておりますので奮ってご受講ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

悩みの哲学 part12

平尾 始
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130505	30名	2	水	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・宗教や哲学の源泉の一つが「生きる悩み」であったのは間違いありません。
・その意味で古来受け継がれてきた「悩みに対する回答」は現代でも通用します。
・様々な哲学・思想の内容を現代の問題解決に生かします。

▶講義概要　私たちは人生で様々な悩みに直面します。恋の悩み、進路の悩み、病気の悩みなど、生きることは「悩みの貯蓄」のようなものです。この講座では、「悩みのテーマ」別に具体的事例を挙げ、哲学的な考え方を紹介し、基礎から丁寧に考えていきます。秋学期は「人間とは何か？を考える」という根源的なテーマに立ち返って現代の悩みを考えます。

ご受講に際して
◆ 2010 年から開講している「悩みの哲学」の 12 回目となります。初めての方でもご受講できる内容となっておりますので奮ってご受講ください。

日本の哲学
—西田哲学と道元思想—

小坂 国継
日本大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130506	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・日本人の思考様式の特性を把握する。
・西田哲学と道元思想の近似性を認識する。
・道元の『正法眼蔵』における哲学思想の核心をつかむ。

▶講義概要　道元の思想は哲学・宗教・文学等、各方面から検討することができると思いますが、この講座では道元の『正法眼蔵』のなかの特に哲学的な巻を選んで、原文を熟読玩味しながら、その思想内容を西田哲学と比較・対照し、そこから日本の哲学の根本性格を明らかにしていきたいと考えています。「秋期」にとりあげるのは「弁道話」の巻です。

テキスト 『正法眼蔵(一)』(岩波文庫、ISBN：978-4003331903)

西洋近代哲学講義
—ショーペンハウアーからニーチェへ—

小坂 国継
日本大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130507	30名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・哲学用語について正しい知識を身につける。
・哲学者の思想や時代背景について正確な知識を習得する。
・哲学の重要性を認識し、みずから哲学することの意義を自覚する。

▶講義概要　基本的には西洋近代哲学史の講義です。ただ通常の講義と較べると、少し詳しく専門的な内容になります。
「春期」に引きつづき 19 世紀の哲学を概観します。今期、取り上げるのはキルケゴールとニーチェです。
どちらも 20 世紀の「実存主義」や「実存哲学」の先駆者と位置づけられている重要な哲学者です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

哲学・思想

中国・日本仏教史

岡本 天晴
防衛医科大学校名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130509	30名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標 インドで成立した仏教の中で、主に大乗仏教が北伝して、西域より後漢時代に中国へ伝播した。この仏教は、受容される過程で、中国思想や社会と交渉しながら変容し、天台・華厳・法相・禅・浄土・密教等のいわゆる中国仏教が成立する。中国仏教は更に日本へ伝播し、奈良・平安仏教を経て、やがて国民宗教ともいえる鎌倉新仏教が成立する。本講座では、中国・日本の仏教を思想史的に理解し、これが日本思想の発展の上で如何なるはたらきをしてきたかを考える。

▶講義概要 先ず、大乗仏教の特質と中国の思想・歴史とを理解した上で、中国の各時代の仏教（仏教伝来、羅什の訳経、南北朝の仏教、隋唐の三論・天台・律・浄土・禅・華厳・唯識・密教等）を講義する。また、儒・仏・道の三教交渉も論ずる。日本仏教では、南都六宗、平安の天台・真言宗、鎌倉の法然・親鸞・道元・日蓮の思想を考察する。まとめとして、国民宗教化した日本仏教が日本文化に与えた影響を考えて、日本文化の特質を述べる。

第1回	大乗仏教と中国の思想
第2回	中国初期、南北朝の仏教
第3回	隋唐の仏教
第4回	隋唐の仏教
第5回	隋唐の仏教
第6回	奈良仏教
第7回	平安仏教
第8回	鎌倉仏教
第9回	鎌倉仏教
第10回	日本文化の特質

ハイデガー『存在と時間』を読む
—ハイデガー入門—

夜

谷崎 秋彦
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130526	30名	2	水	18:30～20:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
- ハイデガーの主著とされる『存在と時間』をゆっくりと読み解いていきます。
- 著作の周辺の諸事情、背景、ミニ知識等も加えて説明します。
- 解説、解釈に時間をかけて、ゆっくり読んでいきます。
- 今回は「序論」の全体(とりわけ後半)を通読する予定です。
- わかりやすい新訳を配付して、これを読んでいく予定です。

▶講義概要 ハイデガーの著作『存在と時間』を解釈つきでゆっくりと読解して、何が論じられているかを考えていきます。ゼロから始めますので、読んだことのない方も大丈夫です(今回もわかりやすい新訳[中橋誠先生訳]を使用テクストにします)。 進む速度は、様子を見つつゆっくりになるでしょう。周辺事情に関する説明も必要でしょうから、お話しすることは多々あります。無理のない形で進んでいこうと考えています。

第1回	『存在と時間』という著作についての説明 （ここに記す要項については前後することがあります）
第2回	ハイデガーという人物とその思想について
第3回	『存在と時間』の構想とその独自性
第4回	『存在と時間』の内容、文体、構成 そして現代とのつながり
第5回	『存在と時間』の序論の内容整理
第6回	『存在と時間』読解(以後、進度は様子を見ながら調節します)
第7回	『存在と時間』読解
第8回	『存在と時間』読解
第9回	『存在と時間』読解
第10回	『存在と時間』読解、ここまでのまとめ

ご受講に際して
◆この講座のために特別な準備は必要ありません。どなたでもご受講できます。他方、すでに哲学を勉強している方にとっても無駄になることはないでしょう。
◆哲学、現代思想、現代社会、こうしたことに興味をもつ方々に聴いていただきたいと思います。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

サルトル『存在と無』の思想
—フランス現代哲学の源流—

佐藤 真理人
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130538	30名	2	金	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・サルトルの主著『存在と無』に直接触れて、彼の思想を体感する
・西洋哲学の根本をなす「存在論」について理解を深める
・他のフランス哲学の展開を見通せるようにする

▶講義概要　サルトルは第一級の哲学者であり、彼の哲学は単なる流行としての「実存主義」に尽きるものではない。伝統的な存在論を踏まえ、フッサールから得た現象学を武器にして、果敢に独自の現象学的存在論を展開する。その神なき存在論は同時に人間の徹底的な自由の主張であり、限界なき誠実性の追求でもある。大事なことは、論じられている内容を客観的な物事や他人(ひと)事としてではなく、自分自身の問題であるかのように考えつつ読むことである。そのような心構えで『存在と無』を読み解くコツをお伝えできればと考えている。

第1回	序論—「存在」について
第2回	無の問題
第3回	自己欺瞞
第4回	対自存在と時間性
第5回	対他存在とまなざし
第6回	身体論
第7回	他者との具体的関係（マゾヒズム、サディズム、共同存在）
第8回	状況（私の場所・過去・環境・隣人・死）
第9回	存在欲求としての人間存在
第10回	結論—存在論と倫理学

参考図書 『サルトル』（勁草書房、ISBN：978-4326198283）松浪信三郎著
『存在と無—現象学的存在論の試み〈1〉』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480091062）
『存在と無—現象学的存在論の試み〈2〉』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480091079）
『存在と無—現象学的存在論の試み〈3〉』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480091086）

カウンセリングの現場から
—生き方の哲学—

平尾 始
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130527	30名	2	木	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・現代人が置かれている状況をカウンセリングの実例を通して知る。
・だれもが直面する問題の本質を考える。
・問題の解決に必要な発想を提示する。

▶講義概要　私の長年のカウンセリング経験の中で扱った問題を一般化して紹介します。そして現代社会で生きにくさを感じている人々の例を通して、より納得のできる生き方を考えていきます。

▶宗教

人物と聖典から読み解く世界宗教史
—仏教とキリスト教の誕生—

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130516	50名	2	水	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・仏教とキリスト教の誕生とその歴史的な背景を学びます。
・最新の学問的成果を網羅しつつ、できる限りわかりやすく解説します。
・ブッダとイエスの生きた時代とその教えを、現代人がいだきがちな偏見や先入観を可能な限り排除して、見つめます。

▶講義概要　今から 2450 年ほど前にブッダがあらわれ、同じく 2000 年ほど前にイエスがあらわれました。この時期、インドでも東地中海世界でも古代文明が爛熟し、旧来の価値観や宗教観が疑われ始めたことが、この 2 人の登場を促したようです。現代に至るまで人類の精神世界に絶大な影響をあたえつづけてきた仏教とキリスト教を、時代状況と人物像から考えます。めざすのは、虚飾を剥ぎ取ったブッダとイエスの実像です。

第1回	生没年代不詳のブッダ
第2回	ブッダは何を体験し、何を説いたのか
第3回	ブッダの死とその後始末
第4回	仏弟子たちの物語
第5回	原始仏典の誕生
第6回	イエスの実像
第7回	イエスは神か人か
第8回	終末論と最後の審判
第9回	新約聖書の成立とイエス教団
第10回	民族宗教から世界宗教へ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶宗教

「詩編」が述べる人間像

雨宮 慧
上智大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130510	30名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908

日程 全7回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14

▶目標
・幸いを求める人間
・正義を求める人間
・人との関わりを求める人間

▶講義概要 詩編は旧約聖書に含まれる文書の一つである。新約聖書における旧約引用の多くは詩編からとられていることに示されているように、新約聖書への理解を深めるためには欠かせない資料のひとつである。「詩編」という呼称はギリシア語（プサルモイ）に由来しており、ヘブライ語ではテヒリーム（賛歌）と呼ばれている。詩編を一つ一つ読むことによって、聖書が何を賛美しているのか考えてみたい。

第1回	詩編 11
第2回	詩編 12
第3回	詩編 14
第4回	詩編 15
第5回	詩編 16
第6回	詩編 19
第7回	詩編 24

ご受講に際して
◆毎回レジュメを用意しますが、聖書（旧約・新約）をお持ちください。
◆補講は 12 月 12 日を予定しています。

参考図書 『詩編選釈』（教文館、ISBN：978-4764272552）
『詩篇注解』（日本基督教団・宣教委員会、ISBN：978-4990019716）

インド仏教へのいざない
—仏教の源流をもとめて—

齋藤 直樹
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130511	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・仏教教理のインドにおける展開のなかで重要視されたいくつかの基本的な事項の本来の意味を原典での用例を参照しながらよりよく理解する。
・特に「中観」と「唯識」の教理を学ぶ。

▶講義概要 インド仏教の教理を伝承する学的系統のうち、謂わゆる「大乗」の二大系統である「中観」と「唯識」に焦点を当て、それぞれの思想圏における中心的関心事のいくつかを取りあげ、それらが基本的にはいかなる意味をもち、たがいにいかなる関係をもつのかを考えていきます。たとえば中観における「縁起」「空」「標示」、唯識の「宿在（アーラヤ）識」「残存印象」「転変」などが題材となります。

第1回	智慧の至高性（般若波羅蜜）
第2回	菩薩の転成（廻向）
第3回	多端性（戯論）による分別
第4回	空性と依存生起（縁起）（1）
第5回	空性と依存生起（縁起）（2）
第6回	顕示としての世界（唯識）
第7回	識の転変（1）
第8回	識の転変（2）
第9回	三種の本質的様態（三性説）
第10回	宿在する識（阿羅耶識）

ご受講に際して
◆思想の内容を解説するためにサンスクリットの単語を紹介しますが、サンスクリットについての事前の知識は必要ではなく、またサンスクリットの習熟を目指すものでもありません。
◆なお、各回に予定されている主題はその回の授業だけに限定されるものではなく、全体の流れのなかのゆるい配分とお考えください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

ブッダの感興のことば
—ウダーナヴァルガを味わう—

田中 成明
国際マンダラ協会会長、大日寺住職

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130512	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・ブッダの肉声を学ぶことは「仏教」の基本を理解することである。
・このお経は易しく明解で、2500年前の古代インドの社会を知ることになる。
・迷える現代人に人生の指針となることばがちりばめられている。

▶講義概要 ウダーナは感興語でヴァルガは集りと訳す。ブッダが感興を催された時に、ふともらされたので「無問自説」ともいう。このお経はパーリー語経典の『ダンマパダ』や『スッタニパータ』とならんで仏教聖典の最古層にあたる。内容は第1章「無常」から第33章「バラモン」までに分れ、ブッダの真の姿、弟子や信者らの苦悩とその解決法が説かれている。春講座には第1章から第22章までの462句を解説しました。『この世では自己こそ自分の主である。他人がどうして〈自分の〉主であろうか。賢者は、自分の身をよくととのえて〈自分の〉主となり得る』〈第23章11〉

第1回	第23章「自己」26句、第24章「広く説く」30句
第2回	第25章「友」25句、第26章「安らぎ」31句
第3回	第27章「観察」41句
第4回	第28章「悪」40句
第5回	第29章「ひと組みづつ」57句
第6回	第30章「楽しみ」52句
第7回	第31章「心」30句、第31章「心その2」30句
第8回	第32章「修行者」40句
第9回	第32章「修行者その2」42句
第10回	第33章「バラモン」83句

原典で仏典
—『般若心経』味読—

齋藤 直樹
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130535	30名	2	火	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・仏教典籍をサンスクリット原文で読む。
・漢訳を介さない、インド仏教の本来の教えを知る。

▶講義概要 『般若心経』のサンスクリット原典には二つの版が現存します。本講座ではその両方のサンスクリット原文を紐解きます。文法に関する解説を最少限に抑えつつ、テキストの原語を一字一句できる限り正確に理解することを通じて、漢訳の読解からは知ることのできない経文の意味の理解を図ります。講読にともなって、『心経』が伝える思想のみならず、仏教教理の一般的な基礎知識の充実も見込まれます。

第1回	『般若経』について
第2回	『般若心経』小本講読
第3回	『般若心経』小本講読
第4回	『般若心経』大本講読
第5回	『般若心経』大本講読
第6回	『般若心経』大本講読
第7回	『般若心経』大本講読
第8回	『般若心経』大本講読
第9回	『般若心経』大本講読
第10回	『般若心経』大本講読

ご受講に際して
◆サンスクリットの予備知識は不要です。
◆外国語への興味は必要です。

『解深密経』を読む

吉村 誠
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130514	50名	2	木	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中期大乗経典の『解深密経』を読み、仏教の教義を詳しく学びます。

▶講義概要 『解深密経』は紀元後4世紀ごろに成立した、初めて唯識思想を説いたとされる経典です。その大半が『瑜伽師地論』に引用され、『摂大乗論』や『成唯識論』で典拠とされるなど、後世に大きな影響を与えました。インド瑜伽行派の根本経典であり、日本法相宗でも聖典として尊重されています。サンスクリット原本は現存しませんが、漢訳やチベット語訳が伝わっています。

この講座では、唐の玄奘訳『解深密経』を講読します。本文は難解ですが、他訳や注釈書を参照して、丁寧に解説します。大乗仏教や唯識思想について理解を深めたい方にお勧めの講座です。
今期は三無性を説く無自性相品第五を講読します。

ご受講に際して
◆仏教思想の基礎をひと通り学習された方を対象としています。
◆原文は特殊な仏教漢文です。習熟するまでに時間を要します。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶宗教

最も重要な仏典を読む
—初期から中期大乗仏教—

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	130513	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・大乗仏教の歴史のうえで、初期から中期（1～5世紀）ころに成立した仏典を読み解きます。
・大乗仏教の聖典および論書（宗教哲学書）が対象です。
・可能な限り、難読の漢訳ではなく、わかりやすい現代語訳を選び、内容を丁寧に解説します。

▶講義概要　西暦1世紀から5世紀ころは、大乗仏教が興隆した時期でした。特に中国を経由して日本にもたらされ、日本仏教の中核となった仏典の多くは、この時期に成立しています。またこの時期は、「空」や「大乗菩薩道」をはじめ、大乗仏教の理論的な枠組みやコンセプトが構築された時期でもありました。本講座では、そうした仏典の中から、是非とも読んでおきたい文献を選び出し、後世への影響なども加味しながら、読み解いていきます。

第1回	十地経
第2回	華厳経（入法界品）
第3回	維摩経
第4回	首楞厳三昧経
第5回	観無量寿経
第6回	宝積部経典（迦葉品）
第7回	三昧王経
第8回	ブッダチャリタ
第9回	唯識二十論
第10回	唯識三十頌

教義と歴史から読み解く日本仏教の宗派

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	130528	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	30名	1	土			
		日程 全8回	10月 5,19 11月 9,16,23,30 12月 7,14				日程注意

▶目標
・日本の仏教宗派を、教義（宗教哲学・思想）と歴史の両方向から学びます。
・奈良時代から現代まで、各宗派の創始者の著作と行動を中心に、それぞれの特徴を把握します。
・どの宗派も、時代の変遷とともに、大きく変容してきました。その事実も見逃さずに、学びます。
・各宗派の公式見解と歴史的な事実は必ずしも一致しません。本講座ではその点も究明していきます。

▶講義概要　現時点において日本には157もの仏教宗派が存在します。そのうち長い伝統をもつ宗派だけでも、法相宗・華厳宗・律宗・天台宗・真言宗・融通念仏宗・浄土宗・浄土真宗・時宗・臨済宗・曹洞宗・日蓮宗・黄檗宗の13あります。本講座ではこれらの13宗派に加え、現代社会に大きな影響力をもつ現代の仏教宗派（創価学会・真如苑など）を網羅的に学びます。かなりたくさん「目から鱗が落ちる」はずです。

第1回	法相宗・華厳宗・律宗
第2回	天台宗
第3回	真言宗
第4回	浄土宗と浄土真宗
第5回	融通念仏宗・時宗
第6回	臨済宗・曹洞宗・黄檗宗
第7回	日蓮宗
第8回	現代の仏教宗派

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

『正法眼蔵』に学ぶ
—「山水経」巻の講読（続）—

粟谷 良道
駒澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130515	30名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・『正法眼蔵』の各巻を順次講読する。
・深い宗教体験から発せられる言葉で書かれている『正法眼蔵』の教えについて学ぶ。
・孤高の求道者である道元が追い求めた禅の世界を学ぶ。
・『正法眼蔵』の講読をとおして道元が生涯を通じて主張した正伝の仏法について学ぶ。
・道元の教えを学ぶことにより私たち自らが生きる人生の意義について考える。

▶講義概要　今期は「山水経」の巻の後半部分を講読する。この巻は、仁治元年（1240）、道元四十一歳、興聖寺での示衆である。山水経という巻名が示すように、道元は山水を仏の教えを説いた経巻として受けとめている。
この巻の冒頭には「而今の山水は古仏の道現成なり」とあり、道元の山水に対する基本的な受けとめ方が示されている。さらに、中国禅宗の祖師である芙蓉道楷の「青山常運歩」、雲門文偃の「東山水上行」といった教えが紹介されている。これらの祖師たちの教えを引用しながら、道元の山水経についての示衆が展開されている。
道元が山水についてどのように説いているのか、修行体験にもとづいている道元の禅の世界をできるだけ分かり易く丁寧に解説し、明らかにしていきたいと考えている。

道元に学ぶ
—道元の生涯と教え—

粟谷 良道
駒澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130536	30名	2	木	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・日本に曹洞禅を伝えた永平寺教団の開祖である道元の生涯と教えについて学ぶ。
・道元が伝えたとされる純粋禅が日本に確立される経緯を道元の生涯をとおして学ぶ。
・多くの著作を遺している道元であるが、どのような著作があるかについても学ぶ。
・孤高の求道者として生きた道元はどのような人であったのか、その人物像についても学ぶ。
・道元の厳しい生涯と教えについて学ぶことにより私たち自らの生き方について考える。

▶講義概要　公家の出身である道元は、武家社会が確立していくなかで、時代に翻弄されながらも、時代を見つめながら、懸命に自らの思いを貫こうとしている。このような道元の生き方を、少しずつ紹介していきたいと考えている。
今期は、①道元の誕生、②出家、③比叡山での修行、④建仁寺での修行、⑤入宋求法への出発、⑥典座に学ぶ、⑦天童山での修行のはじまり、⑧修行への迷い、⑨嗣書閲覧、⑩了派との別れ、というテーマで順次講義を行なう。
なお本講座は、道元を知るための基礎的な講座であり、難解な書とされる『正法眼蔵』を学ぶための準備的な講座である。

第1回	誕生　誕生から幼少期、そして母との死別
第2回	出家　母方の伯父である良顕を訪ね出家
第3回	比叡山での修行　修行することへの疑問
第4回	建仁寺での修行　禅の修行に対する強い思い
第5回	入宋求法への出発　深く禅を学ぶために入宋する
第6回	典座に学ぶ　老典座に会い禅の厳しさを知らされる
第7回	天童山での修行のはじまり　新たな修行の始まり
第8回	修行への迷い　禅が教える本当の修行とは何か
第9回	嗣書閲覧　仏道が受け継がれた証しとしての嗣書
第10回	了派との別れ　新たな師を求めて旅に出る

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶宗教

続・「神道」を考える

門屋 温
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130532	30名	2	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・「神道は日本の伝統宗教である」という常識を疑ってみよう。
・中世の神道とはどんなものだったのか。
・天皇と神道の関係について、改めて考えてみよう。

▶講義概要 神道は「日本固有の伝統宗教」であると言われ、古代から変わらぬ信仰の姿を保っているかのように思われています。しかし実は神道も時代とともに変化をし、現在のような姿になったのは近代になってからのことです。神道の原型についてお話しした春に引き続き、秋は中世以降の神道の展開を中心にお話をしていきます。また秋に予定されている即位の礼と大嘗祭についても、天皇と神道という観点から取り上げる予定です。

第1回	古代の神道
第2回	中世神道の始まり
第3回	即位の礼と近代神道
第4回	大嘗祭と神道(1)
第5回	大嘗祭と神道(2)
第6回	中世の神道(1) 伊勢神道
第7回	中世の神道(2) 山王神道
第8回	中世の神道(3) 吉田神道
第9回	神道とキリスト教の出会い
第10回	近世の神道

ご受講に際して
◆前講座を受講されていない方でもご受講いただけます。

▶生き方

Death Education
—死と向き合って生きる—

大槻 宏樹
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130517	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標 ……かけがえのない人生を大切に……
死がタブー視されているのを直そうと思います。死ぬ時だけが尊厳ではないはずです。生きている時こそ尊厳でありたいものです。そのためには、人と人との関係の大切さ、自立よりも依存の大切さを学びます。生きることの意味を考えます。死を自由に語ることができ、生と死が響きあえるよう念願します。

▶講義概要 命を大切にしましょう。
人間が人間らしく温かく生きましょう。人が人らしく優しく老いや死をみつめましょう。死と向き合って生きるために、看取りや死後の世界を考えます。同時に先人の死生観等を学びながら、自分の自分らしいQOLをみつけましょう。そんな中で、人間らしく生きられる社会のあり方も考えていきます。

第1回	看取り—悲しみをこえて
第2回	他界観—霊魂のゆくえ
第3回	死後の世界—極楽と地獄
第4回	死に場所を考える—病院死と在宅死
第5回	葬送の自由と自然葬の課題
第6回	お墓の意味（墓碑銘と塔）
第7回	生命倫理からみた優生思想
第8回	日本人の死生観—益軒、宣長、子規など
第9回	遺言・辞世
第10回	QOL、死と向き合って生きる

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶生き方

生きがいの社会学ー「老いと生きがい」について考えるー

和田 修一
早稲田大学名誉教授

コード	130534	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標

・「生きがい」という言葉のもつ意味内容が、わが国文化の歴史的変容にともなって、どのように変化してきたのかを理解します。
・「生きがい」という言葉に対応する言葉を他国の言語の中に見出すことが難しいといわれますが、わたし達が「生きがい」といっている事柄は、欧米の文化の中ではどのように意識されているかを理解します。
・国内外の老いイメージを対照させながら、「老いを生きる」ということと「生きがい」との関係を理解します。
・以上の理解にもとづいて「いまの、そしてこれからの日本社会における高齢者の生きがい追求」を考えてみたいと思います。

▶講義概要　神谷美恵子はその著書『生きがいについて』の中で、生きがいは単に幸福感や楽しみといった心理的感覚だけでもたらされるものではなく、たとえば使命感といったような内面価値の働きに支えられた生活（人生）充足感であるといったことを述べています。たしかに、生きがいの追求にはこの「価値的充足感」が重要なポイントになると思われます。そこでこの講義では、その充足すべき「内面的価値とは何か？」ということを、文化・社会の在り方とのかかわりにおいて考えてみます。日本社会のあり様は今日（急激な少子高齢化や価値観の多様化といった）新たな問題に直面しています。老いにともなって生じる生きがい追求の障害の克服にはどういったことが重視されるのか、社会学の視点から考えてみたいと思っています。

第1回	「生きがい」という価値意識
第2回	「生きがい」ということばの歴史
第3回	生きがいと日本文化
第4回	日米の生きがい比較
第5回	近代の成熟と生きがい
第6回	老いのイメージと生きがい
第7回	「文化のスーパーマーケット化」と生きがい
第8回	「老いの多様化」と生きがい
第9回	生きがいをめぐる今日的価値問題
第10回	生きがいによる共生

参考図書
『生きがいについて』（みすず書房、ISBN：978-4622081814）神谷美恵子著
『生きがいの社会学』（弘文堂、ISBN：978-4335550829）高橋勇悦・和田修一編著
『人生に生きる価値を与えているものは何か：日本人とアメリカ人の生きがいについて』（三和書籍、ISBN：978-4916037343）G・マシューズ著
『共生の社会学―ナショナリズム、ケア、世代、社会意識』（太郎次郎社エディタス、ISBN：978-4811807928）岡本智周・丹治京子編著

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶心理・健康

オムニバス講座 心理学入門２
—心理臨床の心を学ぶ—

石井 康智 他
早稲田大学名誉教授

コード	130518	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	50名	2	土	10:40～12:10	
		日程 全10回	下記表参照			

▶目標
・臨床系領域（健康心理学、犯罪心理学、臨床心理学）から、心理臨床の基礎を学ぶ
・人の行動をありのままに観察する態度を養う

▶講義概要　オムニバス形式であるので講義全体の背景について述べる。人が居るところに心理学があり、人間関係・社会関係は臨床心理学の世界である。生物的—心理的—社会的存在と言われるヒト・人間は、心身（身心）であり、自他の関係性であり、感情・情動・理性・文化コードがせめぎ合う場にいる。そのような前提の中で、４名の専門家が心理臨床の様々な面から話題を提供する。受講者には、自身を振り返り、豊かな心身生活に資するよう、健康心理学、犯罪心理学、臨床心理学からの講義になる。

第1回	10/5	健康心理学（1）—健康心理学の歴史と役割	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第2回	10/12	健康心理学（2）—身心の病気と健康	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第3回	10/19	健康心理学（3）—心の痛み・体の痛み	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第4回	10/26	非行と犯罪（1）—加害者の心理	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第5回	11/9	非行と犯罪（2）—加害者への働きかけ	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第6回	11/16	非行と犯罪（3）—犯罪被害者	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第7回	11/23	臨床心理学（1）—臨床心理学とは	中村 玲子　早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
第8回	11/30	臨床心理学（2）—精神分析的アプローチ	中村 玲子　早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
第9回	12/7	臨床心理学（3）—認知行動アプローチ：行動療法	前川 真奈美　早稲田大学・実践女子大学他講師、公認心理師
第10回	12/14	臨床心理学（4）—認知行動アプローチ：認知行動療法	前川 真奈美　早稲田大学・実践女子大学他講師、公認心理師

参考図書 『薬物離脱ワークブック』（金剛出版、ISBN：978-4772415767）
『カウンセリングと精神療法』（培風館、ISBN：978-4563056230）
『困っている子を支援する６つのステップ—問題行動解決のためのLSCI（生活空間危機介入）プログラム—』
（明石書店、ISBN：978-4750332116）

心の健康と性格

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	130519	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	木	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5,12			

▶講義概要　春学期の「心の健康と性格」、具体的には恥ずかしがり屋の性格、レジリエンス・パーソナリティーなどなど様々な性格について、引き続き学習するが、それに続いてうつ病の病前性格と言われる執着性格などから、時間が許せばうつ病そのものまで含めてより広く学んでいきたい。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

3 現代と心の病

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130521	30名	1	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324

日程 全8回：10月 11,18,25 11月 8,15,29 12月 6,13 日程注意

▶**講義概要**　今の日本には様々な心の病がある。ストレスは現在の世界で極めて重要なテーマの一つであろう。ストレスは心を通して体までも蝕んでいく。そこからストレスと肉体の関係、性格とストレス、孤独と親しいコミュニケーション、絶望感と思いこみ等の問題を考える。そしてそれがもたらす最も恐ろしい結果である自殺まで考えてみたい。そしてストレスからくるノイローゼの問題。神経症者の要求の特徴、競争の特徴、愛情欲求の特徴などを考える。さらに薬物依存症やアルコール依存症やギャンブル依存症や買い物依存症等々などの依存症の問題もまた現代の心の病の重要な問題の一つである。依存症に苦しむ人々はそれに囚われていることは楽しくはない。それが自分に良くないことを知っている、馬鹿らしいから止めようと思う、でも止められない。それらの「こうしようと思ってもこうできない」強迫的性格は依存症ばかりではなく様々な現代の心の問題に共通する。最後にはそうした神経症者の問題を考える。

ご受講に際して
◆春学期に履修していること

5 人間であるにも拘わらず

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130523	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶**目標**
・この講座は過去四年間、「自分と向き合う心理学」で無意識、「パーソナリティー論」で人間心理と環境、「現代と心の病」で依存症、「神経症とコミュニケーション」で神経症を学んできた上にうつ病と自殺を含め、人間を根源的に動かしているものを理解する。

▶**講義概要**　人間にとってコミュニケーションがいかに大切であるかを引き続き理解し、なぜうつ病や自殺という悲劇が起きるのかを考える。そして人間がどの様に生きれば、それらを避けられるか。またその場合どの様なことに注意をする必要があるのか?　ベラン・ウルフの著作のタイトルの様に「人間として生まれてきたにも拘わらず、どうしたら幸せになれるのか」等々、人間としての根源的な問題を、四年間の勉強の成果の上に立って考える。

ご受講に際して
◆春学期に履修していること

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶心理・健康

オムニバス講座 マインドフルな健やかな毎日で21世紀を乗り切りましょう！
—多様なマインドフルネスを目指して—

町田 和彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	130529	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ￥29,700 / ビジター ￥34,155	30名	2	火	10:40～12:10	
		日程 全10回	下記表参照			

▶目標
・日常の中でのマインドフルネスの実践
・多様な考えの重要性
・心身の健康の向上

▶講義概要 世界でもまれといわれる長期間高度な文明を維持してきた縄文人から受け継いだ融和の精神や日本に根付いた神道や仏教の教えを根底に持ちつつ、現代生活にあったマインドフルネスを追求し、現実に日本社会で起こっているいろいろな問題を解決すべく、それぞれの専門を生かして、わかりやすい授業をおこなっていきたいと思う。ともすると商業的になりやすいマインドフルネスを廃し、科学的でありながら実生活に役立つ技法を持つ専門家に講義を依頼した。

ご受講に際して
◆特に予習の必要はありません。どの立場の人も歓迎します。
◆教科書は使いません(参考図書の購入は自由です)。

第1回	10/1	**日本人の精神構造とその変化** 町田 和彦 早稲田大学名誉教授	日本の置かれた地理的環境と共にDNA解析などによる日本人の成り立ちが次第に明らかになるに従い、日本人のもつ感性が、長い歴史の中で育まれてきたものであることが明らかになりつつある。日本人の宗教観と共に日本人のマインドフルネスについて考えてみたいと思う。
第2回	10/8	**マインドフルネスと八正道** 武田 吉康 株式会社進化計画代表取締役	仏教の八正道の七番目がマインドフルネスのもとになった正念から来ていることはご存じの方も多いと思う。八正道は四諦とともに、仏教の根本理念ともいわれてきた。本来悟りに到るトレーニングマニュアルだが、日常生活のなかの活用法を紹介したい。
第3回	10/15	**日常生活とヨガ** 丸岡 汪行 ヨガインストラクター	昨年まではヨガの理論面を中心にその概要をお伝えしましたが、日常生活に役立つヨガの技法を実践・体験を通じてお伝えしたいと考えています。簡単なアーサナ（ポーズ）、調気法（呼吸法）、浄化法、瞑想の実体験、更には体調の整え方（肩凝り、腰痛等との付き合い）、等々日常生活をより快適にするための技法を、時間の許す範囲内で参加者の方々に体験していただけたらと思います。
第4回	10/29	**日本文化にみるマインドフルネスの実践と効用** 森本 万記子 ヨーガ講師	マインドフルな日本文化の「道」にある、やわらかな心としなやかな体、またそれらを創造する技の視点から、日常生活を豊かにする「生きがい」について考察します。
第5回	11/5	**マインドフルネスの免疫に与える影響** 町田 和彦 早稲田大学名誉教授	ランガー博士の『mindfullness』(『心はマインド…』斎藤茂太訳）に書かれているいろいろな情動反応や私達がおこなってきた行動と免疫の研究、さらには笑いが私たちの情動反応に与える影響など、心の状態や日常生活がもたらす心と体の健康に与える影響について考える。
第6回	11/12	**脳に楽しみなスイッチを入れよう** 中村 俊 東京農工大学名誉教授、株式会社コルラボ代表取締役	脳は可塑的な組織です。ストレスは脳の遺伝子の働きを変えますが、楽しい経験はそのスイッチを戻すことも出来ます。栄養、遊び、社会的コミュニケーションなどが脳のスイッチを変えることを知り、健康で心豊かに生きる方法の脳に与える影響について考えます。
第7回	11/19	**習慣に流されがちな生活に少し負荷をかけてみませんか** 中町 芙佐子 東京家政学院大学名誉教授	筋肉の衰えを防ぐには身体に負荷をかけることが大切ですが、これは感覚や記憶を磨く上でも効果があります。ハードルを高くし過ぎず、身の丈にあった負荷だからこそ、毎日繰り返すことができます。そして、意志力と自己コントロールの鍛えにもなります。筋肉の衰えを防ぐには身体に負荷をかけますが、感覚や記憶を磨くためも同様のことが求められます。こうした行動には意志力と自己コントロールを養うことが必要となってきます。挫折や失敗を繰り返さないための行動を学んでいきましょう。
第8回	11/26	**マインドエクササイズとしての行為の中の瞑想** 生野 信弘 精神科医、三田こころの健康クリニック新宿院長	チベット仏教では「瞑想は励むものではなく、慣れることである」という。瞑想のもっとも重要な点はテクニックにあるのではなく、瞑想に慣れることでおのずと起きてくるといわれる。初心者向けの簡単な瞑想のやり方を紹介し、日常生活での活かし方を概説する。
第9回	12/3	**世界のジェノサイドと祈りの旅** 中村 繁夫 僧侶、マインドフルネス研究家	親鸞上人の時代は乱世であったが同時に日本のルネッサンスであった。何故この時代に親鸞、法然、日蓮、道元、栄西などの偉大な思想家を輩出したのか？ 政治体制、宗教戦争、経済的貧困、民族主義が大虐殺を引き起こすが、日本と世界の文化の相違点は何か？
第10回	12/10	**高齢者を襲うマインドレスネスな人への対応** 町田 和彦 早稲田大学名誉教授	昔から私たちが生活していくうえでマインドレス(マインドフルの反対語)な人との対応は悩まされてきたが、近年新聞紙上をにぎわせている事件は組織的であり、私たちの一生に大きなダメージを与えかねない。また少子高齢社会における高齢者の認知機能の衰えへの対応でも多くの問題を抱えるようになってきた。巧妙な手段で、誰もがその騒動に舞い込まれかねない世の中におけるその対応を考える。

参考図書 『心はマインド…“やわらかく”生きるために』（フォー・ユー、ISBN：978-4893760586）エレン・ランガー著、斎藤茂太訳

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

快体心書 ― 健康のための心理学

鈴木 晶夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130537	30名	1	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 7,21,28 11月 18,25 日程注意

▶目標
・「健康」を心理学の視点から考え、理解する 。
・日常的な問題・課題に「科学のセンス」を向けられるようにする。
・問題・課題を解く情報や根拠を自分で探して生活に活かす。

▶講義概要　心理学の基礎的知識や理解に基づき、心理学の方法論を適用して、「健康」に関連する「食行動（栄養学ではない）」「感情」「幸福感」「東洋思想」「コミュニケーション」などについて考え、これらが日常生活とどのように関連しているのかを知り、個人的成長につなげます。「健康」と「諸現象」の心理学的関連について、 実際にどのように人間行動に反映されているのかを考えます。

第1回　食行動と健康
第2回　感情と健康
第3回　コミュニケーションと健康
第4回　幸福感と健康
第5回　東洋思想と健康

ご受講に際して
◆補講は 12 月 2 日を予定しています。

身近な例から学ぶ心と頭のしくみ
―認知心理学への招待―

宮脇 郁
実践女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130531	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 12,19,26 11月 9

▶目標
・認知心理学を学ぶことにより、私たちが日々行っている知的活動に関心を持ち、その仕組みを理解します。
・認知心理学が私たちの生活にどのように応用されているかを学びます。

▶講義概要　私たちは毎日の生活の中で、何かを見たり、記憶したりなどの知的活動を当たり前のように行っています。しかし実は自分でも気づかないうちにたくさんの錯覚や記憶違いを犯すなど、人間の知的活動にはたくさんの「不思議」が隠れています。認知心理学とは知的活動の仕組みを探る心理学です。この講義では認知心理学の主要なトピックをいくつか学ぶことにより、日常生活の中で私たちが何気なく行っている知的活動の「不思議」に迫っていきます。講義が中心ですが、体験的な理解もめざすため、折にふれて簡単な実験や映像視聴も行います。

第1回　錯覚: 私たちの心はだまされる
第2回　目撃証言と記憶: 記憶はあてになるか
第3回　注意と不注意: 注意を向けていないものの運命
第4回　ヒューマンエラー: あなたの失敗の原因は?

参考図書 『基礎から学ぶ認知心理学』（有斐閣、ISBN：978-4641150270）

ご受講に際して
◆補講は 11 月 16 日を予定しています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶心理・健康

オムニバス講座「自分を知る」ための心理学

近藤 育代 早稲田大学講師、臨床心理士
中村 玲子 早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士

コード	定員	単位	曜日	時間		
130530	30名	1	土	10:40～12:10	資料配付	
受講料 会員 ¥12,404 / ビジター ¥14,186	日程 全4回	下記表参照			日程注意	

▶**目標**　この講義では、2種類の心理検査を取り上げ、各心理検査の背景理論を学ぶとともに、実際に体験もしていただきます。ご自身の結果とその解釈を通して、心理検査ではどのように人の心を理解するのかを学び、また自分を知るきっかけにしていただきたいと思います。

▶**講義概要**　心理学では、個人のパーソナリティを把握するための方法として心理検査法があります。心理検査法では、パーソナリティの様々な側面を総合的に理解するために、投影法や質問紙法などを用います。この講義ではまず心理検査の概要を紹介し、前半の回に投影法（バウムテスト）、後半の回に質問紙法（新版TEG・2）の実習を行います。

ご受講に際して

◆本講座は、「心理学入門」の次のステップとして設置致しました。入門編を受講していない方は、参考図書として『心理学・入門』（サトウタツヤ・渡邊芳之著、有斐閣）の第5章をお読みになるなど、心理学の基礎知識を学ばれた上で、ご受講されることをお勧めします。

◆各講座は個人的問題の解決を目的としません。またクリニック等の斡旋はできかねますので、ご了承ください。

1	11/16	2	11/30	心理検査法概要とバウムテストの紹介・実施 近藤 育代 早稲田大学講師、臨床心理士	3	12/7	4	12/14	新版TEG・2の実施、交流分析理論の紹介 中村 玲子 早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
本講義では、心理学において人の心を理解するための方法の1つである、心理検査法の概要をまずご紹介します。 心理検査の種類は、課題の内容や目的によって更にいくつかに分かれますが、初回と2回目の講義では、投影法と呼ばれる手法を用い、描画によってパーソナリティを捉えようとする「バウムテスト」を取り上げ、紹介します。特定の教示にしたがって自由に絵を描いていただき、その描かれ方からパーソナリティを解釈する仕方までを学びます。					本講義では、交流分析理論に基づいて開発・作成された新版TEG・2を取り上げます。感情・思考・行動様式を統合した一つのシステムである自我状態を、視覚的に把握できるようにしたエゴグラムという方法を用いることでパーソナリティやコミュニケーションスタイルの理解に役立てることができます。 2回の講義にわたって理論の紹介を行い、また新版TEG・を体験していただきます。その中で、具体的な実施と採点の方法について学びます。				

参考図書 『心理学・入門―心理学はこんなに面白い』（有斐閣、ISBN：978-4641124301）

精神医学入門
―脳を学ぶ―

仲村 禎夫
早稲田大学名誉教授、高輪こころのクリニック院長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130525	30名	2	水	16:30～18:00	資料配付
受講料 会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶**目標**　近年、脳科学の進歩には著しいものがあります。認知機能や精神機能の座である脳の構造、機能を学び、理解することによって精神疾患、或いは神経疾患への理解を深めていきます。また、人間理解の一助にもなると思います。

▶**講義概要**　脳の構造、機能を勉強しながら精神疾患や神経疾患との関連を学んでいくように講座を組み立てていきます。また、受講者からの事例の提供も歓迎です。いずれにせよ一方通行の講義でなく、活発な討論をしながら進めていきたいです。講義予定は特に記載せず、柔軟に対応していきます。

テキスト 『脳を学ぶ』（協同医書出版社、ISBN：978-4763910738）森岡周著

八丁堀校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

哲学・思想

倫理学概論…… 177
日本の「哲学」入門…… 177

宗教

般若心経の秘密…… 177
空海とマンダラの思想…… 178
三大一神教の思想・歴史と宗教間対話…… 178
日本人の死生観…… 178

心理・健康

はじめて学ぶパーソナリティ心理学…… 179
はじめてのマインドフルネス―理論と実践―…… 179

▶哲学・思想

倫理学概論
—幸福をめぐって—

野内 聡
東京電機大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230502	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全3回 10月 5,19,26 日程注意

▶**講義概要** 現代社会において、「幸福」や「幸せ」とは、誰もが目指すべきものであり、それを疑うことはほとんど不可能であるようにすら見えます。しかし、いざ「幸福とはそもそも何か？」「どうやったら幸福になれるのか？」「幸福以外の（道徳的）価値を選ぶことはできないのか？」等々と考え出すと途端に立ち往生してしまう方も少なくないのではないでしょうか。今回は、「倫理学概論」として、「幸福」という観点から道徳や倫理に関する基本的な考え方を確認していきたいと思います。まず第一回では、いくつかの代表的な「幸福論」を取り上げ、その問題圏を概観します。次に第二回では、倫理学の主要な立場の一つである功利主義を取り上げ、その「幸福」をめぐる考え方を見ていきます。そして最後に第三回では、道徳の原理と幸福との関係を厳しく問うたカントの倫理学を取り上げたいと思います。

第1回	「幸福論」概観
第2回	「幸福」をめぐる功利主義のアプローチ
第3回	「幸福」をめぐるカントのアプローチ

日本の「哲学」入門

田中 久文
日本女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230504	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 28 11月 18,25 12月 9,16 日程注意

▶**目標**
・日本の近代哲学の特質を知る。
・日本の代表的な哲学者の概要を理解する。

▶**講義概要** 日本の近代哲学について、その概要を分かり易く解説します。まず、日本独自の哲学の出発点となった西田幾多郎の思想について説明します。さらに、西田の「無」の哲学を受け継ぐ和辻哲郎、九鬼周造、三木清らの思想を解説し、彼らが西田哲学をどのように発展させたのか考えてみます。初心者の方も大歓迎です。

第1回	西田幾多郎（1） ― 『善の研究』
第2回	西田幾多郎（2） ― 西田哲学の概要
第3回	和辻哲郎 ― 和辻の「間柄」の倫理学
第4回	九鬼周造 ― 九鬼の「偶然性」の哲学
第5回	三木 清 ― 三木の「構想力」の哲学

▶宗教

般若心経の秘密
—空海の五分法—

田中 成明
国際マンダラ協会会長、大日寺住職

コード	定員	単位	曜日	時間	
230507	30名	2	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・「空」についての理解を深める。
・密教と顕教の比較をする。
・空海の「五分法」を究める。

▶**講義概要** 般若心経は大乗仏教のエッセンスであり、とても難解です。「空」の思想は判ったようでわからない。古来より法相宗の慈恩大師の注釈があり、沙門空海の「般若心経秘鍵」もあります。また、天台宗の最澄や曹洞宗の道元の心経があります。空海の秘鍵は般若心経の文字を「華厳宗」「三論宗」「法相宗」「声聞、縁覚」「天台宗」の教義に照らして参究しています。空海のユニークな解釈の五分法を中心に「般若心経秘鍵」を解明します。初心者の方にもご理解していただけますように努めていきます。

第1回	総論： ①帰敬序②発起序③大綱序④大意序
第2回	題意 ①翻訳の異なり②般若心とは何か？
第3回	五分法-全体の内容：人法総通分
第4回	分別諸乗分：華厳宗、三論宗
第5回	分別諸乗分：法相宗、声聞乗、縁覚乗
第6回	分別諸乗分：天台宗
第7回	行人得益分
第8回	総帰持明分
第9回	秘蔵真言分
第10回	嵯峨天皇と般若心経

ご受講に際して
◆本講座は同講師によってこれまで開講された「般若心経」についての講座を改編し、新たに構成したものです。

田中 成明 講師

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

空海とマンダラの思想

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230501	30名	2	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・マンダラに託された空海の思想を読み解きます。
・密教はなぜマンダラを必要としたのか、なぜ思想の視覚化に挑戦したのか、その根本原因を探求します。
・空海のマンダラ思想が日本の精神文化に与えた影響を学びます。

▶講義概要 密教の思想は極めて深遠かつ複雑ゆえに、理解はすこぶる困難です。この難問を密教はマンダラという新しいアイテムを創造することで克服しました。つまりマンダラによって思想の視覚化に成功したのです。また「最高真理は言葉では表現できない」というブッダ以来の大原則をも、マンダラによって突破したのです。その総決算こそ空海と彼が伝えたマンダラにほかなりません。本講座では、空海の著作とマンダラを照らし合わせながら、その思想を読み解きます。

第1回	後七日御修法とマンダラ
第2回	密教とマンダラの由来と発展
第3回	日本のマンダラ VS. チベットのマンダラ
第4回	大日経と胎蔵マンダラの思想
第5回	金剛頂経と金剛界マンダラの思想
第6回	両部の思想と二つのマンダラ
第7回	両部の思想から不二の思想へ
第8回	立体マンダラの思想
第9回	空海以後のマンダラの思想
第10回	自然を描くマンダラの誕生とその思想

三大一神教の思想・歴史と宗教間対話

山本 芳久
東京大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230505	30名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908
日程 全7回
10月 10,17,24 11月 14,21,28 12月 12 日程注意

▶目標
・ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の類似性と相違の双方を学ぶ。
・「聖書」と「コーラン」の読み方を身につける。
・現代の世界情勢の背後にある諸宗教の考え方の違いを理解しつつ、宗教間の対話の可能性を探る。

▶講義概要 三大一神教(ユダヤ教、キリスト教、イスラム教)の類似性と相違の双方を丁寧に学びます。この秋講座では、「宗教間対話」をキーワードに、三大一神教の相互関係を詳しく探求していきます。三大一神教を理解することは、現代の世界情勢や世界史を理解するためにも不可欠です。三つの一神教を比較しながら学ぶことによって、それぞれの宗教について別々に学んでいるのでは見えてこない様々なことが見えてきやすくなります。

第1回	三大一神教とは
第2回	現代世界における宗教間の相克
第3回	宗教間対話の理論と実践(1)
第4回	宗教間対話の理論と実践(2)
第5回	ユダヤ教とキリスト教の対話(1)
第6回	キリスト教とイスラム教の対話(1)
第7回	まとめ

日本人の死生観

堀江 宗正
東京大学大学院准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230503	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全2回
10月 19,26

▶目標
・日本人の死生観への理解を深める。

▶講義概要 日本人の死生観について、統計的な調査、医療者の言説、葬送の動向など多方面から学び、死生観の多様性を尊重しつつ、正確な理解を深める。

第1回	日本人の死生観の概要 1）序論――現代日本人の死生観を問う 2）既存の世論調査から 3）最新の統計的調査から
第2回	日本人の死生観の多様性 4）医療関係者の死生観 5）葬送から考える死生観 6）現代仏教における死生観

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶心理・健康

はじめて学ぶパーソナリティ心理学

小塩 真司
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230508	30名	1	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26

▶**講義概要**　人間の性格とは何でしょうか。どこに性格というものがあるのか、どのように把握することができるのでしょうか、またどのような種類があるのでしょうか。そして、なぜ性格を知る必要があるのでしょうか。この講座では、人間が「性格」というものをどのように考えているのか、そして心理学で性格というものがどのように研究されているのかについて紹介します。人間のものの見方、自分や他者の見方を学び、そこから人間をよりよく理解するにはどうしたらよいのかを考えていきます。

第1回	人と人の違いを理解する
第2回	目に見えない違いを理解する
第3回	捉え方を理解する
第4回	分けかたを理解する
第5回	ことばを理解する
第6回	性格の基本次元を理解する
第7回	多様な性格特性を理解する
第8回	性格の変化を理解する

参考図書 『はじめて学ぶパーソナリティ心理学 ―個性をめぐる冒険―』（ミネルヴァ書房、ISBN：978-4623056842）
『Progress & Application パーソナリティ心理学』（サイエンス社、ISBN：978-4781913438）

はじめてのマインドフルネス―理論と実践―

今井 正司
名古屋学芸大学准教授、 早稲田大学招聘研究員

コード	定員	単位	曜日	時間
230509	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。

資料配付

受講料 会員 ¥5,940 ビジター ¥6,831

日程 全1回 10月 5

▶**目標**
・マインドフルネスの理解を深める
・日常生活で簡単に取り組むことができるマインドフルネスのエクササイズ方法を習得する

▶**講義概要**　マインドフルネスは、自分にゆとりをもって生きるために役立つ考え方やエクササイズがたくさんあります。この講座では、さまざまなエクササイズや理論を通じて、自分の心身だけではなく、対人関係にもマインドフルネスを応用し、新時代の令和を自分らしく生きるためのコツをつかみます。

中野校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

哲学・思想

哲学の問題…… 181
『論語』入門…… 181
過去と和解するための哲学…… 182
現代社会の諸問題 ― 中世哲学の視座から現代を考察する…… 182

宗教

社会人のための必修教養講座 世界の諸宗教…… 183
神話から学ぶ宗教学…… 183
神が決めた法律と神の物語を読む…… 184
日本仏教史…… 184
仏教思想入門…… 185
天皇の宗教と神仏儀礼…… 185
密教 ― 真言宗と天台宗の教え…… 186
チベット仏教とダライラマ…… 186
坐禅学…… 187

心理・健康

がんと生きる哲学…… 187
犯罪行動分析…… 187
アドラー心理学実践講座…… 188

哲学・思想

哲学の問題

原 章二
早稲田大学名誉教授

コード	330502	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 17,24,31 11月 7,14,21				

▶目標
・基礎的な問題に対しての哲学知を自分のものにする。
・固定概念、常識に囚われない思考を身に着ける。
・自己の生を反省する契機を持つ。

▶講義概要　ふだん、何気なく普通に思って、問題視していなかったことに対して、これまでの哲学の歴史の中で言われてきたことを紹介し、抽象的な理解ではなく、改めて人生の問題として考え直していきます。
例えば、第１回の「愛について」では、自分と似ているものに対する愛、自分に欠けているものに対する愛、自分を超えるものに対する愛、すなわち、フィリア、エロス、アガペを区別した後、愛に対して再考します。

第1回　愛について：自分と似ているものに対する愛、自分に欠けているものに対する愛、自分を超えるものに対する愛について再考します。
第2回　美または芸術について：どうして、どういうときに美を感じるのか、そして芸術の存在理由・意味はどこにあるのかについて考えていきます。
第3回　自由について：意思の自由、また市民的・政治的自由についての基本的な考えを紹介し、改めてこの問題を再考します。
第4回　労働と遊びについて：労働とは何か、ハンナ・アレントの区別（労働・仕事・活動）を踏まえて考えると共に、遊びの意義がどこにあるのか、そもそも遊びとは何かを再考します。
第5回　善悪について：善とは何か、悪とは何か、これまでの哲学説を紹介して、再考します。
第6回　暴力と権力について：暴力とは何か、何が暴力なのか、当たり前に理解していることについて再考します。また、権力とは何か、国家権力だけが権力なのか、現代思想を踏まえて再考します。

ご受講に際して
◆ご自分の問題として考えていけるよう、講師からの話のあとに、具体的なご質問・ご意見をくだされば歓迎です。ただし、お願い・強制ということではありません。
◆テキストは特にありません。参考図書については随時、教室の中で紹介します。

『論語』入門

土田 健次郎
早稲田大学教授、日本儒教学会会長

コード	330504	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 31 11月 7,14,28 12月 5,12				日程注意

▶目標
・『論語』を読む力を身につける。
・孔子の思想を理解する。
・現代の生活や仕事に『論語』の心を応用する。

▶講義概要　秋学期講座から、新たに『論語』を冒頭から、みなさまとご一緒に読んで参ります。『論語』は中国古代の孔子の語を集めた書物で、日本でも昔から愛読され、今でも輝きを失わない古典中の古典です。その内容は平易な言葉の中に無限の味わいがあり、しかも現代の我々の生活や仕事に直接活かすことができるものです。本講座では『論語』を最初から丁寧に読みますが、同時に関連する他の箇所も見ていき、『論語』全体にわたって理解がとどくようにします。初めて『論語』を読まれる方にもわかるように講義しますが、大学の文化講座にふさわしいしっかりした内容をお伝えするつもりです。

テキスト　『論語』（岩波文庫、ISBN：978-4003320211）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

過去と和解するための哲学
—弱さを大事にすること—

夜 **山内 志朗**
慶應義塾大学教授

コード	330513	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30
受講料	会員 ¥8,910 / ビジター ¥10,246	24名	1	木		
		日程 全3回	10月 24 11月 14,28			日程注意

▶目標
・倫理学の基本を学ぶ。
・人間にとって弱さとは何かを考える。
・過去の出来事への後悔について考える。

▶講義概要　倫理学の基本的な枠組みはギリシアで形作られ、そこでは独立した自立した人間（身体堅固で力強い理性的人間）が基本モデルとされていました。その後、キリスト教の登場とともに、体の弱い人、病人、社会的弱者が倫理学の基本的担い手であるというように変わっていきました。このような二つの異なった枠組みは、時間への態度にも反映してきます。過去志向型の発想がどのようなものなのかを倫理学の歴史に照らし合わせて考えていきます。

第1回　強い者のための倫理学と弱い者のための倫理学
古代ギリシアにおいては、国家（ポリス）を統括する政治学の予備的学問として倫理学が位置づけられていました。倫理学の基本モデルは、一人で武器を揃え、戦地に赴き、力強く戦える者とされ、その上で幸福が語られていました。ギリシアにおける強い者達のための倫理学の基本的枠組みを考えます。

第2回　弱い者達に向けられた倫理学
社会の圧倒的多数は弱者なのですが、古代において、政治的にも道徳的にも宗教的にも、そういった弱者は中心的な考察対象とはされませんでした。キリスト教はそういった枠組みとは異なっていたために、弱い立場の人々からの支持を得るようになりました。倫理的枠組みとして原始キリスト教の枠組みを考察します。

第3回　過去を見つめること
倫理学的考察はほとんど未来志向型に形作られ、過去への後悔について触れられることはありません。過去への後悔とは倫理学的に何を意味するのか、何度も沸き起こってくる過去への後悔から抜け出すことはできるのかどうかを考えていきます。

ご受講に際して
◆抽象的な概念を使用しますが、それらは具体的な経験を指しています ので、毛嫌いしないでおつきあいください。
◆ギリシア語やラテン語が少し登場します。日本語で考えてかまいません。カタカナ語が登場しても気にしないでおつきあいください。

参考図書　『過去と和解するための哲学』（大和書房、ISBN：978-4479393054）
『小さな倫理学入門』（慶應義塾大学出版会、ISBN：978-4766422764）
『目的なき人生を生きる』（角川新書、ISBN：978-4040821344）

現代社会の諸問題 — 中世哲学の視座から現代を考察する

八巻 和彦
早稲田大学名誉教授

コード	330522	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	火		資料配付
		日程 全6回	10月 29 11月 5,12,19,26 12月 3			

▶目標
・現代社会を客観視する
・それのかかえる諸問題を認識する
・諸問題の解決策を探る

▶講義概要　日本を中心とする現代社会がかかえる諸問題について、ヨーロッパの中世哲学の視座から検討する。「中世哲学の視座から」とする理由は、現代社会が成立する前の時代から見ることで、われわれが巻き込まれている問題を客観的に捉えやすいからである。「諸問題」としては、私自身に「深刻な問題」と思われる５点を扱う。各問題が本来は一つの講座を必要とするほどの深く大きなものであるが、とりあえず概略的に扱う。受講生と共に解決策も考えてみたい。

第1回　「新人世」Anthropocen という時代認識：今、ヨーロッパで共有されつつある現代の捉え方について。

第2回　原子力発電と科学・技術：今や世界では「フクシマ」と呼ばれている 2011 年３月 11 日の原発事故の「原因」と、未だに原発にこだわる日本について考える。

第3回　グローバリズムとナショナリズムの相克：このカタカナ語を訳すと「地球主義」と「国家主義」となるが、その両者が今、どう問題なのか、なぜ相克となるのかを考える。

第4回　漂流させられるアイデンティティ：人が自分という存在の拠り所とするものとしてのアイデンティティが、現代では漂流させられている。その原因と問題性を考える。

第5回　近代的世界観の限界：先進国になるべく、日本人が懸命に身につけてきた近代的世界観の限界の顕在化と、西欧での見直しの動きについて考える。

第6回　われわれはいかに考え、いかに生きるべきか：本講座をまとめつつ、受講生にも加わってもらい、表題の点について、自由闊達に考えたい。一つの自己鍛錬として。

参考図書　『クザーヌス 生きている中世』（ぶねうま舎、ISBN：978-4906791682）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶宗教

社会人のための必修教養講座 世界の諸宗教
—基礎をおさえよう—

夜

中村 圭志
宗教学者、翻訳家、昭和女子大学講師

コード	330515	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	木			
		日程 全5回	11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標
・世界の主要な宗教の教えとマナーを知る。
・日本宗教（仏教、神道、民間信仰、新宗教）のロジックを知る。
・原理主義から無神論まで、現代世界の宗教的な動力学を知る。

▶講義概要　来年はオリンピックの年。世界のさまざまな国から大勢の人々がやってきます。各国にはどのような宗教があるのでしょうか？ 宗教上気をつけなければならないことは？ たとえば食事は？ また西洋世界とイスラム世界との歴史的対立とは何でしょうか？ 日本の宗教についておさらいしておきましょう。現代世界の宗教の ABC をガイドします。

第1回	世界９大宗教について —— 戒律とマナー
第2回	一神教と仏教 —— 基本のロジックをおさえよう
第3回	西洋とイスラム —— 歴史と現在
第4回	日本人は本当に無宗教か？—— 神道、仏教、アニミズム
第5回	ネット時代の宗教 —— 原理主義？　スピリチュアリティ？　無神論？

参考図書 『エッセンシャル版　図解　世界５大宗教全史』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN：978-4799320105）
『教養としての宗教入門 —— 基礎から学べる信仰と文化』（中公新書、ISBN：978-4121022936）

神話から学ぶ宗教学
—神々の伝承や古今の名画を読み解く—

中村 圭志
宗教学者、翻訳家、昭和女子大学講師

コード	330507	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	木			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標
・さまざまな神話・伝承・説話から代表的な宗教のロジックを知る。
・古典的名画、建築物、現代の映画作品に神話のモチーフを探す。
・キリスト教など一神教と、仏教・神道など日本の宗教の世界観を比べる。

▶講義概要　宗教学は、さまざまな宗教を比較することで、人間の思想、習慣、文化を知るための学問です。当レクチャーは、ギリシャ神話、アダムとイブの失楽園、洪水神話、開祖の伝記など、よく知られた神話・宗教説話のモチーフを通じて、宗教のロジックを探っていきます。古典的名画や現代の映画作品も素材として用います。

第1回	創造と生成 —— アダムとイブ、イザナギとイザナミ
第2回	大宇宙と小宇宙 —— 即身成仏と教会建築
第3回	英雄の物語 —— アキレス、オデュッセウス、オイディプス王
第4回	教祖の迷いと悟り —— ブッダからカスタネダまで
第5回	神の犠牲 —— 流し雛、キリスト、ナウシカ
第6回	生命、闇、復活 —— アマテラスとクリスマス
第7回	神々の審判 —— ノアの洪水、閻魔大王、『タイタニック』
第8回	義人の苦難 —— ウィリアム・ブレイクのヨブ記解釈
第9回	童話『銀河鉄道の夜』（宮沢賢治）の中の天国と輪廻
第10回	映画『サクリファイス』（タルコフスキー）の中の聖書と東洋思想

参考図書 『エッセンシャル版　図解　世界５大宗教全史』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN：978-4799320105）
『教養としての宗教入門 — 基礎から学べる信仰と文化』（中公新書、ISBN：978-4121022936）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

神が決めた法律と神の物語を読む
—ユダヤ人の聖書解釈—

市川 裕
元東京大学教授

コード	330518	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	水			
		日程 全8回	10月 16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・ユダヤ人の学問の原点を知る。
・実際に自分で考えて聖書を読む力を身につける。
・日本語訳聖書を用いてユダヤ人の読み方を追体験する。

▶講義概要　ユダヤ教は、イスラム教と似ていて、ともに「戒律の宗教」と呼ばれます。人は、預言者を通して神が啓示した教えに従って生きなさい、と説いているからです。ユダヤ教は、預言者モーセに啓示された神の言葉に従って生きる宗教のことです。本講義では、実際のユダヤ人の流儀 —— 安息日ごとにシナゴーグでモーセ五書を朗読 —— に従って、モーセ五書を解釈していきます。神はなぜ天地創造から語り始めたのか。そこから始まって、アブラハムへの呼びかけ、その子孫のエジプト脱出、十戒、荒野の 40 年の彷徨、そして約束の地を目前にしたモーセの死まで、物語と法律の両方を語った神の意図とはなにか。ユダヤ人が 2000 年にわたってどのように考えて教えを引き出してきたのかをじっくり学びます。

第1回	ユダヤの聖典：成文律法と口伝律法
第2回	創世記を読む：天地創造から族長の登場まで
第3回	創世記を読む：族長物語を中心に
第4回	出エジプト記を読む：契約締結まで
第5回	出エジプト記を読む：脱出劇のあとの出来事
第6回	レビ記を読む
第7回	民数記を読む
第8回	申命記を読む

ご受講に際して
◆講義の席に聖書を持参する必要がないように、資料を準備したいと思います。家庭では日常的に手に届く身近なところに聖書を置いて、いつでも参照できるようにしていただければありがたいです。たったの一行でもよいので、読んでみて、そこからなにかの「問い」を考えるという習慣をつけてみてください。

オムニバス講座 日本仏教史

大久保 良峻　早稲田大学教授
柳澤 正志　早稲田大学講師
田戸 大智　早稲田大学講師

コード	330514	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	金			
		日程 全6回	下記表参照				日程注意

▶目標
・日本仏教の成立過程を理解する。
・諸宗の人物や思想の概略を知る。
・浄土教と密教について理解を深める。

▶講義概要　日本仏教の流れを理解できるよう、仏教伝来から、奈良仏教（南都仏教）、平安仏教、鎌倉仏教の諸宗について概説する。具体的な宗としては、特に南都六宗と言われる中の法相宗・三論宗・華厳宗・律宗、そして平安時代の天台宗・真言宗、更には、それらの展開と、浄土教（浄土宗・浄土真宗）、禅宗（臨済宗・曹洞宗）、日蓮宗等について概説する。

ご受講に際して
◆『広辞苑』、『日本国語大辞典』等の国語辞典が入っている電子辞書をお持ち頂くと大変便利です。

第1回	10/4	仏教公伝と奈良仏教・平安仏教	大久保 良峻　早稲田大学教授
第2回	10/11	平安中世の仏教から鎌倉仏教へ	柳澤 正志　早稲田大学講師
第3回	10/18	浄土教の展開	柳澤 正志　早稲田大学講師
第4回	10/25	密教の展開	田戸 大智　早稲田大学講師
第5回	11/8	中世の諸宗と密教	田戸 大智　早稲田大学講師
第6回	11/15	まとめ 日本仏教史の文化的意義について	大久保 良峻　早稲田大学教授

参考図書 『新・八宗綱要』（法藏館、ISBN：978-4831873705）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶宗教

仏教思想入門
—仏教的思惟の世界を探る—

岩田 孝
早稲田大学名誉教授

コード	330505	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・アジアの文化圏の思想文化の中に仏教用語が入り込んでいることは少なくない。それらは大方の場合無意識のうちに受け入れられたものである。その結果、仏教的な思惟方法がアジアの人々の考え方の一つの基盤となっている。本講義では、そうした仏教的な考え方を知るための準備として、仏教の基本的な教理の理解を目標としたい。
・教理の理解のために必要な、文献の読み方や分析の仕方などについても学ぶ機会としたい。

▶講義概要　仏教思想の全体像を把握することは、初期仏教・部派仏教・大乗仏教の諸教理を理解することから始まる。部派仏教は、専門的な仏教用語を前提とする教理を提示している。大乗仏教は、その部派仏教を越えようとして深遠な教理を展開している。これらの教理は難解である。それに対して、初期仏教は現実の人間の生存にかかわる苦しみや煩悩についての捉え方を解り易く説明している。その教理は現代の我々の理性で十分に理解可能なものである。そこで本講義では、仏教思想の入門として、『法句経』の「賢い人」「真人」（阿羅漢）などの章を読み、初期仏教における「ブッダ」「真理」などの考え方について論じる予定である。あわせて仏教的な考え方と欧米人の考え方との同異についても言及したい。

第1回	仏教用語と現代の言葉
第2回	初期仏教の考え方の特色
第3回	漢訳の『法句経』の成立
第4回	『法句経』第六章「賢い人」の賢者観
第5回	『法句経』第五章「愚かな人」の愚者観
第6回	賢者観と愚者観との比較
第7回	『法句経』第七章「真人」（阿羅漢）の解説
第8回	阿羅漢の境地
第9回	『法句経』第十四章「ブッダ」における覚者の出現
第10回	まとめ

テキスト 『ブッダの 真理のことば 感興のことば』（岩波文庫、ISBN：978-4003330210）

天皇の宗教と神仏儀礼

有働 智奘
國學院大學・武蔵野大学講師、法相宗僧侶

コード	330516	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	月			日程注意
		日程 全6回	10月 7,28 11月 11,18,25 12月 2				

▶目標　天皇の宗教儀礼を通して日本人の生活における基層文化を考える。

▶講義概要　令和という元号が公布された。日本人と日常生活は天皇儀礼に基づいていることが大きく、正月から大晦日まで年中行事は続いている。本年は特に即位における神道行事として初めての新嘗祭である「大嘗祭」が執り行われる。また、このような宮中祭祀以外にも神道儀礼として、定期的に伊勢神宮の他、賀茂、石清水、春日などの十六の有名な神社へ勅使が発遣されている。一方、仏教儀礼は明治維新で荒廃した儀礼が多い。その中で東寺御修法と延暦寺法華大会の二つの勅会は再興されている。
このように古代から行われる天皇の宗教行事を通して、日本文化を検討し、その根底にある天皇の宗教儀礼をみていき、日本人の信仰である神道や仏教を思想や歴史に則して検討し、特に祭祀や法会の作法など、研究者の視点のみではなく、宗教の実践からの側面から学んでいきたい。

第1回	プロローグ・皇室の年中行事：皇室における信仰の歴史
第2回	天皇のまつりごと(1)：古事記、日本書紀などの神典(神道古典)に基づき、仏教伝来以前の天皇祭祀と神話を考える。
第3回	天皇のまつりごと(2)：律令祭祀制と伊勢神宮、式内社の祭祀を考える。
第4回	天皇と仏教(1)：聖徳太子の仏教問題や天皇の出家(法皇、法親王)の意義について考える。
第5回	天皇と仏教(2)：国家仏教に基づき、勅使下向する寺院の法会や宮中の仏教儀礼を考える。
第6回	エピローグ・近世から現代の天皇の信仰：門跡寺院や法会、祭祀の再興、明治以降の天皇の信仰儀礼の概要を検討する。

ご受講に際して
◆持ち物：筆記用具、神社やお寺の参拝作法などを行うため、それに関する用具(講義内でお伝えします)。
◆折に触れて、祝詞や声明などの実技講義も行います。
◆ご講義内での積極的なご質問を歓迎いたします。

参考図書 『事典 古代の祭祀と年中行事』（吉川弘文館、ISBN：978-4642014786）岡田荘司 編
『はじめて学ぶ仏教』（新典社）※有働智奘 著、今秋刊行予定

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

密教 — 真言宗と天台宗の教え

瓜生 中
文筆家

コード	定員	単位	曜日	時間
330506	24名	1	水	15:00～16:30

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回
10月 9,16,30 11月 13,20 12月 11
日程注意

▶目標
・密教はいつどこで成立したのか？
・密教の教主大日如来はどういう仏なのか？
・空海はどのようにして密教を伝えたのか？
・密教は日本の仏教にどのような影響を与えたのか？

▶講義概要 7世紀の半ばにインドで成立した密教は間もなく中国に伝えられ、真言宗という一宗派が開かれました。そして、平安時代のはじめに空海が唐(中国)に渡り、密教の奥義を体得して帰朝し、高野山を創建して布教に努めた結果、密教は瞬く間に広まり、天台宗でも円仁や円珍が出て密教が盛んになりました。そして、密教は浄土真宗を除く日本のすべての宗派に多少なりとも取り入れられるようになったのです。日本仏教を理解するに当たって密教は避けて通ることができないのです。本講座では密教の成立とその発展、密教は顕教(密教以外の仏教)とどこが違うのか、大日如来とは何か、護摩などの密教の儀礼はどういう意味を持つのか、などについて解説していきます。密教をより分かり易く楽しく学べる講座にしたいと思います。

第1回 密教の誕生：インドで古くから行われていた雑蜜と、7世紀に成立した純密 / 密教の祖・龍猛 / 密教の根本経典『大日経』と『金剛頂経』の成立
第2回 中国に伝えられた密教：密教を伝え、継承した7人の高層 / 空海と恵果阿闍梨 / 大日如来とはどんな仏なのか？
第3回 空海が伝えた真言密教とは：空海とはどんな人物か？ / 高野山の創建 / 空海にまつわる伝説 / 密教と修験道(山岳信仰)
第4回 天台宗と密教：日本に最初に密教を伝えたのは最澄だった / 円仁・円珍の伝えた密教 / 東密(真言密教)と台密(天台密教)
第5回 密教の思想とその広がり：曼荼羅とは何か？／三密加持とは何か？ / 即身成仏とは何か？ / 明王 —— 密教の諸尊／密教と『般若心経』
第6回 密教の思想と儀礼：加持祈祷とは何か？／護摩とは？／伝法灌頂／施餓鬼は密教行事！？／なぜ浄土真宗は密教を取り入れないのか？

チベット仏教とダライラマ

吉村 均
中村元東方研究所専任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
330521	24名	1	月	10:30～12:00

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回
10月 7,21,28 11月 11,18,25

▶目標
・ダライラマの広範囲にわたる活動について学ぶ。
・チベットの歴史と仏教について学ぶ。
・伝統的な仏教の考え方について基本的知識を身につける。
・現代社会における仏教の意義、可能性について考える。

▶講義概要 ノーベル平和賞受賞者であるダライラマ14世は、欧米ではきわめて有名で、仏教と聞くと、多くの人はまずチベット仏教を思い浮かべるほどです。その活動は仏教僧としてだけでなく、科学者との対話、宗教間対話、世俗倫理の推進など、多岐にわたり、実はそれらすべてが仏教の考え方に裏付けられています。チベットの仏教の歴史と教え、ダライラマの活動について学ぶことは、現代人にとっての仏教の意義を考える手がかりになります。

第1回 多岐にわたる活動、ダライラマ政権とチベットの歴史
第2回 仏教ってどんな教え？：チベットの伝統に基づく概観
第3回 ダライラマ14世の活動①：科学者との対話
第4回 ダライラマ14世の活動②：宗教間対話と世俗倫理(セキュラー・エシックス)の推進
第5回 チベット仏教の紹介：僧院教育・修行者のための教え・庶民の願い極楽往生
第6回 現代社会と仏教について考える

ご受講に際して
◆講師の書いた『チベット仏教入門』(ちくま新書)の一部がインターネットで無料公開されています。あらかじめ目を通しておくと、講座内容の理解に役立ちます。
「なぜ世界でチベットの教えが関心を持たれているのか？」
https://socrates.media/2018/12/05/3494/

参考図書 『チベット仏教入門 — 自分を愛することから始める心の訓練』(ちくま新書、ISBN：978-4480071910)
『思いやりのある生活』(光文社 知恵の森文庫、ISBN：978-4334784140)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶宗教

坐禅学
—坐禅のすすめ—

細川 晋輔
臨済宗僧侶、野沢龍雲寺住職

コード	定員	単位	曜日	時間	
330508	15名	1	水	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥15,840 ビジター ¥18,216

日程 全4回：10月 16,30 11月 13,20 日程注意

▶目標
・はじめての方を対象に坐禅の教えと実践方法を分かりやすく丁寧に指導します。
・坐禅は苦しい行いではありません。心と身体をリラックスさせ、日々の生活を生き生きと過ごし、いかなる境遇でも今の自分をしっかりと受け止める力を養います。

▶講義概要　坐禅は「心のゴミ捨て場」です。何かを求めて行うものではありません。坐禅にいくら時間を費やしても新たに得るものは何もないのです。それでは何故、多くの歴史上の為政者や著名な経営者が坐禅をしてきたのでしょうか? それは「捨てる」ために他なりません。心の中にある色々な物を捨てた先に、私たちが生まれながらに持っている「本当の心」があるのです。皆さんも「手放して気づく」という学びを体験してください。

【講義のすすめ方】禅の話(20分)・坐禅実践(45分)・フィードバック(25分)

ご受講に際して
◆服装は自由ですが、下腹部や足を極端に締め付ける服、足を組むことができない服はご遠慮ください。
◆本講座は中野校内の和室で行う予定です。足の悪い方は、椅子のご用意もございます。

細川 晋輔 講師

▶心理・健康

がんと生きる哲学
—医師との対話を通して「がん」と生きる方法を考える—

樋野 興夫
新渡戸稲造記念センター長、順天堂大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330509	24名	1	土	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回：10月 12,26 11月 16,30 12月 7 日程注意

▶目標　がんとともに暮らすことを知り、がん患者と対話し、がん患者に寄りそう方法を受講者自らがみつけ、笑顔になることをめざします。

▶講義概要　「がん哲学」とは、生きることの根源的な意味を考えようとする患者と、がんの発生と成長に哲学的な意味を見出そうとする医師との対話から生まれました。日本人の半分ががんになる時代、好むと好まざるとにかかわらず、多くの人ががんと一緒に生きる方法を見つけなければなりません。授業では教科書の読みあわせと解説をしつつ、受講者とのディスカッションを中心に講義をすすめます。がんとともに生きている患者さん、がん患者の家族や身近に患者がいる人、医療従事者等のがん患者に寄りそいたいと思うかたすべてが対象です。

テキスト『楕円形のこころ　がん哲学エッセンス』(春秋社、ISBN：978-4393716335)
参考図書『いい覚悟で生きる』(小学館、ISBN：978-4093883894)

犯罪行動分析

越智 啓太
法政大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330512	24名	1	土	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回：10月 19 11月 9,16,30 12月 7 日程注意

▶目標
・身近に発生する犯罪について犯人の行動パターンや動機を理解する。
・それらの犯罪から身を守る方法について考える。

▶講義概要　本講義では、さまざまな犯罪についてその犯行パターンやプロファイリング、防犯の方法などについて紹介しています。今回はその中でもとくに我々が日常生活の中で遭遇する可能性のある犯罪に焦点を当てて、分析していきたいと思っています。具体的には、放火、泥棒、こどもに対する性犯罪、ストーキングなどについて紹介します。

第1回	犯罪行動分析とは
第2回	放火の分析
第3回	こどもに対する性犯罪の分析
第4回	侵入窃盗についての分析
第5回	ストーキングについての分析

ご受講に際して
◆本講座では、犯罪などの不快な現象について取り扱いますので、受講に当たっては留意してください。

参考図書『ケースで学ぶ犯罪心理学』(北大路書房、ISBN：978-4762828157)
『犯罪捜査の心理学』(新曜社、ISBN：978-4788514416)

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

アドラー心理学実践講座
—幸福に生きるための心理学—

夜

向後 千春
早稲田大学教授

コード	330511	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥26,181 / ビジター ¥29,745	30名	1	木			
		日程 全8回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21				

▶目標
・アドラー心理学の全体像を理解する。
・アドラー心理学の理論と日常場面での実践の詳細を知る。
・アドラー心理学を自分の生き方にどのように生かしていくかを提起する。

▶講義概要　アルフレッド・アドラーは、フロイトやユングとともに臨床心理学の基礎を築きました。彼の心理学理論は「アドラー心理学」あるいは「個人心理学」と呼ばれています。アドラー心理学は、どうすれば幸福に生きられるのかが共通の課題となっている現代にこそ、広く知られてよい考え方です。この講座では、講義だけではなく、グループで話し合ったり、共同作業などのワークを中心に、アドラー心理学の理論を現実場面で理解し、受講生の人生に役立ててもらうことを目指しています。

第1回	アドラー心理学とはどんな心理学か
第2回	変わりたいのに変われない自分
第3回	イライラする自分を抑えられない
第4回	こんなに面倒をみているのに……
第5回	子育てに正解はあるのか
第6回	なぜ人間関係がうまくいかないのか
第7回	避けられない老いと病について
第8回	まとめとふりかえり

ご受講に際して
◆この講座は、2019年度春学期に開講された「アドラー心理学入門」の発展講座となりますが、アドラー心理学をはじめて学ぶ方にも無理のないように進めます。

テキスト 『人生の迷いが消える アドラー心理学のススメ』（技術評論社、ISBN：978-4774179803）
参考図書 『アドラー"実践"講義 幸せに生きる』（技術評論社、ISBN：978-4774170619）
『幸せな劣等感』（小学館新書、ISBN：978-4098252848）

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

木版画を作って楽しむ…… 190
基礎からの文章教室…… 190
知っておきたい不動産と法律…… 191
知って得する資産運用の基礎…… 191
始める前に解消したい「資産運用の誤解と勘違い」… 192

健康

ヘルシーエイジング…… 192
目から鍛える脳トレーニング…… 193
中国伝統医学で若く健康で長寿に…… 193

実技

初心者のための楽しい卓球教室…… 194
ボディ・デザイン・フィットネス…… 194
合気道を楽しむ…… 194
社会人のための楽しいレスリング…… 195
らくらくスイミング…… 195
ベーシックヨガ【昼クラス】…… 195
ベーシックヨガ【夜クラス】…… 195

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. スイミング講座をお申込みの方は、心電図の検査結果が「異常なし」である場合のみ受講可能となります。「心電図の検査結果」の提出は必要ありませんが、講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）までに、「同意書」の提出が必要となります。ご提出の方法等詳細は、別途ご案内します。
3. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
4. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
5. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。
6. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
7. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

木版画を作って楽しむ

伊藤 卓美
木版画家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130601	20名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・テーマの作品を、"彫る技術に見合う構図"で考える。
・色の組み合わせを考え、版数を決める。
・試し摺りから、本摺りへの工夫。

▶講義概要　まず、気に入ったと思う構図や絵を、どのような大きさで、何色で、どんな形の版画で表現したいかを決める。（木版画は、細かく彫ると云う事が苦手なので、大胆な"省略"がみそ。）賀状等は沢山摺らなければならないので、少ない版数で、沢山の色の効果が出せる"重ね"の技法を生かしたい。彫り・摺りの実技から、味わいのある作品が生まれる楽しさを実感出来たらと思う。

ご受講に際して
◆初回にご用意いただくもの：鉛筆、赤鉛筆、定規、彫刻刀
◆初回に講座で彫刻刀セット、バレン、刷毛等の注文を受け付けます。購入を希望されるものの品質等によって、値段に幅があります。
《一般的彫刻刀セット》1,800 円程度
《バレン》質に応じて 500～4,000 円/個 程度
《刷毛》質に応じて 500 円～1,800 円/個 程度

基礎からの文章教室

花井 正和
元朝日新聞社書籍編集部部長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130604	30名	1	土	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回
10月 5,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14　日程注意

▶目標
・「何を言いたいのか」「何を伝えたいのか」がきちんと書き込まれている文章の基礎を学ぶ。
・エッセイ、企画書、報告書、手紙、メール、エントリーシート・・・様々なシーンを想定し、「理解してもらえる」文章の基礎を学ぶ。

▶講義概要　毎回の講義の前半は、講師が準備した資料を使い、そのどこに読者は魅了されるのかを分析。後半では、受講生の課題作品（600 字・作者名非公開）数編を披露、どうすればより説得力のある作品になるかを考える。作品は全て添削、講評を付して返却。「エッセイ」「意見文」「説明文」「ショートストーリー」など、間口を広げながら、"個性溢れる"文章の確立を目指す。また 40 年間の編集者経験を基に、「作家はベストセラーを生み出すためにどんな苦労をしているのか?」といったエピソードを紹介、「文章の世界」に対する想像力の拡大に努める。

ご受講に際して
◆教材としての配付資料等は、毎学期、変更しております。以前、本講座で学ばれた方にも、改めてご受講いただけます。
◆「課題作品」のご提出がなくても、講義へのご出席にさしつかえはありません。

参考図書 『表現力豊かに、気の利いた文章が書ける』（すばる舎、ISBN：978-4-7991-0329-6）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶くらし

知っておきたい不動産と法律
—最新の不動産事情から、身近な賃貸借の疑問まで—

吉田 修平
弁護士、政策研究大学院大学特別講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130605	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 12 日程注意

▶目標
・不動産に関する法律制度の概要を理解する。
・法律の内容だけでなく、考え方の根本を理解する。

▶講義概要 不動産は、私たち人間の生活に密着している極めて重要な資産であるが、不動産に関する法律は数多く、それぞれが独立して存在しているため、規定の内容を十分に理解することは極めて困難である。また、平成29年には民法（債権法）が改正され、同30年には民法（相続法）も改正されたほか、高齢者の住まいとしての借家権、震災等が起こった時の借家権の運命や民泊の問題なども発生してきている。そこで、本講座では、テキスト及び講義ごとのレジュメをもとに、法律用語の学習からはじめ、不動産に関する様々なトラブルと解決方法などについて事例を交えて解説していく。

第1回 不動産に関する法律の概要と学び方
第2回 建物を人に貸すと返ってこない理由と転借権（普通借家権・サブリース）
第3回 貸しても必ず返ってくる借家権（定期借家権）
第4回 高齢者のための借家権（終身借家権・サービス付き高齢者向け住宅）
第5回 震災と借家権
第6回 所有マンション等で民泊をする場合の問題点（民泊問題）
第7回 土地を人に貸すと返ってこない理由（普通借地権）
第8回 貸しても必ず返ってくる借地権（定期借地権）
第9回 マンション法の特殊性と標準管理規約について（区分所有建物）
第10回 民法改正の不動産実務への影響

ご受講に際して
◆テキストの全体を事前に通読の上、ご受講ください（なお、第3章、第8章を除く）。

テキスト 『最近の不動産の話』（一般社団法人 金融財政事情研究会、ISBN：978-4-322-12355-5）
参考図書 『民法改正と不動産取引』（一般社団法人 金融財政事情研究会、ISBN：978-4-322-13224-3）

知って得する資産運用の基礎
—投資で失敗しないためには…—

赤峰 信
中央大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130603	30名	2	土	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・基礎的な金融リテラシーを習得する。
・新聞の金融欄や会社情報のスムーズな理解が可能となる。
・自らの判断で資産運用が出来るようになる。

▶講義概要 近年、「貯蓄から投資へ」のスローガンのもと、政府は様々な投資優遇制度を導入し、また、個人を対象とした新たな金融商品も次々と誕生しましたが、個人の金融資産の大半は預貯金に滞留したままです。預金しても全くと言ってよいほど金利がつかない超低金利が長年にわたって続き、また、少子高齢化や財政赤字を考えると年金だけでの老後の生活は困難となっているなか、将来のために何らかの資産運用を行う必要性を感じている人は多いと思います。しかし、それでも、いざ投資となると二の足を踏んでしまうのは、学校等でお金について学習する機会がないなど投資の知識がないからではないでしょうか。また、金融機関のセールストークのままに金融商品を買って後悔した経験のある方も多いと思います。そこで、この講座では、自分自身で自らにフィットした資産運用が積極的に出来るようになるために、必要な金融リテラシーを身に着けていただきたいと思います。

第1回 リスクはクスリ?
第2回 株式投資はなぜ必要なのか
第3回 株価はどうして動くのか
第4回 割安株はどうやって見つけるのか
第5回 ヤバい会社はどのように見分けるのか
第6回 債券投資の注意点とは
第7回 持ってない株も売れるのか
第8回 投資信託と007の関係は
第9回 良い投資信託はどのように見分けるのか
第10回 利用しないと損をする資産形成制度とは

ご受講に際して
◆講座とは別に、希望者を対象に金融機関への見学会（平日）を計画しています。詳細は、講義の中でお伝えします。
◆講義内容は2018年度とほぼ同じです。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

始める前に解消したい「資産運用の誤解と勘違い」 夜

根岸 康夫
公認会計士、税理士、証券アナリスト検定会員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130612	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 2,9,16,23

▶目標
・現代ポートフォリオ理論（MPT）を直感的に理解する。
・有価証券報告書（決算書を含む）を読み解く。
・人口予想と企業の戦略の整合性を理解する。
・配当割引モデルの示唆する「初歩的な勘違い」を解消する。

▶講義概要 本講座では「より高い収益性」を実現する「魔法の運用手法」を紹介することはありません。「誰かに勧められたから」ではなく、「自分で納得のいく」資産運用をするための基礎知識を習得します。IDECO（確定拠出年金）や NISA（少額投資非課税制度）が始まったように、公的部門からも「誰もが『自己責任で』資産運用を始める」ことを期待される時代になりました。『自己責任で』とあるように、「これが正解」と言える運用方法は残念ながら存在しません。それは「高度な金融工学」をもってしても同じです。しかし、だからといって「準備なしに」始めて良いものではありません。最悪の場合、経済的な破綻を招くだけでなく、医師による治療を必要とする事態まで起こりうるのです。

本講座では「運用を始める前の準備」として
①現代ポートフォリオ理論の分離定理（つみたて NISA そのもの）を理解する
②納得のいく投資を行うための情報として有価証券報告書を読み解く
③誰もがハマる「初歩的な勘違い」を解消する
ことを目指します。資産運用で「生活を破綻させない」、資産運用を「健全に楽しむ」ための準備をしましょう。

第1回	現代ポートフォリオ理論（MPT）の直感的な理解
第2回	有価証券報告書（決算書を含む）の読み解き
第3回	人口予測と企業の経営戦略の整合性
第4回	資産運用の誤解と、人生を破綻させないための資産運用のルール

ご受講に際して
◆補講は 10 月 30 日を予定しています。

▶健康

ヘルシーエイジング
—筋肉と神経のしくみを知って健康に役立てる—

鈴木 秀次
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130645	30名	1	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 10,17,24,31

▶目標
・身体の動きのしくみを科学的に理解する。
・脳・脊髄の神経系と筋のつながりを理解する。
・心も体も健康に歳を重ねる。

▶講義概要 加齢（老い）という避けることのできない状況を受け止め対処するために、高齢においても心と体を健やかに保てる身体運動を 4 回にわたり紹介します。特に、ストレッチ、初動負荷理論・トレーニング、太極拳・気功を取り上げ、これらの意義と特徴、類似点などを、ハウツー（どのように行うか）ばかりでなく、「なぜそれらの動作が有効なのか」を科学的に裏付けてお話します。
ニューロメカニクス（神経生理学とバイオメカニクスを組み合わせ、ヒトの動きの仕組みを総合的に研究する新しい学問領域）の研究を行ってきた講師が、画像や動画など分かりやすい資料をもとに、やさしく解説します。

さらに、これらの身体運動が老化を防ぎ健康寿命の延伸につながることをお話します。生活の中に無理のない運動を取り入れて、健康で生きがいのある老いを目指しましょう。

第1回	なぜストレッチか？
第2回	中高年者にも効果的な「初動負荷トレーニング」とは
第3回	太極拳・気功の特性
第4回	心も体も健康に歳を重ねるために

ご受講に際して
◆お席で動作の確認をしていただくこともありますが、受講生の方が実際に講座中にトレーニングや太極拳を行う講座ではございません。
◆補講は 11 月 7 日を予定しています。
◆講義内容は 2018 年度とほぼ同じです。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶健康

目から鍛える脳トレーニング
—知的生活に役立てる視覚認知—

藤川 陽一
一般社団法人視覚認知教育協会 代表理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
130646	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・目と脳の関係性（視覚認知のメカニズム）を学ぶ。
・目と脳を活性化するトレーニングを実践する。
・読み書きをはじめ、記憶力や理解力の向上を図る。

▶講義概要 私たちは日常生活において、外部情報の約80%を目から取り入れています。そして、その目から得た情報をもとに脳が認知、判断して行動しているのです。つまり、私たちの行動の大半は、まず視覚認知することから始まっているのです。この視覚認知力が衰えると、判断や行動にも支障をきたし、仕事や学習は勿論のこと、乗り物の運転や歩行など生活力の低下にもつながります。しかし、視覚認知力は中高年からでも鍛えることができます。本講座では、目の動かし方の調整や視覚イメージ力を鍛えることにより、目と脳を活性化し、読み書きや記憶など知的生活に役立てるトレーニング方法をご紹介します。

第1回	目と脳の関係性（視覚認知）について
第2回	視覚認知のメカニズムって面白い!
第3回	目の機能は視力だけじゃない!
第4回	眼球運動をコントロールして読書スピードアップ
第5回	文字の認知力を高めて読書スピードアップ
第6回	視覚イメージと認知の関係
第7回	視覚イメージを膨らませて記憶力アップ
第8回	視覚イメージを活用した暗記の実践
第9回	視覚イメージを膨らませて理解力アップ
第10回	視覚認知力をアップさせて認知症予防

ご受講に際して
◆講義内容は2018年度とほぼ同じです。

参考図書 『「見る力」で脳力は決まる』（サンマーク出版、ISBN：978-4763198891）

中国伝統医学で若く健康で長寿に
—心身共に健康になる、実践に重きを置く—

張 弘
放射線医学総合研究所研究員、内科医師（医学博士）

コード	定員	単位	曜日	時間	
130641	30名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・中国伝統医学の基礎理論書である「黄帝内経」（こうていないけい）の思想を知る。
・中国伝統医学を中心に病気の治療よりも、病気の予防に目を向け、病気にならないための生活習慣、食習慣の改善法を学ぶ。
・西洋医学の考え方と治療へのアプローチを知る。
・東洋医学と西洋医学の優れた医学の長所と短所を理解した上で、両方の医学を適切に使って自分の健康管理を行う。

▶講義概要 根本治療に注目する東洋医学、対症療法に優れた西洋医学。同じ病気でも見る角度が異なれば違うものが見えてきます。つまり病気が立体的に見えてくるのが現代の医学です。中国伝統医学の基礎理論書である「黄帝内経」では養生/防病が主導的な考え方です。この基本思想から生活習慣病を解釈し、順時養生、飲食養生、経絡養生などの概念と実践例を紹介します。同時に、西洋医学の視点から、皆の関心をもつ疾患について診断や先端治療など紹介します。双方の優れた医学の長所と短所を理解した上で、健康を自己管理できる実践的な講座内容にします。

ご受講に際して
◆講義の基礎理論は2018年度とほぼ同じですが、応用の部分については聴講生の皆さんにヒアリングし、皆さんが関心もつ疾患について、詳細に分析し解説します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

初心者のための楽しい卓球教室

鍵本 肇
1967年世界選手権団体優勝者

コード	定員	単位	曜日	時間
130681	30名	2	月	14:45～16:15

受講料 会員 ¥33,162 ビジター ¥37,617
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・卓球をするのがほとんど初めてという方でも、ラリーができるようになり、ゲームも楽しくできるようになること。
・グリップ(握り方)やストローク(打ち方)の説明から入り、基本的な技術とルールを習得する。
・各回で練習する打ち方や技を、理論的に理解する。

▶講義概要　卓球のラケット・ラバーはどんな型や種類があるか、またボールはどんなはずみかたをするのか(用具の種類と特徴)からはじめて、スピードのあるボールを打つにはどうしたらいいのか(コントロールとスピード)などの具体的な技の練習まで行います。そして、上手なラリー、さらには楽しくゲームも出来るようにしたいと思っています。準備運動後に、当日行う練習内容(特に打ち方)についてホワイトボードに図を書き、理論的に詳しく解説します。そして、TA(ティーチング・アシスタント)が模範演技をします。それを参考にし、皆様に各台についていただき、練習を開始します。できる限り、担当講師と TA が直接相手をし、打球しながら指導します。

ご受講に際して
◆途中 5 分程度の休憩を入れます。
◆お持ちいただくもの
・ラケット(貸出し予備はありますが、マイラケットがあれば上達が早いです)
・屋内用シューズ(ゴム底)
・運動着(T シャツ可)
・スポーツタオル
◆場所：17 号館体育館 3 階卓球場

ボディ・デザイン・フィットネス
—理想の体型に身体革命—

夜
太田 章
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130682	35名	2	月	19:00～20:30

受講料 会員 ¥33,162 ビジター ¥37,617
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・ストレッチやスポーツマッサージで筋肉や腱をのばし、しなやかな体作りを目指す。
・ウエイトトレーニングを行うことで、より多くの筋肉群に刺激を与えて筋力を鍛え、男性はたくましい体作り、女性は美しいプロポーション作りを目指す。
・トレーニングの中に「遊び」を取り入れ、レクリエーションとしてのエクササイズを楽しむ。

▶講義概要　本講座は有酸素運動及びレジスタンストレーニングを組み合わせた、いわゆる「フィットネストレーニング」を中心に行う。上記にくわえてジョギング、なわとび、エアロビクス、サーキットトレーニング等を行う。

ご受講に際して
◆お持ちいただくもの
・トレーニングウェア
・屋内用シューズ(底が厚くないもの)、もしくはレスリングシューズ(貸出あり)
・スポーツタオル
◆場所：17 号館体育館 地下 2 階レスリング場

合気道を楽しむ
—基本習得 ～驚異技法のタネ明かし～—

夜
佐藤 忠之
早稲田大学講師、合気道部師範

コード	定員	単位	曜日	時間
130683	20名	2	月	19:00～20:30

受講料 会員 ¥33,162 ビジター ¥37,617
日程 全10回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・経験の有無を問わず、合気道の基礎を科学の目で観察しながら実体験する。
・身体操作法から崩しの術理へと段階的に学習を進める。
・合気道の技を護身術として、健康体操法として、無理なく併修する。
・柔術の起源や技法の特性を歴史的、術理的に理解する。

▶講義概要　柔弱な女性でも指一本で屈強な男性を抑える事の出来る古流柔術の技には成程という科学理論があり、そのコツを知れば誰にでもできる驚異の世界が展開します。人体筋骨の仕組みと動きの関係を学び、それが護身術への練習となり介護技術への応用にもなります。程良い運動量は健康法としても最適。日本伝統文化にまで高められた武道の世界で和気あいあいと合気道を楽しみます。
また、実技に加えて、適宜教場でホワイトボード等を使用し、合気道、柔術とは何か、どのように伝承されてきたか、また技術の特性はどう云ったものであるか等を歴史的、術理的な観点から解説し、柔術への理解を深めます。

ご受講に際して
◆初心者と経験者で適宜グループ分けをします。
◆お持ちいただくもの
・柔道衣や合気道衣(初受講の方はトレーニングウェアで構いません)
・スポーツタオル
◆場所：17 号館体育館 地下 1 階合気道場

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶実技

社会人のための楽しいレスリング

夜

太田 章
早稲田大学教授

コード	130684	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥34,895 / ビジター ¥39,350	35名	2	木	19:00～20:30
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・ストレス発散
・運動不足解消
・体力向上
・レスリングを追求し楽しむ

▶講義概要　レスリングは人間の持っている動物としての本能を十二分に引き出すことのできる、ある意味では苛酷なスポーツと言える。しかし、楽しむということを主眼としてレスリングを見た場合、それは有酸素運動に一瞬の技の発揮（無酸素ハイパワー）を組み込んだ、ストレス発散、運動不足解消、体力向上にはもってこいのスポーツである。しかもレスリングの技は人間の体の構造と非常に密接な関係があり、追求すればするほど興味深い。この講座はビジネスパーソンや主婦の方々にも楽しんでいただけるレスリング講座である。初心者から経験者まで、怖がることなく、気持ちのいい汗をかいてください。

ご受講に際して
◆お持ちいただくもの
・トレーニングウェア
・レスリングシューズ（貸出あり）
・スポーツタオル
◆場所：17号館体育館 地下2階レスリング場

らくらくスイミング

夜

岡 功
早稲田大学講師、日本体育協会公認上級水泳教師

コード	130685	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥33,162 / ビジター ¥37,617	25名	2	木	18:30～20:00
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・水泳の経験（25m以上楽に泳げる）があり、3種目～4種目（クロール・背泳ぎ・平泳ぎ〔バタフライ〕）を泳げる方対象で、ゆったりと楽に、無理に頑張りすぎないクラスです。
・水泳を楽しむことを目的とし、自分のペースで練習が出来るよう目指します。
・ゆっくりと長く泳ぐことも目標です。

▶講義概要　各受講生の技術・体力に合わせ無理のない練習を行います。練習量や練習強度などは問わず、自然体の中で行います。指導員と話し合いながら受講生に合った練習をします。4泳法を楽しく練習します。プールに入る前に、泳ぐために必要な体力（柔軟性・筋力）の向上を目的としたストレッチ・健康体操を30分程度プールサイドで行います。

ご受講に際して
◆スイミング技術の習得には個人差がありますので、あらかじめご了承ください。
◆お持ちいただくもの
・水着
・水泳帽
・バスタオル
◆場所：戸山キャンパス38号館 高石記念プール
◆「同意書」提出期限：10月2日

ベーシックヨガ

横田 采枝
K.a yoga plan 代表

ベーシックヨガ【昼クラス】

コード	130686	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥31,431 / ビジター ¥35,886	25名	2	水	14:45～16:15
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

ベーシックヨガ【夜クラス】

夜

コード	130687	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥31,431 / ビジター ¥35,886	25名	2	水	19:00～20:30
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・肩こり、腰痛、頭痛、猫背などの改善を目指す。
・疲れを取り除き、心身のリラックスとリフレッシュ。
・クオリティー・オブ・ライフの向上。

▶講義概要　その時々の体の様子を感じながら、ゆっくりと丁寧に全身をほぐしバランスを整えていきます。
タオルを運動の補助で使いながら行いますので、体が硬くても大丈夫！
また、お休みを取りながらゆったりと進めていきますので、体力に自信のない方・キツイ運動はちょっと苦手と言う方でも安心してご参加いただけます！
ヨガを通じて、自分自身と向き合う時間を持ちませんか。

ご受講に際して
◆ヨガマットは当センターでご用意します。
◆靴下または裸足で行います。
◆お持ちいただくもの
・運動のできる軽装
・手拭いサイズのタオル（運動の補助として利用）
・水分補給のための飲み物
◆場所：17号館体育館 地下2階ウエイトリフティング場（フィットネス場）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」〈A クラス〉… 197
金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」〈B クラス〉… 197
読むこと、語ること（基礎クラス）…… 197
読むこと、語ること（応用クラス）…… 197
心に届く表現「セリフ」の魅力…… 198
ひっかかる日本語…… 198
腕時計の文化論…… 198

健康

健康食品のウソ・ホント…… 199
声優が教えるヴォイストレーニング…… 199

実技

中国健康法「太極拳」中上級…… 200
中国健康法「太極拳」初中級…… 200
「経絡動功」健康気功法…… 200
こころとからだのマインドフルなヨーガ…… 201
骨格復元トレーニング…… 201
しなやかな体を手に入れるストレッチ教室…… 202
快適な体を維持するアンチエイジング・エクササイズ…… 202
バランスボール＆スモールボール体操〈A クラス〉… 203
バランスボール＆スモールボール体操〈B クラス〉… 203
心地よく身体を鍛えるピラティス…… 203

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
3. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
4. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。補償内容等はお申込みいただいた方に別途ご案内いたします。
5. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
6. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

▶くらし

金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」

洞口 勝人
ファイナンシャルプランナー（CFP 日本 FP 協会認定）

〈A クラス〉

コード	定員	単位	曜日
230602	70名	2	水

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
時間 13:00～14:30
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
資料配付

▶目標
・資産運用に関し、自分自身で①情報を得、②分析し、③しっかりとした判断が下せるようになることを目指します。
▶講義概要　受講生の金融資産のポートフォリオを明確にした上で、更に実践的な運用設計を目指します。この講座では、毎日の日経新聞の読み方・活用の方法から始まって、グローバルな投資を考える上でとても重要な(1)景気(2)金利(3)為替(4)企業業績(内外株式)(5)インフレという５つの大きなテーマごとに国内・海外の実例を取り上げ、実践的な金融資産の運用に対する考え方・解釈の仕方を学んでいきます。また、常に図解を心がけ「見える化」を意識しながら進めていきたいと思っています。
主な講義内容は以下の通りです。
分散投資/アセットアロケーション/日経新聞の読み方/国内＆世界の景気・金利を読み解く/為替/国内株式、海外株式/総合復習

ご受講に際して
◆電卓・当日の日経新聞(朝刊)をお持ちください。
◆Ａクラス(230602)とＢクラス(230603)は同内容の講座です。どちらか一方のみ、お申し込みください。

〈B クラス〉

コード	定員	単位	曜日
230603	70名	2	水

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
時間 15:00～16:30
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
資料配付

読むこと、語ること(基礎クラス)

林 理絵子
語り演者

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230606	20名	1	月	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・初めて朗読に取り組む方から朗読学習経験者を対象に、個々に応じて力をつけていくこと。
・「作品の内容をわかりやすく表現できる朗読」ができるようになること。
・「語ること」の為の基礎準備ができるようになること。
▶講義概要　「読むこと(朗読)」とは、読み手が文字からくみ取った意味内容を正しく、(自分の声と心と体を通して)聴き手に伝えることです。
聴き手にわかりやすく伝えるための基礎力として、発声、発音、滑舌、イントネーションをはじめ、句読点、緩急高低、間、作品解釈などについて、課題文の朗読実践を通して習得していきます。
その上で「語ること」に向け、各自の弱点の修正や取り組み方について、課題文を通して考えていきます。

読むこと、語ること(応用クラス)

林 理絵子
語り演者

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230607	20名	2	木	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標　朗読学習経験者の方を対象に
・「語ること」の為の基礎力を向上させること。
▶講義概要　「語ること」とは、読み手が作品からくみ取った内容を、自分の解釈、個性を通して、聴き手に伝えることです。
作品に向き合い、自分なりの「語り」に向け、課題文を通して習得していきます。

ご受講に際して
◆朗読がはじめての方は基礎クラス(230606)をお勧めします。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

心に届く表現「セリフ」の魅力

横尾 まり
声優(シグマセブン所属)

コード	定員	単位	曜日	時間	
230608	20名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・セリフを楽しく喋れるようになること。それによって、語りも楽しくなること。
・聴き手の心に届く語り方を習得すること。

▶講義概要 本講座では、短い作品(小説やエッセイ)を使い、「セリフ」に重点をおいて朗読を学びます。朗読をすることによって、声の出し方、滑舌、アクセントのチェックや、個々の読み方のクセを直し、語るための基本を身につけます。自然な抑揚(イントネーション)を使って読むことが、自然なセリフを喋ることにつながります。文章だけではなく、作品の内容に沿って、その人物・その場面に適したセリフの表現方法を、現役の声優である講師が一人ひとりに指導します。聴き手の心に届く語り方を、楽しく習得しましょう。

ご受講に際して
◆本講座は、少しでも朗読の経験があれば、どなたでも受講可能です。セリフを喋ることが苦手な方も大歓迎です。

横尾 まり 講師

ひっかかる日本語
—「気になることば」を味わい学ぶ「実践的な最新日本語講座」—

梶原 しげる
東京成徳大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230611	30名	2	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・世間に飛び交う「あれ？ということば」にツッコミを入れ、脳を活性化する！
・「ことば」にフォーカスすることで、これまで以上の「読解力」を身につける！
・研ぎ澄まされた「日本語への感性」でコミュニケーション能力の向上を図る！
・ことばの仕組みを理解して、読み・聴く力をブラッシュアップする！

▶講義概要 「ことばへの関心」は「世の中への関心」に直結します。テレビや新聞や本も「へえ～こんなに面白かったんだ！」と見直すかもしれません。
家族やご近所さん、お仲間との会話を、より楽しめることにも繋がりそうです。
様々な場面で出くわす「ひっかかる日本語」を通じて、「ことばの学び」を深めていきましょう！
笑いと学びが交錯する「実践的な最新日本語講座」で、気張らず、気軽に、奥深い日本語ワールドを体験しませんか？

ご受講に際して
◆本講座は過去に開講した同名講座の内容をベースに新しい知見を加えてお話ししますので、リピート受講も大歓迎です。
◆国語辞典(電子辞書・スマホアプリを含む)をお持ちいただくと、より深い学びが得られます。辞典の種類は問いません。
◆新聞・テレビ・街で見つけた「気になることば」があれば書き留めてお持ちください。疑問質問大歓迎！

梶原 しげる 講師

腕時計の文化論
—腕時計が欲しくなる理由を、文化の言葉で解き明かす—

並木 浩一
桐蔭横浜大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230610	30名	1	水	15:00～16:30	日程注意

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全3回 10月 2 11月 6 12月 4

▶講義概要 「腕時計好き」は単なる趣味であり、酔狂でしかないという誤解と偏見を受け続けてきました。それに対し2019年のこの講座では、腕時計は単なる「もの」ではなく、文化の産物である、という視点で語り直してみます。それは不可侵の「古典」を置きながら、変わりゆく「伝統」を持つ、芸術と同じ様相を持つものです。スイスで開催される世界2大腕時計見本市の取材を20年以上続け、本年5月のスウォッチグループ単独展示会「Time to Move」にも参加した大学教授兼ジャーナリストが、文化論研究の視点で解説していきます。

第1回	いま腕時計の世界で、なにが起きているのか
第2回	腕時計はどこから来て、どこへ向かうのか
第3回	腕時計の存在意義を、もう一度問いなおす

ご受講に際して
◆過去に開講した同名講座の内容をベースに、その後の知見を加えてお話しますので、リピート受講も大歓迎です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶健康

健康食品のウソ・ホント
—賢い消費者になるために—

大野 智
島根大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230626	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全3回 10月 4,11,25 日程注意

▶目標
・健康食品に関する法律・制度を理解する
・健康食品の広告に隠されたカラクリを知る（行動経済学の裏側）
・インフォームド・チョイスについて学ぶ

▶講義概要 内閣府の調査によると健康食品の利用経験者は75%と報告されています。しかし、購入した健康食品の宣伝文句とは裏腹に健康被害の報告が後を絶ちません。講義では、法律や制度に基づく健康食品の位置づけや役割について学ぶとともに、賢い消費者になるために必要な情報リテラシー（情報を見極め活用する力）やインフォームド・チョイス（正確な情報に基づく適切な選択）について具体的事例を挙げながら一緒に考えます。

第1回	そもそも「健康食品」って何？
第2回	健康食品の広告の裏側を見抜く
第3回	適切な選択で賢い消費者になるために

ご受講に際して
◆本講座は、2018年度春学期同名講座をもとに、新しい情報を加えた講義となります。

声優が教えるヴォイストレーニング
—楽しみながら魅力的な声を作ろう—

中村 俊洋
声優・俳優、ヴォイストレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間	
230630	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・声優や俳優が行っている腹式呼吸や発声、滑舌練習を実践することにより、魅力的な声を作ります。
・50音それぞれの効果的な発音方法を身に付けます。
・伝わりやすい話し方、言葉の粒立て方、セリフの構築の仕方を学び、スピーチなど様々な場面で役立つ喋り方を身に付けます。

▶講義概要 基本的な腹式呼吸・腹式発声をレクチャーし、喉の負担を軽減する楽に大きい声を出すベース作りをします。その上で、標準語の綺麗な発音方法やルールを詳しく解説・実践し、併せて滑舌練習を行うことにより、よく通る、よく伝わる声を作っていきます。また、朗読・ナレーション等の伝わりやすい・聞きやすい表現方法の仕方も交え、養成所で必ず練習する「外郎売」や、実際の収録現場で行っているボイスドラマ(ラジオドラマ・ドラマCD)の収録やアフレコ体験を行うなど、楽しみながら魅力的な声に導きます。趣味でヴォイストレーニングを始めたい方、お気軽にご参加ください！プロの声優を目指す方、声優に興味のある方、就職活動中の方、人前で話す仕事をされている方も大歓迎です！

第1回	腹式呼吸・腹式発声・母音を響かせる発声。鼻腔共鳴。
第2回	発音練習① 鼻濁音・無声化・ア行・カ行・サ行・タ行／アクセントについて
第3回	発音練習② ナ行・ハ行・マ行・ヤ行・ラ行・ワ行・撥音・促音・拗音
第4回	言葉の強調の仕方。魅力的な喋り方。距離感練習。
第5回	外郎売①
第6回	外郎売②
第7回	アナウンス・ナレーション・朗読・台詞
第8回	ボイスドラマ（ラジオドラマ、ドラマCD）収録体験
第9回	アフレコ体験

ご受講に際して
◆宿題として、腹式呼吸(毎日数分程度)と滑舌練習をお願いします。
◆ヴォイストレーニングのメソッド(講義内容)は過去に開講した同名講座と基本的に同じですが、以前同講座を受講された方もさらなる上達を目指してぜひご参加ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

中国健康法「太極拳」中上級
—段位制太極拳６功法をマスターする—

竹内 彰一
日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練

コード	定員	単位	曜日	時間	
230627	30名	1	月	14:00～15:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・太極拳は気と体を動かす全身運動です。特に、意識、動作、呼吸の三つを協調させ、健康増進と体力づくりをはかります。
・「心平気和」の精神で、心の穏やかさと平静さをつくり、武徳と心の修養をはかります。
・自然治癒力を引き出し、病気の予防と治療や回復に役立たせます。
・初級から上級に至る現代中国の段位制太極拳の全てを体得します。

▶講義概要　段位制太極拳は、中国の国家体育総局が全人民に太極拳の鍛錬に定めた等級制度で、初心者は１段から始め、長い年月をかけて上級の６段まで進んでいきます。７段以上は教練などの専門家です。本講座では６段までの実技を行います。まず、１段相当の８式太極拳から始まり、２段の16式、３段の24式、４段の32式、５段の楊式太極拳13式、６段の42式太極拳へとレベルを上げていきます。各功法とも通し稽古を中心に行いますが、特に32式、42式及び伝統太極拳として有名な楊式13式を重点的に行います。加えて健身功、甩手も行います。６功法により太極拳の世界を十分体感することができます。

参考図書 『太極拳の修練』（創栄出版）
『レベルアップ32式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『上達への太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。
◆本講座は当センターで太極拳経験８年以上の方を対象といたします。

中国健康法「太極拳」初中級
—太極拳３功法と健身気功「五禽戯」の実技—

竹内 彰一
日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練

コード	定員	単位	曜日	時間	
230628	30名	2	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・全身運動に腹式呼吸をとり入れ、健康増進と体力づくりをはかります。
・「心平気和」の精神で、心と武徳の修養をはかります。
・動中静ありの太極拳で身心のリラックスをはかります。
・動物の動きをまねして、体の可動域を広げ柔軟な体をつくります。

▶講義概要　現在、中国で行われている段位制太極拳の中から、３つの功法を行います。16式太極拳は段位性の２段に相当し、初心者が修得すべき基本動作が多く含まれています。24式は３段に相当し、中国では最も人気があり愛好者の多い代表的太極拳です。32式は４段に相当し、動作数が多くややレベルの高い太極拳です。いづれも動作内容は洗練されており、姿勢を正し、動きは柔和、心は穏やかにして行います。健身気功の五禽戯は、漢代末期の創始者、華佗の流れをくみ、虎、鹿、熊、猿、鳥の動きからまねしてつくられた伝統的健康法です。気血を調和させ、筋骨を鍛え、肺、心、胃、肝などを強化していきます。併せて健身功、甩手も行います。

参考図書 『太極拳の修練』（創栄出版）
『レベルアップ32式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『上達への太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『簡化24式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。

「経絡動功」健康気功法

岩田 英義
養生文化協会代表、公益社団法人日本武術太極拳連盟指導員・審判員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230615	30名	2	水	15:00～17:00	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回
10月 2,9,16,23 11月 6,13,20,27 12月 4,11　日程注意

▶目標
・五臓六腑の経絡・ツボを刺激し、気・血液の流れを調整する。
・「病気になりにくい体」「病気が早く改善する体」づくりが出来るようになる。
・姿勢を整え、柔軟な活力のある身体づくりを目指す。

▶講義概要　中国公認「導引養生功」・「中国健身気功（馬王堆導引術・大舞他）」を勉強します。「導引養生功」は経絡・気血理論、陰陽五行説、臓腑学説などに基づき構成されており、効果も高く安全で信頼できることから、学問として認められ、各大学で授業として採用されています。まず、「身体の使い方」「呼吸法」「意識力」「気の調整」など基礎を練習します。さらに、全身の捻りにより経絡・ツボを刺激する方法を学習します。ゆったりした覚えやすい動作を、美しい音楽を聴きながら実践しますので、全身の緊張緩和、ストレス軽減、気血の流れの促進調和、自然治癒力・自律神経の安定にも取り組んでいただけます。また、経絡理論、ワンポイント健康法、健康情報なども随時お伝えします。

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶実技

こころとからだのマインドフルなヨーガ
—雄弘（ゆうこう）ヨーガの腹式丹田呼吸法に合わせておこなう—

番場 裕之
日本ヨーガ光麗会会長（第二代目瑜祇雄弘）、早稲田大学講師

コード 230616	定員	単位	曜日	時間	
受講料 会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	30名	1	火	10:30～12:00	
	日程 全7回	10月 1,8,15 11月 5,12,19 12月 3			日程注意

▶目標
・ヨーガの基本的な呼吸法と体位法を身につける。
・四肢・五体のつなぎ目である関節をしっかり動かして、血行やむくみを改善する。
・身体の柔軟性をつくりだし、動きやすい身体作りを目指す。
・呼吸と身体を観察するマインドフルネス効果によってキラーストレスから解放を目指す。
・こころとからだの安寧を導く。

▶講義概要 なめらかでゆっくりとした呼吸をベースにしたヨーガの講座です。独特の呼吸法が脳内物質のセロトニンを分泌させ、こころに余裕とやすらぎをもたらします。
体位（ポーズ）の完成よりも、呼吸の波にあわせておこなうプロセスを大切にしています。ゆっくりとした動きでも、四肢五体を使い切るように行うので、こころもからだもリフレッシュされていきます。
こうした一連の実践がキラーストレスから解放するマインドフルネス瞑想となります。
「ふにゃ」っとした柔軟性ではなく、気の行き届いた、ハリのあるこころとからだを再構築しましょう。
体位の完成を目的としないので、からだの硬さや年齢は問題にはなりません。

第1回	呼吸と身体を意識する
第2回	末端を意識する
第3回	背骨を調える
第4回	上半身を調える
第5回	股関節を調える
第6回	呼吸と動作の統合
第7回	からだからこころへのアプローチ

ご受講に際して
◆運動のできる季節に応じた服装・バスタオル・フェイスタオルをご持参ください。

参考図書 『5分でスッキリ 簡単ヨーガで健康に!』（NHK出版、ISBN：978-4-14-187012-8）
『心を鍛えるヨーガ』（NHK出版、ISBN：978-4-14-088298-6）
『鍛錬心靈，平衡自律神經』（新自然主義、ISBN：978-9868582880）※『心を鍛えるヨーガ』の中国語訳です。日本語が苦手な方はこちらをご活用ください。

骨格復元トレーニング
—ねこ背、肩こり、腰痛をスッキリ—

中島 章夫
動作術研究家、骨盤おこしトレーナー

コード 230618	定員	単位	曜日	時間	
受講料 会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付
	日程 全8回	10月 5,12,19 11月 9,16,30 12月 7,14			日程注意

▶目標
・本来の自然な骨格ポジションへと復元し、関節の痛みや筋肉の凝りの改善や予防にもなる姿勢と動作を学ぶ。
・日々の生活や余暇・スポーツなどで生ずる骨格の歪みを、自分で修正できる方法を学ぶ。

▶講義概要 足元、スネ、腿、骨盤、背骨を重力に沿って自然に積み上げていれば、重い頭を乗せていても楽に立ち、動くことができます。姿勢がゆがむと身体の一部に重さが偏り、外反母趾、膝痛、股関節痛、腰痛、猫背、肩こり、ストレートネックなどの不調を引き起こします。この講座では、「骨の形に触れる」「骨をやさしくさする」「骨に重さをかける」など、独特の「骨格復元トレーニング」で、足指先から頭までの骨格ポジションを正し、楽に動くための方法を学びます。

第1回	動作が楽な姿勢、辛い姿勢
第2回	原初の体幹と手足を取り戻す
第3回	本来の足裏を取り戻す
第4回	本来の脚を取り戻す
第5回	骨盤と股関節の関係を取り戻す
第6回	股関節と足の接地のつながりを取り戻す
第7回	腕と肩甲骨を取り戻す
第8回	背骨と頭の最適な位置を取り戻す

ご受講に際して
◆トレーニングウェアやお手持ちの道着など、動きやすい服装でご参加ください。
◆ハンドタオルをご用意ください。
◆運動は裸足が適していますが、靴下や足袋を履いても受講できます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

しなやかな体を手に入れるストレッチ教室
—ストレッチ＆ゆる筋トレで動きやすく疲れにくい体へ—

佐藤 基之
PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、介護予防運動指導員

コード	定員	単位	曜日	時間
230619	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・ストレッチを通じて継続することへの理由を理解する。
・ストレッチにもルールが有る。あなたにとって最適な方法を理論と実技で学ぶ。
・宿題も押しつけも一切ありません。安心、安全、手軽、効果、継続をテーマに、ストレッチの方法を身につける。

▶講義概要 ストレッチは、アメリカで 1975 年にボブ・アンダーソンの著書『STRETCHING』が普及促進したといわれ、彼が提唱した静的ストレッチは、現在運動のウォーミングアップ・クールダウンで盛んに行われています。しかし、実はストレッチには様々なシーンや目的に合わせた方法があり、筋肉の伸張・収縮を繰り返す動的ストレッチや、その他治療を目的としたものもあります。
本講座では、ストレッチの実技はもちろん、講義ごとに理論的な背景、生理学、身体の仕組み等を理解します。「日常生活でどのように取り入れていけば、目的とした効果を期待できるか」について、理論と実技を交えて繰り返し身体で学習します。期待できる効果は様々です。積極的な生活を送る為に運動をしてみたいが、何から始めたら良いのかわからない方。健康管理や身体パフォーマンス向上に、自身のライフワークの一つとして、ストレッチを始めませんか。初心者・運動が苦手な方・上級者など、どなたでも継続できるような構成になっています。

ご受講に際して
◆毎回スモールボール(バランスボールミニ)とタオルと上履きをご持参ください。新規の方で、スモールボールをお持ちでない場合は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」(株式会社ギムニク)をお薦めいたします。
◆動きやすい服装をご持参ください。特にウエスト周りに大きな結び目がないものをご用意ください。
◆また「セルフストレッチバンド」を使用して、動的・静的ストレッチを行います。「セルフストレッチバンド」は教室で講師が販売します(税抜 4,500 円)。詳細は教室でお知らせします。

テキスト 『カラダの反応が劇的に変わる! DVD 動的ストレッチ』(西東社、ISBN：978-4791625451)

オムニバス講座 快適な体を維持するアンチエイジング・エクササイズ
—運動理論を正しく理解し、筋トレ＆ストレッチで悩みを解消!—

中野 ジェームズ修一 PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士
関 守 PTI 認定フィジカルトレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間
230622	30名	1	土	10:30～12:00

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回 下記表参照

資料配付 日程注意

▶目標
・ご自分の身体の悩みを改善するための具体的な理論と考え方を学び、運動メニューを実践していきます。
・目的別の筋トレ＆動的・静的ストレッチを学び、自分に合った適切なエクササイズプログラムを選択できるようにしていきます。
・自分の身体の状態を知り、必要なものをピックアップしていくことで、活き活きとしたライフスタイルを手に入れるために、無理なく運動を続けられるようにしていきます。

▶講義概要 本講座では、自分の身体を知るためのロコモ(骨、関節、筋肉など運動器の障害による身体機能の低下の有無)のチェックを通して、自身の身体にとって今何が必要なのかを考えることから始めます。みなさんの悩み別や趣味別に運動方法を解説し、自分に合った適切な運動を選択できるようにしていきます。
具体的には、自体重エクササイズを中心とした有酸素運動のやり方や、悩み別の筋トレ＆動的・静的ストレッチの方法、生活習慣の問題点など、体を動かしながら学んでいきます。まずは講座で理論を知り、意識して体を動かすことにより効果を実感することができます。自覚しながら筋トレ＆ストレッチをすることで日常生活にうまく運動を取り入れられるように導きます。
最強のアンチエイジングとも言える筋トレ＆ストレッチで、しっかり筋肉量を増やし、柔軟性を高め、快適な体を作るための運動習慣を手に入れましょう!

ご受講に際して
◆第 1 回～第 7 回までは、実技を多く取り入れながら講義を進めていきます。上履き、運動のできる動きやすい服装でご受講ください。
◆本講座は 2018 年度「定年後が 180 度変わる大人の運動」、2019 年度春・夏学期同名講座と概ね同じ内容です。同講座を受講された方も運動を習慣化させるためにぜひご参加ください。

第1回	10/5	運動の基本（ロコモを題材に自立した生活を手に入れるための考え方）	関 守 講師
第2回	10/19	正しい有酸素運動の理論とやり方	関 守 講師
第3回	10/26	腰痛、肩こり、膝痛への対処と予防	関 守 講師
第4回	11/9	転倒予防とポッコリお腹をへこませる方法	関 守 講師
第5回	11/16	自分の趣味に合わせたストレッチ方法	関 守 講師
第6回	11/30	健康を維持、改善するための生活習慣を知る	関 守 講師
第7回	12/7	運動を続けるための考え方	関 守 講師
第8回	12/14	大人の運動の著者 中野ジェームズ修一による質疑応答	中野 ジェームズ修一 講師

参考図書 『定年後が 180 度変わる 大人の運動』(徳間書店、ISBN：978-4-19-864460-4)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶実技

オムニバス講座 バランスボール＆スモールボール体操
—歪み改善とシェイプアップを目的としたバランスボールの活用法—

中野 ジェームズ修一 PTI認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士
関 守 PTI認定フィジカルトレーナー

〈A クラス〉

コード	230620	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	25名	2	水
		時間	10:30～12:00	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・バランスボールの安全で効果的な使い方を学習し、歪み改善やシェイプアップの為のエクササイズやストレッチを習得する。
・骨盤や肩などの歪みを改善し、姿勢美人になりましょう。

▶講義概要　バランスボールは、元々は小児脳性麻痺のリハビリツールとして開発されたものですが、現在ではヨーロッパをはじめとする各国の小学校や企業などで、正しい姿勢を作る為や腰痛予防、バランス能力の向上の為に普通の椅子代わりとして使われるようになってきました。
本講座では、基本的な使い方を学習し、生活の中にどのように取り入れたらよいのかを、また歪みを改善する為やシェイプアップを目的とした時のエクササイズの方法を、実技を繰り返しながら身体で学んでいきます（全10回のうち、5回を中野先生、5回を関先生が担当します）。

〈B クラス〉 夜

コード	230621	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	25名	2	水
		時間	19:00～20:30	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

ご受講に際して
◆初めて講座に参加する方は、初回の講義で重要な説明がありますので、極力出席するようにしてください。
◆バランスボール、スモールボールをお持ちでない方は、初回講義までにご用意の上、ご持参ください。バランスボールは、品名「ギムニクCLASSIC」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。「ギムニクCLASSIC」は、身長によりサイズが異なりますが、1m35cm～1m54cmの方は55cm、1m55cm～1m84cmの方は65cm、それ以上の方は75cmのサイズが講師のお勧めです。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆上履き、運動のできる動きやすい服装をご用意ください。

参考図書 『バランスボールエクササイズ（レッスンDVD付）』（成美堂出版、ISBN：978-4-415-03879-7）

心地よく身体を鍛えるピラティス
—体幹力を上げ、動ける身体づくり—

小玉 美恵子
国際ライセンス取得・ピラティストレーナー

コード	230623	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	木	10:30～12:00	
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
・体の中心である体幹の深層筋（インナーマッスル）を鍛え、骨に筋肉のコルセットをつくり、体を強化する。
・基礎体力、柔軟性、バランス感覚を向上させ、年齢に負けない体をつくる。
・体の歪みを改善し無理なくスムーズに体を動かせる力を身につける。

▶講義概要　マット一枚で行えるピラティスメソッド。戦時中負傷した兵士のリハビリとしても行われていたので、老若男女どなたでもできる運動方法です。
まずは、どのようにしてピラティスが始まったのか、何故必要なのか?を学習します。そして、ピラティスのシンプルな動作を通して、ご自身の身体を多方面からチェックしていただきます。続いて、お腹の鍛錬、踵～内もも～下腹、骨盤と背骨へのつながりを意識した動きなど、ひとつひとつの動き（ピラティスメソッド）を丁寧に実践していきます。
毎回講義は、理論（講義）と実技を組み合わせて行います。ゆっくりとしたカリキュラムで、体の正しい動かし方や良い姿勢の維持方法、身体の仕組みについて理解していただきますので初心者のご参加も大歓迎です。

第1回	ピラティス基礎知識と体験、身体チェック
第2回	基礎技術（ファンダメンタル）とアブドミナルシリーズ
第3回	お腹の鍛錬・アブドミナルシリーズ
第4回	内ももから下腹への繋がり
第5回	座位の姿勢からお腹の強さを感じる
第6回	横向きのサイドキックシリーズ
第7回	お腹の鍛錬～横向き動作までを復習
第8回	体幹から生まれるレングスにチャレンジ
第9回	流れる動きにチャレンジ
第10回	体幹の調整から生まれる心地よい身体

ご受講に際して
◆毎回スモールボールをご持参ください。お持ちでない方は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆希望者のみ、セラバンドをご持参ください。セラバンドについては初回講義でご説明いたします。セラバンドは、品名「セラバンド プリスターパック ブルー」、品番「#TBB-4」（株式会社D&M）をお薦めいたします。
◆ウエスト周りに大きな結び目がない動きやすい服装をご用意ください。
◆既往症がある方は、医師の軽運動実施許可を取った上で参加していただくことをお願い申し上げます。
◆体力を上げ動きをマスターしていただくために、日々、個人練習をおすすめします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

はじめての「投資信託」入門…… 205
資産寿命の伸ばし方 ― 堅実な資産運用と年金フル活用… 205
どんな時代でも負けない不動産投資実践講座…… 205
最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座… 206
食事学概論…… 206
現代に生きる茶道～今、利休が生きていたら(講義と実践)… 207
基礎からのエッセイ教室…… 207
ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方…… 208
西洋書道 カリグラフィー教室…… 208
木版画教室 ― 年賀状をつくろう ―…… 209
たのしい絵手紙…… 209

健康

美しい姿勢づくりのためのエクササイズ〈午前クラス〉… 210
美しい姿勢づくりのためのエクササイズ〈午後クラス〉… 210
野口整体入門 ー 究極の健康援助！…… 210
しなやかな体を手に入れるストレッチ教室…… 211
ピラティスで体幹トレーニング…… 211

実技

中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座… 212

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
3. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
4. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。補償内容等はお申込みいただいた方に別途ご案内いたします。
5. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
6. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

▶くらし

はじめての「投資信託」入門

夜

竹川 美奈子
LIFE MAP,LLC 代表、ファイナンシャル・ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
330623	24名	1	水	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 30 11月 13,20,27 日程注意

▶目標
・投資信託のしくみを知る。
・投資信託に関する用語を理解する。
・商品特性や運用スタイル、購入の手順がわかる。

▶講義概要 本講座では投資信託の基礎知識を学びます。投資信託のしくみやメリット・デメリット、運用スタイル（パッシブ・アクティブ）の違い、購入・解約のしかた、商品選びのポイントなどを4回にわたって解説します。つみたてNISA（つみたて型の少額投資非課税制度）やiDeCo（個人型確定拠出年金）といった資産形成を応援する制度の対象商品にはいずれも投資信託が含まれます。10年以上じっくり時間をかけて資産形成を行いたい方を対象としています。

テキスト 『改訂版 一番やさしい! 一番くわしい! はじめての「投資信託」入門』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478106396）
参考図書 『新・投資信託にだまされるな! ― 買うべき投信、買ってはいけない投信 』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478027622）

資産寿命の伸ばし方 ― 堅実な資産運用と年金フル活用

田村 正之
日本経済新聞編集委員

コード	定員	単位	曜日	時間	
330601	24名	1	土	13:00～16:30 ※途中に適宜休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全2回 10月 12 11月 16 日程注意

▶目標
・生涯を安心して生きるために必要な、お金に関わる正しい知識を得る。
・老後の資金計画を立て、幅広い視点から制度を活用するためのノウハウを身につける。

▶講義概要 4人に1人が生き残る年齢は、2050年には男性で93歳、女性で98歳まで上がります。夫婦で考えるならまさに100歳近くまで老後資金を用意しておくことが必要になります。①資産運用②保険やローンなどの支出削減③医療費や年金など社会保障の賢い使い方、の3つを総合的に組合わせて、長い老後を生きぬく具体策を考えます。今回は公的年金のフル活用策について特に詳しく解説します。

参考図書 『"税金ゼロ"の資産運用革命 ― つみたてNISA、イデコで超効率投資』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532357603）
『老後貧乏にならないためのお金の法則』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532356316）
『人生100年時代の年金戦略』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532358020）

どんな時代でも負けない不動産投資実践講座

寺尾 恵介
不動産投資家、ビジネス・ブレークスルー大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330602	24名	1	火	13:00～16:30 ※途中に適宜休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全3回 11月 5,19 12月 3 日程注意

▶目標
・不動産投資の仕組みと、「利益が出るか出ないかの違い」について解説します。
・安定して利益が出せる不動産を選別し、運営できるスキルを身につけます。

▶講義概要 不動産投資は株式などの投資と違って、方法論や再現性が確立されているという特徴があります。収益を出せるやり方を学んでその通りにやれば、同じように収益を出すことができます。この講座では、どういう仕組みで不動産から利益が上がるのかを分かりやすく解説し、初心者の方でも実際の投資に踏み出せるようにしていきます。また、家賃収入5千万円レベルまでの道筋を説明しますので、既に経験のある方でも十分参考になる講座です。

第1回 不動産投資のメリットと注意点 / 投資の流れと物件選別に必要な知識
第2回 不動産投資市況について / 投資スタンスを決める
第3回 良い物件を購入する方法 / 運営力で差を付ける

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座
—基礎から実践までスキルアップをめざします—

鈴江 栄二
元早稲田大学客員教授、元証券アナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
330603	24名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,790 ビジター ¥23,908
日程 全7回
10月 12,19,26 11月 9,16,30 12月 7 日程注意

▶目標
・春学期講座で学んだ「受講後においても自ら成長企業群を選別し、その後も成長性を再確認できる手法」を、より一層高めていただきます。そのため実際に開講時点でのコア 10 銘柄を選定する実験作業を行い、それを通じて銘柄の選定基準となる業績早見表を作成できるようになっていただくための解説を行います。
・各自の実際の成長株投資の一つの手法として役に立てていただきます。

▶講義概要　春学期講座のエッセンス(成長株投資の有効性、講師が実証的に行ってきた成長株 10 銘柄の選別方法、そのフォローアップの方法、成功例・失敗例から得た教訓、企業の決算情報の読み解き方、など最新事例にもとづきやさしく解説)を紹介したうえで、よりスキルアップを目指します。実践的な要素を講義に取り入れて、講義時点の成長株コア 10 銘柄を選定する実験を行います。また、売買のタイミングのとらえ方についてお話しします。

第1回	成長株投資手法の有効性とは?
第2回	成長株 10 銘柄の選定と見直しの方法
第3回	過去 4 年間の実証研究により得た教訓
第4回	主要メディアの活用法と決算発表の読み解き方
第5回	企業決算発表のピークを利用しその投資戦略を解説①
第6回	企業決算発表のピークを利用しその投資戦略を解説②
第7回	決算発表後のいま、成長株 10 銘柄を選ぶなら～試作版

ご受講に際して
◆できれば証券会社の取引口座を開設し、ホームページをお暇なときにご覧いただくことをおすすめします。
◆本講座は 2019 年度春学期講座のスキルアップ編ですが、今回初めての方も歓迎いたします。

食事学概論

夜

土井 善晴
料理研究家

コード	定員	単位	曜日	時間
330604	50名	1	木	19:00～21:00

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全3回
11月 21,28 12月 5

▶目標
・食事とは何か
・民族の食事　和食と西洋を比較して
・食事と幸福

▶講義概要　動物が生きるために食べるということ、人間が生きていくために料理するということには、多くの意味がある。あまりに日常的なことであって、科学者・研究者であっても、その行為の意味を深く考えることはなかった。
授業の日、その時点で私が考えていることを話したいと思います。各授業の中に質疑の時間をもうけて、対話を試み、思考を深めたい。

参考図書 『一汁一菜でよいという提案』(グラフィック社、ISBN：978-4766129540)

土井 善晴 講師

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶くらし

現代に生きる茶道～今、利休が生きていたら（講義と実践）
—いつでもどこでも茶の湯—

伊澤 道夫
裏千家淡交会埼玉県支部参与、茶道研究家

コード	330606	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥18,849 / ビジター ¥21,077	20名	1	水	13:00～14:30
		日程 全5回	11月 6,13,20,27 12月 4		

▶目標
・茶道に関心を抱く人、お抹茶を点ててみたい方、もう一度基本から学び直したい方を対象にした茶道の入門講座です。生活の中の茶道を通し、茶道の意義、美しいふるまい、おもてなしの心など、「現代に生きる茶道」を考察します。
・茶道の「心」と「作法」「技術」を学び、座学と実践を融合させるなかで、現代の暮らしの中に見出せる利休の「わび茶のかたち」「茶の心」を探り、深く日本文化に触れることを目的とします。
・お客様を、お抹茶でおもてなしできることを目指します。

▶講義概要
・「茶道のことばで知る、茶の心」「茶の湯の道具」などを座学で学習した後、立ち居振る舞いなど客側の心得、亭主は薄茶を点てるまで、主客双方の茶道の基礎を実践していただきます。
・今後継続して、茶道を学ぶ基本的な知識・心構え・技術を身につけ、次のステップにつないでいきます。秋講座は炉の点前について学びます。
・学と実の融合の中で、利休の美意識を通し、茶の湯という精神文化の扉をたたき、時代と共に日本人の心に根付き、現代に引き継ぐ利休のこころとかたちを学習します。
・更に日本文化としての奥深い茶道の「楽しさ」と「良さ」を体感し、「茶道」の心身を含めた健康への関わりと癒しの効果、おもてなしの心を学びます。

第1回 講義(1)現代に繋ぐ利休の茶・茶室の空間と室礼を知る
実践(1)客の作法・立ち居振る舞い(立ち方座り方・襖の開け閉め・お辞儀の仕方)・薄茶、お菓子のいただき方
第2回 講義(2)茶の湯のことばで知る、茶道の心
実践(2)客の作法 / 席入りと退出の仕方・床の間の拝見・薄茶の飲み方・道具の拝見
第3回 講義(3)利休の創意と茶の湯の道具・初めての古美術鑑賞
実践(3)主の作法 水屋の準備・基本の所作(帛紗の扱い・道具の清め方)
第4回 講座(4)初めての炭手前、お香を聞く
実践(4)主の作法 / 道具を清める(2)・炉薄茶点前(運び出し・薄茶を点てる)
第5回 現代に生きる茶道とは
客：茶会に招かれて　主：客をもてなす・おもてなしの工夫(主客相互を体験)

ご受講に際して
◆正座ができない方のために、座ったまま点前できる立礼を用意します。
◆受講料には、お茶・お菓子代等の実費が含まれます。
◆茶道実践に必要な持ち物：「懐紙」「扇子」「帛紗」を第1回講義までに各自で、ご用意ください。お持ちでない方は初回に注文を受け付けます。（一式揃えると6,000円程度です）

基礎からのエッセイ教室

花井 正和
元朝日新聞社書籍編集部部長

コード	330622	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	24名	2	金	15:00～16:30	資料配付
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13			日程注意

▶目標
・「エッセイとは、そもそも何なのか?」という、基本的な視点からスタートする。
・常に自分を正面から見据えつつ、「思いが伝わるエッセイ」の基礎を学ぶ。

▶講義概要　毎回の講義の前半は、講師が準備した作品を使い、その構造、魅力を解説。後半では、受講生の課題作品(600字・作者名非公開)数編を披露、どうすればより印象深いエッセイになるかを共に考える。作品は全て添削、講評を付してお戻しする。「言葉」「旅」「四季」など、エッセイ執筆に不可欠な要素をテーマに、「思いが伝わるエッセイ」の習得を目指す。

第1回 「思いが伝わるエッセイ」の基本構造
第2回 「言葉」の力
第3回 「旅」に流れて
第4回 「夢」を見直す
第5回 「四季」のなかで
第6回 「暮らし」の奥に
第7回 「短編・掌篇」に学ぶ
第8回 「心」に委ねる
第9回 日々の「感性」
第10回 改めて、「思いが伝わるエッセイ」とは？

ご受講に際して
◆教材としての配付資料等は、毎学期、変更しております。以前、当講座で学ばれた方にも、改めてご受講いただけます。
◆「課題作品」のご提出がなくても、教室へのご出席にさしつかえはありません。
◆授業時間が変更になります。ご注意ください。

参考図書 『表現力豊かに、気の利いた文章が書ける』（すばる舎、ISBN：978-4-7991-0329-6）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方

杉本 健爾
書家 / 美文字トレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間	
330607	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 / ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶**目標**　美しい字が書けるようになるコツは、まず字に興味を持つこと、そして好きになることです。この講座では字を書くことについて様々な角度からアプローチしていきますので、ぜひ多くの方にその楽しさ、面白さ、大切さを味わっていただきたいと思います。

▶**講義概要**　例えばお手本のような字を目指しすぎて挫折してしまったことはありませんか? それはプロの字と自分の字のギャップに疲れてしまったからではないでしょうか。美しい文字というのは一種類ではありません。今の自分の字の個性を生かしながら美しく見せる方法もあるのです。まずは私がお伝えする美文字の理論と書き方のコツを自分の字にあてはめて整えていくことで、ゆっくりと自分だけの美しさを磨いていきましょう。きっと字を書くことがとっても楽しくなりますよ!

【主な講義内容】
・お手紙をもっと素敵に書くための行書
・行書で漢字仮名交じり文
・行書で連綿文に挑戦!
・お手紙の構成(ビジネス編 / 友人編 / 連綿編)

ご受講に際して
◆お気に入りの万年筆(ボールペンでも可)をお持ちください。

参考図書 『たった 2 時間で身につく「きれいな字」の書き方』(三笠書房 知的生きかた文庫、ISBN：978-4837983033)

西洋書道 カリグラフィー教室
—西洋の歴史ある文字を手書きで楽しむ—

阿部 久代
カリグラファーズ・ギルド会員、日本ペンマンシップ協会会員

コード	定員	単位	曜日	時間	
330609	20名	1	火	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 1,15,29 11月 5,19 12月 3 日程注意

▶**目標**
・西洋のクラシックでエレガントな書体を学び、実際にペンで書き理解を深める。
・初心者はイタリック体よりスタート。以降は習熟度により書体を選び実践より学ぶ。
・書体の書き方のみならず、作品制作のためのテクニックも段階に合わせて身につける。

▶**講義概要**　各書体の説明(歴史、特徴など)後、テキストをもとに、実際にカリグラフィーペンとインクを使って書いていただきます。実践においては個人指導になるため、進度は書体により異なります。1 書体 10 レッスン程度での習得が目安ですが、小作品制作、文字以外のテクニックの時間も設けるため、延びることもあります。さらに美しく書くためにもう 1 学期アドバンスをお薦めする書体もあります。最終回には季節に応じてカード等小作品の修了制作を実施します。

ご受講に際して
◆テキスト・道具代の実費が別途かかります。初回に教室にて販売します。既にお持ちのかたは、ご購入いただかずとも結構です。その場合は初回レッスンに道具をご持参ください。
◆【参考】
初めての方：初級セット 5,450 円(イタリック体テキスト、ペン軸、ペン先(スピードボール社、サイズ C2、C3、C4)、黒インク、三原色カラーインク、練習用紙、ガイドシート、トレイ)
※ペンやインク等の道具をすでにお持ちの方は、初回時に見せていただいて判断いたします。
※継続の方：テキスト代 1,000 円程度

受講生作品

テキスト 『各書体テキスト』(株)一寸社発行) ※個人の進度に合わせ、初回に教室で販売します。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶くらし

木版画教室 ― 年賀状をつくろう ―

伊藤 卓美
木版画家

コード	定員	単位	曜日	時間
330610	20名	2	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・"味"のある本格的な木版画作品を作るためのノウハウを学ぶ。
・年賀状や、ハガキサイズのカードや小物など、身近な作品の制作からその応用まで学ぶ。

▶講義概要 入門・初心者の方を対象に、素朴な温かみ・味わいのある木版画の作り方を学ぶ講座です。材料・道具についての説明から、まず簡単な単色の版を彫り、次に二・三版(多色摺り)の重ねの技法で深みの出る作品に仕上げていきます。木版画の長所を生かす図柄を考え、彫りのミスを素朴な味に生かし、手作りの効果を生かす摺りの工夫を考えます。

第1回	材料・道具と技法の解説、絵柄、デザインの選び方【賀状への提案】
第2回	1版摺りの作品制作(1)版下制作 《色版制作も可》
第3回	1版摺りの作品制作(2)彫
第4回	1版摺りの作品制作(3)摺り
第5回	多色摺りの作品制作(1)版下制作
第6回	多色摺りの作品制作(2)版下写し【多色版の応用】
第7回	多色摺りの作品制作(3)彫
第8回	多色摺りの作品制作(4)彫
第9回	多色摺りの作品制作(5)試し摺り
第10回	講評

ご受講に際して
◆初回に用意するもの：鉛筆、赤鉛筆、定規、彫刻刀
◆初回に彫刻刀セット、バレン、版木等の注文を受け付けます(一般的な教材です。※一式揃えると3,000円～)。初回に先生の説明を受けてからご購入ください。既にお持ちの方は、ご購入不要です。

たのしい絵手紙
―絵手紙で楽しい出会いを―

小川 豊子
日本絵手紙協会公認講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330611	15名	1	水	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全6回：10月 2,16,30 11月 13,27 12月 4　日程注意

▶目標 絵手紙は文字通り絵の入った手紙です。誰でも楽しめます。「ヘタでいい、ヘタがいい」をモットーに、相手を思い心を込めてかけば、絵手紙を受けた方にも喜んでいただけます。「自分らしい絵手紙を楽しく」を目標にします。

▶講義概要 絵手紙は季節の野菜、果物、花、魚、身のまわりのものをよく見て大きく描き、その日の出来事や感じたことなど、短い言葉を添えるものです。たのしく筆を使えるよう毎回基本の線の練習をして絵手紙をかきます。今回はハガキ巻紙の他、新年に向け年賀状や消ゴムで干支や祝文字の印を作ります。ねずみの土鈴の色付けやカレンダー作りにも挑戦します。絵手紙は楽しみながらかくので、絵が苦手な人でも大丈夫です。基本にそって丁寧に楽しくご指導いたします。

第1回	野菜、果物をかく
第2回	秋の花を巻紙にかく
第3回	消ゴム印づくり(年賀状用祝文字、干支など)
第4回	年賀状づくり
第5回	カレンダー作り
第6回	新年に向けて干支のねずみの土鈴の色付け、祝箸袋、ポチ袋作り

ご受講に際して
◆初めての方はレモン1個・ティッシュペーパー・絵手紙道具をご用意ください。
◆絵手紙道具をお持ちでない方は、初回に教室にて注文を受け付けます。(一式8,500円程度)
◆その他、必要なものは講義中に指示いたします。

講師作品

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶健康

美しい姿勢づくりのためのエクササイズ
—生活習慣病の予防と運動—

古田 裕子
オフィス・ケア代表ヘルスケアアドバイザー、薬剤師

〈午前クラス〉

コード	330613	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	30名	1	月
		時間	10:30～12:00	
日程 全7回	10月 7,21,28 / 11月 11,18,25 / 12月 9	資料配付	日程注意	

〈午後クラス〉

コード	330614	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	30名	1	月
		時間	13:00～14:30	
日程 全7回	10月 7,21,28 / 11月 11,18,25 / 12月 9	資料配付	日程注意	

▶目標　美しい姿勢を維持するために必要な抗重力筋、強い体幹を維持できるための体幹の筋肉の使い方を意識しながら美しい姿勢作りを目指すことで、効率よい身体活動、エクササイズを行える身体づくりを目指します。

▶講義概要　整形外科的な疾患、腰痛、膝痛の予防、加齢による姿勢の変化を防ぐためには姿勢を良い状態に保つことが効果的です。痛みが原因で身体活動に制限が出ると精神的にも肉体的にも不活発な状態のフレイルに陥る恐れが生じます。自分自身でできる痛みを伴わない効率の良いトレーニングを習得することで、健康寿命の延長を目指します。

ご受講に際して

◆動きやすい服装をご持参ください。
◆室内履きの靴、給水用の飲み物、タオルを持参してください。
◆ゴルフやテニスの技術習得のためには継続的な反復練習が不可欠なように、どのような状況においても、身体に負担の少ない姿勢を維持するためには、意識的に身体を動かし、それを無意識に行えるまで反復練習をすることが大切です。静止状態での立位、座位の姿勢が、見違えるようになるにはそんなに時間はかかりません。それを自分の行動に組み込むまでに、継続的な意識付けが大切なのです。継続の方は、各部位別に負担のない使い方を反復練習します。

野口整体入門 ― 究極の健康援助！
—一生使える「手当て法」(愉氣法)が身につきます—

長谷川 淨潤
整体指導者、僧侶、神官

コード	330616	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	20名	1	金	13:00～15:00
		日程 全3回	10月 4,11,18		

▶目標
・家族のプチ「主治医」になれるので、家族や周囲の方の健康をメンテナンス＆向上させることができます。
・一生活用できる「手当て法(野口整体でいう愉氣法)」を身につけることができます。※そうした『手』になります。

▶講義概要
・整体歴 49 年の講師が、(野口)整体の真髄を、初めての方にもわかりやすく指導します。
・いかなるご質問にも、お答えします。
・畳香る小さな素敵な和室での講座です。

〈主な講座内容〉
【愉氣法】一生の宝。「手当て」が出来るようになります。
【観察法】相手の体が整っているかどうかを見極める重要な観察法を紹介！（初回にて）
【場処(ツボ)】体を元気にする何より重要な急処を紹介します。
【風邪の時は? 応急手当】風邪や急性病の時など、とっさの時の対処法も、リクエストに応じて紹介します。
【潜在意識教育】ご希望があれば心理的援助の方法も紹介します。
【総括(まとめ)】受講生全員、「たった 3 回で」“愉氣による整体”を行うことができるようになります！

ご受講に際して

◆「野口整体」の考え方は一般常識と異なるため、あらかじめ「参考図書」のご一読をお願いします。
◆第一回目に大切な説明と実技がありますので、初回は必ずご出席ください。
◆横になっても大丈夫な服装、うつ伏せの時に、顔に当てるタオルかハンカチをご持参ください。

参考図書
『幸せな心と体のつくり方』(遠見書房、ISBN：978-4866160856) ※まずはこの本をご一読ください。
『声が変わると人生が変わる!』(春秋社、ISBN：978-4393714010) ※声というテーマに関係なく、整体の全貌が学べます。
『風邪の効用』(ちくま文庫、ISBN：978-4480038074) ※その他「健康生活の原理」など「全生社」での野口晴哉氏の本(一冊でも構いません)。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

健康

しなやかな体を手に入れるストレッチ教室
—ストレッチで疲労回復、歪み改善、運動不足解消へ—

夜

佐藤 基之
PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、介護予防運動指導員

コード	定員	単位	曜日	時間
330617	30名	2	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・ストレッチを通して継続の理由を理解する。
・ストレッチにもルールが有り、あなたにとっての最適な方法を座学と実技で理解する。
・宿題も押しつけもありません。何から始めたら良いのかわからない方も安心・安全・手軽で効果てき面です。

▶講義概要 ストレッチは、アメリカで 1975 年にボブ・アンダーソン著『STRETCHING』が普及促進したといわれ、提唱した静的ストレッチは、現在広く用いられ運動のウォーミングアップ・クールダウンで盛んに行われています。しかし、実はストレッチには様々なシーンや目的に合わせた方法があり、筋肉の伸張・収縮を繰り返す動的ストレッチや、その他治療を目的としたものもあります。ストレッチの実技はもちろん、講義ごとに理論的な背景、生理学、身体の仕組み等を理解します。日常生活でどのように取り入れていくことで目的とした効果を期待できるか、理論と実技を交えて繰り返し身体で学習します。

ご受講に際して
◆毎回スモールボール（バランスボールミニ）とタオルと上履きをご持参ください。新規の方で、スモールボールをお持ちでない場合は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆動きやすい服装をご持参ください。特にウエスト周りに大きな結び目がないものをご用意ください。
◆「セルフストレッチバンド」は教室で講師が販売します（税込 4,860 円）。詳細は教室でお知らせします。

テキスト 『カラダの反応が劇的に変わる! DVD 動的ストレッチ』（西東社、ISBN：978-4791625451）

ピラティスで体幹トレーニング
—骨格の歪みを改善し、動ける体をつくる—

夜

小玉 美恵子
国際ライセンス取得・ピラティストレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間	
330619	20名	2	木	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標 皆さんの体は痛みや違和感なくスムーズに動かせていますか? 一日中パソコンの前で過ごしているような日常生活は、身体の軸となる骨盤や背骨の位置を自ら歪め、腹筋・背筋が弱くなる原因でもあります。この講座では、自分の骨格の歪みに気づき、ピラティスメソッドで筋肉を引き伸ばしながら鍛え体の中心である体幹の深層筋（インナーマッスル）を作り出し自己整体をしていきます。体幹から意識をして体を使い、強くしなやかな「動ける体」づくりを目指します。

▶講義概要 マット一枚で行えるピラティスメソッドは、戦時中負傷した兵士のリハビリとしても行われていたほど老若男女どなたでもできる運動方法です。体を芯から引き上げる力で、腰痛・肩こり・O.X 脚の改善、引き締まったお腹、美しい姿勢、軽やかな手足の動きを得ることができます。またランニング、テニス、ゴルフなどのパフォーマンス向上やケガ・障害予防、メタボ対策、老化防止などの健康増進にも役立ちます。機能解剖学、運動生理学に基づいた理論と実技を通して、ピラティスメソッドを繰り返し行い、体の機能改善に取り組みます。

ご受講に際して
◆毎回スモールボールをご持参ください。お持ちでない方は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆希望者のみ、セラバンドをご持参ください。セラバンドについては初回講義でご説明いたします。セラバンドは、品名「セラバンド ブリスターパック ブルー」、品番「#TBB-4」（株式会社 D&M）をお薦めいたします。
◆ウエスト周りに大きな結び目がない動きやすい服装をご用意ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座
—手軽な運動でここまでらくになるコツ—

団 もも子
健康運動指導士、NHK 文化センター講師

コード	330620	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	水		
		日程 全10回	10月 2,9,16,23 11月 6,13,20,27 12月 4,11			日程注意

▶目標　運動不足、体力に自信がもてない方の筋力づくり、骨づくり、バランス力を高める女性のためのクラスです。やりづらい動きもマイペースでだんだんできるようになります。中・高年女性に合うカリキュラムで無理なく、身体の正しい動かし方を学びます。

▶講義概要　年を重ねると身体に起こるさまざまな変化(手足の末端での冷え、首こり、膝、腰、股関節の筋力低下など)。その予防や血流の改善に効果的なマット運動のストレッチとトレーニング、オールディーズの曲にあわせた簡単なリズム体操。毎回これらの動作を一連の流れとして行います。身体の構造を知り、前後、斜め、横の動きを意識して取り入れることによって、体の軸ができ、機敏な動きができるようになります。また、運動は骨粗しょう症予防にも不可欠です。筋肉に負荷をかけると骨も丈夫になり、骨を作る細胞の働きも活発になります。教室では気をつかわず、友達づくりのできる雰囲気です。ご自身のこれからの人生のために、午後のひとときをのんびり皆さんとご一緒に体操しましょう。

ご受講に際して

◆トレーニングウェア、屋内シューズ、スポーツタオル、五本指くつ下、水分補給のための飲み物をご持参ください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

早稲田校

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

シリーズ講座「2020年 東京オリンピック、パラリンピックを楽しむ」… 214
韓国、北朝鮮問題の国際政治…… 215
現代日本政治の課題…… 215
時事解説「2019年秋-政治経済ニュースを読み解く」… 215
金融の功罪…… 216
映画で学ぶ憲法…… 216
これからの日本～地方の視点から～…… 217
高齢者として21世紀を健やかに生きる …… 217
元官僚が読み解く現代政治…… 217
田中角栄はなぜ米国に嫌われたのか…… 218
テクノロジーは社会をどう変えるか…… 218
ニュースの書き方・書かれ方…… 218
応用経済学への招待…… 219
現代メディアと政治の真実…… 219
移民・外国人の国際社会学…… 220
中国社会の今を深読みする…… 220

科学

風景に見る地球と人の営み…… 221
大地の自然史と人間社会…… 221
身の回りの程度をはかる…… 221
自然災害と身近な生活体験…… 222
徹底解説NHKスペシャル「新・人体」全シリーズ…… 223
相対論的宇宙物理学入門…… 224
ダムの科学と技術…… 224

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

シリーズ講座「2020年 東京オリンピック、パラリンピックを楽しむ」
—近代オリンピックが抱える諸問題とその克服—

原田 宗彦 他
早稲田大学教授

コード	130730	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	70名	1	土		
		日程 全5回	下記表参照			

▶目標
・シリーズ講座の受講を通じ、オリンピック・パラリンピックの歴史や文化、現代スポーツを取り巻く諸問題(商品価値、政治、ドーピング、スポンサーシップ)の知識を得ること。
・選手・コーチの視点、各競技の特徴や見どころを知ること。
・上記により多角的な視点を得て、世紀のスポーツの祭典を心から楽しむこと。

▶講義概要　2020年春学期までのシリーズ講座として開講する本講座では、アカデミックな専門家によるオリンピック・パラリンピック、現代スポーツに関する様々な知識を提供します。また、各競技のオリンピアン、パラリンピアン、コーチをはじめ、報道関係者、企業のスポンサーシップ担当者などを講師に招き、様々な視座を提供します。
今学期は、オリンピックに関係するドーピングの問題や、放送権料や企業協賛金がもたらす商業化の問題、そしてオリンピックは大会後に何を残すかというレガシー（遺産）の問題を取り上げます。さらに国際オリンピック委員会（IOC）とオリンピック体制に関する歴史的な考察や、オリンピックの招致活動の裏側といったテーマを用意し、来年東京で開かれるオリンピック・パラリンピック大会に対する理解を深める機会を提供したいと考えています。

ご受講に際して
◆本講座は2020年春学期までシリーズ講座として毎学期設置の予定です。
◆受講申込が定員を上回った際は前学期に受講された方の登録が優先されます。
◆次学期以降も早稲田校での講座設置を予定しています。次学期のテーマは「オリンピック・パラリンピックの商品価値の変動」とし、TV局やメーカーのキーマンを講師に招く予定です。

第1回	11/16	IOCとオリンピック体制 原田 宗彦　早稲田大学教授	IOCとオリンピック大会の関係は、歴史とともに大きく変化を遂げてきた。特に人類の平和と繁栄を希求するオリンピックの場合、世界的な価値創造が求められるため、オリンピック体制には、その時代に合った大きな改革が求められてきた。当日はその流れを、パワーポイントを使って説明する予定である。
第2回	11/23	オリンピックと商業化 原田 尚幸　和光大学教授	オリンピック存続の危機を救ったのは、今日まで続くビジネスモデルの確立であった。巨額の利益を生み出す一方で、問題点も浮き彫りになってきた。商業化の功罪を踏まえ、今後のオリンピックのあり方を考える。
第3回	11/30	大規模スポーツ大会の医療とアンチ・ドーピング —東京2020大会にむけて— 赤間 高雄　早稲田大学教授	東京2020大会における医療体制およびアンチ・ドーピング活動について、アテネ、北京、ロンドン、リオ、平昌の各大会への参加経験や東京2020大会の体制整備に関わる経験から解説する。
第4回	12/7	オリンピック招致の改革とその裏側 —オリンピック・アジェンダ2020からの考察— 塚本 拓也　筑波大学体育系つくば国際スポーツアカデミー 主任研究員、学校法人山梨学院大学客員准教授	IOCが目指す中長期のオリンピック改革を通してどのように招致プロセスが変革したのか。IOCが開催都市の利益を優先し、オリンピックの魅力を高めることを目的とする中でどのような課題があったのか。その背景を考察する。
第5回	12/14	2012ロンドン五輪のレガシー 吉田 智彦　笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所主任研究員	2012年ロンドン大会においては、数多くのレガシーが確認され、先進国における大会の成功事例とされている。ここでは、ロンドン大会でのレガシー計画策定の過程と実行を例に、オリンピック・レガシーについて考える。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

現代社会

韓国、北朝鮮問題の国際政治

重村 智計
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130701	30名	1	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 7,28 11月 11,25 12月 9 日程注意

▶**講義概要** 朝鮮半島は、米朝首脳会談の決裂で進展がみられない。韓国と北朝鮮はこれからどうなるのか。日本の拉致問題も解決に向かうと春の講義では教えた。新聞やテレビではわからない、朝鮮問題の本質を教える。隣国の政治と国際政治は、歴史と文化への理解なしには真実に近づけない。北朝鮮は、指導者が軍部をいかに抑えるかがこれからの行方を決める。韓国は、米国と中国の間で難しい外交選択を迫られる。日本と朝鮮半島の関係も考える。韓国の宗教や経済、文化についても教える。ソクラテス・メソッドによる討議形式の授業をする。

ご受講に際して
◆補講は 12 月 16 日を予定しています。

現代日本政治の課題

山本 周
フジテレビ解説委員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130702	50名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全3回 10月 11 11月 8 12月 13 日程注意

▶**目標**
・時々の政治テーマを解説しながら、日本政治の底流に流れるものを探る。
▶**講義概要** 文字通り「一寸先は闇」なのが政治の世界です。政治は日本が抱える諸問題に対処できているのか。様々な観点から日本の政治の現状と問題点を皆さんと一緒に考えていきたい。できる限り毎月焦点の政治テーマを取り上げたいと思います。ご質問、ご意見を歓迎します。

ご受講に際して
◆テレビ、新聞等でニュースに接して、政治に関心を持っていていただければ結構です。
◆補講は 12 月 20 日を予定しています。

時事解説「2019 年秋-政治経済ニュースを読み解く」
—日米景気は後退か回復継続か—

大西 良雄
経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130703	70名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 5,12,19,26

▶**目標**
・政治経済ニュースの背後にあるデータの読み方がわかる。
・断片的、表面的な政治経済ニュースの背景と本質がわかる。
・ニュースの背後を読み解き「そうだったのか」と納得できる。
▶**講義概要** 日本の政治経済は時々刻々と変化し、国内だけでなく世界の政治経済の影響を受けます。本講座が実施される 2019 年 10 月の日本と世界の政治経済状況はどう変化しているか、何が最も重要なテーマになっているか、予断を許しません。この講座では講義時点で最も重要だと思われるテーマを同時進行型で取り上げます。したがって講義予定は変更される場合があります。

第1回	消費増税と日本の消費景気の行方
第2回	どうなる戦後最長景気後の米国経済
第3回	戦後外交の総決算と憲法改正
第4回	東京集中・人口減少と地方経済

ご受講に際して
◆講義予定は変更することがあります。
◆補講は 11 月 9 日を予定しています。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

金融の功罪
—近代以降の金融の貢献と近年における金融の乱調—

北村 歳治
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130707	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥30,718 / ビジター ¥35,173
日程 全10回
10月 8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10,17

▶目標
・金融の「仲介機能」を中心にその現況と未来を考える。
・金融（狭義では貸借）の始まり、そして、利子の否定と肯定の交錯の歴史を理解する。
・出資と貸借の二分法を超えて、その中間に現れてきた中二階的な資金調達手段等々、さまざまな金融サービスの動きを追う。
・金融が人間社会の向上に役立った側面と乱調をもたらした側面等、常識をはるかに超えた今日の動きを批判的に振り返る。

▶講義概要
・現代の金融が実生活に役立ったのはせいぜい ATM だけではないのか（ボルカー元 FRB 総裁の皮肉）
・結果的に「他人の金（おかね）」を利用した金融仲介の経営者に多額の報酬をもたらしただけではないのか
・中央銀行の金融政策は理解できないものとなっている
等の批判を、経緯を踏まえながら議論します。

第1回	議論の進め方と若干のそもそも論
第2回	次々に現れる金融用語をくだいてみれば
第3回	貨幣の機能は、便利な交換手段と価値基準から出発して、さまざまな「取引関係の決着」を意味する「決済機能」へ
第4回	多くの金融取引のインフラとも言える預金口座の意味
第5回	金融仲介業務とその規制
第6回	今日の諸規制を巡る自由討論
第7回	金融機関の責任
第8回	デジタル・ICT 革命がもたらす地殻変動
第9回	外部講師の話
第10回	今日の金融がもたらしたさまざまな問題

ご受講に際して
◆専門的な予備知識は不要、質疑が中心な議論を期待しています。

テキスト 『金融庁 2.0』（日本経済新聞社、ISBN：978-4532358136）
参考図書 『地銀波乱』（日本経済新聞社、ISBN：978-4532263980）
『バブルの物語』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478200247）
『熱狂、恐慌、崩壊 — 金融恐慌の歴史 —』（日本経済新聞社、ISBN：978-4532350987）
『金融に未来はあるか』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478068403）
『平成金融史』（中公新書、ISBN：978-4121025418）

映画で学ぶ憲法

志田 陽子
武蔵野美術大学教授・早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130708	30名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493
日程 全6回
10月 5,19,26 11月 9,16,30 日程注意

▶目標
・映画を題材に、憲法の基本的な骨組みや人権について、時代背景・社会背景への理解を大切にして学ぶ。
・憲法を世界史的な視野で理解する力を身につける。
・学んだ人権や統治ルールの基本知識を、現在のさまざまな社会問題について考える視点として生かす力を身につける。

▶講義概要　毎回、映画を題材にして部分上映を交えながら、憲法の基本的な骨組みや人権保障について、世界史的な視野で学びます。人権や統治ルールの基本を、現在のさまざまな社会問題にあてはめるとどうなるかということも合わせて考えていきます。

第1回	主権・民主主義・立憲主義　「ダントン」など
第2回	参政権と表現の自由　「未来を花束にして」など
第3回	精神の自由と移動の自由　「白バラの祈り」など
第4回	人身の自由と奴隷制度の克服　「それでも夜は明ける」など
第5回	思想良心の自由、表現の自由とメディア　「グッドナイト＆グッドラック」など
第6回	平和のうちに生存する権利とは　「ホテル・ルワンダ」など

ご受講に際して
◆授業では映画全編を上映することはせず、講義のために必要な範囲内での部分上映となります。授業で関心をもった作品はぜひご自身で全編を見てくださるようお勧めします。
◆補講は 12 月 7 日を予定しています。

参考図書 『映画で学ぶ憲法』（法律文化社、ISBN：978-4589035509）
『表現者のための憲法入門』（武蔵野美術大学出版局、ISBN：978-4864630283）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

これからの日本～地方の視点から～
—人口減少・科学技術の進化による地方自治の展望—

北川 正恭
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130709	30名	1	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 10月 7,21,28 11月 18
日程注意

▶目標
・人口減少時代に突入し、AI など急速な社会の変化にある日本の現状を認識する。
・地方自治の仕組みを理解し、自分のできることからまちづくりに関わっていこうという意欲をもつこと。

▶講義概要　2014 年「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、2015 年には全国の市町村が一斉に 5 年間の重点計画（総合戦略）の策定に取り組んだ。今年（2019 年）はその総合戦略の最終年となる。「まち・ひと・しごと創生法」は日本の地域にどのような変化を与えたのか？ 地方自治体の取り組み状況や取り組む際の課題など、実例をもとに受講者と一緒に今後のまちづくりについて考えていく。

第1回 地方と国との関係～まち・ひと・しごと創生法より～
第2回 変化する首長・議会・住民の関係
第3回 変わる選挙
第4回 科学技術の進化と日本の地方自治

ご受講に際して
◆補講は 11 月 25 日を予定しています。

高齢者として 21 世紀を健やかに生きる
—私たちは何をしたらよいのだろうか—

町田 和彦
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130715	30名	2	水	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
資料配付

▶目標
・高齢者として 21 世紀を健やかに生きる。
・生きがいを持って生きる。
・悔いのない人生を！

▶講義概要　急速な科学の進歩と世界でも例のない高齢社会が進行するこの日本の中で、これから高齢者になっていく人も含め、私たちの今後の人生が健やかで生きがいのあるものになるように願っています。過去 50 年間予防医学と健康福祉政策の教員生活の中で育んできた考え方を生かして、皆さんと共にこの問題について考えていきたいと思います。

第1回 高齢者として 21 世紀を健やかに生きる
第2回 加齢のメカニズムと寿命老化はどうして起こるのか
第3回 いろいろな健康診断の利用
第4回 老後を見据えて（熟年期の健康と生き方）
第5回 高齢者の健康と生き方
第6回 高齢者を支える 日本の医療
第7回 高齢者を支える 日本の福祉
第8回 高齢者の生きがい
第9回 高齢者を襲うあやしい影。マインドフルな生き方を！
第10回 めまぐるしく変わる地球規模の変化の中で希望を持って！

参考図書 『21 世紀の予防医学・公衆衛生』（杏林書院、ISBN：978-4764400726）

ご受講に際して
◆とくにありません。人の生き方はいろいろ異なりますが、自分の考えだけではうまくいかなくなることもあります。改めて多様な生き方について考えていきたいと思っています。

元官僚が読み解く現代政治

原 英史
株式会社政策工房代表取締役、元経産省官僚

コード	定員	単位	曜日	時間
130719	30名	1	月	14:45～16:15

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 21,28 11月 11,18,25

▶目標
・経済政策の状況・展望について最新の情報を提供すること。
・政策の動きを読み解くうえでの背景データやツボを伝えること。

▶講義概要　日本経済はどうなるのか。規制改革は進むのか止まるのか。その他各種経済政策はどう展開されるのか。官庁での政策立案に長く携わり、現在は政策コンサルタントや政府の各種会議委員の立場で政策プロセスに関わっている立場から、政策の現状と展望を読み解きます。

第1回 経済政策の現状
第2回 財政とマクロ経済運営の現状と課題
第3回 成長戦略の現状と課題
第4回 国際経済の情勢と展望
第5回 最新トピックス、今後の政策展望

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化に応じ、また最新のトピックスを適宜取り上げるなど、講座内容が変更になることがあります。
◆補講は 12 月 2 日を予定しています。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

田中角栄はなぜ米国に嫌われたのか
—ロッキード事件の死角—

春名 幹男
国際ジャーナリスト、元共同通信ワシントン支局長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130722	30名	1	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回 11月 7,14,21,28

▶目標
・田中角栄がロッキード事件で葬られた理由を探る。
・田中政権時代の日米関係をしっかりと理解する。

▶講義概要　田中角栄を葬ったロッキード事件。夏学期では、事件自体の真相を解き明かします。秋学期では、田中が首相としてアメリカとどのような外交を行ったのか、定説に挑戦する内容とします。具体的には、田中を葬る導因となった外交の真実、そしてアメリカの真の「動機」について探ります。

ご受講に際して
◆補講は 12 月 5 日を予定しています。

参考図書 『仮面の日米同盟』（文藝春秋、ISBN：978-4166610532）
『未定（ロッキード事件がテーマ）』（KADOKAWA、ISBN：未定）2019 年秋発売予定

テクノロジーは社会をどう変えるか

佐々木 俊尚
IT ジャーナリスト、作家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130723	30名	1	土	13:00～16:15 ※途中休憩をはさみます。	日程注意

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全3回 11月 9,16,30

▶目標
・AI や IoT、ビッグデータ、ブロックチェーンなど最新の情報テクノロジー用語の意味を、正確に理解できるようにする。
・これら最新テクノロジーがつくり出す未来世界がどのようなものになるのかを会得する。
・その未来世界で、社会構造や人間関係、身体性などがどう変化していくのかを考えられる素地を培う。

▶講義概要　誤解されていることが多い AI や IoT、ビッグデータ、ブロックチェーンなどの情報テクノロジー用語について、細部に惑わされることなくその本質とはそもそも何であるのかを解説し、それらがわたしたちの生きている物理空間をどう変化させていくのかを考えます。またこうしたテクノロジーによる社会の変化を、過去の歴史に逆照射することによって意味を捉え直します。たとえば電子書籍や SNS の台頭による「読まれる本」の変化は、近代初期のヨーロッパにおける印刷物流の普及になぞらえることで読み解くことが可能です。このような歴史観に基づいたテクノロジー認識を講義します。

ご受講に際して
◆補講は 12 月 7 日を予定しています。

ニュースの書き方・書かれ方
—「伝え方」で考える報道—

軽部 謙介
時事通信社解説委員

コード	定員	単位	曜日	時間
130725	30名	1	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶講義概要　新聞記事原稿の書き方や取材の仕方などをご紹介するとともに、それらを通じてメディアが抱える問題点なども考えていきます。また、メディアの日米比較、掲載・配信制限などについても吟味してみます。どのような「書かれ方」であっても、ネット時代だからこそ「伝えるべきは真実」という鉄則を維持・発展していく必要があるということも考えてみたいと思います。

第1回　その 1 行に世界はのけぞった
第2回　ベタ記事にも優劣がある
第3回　記事の裏側
第4回　記事の書きかた
第5回　取材の仕方
第6回　コンマ以下の訂正率とフェイクニュース
第7回　「ストーリーをよこせ」
第8回　「書かない」という選択
第9回　最後はファクトだ！

ご受講に際して
◆補講は 12 月 23 日を予定しています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

応用経済学への招待
—産業と企業社会の今をさぐる—

堀内 俊洋
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130726	30名	1	金	14:45～16:15

受講料	日程
会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	全6回 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・企業・経済の変貌や浮沈を探る糸口を会得すること。
・身近な経済現象を自分なりに捉える習慣を身につけること。
・経済・企業活動を解きほぐしていく基本の考えに慣れ親しむこと。
・常に社会的な問題意識を持って身の回りを見ることの興味深さを納得できるようになること。

▶講義概要　身近な産業や経済の変貌の事例も踏まえ、今を生きていく上での「知恵」とも言える経済理解の基本的な考え方を解説する。本講座は、①最初に基本的な考え方、②その現れ方、③事例紹介、④まとめ、という構成とする。特に強調しておきたいキーワードは、（1）競争と協調の兼ね合いの重要性、（2）企業・社会活動の差別化と多角化、この２つの基本である。この２つの基本から一貫した視点でビジネス競争を観ていくことが、現代社会の理解に繋がる近道であり、現実的かつ理論的な理解に至ることを可能とする。これらがいかに現代社会に関する理解を深めうるか、身近な２つの事例研究（パン産業と商店街競争）を取り上げて、ともに学んでみたい。

第1回	基本を理解する：イントロダクション
第2回	企業の実際的な活動原理：差別化と多角化
第3回	身近な事例研究その１：パン産業
第4回	身近な事例研究その２：商店街
第5回	現実レベルではマネジメントも重要性があることを考える
第6回	さらなる例示なども踏まえ総括的な議論

参考図書 『産業組織研究』（早稲田大学出版部、ISBN：978-4657180179）

現代メディアと政治の真実
—進むメディアの政治利用と政治のメディア利用—

谷藤 悦史
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130727	30名	1	月	10:40～12:10

受講料	日程
会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	全6回 10月 21,28 11月 11,18,25 12月 2

▶目標
・メディアの発展を政治との関連で歴史的に理解する。
・メディアが政治に与える多様な影響を理解する。
・日本における政治とメディアの現状について理解を深める。

▶講義概要　近代社会で形成された市民社会と近代民主主義は、大衆社会の到来で変容を余儀なくされた。その中心にあったのが、マス・メディアに他ならない。そのマス・メディアが、今まさに第４世代の情報革命の中で、新たな再編を余儀なくされている。その再編は、現代政治の内容や様式を変え、翻ってマス・メディアやジャーナリズムのあり方を変える。日本を中心にして、現代メディアの発展過程、現代メディアと政治の共振作用と相互影響を、最近の政治学の研究の成果を基にしながら、歴史をたどって総合的に解き明かそう。現代の政治とメディアを冷静にとらえ、その働きを深く理解する、自立的で成熟した市民を育成する試みである。早稲田政治学の伝統である。

第1回	日本におけるマス・メディアの発達と政治
第2回	日本における選挙と世論調査
第3回	ニュースを理解する
第4回	メディアの影響を理解する
第5回	メディア利用を理解する
第6回	現代政治のメディア利用

ご受講に際して
◆補講日は12月９日を予定しています。

参考図書 『政治コミュニケーションを理解するための52章』（早稲田大学出版部、ISBN：978-4657110039）
『現代メディアと政治』（一藝社、ISBN：978-4901253611）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

移民・外国人の国際社会学
—グローバル化社会の謎に挑む—

樽本 英樹
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130728	30名	2	火	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・国境を越える人の移動についての基礎的な知識を取得する。
・国際移民および外国人にまつわる課題および問題を理解する。
・出入国管理政策の改定の事例などを通して、日本と移民・外国人のゆくえを考察する。

▶講義概要　21 世紀になり、国境を越える人の移動はますます珍しくなくなった。連休になると空港は海外旅行へ出かける人々で混み合っている。大学などでは多くの留学生が勉強に勤しんでいる。2019 年 4 月の入管法改正は働くため日本へ渡ってくる人々を増やしそうである。このような国境を越える人の移動はなぜ生じるのか。どのような利点や問題点があるのだろうか。グローバル化の一側面である人の国際移動にまつわる謎をひとつずつ解き明かしていこう。

第1回	移民・外国人の国際社会学とは何か
第2回	国際移民は「旅」である
第3回	出会いの国際社会学
第4回	食と文化の国際社会学
第5回	ヨーロッパ「難民危機」とは何だったのか
第6回	「不法移民」を「不法」でなくしてよいのか
第7回	重国籍はいけないことなのか
第8回	恋は国境を超えられるか
第9回	日本にはなぜ移民・外国人が少なかったのか
第10回	日本は移民を受け入れるべきでないのか

参考図書
『よくわかる国際社会学（第 2 版）』（ミネルヴァ書房、ISBN：978-4623075911）
『国際移民と市民権ガバナンスー日英比較の国際社会学』（ミネルヴァ書房、ISBN：978-4623062560）
『排外主義の国際比較ー先進諸国における外国人移民の実態』（ミネルヴァ書房、ISBN：978-4623083633）

中国社会の今を深読みする

天児 慧
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130729	30名	2	木	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・急激に変化し続ける現代中国の現状を客観的に知る。
・そのような変化の解釈、意味を考える。
・現状の理解、解釈を踏まえてこれからの中国を展望する。

▶講義概要　中国はわからない、怖い、けれど面白い、日本にとって重要だ、こんな声が多くの人から聞かれます。私は講義を通して、中国を身近に考える、そして冷静に、できるだけ客観的に理解してもらうことを心掛けて、講義をしていきたい。そしてこれからの日本の中国とのかかわり方も考えていきたい。

第1回	膨張する中国のパワーと課題 1
第2回	膨張する中国のパワーと課題 2
第3回	肥大化した経済の影響力と課題 1
第4回	肥大化した経済の影響力と課題 2
第5回	市民生活と市民意識 1
第6回	市民生活と市民意識 2
第7回	習近平政権の指導力と問題 1
第8回	習近平政権の指導力と問題 2
第9回	パックスシニカ（中国の時代）は訪れるのか 1
第10回	パックスシニカ（中国の時代）は訪れるのか 2

ご受講に際して
◆基本的には講師がオリジナルのパワーポイントを毎回作成し、これをもとに講義します。
◆講師の考えを深く理解したい方は、参考図書を読まれることをお勧めします。

参考図書
『習近平が変えた中国』（小学館、ISBN：978-4093886147）（天児慧編著）
『中国政治の社会態制』（岩波書店、ISBN：978-4000238939）
『「中国共産党」論』（NHK 新書、ISBN：978-4140884683）
『中華人民共和国史 新版』（岩波新書、ISBN：978-4004314417）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶科学

風景に見る地球と人の営み
—観光と自然—

大山 正雄
前一般社団法人日本温泉協会会長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130710	30名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・自然の風景の由来を地球と人の営みの視点から学ぶ。
・自然の不思議さやおもしろさ、人間が自然にどのように対応してきたかを紹介する。

▶講義概要　日本政府は2003年に観光立国を掲げ、2008年に観光庁を設けました。訪日外国人は2014年に10年来の念願の1,000万人を超え、昨年、3,000万人に達し、更に増加傾向にあります。観光は今や日本の基幹産業になってきました。

21世紀は観光の世紀とも言われています。観光は最大の平和産業とも言われているように世界の友好と共に地域社会の発展に寄与しています。日本の観光は海・山や四季折々の季節による自然景観、そして豊かな自然に育まれた歴史文化です。また世界を眺めても観光の要である世界遺産の内、自然遺産は複合を含めて247点あります。文化もその地域の自然を抜きにして語ることはできません。

今年は元号が変わり、来年、東京でオリンピックが開催されます。改めて自然の風景の観点から観光と人の営みを考えたいと思います。

参考図書 『自然地理学上巻』（古今書院、ISBN：978-4772250719）
『自然地理学下巻』（古今書院、ISBN：978-4772250917）

大地の自然史と人間社会

町田 洋
東京都立大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130711	30名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・大地の営みを理解し興味を抱くこと。
・環境問題に関心を抱いて貰うこと。

▶講義概要　この講座では気候変化、地震、火山活動、洪水、山崩れ・地すべり、人為活動など最近話題となっている自然現象、および身の回りの地学に注目して頂くための話題をとりあげます。もちろんそれらの基礎となった大地深部の営みや気候システム、さらに現在の環境問題なども解説し考察する予定です。

身の回りの程度をはかる
—続 はかりごと--環境量（温度・圧力・濃度など）編—

円城寺 守
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130712	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 18,25 11月 8,15,22

▶目標
・日常の環境量について、その程度をはかる方法を会得する。
・環境量の相互連関と自然界や生活における実態を理解する。

▶講義概要　自然界の諸現象を表現する環境量について考証する。
温度・湿度・圧力・酸度・塩濃度などについて、その本質、表現方法、具体的な現象例、測定の原理と機器、自然界における不思議、などを考究する。自然や日常など、身近な環境の中に溢れる、温度と圧力の関係、湿度と温度の相互作用、酸度や塩濃度の影響について、例示的・実証的に考察する。環境の指標を通して、自然の見方・考え方を共に議論する。適宜、簡単な実験や演習を行う。

第1回 熱とは何か？温度とは何か？（温度の意味。宇宙の温度、地球の温度、海洋の温度、マグマの温度、熱水と温泉）
第2回 温度計（鉱物の温度、温度測定法）、湿度とは何か？（湿度と気象、不快指数。生体と湿度。サウナ風呂の怪）
第3回 圧力とは何か？（圧力の意味。超真空から超高圧まで。地球内部と大気の圧力。鉱物と圧力。圧力計、圧力測定法）
第4回 酸度とは何か？（pH の意味。環境の pH、海洋水の pH、生体の pH 、園芸と土の酸度。酸度計、酸度測定法）
第5回 塩濃度とは何か？（濃度と溶解度。 環境の中の塩分、塩分計と糖度計、濃度測定の原理。元素濃度、血液濃度）

ご受講に際して
◆補講は11月29日を予定しています。

参考図書 『熱と温度の科学』（日刊工業新聞社、ISBN：978-4526079252）
『世界でいちばん素敵な地球の教室』（三才ブックス、ISBN：978-4866730141）
『理科年表（第92冊）』（丸善出版、ISBN：978-4621303320）
『地球・環境・資源—地球と人類の共生をめざして（第2版）』（共立出版、ISBN：978-4320047341）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

自然災害と身近な生活体験
—過去と現在の災害に学ぶ—

八木下 晃司
元岩手大学教授、元放送大学講師

コード	130713	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・日本で起きた大災害や日常の生活体験を通じて自然科学の原理を学ぶ。
・3.11 の大震災や阪神淡路の災害を起こした原因を探る。
・日本の地震断層系について、それが各地域ごとにどんな特徴を示しているかを知る。
・火山爆発の一種「山体崩壊」の実例を通じてその危険性を把握する。
・世界の大河川に共通する不思議な特徴を学ぶ。
・その他離岸流や直線河川の流れ方など日常の生活体験に見られる自然に働く原理を学ぶ。

▶講義概要　恐ろしい自然災害の一つとして 1）火山の山体崩壊を例に取り上げます。日本列島で起こる火山の噴火・爆発のうち、とくに水蒸気爆発は山体の 1/3 ほどを一瞬にして吹き飛ばし「流れ山」をつくります。江戸時代の九州の眉山、明治時代の磐梯山の噴火例などを検討します。また 2）2011 年 3 月 11 日、東北地方の太平洋岸を襲った大災害について学習します。しかしこの大災害は過去にも経験しており、貞観地震（津波）の例があります。また 3）日本列島の各地方の地震断層の特徴について考察します。さらに 4）日常の生活体験の一例として「直線河川の変遷」を取り上げます。直線河川のあちこちには深い淵があり、渡るのに危険ですが昔の人々は橋などなくても、何度も無事にその危ない川を行き来していました。その理由を探ります。その他、5）世界の大河川の不思議な流れ方や、離岸流や沿岸流の発生状況、さらに南関東に発達する河岸段丘や海岸段丘の発達史を学びます。講義に際しては 75 頁の講義資料を予め配布します。またパワーポイントも多用します。

第1回	世界の大河川の不思議な流れ方
第2回	火山の型・火山の山体崩壊と流れ山
第3回	日本各地の地震断層の特徴（I）
第4回	日本各地の地震断層の特徴（II）
第5回	2011 年 3 月 11 日の東日本大震災（I）
第6回	2011 年 3 月 11 日の東日本大震災（II）
第7回	直線河川の不思議な形態
第8回	離岸流と沿岸流
第9回	東京・千葉の河岸段丘と海岸段丘
第10回	プレートの沈み込みと昔の日本列島

ご受講に際して
◆講義内容は一部を除き、2018 年度秋学期とほぼ同じ内容です。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶科学

徹底解説 NHK スペシャル「新・人体」全シリーズ

林 勝彦
NHK 元エグゼクティブ・プロデューサー、
サイエンス映像学会会長、科学ジャーナリスト賞選考委員

コード	130714	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥39,886	30名	2	土			
	ビジター ¥44,341	日程 全10回	下記表参照				

▶目標

・NHK スペシャル「驚異の小宇宙 人体」の初回放送から 30 年。新しい情報を基に、「人体～神秘の巨大ネットワーク～」と「人体Ⅱ～遺伝子～」が、今年完成しました。従来の「人体観」を覆すパラダイムシフト満載の、全 10 回シリーズを徹底解説します。制作統括は、後輩の浅井健博プロデューサーです。

・ゲストスピーカーは、NHK、NED、NEP、外部プロダクションの実作者達です。プロフェッショナルが、総力を挙げて全 10 作品を徹底解剖し、分かりやすく解説します。

・「タモリ・山中伸弥博士」キャスターらに加え、「新開発のスタジオ演出」・「実測データ CG」も話題を呼びました。どの様な苦労があったのか？舞台裏にも触れて貰います。

▶講義概要　初回は、「人体～神秘の巨大ネットワーク～」と「人体Ⅱ遺伝子」全 10 本シリーズを制作統括した、NHK 大型企画センターのチーフ・プロデューサーが全体を俯瞰して語ります。第 2 回は、腎臓の驚異的なパワーについて、NHK 科学環境部のディレクターが、第 3 回は、脂肪と筋肉について、NHK エデュケーショナル(NED)の担当者が、第 4 回は、骨について外部プロダクション(外プロ)のリサーチャーが、第 5 回は、脳について、NHK エンタープライズ（NEP）の担当者が、第 6 回は、腸と免疫について、外プロのディレクターが語ります。第 7 回は、生命誕生、第 8 回は、健康長寿について担当者が語ります。第 9 回と第 10 回は、遺伝子です。1999 年放送の「驚異の小宇宙 人体Ⅲ～遺伝子・DNA～」では、「トレジャー DNA」や「エピジェネティクス」等は不明でしたが、先端科学を分かり易く解説します。

ご受講に際して

◆各回講義内容・ゲストスピーカー及びゲストスピーカーの講義日は変更となる場合があります。

第1回 10/5 「新・人体」シリーズを統括 CP が語る。
浅井 健博　NHK 大型企画開発センター　チーフ・プロデューサー

従来の「人体観」を覆すパラダイムシフトが起こっています。なんと「体中の臓器が語り合い、私達の健康を守っている」というのです。正に、人体は、『神秘の驚異のネットワーク』を作っているのです。また、「人体Ⅱ 遺伝子」では、見直されてきた「ガラクタ DNA」等、知られざる DNA の秘密を概観します。

第2回 10/12 “腎臓”が寿命を決める
丸山 優二　NHK 制作局 科学・環境番組部　ディレクター

腎臓が体中に情報を発信し、各臓器の働きをコントロールしている！腎臓を操れば、脳卒中や心筋梗塞の原因、高血圧を改善したり、多臓器不全を防止するという。ミクロの体内映像やフル 4KCG を駆使して、腎臓の驚異的なパワーに迫ります。

第3回 10/19 驚きのパワー！“脂肪と筋肉”が命を守る
古川 千尋　NED 特集文化部　ディレクター

脂肪が脳をコントロールしたり、筋肉が心筋梗塞や糖尿病を防いだりする、驚きの真実。なぜダイエットに失敗するのか？メタボの何が怖いのか。最新科学によって浮かび上がってきたのは、脂肪が全身に向けて発する「メッセージ物質」の異常。一方、筋肉がメタボを改善する物質を出しているというのです。

第4回 10/26 ”骨”が出す！最高の若返り物質
坂元 志歩　サイエンシア株式会社　サイエンスリサーチャー

骨は、単なる固いカルシウムのかたまりだと思ったら大間違い。全身の「若さ」をつかさどっているのは、実は骨が操っているというのです。「記憶力」「筋力」「免疫力」「精力」。逆に言えば、骨が「老化」のスイッチを押してしまうことも。どうすれば骨を強くし、「若さ」を保ち続けられるのか語ります。

第5回 11/9 “脳”すごいぞ！ひらめきと記憶の正体
大島 隆之　NEP 情報文化番組　エグゼクティブプロデューサー

創造性やひらめき、意識や心も生み出す、究極のネットワーク“脳”。又吉直樹さんの脳を、最先端の技術で徹底的にスキャンし、「ひらめき」の正体に迫りました。また記憶力を高めるには、脳の“ある場所”が関係している事実が分かってきました。脳のネットワーク解明から、認知症治療の新戦略も見えてきたのです。

第6回 11/16 万病撃退！“腸”が免疫の鍵だった
福原 暢介　ケイアイエヌ有限会社　ディレクター

ひとたび、腸で免疫のバランスが崩れ、免疫細胞が暴走を始めると大変なことになります。花粉や食べ物、自分の体の一部まで「敵」と誤って攻撃し、アレルギーや免疫の病を引き起こします。どうすれば、良いのか？最先端の顕微鏡映像や高品質の CG を駆使して、知られざる腸の力に迫ります。

第7回 11/23 “生命誕生”見えた！母と子 ミクロの会話
矢島 ゆき子　NED 科学健康部　シニア・プロデューサー

新しい「人体観」を最先端の映像を駆使して伝える、シリーズ「人体」。胎内の赤ちゃんがメッセージ物質を使って、母親とまるで会話をするように情報をやりとりしていることが明らかになってきました。その胎内メカニズムに学び、人工臓器を作る研究も進んでいます。知られざる、生命誕生のドラマに迫ります。

第8回 11/30 “健康長寿”究極の挑戦
西川 彰一　NHK デザインセンター　映像デザイン部 副部長

誰もがあこがれる健康長寿。鍵となるのが、臓器間のメッセージ物質です。免疫細胞を活性化させたり、炎症を抑えたりするメッセージ物質を活用することで、免疫力を高め、がんの増殖を防いだり、傷ついた心臓を再生したりする事が可能となってきました。迫力の顕微鏡映像や CG で、健康長寿への挑戦の最前線を伝えます。

第9回 12/7 「人体Ⅱ 遺伝子」①あなたの中の宝物“トレジャー DNA”
白川 裕之　NHK 大型企画開発センター　ディレクター

これまでヒトゲノムで解析が行われてきたのは、全 DNA のたった 2%。残りの 98%は「何の働きもしないゴミだ」とさえ言われてきました。しかし、その未知の領域に「病気から体を守る特殊な DNA」や、「私たちの個性や体質を決める情報」などがあることが分かってきました。最新の遺伝子科学に迫ります。

第10回 12/14 「人体Ⅱ」② DNA スイッチが運命を変える
末次 徹　NHK 大型企画開発センター　ディレクター

DNA には、「スイッチ」のような部分が確認され、大注目されています。その切り替えで、遺伝子の働きが変わり、がんを防いだり、肥満を防いだりするのです。すべての遺伝子にはスイッチがあり、コントロールできる可能性があります。「エピジェネティクス」と呼ばれる最先端の科学を、美しい映像とともにひも解いてゆきます。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

相対論的宇宙物理学入門
—ブラックホールと重力波—

前田 恵一
早稲田大学教授・早稲田大学高等研究所所長

コード	130724	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15
受講料	会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	30名	1	火		
		日程 全4回	11月 5,12,19 12月 3			日程注意

▶目標
・アインシュタインの重力が時空の歪みで表されることを理解する。
・一般相対性理論の寵児であるブラックホールの意味とその性質を知る。
・時空の歪みの波である重力波を用いた新しい天文学（重力波天文学）の可能性について考える。

▶講義概要　アインシュタインが 100 年前に提唱した一般相対性理論が、今まさに様々な宇宙観測によって確かめられつつある。本講義では、2 つの相対論性理論（特殊および一般相対性理論）の簡単な説明をした後、その理論が予言するブラックホールと重力波の話題を中心にアインシュタイン理論が予言する曲がった時空を検証する。

第1回	相対性理論入門 1：時間の相対性と宇宙旅行
第2回	相対性理論入門 2：時空の歪みと重力
第3回	一般相対性理論の寵児：ブラックホール
第4回	新しい天文学：重力波天文学

ご受講に際して
◆補講は 12 月 10 日を予定しています。

参考図書 『図解雑学　ブラックホール』（ナツメ社、ISBN：978-4816328060）
『アインシュタインの時間』（ニュートンプレス、ISBN：978-4315515190）
『重力理論講義：相対性理論と時空物理学の進展』（サイエンス社、ISSN：0386-8257）大学生向けの教科書なので少し難しい

ダムの科学と技術

魚本 健人
東京大学名誉教授、国立研究開発法人土木研究所顧問

コード	130731	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	30名	1	金		
		日程 全8回	10月 4,11,25 11月 8,15,22,29 12月 6			日程注意

▶目標
・ダムの治水、利水、環境保全等の役割を理解する。
・安全で長寿命なダム施設を建設、維持管理するための基本及び最先端技術を理解する。

▶講義概要　ダムは様々な分野において我が国の経済・社会を支えてきた重要な社会資本である。古くは農業用水、水道用のダムとして造られ、技術の発展とともに、我が国の経済・社会を支え、エネルギーの供給、洪水被害の軽減に大きな役割を果たしてきている。一方、ダムへの様々な意見もあるなかで、近年では、環境保全・観光資源としても重要な役割を担ってきている。本講座では、これらのダムの歴史や役割を具体的な事例も踏まえて説明するとともに、安全でかつ長寿命な構造物として建設、維持管理するための基本及び最先端技術を紹介する。さらに、我が国のダムを取り巻く環境変化を踏まえた対応として、種々の技術を紹介しつつ、ダムの今後の可能性についても解説する。

第1回	ダムの基本と役割
第2回	世界のダムと歴史
第3回	ダムの構造と特徴
第4回	ダムの建設
第5回	ダムの運用と維持管理
第6回	ダムと環境
第7回	ダム再開発
第8回	今後の課題

ご受講に際して
◆補講日は 12 月 13 日を予定しています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

八丁堀校

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏 … 226
時事解説「2019 年暮・政治経済ニュースを読み解く」…… 226
オリンピックイヤーに向けた日本経済の展望と課題 … 227
国際時事問題入門…… 228
2019 年の世界経済を見る眼（秋編）…… 228
マスコミ裏事情と国際情勢を知る…… 228
ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ… 229
英国離脱問題と EU の現状…… 229
モスクワレポート…… 229
インドレポート…… 230
北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか… 230
中国はなぜ先端産業国家になったのか…… 230
データ技術が促す「DT 革命」 …… 231
消費増税後の金融・経済と市場環境…… 231
初歩からわかる「世界経済」の仕組み…… 231
マンションの選び方、買い方、住み方、売り方… 232
ラグビー観戦基礎知識 2019 秋 …… 232
プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する… 233
箱根駅伝の今昔と功罪-優勝争いの行方は-…… 233

科学

社会人のための必修教養講座 デキる人の数学的発想法 … 234
東京・横浜地域の地形と災害…… 234
ここまで来た太陽系探査―水はどこから来たか、どこにあるか、どこに行ったか …. 235

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏

鈴木 哲夫
政治ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間		
230711	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付	
受講料 会員 ¥18,838 / ビジター ¥21,511	日程 全6回	10月 3,17,31 11月 14,28 12月 5			日程注意	

▶目標
・政治の舞台裏を取材に基づき解説し、政権の真相を考察します。
▶講義概要　国会、永田町で起きている政治のウラ舞台の動きを徹底的に深掘りします。一般紙やテレビ報道では見られない、政変劇の真実を取材に基づき解説します。また、専門分野である「政治とメディア」なども併せて講義します。

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。
◆政治または報道の当事者が、ゲスト講師として登壇します。

鈴木 哲夫 講師

時事解説「2019 年暮・政治経済ニュースを読み解く」
—どうなる 2020 年の政治経済—

大西 良雄
経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長

コード	定員	単位	曜日	時間	
230702	50名	1	土	10:30～12:00	資料配付
受講料 会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	日程 全4回	11月 16,30 12月 7,14			

▶目標
・政治経済ニュースの背後にあるデータの読み方がわかる
・断片的、表面的な政治経済ニュースの背景と本質がわかる
・ニュースの背後を読み解き「そうだったのか」と納得できる
▶講義概要　日本の政治経済は時々刻々変化し、国内だけでなく世界の政治経済の影響を受けます。本講義が実施される 2019 年 11 月の日本と世界の政治経済状況はどう変化しているか、何が最も重要なテーマになっているか、予断を許しません。この講義では、講義時点で最も重要だと思われるテーマを同時進行型で取り上げます。

第1回	物価低迷の原因と日銀政策
第2回	日本のハイテク競争力を考える
第3回	新年度予算の内容と財政再建
第4回	2020 年の景気と株価を読む

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

オムニバス講座 オリンピックイヤーに向けた日本経済の展望と課題

鈴木 亮 他
株式会社日本経済新聞社 編集委員兼キャスター

コード	230710	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩を含みます。
		日程 全2回	下記表参照		

▶**目標**
・オリンピックイヤーに向け、日本経済・企業経営の将来像を把握する
・「五輪」「2020年」をキーワードに消費動向、スポーツビジネス、国際情勢などの知識を得る
・オリ・パラの競技観戦や関連行事参加をさらに楽しめる新しい視点を獲得する

▶**講義概要**　この講座は日本経済新聞社のベテラン記者がチームで担当します。株式市場の行方、スポーツのビジネス化の潮流、消費税増税と消費動向、米中関係や米大統領選の影響、企業経営やテクノロジー、SDGsなど、日本経済を構成するさまざまな領域について、経験豊富な記者が分担して講義します。各分野の最新情報やキーマンの生の声、足で稼いだ現場の事例、蓄積したデータなどを交えて、分かりやすい説明を心がけます。

ご受講に際して
◆この講座は1日3コマ、全2日で行われます。
◆万が一、一部授業で休講が発生した場合、休講となった授業部分のみ、後日補講を行います。
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

鈴木 亮 講師

1　10/19　13:00～18:00

東京五輪後に再び輝く日本経済
鈴木 亮　株式会社日本経済新聞社 編集委員兼キャスター
1964年の東京五輪を経て、日本経済は大きく成長しました。2020年も新たな産業が生まれ、国際化が一段と進み、再び日本経済が花開くきっかけになるのは間違いありません。日本企業の技術力、日本製品への信頼感が、海外からの投資を呼び起こし、マーケットを活性化させるでしょう。

五輪・スポーツのビジネス化の功罪
北川 和徳　株式会社日本経済新聞社 編集委員
現代の五輪は56年前の東京大会とはまったく姿を変えました。巨額の放映権料やスポンサーマネーが流れ込む大会となり、アマチュアだった選手たちはプロのアスリートになりました。しばしば批判される五輪やスポーツの商業化の是非を問い直し、ビジネス価値の拡大が続く日本のスポーツの未来を考えます。

スポーツテックの最前線とSDGs五輪
上田 敬　株式会社日本経済新聞社 編集局編集企画センター 担当部長
東京五輪を追い風に、デジタル関連などの新しいテクノロジーはスポーツそのものを変革し、楽しみ方や関連ビジネスも進化させています。スポーツテックと呼ばれる分野の技術開発やビジネス展開も加速しています。一方、東京五輪は国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」を実現する舞台としても注目されています。環境配慮などSDGs視点で五輪を読み解きます。

2　10/26　13:00～18:00

ビジネスのグローバル化と日本企業
中山 淳史　株式会社日本経済新聞社 コメンテーター
ビジネス環境のグローバル化が急速に進む中、日本企業が新しい道を切り開くには、また輝きを取り戻すためには何が必要なのでしょうか。どんな産業が今後、期待されるでしょう。今後求められる経営者像やリーダーシップ、ありうべき組織の形についても考えます。

アメリカの変質と2020年大統領選
小竹 洋之　株式会社日本経済新聞社 編集委員兼論説委員
4年に1度のオリンピックイヤーはアメリカ大統領選イヤーでもあります。アメリカの国民は経済、人種、政治、世代の「4つの分断」に対する不満をため込んでおり、2020年の大統領選では共和・民主両党にポピュリズム（大衆迎合主義）が広がりそうです。世界を主導してきた米国の変質は鮮明で、中国との貿易・ハイテク戦争なども容易に終結しません。国際秩序の安定に貢献する令和・日本の戦略が問われます。

「令和」の時代の消費
大岩 佐和子　株式会社日本経済新聞社 編集委員兼論説委員
消費税率の引き上げや東京五輪は個人消費にどのような影響を与えるのでしょうか。キャッシュレス化など決済テクノロジーの潮流やインバウンド消費の行方、小売ビジネスの未来像を現場感覚で展望します。

参考図書　『大学生に知ってほしい日本経済の今とこれから』（エイデル研究所、ISBN：978-4871686327）
『迷走する超大国アメリカ』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532263959）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

国際時事問題入門
—東南アジアと日本の関係から考える—

安井 裕司
日本経済大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230701	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回
10月 7,21,28 11月 11,25 12月 2,9,16

▶目標
・アジア各国に焦点を当て、現在アジアの国々が直面している問題を通して、アジアの政治、経済、社会を総合的に理解することを目標にします。

▶講義概要　グローバル化の進展によって国際社会は日々激変しています。日本も昨年 12 月に入管法を改正し、アジア各国から外国人労働者を受け入れることを決定しました。日本との関係を中心に、アジア各国が抱える経済成長と社会問題を現地でのフィールドワークを基に分析、解説していきます。講義の前半は、最新の国際時事問題を採り上げます。

第1回	タイ
第2回	ネパール
第3回	インドネシア
第4回	ミャンマー
第5回	フィリピン
第6回	カンボジア
第7回	ベトナム
第8回	2019 年の総括

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

2019 年の世界経済を見る眼（秋編）

近藤 駿介
金融経済・資産運用評論家、元プロ・ファンドマネージャー

コード	定員	単位	曜日	時間	
230703	30名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全4回
10月 5,26 11月 16 12月 7　日程注意

▶目標
・ニュースを理解するのに必要な金融・経済の知識を身に付けることが出来る。
・現実社会の論理、理屈を知ることが出来る。
・プロの投資家の思考回路にふれることが出来る。
・世の中の出来事が投資家の目にどのように映るかを知ることが出来る。
・金融政策や金融の仕組みが分かる。

▶講義概要　本講座が開催される 2019 年秋に話題になっているニュースが金融・経済にどのような影響を及ぼすのか、元プロの投資家である講師とともに考察します。教科書的な論理ではなく、現実的な論理に接することで、金融や経済に対する実践的な理解力を高めることを目指します。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

マスコミ裏事情と国際情勢を知る

山﨑 眞二
山形大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230708	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回
10月 15,29 11月 5,12,19,26　日程注意

▶目標
・日米マスコミ報道の実態が分かるようになる。
・国際情勢の基本的な知識を得る。
・最新の国際情勢についてバランスの取れた見方ができるようになる。

▶講義概要　前半は主に、知られざる日本の記者クラブ制度についてその特徴、役割および問題点を説明するとともに、米国メディアとの比較を行います。後半は前半の講義を踏まえ、トランプ米大統領とメディアとの関係、同政権の動向や最新の国際情勢について解説します。

第1回	日米マスコミの現状
第2回	日本の記者クラブ制度の役割と特徴
第3回	記者クラブ制度改革と安倍政権のメディア対応
第4回	記者クラブ制度と外国メディアの日本報道
第5回	トランプ政権と米国メディアの対立
第6回	トランプ政権をめぐる最新情勢と日米メディア

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。
◆ 2018 年度春期/秋期の同講座を再編集し、新しい知見を加えた内容となっております。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ

堀田 佳男
国際ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230713	30名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662

日程 全4回：10月 10,31 11月 14,28　日程注意

▶目標
・トランプ政権の内政と外交を整理し、今後を展望する。
・メディアでは報道されていないトランプ政権の内側を探る。
・いま起きているアメリカ社会の事象を知る。

▶講義概要　アメリカの政局の流れを分析・考察する。トランプ政権樹立後の２年半でアメリカはどう変化し、今後どういう方向に向かうのかを論評する。また日米関係を含めた日々のニュースも解説する。

第1回 トランプ政権が抱える問題点と最近のニュース解説（1）
第2回 トランプ政権が抱える問題点と最近のニュース解説（2）
第3回 最近のニュース解説と 2020 年米大統領選の考察（1）
第4回 最近のニュース解説と 2020 年米大統領選の考察（2）

堀田 佳男 講師

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

英国離脱問題と EU の現状

須網 隆夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230715	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。	

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246

日程 全1回：11月 30

▶目標
・「欧州統合とは何か」について理解する
・「イギリスは、なぜ EU から離脱しようとするのか」「イギリスの EU 離脱は、EU そして日本にとって何を意味するのか」を考察する

▶講義概要　1950 年代の EC 設立によって始まった欧州統合は、1990 年代には EC を包摂する EU を誕生させ、さらに 2000 年代初頭には、共通通貨ユーロの導入を達成した。しかし、2009 年のギリシャ債務危機に端を発するユーロ危機以降、2015 年の難民危機を経て、2016 年にはイギリスが EU 離脱を国民投票で決定するに至った。しかし、イギリスの EU 離脱は難航し、現在まで、離脱は実現しておらず、イギリス政界の混迷のみ目立つ。イギリスを含むヨーロッパでは、何が起きているのか、日本からは理解しにくいこれらの現象にアプローチし、日本にとっての意味を読み解く。

なお講義は、概ね３部構成で行う。第一に、欧州統合とはどのようなアイデアであり、現在、どのような段階にあるのかを概観する。第二に、英国の EU 離脱に焦点を合わせ、この時期になぜイギリス国民がこのような選択を行ったのかを解説する。そして第三に、英国の離脱に直面した EU は、今後どのような方向に向かい、そのことは、日本にとって何を意味しているのかを考える。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

参考図書 『英国の EU 離脱と EU の将来』（日本評論社、ISBN：978-4-535-58735-9）

モスクワレポート

名越 健郎
拓殖大学教授、国際教養大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230712	30名	1	木	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077

日程 全5回：11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・異質な大国・ロシアの現在と未来を探る
・日露関係、米露関係など変転するプーチンの世界戦略を斬る

▶講義概要　ロシアのプーチン大統領は既に 19 年間政権を担当し、世界でも異例の長期政権となっている。ウクライナとシリアで「2 つの戦争」を行い、米国と敵対し、独自の世界戦略を展開している。国際政治が米中関係中心に展開する中で、第三の大国・ロシアの動向も知る必要がある。特異な独裁者となったプーチンの全貌とプーチン後のロシアを分析する。日露関係や北方領土問題の今後も展望する。

第1回 プーチン政権の現状と未来
第2回 米露関係の行方
第3回 北方領土交渉の行方
第4回 ロシアの東方外交
第5回 ロシアの地政学

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

インドレポート

近藤 正規
国際基督教大学上級准教授、早稲田大学客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230717	30名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全1回 12月 7

▶目標
・躍進著しいインドの政治、経済、社会を理解する。

▶講義概要 世界第二の人口大国インドに対する注目が近年高まっています。目覚ましい経済成長とともに、インドでビジネスを行う日系企業の数も急増しています。5月にはモディ首相が圧倒的多数の国民の支持を得て再任されました。しかし、国内の貧困や格差といった問題はいまだに深刻です。加えて、パキスタンや中国との外交関係改善も課題となっています。このコースは、現代のインドを様々な切り口から解説いたします。

当日は、以下の4テーマについて解説します。
・インドの概要
・インドの政治外交
・インドの経済
・日本との関係

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

参考図書 『地図で見るインドハンドブック』（原書房、ISBN：9784562055678）

北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか

大越 匡洋
株式会社日本経済新聞社 経済部次長

コード	定員	単位	曜日	時間
230714	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全1回 11月 9

▶目標
・米中衝突の本質とは何かを考える
・「等身大の中国」について理解を深める
・習近平指導部が抱く「夢」を読み解く
・中国経済や社会が直面する課題を理解する

▶講義概要 習近平体制のもとで「中国の夢」を唱え、世界の「強国」になると宣言してきた中国。ここにきて世界を揺るがしているのは、トランプ大統領という異質の指導者をいただく超大国・米国との衝突です。習氏は憲法を改正して国家主席の任期制限を撤廃し、1強の権力体制を固めました。経済規模で米国を追い抜き、世界最大となることも視野に入っています。しかし、共産党の一党支配を守ることを最優先しているため、国内の経済、社会には体制がもたらす矛盾やゆがみが広がり、国際社会との摩擦も避けられません。デジタル企業や新たなサービスが育ち始めている一方、いまだに借金や投資に過度に頼る「官製経済」が幅をきかせています。中国の現場で足で稼いだ情報をもとに、「等身大の中国」について理解を深め、日本と一衣帯水の隣国がどこへ向かおうとしているのか考えていきたいと思います。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。
◆2018年度秋講座（八丁堀校）、2019年度春講座（早稲田校）の同名講座を再編集し、最新の中国情勢情報を取り入れた講義内容となります。

参考図書 『北京レポート　腐食する中国経済』（日本経済新聞出版社、ISBN：9784532357108）
『習近平の支配』（日本経済新聞出版社、ISBN：9784532357580）

中国はなぜ先端産業国家になったのか

後藤 康浩
亜細亜大学教授、元株式会社日本経済新聞社 論説委員・編集委員

コード	定員	単位	曜日	時間
230718	30名	1	土	13:00～18:00

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全1回 10月 12

▶目標
・中国の産業発展について、系統的な知識を獲得する
・中国の先端産業の実態を知る
・中国の産業発展で、深圳が果たした役割を理解する

▶講義概要 2018年に勃発した米中経済戦争の背景には、飛躍的な発展を遂げた中国の先端産業に対する米国の警戒心がある。日米欧などからの技術導入、模倣によって産業を成長させて来た中国が素材、エネルギーから造船、機械、自動車、電機・電子、航空宇宙までフルラインの産業国家として台頭し、短期間に先端産業でも世界の先頭集団に食い込むまでになった要因を探り、今後の中国の産業発展を考える。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

データ技術が促す「DT革命」
—AI、IoT、ビッグデータによる日本のデジタル変革—

関口 和一
株式会社日本経済新聞社 客員編集委員

コード	定員	単位	曜日	時間
230719	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥5,940 ビジター ¥6,831
日程 全1回 10月 5

▶**講義概要**　人工知能（AI）、IoT、ビッグデータなど最新のデジタル技術が世界の経済構造を大きく変えようとしています。自動運転やドローン、フィンテックなどはその象徴といえるでしょう。こうしたデジタル技術による事業変革は「デジタルトランスフォーメーション」とも呼ばれ、日本経済の競争力強化にとっても重要な課題となっています。本講義では世界の最先端技術を取材して回っている第一線の経済ジャーナリストが、海外の動向などを踏まえながら、デジタル変革が促す新たな価値創造や経済へのインパクトなどをわかりやすく解説します。「技術のことはわからないが、この機に勉強してみたい」という方にも懇切丁寧に説明いたします。

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

消費増税後の金融・経済と市場環境
—初学者でもわかる経済の仕組み—

川井 栄一
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 人材育成支援室長

コード	定員	単位	曜日	時間
230721	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

資料配付

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全1回 12月 7

▶**目標**
・金融/経済の基礎知識を学ぶことで、世界で起こっている経済ニュースを理解する
・今後（消費税増税後）の日本経済の未来について、検討・対策を行えるようになる

▶**講義概要**
第一部　金融・経済と市場環境
・日本経済の中長期経済観測
・景気循環について：各種指標の見方・考え方
・日本の政治と経済の関連!：経済ニュースの見方について
・気になるあのニュースは 日本経済にどう影響を与えるか!?
・消費増税で日本はどうなるか！？

第二部　金融・経済の今後について
・金融市場の意味と歴史
・金融の未来と日本経済：生き残る金融機関は！？
・金融市場への参入企業とフィンテック
　ブロックチェーン、RPA、クラウドファンディング、その他
・今後の日本経済について

ご受講に際して
◆教室にて、三菱UFJリサーチ＆コンサルティングのオリジナルレジュメを、講義資料として配付します
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります

初歩からわかる「世界経済」の仕組み
—経済学の基礎知識を学びながら複雑な世界経済を大整理—

坪井 賢一
経済ジャーナリスト、株式会社ダイヤモンド社論説委員

コード	定員	単位	曜日	時間
230722	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。

資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全3回 11月 16,30 12月 7

▶**目標**
・米中貿易摩擦、日米貿易協議など、国際経済の大問題を解明する。
・経済学から見た保護貿易と自由貿易の論点を理解する。
・GAFA等プラットフォーム企業をめぐる国際的な課題を整理する。

▶**講義概要**　伝統的な経済思想や社会思想の枠組みが崩れ、政治ではポピュリズム、経済では重商主義や保護主義が復活しています。この複雑な様相を、東アジア、アメリカ、ヨーロッパといった地域に分けて整理しますが、その際、経済学と思想史の基礎知識を元にして解説します。また、GAFA等プラットフォーム企業の膨張と国際経済上の課題を整理し、国際的な産業ニュースも理解できるようにします。

第1回　貿易摩擦の政治経済学入門･･･ミクロ経済学・マクロ経済学の基礎知識を学ぶ
第2回　ポピュリズムの政治経済学入門･･･経済思想史・社会思想史の基礎知識を学ぶ
第3回　多国籍プラットフォーム企業の経済学入門･･･経済政策・産業組織論の基礎知識を学ぶ

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

マンションの選び方、買い方、住み方、売り方
—新築、中古、タワマン、投資、カテゴリー別マンション選びのコツ—

榊 淳司
不動産ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230723	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付
受講料 会員 ¥11,880 / ビジター ¥13,662	日程 全2回	10月 19 11月 16			日程注意

▶講義概要　マンションを購入する場合、カテゴリーによって「上手に選ぶ」ノウハウが異なります。今回は４つのカテゴリーに分けて、その選び方のコツをじっくりとお伝えしてみたいと思います。自分が買いたいカテゴリー以外の「コツ」でも、売却する場合や人生の新たなステージに進む時に大いに役に立つはずです。

※具体的には、以下４つのカテゴリーについて、実践的に解説します。
・新築マンションは売主企業の特性を理解することが重要。
・中古はまずはエリアの相場観。そして管理状況の見極めがカギ。
・タワマンは基本的に立地。新築は広告に惑わされないこと。
・投資用も立地。そして用途。賃貸需要を推し量ることが基本。

第1回	新築マンションの選び方、中古マンションの選び方
第2回	タワーマンションの選び方、投資用マンションの選び方

参考図書 『限界のタワーマンション』（集英社、ISBN：978-4087210798）
『すべてのマンションは廃墟になる』（イースト・プレス、ISBN：978-4781651132）

ラグビー観戦基礎知識 2019 秋
—スタジアムに行きたくなるラグビーの価値と魅力、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会の振り返りとこれからの楽しみ方—

夜

村上 晃一
ラグビージャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230707	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付
受講料 会員 ¥5,940 / ビジター ¥6,831	日程 全2回	11月 13 12月 4			日程注意

▶目標
・ラグビーのシンプルな原則を知り、観戦する基礎知識を身につける。
・ラグビーのもつ価値や魅力を知り、2019 年ラグビーワールドカップ日本大会をこえて、ラグビーを楽しむ観戦力を身につける。

▶講義概要　この講座が開催されるころには、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会は閉幕し、各国代表の活躍などニュースで話題となり、ラグビーに触れる機会が多かったことでしょう。今回の講座では、日本大会はどのような価値や魅力があったのか振り返るとともに、ワールドカップで初めてラグビーの魅力を知った方にラグビーの楽しみ方をお話ししたいと思います。「ラグビーはルールが難しい」という声をききますが、実はラグビーはとてもシンプルなスポーツです。その原則さえ知れば、細かなルールが分からなくても十分に楽しめます。ラグビーというスポーツの原則、独特の文化を知り、今後スタジアムでラグビー観戦を楽しむための基礎知識を学びます。観戦時の素朴な疑問にお答えする質問タイムもたっぷり用意します。ワールドカップで初めてラグビーを知った皆様、久々にワールドカップでラグビー観戦したという皆様、大歓迎です。受講いただき、一度スタジアムでラグビーを観戦いただければ、ワールドカップ以降もきっとラグビーを楽しむことができるでしょう。

ご受講に際して
◆第一回講義と第二回講義の間に、一試合以上ラグビー観戦（是非会場で、映像でも可）をしていただきます。
◆ラグビーワールドカップ 2019 日本大会の試合を観戦しておくと、より講義を楽しめます。

参考図書 『ラグビーが教えてくれること』（あかね書房、ISBN：ISBN978-4-251-08293-0）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する

谷澤 健一
野球評論家

コード	定員	単位	曜日	時間
230726	30名	1	月	13:00～14:30

受講料 会員 ￥14,935 ビジター ￥16,717

日程 全4回：10月 28 11月 11,25 12月 9　日程注意

▶目標
・ひとつひとつのプレーに隠された、選手や監督の野球哲学、作戦、心理、人生観を、受講生参加型のディスカッションやワークを通して、考察します。

▶講義概要　野球では、1球ごとに敵味方の心理が絡み合い、読み合いや駆け引きといった目に見えない戦いが繰り広げられます。大谷翔平の長打力、柳田悠岐のフルスイング、ドラフトで指名された選手達の活躍もファンを魅了しますが、こうした読み合いや駆け引きも実に面白い。本講座では、様々な題材をもとに、こうした野球の奥深さや醍醐味について、受講生参加型のディスカッションやワークを通して、考察や検証を行います。ひとつひとつのプレーに隠された、選手や監督の野球哲学、作戦、心理、さらには人生観までを読み解き、野球の面白さを体感します。

ご受講に際して
◆本講座は、野球に興味がある方であれば、どなたでも参加できます。
◆野球界で活躍した方々数名が、ゲスト講師として登壇します。

谷澤 健一 講師

箱根駅伝の今昔と功罪-優勝争いの行方は-

滝川 哲也
時事通信社編集局・解説委員

コード	定員	単位	曜日	時間
230727	30名	1	水	13:00～14:30

受講料 会員 ￥11,880 ビジター ￥13,662

日程 全4回：11月 13,20,27 12月 4

▶目標
・すっかり正月の風物詩となった箱根駅伝。国民的イベントに成長した同大会の歴史と変遷を理解する。
・日本テレビが完全生中継を実施してから箱根駅伝の人気が高まった。これが最近の選手・指導者の心理にどのような影響を及ぼしているか探究する。
・日本男子マラソン界は五輪・世界選手権でメダルから遠ざかっている。この要因として箱根駅伝の存在を指摘する声があるが、本当に箱根駅伝がマラソン不振の要因となっているのか分析する。
・第96回大会の優勝争いの主役は東海大、青学大、東洋大か。それとも駒大や法大、帝京大など他大学が3強を崩すのか予想する。

▶講義概要　1920年に始まった箱根駅伝は、来年1月で96回目を迎える。伝統の大会がどのように発展してきたのか。テレビ中継が完全生放送化されたことにより、選手、指導者の大会に臨む姿勢、大学側の強化方針がどう変わったのか。講師が早稲田大学競走部時代に指導を受けた中村清監督、3年間一緒に箱根を走った瀬古利彦氏、4連覇を達成するなど黄金期を築いた青学大の原晋監督、箱根OBの大迫傑、設楽悠太ら有力選手を題材に、昔と現代の選手・指導者気質の違いを解説する。箱根駅伝が選手をつぶし、世界に通用する選手が生まれていないとの批判は正しいのか、受講者の皆さんと一緒に考えたい。

滝川 哲也 講師

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

社会人のための必修教養講座 デキる人の数学的発想法
—数学を使いこなすことで、世の中を見る眼が育ち、仕事の効率も向上する!—

柳谷 晃
早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
230730	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥8,910 ビジター ¥10,246
日程 全1回 12月 14

▶目標
・良く見る統計の数値に関する言葉を基礎から説明して何を表しどのように使えるかを考えます。
・数値を扱うときに相関関係はどのような役割をするのか理解しましょう。
・現実の姿を全て数値化する事はできない、という根本的なところを考えましょう。ビッグデータを手に入れても、全てを理解出来るわけではありません。
・統計はそれほど最強ではない事を理解し、どんな理論にも使う時には仮定が存在することを理解しましょう。

▶講義概要 エビデンスという言葉を相関係数に使っている人がいます。相関関係だけでは、因果関係は求められません。数学の証明ができたわけではありません。この講座では数値を解析する時に使う言葉について、本当の意味を見直してみましょう。本来の意味を理解することで、その道具をいつ使って良いか、どこで使ってはいけないかを正しく判断することができるようになります。人間が作ったものに万能はありません。統計が最強などということはありません。ビッグデータを手に入れても、全てがわかるわけではありません。人間はどんな道具があっても神様にはなれません。仕事や経済の中で出てくる数学と数値を正しく理解しましょう。数値化は強力な手段であることは確かです。強力だからこそ、使い方を間違わないようにしなければなりません。話の内容は次のようなことを予定しています。
・統計数値にも得意不得意がある
・色々な平均値と人間の心
・Excel の回帰曲線は何をしているのか
・世論調査は何故 2000 人で良いか、正規分布は万能か
・データサイエンス・経験から学ぶ難しさ、気持ちの良い情報だけが頭に入る
・「～の法則」の本当の意味。よく見る法則、パレートの法則、ムーアの法則など。

ご受講に際して
◆特に予備知識は必要としません。
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

東京・横浜地域の地形と災害
—土地条件と災害・減災—

松田 磐余
関東学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230704	30名	1	木	13:00～14:30

資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 3,10,17,24,31 11月 7

▶目標
・東京・横浜地域の地形・地盤の形成史を理解する。
・地形・地盤を都市の土地条件の一つとして捉える。
・土地条件の人為的改変や災害との関係を学ぶ。

▶講義概要 東京・横浜地域の地形については多数の出版物があるし、テレビで取り上げられる機会も多いが、その成り立ち（地形発達史）を自然地理学的に解説しているものは少ない。この講座では、東京・横浜地域の地形が、氷河性海面変動の影響下で十数万年かかって形成されてきた過程を解説する。さらに、地形が形成される過程で付与された性質（土地条件）と都市との関わりや、自然災害の素因としての土地条件について述べる。

第1回	地形と災害
第2回	段丘の形成と武蔵野台地の形成
第3回	東京低地の地形と地盤
第4回	横浜・川崎の地形と地盤
第5回	人為による地形改変の影響の永続性
第6回	地形・災害・防災

ご受講に際して
◆本講座は、これまでの同講師担当講座を、東京・横浜地域の地形と自然災害の関係の視点から改編したものです。

参考図書 『対話で学ぶ　江戸東京・横浜の地形』（之潮、ISBN：978-4-902695-21-2）
『江戸・東京地形学散歩　災害史と防災の視点から　増補改訂版』（之潮、ISBN：978-4-902695-09-0）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶科学

ここまで来た太陽系探査―水はどこから来たか、どこにあるか、どこに行ったか

加藤 學
宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所名誉教授

コード	230729	定員	単位	曜日	時間	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付
受講料	会員 ￥11,880 / ビジター ￥13,662	30名	1	土			
		日程 全2回	10月 5,12				

▶目標
・太陽系の概観を見る。
・一番身近な天体、月を知る。月の極にある氷、発見とその意味を知る。
・地球の兄弟である内惑星系、水星・火星の探査や、水の発見とその意味を知る。
・極寒の世界である外惑星系、その探査の歴史を学ぶ。外惑星における水、氷の形態とその意味を知る。
・太陽系彼方に至る探査計画など、将来の探査計画を知る。

▶講義概要　アポロ計画によって人類が月に降り立って50年経過しました。特にこの10年で太陽系探査は大きく進展し、太陽系が詳細にわかってきました。従来の月・火星のより詳細な探査に加え、太陽に一番近い水星、外惑星系の木星・土星を超えてついには未踏の世界の冥王星に到着しました。その探査機はさらに遠くの彗星のふるさとを飛び続けています。太陽系探査の歴史を通じて太陽系の素顔を最新データを交えて紹介します。特異な物質としての水、氷の発見、場所、形態とその意味するものも解説します。最後に、わが国も含め世界の太陽系探査の将来計画について紹介します。

第1回	月および内惑星系探査；探査の歴史と水の発見
第2回	大きく進展した外惑星探査と将来計画

ご受講に際して
◆日本語で解説しますが、資料は英語で表記されています。

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

社会人のための必修教養講座 マクロ経済学超入門… 237
経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える… 237
人類の金融：公共空間の信用、私的空間の信用、そして仮想空間の信用 … 238
ゼロ金利のメッセージとポスト近代社会の課題… 238
狙われた島…… 239
今日のイスラーム ― 基礎知識から紛争、宗教問題まで …. 239
現代史の現場を歩く…… 240
なぜ中国は法治国家になれないのか…… 240
日本と中国 ― 政治文化の側面から比較する…… 241
現代社会と裁判…… 241
表現の自由とメディアを考える…… 242
伊藤Ｐの「企画の作り方 2019」…… 242

科学

絶滅の人類史 ― 我々はなぜ生き残ったのか ―… 242
活断層と日本列島 ― 地殻構造と被害地震 ―…… 243
気象災害を科学する…… 243
大学入試問題を通じて学ぶ教養としての身近な科学 … 243

▶現代社会

社会人のための必修教養講座 マクロ経済学超入門 夜

―景気変動と景気対策の仕組みを理解する―

片岡 孝夫
早稲田大学教授

コード	330713	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30
受講料	会員 ¥20,790 / ビジター ¥23,908	24名	1	木		
		日程 全7回	10月 24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
・なぜ景気は変動するのか、また、景気の低迷状態（不況）から脱するために、政府は何をすればよいのか、といった問題について考えます。
・景気は、株式市場、中央銀行や為替レートなど金融面とどのように関係しあっているのかを理解します。
・経済成長のメカニズムについて考えます。

▶講義概要　私たちのくらしは景気変動から強い影響を受けています。とくに経済活動を全般に停滞させ、生活水準も低下させる「不況」は深刻ですが、このような現象がなぜ起こるのか、またそこから脱するための方策について考えます。

第1回	GDP の概念
第2回	貯蓄投資バランスと日本経済の歩み
第3回	ケインズ革命と乗数理論
第4回	マクロ経済と金融市場
第5回	マクロ経済と国際金融
第6回	新しいマクロ経済学
第7回	経済学成長のメカニズム

参考図書 『入門マクロ経済学』（中央経済社、ISBN：978-4502637520）

ご受講に際して
◆この講義は、2019年度春学期講座「社会人のための必修教養講座 経済学超入門」の続編としての側面を持っていますが、経済学や数学などの前提となる知識を必要としません。「経済学超入門」を受講されていない方でも、お気軽にご参加ください。

経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える

田村 秀男
産経新聞特別記者・編集委員兼論説委員

コード	330701	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	40名	2	水			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標　主要な経済ニュースを題材にして、日本や世界の経済動向ばかりでなく、政治・外交、安全保障情勢をわかりやすく読み解いていきます。

▶講義概要　生きた経済を通して日本および世界の情勢を解読していきます。以下の内容が本講座の柱となります。
1. 米国トランプ政権の政策評価
2. 逆流するグローバリズム
3. 中国の膨張と東アジア情勢
4. アベノミクスの明と暗
5. 日本再生の鍵は何か

【主な講義内容】
・米中貿易戦争の真相と衝撃
・アベノミクス失敗の理由
・消費税増税で社会保障はよくならない
・おカネを刷れば景気はよくなるのか
・チャイナ・リスクはなぜ世界を脅かすのか
・円、ドル、ユーロ、人民元の動向
・株価はどう決まるか?
・脱デフレは近いか?

参考図書 『日経新聞と財務省はアホだらけ』（産經新聞出版、ISBN：978-4819113533）
『反逆の日本経済学』（マガジンランド、ISBN：978-4905054702）
『アベノミクスを殺す消費増税』（飛鳥新社、ISBN：978-4864102667）
『人民元・ドル・円』（岩波新書、ISBN：978-4004308997）
『検証　米中貿易戦争』（マガジンランド、ISBN：978-4865461930）
『中国発の金融恐慌に備えよ！』（徳間書店、ISBN：978-4198647506）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

人類の金融：公共空間の信用、私的空間の信用、そして仮想空間の信用

齊藤 誠
名古屋大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330714	24名	1	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,850 ビジター ¥17,077
日程 全5回 10月 11,25 11月 8,22 12月 6 日程注意

▶目標
・「信用」という言葉をキーワードに人類の金融史を見つめ直す。
・将来の金融のあり方を見据える視座を得る。

▶講義概要　中世の欧州では、カネを貸す人と借りる人は人々の前で口頭で約束し、公証人がつけた帳簿は誰もが閲覧できました。ホラ貝が鳴り響くなか、多くの人々の前で口上を述べながら偉そうに借金を申し込み、債務証書に相当する割符を金貸しに投げつけた古代の金融の風景に近かったのです。
しかし、中世から近代への過程で、金融契約は、公共空間から私的空間へ、口頭から文書へと移行します。近代には、銀行が仲介し、知らない者どうしの間で膨大な規模の貸し借りが起きてきました。巨大な借り手は、戦争を仕掛ける国家であり、大事業を展開する企業家でした。貸借の規模が拡大し、信用が暴走すると、債務は焦げ付き、株価は暴落し、企業や個人が破綻する金融危機で経済社会はもみくちゃにされました。近代以降、信用の暴走を食い止める仕組みは人類の悲願でしたが、金貨、英国ポンド、あるいは、米国ドルが暴走を食い止める錨の役割を期待されましたが、結局、うまくいきませんでした。
現在、ビットコインに代表される暗号通貨は、信用を打ち立てるはずの銀行を抜きにして、見知らぬ者どうしが取引をする仕組みに挑戦しているという意味で人類の大実験といえます。金融がまさに私的空間の最果てに迷い込もうとしており、私的空間に深く潜伏してしまった信用を、再び公共空間に引きずり出してくることが私たちの将来の課題かもしれません。
本講義では、リーマンショックやら、ビットコインやら、フィンテックやら、現代社会を騒がしているさまざまな金融現象を見つめ直します。そして、金融の未来を見据える視座を手に入れようという欲張りな趣向です。

第1回	公共空間の信用：先史と古代の金融
第2回	公共空間から私的空間に引っ越しをする信用：欧州における中世から近代にかけての預金契約
第3回	私的空間に深く潜伏する信用：銀行による信用の創造とその崩壊
第4回	公的な干渉を拒む私的空間の信用：金本位、ポンド本位、そして、ドル本位
第5回	仮想空間に迷い込む信用、公共空間に引きずり出される信用：暗号通貨の現在と未来

ご受講に際して
◆講義と講義の間に二週間のインターバルがありますので、予習や復習に有用な資料や論文を配付しようと思っています。もちろん、予備知識を前提としないものを選んでいきますが、できるだけ興味を持って読んでもらえるような素材を準備します。「聴く」だけでなく、「読む」という要素をできるだけ取り入れていきたいと思っています。

ゼロ金利のメッセージとポスト近代社会の課題
—国民国家から皇帝なき帝国の時代へ—

水野 和夫
法政大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
330715	24名	1	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全6回 10月 24,31 11月 7,14,21,28

▶目標
・現在起きている「例外状況」（その代表例がゼロ金利）の原因を理解することができる。
・その「例外状況」は近代にとって想定外なことであるので、ポスト近代社会の姿を予想することができる。
・米中新冷戦の背景を探ると、21 世紀は「帝国の時代」となることが理解できる。

▶講義概要　マイナス金利は日本とドイツで実現し、ケインズのいう「金利生活者（資本家）の安楽死」となり、流血を伴わない社会改革、すなわち大幅に労働時間を減らして人間はいかにいきるべきかに時間をさくことができるはずであった。しかし、現実には労働時間は一向に減らず、「ショック・ドクトリン（惨事便乗型資本主義）」が跋扈し、リストラの嵐は止まない。資本主義が誕生した「中世の秋」における資本家はもとをたどればギャングあるいは海賊であった。現在のヘッジファンドや GAFA は節税と ROE（自己資本利益率）の向上に励み、国民国家のことは顧みない。こうした状況下で我々個々人はどう対処すべきかを講義したい。

第1回	ゼロ金利が発するメッセージとはなにか：ゼロ金利とは生産力が「過剰・飽満・過多」になったことを意味する
第2回	世界史とは「蒐集」（コレクション）の歴史である ：貨幣ないし資本を過剰に蒐集すればするほど、中間層が没落する→トランプ現象
第3回	マルクスは一度死んで蘇える：ソビエト連邦の解体でマルクス経済学は死んだが、この 30 年間でマルクスが指摘した現象が起きている
第4回	米中新冷戦の背景にあるもの：21 世紀の「世界帝国」は中国か、アメリカかの戦い
第5回	エネルギー問題と近代社会：「より遠く、より速く、より合理的に」から「より近く、よりゆっくり、より寛容に」へ向かう道
第6回	日本の課題：1000 兆円を超える国家債務をソフトランディングさせる手段を財政・金融・エネルギーから考える

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

現代社会

狙われた島
—知られざる日本を歩く—

カベルナリア 吉田
紀行ライター

コード	330702	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	土		
		日程 全5回	10月 5,12,19,26 11月 9			日程注意

▶目標
・「島」は「癒しの楽園」のイメージがありますが、実はその隔離性と閉鎖性、秘匿性から多くの島々が「力ある者」の思惑に翻弄されてきました。
・東京を遠く離れ、そうした島々を歩くことで、日本の歴史の側面や裏側が見えてきます。
・大変なことがあった島、及び現在進行形で問題を抱える島を、実踏の旅を通じて紹介します。
・さまざまな島の歴史と現状を知ることで、日本をより深く知っていただきます。

▶講義概要　講師が実際に島々を歩き取材・記録した内容を、スライド併用の講義で臨場感豊かにお伝えします。昨年に続いての開講ですが内容は一新し、今回は①夏に団体旅行客が押し寄せる「北海道礼文島・利尻島」②かつて海軍兵学校があった「広島県江田島」③人気のアート島のもうひとつの顔「香川県直島」④宝くじが当たる？神社に人が殺到「佐賀県高島」⑤信仰島を揺るがしたのは震災だけではない？「宮城県金華山」の計５本を予定。「島」という周縁から日本を俯瞰することで、日本に対する理解を深めていただきます。

第1回	「観光過熱と極寒の狭間で」北海道礼文島・利尻島
第2回	「エリート軍人養成島の光と影」広島県江田島
第3回	「アート島の、地図から消えた北半分」香川県直島
第4回	「一攫千金を夢見て、さあ島へ！」佐賀県高島
第5回	「激震に見舞われた神の島」宮城県金華山

参考図書 『狙われた島～数奇な運命に弄ばれた 19 の島～』（アルファベータブックス、ISBN：978-4865980486）
『突撃！島酒場』（イカロス出版、ISBN：978-4802205719）

今日のイスラーム — 基礎知識から紛争、宗教問題まで

塩尻 和子
筑波大学名誉教授

コード	330717	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	火		
		日程 全6回	10月 29 11月 5,12,19,26 12月 3			

▶目標
・世界第２位の信徒数をもつ世界宗教イスラームとはどのような宗教なのか。
・イスラームは今日、紛争やテロとの関連で語られることが多いが、その要因はなにか。
・イスラームを理解することが、紛争の解決につながる。

▶講義概要　イスラームは日本人には縁遠い宗教のようにみえるが、そこには日本古来の伝統的な道徳や社会倫理と同様の教えが多くみられる。世界で 16 億人～20 億人といわれる多数の信者数をもつイスラームについて学ぶことは、今日の世界を理解し、平和的共存を構築することに繋がる。本講座では「イスラームとは何か」を学びながら、イスラーム地域の政治や紛争、社会的混乱、宗派問題などについても検討する。

第1回	イスラームの基礎知識
第2回	イスラームの教義
第3回	イスラームの分派：スンナ派とシーア派
第4回	イスラームの共同体と政教一致の理念
第5回	イスラーム過激派とはなにか：シリア内戦・「イスラーム国」
第6回	イスラームとの対話

参考図書 『イスラームを学ぶ』（NHK 出版、ISBN：978-4149109060）※書店では絶版になっているので、Amazon で探してほしい。
『変革期イスラーム社会の宗教と紛争』（明石書店、ISBN：978-4750343297）※特に第１章から第５章が参考になる。
『シャルリとは誰か？』（文春新書、ISBN：978-4166610549）
『9・11 後の現代史』（講談社現代新書、ISBN：978-4062884594）
『イスラームを学ぼう』（秋山書店、ISBN：978-4870236158）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

現代史の現場を歩く
—シルクロードの地で今、何が起きているのか？—

井上 隆史
東京藝術大学特任教授、元 NHK プロデューサー

コード	330721	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥5,940 / ビジター ¥6,831	40名	1	金	13:00～14:30
		日程 全2回	11月 29 12月 6		

▶目標
・21 世紀世界の動向のカギを握るシルクロード沿線地域の今の姿を知る。
・中国そして日本に、シルクロードの国々は何を期待し、何に失望しているのか？

▶講義概要 「シルクロードの再構築と共同発展の促進」をテーマとした中国の一帯一路の構想はシルクロード沿線地域の姿を大きく変えようとしている。そして経済優先の中で、取り残される人々や文化遺産の姿・・・。
現場に立ち、ドキュメンタリーを作ってきたプロデューサーとして、シルクロードの今を紹介する。
仏像発祥の謎を解く鍵とされているパキスタン・インダス河上流のチラス渓谷に描かれた 3 万点の岩絵は、中国企業と手を組んだ政府の巨大ダム建設で、ダム湖の底に永遠に沈もうとしている。
貧困に喘ぐ農民たちが糊口をしのぐのはケシの栽培と文化財の盗掘、それが世界一の麻薬供給国とも言われるアフガニスタンの現実だ。
ウズベキスタンでは近年貴重な仏教遺跡が次々と見つかっている。しかし、日本からの発掘資金が止まったことで、多くの仏教遺跡は荒廃と崩壊の危機にある。期待は中国マネーだと研究者も言い始めた。
私たちはシルクロードの国々に、人々に、どう向き合えばいいのか？

なぜ中国は法治国家になれないのか
—日本と中国の儒家思想と近代化から考える—

古賀 勝次郎
早稲田大学名誉教授

コード	330719	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	金	13:00～14:30
		日程 全6回	10月 18,25 11月 8,15,22,29		日程注意

▶目標
・近代西洋の法治国家思想（法の支配）と中国法家の法治思想との違いを理解する。
・中国では何故、儒家と法家が激しく対立し、そして儒家が優位に立つようになったのかを考える。
・日本で儒学が支配的だった江戸時代の儒学の特徴を理解する。
・日本と中国の近代化の違いを理解し、今後の日本と中国の文化の行方を考える。

▶講義概要 前世紀末、中国が資本主義経済に移行した時、経済が発展すれば、何れ政治の民主化も進むだろうといわれていたが、依然として一党支配が続いている。このような状況は、中国近代の起点となった 1911 年の辛亥革命以来、何も変わっていない。それは、中国がいまだ法治国家になっていないからで、民主化は法治国家であってはじめて可能なのである。本講義は、中国では何故法治国家の実現が難しいのかを、古代以来の中国の長い思想史を辿りながら考える。そして特にそれを、法治国家の確立が比較的容易だった近代日本との比較を通して明らかにしてみたい。講義の最後では、宗教や道徳などの文化の問題も含めて、日本と中国の将来を展望することにしたい。

第1回	西洋の法治国家思想と中国法家の法治思想
第2回	儒家思想（孔子）と二つの法家思想（管子と韓非子）
第3回	日本の儒学の特徴（荻生徂徠、安井息軒）
第4回	日本の近代化：法治国家の導入（西周、井上毅）
第5回	中国の近代化：法治国家の挫折（孫文、毛沢東）
第6回	日本と中国の将来の文化を展望する

参考図書
『明治維新』（講談社現代新書、ISBN：978-4062880312）
『韓非子』（中公新書、ISBN：978-4121016959）
『近代国家への模索 1894-1925』（岩波新書、ISBN：978-4004312505）
『谷 干城』（中公新書、ISBN：978-4121021038）
『鑑の近代：「法の支配」をめぐる日本と中国』（春秋社、ISBN：978-4393341209）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶現代社会

日本と中国 ― 政治文化の側面から比較する

天児 慧
早稲田大学名誉教授

コード	330703	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ￥26,730 / ビジター ￥30,739	24名	1	土			
		日程 全9回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶目標
・日本と中国は長い歴史の中で対立もしているがお互い認め合って共存もしている。そのような対立性と重複性を歴史の文脈で確認する。
・日中双方の、国、民族、文化としての特徴を描きながら、両者がどのように緊張関係を生み出し、また共鳴し合いながらそれぞれの国家、政治文化を形成していったのかを考える。問題意識としては日本と中国は一方的な関係ではなく、相互に影響し合い、緊張しあってきたという事実関係を踏まえながら、日中関係の今、未来にいかなる効果的な影響を与え合えるかを考えてみたい。

▶講義概要　まず日本と中国の国家・民衆、秩序とは何かについて基本的な学習を行う。古代から現代までの時代をカバーしながら国家像などを概観的に比較する。続いて近代以降の日本と中国を比較して考える。大きな転換期は 4 回あった。日本では、明治維新期、国家総動員体制期、戦後占領下の民主化期、そしてロッキード事件から小選挙区制移行期である。基本の流れは、大きく揺れながらも民主主義体制への移行であった。これに対して中国でも 4 回の転換期を見ることができる。清朝崩壊から中華民国の成立、中華人民共和国建国、改革開放時代への突入、習近平時代である。しかしその基本的な流れは、民主主義体制の移行なのであろうか。これらの問題を問いながら、講師なりの回答を出すことを心掛ける。

第1回	日本と中国の国家観、民衆観、秩序観比較①
第2回	近代初期の国家建設の模索①（日本）
第3回	近代初期の国家建設の模索②（中国）
第4回	近代変革期の国家建設の模索①（日本）
第5回	近代変革期の国家建設の模索②（中国）
第6回	新国家建設以降の国家と民衆①（日本）
第7回	新国家建設以降の国家と民衆②（中国）
第8回	脱冷戦後の国家と民衆①（日本）
第9回	脱冷戦後の国家と民衆②（中国）

参考図書 『日中対立 ― 習近平の中国を読む』（ちくま新書、ISBN：978-4480067210）
『日本の国際主義 ― 20 世紀史への問い』（国際書院、ISBN：978-4906319572）

現代社会と裁判
―現代の社会問題は裁判ではどのように解決されるのか―

遠藤 賢治
早稲田大学名誉教授

コード	330708	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ￥17,820 / ビジター ￥20,493	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 10,17,24 11月 7,14,21				日程注意

▶目標
・社会で注目された事件の裁判をわかりやすく解説する。
・日常生活の安心と安全のための法的知識を基礎から身につける。
・裁判に関するマスコミ報道について興味を深める。

▶講義概要　最近の新聞テレビで身近に大きく報道された社会問題が裁判となった事案について、裁判所がどのような観点から結論を出しているのかをわかりやすく解説します。難しそうな裁判の世界ですが、気軽に飛び込んでいただいて心配ありません。現代的な出来事の法的な争いや解決方法について、社会人としての見識を養うことが目標です。自然と興味が湧くような資料や図版で理解を深めていただきます。

【主な講義内容】
・働き方改革をめぐる裁判 ― 最高裁平成 30 年 6 月 1 日判決とその後の動向。
・離婚夫婦の子の世話をめぐる裁判 ― 親権・面会交流・引渡し請求など。
・衆議院議員小選挙区の区割りと投票価値の平等 ― 最高裁平成 30 年 12 月 19 日判決。
・団地マンションの総会決議をめぐる裁判 ― 電力契約に関する電圧一括方式変更の決議。
・遺言をめぐる裁判 ― 遺言内容・遺言形式・遺言能力に関するトラブル。
・裁判官に対する分限裁判 ― 裁判官のツイッター上の投稿が懲戒事由に当たるとされた事案。

※開講時期までの新たな重要ニュースによって内容を変えることがあります。

ご受講に際して
◆法律について初学者の方を大いに歓迎します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

表現の自由とメディアを考える
—情報リテラシーを鍛えるために—

田島 泰彦
元上智大学教授、早稲田大学講師

コード	330716	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥17,820 / ビジター ¥20,493	24名	1	水	10:30～12:00
		日程 全6回	10月 30 11月 6,13,20,27 12月 4		

▶**目標**　日本の表現の自由とメディアがどうなっているのか、立法の動向も含め具体的な事例や論点に即してその現在史を明らかにし、批判的な情報リテラシー能力の涵養に努めることを目標としたい。その際、日本には言論の自由は本当にあるのか、またメディアは市民の知る権利を満たす役割を果たせているのか、という根本的な問いかけを大切にしたいと考える。

▶**講義概要**　日本の表現の自由とメディアの現在史をとりまとめたテキストを手掛かりにしつつ、日々進展する関連の事案・論点を伝える報道記事なども適宜加え、この国の表現の自由を中心にメディアのあり方も含め、その実情に迫りたいと考える。

第1回　日本の表現の自由の現在：日本の表現の自由は今どうなっているか、国際社会のなかの位置づけも含め、多角的に検討する。
第2回　市民の表現の自由はいま：市民の言論や表現がどうなっているのか、九条俳句裁判や市民監視なども交え、浮き彫りにする。
第3回　情報は誰のものか：私たちが大事にしなければならないはずの政府情報や個人情報はどうなっているか、秘密保護法やマイナンバーなどに即して、メディアの役割も含め、考える。
第4回　メディアの自由と規制：ジャーナリストや報道機関の自由はどうなっているのか、旅券返納命令や記者会見への官邸の介入なども素材に検証する。
第5回　市民の人権と表現・報道の自由：市民の人権とメディアの報道をどう調整するか、ヘイトスピーチの規制も含め、再考する。
第6回　憲法改正と表現の自由：表現の自由の観点から自民党などによる憲法改正案とメディアの役割を吟味する。

テキスト　『表現の自由とメディアの現在史』（日本評論社、ISBN：978-4535524354）田島泰彦 著

伊藤Pの「企画の作り方2019」
—テレビ東京の新企画はいつ・どこで・どうやって思いつくのか?—

伊藤 隆行
株式会社テレビ東京制作局プロデューサー

コード	330710	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥14,935 / ビジター ¥16,717	24名	1	土	15:30～17:00
		日程 全4回	10月 5,12,19,26		

▶**目標**
・テレビ番組の新バラエティ企画案を実際に作ります。
・自分なりの企画発想術を見出し、普段の仕事や私生活に活用できる「モノの考え方」や「発想」の幅を広げていきます。

▶**講義概要**　毎日放送されているテレビ番組、特にバラエティ番組の現状に触れながら、企画とはどう発想するのか?をテーマに具体的に発想法を披露いたします。さらに皆様には「自分だけの」オリジナル企画を作り出していただきます。テレビは世相を映すともいわれます。様々な事を考えながら過ごす日々の中で、今の自分の「気になっていること」「面白いと思っていること」を整理してみましょう。普段の仕事や生活に生かせる「モノの見方」が養えるはずです。

参考図書　『伊藤Pのモヤモヤ仕事術』（集英社新書、ISBN：978-4087206074）

▶科学

絶滅の人類史 — 我々はなぜ生き残ったのか —

更科 功
東京大学総合研究博物館研究事業協力者、東京大学大学院講師

コード	330711	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	24名	1	金	10:30～12:00
		日程 全5回	10月 18,25 11月 8,15,22		日程注意

▶**目標**
・百万年以上にわたって脳が大きくなり続けた理由を理解する。
・過去の地球には何十種もの人類が生きていたことを理解する。
・なぜ何種もいた人類のなかで、私たちホモ・サピエンスだけが生き残ったのかを理解する。

▶**講義概要**　人類は約180万年前にアフリカを出て世界中に広がった。その後、何十種もの人類が進化して繁栄した。しかし私たちヒトが現れると、その他の人類は絶滅し始めた。そしてついに私たちヒト以外の人類はいなくなってしまった。その理由と、さまざまな化石人類について講義する。

第1回　人類の出アフリカ
第2回　大きくなり続ける脳
第3回　ネアンデルタール人とヒトの出現
第4回　ネアンデルタール人の絶滅
第5回　最近まで生きていた私たち以外の人類

参考図書　『絶滅の人類史』（NHK出版新書、ISBN：978-4140885413）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶科学

活断層と日本列島 ― 地殻構造と被害地震 ―

佐藤 比呂志
東京大学地震研究所教授

コード	330712	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ￥14,850 / ビジター ￥17,077	24名	1	土			
		日程 全5回	10月 5,12,26 11月 9,16				日程注意

▶目標
・日本列島の地殻構造の特徴を理解する。
・日本列島に分布する活断層と地震の特徴を地殻構造から理解する。
・日本列島周辺で発生する被害地震の特徴と長期予測の現状について理解する。

▶講義概要　日本列島に分布する数多くの活断層の特徴は、アジア大陸から分離した日本列島の形成プロセスと深く結びついています。日本列島の地殻構造や形成過程についての最新の成果を紹介し、日本列島周辺のプレート境界で発生する巨大地震・陸側プレートに分布する活断層と被害地震・地震発生のメカニズムについてお話します。秋学期では、日本列島の形成プロセスと地殻構造、地震の長期予測について解説します。

第1回　地震・津波災害
第2回　北日本の地震とテクトニクス
第3回　関東地域の地震とテクトニクス
第4回　西南日本・南西諸島の地震とテクトニクス
第5回　日本列島周辺で発生する地震の長期予測

参考図書『巨大地震はなぜ連鎖するのか ― 活断層と日本列島』（NHK 出版新書、ISBN：978-4140884911）

気象災害を科学する

三隅 良平
国立研究開発法人防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門長

コード	330718	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ￥11,880 / ビジター ￥13,662	24名	1	水		
		日程 全4回	10月 9,16,23,30			

▶目標
・気象災害のメカニズムを理解する。
・気象災害を予測するための最新の科学技術を知る。

▶講義概要　気象災害によって、毎年 100 人程度の方が命を落としています。これだけ科学が進歩しているにもかかわらず、気象災害の犠牲者はなぜ減らないのでしょうか。本講座では、豪雨、土砂災害など気象災害のメカニズムを解説するとともに、犠牲者を減らすための最新の科学技術について紹介いたします。

第1回　近年の豪雨災害の様相：平成 30 年 7 月豪雨や平成 29 年 7 月九州北部豪雨など、最近の起こった豪雨災害を題材にして、どうして気象災害の犠牲者が生じるのかについて解説します。
第2回　集中豪雨のメカニズム：集中豪雨は、幅 20 キロメートル程度の狭い範囲に大雨が集中する現象です。どうしてそのようなことが起こるのでしょうか。そこには、積乱雲のちょっと不思議な性質が関わっています。
第3回　土砂災害について：土砂災害が起こるのは山間部だけではありません。例えば東京 23 区でも土砂災害が起こります。土砂災害のメカニズムと、身を守る方法について解説します。
第4回　気象災害の監視と予測：気象災害の犠牲者を 1 人でも減らすため、研究者たちは様々な技術を開発しています。防災科学技術の現場から、現在開発中の技術を紹介します。

参考図書『気象災害を科学する』（ベレ出版、ISBN：978-4860643942）

大学入試問題を通じて学ぶ教養としての身近な科学

竹田 淳一郎
早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師、気象予報士

コード	330720	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ￥11,880 / ビジター ￥13,662	24名	1	火			
		日程 全4回	10月 15,29 11月 12,26				日程注意

▶目標
・東京大学をはじめとする難関大学の入試問題に親しむ。
・入試問題に関連する教養としての科学を学ぶ。

▶講義概要　大学入試では物理、化学、生物、地学という 4 科目の分類で出題され、受験生は自分で 1 科目ないし 2 科目を選択して教科書通りの順番で勉強します。しかしこの講座では「教養として興味深い」、「問題を解くことで新たな知的発見が得られる」という視点で東京大学をはじめとする難関大学の入試問題を解いていきます。高校の基礎の基礎から解説しますので、理科の前提知識は特に必要ありません。この講座を通じて、教養としての理科に親しめることを保証します。

第1回　化学の入試問題を通じてサイエンスを学ぶ
第2回　物理の入試問題を通じてサイエンスを学ぶ
第3回　地学の入試問題を通じてサイエンスを学ぶ
第4回　生物の入試問題を通じてサイエンスを学ぶ

早稲田校

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

総合
金融資本市場の今を理解する…… 245

法務
改正民法のポイント解説講座…… 245

財務・会計
管理会計の基礎と応用…… 246

コミュニケーション
人生が好転する！コミュニケーションのための苦手克服法… 246

労務管理
人的資源管理の力…… 247
社労士が解説！知っておきたい"労働"の知識講座 ～働き方改革対策事例… 248

▶総合

金融資本市場の今を理解する
—暗号資産（仮想通貨）って何！？—

川畑 政聡
金融法規研究者，FinTech 企業コンプライアンスオフィサー

コード	定員	単位	曜日	時間	
130807	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥19,800 ビジター ¥22,770

日程 全5回：10月 12,26 11月 16,30 12月 14 日程注意

▶**目標**　FinTech（金融と技術）という最先端技術とともに金融をとりまく世界は大きな変化の中にあります。その流れの中で、次のことを目標に講義を行います。
・金融経済と金融資本市場を理解する上で必要な基礎知識について学習すること。
・現在の揺れ動く日本及びグローバルの金融経済システムの現状を理解・把握できる素養を身につけること。
・特に、日本及び世界で起きている金融法規制の改変（特に FinTech 関連）の流れを把握すること。

▶**講義概要**　この 30～40 年の間の情報通信技術の目覚ましい進展の中で、バブル崩壊、金融ビッグバン、デフレ不況、リーマンショックに端を発する 2008 年からの世界的金融危機、2011 年以降の欧州経済危機、FinTech（金融と技術）の流れを背景にした暗号資産（通称：仮想通貨、ビットコインなど）の登場など、日本の金融経済・資本市場は、大きな変化のまっただ中にあります。本講座（全 5 回）では、国境を超えた情報通信技術の発展の流れの中、金融経済社会の変動に着眼し、金融経済と金融資本市場の現状を理解するための知識（要点ポイント）について講義します。特に、実体経済の血液である貨幣（マネー）の意義とその実体経済を支える金融経済（金融システム）/ 金融商品（株・債券・デリバティブ等）について概説します。また、その土台となる法制度（金融商品取引法・会社法・企業会計等）と世界的な金融規制強化の現状等も踏まえてお話します。特に、2019 年は金融商品取引法、資金決済法等が改正され、2020 年から新しい金融の流れが始まろうとしています。その新たな動きと変化について概説します。

第1回　金融経済と資本市場を理解する為の要点（ポイント）と最近の潮流について（特に 2020 年から施行される金融法制の改正による変化点）
第2回　金融システムとマネーの機能・役割そして新たな金融技術を備えた暗号資産（仮想通貨）について
第3回　企業の資金調達（資本市場）と金融システム・金融商品の関連と新たな資金調達の手段となりつつある暗号資産のあり方について（ICO・IEO 等）
第4回　金融商品（株・債券・投信・デリバティブ等）と FinTech に関連した新たな金融商品（暗号資産等）について
第5回　金融資本市場の現状と総まとめ

▶法務

改正民法のポイント解説講座

吉田 和夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130819	30名	1	土	13:00～16:15 ※途中15分間の休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥15,840 ビジター ¥18,216

日程 全2回：11月 23,30

▶**目標**
・2017 年民法改正の概要について理解する。
・2020 年 4 月 1 日からの改正民法施行に向けて、実務への影響を理解する。

▶**講義概要**　民法の債権関係（契約等）の規定は、明治 29 年（1896 年）の制定から約 120 年間、ほとんど改正なしに運用されてきました。今回の改正では、債権関係の規定について、社会・経済の変化に対応するための見直しが行われました。実務で通用している基本的なルールを、わかりやすく適切に明文化することも目的としています。改正の対象は債権（契約関連法）が中心ですが、それに関連して総則部分の改正も行われています。本講座では、改正の概要、改正理由、生活や実務に与える影響などについてお話しする予定です。

第1回　債権総論部分の改正
第2回　債権各論部分の改正

ご受講に際して
◆補講は 12 月 7 日を予定しています。

テキスト　最新版の「六法」（民法部分だけでも可）をご用意ください。または、法務省のサイトにある新旧対照表（http://www.moj.go.jp/content/001242222.pdf）でも結構です。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶財務・会計

オムニバス講座 管理会計の基礎と応用
—はじめて学ぶ簿記から管理会計まで—

大石 雅規 税理士、CFP
川辺 洋二 税理士、川辺税理士事務所所長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130803	30名	1	土	10:40～14:30 ※途中50分間の休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全5回 下記表参照

▶目標
・演習を通じて複式簿記のしくみや財務諸表のしくみを習得する。
・原価計算、財務分析、法人税等についての基礎知識を習得する。
・管理会計の考え方、活用法等に関する理解を深める。

▶講義概要　この講座は、簿記の基礎（仕訳）から始まり、財務諸表、原価計算、法人税、財務諸表分析、損益分岐点分析、キャッシュフロー分析、管理会計の基礎などをカバーする集中講義です。これから財務・会計を勉強しようという方、業務上管理会計の概要だけでも理解しておきたい方、プロジェクト・マネジメントを担当される方などの入門編として適しています。計算演習の時間も取りますので実際的な感覚も身につきます。

ご受講に際して
◆電卓を忘れずにお持ちください。
◆補講は 11 月 16 日を予定しています。
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回	10/5	複式簿記のしくみ	大石 雅規　税理士、CFP
第2回	10/12	財務諸表のしくみ、原価計算、財務分析の基礎	大石 雅規　税理士、CFP
第3回	10/19	タックスマネジメント（法人税）、財務諸表と法人税等の関係（総合演習）	大石 雅規　税理士、CFP
第4回	10/26	管理会計の基礎、損益分岐点分析	川辺 洋二　税理士、川辺税理士事務所所長
第5回	11/9	キャッシュフロー分析、財務諸表分析実践（しまむらとユニクロの比較）	川辺 洋二　税理士、川辺税理士事務所所長

▶コミュニケーション

人生が好転する！コミュニケーションのための苦手克服法
—自分との対話で楽しい人間関係作り—

夜

浦 登記
オフィスウラ代表、米国 NLP 協会認定 NLP トレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間	
130808	30名	1	木	19:15～20:45	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全6回 10月 10,17,24,31 11月 7,14

▶目標
・コミュニケーションには対相手（他人）と対自分があることを知る。
・五感を駆使して記憶の入れ替えで苦手が克服できることを体験する。
・自分の苦手ポイントを把握して迷路克服の道筋を身につける。

▶講義概要　コミュニケーションとは対人関係に関することと思いがちですが、自分との対話が肝心です。何かに挑戦する時、過去の体験から「失敗するかもしれない」と躊躇したり、何度も同じ失敗を繰り返す自分を性格的に問題があると思い込んだり。私たちの得意、不得意は持って生まれたものではなく、体験を繰り返すことで単に習慣化されただけに過ぎません。その仕組みを知り、良い習慣化を身につけます。2 人 1 組の会話体験をしたりグループで話し合ったり、楽しく身につけます。

第1回	苦手な人、やめられないクセを克服する
第2回	人前あがり症やドキドキ気分を簡単チェンジ
第3回	立ち位置や目線を変えることで相手の気持ちを理解する
第4回	あなたも夢見るウォルト・ディズニーに変身
第5回	何かをしようとする時のいつもの失敗ポイントを知る
第6回	目標達成のための 9 つの窓をあける

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶労務管理

オムニバス講座 人的資源管理の力
—ビジネスの基本知識として—

夜

白木 三秀 他
早稲田大学教授、
早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長

コード	130801	定員	単位	曜日	時間	19:15～20:45	資料配付
受講料	会員 ¥31,680 / ビジター ¥36,432	30名	1	水			
		日程 全8回	下記表参照				

▶目標
・人的資源管理（HRM）の基本的な知識を習得する。
・様々な HRM 分野の事実や現象を読み解くための手がかりやロジックを学ぶ。
・HRM とグローバリゼーションについての理解を深める。

▶講義概要　本講座の目的は、経営資源の中で最も重要な人的資源（HR）に関して基本的知識を得てもらうことにあります。人的資源はその担い手が人間そのものであるということから、他の経営資源とは異なります。採用・選抜、育成訓練、配置・活用、評価、処遇、さらには人間関係やコミュニケーションの在り方が、従業員のやる気と生産性、ひいては従業員の生活の質（QWL）そのものに大きな違いを生み出します。このため、人的資源管理は、企業の経営理念や経営戦略という長期的な方向性に合致する形で設計され、実施される必要があるのです。さらに現代社会においては、HR の問題をグローバルに考える必要があります。本講座では、トランスナショナル HRM 研究所の所長をはじめ、招聘研究員で日系企業でのグローバル経験豊富な講師により、事例を多く取り入れた、より現実に近い、また理解のしやすいかたちで、人的資源管理の基本について受講生との議論を交えながら学んでいきます。計 8 回で構成される本講座を受講した後の受講生が、様々な HRM 分野の事象に自分の視点なり、ロジックなりを築いてもらえるようになることが本講座の目標です。その意図が少しでも成功すべく、受講生の皆さんと一緒に切磋琢磨していきます。

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。
◆補講は 12 月 4 日、12 月 11 日を予定しています。

第1回	10/9	人的資源管理の基本概念の整理：内部労働市場との関連で 白木 三秀　早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長	第2回	10/16	人的資源管理とコンピテンシー 定森 幸生　早稲田大学・慶應義塾大学 両ビジネススクール講師
人的資源管理とは何か? という問いから、当該分野の基本概念を説明する。その際に、外部労働市場と内部労働市場の違いとそれぞれのロジックについて考える。			どのような人材が現代の企業に求められているのか、評価のウエイトがどのようにシフトしてきているのかという視点から「コンピテンシー」という概念について理解を深める。		
第3回	10/23	経営戦略と人的資源管理：採用、配置との関連で 中村 好伸　リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社顧問	第4回	10/30	人事考課と動機付け（モチベーション） 中村 好伸　リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社顧問
採用も配置も評価も昇進もすべて、経営戦略との整合性の下に実施される必要がある。それはなぜか、そうでないとどのような問題が生まれるのか? という視点から、経営戦略と人的資源管理について考察する。			人事考課は処遇の決定のためであるが、同時に、人事考課はその適切性のレベルにより従業員のモチベーション向上に強く関連するという意味で、心理学との境界分野であるということを理解する。		
第5回	11/6	キャリア形成と人材育成：昇進と異動との関連で 今村 俊子　HOYA 株式会社アイケアカンパニー人事総務部部長	第6回	11/13	グローバル人材育成の特徴と課題 白木 三秀　早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長
企業内での昇進と異動をキャリア形成との絡みでどのように考え、またどのようなロジックで理解したらよいかを考えてみる。			日本本社を世界本社ととらえると、人材育成や人的資源管理を複眼的にとらえることが重要となる。ここでは、本社の役割、海外現地法人の動向、あるいは海外派遣者の役割についてそれぞれのロジックについて考えてみたい。		
第7回	11/20	賃金をはじめとする処遇管理 吉田 寿　中央大学大学院客員教授、ビジネスコーチ株式会社常務取締役	第8回	11/27	人的資源管理の将来：全体ディスカッション 白木 三秀、中村 好伸
賃金は各社の制度が絡むため、整理が難しい。従業員の納得感を獲得し、ひいては、モチベーションを高めるような制度の在り方について考えてほしい。			最後はこれまでの議論を踏まえて、講師と受講生、それに受講生間で「人的資源管理の将来」を語り合うなかで、まとめの方向性を確認しあう。		

テキスト『人的資源管理の力』（文眞堂、ISBN：978-4-8309-4979-1）白木 三秀 編著
参考図書『グローバル・マネジャーの育成と評価 日本人派遣者 880 人、現地スタッフ 2192 人の調査より』（早稲田大学出版部、ISBN：978-4657140128）白木 三秀 編著

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶労務管理

社労士が解説！知っておきたい“労働”の知識講座 ～働き方改革対策事例

新井 美和
白石社会保険労務士事務所所長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130809	30名	1	土	10:40～14:30 ※途中50分間の休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥7,920 ビジター ¥9,108

日程 全1回 10月 26

▶目標
・働き方改革で改正された労働法のルールを理解し、具体的対策を知る。
・ビジネスにおいて知っておくべき「労働時間の管理」をメインに“労働”をとりまく法律について学ぶ。

▶講義概要 働き方改革を受けて、労働時間に注目が置かれています。それでも、残業を減らし有休を取得する等、課題が残る事もあるかもしれません。
今回は、対策を講じた企業の事例や、改正された労働基準法（36 協定・フレックス・有給休暇）・労働安全衛生法（産業医、面接指導）等をメインに紹介していきます。

20 年に及ぶ企業研修・社労士受験指導の専門家として、人事担当者の素朴な疑問を題材に労務コンサルタントとしての経験談を交えながら、“労働”に関わる法律、知識を解説します。専門知識がない方でもわかりやすい構成です。

第1回 労働基準法【36 協定・3 か月のフレックスタイム制・1 年単位の変形労働時間制・有給休暇等】、労働安全衛生法【医師による面接指導・労働時間の客観的把握・産業医等の役割】ほか

ご受講に際して
◆補講は 11 月 9 日を予定しています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

八丁堀校

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

財務・会計

財務会計―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ― … 250

法務

企業法務の基礎知識と実務～必須８か条…… 250

仕事術

朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3行しか書けない人のための文章教室」…… 251
残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント… 251
「ほめない・叱らない・教えない」人材育成のスキルを身につける…… 251
明確な日本文の書き方…… 252
発想力・説得力・問題解決力を飛躍させる5W1H思考… 252

コミュニケーション

質問力強化セミナー…… 253
問題解決話法・合意形成講座…… 253
周囲を巻き込む技術…… 253
人間関係を良くするコミュニケーション心理学… 254
誰と会っても会話に困らない雑談力…… 254

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶財務・会計

財務会計―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ―

吉野 真治
公認会計士

コード	定員	単位	曜日	時間
230805	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全2回 12月 7,14

▶目標
・財務会計の基本的な考え方を理解する。
・日本基準と国際会計基準の主要な差異を理解する。

▶講義概要　近年、国際会計基準(IFRS)を適用する日本企業が増加していることが頻繁に報道されている一方で、ルールの中身（日本基準と何が違うのか等）については曖昧な方も多い。本講義では、ビジネスの場面で必要とされる財務会計の基本的な知識のうち、国際会計基準に関連する論点を解説する。なお、会計学の初学者を対象として講義を進めるため、簿記論や財務会計論を学習したことがない方であっても受講可能である。

第1回　財務会計の基本的な考え方/ 国際会計基準の概要/ 日本基準と国際会計基準の主要な差異①
第2回　日本基準と国際会計基準の主要な差異②/ 日本基準と国際会計基準の主要な差異③/ 新しいルールの概要

参考図書 『エッセンシャル IFRS（第 6 版）』（中央経済社、ISBN：978-4502283215）

▶法務

企業法務の基礎知識と実務～必須 8 か条
―法務リスクから会社と自分を守ろう！―

夜

牧野 和夫
弁護士・米国弁護士(芝綜合法律事務所)

コード	定員	単位	曜日	時間
230809	30名	1	水	19:00～20:30

資料配付

受講料 会員 ¥32,698 ビジター ¥37,450
日程 全8回 10月 16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・企業人に必須の企業法務のミニマム知識を身につけて社会で生き残れる競争力をつける。
・リスク回避予防策と事件や自己が発生した場合の対処策を身に付ける。

▶講義概要　企業法務のホットなテーマ（8 か条の各条項ごと）について、司法制度改革の政府委員やアップルの法務部長も務めた日米ダブルライセンス弁護士・弁理士である講師が独自の角度から斬り込みます。「企業法務部と IT 業界」では、ゲストスピーカーとして、弁護士法人イノベンティアシニアコンサルタント（元富士通株式会社　知的財産渉外部長・法務部長）・立教大学講師の石川文夫氏にご登壇いただきます。

第1回　企業法務とリスクマネジメント、会社の種類・会社設立と運営・株主代表訴訟、日産問題を含む
第2回　労働法・ハラスメント対応、サービス残業、過労死問題
第3回　契約書作成の基礎知識・交渉のポイント①
第4回　契約書作成の基礎知識・交渉のポイント②
第5回　企業法務部と IT 業界：ゲストスピーカーとして、弁護士法人イノベンティアシニアコンサルタント（元富士通株式会社　知的財産渉外部長・法務部長）・立教大学講師の石川文夫氏登壇。
第6回　契約書作成の基礎知識・交渉のポイント③　独占禁止法・下請法・消費者保護法
第7回　個人情報の保護、ビッグデータ（ライフログ）の活用規制　企業活動と知的財産権の保護
第8回　紛争解決の実際（訴訟、仲裁、和解）　法務の諸問題（住宅設計問題、メーカー品質基準問題等）など

テキスト 『企業法務 3 級（第 2 版）』（社会保険研究所、ISBN：978-4789495011）
参考図書 『初めての人のための契約書の実務』（中央経済社、ISBN：978-4502-073700）
『初めての人のための英文・和文 IT 契約書の実務（初版）』（中央経済社、ISBN：978-4502272912）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶仕事術

朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3行しか書けない人のための文章教室」 夜

前田 安正
文章コンサルティングファーム 未来交創代表取締役／株式会社朝日新聞社メディアプロダクション校閲事業部長

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230803	20名	1	木	19:00～20:30	

受講料 会員 ¥19,800 ビジター ¥22,770
日程 全5回 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・書くことの基本を再確認し、わかりやすく伝わりやすい文章が書けるようにします。
・「観察力」「思考力」「表現力」を養うための訓練をします。
・書いた文章を削って、分かりやすく仕上げる方法を考えます。

▶講義概要　文章を書くときに、どこから手をつけていいのかわからない、思考が止まって筆が進まない、「うれしい」「楽しい」「感動した」内容を伝えたいのに、うまく言葉が出てこないという経験はありませんか。本講ではビジネス文書に限らず、「文章を書くことが苦手だ」という方を対象に講義を進めていきます。
「WHY=なぜ、どうして」という問いかけをすることで、あなたの思いを具体的に書く方法を考えていきたいと思います。

第1回	文の構造を考える
第2回	文章の構造を考える
第3回	「観察する」を考える
第4回	「思考する」を考える
第5回	「表現する」を考える

ご受講に際して
◆各回、簡単なワークをしていただきます。
◆参考書などは、適宜紹介します。

参考図書 『マジ文章かけないんだけど』（大和書房、ISBN：978-4479795865）
『3行しか書けない人のための文章教室』（朝日新聞出版、ISBN：978-4023315990）
『しっかり！まとまった！文章を書く』（すばる舎、ISBN：978-4799104279）
『クレオとパトラの　なんでナンデさくぶん』（大和書房、ISBN：978-4479796633）

残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント

水口 和彦
時間管理コンサルタント、有限会社ビズアーク代表

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230810	30名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	

受講料 会員 ¥15,840 ビジター ¥18,216
日程 全1回 11月 30

▶目標
・働き方改革や労働時間削減に役立つ「タイムマネジメント（時間管理）」の具体的な手法を身につける。
・タイムマネジメントを応用したチームの効率化やタイムパフォーマンスを向上させる手法を学ぶ。

▶講義概要　この講座では、忙しい人でもすぐに始められて、継続しやすいタイムマネジメントの手法を具体的に学んでいきます。また、長時間労働の原因と対策、チームとしての効率化や仕事の教え方についても学べます。自分の仕事を効率よく進めていくためにも、組織として働き方改革や時間外労働の削減などを進めていくためにも役立ちます。数々のメディアで取り上げられた評判のタイムマネジメント手法を、ぜひこの機会に身につけてください。

「ほめない・叱らない・教えない」人材育成のスキルを身につける 夜
—アドラー心理学を活用した能力・やる気の伸ばし方—

石渡 明
有限会社ブレイン・アソシエイツ代表取締役、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230817	30名	1	水	19:00～20:30	

受講料 会員 ¥27,720 ビジター ¥31,878
日程 全7回 10月 9,16,23,30 11月 13,20,27　日程注意

▶目標
・“嫌われる勇気”のアドラー心理学のエッセンスと人材育成への活用の視点を学ぶ。
・やる気やモチベーションをアップさせ自立型の人材を育成するスキルを身につける。
・仕事上だけでなく私的なコミュニケーションスキルの新たな視点を学ぶ。

▶講義概要　アドラー心理学がビジネスの世界で脚光を浴びるようになってまだ日が浅い。なぜアドラー心理学が人材育成の新機軸として注目されるのか？？その背景となるアドラー心理学の５つのエッセンスを学び、「ほめない・叱らない・教えない」育成の真意を理解しながら、実際の人材育成の場面をケースで取り上げたり受講者の経験談を共有します。同時に対人コミュニケーションスキルとしての有用さ学ぶことで自身のコミュニケーションスタイルを再考する機会ともなります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶仕事術

明確な日本文の書き方
—実用文・レポート・論文に必須の論理構成—

篠田 義明
早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230821	30名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥33,880 ビジター ¥38,632
日程 全2回 10月 26 11月 9

▶目標
・恥ずかしくない文章の論理的作成法をお話します。
・明確なビジネス文書の速やかな書き方をお話します。
・これにより、「仕事の段取りが良くなる」「プレゼン能力が増す」「創造性が養われる」「考えを体系化できる」「語彙力が増え、漢字の書き方を習得できる」等の効果を感じていただきます。

▶講義概要 日本文を書くとき、読むときの基礎となる論理構成を以下の事柄を中心に説明しながら講義を進めます。
注意すべき格助詞、大切な順序、語と語の相性、単語の選択法(一語一義)、注意すべき漢字の羅列、縁語接近の原則、不正確なことば、紋切り型、文のまとめ方(一文一概念)、段落構成(一段落一話題)、実用文に不向きな起承転結、一書類一目的、効果的なタイトル・要旨の書き方、大切な定義法、手紙の慣習と表現の誤り、提案書と各種ビジネス手紙の論理構成、レポート・論文の基本構成、曖昧な文章の避け方、トラブルの避け方（PL 法）、句読法、辞書選択と活用法など。

ご受講に際して
◆この講座には受講料にテキスト代が含まれます。
◆宿題として、指導したことを確認するためにテキストから 10 問程度出されます。
◆授業中、質問やご希望等ございましたら、積極的に講師にお申し出ください。

参考図書 『ビジネス文・論文・レポートの文章術』（南雲堂、ISBN：978-4-523-26586-3）
『コミュニケーション技術』（中央公論社、ISBN：978-4-12-100807-7）

発想力・説得力・問題解決力を飛躍させる 5W1H 思考
—汎用性の高い「5W1H」を通して思考力を鍛え、仕事の成果を上げる—

渡邉 光太郎
株式会社ランウィズ・パートナーズ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間
230826	30名	1	土	13:00～18:00

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全2回 11月 16 12月 7

▶目標
・5W1H を活用し、発想、説明・説得、問題解決の力を飛躍させる。
・視野を広げるとともに、本質にせまる論理的な思考力を鍛える。
・「フレームワーク・オタク」から脱却し、成果指向型に変わる。

▶講義概要 本講座は、ビジネス指導経験豊かな講師がファシリテートする、ワークやグループディスカッション中心の楽しい体験型講座です。

小学生でも知っているけれど、ビジネスパーソンのほとんどが真に活用できていない'基本にして究極'の思考ツール「5W1H」。ばらして、くずして、組み合わせて、使いこなすことで、MBA 並みの思考力・仕事力を身につけていただける内容です。ビジネス事例やショート演習を中心とした 2 回のワークショップを通し、仕事の主要シーンにおける活用法を体得します。

第1回 5W1H を使ってアイデア発想力、説明力を高める
第2回 5W1H を使って論理的な問題発見・解決力を高める

ご受講に際して
◆参考図書をご購入される場合は、事前ではなく、ご受講後に復習として読まれることをお勧めします。

渡邉 光太郎 講師

参考図書 『シンプルに結果を出す人の 5W1H 思考』（すばる舎、ISBN：978-4799105115）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶コミュニケーション

質問力強化セミナー
―相手の真意を引き出すコミュニケーション入門―

金子 怜司
株式会社早稲田大学アカデミックソリューション コンサルタント

コード	定員	単位	曜日	時間	
230811	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全1回 12月 14

▶目標
・話し手の意見を引き出す質問の仕方を身につける。
・話し手の意見を掘り下げる質問の仕方を身につける。
・話し手が本当に伝えたいことと聞き手が理解していることを一致させ、真意に近づく質問の仕方を身につける。

▶講義概要　ビジネスでは、お互いの目的を達成するために多くのコミュニケーションが取られます。しかし、発言者からさまざまな意見が出たとしても、その真意をすぐに理解するのは簡単なことではありません。
このセミナーでは、「質問力」に求められる「適切な質問を組み立てる力=質問構成力」と「相手が答えやすい環境を整える力=傾聴力」の２つの要素をもとに、会議や交渉の場で、話し手の意見を引き出して掘り下げ、最終的に話し手の真意と聞き手が理解していることを一致させるためにはどのような質問を投げかければ効果的であるのか、その具体的な方法を講義と演習を通して身につけます。
質問力を強化することにより、相手から出てくる抽象的な「考え」を具体的な「行動」に変える手助けが可能となるため、意見・アイディアを次なるアクションに繋げることができるようになります。

主な講義内容は以下のとおりです。
・アイスブレーキング
・質問力を上げるための予備知識
・意見を掘り下げる質問の仕方
・意見を引き出す質問の仕方
・相手の話を聴く
・真意を引き出す質問の仕方～質問における“Why の悲劇”
・振り返り

問題解決話法・合意形成講座

北原 孝英
株式会社プレセナ・ストラテジック・パートナーズ プリンシパル

コード	定員	単位	曜日	時間	
230815	20名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥15,840 ビジター ¥18,216
日程 全1回 12月 14

▶目標
・皆さんは日常業務の中で、他者あるいは他社との交渉や折衝の場面を数多く経験することがあると思います。この講座の目標やねらいは、まさにそのような場面に、今すぐに活用できる、極めて実践的なノウハウを提供することにあります。

▶講義概要　人間はロジカル、つまり論理的な思考ができる一方で、極めて感情的な存在でもあります。本講座においては、そうした人間の本質を捉えながら「相手の話をよく聴き、相手の意思を尊重しながらも、最終的にはこちらの意図する方向に導く」という極めて実践的なノウハウをご提供致します。だからといって、決して難解な講座ではありません。予備知識や専門知識は全く不要です。と同時に「話法」の講座ですから二人一組のロールプレイも数多く導入しておりますので、楽しみながら学びたい方、さらには新しい人脈を広げたい方にも最適です。事実、毎年この講座の受講生の多くは、講座終了後、確実に人脈を拡げています。それでは、本番の講座の中で皆さん方にお会いできることを楽しみにしております。

周囲を巻き込む技術

嶋津 良智
リーダーズアカデミー学長、日本リーダーズ学会代表理事

コード	定員	単位	曜日	時間
230823	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662
日程 全1回 10月 26

▶目標
・「なぜ周囲を巻き込んでコミュニケーションを取る必要があるのか?」を理解する。
・成果にレバレッジをかけるために、周囲を巻き込んで仕事を進めるスキル・マインドを理解する。

▶講義概要　主体性を発揮するには周囲を巻き込みながらコミュニケーション取って仕事をする必要あります。
仕事をしていく上で「なぜ、周囲巻き込んでコミュニケーションを取る必要性があるのか?」、「人はなぜ他に協力をしようと思うのか?」、「人はなぜこの人なら協力をしてもいいと思うのか?」、「人は何をもって巻き込まれるのか?」を明確にし、周囲を巻き込むためコミュニケーションポイントについて学んでただきます。
主な講義内容は以下の通りです。
・なぜ、周囲を巻き込んでコミュニケーションを取っていく必要性があるのか?
・人はなぜ他人に協力をしようと思うのか?
・人はなぜこの人なら協力をしてもいいと思うのか?
・人は何をもって巻き込まれるのか?
・成果(目標達成)のためにレバッジをかける７つステップ
・周囲を巻き込む７つのコミュニケーションポイント

ご受講に際して
◆本講座で使用するレジュメは、講師の意図により配付はいたしませんが、講座後に閲覧いただく方法を当日ご説明いたします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶コミュニケーション

人間関係を良くするコミュニケーション心理学 夜

藤田 尚弓
株式会社アップウェブ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間
230824	20名	1	木	19:00～20:30

受講料 会員 ¥19,800 ビジター ¥22,770

日程 全5回 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・コミュニケーションに役立つ心理学の基礎を身につける。
・ゲームを通して人間関係を円滑にするテクニックを学ぶ。
・トラブルを回避し、関係を良くするフレーズを学ぶ。

▶講義概要　良好な人間関係を構築するためには、どのようなコミュニケーションをとるのがよいのでしょうか。この講座では、ゲームやワークを通して心理学の基礎を学びながら、いい関係を作るためのコミュニケーションスキルを身につけていきます。接客業の方、営業職の方、管理職の方、子育て中の方などに特にお勧めです。

第1回	誤解の生まれるメカニズム
第2回	感じ方の違いと思い込み
第3回	職場でのトラブルを回避する
第4回	関係を修復するために
第5回	人間関係と嘘

誰と会っても会話に困らない雑談力
—人間関係を良くする会話術—

櫻井 弘
株式会社話し方研究所顧問

コード	定員	単位	曜日	時間
230825	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥11,880 ビジター ¥13,662

日程 全1回 11月 9

▶目標
・本題に入る前に場を和らげることで、相手との距離感を縮め、信頼関係を構築する雑談の基礎を学びます。
・身近な話題からニュースなど旬な話題へ、難易度を上げながらロールプレイングを繰り返すことで、雑談のテクニックを身に付けます。
・技術や自社商品についての知識は豊富でも顧客との会話が続けられない方、経営者相手の会話レベルに追い付けず話すのが苦痛という方でも、雑談に困らないための考え方やトレーニング方法を学びます。

▶講義概要　雑談とコミュニケーション
・なぜ雑談が必要なのか
・雑談で陥りやすい傾向とは
・雑談とコミュニケーションの関係—雑談の目的を考える

雑談が弾むポイント
・話のつかみ
・雑談ネタは共通点から見つける
・雑談をするための準備方法

雑談ロールプレイング　レベル１〈グループワーク〉
・身近なテーマでトレーニング
・会話を楽しむところから始めよう

雑談連想ゲーム〈ペアワーク〉
・テーマに連想される内容を考え、その場で即興雑談
・日常の会話には応用力が求められる

話題から話材へ
・自分なりの意見を持つ
・情報と意見を結びつける

雑談ロールプレイング　レベル２〈グループワーク〉
・新聞情報やネットニュースから話題を選んで雑談してみよう
・話材として活用し、自分の意見を発信
・グループ内で話題展開、会話の広がり度合いを検証
・関係を深める雑談の在り方

困ったシチュエーションで使える雑談フレーズ

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

総合
ビジネスに効く！知財情報解析とその応用…… 256

法務
英文契約の実務 ― 基本読解編 ―…… 257

マーケティング
コピーライティング講座 実践編…… 257

コミュニケーション
回復力のレッスン ― 人生の変化とレジリエンス ― … 258
ビジネスにも！日常にも！生かせる「伝わる」話し方 …. 258

仕事術
職場のストレスとストレスマネジメント…… 259

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶総合

オムニバス講座 ビジネスに効く！知財情報解析とその応用 夜
—IP ランドスケープ実践への架け橋—

佐藤 貢司 他
三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ
チームリーダー（AIPE 認定 シニア知的財産アナリスト）

コード	330802	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	20名	1	水			
		日程 全6回	下記表参照				

▶**目標**　本講座では、各講師が異なる切り口から知財情報活用術を紹介し、更に実践演習やグループディスカッションを通じて多くの気付きを得る場を提供し、もって知財情報活用術の習得を促します。

▶**講義概要**　三位一体の知財経営が唱えられるようになって久しいですが、実践企業は未だ少ないのが現状です。是正策としては、知財部員等が関係部門に対して、情報発信/戦略提言を行い、更に営業マン的視点やビジネスマインドをもってイニシアティブをとることが有効です。

本講座では、知的財産アナリストとして活躍中の３名の講師を招聘し、異なる切り口からなるテーマに基づいて、知財経営（IP ランドスケープ）に繋がる知財情報活用の実践を促します。

ご受講に際して

◆特許調査に関する基礎知識（特許情報プラットフォーム「J-PlatPat」の操作等）があることが望ましい（必須ではない）。

◆毎回グループでの宿題をだします。

第1回	10/2	**イントロダクション（知財情報戦略のすすめ）** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	知財情報活用の基礎となる知財情報戦略の理論と実践例を紹介します。知財情報戦略における、特許情報と非特許情報の補完分析等、普遍的に重要ポイントや関係事業に対してイニシアティブを発揮するためのスキルについて紹介します。
第2回	10/9	**研究開発に生かす社内知財コンサルティング事例** 梶間 幹弘　積水化学工業株式会社 R&D センター 知的財産グループ、AIPE 認定 知的財産アナリスト	三位一体の経営に向けては、事業・研究・知財間の共通認識を醸成し、密に連携しながら取り組むことが重要です。講義では、講師の社外・社内コンサルティング経験から、その取組み事例を紹介します。
第3回	10/16	**営業視点を反映した知財情報解析の実践 理論編** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	研究開発のための技術的な分析だけでなく、市場ニーズ読み取りや顧客への商品提案など営業視点での知財情報分析事例や特許分析を活用した知財活動評価事例を紹介します。
第4回	10/23	**営業視点を反映した知財情報解析の実践 実践編** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	前回の理論編に続き、事例に基づいた「市場ニーズ読み取りや顧客への商品提案など営業視点での知財情報分析」の簡易演習をグループワークで行います。
第5回	10/30	**ビジネスモデルにおける IP デザイン 理論編** 川邊 光則　岩谷産業株式会社 中央研究所部長（知的財産担当・東京）、AIPE 認定 知的財産アナリスト	マーケティング思考を取り入れつつ、ビジネスモデルと知的財産との関係を「見える化」し、ビジネス強化に資する思考ツールとしての図解手法を紹介します。
第6回	11/6	**ビジネスモデルにおける IP デザイン 実践編** 川邊 光則　岩谷産業株式会社 中央研究所部長（知的財産担当・東京）、AIPE 認定 知的財産アナリスト	前回講義で紹介したビジネスモデルと知的財産の関係を「見える化」する図解手法を用い、ビジネスを強化する知的財産の設計（IP デザイン）についてグループワークを行います。

参考図書　『IP ランドスケープ経営戦略』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532322663）
『I P ランドスケープの実践事例集』（技術情報協会、ISBN：978-4861047480）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶法務

英文契約の実務 ― 基本読解編 ―
―英文契約の基本構造とその読み方―

夜 **寺村 淳**
寺村総合法務事務所代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
330806	24名	1	水	19:15～20:45	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全6回 10月 9,16,23,30 11月 6,13

▶**目標**　英文契約の基本的な構造と英文契約に特徴的な条項、表現、用語を理解することにより、それほど難解ではないレベルの英文契約を正しく理解し翻訳できる力を養うことを目標とします。

▶**講義概要**　レジメを用い、英文契約の基本構造、英文契約に特徴的な基本的条項、表現および用語を解説するとともに、具体的な条項例を引用し、その意味、解釈や翻訳のポイントの説明を行います。なお、英文契約条項の検討と並行し国内企業間の和文契約の考え方や問題点についても適宜検討します。さらに英文契約と国内契約の背景にある英米法や民法などの法的な考え方についても同時に検討します。

第1回　講義全体の概要、契約の目的、英文契約の特殊性と読み方、英米法概念（コモンロー・約因・パロールエビデンス）、英文契約特有の用語・言い回し①
第2回　英文契約特有の用語・言い回し②、英文契約の基本構造、個別条項の検討①（リサイタル条項、定義条項）
第3回　個別条項の検討②（一般条項）― 準拠法、紛争解決（仲裁）、譲渡禁止、権利非放棄、分離解釈、表明・保証、責任の制限、完全合意、不可抗力
第4回　個別条項の検討②（一般条項）― 当事者の関係、秘密保持、知的財産権、期間、解除、通知等（参考資料：英文秘密保持契約）
第5回　個別条項の検討③（売買基本 / 販売店契約特有条項）― 対価、支払方法（信用状）、出荷（インコタームズ）、検査、保証、瑕疵担保、所有権・危険の移転等
第6回　個別条項の検討③（売買基本 / 販売店契約特有条項）― 基本契約、個別契約、販売店の任命、ミニマムパーチャス（最低購入量）、直接交渉の禁止等、競合禁止（参考資料：英文ノウハウライセンス契約、ソフトウェア利用規約）

ご受講に際して
◆英和辞典の携行が望ましい。

参考図書 『はじめての英文契約書の読み方（アルク はたらく×英語シリーズ）』（アルク、ISBN：978-4757426948）
『1冊でおさえる 英文・和文 契約実務の基本 』（中央経済社、ISBN：978-4502263712）
『実務契約法講義』（民事法研究会、ISBN：978-4896288025）

▶マーケティング

コピーライティング講座 実践編
―社会人に役立つコピーの書き方―

夜 **関橋 英作**
株式会社 MUSB（ムスブ）代表取締役、
元東北芸術工科大学教授、クリエイティブディレクター

コード	定員	単位	曜日	時間	
330807	15名	1	水	19:15～20:45	日程注意

受講料 会員 ¥15,840 ビジター ¥18,216
日程 全4回 10月 30 11月 6,13,27

▶**目標**
・人の気持ちを動かす言葉使いを覚える。
・書くときに、視点を変えることを覚える。
・自分の仕事に反映させることを常に念頭におく。

▶**講義概要**　この講座は、いわゆるプロのコピーライターを養成するだけの講座ではありません。コピーライティングを学ぶことによって、自分の仕事に役立ててもらうことを目的としています。企画書でもちらしやパンフレットでも、人の気持ちを動かさない言葉は、ほとんど効果がありません。コピーの強さ、レトリック、シンプルさ、簡潔さがあるからこそ、ワークするのです。また、これからの人工知能の時代に、残されたものはクリエイティブ。コピーを書くことは、まさにそれを体得することです。

第1回　5人の天才コピーライターに学ぶコピー術
第2回　コピーを書くときの視点の変え方
第3回　社会性のあるコピーに学ぶ社会のとらえ方
第4回　プレゼンテーションと講評

ご受講に際して
◆毎回、コピーを書いていただくので、鉛筆（2Bなど太めのもの）をご用意ください。
◆実践編ですが、基礎編を受講されていない方でもOKです。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶コミュニケーション

回復力のレッスン ― 人生の変化とレジリエンス ―

鈴木 有香
早稲田大学紛争交渉研究所招聘研究員

コード	330811	定員	単位	曜日	時間	13:00～16:15 ※途中に適宜休憩をはさみます。
受講料	会員 ¥17,877 / ビジター ¥20,253	15名	1	土		
		日程 全2回	11月 30 12月 7			

▶目標
・職場やプライベートで直面する様々な変化に対応できるマインドを醸成し、困難の中でも行動する力を身につける。
・自分自身のリソース(能力、経験、人間関係など)を肯定的に認識することができる。
・対話を通じて、新たな視点やアイディアを得て、目前の壁を乗り越える力をつける。

▶講義概要 昇進、転職、転勤、部署移動、業務内容の変化、引っ越し、結婚、離婚、死別、育休からの復職など、人生は様々な変化に満ち溢れ、様々なストレスを感じ、心が折れそうになることもあります。私たちが困難な状況や激しい変化に直面したとき、「絶対に克服することができる」、「直面する壁を乗り越えられる」といった自信や確信に基づいて、状況に適応し精神的なストレスから回復する力のことを「レジリエンス」と呼んでいます。本講座では外的状況の変化と内面的変化の性質を理解したうえで、自己肯定感を高め回復力を高めるワークを行っていきます。忙しすぎる日常の中でいったん立ち止まり、ゆっくり自分自身を見つめ、語らうなかで新たな活力と行動を生み出しましょう。

第1回 自分自身の価値に気付くこと
・人生における「変化」とは
・回復力(レジリエンス)とは
・アナログ・ドローイング(絵を描きながら、自分の気持ちやコミュニケーションについて考える)
・人生の棚卸し(自分の持つ資源を明確にする)

第2回 困難を克服し、行動する
・ストーリーテリング(未来の物語をつくる)
・困難を克服するポジティブ・パワー
・アクション・プラン

ご受講に際して
◆本講座はご自身の心理問題や障害の解決や治療を目的としたものではありません。
◆リラックスできる服装でお越しください。

ビジネスにも！日常にも！生かせる「伝わる」話し方
―現役アナウンサーが教えます―

夜

三浦 由起子
アナウンサー・スピーチトレーナー

コード	330809	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥19,800 / ビジター ¥22,770	15名	1	水			
		日程 全5回	10月 16,23,30 11月 13,20				日程注意

▶目標
・人前で話す際の苦手を解消し「できた」を感じられる。
・響く声で、ハキハキ話すための練習方法を知る。
・話す内容を構成し、豊かに話す力を身につける。

▶講義概要 話すことに漠然とした苦手意識を感じていませんか？上司や仲間を説得する、お客様へ商品の特性を説明する、社内外に仕組みの運用や使い方を説明する等、仕事上で「話して伝える」機会は無数にあります。説得力があってわかりやすい、共感される話し方は最大の武器になります。この講座では、アナウンサーが視聴者へ情報を伝える際に必ず行っていることを伝授します。表情・発声練習を積み、言葉の使い方に注意しながら後半では１分間スピーチの内容を自分で構成します。そして、スピーチ発表後は一人ひとりへフィードバック。簡潔で、人を惹きつける話し方の確かなコツを知り、実践を繰り返すことで「伝わる楽しさ」を実感できるようになる５回です。

第1回 緊張対策と伝わる話し方
― ニュース原稿に学ぶ分かりやすい話し方

第2回 腹式呼吸と発声・滑舌
― 声を魅力的に！毎日やりたいトレーニング法

第3回 スピーチ概論と豊かな話し方①
― 『話の型』黄金テンプレート

第4回 スピーチ概論と豊かな話し方②
― 話し方の癖改善へのアプローチ

第5回 最終発表
― ひとりでできる本番前練習法の解説と、スピーチ発表

ご受講に際して
◆筆記用具、自分の話し方を確認できるレコーダーがあれば持参ください(デジタルレコーダーの他、スマートフォンでも構いません)。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶仕事術

オムニバス講座 職場のストレスとストレスマネジメント
—ストレス耐性を高める認知行動療法的アプローチ—

嶋田 洋徳 他
早稲田大学教授

コード	330810	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	15名	1	土	13:00～16:15 ※途中に適宜休憩をはさみます。	資料配付
		日程 全3回	下記表参照			日程注意

▶目標
・職場のストレスの現状とストレスチェック制度の意義を理解する。
・ストレスマネジメントにおける認知行動療法的アプローチを説明することができる。
・自身のストレスコーピングの特徴を理解し、適切に日常生活に応用することができる。
・職場で実際に行われているストレスマネジメント研修を理解する。

▶講義概要 職場のストレス対策は、組織そのものに対する支援と、組織に所属する個人に対する支援に大別されます。本講座では、主に後者に焦点を当てて、臨床心理学的アプローチ、特に認知行動療法的アプローチを用いて、個人のストレス耐性を高める具体的な方法に関して、その理論と実際について学びます。受講者自身のストレスマネジメントはもちろんのこと、（メンタルヘルスの専門職としてではなく）メンタルヘルスの支援者側に立った場合の留意点についても学びます。内容的には、ストレス性疾患に対する医学治療的アプローチよりも、むしろ予防的な心理療法的アプローチに主眼を置きます。

ご受講に際して
◆教科書は、特に指定をしません。簡単な資料を講師側で準備します。

第1回	10/26	・イントロダクション：職場のストレスの現状と課題 ・心理学的ストレス理論 ・認知行動療法的アプローチの理論と実際 ・ストレス免疫訓練法 ・ストレスマネジメントにおける認知行動的技法とその応用 ・セルフ・モニタリング技法 ・コーピングの「型」と「機能」 ・問題解決訓練法の考え方	嶋田 洋徳　早稲田大学教授
第2回	11/9	・ストレスチェック制度の意義と活用の実際 ・ストレスチェック後の対応と支援の実際 ・企業内で行われている実際のストレスマネジメント研修の体験	植田 健太　Office CPSR 臨床心理士・社会保険労務士事務所代表、一般社団法人ウエルフルジャパン理事
第3回	11/16	・職場のストレッサーとストレス反応の具体的理解 ・ストレスコーピングとしての認知の変容と行動の拡充の実際 ・事例研究（労働訴訟リスク、安全配慮義務を含む）とまとめ	寺内 清高　埼玉産業保健総合支援センターメンタルヘルス対策促進員、東京地方裁判所労働審判員

参考図書
『学校、職場、地域におけるストレスマネジメント実践マニュアル』（北大路書房、ISBN：978-4762824081）嶋田洋徳ほか 著
『図解ストレスチェック実施・活用ガイド』（中央経済社、ISBN：978-4502165719）植田健太 著
『なぜストレスチェックを導入した会社は伸びたのか?』（TAC 出版、ISBN：978-4813264507）植田健太 著
『先輩に聞いてみよう！臨床心理士の仕事図鑑』（中央経済社、ISBN：978-4502226915）植田健太ほか 著

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

外国語（英語）

［英語］コースレベル選択の目安…… 261
英語講座の体系図…… 262
早稲田校…… 264
八丁堀校…… 280
中野校…… 296

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。

英語講座で指定する洋書テキスト購入のご案内

※ 講座指定テキストは受講証兼教室案内が届いてからお求めいただけますようお願いいたします。
※ 洋書テキストを扱う大型書店、あるいはオンライン書店でのご注文、ご購入をお願いしておりますが、下記の書店では英語テキストを専門に扱っております。
※ ご注文の際は講座パンフレットおよび Web サイト掲載の書誌コード（ISBN）を必ずご確認ください。
《注意》同じタイトルでも版が異なる場合がございます。講座指定の ISBN の本を購入してください。

【ELT BOOKS】
オックスフォード大学出版局、ケンブリッジ大学出版局、マクミランランゲージハウス等、洋書出版社の英語教材の取扱いあり。＊オンラインでの注文のみ
URL http : //www. eltbooks. com/home. php　E-mail eltbooks@eltbooks. com

【株式会社ネリーズ】
オンラインおよび飯田橋の店舗で洋書出版社の英語テキストを扱う。＊飯田橋の店舗では和書の取扱いもあり
URL http : //nellies-bs. com/　E-mail consult@nellies. jp
店舗情報 ※店舗にて直接購入希望の場合は事前に在庫確認の上ご来店ください。
住所：〒 102-0071　東京都千代田区富士見 2-11-3　研究社富士見ビル 1F
電話：03-5275-6766（Web 問い合わせ用：03-5275-6761）FAX : 03-3556-7326
営業時間：月曜日～金曜日、10 : 00～18 : 00（定休日：土日祝）
＊ JR 総武線「飯田橋駅」西口改札口から徒歩約 5 分
＊東京メトロ有楽町線、南北線「飯田橋駅」B2a 出口から徒歩約 5 分
＊東京メトロ東西線「飯田橋駅」A4 出口から徒歩約 5 分

■［英語］コースレベル選択の目安

全ての講座において、講座見学はできません。万が一、講座のレベルが合わなかった場合は、規定事項に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更（またはキャンセル）が可能です。詳細は、P.10 の受講規約をご覧ください。

レベル

上級

聴くことも話すこともナチュラルスピードで対応でき、
ディスカッションに参加できる力がある方

TOEIC® スコア 700 点以上、TOEFL® iBT80 ～(CBT 197 ～、PBT 527 ～）点程度、
英検準 1 級以上

中上級

限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができ、
表現力の不足はあっても自己の意見を伝える語彙は備えている方

文法・語彙は大学生程度の方、TOEIC® スコア 600 点台、
TOEFL® iBT60 ～ 80（CBT 163 ～ 197、PBT 487 ～ 527）点程度、英検 2 級～準 1 級程度

中級

通常会話であれば、要点を理解し、
応答にもそれほど不自由しない方

文法・語彙は高校生から大学生程度の方、TOEIC® スコア 500 点台、
TOEFL® iBT50 ～ 60（CBT 133 ～ 163、PBT 450 ～ 487）点程度、英検準 2 ～ 2 級程度

初級

ゆっくりならば Native Speaker の話すことが理解でき、
身近な話題であれば応答も可能である方

文法・語彙は高校生程度の方、TOEIC®450 ～ 500 点前後、
TOEFL® iBT40 ～ 50（CBT 117 ～ 133、PBT 430 ～ 450）点程度、英検準 2 級程度

基礎

通常会話で最低限のコミュニケーションができ、
ゆっくり話せば簡単な会話が理解できる方

文法・語彙は中学生高学年程度の方、TOEIC® スコア 400 ～ 450 点前後、
TOEFL® iBT30 ～ 40（CBT 103 ～ 117、PBT 410 ～ 430）点程度、英検 3 級程度

入門

これから会話をはじめる方、英語から長い間離れており、
話すことも聴くことも自信のない方

文法・語彙は中学生低学年以下の方、TOEIC® スコア 300 点台、
TOEFL® iBT30 以下（CBT 77 ～ 103、PBT 370 ～ 410）点程度、英検 4 級程度

※ TOEIC and TOEFL are registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This (publication / product / website) is not endorsed or approved by ETS.

▶外国語（英語）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

英語講座の体系図

	入門	基礎	初級	中級	中上級	上級
日常英語	英語会話〔入門〕	英語会話〔基礎〕	英語会話〔初級〕	英語会話〔中級〕	英語会話〔中上級〕	
		英語会話〔基礎～初級〕				
	中学レベルからはじめる総合英語 —中二の教科書を使って— 〔入門～基礎〕		基礎力強化のための英文法とリスニング〔初級〕	高校レベルから再確認する英文法〔中級〕		
		中学レベルからはじめる総合英語 —中三の教科書を使って—〔基礎〕	高校レベルからはじめる総合英語 —高一の教科書を使って—〔初級〕	NHK ラジオ英語講座で上達！毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕		
			口から出して覚える英語の筋肉トレーニング〔初級〕			
		Everyday English〔基礎～初級〕		Everyday English〔中級〕	Everyday English〔中上級～上級〕	
			楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕	楽しく学ぶ日常英会話〔中級〕		
	楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔入門〕	楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔基礎〕	楽しい！身につく!! 英会話〔初級〕	楽しい！身につく!! 英会話〔中級〕		
		楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔基礎～初級〕				
		初めての楽しい英会話トラベル 英語編〔基礎〕				
		初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕	勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕			
	出会いからはじまる！楽しく話す英会話〔入門〕	500 語でゆっくり英会話〔基礎〕	NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕			
ビジネス				ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕		
					Corporate Strategy in the Age of Globalization〔中上級～上級〕	
		International Business Communication〔基礎～初級〕		International Business Communication〔中級～中上級〕		International Business Communication〔上級〕
		社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕		社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕		

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

外国語（英語）

英語講座の体系図

	入門	基礎	初級	中級	中上級	上級
テーマ別			ディスカッション〔初級～中級〕			
			初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕	原書で味わう、世界一有名なクマたちの物語〔中級〕	「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕	
			映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕			
				英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕		
				ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕	メディアから学ぶ世界〔中上級〕	
				アメリカの今を知る―10の地域に暮らす人々の特性から―〔中級〕		
				世界の国々について英語で語り合おう〔中級〕	Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕	
				Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕		通訳式英語リスニング力強化講座〔上級〕
			ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕	ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕
				英語ライティング〔中級〕	基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級～上級〕	
		初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕		ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕		
			ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕			ボランティア通訳養成講座〔上級〕
		100話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕		英語発音力養成講座〔中級～上級〕		
			英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕			
			映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕			
				英語の絵本実践翻訳教室〔中級〕		
				トルーマン・カポーティの短編小説を読む〔中級〕		
				英語で知る日本の美の世界〔中級〕		
テスト準備					TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標730点～900点コース	
		TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング470点～600点目標コース			TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング730点～860点目標コース	
				TOEIC® Listening & Reading テストリーディング特訓コース		

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 261
英語講座の体系図 …… 262
英語講座講師紹介 …… 265

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。

日常英語

英語会話〔入門〕〈火曜クラス〉【継続】…… 267
英語会話〔入門〕〈木曜クラス〉【継続】…… 267
英語会話〔入門〕〈水曜クラス〉【継続】…… 267
英語会話〔基礎〕【継続】…… 268
英語会話〔基礎～初級〕【継続】…… 268
英語会話〔初級〕〈火曜クラス〉【継続】…… 269
英語会話〔初級〕〈水曜・A クラス〉【継続】…… 269
英語会話〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】…… 269
英語会話〔初級〕〈金曜クラス〉【継続】…… 269
英語会話〔中級〕〈火曜クラス〉【継続】…… 270
英語会話〔中級〕〈水曜・A クラス〉【継続】…… 270
英語会話〔中級〕〈水曜・B クラス〉【継続】…… 270
英語会話〔中上級〕〈水曜クラス〉【継続】…… 271
英語会話〔中上級〕〈土曜クラス〉…… 271
中学レベルからはじめる総合英語―中二の教科書を使って―〔入門～基礎〕【継続】… 271
中学レベルからはじめる総合英語―中三の教科書を使って―〔基礎〕【継続】… 272
高校レベルからはじめる総合英語―高一の教科書を使って―〔初級〕【継続】… 272
基礎力強化のための英文法とリスニング〔初級〕【継続】… 273
高校レベルから再確認する英文法〔中級〕【継続】… 273
口から出して覚える英語の筋肉トレーニング〔初級〕【継続】… 273
NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】… 274

テーマ別

ディスカッション〔初級～中級〕…… 274
初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】… 274
原書で味わう、世界一有名なクマたちの物語〔中級〕…… 275
「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】… 275
アメリカの今を知る―10 の地域に暮らす人々の特性から―〔中級〕【継続】… 276
世界の国々について英語で語り合おう〔中級〕… 276
Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕【継続】… 276
映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕【継続】… 277
英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕…… 277
ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕…… 277
メディアから学ぶ世界〔中上級〕…… 278
Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕… 278
通訳式 英語リスニング力強化講座〔上級〕…… 278

ビジネス

ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕… 279
Corporate Strategy in the Age of Globalization〔中上級～上級〕… 279

◆英語講座講師紹介◆

John Aguinaldo（アギナルド ジョン） 昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

出身地●アメリカ
Learning and improving a foreign language is a lifetime work. I hope I can help you develop skills in reading, speaking, and writing in English.

及川 裕子（オイカワ ヒロコ） 恵泉女学園大学講師

出身地●日本
英語の新聞記事や小説を目の前に、くじけたり諦めたりは誰にでもあることです。でも私の経験上、必要に迫られて速く読んでいると、いつの間にか抵抗がうすれ、すーっと理解できるようになります。皆さんも、クラスメートと一緒に、ハードルを飛び越えてみませんか？

William O'Connor（オコーナー ウィリアム） 亜細亜大学教授

出身地●アメリカ
I hold a doctorate from Temple University, an M.S.Sc. from Syracuse University, an M.A. from New York University, a B.A. from Hunter College of the City University of New York, Level 3 Certification in Wines and Spirits from WSET, and am a Certified Beer Server under the Cicerone Beer Certification Program and a certified Cider Professional, Level 1, under the United States Association of Cider Makers program. I also hold a graduate certificate in Gastronomic Tourism from Le Cordon Bleu and Southern Cross University. For those of you who have never taken my classes before, I can tell you that they are never boring! I look forward to seeing you.

川本 佐奈恵（カワモト サナエ） English Time 代表

出身地●日本
英会話習得の近道って何だと思いますか？それは英語を口から出して練習することです。日本語を話すときと英語を話すときでは、口の周りの筋肉の使い方が違います。英語筋を鍛える練習、一緒にしてみませんか？英語の勉強はいつから始めても遅いも早いもありません。やりたくなった時がベストです！ 難しいことはありません。出来上がっているセンテンスを繰り返し、自分の声を使って練習します。楽しいですよ！

Steve Conning（コニング スティーブ）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●カナダ
あなたの英語学習目的は海外旅行でしょうか、それともお仕事、お友達作り？
目的が何であれ、和やかな雰囲気の中で一緒に楽しく英語を学んでいきましょう！
日常会話で使える実用的な表現やスキルをたくさん練習していきます。頑張りましょう！

Philip C. Jones（ジョーンズ フィリップ） エクステンションセンター講師

出身地●アメリカ
Phil has been teaching courses at the Extension Center since January 2013 and teaching MBA courses at Globis University since January 2014. Prior to that he worked 10 years as an M&A advisor including 4 years at Sigmaxyz, the company to which he sold his own advisory company. Prior to his M&A work Phil was a consultant for 7 years at WorldPort Services where he helped MNC clients to introduce global business practices within their Japan subsidiaries. Phil earned his MBA degree at the University of Hawaii in 1993 after which he moved to Japan.

James M. Vardaman（バーダマン ジェームス） 早稲田大学名誉教授

出身地●アメリカ
Contemporary America is fascinating to people from other countries. They want to know why things happened and why Americans think the way they do. Sometimes Japanese know a lot about American history, but have never had a chance to read and think about the people in different regions of the u.s.. I hope you will share your own ideas and experiences as we read together.

Robert L. Plautz（プラウツ ロバート） 翻訳家

出身地●アメリカ
Your goal: to speak, in English, with people from around the world. To make friends, share ideas and experiences, enjoy exchanges, gain memories. My goal: to help you to reach your goal. Step by step, we can work together to help you understand English words and sentences, and the cultures behind the language. It is not an easy journey, but treasures wait for you along the way. Let's walk together!

Martin Hemingway（ヘミングウェイ マーティン）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●イギリス
英語で話すことにまだ自信がない方でも、「話したい！」という情熱さえあれば大丈夫です。単語や文法、リスニングなどの学習を一緒にしながら、目標に一歩ずつ近づいていきましょう。

宮島 瑞穂（ミヤジマ ミズホ） 昭和女子大学講師

出身地●日本
Do you like tasting good wine? What about tasting good "words"? "Story telling" in English is an excellent way to enjoy the words, wit and the wisdom of the writer. Over the years, I have developed this interactive reading circle and have come to realize that children's books should be read aloud. Let me light a candle in your heart and help you become a lifelong story-appreciator/-reciter.

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

Mark Yonick（ヨーニック マーク）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●アメリカ
アメリカ・ニューヨーク出身です。英語講師を生涯の仕事とするべく日本で頑張っています。あなたは英語を使って何をしたいですか？旅先でのちょっとした会話から最近のニュースのディスカッションまで、それぞれイメージする目的は違うと思いますが、皆さんが目標に近づけるように全力でサポートします。リラックスした雰囲気の中、一緒に楽しく英語を学びましょう！

横山 康明（ヨコヤマ ヤスアキ） 早稲田大学講師

出身地●日本
私は鹿児島県の遥か南の離島で生まれ育ち高校まで過ごしました。教育環境的に底辺レベルで、塾・予備校・書店に全く縁のない日々でしたが、当時の私立全国最難関学部に合格率 80%、英検一級の言語運用能力分野で偏差値 80 を達成できる幸運に恵まれました。適性の見極めの甘さから、挫折した面もありますが、受講生の皆様に、環境・能力ともハンディのあった私自身の勉強方法の一端でもお伝えできたら幸いです。

Malcolm Watt（ワット マルコム）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●カナダ
「英語を勉強したのはずっと昔で、今は殆ど何も覚えていない…」という方も、「全く知識がないわけではないけれど、会話となると言葉が出てこない…」という方も、大丈夫です！まずは沢山間違っても良いので言葉を口に出してみることから始めましょう。英語で話す事に慣れることを目指し、楽しく学習していきましょう！

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

英語会話〔入門〕
—目指せ!サバイバルイングリッシュ！—

▶目標
・単語、フレーズ、短い文章にて自分自身や身の回りの事柄について話ができるようになる。
・簡単な内容であれば、日常会話にも何とか対応できるレベルを目標とする。

▶講義概要　明るく優しいネイティブ講師が、楽しくクラス全体を盛り上げて引っ張っていきます。どうしても分からない、聴き取れないなど、お困りのことがあったら、日本語で聞いても助けてもらえるクラスです。挨拶、自己紹介、個人的な質問、スモールトーク、好みについて、時間の言い方、意見を言う・聞く、家族について、自ら話せるよう、基礎から丁寧に指導していきます。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Cambridge English Empower Starter A1（Student's Book）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107465947）

〈火曜クラス〉【継続】
Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日
133001	25名	2	火

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
時間　10:40～12:10
日程　全10回　10月 1,8,15,29　11月 5,12,19,26　12月 3,10

〈木曜クラス〉【継続】
Martin Hemingway
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日
133002	25名	2	木

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
時間　13:00～14:30
日程　全10回　10月 3,10,17,24,31　11月 7,14,21,28　12月 5

英語会話〔入門〕〈水曜クラス〉【継続】
Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
133003	20名	2	水	10:40～12:10

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
日程　全10回　10月 2,9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

▶目標
・語彙と基本的な文法を身につけて、簡単な会話ができるようになる。
・日常生活や身近なテーマを英語で話せるようになる。
・クラスメイトの発言・発表を通して、英語だけではなく、他者の考えや意見に理解を深める。

▶講義概要　定番のテキストを使って、日常生活のあらゆる場面で使える英語を習得します。起床から就床までのこと、歯磨き、服を着る、朝食を作って食べる、出かける、バスに乗る、車を運転する、などです。テキストには英語と日本語の両方が書かれていますので、入門レベルの方にぴったりです。また、テキストには CD が付属していますので、ご自分でも聞いて練習もできます。楽しく英語を学びましょう！

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『イラストでわかる日常生活の英語表現 改訂版 English for Everyday Activities New Edition』（Compass Publishing、ISBN：978-4904568583）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

英語会話〔基礎〕【継続】
—ネイティブ講師と楽しく日常会話！—

Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133004	25名	2	火	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・簡単な日常会話をこなせるレベルを目標とする。
・単語やフレーズ単位ではなく、"文章"で表現ができるようになることを目指し、旅行にて一通りの会話ができるようになる。

▶講義概要　明るく楽しい講師が、時に冗談を交えつつ進める、ユーモラスなクラスです。日常の基本的な表現をしっかりと学びながら、リスニング、スピーキングの力をバランスよく鍛えていきます。
会話の始め方・終え方、ものの尋ね方・返答の仕方、道案内、レストラン・ホテル、意見の言い方についてなど、ネイティブスピーカーとの会話練習を中心としたレッスンです。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Cambridge English Empower Elementary A2（Student's Book）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107466265）

英語会話〔基礎～初級〕【継続】

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133006	25名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになる。
・他者が話す内容を聞いて、コメントを返せるようになる。
・文法や発音の間違いを恐れずに話し、クラスの雰囲気を楽しむ。

▶講義概要　自己紹介、家族、パーソナリティー、買い物、レストランなど日常生活でよく使われるトピックについて取り上げ、英語で話す練習をします。リスニング練習、ペアワーク、グループワークを活用して、受講生の方が話す機会の多い楽しいクラスにします。例えば、レストランに行った、美術館を訪れた、スポーツをしたなど、皆様の週末の楽しい出来事から話題を広げていきます。このようなフリートークや、時々行う好きなトピックについてのプレゼンテーションを楽しんでください。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Interchange Fourth edition Level 2（Student's Book B with Self-study DVD-ROM）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107626768）※ Fifth edition ではなく Fourth edition を使用します。
※ 2017 年度からの継続生の方は引き続き『Interchange Fourth edition Level 2（Student's Book with Self-study DVD-ROM）』（ISBN：978-1107648692、Unit 1～掲載のもの）をお持ちください。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

英語会話〔初級〕
—"Yes, I can speak English."と自信を持って言えるレベルへ—

▶目標
・日常的な事柄であれば一通りの対応ができ、あらゆるトピックについて自分の意見を何とか相手に伝えられるようなレベルを目標とする。

▶講義概要　テキストを用いた学習をベースに、自身のことを自らの言葉で言えるようになるため、多くの応用練習を積んでいきます。間違いを恐れずに積極的にどんどん発話していきましょう！
自己紹介、家族、旅行、お金、仕事、問題解決、助けの手を差し伸べる、人生、文化、人の特徴など様々な場面において、一段詳しく、そして、より自然な言い回しを用いて、スムーズかつ自信をもって積極的に話せるようになっていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Cambridge English Empower Pre-intermediate B1（Student's Book）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107466517）

〈火曜クラス〉【継続】
Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日
133007	25名	2	火

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
時間　13:00～14:30
日程　全10回　10月 1,8,15,29　11月 5,12,19,26　12月 3,10

〈水曜・A クラス〉【継続】
Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日
133009	25名	2	水

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
時間　13:00～14:30
日程　全10回　10月 2,9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

英語会話〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】
John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133010	25名	2	水	13:00～14:30

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
日程　全10回　10月 2,9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

▶目標
・ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになることを目指す。
・初級レベルの英語で色々なテーマについて意見交換をし、リスニング力も向上させる。

▶講義概要　この講座では、自分自身、好きな人々や場所、自由時間、近隣とそこに住む人々、買い物、外食など様々なトピックについて、新しい語彙や文法を学びながら、スピーキング、リスニング力を伸ばしていきます。また、英語を楽しむために、テキストの内容とは別にフリートークなど会話の実践も行います。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Interchange Fifth Edition Level 3 (Student's Book with Online Self-Study)』（Cambridge University Press、ISBN：978-1316620519）

英語会話〔初級〕〈金曜クラス〉【継続】
Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
133016	20名	2	金	10:40～12:10

受講料　会員 ¥29,700　ビジター ¥34,155
日程　全10回　10月 4,11,18,25　11月 8,15,22,29　12月 6,13

▶目標
・テキストを使いながら、新しい表現方法や語彙をたくさん習得し、スピーキング力を向上させることを目標とする。

▶講義概要　この講座では、テキストを使って講座を進めていき、次の３つの能力を伸ばすことを目標とします。1)語彙力 2)正しい文法の使い方 3)海外からの訪問者に会った時や、海外旅行に行った時に話す力。使用するテキストは各トピックに関連した質問を提示し、受講生はそれらの質問に答えていく会話演習方式となっています。講師は答えの例文を教えます。また、講座内では時々、テキストのトピックスに関連して５分くらいのショートスピーチをしていただく機会もあります。語彙力を増やし、自信を持って話せるようになりましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Let's Talk About It 2nd Edition』（Pearson、ISBN：978-9620189517）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

英語会話〔中級〕〈火曜クラス〉【継続】
—ワンランク上の英語コミュニケーション力を目指そう！—

Steve Conning
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133011	20名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日常会話レベルの英語力をお持ちの方々が、より込み入った内容について、スムーズかつ自然なコミュニケーションを図れるようになることを目標とする。

▶講義概要　人生や仕事の経験を話す、提案する、感情を表現する、原因と結果を説明する、何かを勧める・勧めに対してコメントする、内容・要点の纏め方など、ある程度込み入った話題を取り扱います。そして、それらの話題の中で、様々な文法を正確に、自然な表現を論理的かつスムーズに使えるよう、効果的な練習法を導入して指導していきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストの Unit 6 から Unit 8 までを予定しています。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Cambridge English Empower Intermediate B1+（Student's Book）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107466845）

英語会話〔中級〕〈水曜・A クラス〉【継続】

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133012	25名	2	水	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになることを目指す。
・色々なテーマについて意見交換をし、リスニング力も向上させる。

▶講義概要　この講座では、英語を徹底的に楽しみながら学んでいきます。テーマとしては、仕事、日常生活、街、テレビ・映画など、その他色々なものを扱います。もちろん、受講生の皆さんにもご自身で話し、意見交換ができるようなトピックを選んでいただくこともできます。トピックについてプレゼンテーションをしてみたいという人がいたら、それも大歓迎です。また、文法やトピックについて話すのに必要な英語表現も学習します。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストの一部を扱わない場合があります。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Viewpoint Level 1（Student's Book B）』（Cambridge University Press、ISBN：978-1107601529）
※ 2018 年度からの継続生の方は引き続き『Viewpoint Level 1（Student's Book）』（ISBN：978-0521131865、Unit 1～掲載のもの）をお持ちください。

英語会話〔中級〕〈水曜・B クラス〉【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
133013	20名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・Improve speaking skills, discussion skills.
・Learn about interesting topics by listening to student speeches, asking questions, etc.

▶講義概要　Welcome, Students! Here's how this class works:
1) The teacher introduces the topic. We look at the textbook, read together, and talk about the contents. Please participate in the discussion, as we will ask questions from the text, and discuss what we read.
2) The following 1 or 2 weeks, each student makes a speech more-or-less related to the textbook. Speeches should be 5-10 minutes maximum. It takes much time to cycle through each student, sometimes 2 full weeks. So we will not use the textbook each time.
3) If time permits, we have student discussions. It is fun, and a very useful way to practice English!

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆宿題としてショートスピーチの準備をしていただきます。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『21st Century Reading 4: Creative Thinking and Reading with TED Talks（Student Book）』（CENGAGE Learning、ISBN：978-1305265721）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

英語会話〔中上級〕〈水曜クラス〉【継続】
—どんな状況でもスマートに対応できる英語力を目指して—

Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133014	20名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・複雑で込み入った内容に関しても、自分の意図を誤解なく相手に確実に伝える能力を身に付けることを目標とする。

▶講義概要　すでにお持ちの英語力をもとに、より洗練された会話ができるよう学習していきます。テキストの問題を解くだけの学習ではなく、自らの言葉で会話を展開していく・長文を用いて論理的に話す練習にも注力します。また、慣れた語彙・フレーズのみを使うことなく、常に表現力を上げていくことを意識して指導していきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 10 から Unit 11 までを予定しています。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Passages Third edition Level 1（Student's Book B with Online Vocabulary Practice)』(Cambridge University Press, ISBN：978-1107627062)
※継続生の方は引き続き『Passages Third edition Level 1（Student's Book with Online Vocabulary Practice)』(ISBN：978-1107627055、Unit 1～掲載のもの)をお持ちください。

英語会話〔中上級〕〈土曜クラス〉

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133015	20名	2	土	14:45～16:15

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・Be able to read and discuss newspaper/magazine articles on topics such as editorial, sports, movie reviews, culture, recreation/leisure, and pieces of domestic and international events/news of the week.

▶講義概要　This course deals with reading and discussing of newspaper or magazine articles, which are chosen by the class each week. Vocabularies, expressions, idioms, and cultural/national backgrounds necessary to understand the readings will be explained. Giving comments, and discussion lead to active classroom atmosphere.

ご受講に際して
◆ Taught in English only.

参考図書 各種新聞・雑誌記事(Newspaper articles from The Japan News, The New York Times Weekly, TIME magazine, The Washington Post, L.A.Times, and Times of London)

中学レベルからはじめる総合英語—中二の教科書を使って—〔入門～基礎〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133019	25名	2	木	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中学二年生レベルの総合的な英語力を身につける。
・「読む・書く・聞く・話す」四技能の面から取り組む。
・リスニングや発音記号・アクセントの学習。
・文法や語順の学習。

▶講義概要　文部科学省検定の中学校二年生用のテキストを総合的に学習してみませんか。
英語は日本語とは母音の数、イントネーション、発音、アクセント、文法、その他大きな違いがあります。読んで訳して済ます傾向がありますが、実用語学としての面から取り組んでみたいと思います。単語・熟語・発音(記号)・構文・文法・例文・リスニングなど英語の入門を楽しみながら一緒に学習していきましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆教科書内容に合わせて二回程度英作文の任意課題提出・添削と、希望者はそのプレゼンテーションを行うことがあります。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆秋学期はテキストの Lesson 5 から Lesson 8 までを予定しています。
◆テキストは春学期の続きから学習しますが、秋学期からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ONE WORLD English Course 2』(教育出版) ※初回講義時に教室で販売いたします。(323円)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

中学レベルからはじめる総合英語―中三の教科書を使って―〔基礎〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133021	25名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中学三年生レベルの総合的な英語力を身につける。
・「読む・書く・聞く・話す」四技能の面から取り組む。
・リスニングや発音記号・アクセントの学習。
・文法や語順の学習。

▶講義概要　文部科学省検定の中学校三年生用のテキストを総合的に学習してみませんか。
英語は日本語とは母音の数、イントネーション、発音、アクセント、文法、その他大きな違いがあります。読んで訳して済ます傾向がありますが、実用語学としての面から取り組んでみたいと思います。
単語・熟語・発音（記号）・構文・文法・例文・リスニングなど英語の基礎を楽しみながら一緒に学習していきましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆教科書内容に合わせて二回程度英作文の任意課題提出・添削と、希望者はそのプレゼンテーションを行うことがあります。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆秋学期はテキストの Lesson 5 から Optional Reading 4 までを予定しています。
◆テキストは春学期の続きから学習しますが、秋学期からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ONE WORLD English Course 3』（教育出版）※初回講義時に教室で販売いたします。（323 円）

高校レベルからはじめる総合英語―高一の教科書を使って―〔初級〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133022	25名	2	木	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・英語を総合的に学習することで、「読む・書く・聞く・話す」の各人のスキルを現在の実力よりレベルアップすることを目指す。
・リスニングや発音、アクセントの学習。
・文法や語順の学習。

▶講義概要　文部科学省検定の高校一年生用テキストを使用して、英語を四技能の面から総合的に学習してみませんか。読んで訳して済ます傾向がありますが、実用語学としての面から取り組んでみたいと思います。
Reading, Listening, Words&Phrases, Grammar, Exercises, Reproduction Activity Plus などの内容を通して、実力向上のお手伝いができれば幸いです。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆教科書内容に合わせて二回程度英作文の任意課題提出・添削と、希望者はそのプレゼンテーションを行うことがあります。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆秋学期はテキストの Lesson 6 から最後までを予定しています。
◆テキストは春学期の続きから学習しますが、秋学期からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Vivid English Communication Ⅰ』（第一学習社）※初回講義時に教室で販売いたします。（637 円）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

基礎力強化のための英文法とリスニング〔初級〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133023	30名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・英文法を基礎から再確認する。
・高校中級程度までの英文法を学習することで、さらに英会話力アップや英作文能力の向上につなげる。
・品詞、語法、発音（記号）、リスニングも勉強して英文法のポイントを掴む。

▶講義概要　仮定法や完了形、関係詞、助動詞、冠詞の使い方など、英文法を総合的に学習してみませんか。英会話の力をつけたい方にも役立つと思います。
テキストの構成は、写真をベースに英文法の知識確認・文法の解説・Grammar Knowledge・空欄補充・文法ポイントを中心とした聞き取りのトレーニングと読解・Sentence Completion・Sentence Formation などのタスクがあります。
文法項目は下記の他、多数扱います。
・助動詞で動詞の意味は変幻自在
・場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞
・出来事を時間の中でとらえよう：完了形

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆秋学期はテキストの Unit 12 から Unit 24 までを予定しています。
◆テキストは春学期の続きから学習しますが、秋学期からのご受講も大歓迎です。

テキスト『College Grammar Pathfinder』（金星堂、ISBN：978-4764739338）

高校レベルから再確認する英文法〔中級〕【継続】
—リーディング・リスニングも含めて—

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133024	30名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・英文法を高校レベルから再確認する。
・高校全般レベルの英文法や読解文を学習することで、さらに英会話力アップやリスニング・英作文能力の向上につなげる。

▶講義概要　英語は日本語とは母音の数、イントネーション、発音、アクセント、文法、語順、その他大きく異なります。
仮定法、不定詞、関係詞、助動詞、冠詞の使い方、読解文中の語彙や各構文、発音、品詞、派生語などを総合的に学習してみませんか。
リスニングや英会話の力をつけたい方にも役立つと思います。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆単語・熟語・例文ノートの作成をお勧めします。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆秋学期はテキストの Unit 8 から Unit 15 までを予定しています。
◆テキストは春学期の続きから学習しますが、秋学期からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Steady Steps 英文法から確かな一歩』（朝日出版社、ISBN：978-4255156170）

口から出して覚える英語の筋肉トレーニング〔初級〕【継続】
—簡単日常英会話や日本案内もスラスラ出てくる！—

川本 佐奈恵
English Time 代表

コード	定員	単位	曜日	時間
133026	20名	2	土	13:00～14:30

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・やることは簡単です。出来上がっている日常英会話文を口からたくさん出していただきます。
・英語筋を鍛えるトレーニングです。

▶講義概要　英語を口から出す練習を徹底的に行えば誰でも英語は話せるようになるのです。話せるようになるかならないかは、何回口から出したかによって決まってくると言っても過言ではありません。英語圏の人とお会いしたときにどんな話をしたらよいのか、日本をご案内するときに役立ちそうな会話の練習を実際に声に出して行います。時には、ジャズの音楽に合わせて日常英会話の練習、ジャズ・チャンツも行います。英語を楽しく口から出して練習しましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆宿題として翌週授業の中で行う箇所の事前練習（短いセンテンスを20くらい）をしてきていただきます。
◆春から冬までの1年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ゼロからスタート 英語ボランティア 観光ガイド編』（Jリサーチ出版、ISBN：978-4863923966）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】

川本 佐奈恵
English Time 代表

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133027	15名	2	土	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・生活のリズムの中に、毎日、英語学習を取り入れ実際に口を使って練習しましょう。いざというときに使える英語が身につきます。
・普段から状況を頭に描きながら模倣練習をすることによって、なめらかに英語が口をついて出てくるようになることを目指しましょう。

▶講義概要 NHK ラジオ英語講座を中心に口を使った練習を徹底的に行います。ラジオを毎日聴いてダイアログの部分を事前に練習してきていただきます。加えて、番組の最後にあるスタジオトークの部分のディクテーションも宿題となります。聴く→まねして話す→ディクテーション、この 3 本柱で会話力は飛躍的に伸びます。とにかく英語を口から出す。コミュニケーションをとってみる。怖がらずに話してみる。学習の習慣化が鍵となります。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆毎回、NHK ラジオ英語講座『遠山顕の英会話楽習』(月～水 1 回 15 分)を聴いて、事前にダイアログの練習をしてきていただきます。また、テキストに掲載されていない箇所のディクテーションをする宿題が出ます。
◆テキストとは別売りされている CD には入っていない部分の書き取りもありますので、IC レコーダー等ご自宅で NHK ラジオ英語講座『遠山顕の英会話楽習』が録音できる機器が必要になります。

テキスト 『NHK ラジオ 遠山顕の英会話楽習(9 月号・10 月号・11 月号・12 月号)』(NHK 出版)

▶テーマ別

ディスカッション〔初級～中級〕
―Speak and speak! 本格的なディスカッションを―

Steve Conning
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133039	20名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・様々なトピックについて読んで理解し、自分の考えを相手に伝える術を学ぶ。

▶講義概要 毎回のレッスンは次の四部構成で展開していきます。①レッスン冒頭のウォームアップディスカッション、②講師が用意したディスカッションクエスチョン、③受講生各自がトピックを選んだ内容をサマライズし、クラスにて発表後ディスカッションに展開していくパート、そして、④講師が選んだトピック・記事をクラス内で読み解き、その場でディスカッションしていくパートの 4 つです。
事前の準備の“あり・なし”両方のディスカッション練習を体験・練習できる、盛りだくさんのカリキュラムになっています。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆スモールトークから時事問題のディスカッションまで、幅広く取り扱っていきます。単語を調べる、意見や質問、話題を用意するなどの事前準備が必要となります。詳しくは、講師の指示に従ってください。

初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】
―声に出して読みたくなる秋物語―

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133028	15名	2	木	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・声に出し、言葉の響きに耳を傾け、発音や抑揚を学習する。
・学習した言葉を英語表現として使えるようにする。

▶講義概要 「声に出して読みたくなる秋物語」と題し、深まりゆく秋にふさわしいヨーロッパのグリム童話の中から「眠り姫」を味わいます。数多くの絵本イラストレーターやヴィクトリア朝時代の画家たちの想像力をも喚起したドイツの名作ですが、今季は原書のドイツ語に最も近い英訳に触れ、受講生の皆様の中でお持ちの方にはお好きなイラストレーターの作品を持ち寄っていただき鑑賞し合いたいと思います。他には秋にふさわしい英詩や“身のまわりのささやかな事を深く考えるのが好き”なベストセラーエッセイスト、ロバート・フルガムの作品からの抜粋も予定しています。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆この講座は夏講座の継続クラスですが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト 『Selected Tales: Brothers Grimm』(Penguin Books Ltd、ISBN：978-0140444018)
参考図書 『The Sleeping Beauty』(Oxford University Press、ISBN：978-0192795861)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶テーマ別

原書で味わう、世界一有名なクマたちの物語〔中級〕

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133029	15名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・声に出し、言葉の響きに耳を傾け、発音や抑揚を学習する。
・原書で朗読する楽しさを味わう。
・学習した言葉を英語表現として使えるようにする。

▶講義概要　英国児童文学の中でもクマ好きにはたまらない名作の読み比べ講座です。世界一有名な二匹のクマ、「プーさん」と「パディントン」の原画展が昨年と今年、渋谷の東急文化村でありましたが、そこで一晩だけあった朗読会のイベントは申し込み受付開始から５分近くで満席になったほどの人気ぶりでした。この講座では、二冊の作品から選りすぐりの章を原書レシテーション（英語の読み聞かせ）の手法で味わうクラスです。石井桃子さんや松岡享子さんの名訳でご存知の方も多い作品ですが、これまで原書で読む機会のなかった方、声を出して読む体験が初めての方、純粋にクマが大好きな方にぴったりな講座です。講師が発音や抑揚、間のとり方など丁寧に指導する少人数制のクラスです。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆原書で読むことが初めての方も、邦訳本と見比べながら読んで頂けるので安心です。
◆音読が初めての方も、英語を読むというよりは、物語を語る、という楽しい音読体験を味わうことにより、英語表現力が確実にアップします。

テキスト『Winnie-the-Pooh 』（Egmont Books Ltd、ISBN：978-1405281317）※可能ならこの版、ただしお手持ちの別の版でも構いません
『A Bear Called Paddington』（HarperCollins、ISBN：978-0062312181）※可能ならこの版、ただしお手持ちの別の版でも構いません

「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】
—ローラ・インガルス・ワイルダー作品を読む—

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133030	15名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・アメリカ児童文学を読む。
・ドキュメンタリー番組からアメリカ文化を知る。
・ リーディング・リスニング・スピーキングの強化。

▶講義概要　かつて NHK で放映され、現在も米国で DVD として発売され続けている大ベストセラー「大草原の小さな家」の原作者、ローラ・インガルス・ワイルダーの作品群を原書で音読する講座が2018 年度春から始まりました。少女の目を通してみたアメリカ物語と並行して、英国人記者 A・クックのジャーナリスティックな視点を通しこの国を知る新たな見方も学びます。数々の賞を総なめにした両著作と BBC 映像を視聴しつつ、理想と矛盾、希望と苦悩するアメリカについて考察し、英語で考え話す技能の強化も図りたいと思います。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆この講座は夏講座の継続クラスですが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Little House in the Big Woods』（HarperCollins、ISBN：978-0064400015）
『Alistair Cooke's America』（Basic Books、ISBN：978-0465018826）

参考図書『大草原のローラ物語—パイオニア・ガール[解説・注釈つき]』（大修館書店、ISBN：978-4469213683）
『アメリカの小学生が学ぶ歴史教科書』（ジャパンブック、ISBN：978-4902928006）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

アメリカの今を知る―10の地域に暮らす人々の特性から―〔中級〕【継続】

James M. Vardaman
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133032	20名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・受講生一人一人が英文読解力を鍛える
・語彙を増やしながらアメリカの地域の特徴を学ぶ
・アメリカの現在を英語で語り合う練習をする

▶講義概要 現在のアメリカを、10の異なる文化圏に分けて分かりやすく進んでいきます。地図を使いながら、政治、経済、人種、宗教、文化、食べ物、スポーツなどから、そこに暮らす人々の特性を浮き上がらせます。ニューイングランド、ニューヨーク、アパラチア、インダストリアル北部、南部、ハートランド（中西部、草原地方）、アウトウエスト（ロッキー山脈、乾燥地）、サウスウエスト（南西部）、パシフィック北西部、ハワイの順番で進みます。
本講座では、アメリカの各地域に今どんな出来事が起こっているかを取り上げます。現在メディアで取り上げられているトピックを見て、それらは何故課題になっているのか、いつから課題になっているのか、どのような影響があるのかを考えます。クラス内のディスカッションでは、一つの見方にとらわれず、受講生それぞれの異なる解釈、見解、雑談を歓迎します。アメリカ人、アメリカの地方をより深く理解できると思います。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆クラス内のディスカッションはリラックスした雰囲気で行いますので、事前準備等は必要ありません。地方ごとに順番に、英文プリントを事前配付しますので、不安がある方は一度目を通してきていただくこともできます。ご自身のレベルで発言できるようにしますので、あまり難しく考えず参加してください。
◆春から冬までの1年間で、順番に各地域を学習する予定です。

世界の国々について英語で語り合おう〔中級〕

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間	
133017	20名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・Talk about the world's countries, and geography, by knowing more about each country.

▶講義概要 We will learn simple facts about each country: geography, population, tourist attractions, culture, etc. Every week we will study a different country, some familiar and some not. The goal is to, first, understand these countries, and, second, to be able to talk about these countries in English. The teacher will choose materials for study as necessary. This class is low intermediate or high beginner, so it should not be difficult for anyone who wants to challenge and learn about countries of the world.

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆宿題としてショートスピーチの準備をしていただきます。
◆中級者を対象としていますが、初級者の方でもスピーチやディスカッションに挑戦したい方を歓迎いたします。

参考図書 『National Geographic Kids Beginner's World Atlas』（National Geographic、ISBN：978-1426308383）

Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕【継続】
―Things to Enjoy and Problems to Solve―

William O'Connor
亜細亜大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133033	25名	2	金	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・To expose students to high-frequency vocabulary and expressions used to discuss geography, politics, and culture.
・To stimulate student interest in some of the serious problems facing the global community today.

▶講義概要 The teacher uses a multi-media approach. The usual format of the class consists of a brief presentation of some important or interesting news story, followed by a short reading from the textbook, and a discussion/ question-and-answer period. There are also special topics that are presented during the term. This usually is conveyed through a PowerPoint presentation.

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆春学期と秋学期の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストの後半を予定しています。
◆テキストは春講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト 『Confronting the Issues』（金星堂、ISBN：978-4764738867）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶テーマ別

映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕【継続】
—名作映画にみるアメリカン・スピリット—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
133034	20名	2	木	14:45～16:15	資料配付	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・映画『オズの魔法使い』の主要な場面展開を追いながら、物語を理解する。
・セリフに使われた語句や表現を聴き取り、使い方を練習する。
・主人公ドロシーの旅をとおして、成長・勇気・友情・故郷などのテーマについて考える。

▶講義概要　今学期は、"The Wizard of Oz"（オズの魔法使い）を鑑賞します。L.Frank Baum 原作の児童文学をもとに 1939 年に制作されたファンタジー・ミュージカル映画は、翌年のアカデミー賞作曲賞・歌曲賞を受賞しました。ドロシーの魔法の国での冒険を追いながら内容を理解し、ボキャブラリー、ディクテーションなどのエクササイズを通してリスニング力を磨きます。また、勇気・友情・家庭・故郷といったテーマに触れるとともに、今も歌い継がれる"Over the Rainbow"などの歌も歌ってみましょう。

ご受講に際して
◆講義は日本語と英語で行います。
◆高校卒業程度の英語の文法・単語の知識があれば大丈夫です。
◆使いなれた辞書をお持ちください。
◆テキストの Unit 9 から Unit 12 までを予定しています。
◆テキストにはアメリカ映画の 4 作品が入っており、2019 年度春から冬までの 1 年間で順番に学習する予定です。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『American Spirits in Movies 名作映画で学ぶアメリカの心』（成美堂、ISBN：978-4791931194）

英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
133035	20名	2	水	10:40～12:10	資料配付	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・2019 年 9 月以降の英字新聞が大きく取り上げた世界の 2～3 の国・地域について、記事・その他の資料から歴史的背景をリサーチし、現状を理解する。
・英文記事をより正確に読む練習をする。
・生の英語から豊かな語彙・表現を学ぶ。

▶講義概要　2019 年 9 月以降の世界情勢により、2 つまたは 3 つの国・地域をトピックに選びます。各トピックについて、まず比較的平易な資料から背景を学んだ後、現地リポートや論説を読み解きます。難易度が高い長文記事は宿題とし、翌週グループで内容確認・意見交換をします。講師・受講生共に、ネットその他の資料を使ってリサーチを重ね、対象地域の現状や歴史背景の理解に努めます。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆使いなれた辞書をお持ちください。タブレット端末・スマートフォンを授業中にご使用いただいてもかまいません。
◆時事問題や世界史に関心をお持ちの方を歓迎いたします。
◆宿題：500～1,000 ワード程度の新聞記事を設問に即して読んでいただきます。

ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕
—英語で聴き・読む世界情勢—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
133036	25名	2	木	10:40～12:10	資料配付	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・欧米のニュースリポートを視聴し、大意・詳細を把握する。
・トピックに関連した英文記事を読み、速読、難しい語彙の推測などのスキルを習得する。
・最近読み・聴いたニュースを 2～3 分でリポートする。

▶講義概要　日本が新しい時代を迎えた 2019 年、秋には何が世界を待ちうけているでしょうか？この講座では毎回、欧米のメディア制作のニュースを通じて世界の動きを見ていきます。まず大意を把握し、繰り返し聴いて詳細を理解しましょう。授業の大半はリスニングに充てますが、宿題として関連した英文記事を読み、難しい語彙を推測するスキルなどを学びながら、ニュースの背景を探ります。さらに、最近のニュースを各自リサーチしリポートする機会を 3 回設けます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆使い慣れた辞書をお持ちください。リサーチのため、タブレット端末・スマートフォンを授業中にお使いいただいてもかまいません。
◆生の英語ニュースを聴くためハードルが高いので、講座開講前に最近のニュースを読んでおくことをお薦めします。
◆宿題：毎回 500～800 ワード程度の英文記事のリーディングと、学期中に 3 回、最近のニュースについて 2 分程度のプレゼンの準備をしていただきます。
◆時事問題に関心があり、英語での情報収集、特にリスニング力を強化したい方を歓迎いたします。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

メディアから学ぶ世界〔中上級〕
—ドキュメンタリー・インタビュー・プレゼンテーションのリスニング—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133037	20名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・欧米のメディアが制作した長めのニュースレポート、ドキュメンタリー、著名人とのインタビュー、プレゼンテーションなどを英語で視聴し、論理の展開を理解する
・生きた英語表現を学ぶ。
・世界のあり方や様々な考え方を学ぶ。

▶講義概要　この講座では、やや長め（5～20 分程度）のニュースレポート、ドキュメンタリー、インタビュー、プレゼンテーションに挑戦します。まず、大意をざっとつかんだ後、短いセクションごとに繰り返し聴き、論理の展開と詳細情報を理解しましょう。トピックは時事問題、人生論、科学、芸術、映画などです。集中力を要しチャレンジングですが、小グループで内容確認しつつ、世界の「今」を感じ取りましょう。また、様々なタイプの英語から生きた語彙・表現を学びます。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆使い慣れた辞書をお持ちください。
◆ネットで視聴が可能な教材については、一部宿題にすることがあります。
◆参考資料のリーディングを宿題にする場合もあります。

Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕

Philip C. Jones
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133038	20名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標　To discuss, in intermediate-to-advanced English, the political, social, and economic challenges that Japan faces in a world where countries like China and India are ascendant, post-war global institutions are under duress, and the USA' s continued world leadership is in question.

▶講義概要　The class will identify the key aspects of each issue and debate the policy options for Japan's political and business leaders. By participating in this class you will become much more knowledgeable about these various issues, and, you should also become able to discuss them with confidence with your English speaking friends and colleagues.
In past semesters the class has covered topics such as:
- Globalization; Is There a Way to Make it Win/Win?
- The Trump Presidency; Where Will It Lead?
- Japan's Demographic Conundrum; Which Way Forward?
- What Rights to Privacy in a World Under Threat From Terrorism?
- Should Japan Amend Article Nine?
- China's One Belt, One Road Policy; What Is It All About?
- Sexual Harassment in Japan; How to Resolve?
- What Can the Social Progress Index Reveal About Your Country?

ご受講に際して
◆ Conducted in English only.
◆ Weekly assignments including some research and preparation, e.g., for an individual speech of 2-3 minutes.
◆ Formats: 1) Team Break-Outs, 2) Individual Speeches, 3) Class Debate, 4) TED Video

通訳式 英語リスニング力強化講座〔上級〕
—英語のリテンション力（記憶容量）拡大で聞く力を伸ばす—

インターグループ講師（日本人講師）

コード	定員	単位	曜日	時間	
133051	15名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥31,680 ビジター ¥36,432
日程 全8回
10月 19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・『英語を細部まで聞いて理解する』ために、聞いた英語を完璧に再生できるリテンション力（記憶容量）や、リスニングの集中力、そして内容のロジックをつかむために英語の構文を把握する力を通訳訓練法で鍛える。

▶講義概要　通訳者はどんなに速い英語を聞いても、完璧に日本語で再現できます。その秘密は、聞いた英語の内容をロジカルに整理して記憶できているからです。本講座では、聞いた英語をそのまま口頭で再現する通訳訓練（リプロダクション）を導入し、リテンション力（英語の記憶容量）を拡げて英語リスニングの底力を徹底的に強化します。
【レッスン進行例】リプロダクション（メモ使用⇒メモなし）⇒シャドウイング
※様々な桁数、単位の数の英語再生にもトライします。

ご受講に際して
◆講義は主に日本語で行います。
◆ TOEIC700 点程度以上の方を対象とします。
◆辞書をお持ち下さい。
◆継続受講される場合、一部教材が重複する可能性があります。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ビジネス

オムニバス講座 ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕
—明確で論理的な英文の書き方—

篠田 義明 他
早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133045	25名	1	土	10:40～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493
日程 全2回 下記表参照

▶**目標** ICT 時代の到来で、グローバル化した現在、明確で、読み手に信用される論理的な英文を書かなければなりません。本講座は学校では習得していない英語のビジネス文・論文・レポートを書くときの手ほどきをします。

▶**講義概要** 読み手が理解してくれる英文を書くには、一定のルール、つまり論理構成を知り、それを実践することが必要です。本講座では英文書類や英語論文を書くにあたって構築すべき必携の論理構成を講義と演習を通して指導します。今まで、これらの文書を作成するとき、翻訳するときに不安だった方、実用文書の論理構成を学んだことがない方、論理的に書く英語の習得を目標としている方のご出席をお勧めします。

ご受講に際して
◆講義はすべて日本語で行います。
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。
◆ 12：10～13：00、14：30～14：45 は休憩時間となります。
◆補講は 10 月 19 日を予定しています。

第1回	10/5	失礼な英語、スタイルの相違、伝達文法	篠田 義明 早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授
第2回	10/12	午前：辞書の効果的な活用法 午後：大切な段落構成、簡潔な表現法、不要語の削除、定義法など	山田 茂 早稲田大学教授 金徳 多恵子 昭和女子大学教授

テキスト 『科学技術の英語』（早稲田大学出版部、ISBN：978-4657015150）
参考図書 『伝える英語の発想法』（早稲田大学出版部、ISBN：978-4657079251）

Corporate Strategy in the Age of Globalization〔中上級～上級〕

Philip C. Jones
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133046	20名	2	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶**目標**
・To discuss global business trends and current events in order to gain an understanding of what these trends mean for Japanese companies and their managers and employees.
・To gain the ability to discuss these topics with confidence with your English speaking friends and colleagues as well as, possibly, with your company's expatriate executives.
・To help you broaden your network of contacts.

▶**講義概要** In each class we will talk about a current "hot topic". Here are some examples from previous semesters:
・Amazon; Innovator or Predator?
・Diversity in Management; How It Helps the Bottom Line
・The World's Leading Car Company In The Year 2025?
・The Internet of Things (I.o.T); The 4th Industrial Revolution or More?
・"Where Is Cybercrime Really Coming From?" [TED video]
・My Favorite, or Least Favorite, Business Leader [Individual Speeches]
・Artificial Intelligence; Issues and Opportunities
・Managing the Remote Workforce; Best Practices
・"The Career Advice You Probably Didn't Get" [TED video]

We have four different "formats" that we use for the class, namely, Individual Speeches (with post-speech feedback), Team Break-outs, Class Debate, and TED Video. The one we choose depends on the topic we will cover. For example, we used the Team Break-Out format to look at Artificial Intelligence. Whatever the topic and format, the classes are highly interactive. Expect to participate and expect to be challenged. Each class will also include a "Current Events Round-Up" section in which we will nominate and then discuss 2 or 3 business events from the week that are interesting from a corporate strategy standpoint.

ご受講に際して
◆ Conducted in English only.
◆ Weekly assignments including some research and preparation, e.g., for an individual speech of 2-3 minutes.
◆ Formats: 1) Team Break-Outs, 2) Individual Speeches, 3) Class Debate, 4) TED Video. All formats are highly participatory.

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 261
英語講座の体系図 …… 262
英語講座講師紹介 …… 281

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。

日常英語

楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】…… 283
楽しく学ぶ日常英会話〔中級〕【継続】…… 283
Everyday English 〔基礎～初級〕【継続】…… 283
Everyday English 〔中級〕【継続】…… 284
Everyday English 〔中上級～上級〕【継続】…… 284
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔入門〕【継続】… 285
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕〈水曜クラス〉【継続】… 285
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕〈木曜クラス〉【継続】… 285
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎～初級〕【継続】… 286
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈水曜・A クラス〉【継続】… 287
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】… 287
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈木曜クラス〉【継続】… 287
楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕〈水曜クラス〉【継続】… 288
楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕〈木曜クラス〉【継続】… 288

ビジネス

International Business Communication〔基礎～初級〕【継続】…… 289
社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕【継続】… 289
International Business Communication〔中級～中上級〕【継続】… 290
International Business Communication〔上級〕【継続】… 290
社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕【継続】… 291

テーマ別

初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕… 291
ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕…… 292
ボランティア通訳養成講座 〔中級～中上級〕…… 292
ボランティア通訳養成講座〔上級〕…… 292
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕… 293
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕〈火曜コース〉… 293
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕〈火曜コース〉… 293
英語ライティング 〔中級〕…… 294
基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級～上級〕…… 294
ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕…… 294

テスト準備

TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標 730 点～900 点コース… 295

◆英語講座講師紹介◆

伊藤 宏美（イトウ ヒロミ） エクステンションセンター講師

担当講座◆楽しい！身につく!! 英会話
出身地◆日本
英会話が上達するには、やはり、実際に「たくさん話してみる」ことが一番です！クラスでは、「楽しく」、「話しやすい」題材を取り上げます。気づいたら、いつの間にか、どんどん、英語が口から出てくることに気づかれる筈です。もちろん、リスニング、基本的な構文もしっかり押さえます。皆さんに、英語を大好きになってもらえるよう、お手伝いをさせて頂きたいと思います。「楽しい～、楽しい～、英会話をたくさん笑いながら、笑顔で一緒に学びませんか？」

畝木 淳子（ウネキ アツコ） 株式会社オフィス・ビー・アイ講師

担当講座◆ボランティア通訳養成講座
出身地◆日本
英語学習において、定期的にレッスンを受けることはとても大切です。皆さんもレッスンに参加して、自宅学習とは一味違った方法で英語力アップを目指してみませんか。私のクラスでは（1）正確に英語を聞き取れること（2）相手に失礼のない、大人の表現ができることを目標にレッスンしていきます。どのクラスも指名回数が多く、あっという間に 90 分が過ぎるはず！？ 間違えを恐れず、楽しくトレーニングしていきましょう！

大島 さくら子（オオシマ サクラコ） 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

担当講座◆ボランティア通訳養成講座 / ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース
出身地◆日本
私のクラスでは、さまざまな発音／アクセント／スピードの英語を聴き込んでリスニング力を鍛え、なおかつ、今まで培ってきた文法知識と語彙力を総動員し、できるだけ正確な英語を話せるようにトレーニングを重ねていきます。トレーニングは大変ですが、楽しくなければ続きません。笑いの絶えない楽しい講座を目指しています。ぜひ、ご一緒に！

里中 哲彦（サトナカ テツヒコ） 河合文化教育研究所研究員

担当講座◆ビートルズで学ぶ英文法と会話表現
出身地◆日本
「音読できるスピードは、聞き取ることのできるスピードと同じ」というのは私の持論ですが、音読できない速度の英文は聞き取ることができないのであり、音読できない英文は内容を理解することもまたできません。ビートルズの歌を聴きながら、「音読」のための英文法および語法を楽しく学びましょう。

Kevin R.Knight（ナイト ケビン） 神田外語大学准教授

担当講座◆Everyday English / International Business Communication
出身地◆アメリカ
In this changing world, the ability to communicate effectively is more important than ever. Are you looking for a dynamic learning community where you can achieve your language learning goals? If so, I think that you will enjoy my classes where I draw upon my significant expertise to help you to improve your communication skills!

長井 紅美（ナガイ クミ） 株式会社オフィス・ビー・アイ講師

担当講座◆初めての英語ボランティアガイド
出身地◆日本
街で外国人に道を尋ねられたり、困っている人を見かけたり…という経験はありませんか？そんな時こちらから声をかけてあげられたら素敵ですね。この講座ではリスニング力アップ、簡単な受け答え、そしてプラスアルファの情報を教えて差し上げる…を目標に楽しく英語を学びます。

長坂 昇（ナガサカ ノボル） 日本英語ライティング普及会会長

担当講座◆英語ライティング
出身地◆日本
ライティング上達三つの約束
1. Don't be afraid of making mistakes.
2. Don't forget that practice makes perfect.
3. Make the best use of your dictionary.
「まちがい」を恐れないで、書く練習を慣れるまでやり、辞書をよく調べることです。「書けない」のは「書かない」からです。私の講座はやさしい短文を沢山書く練習を通して英語の感覚を養い、自然な英語が書けるようにする内容になっています。

濱﨑 潤之輔（ハマザキ ジュンノスケ） 明海大学講師

担当講座◆TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 目標 730 点～ 900 点コース
出身地◆日本
僕の講座を受講してくださるみなさまが TOEIC L&R テストで目標スコアを達成し「ご自身の夢や希望を叶える一助にしてほしい」という思いを持って、精一杯授業をやらせていただきます。次の受験、もしくはきわめて近い将来の受験時に、本講座で学んだことを生かし、ぜひともあなたが心の底から欲しかったスコアを手にしてください。実力と自信を着実に高めていける講座になるよう尽力いたします、ご期待ください。

Robert L.Plautz（プラウツ ロバート） 翻訳家

担当講座◆楽しく学ぶ日常英会話
出身地◆アメリカ
Your goal: to speak, in English, with people from around the world. To make friends, share ideas and experiences, enjoy exchanges, gain memories. My goal: to help you to reach your goal. Step by step, we can work together to help you understand English words and sentences, and the cultures behind the language. It is not an easy journey, but treasures wait for you along the way. Let's walk together!

Andy Utech（ユーテック アンディー） 株式会社ホープス講師、舞台演出家

担当講座◆社会人のための Business English Essentials
出身地◆アメリカ
I lead a double life. I teach business English in Tokyo offices of all sizes and fields. And I help Japanese actors reach their goal of performing in English. I'm excited to bring a little of both to this program. Movie scripts are just the jumping off point for you to practice natural English conversations and make the words your own.

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

Gregory Lum（ラム グレゴリー）

エクステンションセンター講師

担当講座◆ Everyday English
出身地◆アメリカ
I hope that students will be able to bring up their confidence in using English.
This can be achieved through repetition, review and recitation in class and outside of class.

Brent Robinson（ロビンソン ブレント）

株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆社会人のための Business English Essentials
出身地◆ニュージーランド
We live in a globalized world where the need to communicate across cultures is greater than ever before. With English being the global language of business, now is the time to work on your English skills to become a better global communicator. We can work together to ensure that you are able to gain the necessary communication skills to be able to function in a variety of situations in international business. Don't delay because now is the time to get started!

夜▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	233002	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	月	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23		

▶目標
・今まで身に付けた単語やフレーズを使って、直接的な表現のみならず抽象的な事柄に対しても、自信を持って自分の意見を話すことができるよう練習します。
・様々なアクティビティを通して、楽しみながら英語コミュニケーション力の向上を図ります。

▶講義概要　「英語は少し読めるけれど自信がもてない」「もう少し話せれば」「海外旅行で友だちを作りたい!」そんな皆さんのために、初級者向けに編纂された実績あるテキストを使って、日本語と英語を交えながらゆっくり、少しずつ講義を進めていきます。間違いをおそれることなく、英会話を楽しみましょう。EASY & FUN！これが本講座のモットーです。

ご受講に際して
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆宿題として、５分程度のショートスピーチの準備をしていただくことがあります。

テキスト『Trio Listening and Speaking Level 2』（Oxford University Press、ISBN：978-0194203074）

楽しく学ぶ日常英会話〔中級〕【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	233003	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	木	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・今まで身に付けた単語やフレーズを使って、直接的な表現のみならず抽象的な事柄に対しても、自信を持って自分の意見を話すことができるよう練習します。
・様々なアクティビティを通して、楽しみながら英語コミュニケーション力の向上を図ります。

▶講義概要　「英語は少し読めるけれど自信がもてない」「もう少し話せれば」「海外旅行で友だちを作りたい!」そんな皆さんのために、オリジナルテキストを使って、日本語と英語を交えながら、毎週新しいトピックを取り上げて講義を進めていきます。間違いをおそれることなく、英会話を楽しみましょう。EASY & FUN！これが本講座のモットーです。

ご受講に際して
◆講師が作成したオリジナル教材を配付します。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆宿題として、５分程度のショートスピーチの準備をしていただくことがあります。

Everyday English〔基礎～初級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

夜

Gregory Lum
エクステンションセンター講師

コード	233006	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	火	19:00～20:30
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10		

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要　本講座は、基礎～初級レベル（TOEIC400～500 点程度）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。基礎～初級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、日常会話に役立つトピックを取り上げながら、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Interchange Level 1 5th Edition』（Cambridge University Press、ISBN：978-1316620311）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

Everyday English 〔中級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

夜 **Gregory Lum**
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
233007	20名	2	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要　本講座は、中級レベル（TOEIC500～599 点程度）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。中級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、日常会話に役立つトピックを取り上げながら、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Top Notch Level 2 3rd Edition』（Pearson Education、ISBN：978-0133928945）

▶日常英語

Everyday English 〔中上級～上級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

夜 **Kevin R.　Knight**
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
233008	20名	2	火	19:15～20:45

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要　本講座は、中上級～上級レベル（TOEIC600 点以上）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。中上級～上級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、日常会話に役立つトピックを取り上げながら、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『New Language Leader Advanced』（Pearson Education、ISBN：978-1447961437）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

（ゆっくり）〔入門〕【継続】

コード	233017		
受講料	会員 ¥39,600 / ビジター ¥45,540		
定員	単位	曜日	
15名	2	木	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	12:30～14:00	資料配付	

▶目標
・少人数でゆっくり、学びたい!
・初歩から丁寧に安心して、英語を始めたい!
・改めて入門から学び直したい!
・身の回りの話題について話せるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」： そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」 入門英会話講座です。
★初歩的な単語・表現・文法を学び、日常生活での身近な話題を話します。
★楽しみながら、ネイティブの実際に話す英会話を体験します。
★生きた英会話を沢山聞き、より簡単に英語が聞き取れるようになる練習を行ないます。
★海外旅行における様々な場面を想定した会話力、又、日本で外国人観光客と積極的に会話ができるようになる為の表現力を身に付けます。
ゆっくり、丁寧に、初めてでも安心して学べ、とっても分かり易い授業です! 楽しくリラックスして学びましょう。「笑顔いっぱい」＋「ユーモアたっぷり」の楽しい先生と明るく元気に学びたい方に、ぜひ、お薦めです! 生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は入門レベルになりますが、初歩から学び直したい基礎レベルの方も受講できる内容になっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト 『Speakout（Starter Split Edition 1（2E）with DVD-ROM（Student Book＋workbook）』（Pearson Education、ISBN：978-1292149394）

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

（ゆっくり）〔基礎〕〈水曜クラス〉【継続】

コード	233009		
受講料	会員 ¥39,600 / ビジター ¥45,540		
定員	単位	曜日	
15名	2	水	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 / 11月 6,13,20,27 / 12月 4		
時間	10:30～12:00	資料配付	

（ゆっくり）〔基礎〕〈木曜クラス〉【継続】

コード	233011		
受講料	会員 ¥39,600 / ビジター ¥45,540		
定員	単位	曜日	
15名	2	木	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	14:15～15:45	資料配付	

▶目標
・少人数で英語を楽しく、話してみたい!
・英会話に慣れ、すぐに実践できる英語を身につけたい!
・日常の出来事を英語で話したい!
・海外旅行で英語をもっと話してみたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」： そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」 基礎英会話講座です。
★基本的な単語・表現・文法を見直し、日常生活での身近な話題をたくさん話します。
★英語で会話を発展させる為の簡単な言葉を習い、どんどん話せるようになる練習をします。
★リスニング力を UP します！ あらゆる場面における会話、シンプルな英語を取り入れたラジオ・TV 番組を聞き、 聞き取る力を鍛えます!!
★海外旅行の様々な場面で役に立つ表現を身につけ、それを教室の中でバーチャル体験しましょう。
★外国人観光客をおもてなしする為に必要な言葉を身につけ、英語を積極的に自信を持って使える訓練をします!
ゆっくり丁寧に、そして、楽しくリラックスして学べる講座です。 明るい、元気いっぱいの先生と楽しく、笑顔を絶やさずに学びましょう。生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。
人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は基礎レベルになりますが、入門・初級レベルの方も受講できる内容になっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト 『New Headway（Elementary A（4/E）Student's Book）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194768993）
参考図書 『New Headway（Elementary（4/E）Workbook＋Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194770521）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

（ゆっくり）〔基礎～初級〕
【継続】

コード	233010		
受講料	会員 ¥39,600 / ビジター ¥45,540	資料配付	
定員	単位	曜日	
15名	2	水	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 / 11月 6,13,20,27 / 12月 4		
時間	12:30～14:00	日程注意	

▶目標
・少人数で英語をもっと、たくさん、話してみたい!
・まずは、英会話に慣れ、そして、すぐに実践できる英語を身につけたい!
・リスニング力を向上したい!
・社会生活上の身近な話題について、自然に会話ができるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」： そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」 基礎～初級英会話講座です。
「単語をただ並べるのではなく、自然な英会話を身に付けたい」、「リスニング力を向上したい」、そんな方に役立つ楽しい講座です。
★「会話に必要な表現・文法」を基本から習得し、自分の事を話したり、相手について尋ねたりする練習をします。
★日常生活から社会生活の身の回りの話題まで幅広く、会話を楽しみます。
★生きた英語をたくさん聞き、リスニングの力を鍛えます! 聞き取るポイントを確認しながら、様々なジャンルの英語を聞きます。 徐々に英語が聞き取れるようになっていくのが実感できます!
たくさん英会話を実践し、あっという間に遊び感覚で、英語をモノにしたい方、明るい、元気いっぱいの先生と楽しく、いつも笑顔で学びたい方、ぜひお薦めです!! 生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は、基礎～初級レベルになります。テキストは初級レベルに準じますが、より基本を押さえた授業内容となります。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座をおこないます。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト 『New Headway（Pre-Intermediate B（4/E）Student's Book）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194769570）

参考図書 『New Headway（Pre-Intermediate（4/E）Workbook ＋ Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194769648）※参考図書は 2018 年度のものと同様

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

〔初級〕〈水曜・A クラス〉【継続】

コード	233012
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155 資料配付
定員	20名
単位	2
曜日	水
日程	全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
時間	14:15～15:45

〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】 夜

コード	233013
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155 資料配付
定員	20名
単位	2
曜日	水
日程	全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
時間	19:00～20:30

〔初級〕〈木曜クラス〉【継続】

コード	233014
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155 資料配付
定員	20名
単位	2
曜日	木
日程	全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5
時間	16:00～17:30

▶目標
・英語をもっと、自由自在に話せるようになりたい!
・海外旅行や出張先でも、自信を持って、実践できる英語を身に付けたい!
・リスニング力を向上したい!
・社会生活での幅広い話題について、自然な会話ができるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「楽しく、明るく、英語を学びたい」： そんな方のための、外国育ちのユーモアたっぷりの講師による笑いの絶えない 初級英会話講座です。
「英語をリラックスして流暢に話せるようになりたい」、「リスニング力を鍛えたい」、 そんな方に役立つ「楽しい! 楽しい!」講座です。
★「会話に必要な表現・文法」を見直し、自分の事を話したり、意見交換をしたりする練習をします。
★日常生活での身近な事柄から、社会生活での幅広い話題について、会話を楽しみます。
★生きた英語をたくさん聞き、リスニング力を向上させます! インタビューや会話、人々の意見等、幅広いジャンルの英語を聞きます。 英語が信じられないくらい聞きとれるようになっていきます!
たくさん英会話を実践し、リスニングの練習をたくさん行い、 あっという間に遊び感覚で、英語をモノにしちゃいましょう! 生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。バイリンガル講師による本場の英語、そして、日本人講師ならではのきめ細やかな指導の両面を兼ね備えた嬉しい講座です。

ご受講に際して
◆本講座は初級レベルになりますが、中級の方で、基本を見直したい方も受講できる内容になっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座をおこないます。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト 『New Headway（Pre-Intermediate B（4/E）Student's Book』（Oxford University Press、ISBN：978-0194769570）
参考図書 『New Headway（Pre-Intermediate（4/E）Workbook ＋ Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194769648）
※参考図書は 2018 年度のものと同様

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

〔中級〕〈水曜クラス〉【継続】

コード	233015		
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	水	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 / 11月 6,13,20,27 / 12月 4		
時間	16:00～17:30		

〔中級〕〈木曜クラス〉【継続】 夜

コード	233016		
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	木	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	19:00～20:30		

▶目標
・日本語から訳して話さず、英語からの発想で会話できるようになる!
・社会生活での幅広い話題、ビジネス上の社交における様々な場面に必要な表現を習得する!
・広範で複雑な話題を理解し、目的に合った適切な言葉を使えるようになる!
・ネイティブの早口・複雑な会話・スピーチ・ラジオ等全てばっちり、聞き取れるようになる!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「楽しく、明るく、英語を学びたい」: そんな方のための外国育ちのユーモアたっぷりの講師による笑いの絶えない 中級英会話講座です。
英語で「流暢に会話したい」、「自分の気持ちを上手く伝えたい」、「適切な意見交換ができるようになりたい」、「その場にあった適切な表現を学びたい」、そんな方に役立つ「楽しい! 楽しい!」講座です。
★ スピーキングでは、語彙を増やし、ネイティブの言い回しを身に付け、多岐の話題に対して自分の意見やその理由を述べる練習をします。会話力+ディスカッション力が向上します!!
★ リスニングでは、ナチュラル・スピードの会話・ラジオ/テレビ番組等をポイントを押さえながら沢山「聞き」、リスニングのコツを習得します!!
「会話」&「リスニング」を重視し、気が付いたら驚くほど、英語がペラペラに話せ、聞き取りがばっちりできるようになる楽しくてたまらない講座です。
生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。
バイリンガル講師による本場の英語、そして、日本人講師ならではのきめ細やかな指導の両面を兼ね備えた嬉しい講座です。

ご受講に際して
◆本講座は中級レベルになりますが、初級の方で比較的中級に近い方も受講できる内容になっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座をおこないます。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも受講が開始できるカリキュラムとなっております。

テキスト 『New Headway（Intermediate A（4/E）Student's Book）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194768658）
参考図書 『New Headway（Intermediate（4/E）Workbook ＋ Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194770231）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶ビジネス

International Business Communication〔基礎～初級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	233018	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	20名	1	土	10:30～12:00
		日程 全8回	10月 5,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14		日程注意

▶目標
・正しく流暢に発話するために必要な、語彙力を形成します。
・様々なビジネスのシーンで、周囲との信頼構築に役立つ、基本的な英語運用力を習得します。
・意欲溢れる受講生たちの輪に入り、楽しみながら継続的に学習します。

▶講義概要　本講座は、基礎または初級レベル(TOEIC400～500点程度)の方を対象に、ビジネスとコミュニケーション学の両分野で学位と高い専門性を持つ教育経験豊富なネイティブ講師が、親身になって、ビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導するクラスです。
基礎～初級者対象に編纂された実績あるテキストや、ビデオ教材、オンライン教材等を使い、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。また受講生皆様は、そのような環境下で、英語で考え、行動し、会話することが自ずと習慣づいていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。
臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆春から冬まで1年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Market Leader Extra (3E) Pre-Intermediate Coursebook with DVD-ROM』(Pearson Education、ISBN：978-1292134796)

社会人のためのBusiness English Essentials〔基礎～初級〕【継続】 夜

Brent Robinson
株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	233019	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	金	19:00～20:30
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13		

▶目標
・グローバルなビジネスのシーンで周囲としっかり信頼関係を築いていくための実践的な英語コミュニケーション能力を養います。

▶講義概要　本講座は、基礎・初級レベル(TOEIC400～500点程度)の方を対象に、教育経験及びビジネス経験が豊富なネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導するクラスです。
基礎～初級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、様々なビジネス場面を想定しながら、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆春から冬まで1年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Total Business Level 1 Pre intermediate Student Book』(Cengage Learning、ISBN：978-0462098616)

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ビジネス

International Business Communication〔中級～中上級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
233020	20名	1	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶目標
・正しく流暢に発話するために必要な、語彙力を形成します。
・様々なビジネスのシーンで、周囲との信頼構築に役立つ、プロフェッショナルな英語運用力を習得します。
・意欲溢れる受講生たちの輪に入り、楽しみながら継続的に学習します。

▶講義概要 本講座は、中級または中上級レベル（TOEIC500～699点程度）の方を対象に、ビジネスとコミュニケーション学の両分野で学位と高い専門性を持つ教育経験豊富なネイティブ講師が、親身になって、ビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導するクラスです。
中級～中上級者向けに編纂された実績あるテキストや、ビデオ教材、オンライン教材等を使い、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。また受講生皆様は、そのような環境下で、英語で考え、行動し、会話することが自ずと習慣づいていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。
臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Business Partner B1+ Coursebook w/ digital resources』（Pearson Education、ISBN：978-1292233550）

International Business Communication〔上級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
233021	20名	1	土	15:00～16:30

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶目標
・Language – Meet your English language learning needs as you develop the skills to communicate correctly and fluently.
・Work – Achieve your professional communication goals and influence others in business and in social situations.

▶講義概要 1. Excellent, customized instruction – The instruction for each class level is customized and provided by a linguist with a business degree who is a globally recognized expert in the field.
2. High quality content – The content is from top publishers in the world and includes authentic videos (with English and Japanese subtitles) and other materials.
3. Original, interactive methods – You will interact extensively with other participants in exciting and challenging activities that empower you to think, act, communicate, and learn in English!

ご受講に際して
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。

テキスト『Business Result Advanced 2nd Edition』（Oxford University Press、ISBN：978-0194739061）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶ビジネス

社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕【継続】 夜

Andy Utech
株式会社ホープス講師、舞台演出家

コード	233036	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	火			
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・中～中上級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、周囲としっかり信頼関係を築いていくための、実践的英語コミュニケーション能力を習得します。

▶講義概要　本講座は、中級または中上級レベル（TOEIC500～699点程度）の方を対象に、企業向け英語研修で数多くの実績を持つネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導します。
中～中上級者向けに編纂された実績あるテキストを使い、社内コミュニケーション、Eメールライティング、プレゼンテーション、交渉術、ディスカッションなど、ビジネスで必要とされるコミュニケーションの基本部分を、幅広く包括的に学んでいきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。ビジネスに必要な、幅広い英語コミュニケーション能力や語彙力を身につけたい、自信を持ってビジネスの世界で、英語で渡り合いたい、と考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆春から冬までの1年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆テキストは夏学期の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆各授業回での学習内容につながりがございます。一定の出席率を保っていただくことをお勧めします。

テキスト『Cutting Edge Advanced（New Edition）Student book+DVD-ROM』（Pearson Education、ISBN：978-1447936800）

▶テーマ別

初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕

長井 紅美
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	233025	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	30名	2	金			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13				

▶目標
・本講座は、英語初心者の方が、海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちに対し、ごく簡単なガイド（案内）ができるようになることを目指します。

▶講義概要　クラスでは、次の3つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、解説をしながら「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)簡単な日本的事象（文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など）を、英語で説明する訓練をおこないます「日→英」。
(3)ガイドをする際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検3級～準2級またはTOEIC400～500点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書『「日本大好き!」になってもらいたい心づくしの英会話』（桐原書店、ISBN：978-4342000973）
『アウトプット力をつける中学英語の基本文型』（KADOKAWA、ISBN：978-4046006622）
『英語で日本のすべてを紹介する事典』（日本文芸社、ISBN：978-4-537-20678-4）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕

畝木 淳子
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
233026	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全8回
10月 7,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16 日程注意

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちに対し、ごく簡単なガイド(案内)ができるようになることを目指します。
▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、解説をしながら「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)簡単な日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日→英」。
(3)ガイドをする際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検準２級～２級または TOEIC450～599 点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆可能であれば辞書をご持参ください。

参考図書 『英語通訳ガイド試験必須単語集 改訂版』(三修社、ISBN：9784384055504)
『もう困らない！どんなときも！「英語で案内」ができる本』(大和書房、ISBN：9784479795650)

ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕

畝木 淳子
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
233027	30名	1	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回
10月 11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちへの簡単なアテンド通訳から、日本の文化・社会事象を説明できる程度の英語力養成を目指します。
▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日⇔英」。
(3)通訳する際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検２級または TOEIC500～699 点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆可能であれば辞書をご持参ください。

参考図書 『スティーブ、今夜スシバーにご案内しましょう』(実務教育出版、ISBN：9784788914391)
『大杉正明の Cross-Cultural Seminar』(DHC、ISBN：9784887244696)

ボランティア通訳養成講座〔上級〕

大島 さくら子
株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
233028	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回
10月 2,9,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11 日程注意

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちへの簡単なアテンド通訳から、日本の文化・社会事象を説明できる程度の英語力を磨きます。
▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、ラジオやテレビのインタビュー番組などの、英語を母国語とする人が日常聴く英語を取り上げ、「英→日」の通訳演習をおこないます。
(2)日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日⇔英」。
(3)通訳する際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC800 点以上の方にお勧めの講座です。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『英語で説明する日本の文化必須表現グループ 100』(語研、ISBN：978-4-87615-219-3)
『大人のための知識と教養の英会話』(DHC、ISBN：978-4-88724-553-2)
『大杉正明の Cross-Cultural Seminar 2』(語研、ISBN：978-4-88724-499-3)

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テーマ別

ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕 夜

大島 さくら子
株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
233029	30名	1	火	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 1,8,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10 日程注意

▶目標
・ナチュラルスピードの英語放送ニュースを、聴き取れるようになることを目指します。
・高校生レベルの語彙と文法をマスターし、基礎リスニング力を鍛えます。

▶講義概要 このクラスは、ナチュラルスピードの英語ニュースに慣れるための準備講座です。アメリカの CNN などで実際に放送された音声を使用します。ライブのニュースに加えて、中級～中上級学習者のために、ゆっくりしたスピードのものも録音されている教材ですので、聴き取りやすく、無理なく理解を進めることができます。ニュースの内容は、文化・歴史・社会・科学・芸術・エンターテイメントなど、毎回違ったトピックを扱います。また随時、TOEIC の模擬演習問題の Part2 と 3 を使って、アメリカ英語だけではなく、イギリス・カナダ・オーストラリア英語にも触れていきます。なお、ビジネス英語や一般英会話の「日→英」の簡単な通訳演習も随時取り入れ、スピーキング力もアップしていきます。

ご受講に際して
◆英検 2 級または TOEIC500～699 点程度の方を対象とします。
◆講義は、日本語と英語の半々で行われます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『CNN ニュース・リスニング（最新号）』（朝日出版社）
『TOEIC Test プラスマガジン（最新号）』（リント）
『ビジネス英会話の公式 75』（明日香出版社、ISBN：978-4756910103）

ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース

〔上級〕〈火曜コース〉

大島 さくら子 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
233031	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付 日程注意

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 1,8,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・世界で話されているさまざまな英語に耳慣れ、最新ニュースを聴き取れる幅広い時事語彙力+リスニング力アップを目指します。

▶講義概要 このクラスは、Native speakers が普段聞いている、ナチュラルスピードの英語ニュースを集中して聴きこんでいく講座です。授業で取り上げる内容は、政治・経済・社会・文化・エンターテイメントなど幅広く、アメリカ英語、イギリス英語だけでなく、オーストラリア英語などにも慣れ親しんでいきます。また、TOEIC の模擬演習問題の Part2 と 3 を使って、quick reproduction（＝聴こえた音の素早い再生）の訓練を行います。さらに、ビジネス英語や一般英会話の「日→英」の通訳演習を取り入れ、スピーキング力もアップしていきます。

参考図書 『CNN ニュースリスニング（最新号）』（朝日出版社）
『TOEIC Test プラスマガジン（最新号）』（リント）
『VOA ニュースフラッシュ（最新号）』（アルク）

〔上級〕〈火曜コース〉 夜

大島 さくら子 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
233032	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付 日程注意

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 2,9,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC800 点以上の方にお勧めの講座です。
◆講義は、通訳演習以外はすべて英語で行われます。
◆辞書をご持参ください。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

英語ライティング〔中級〕
—ニューヨークタイムズを読んで、意見を書く—

長坂 昇
日本英語ライティング普及会会長

コード	233034	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥26,730 / ビジター ¥30,739	30名	1	土			
		日程 全9回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶**目標**　1. 国際政治、資源環境、科学などの分野で日本と外国関係の記事を正確に読み取る。
2. 英文の重要語句、単語の意味、構文、文型、慣用語、米語の特色などを追究する。
3. 英語で意見を述べる発信型の英語力を身につける。

▶**講義概要**　各章の内容は日本と外国との国際問題についてのニュースである。例えば日本は国連安保の常任理事国を希望しているが、現在の加盟国では積極的な賛成論は少ない。これに対して私たちの考えを書く。
又練習問題によって、1. 重要語句を調べる 2. 英問英答 3. 下線の難解な英文を和訳する 4. 英文の書き換え 5. ニュースの英文を基にして和文英訳 の練習をする。これらの学習を通して時事英語に習熟すると同時に国際理解を深め、広い視野でグローバルな世界観を確立する。

第1回 Change Will Not Come Easily to the Security Council
第2回 Japan Announces Defense Policy to Counter China
第3回 Japan Summons Envoy to Russia over Kurile Islands Dispute
第4回 Japan and Vietnam on Mining of Rare Earths
第5回 U.N. Rejects Export Ban on Atlantic Bluefin Tuna
第6回 U.S. Leads New Bid to Phase Out Whale Hunting
第7回 Shanghai Schools' Approach Pushes Students to Top of Tests
第8回 A Quest to Explain What Grades Really Mean
第9回 Is Going to an Elite college Worth the Cost?

ご受講に際して
◆必ず予習をしてください。また毎回宿題が出されます。次回の講義で必ず講師に提出してください。
◆秋から冬までの半年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆新規テキストを使用します。

テキスト『Reading The New York Times ニューヨークタイムズで知る日本と世界』（成美堂、ISBN：978-4791950904）
※テキストは、書店で注文、または出版社（成美堂・03-3291-2261）から直接購入することをお勧めいたします。

基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級～上級〕
—『通訳訓練法』導入でより精度の高い通訳を目指す!—

夜　インターグループ講師（日本人講師）

コード	233035	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥31,680 / ビジター ¥36,432	15名	1	木			
		日程 全8回	10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶**目標**
・通訳をするにあたって必要となる基礎知識の習得
・通訳技術の向上
・通訳者が自身の英語力向上のために行っている『通訳訓練法』の習得

▶**講義概要**　仕事で通訳をする必要がある、あるいは将来的に通訳者を目指しているという方々を対象に、「通訳の基礎知識、技術、学習法」を演習を通してご指導致します。演習ではニュースやインタビュー、講演等の教材を使い訳出演習を行うと同時に、「どんな場面でも常に安定した英語力を発揮」することが求められる通訳者が、自身の英語力に磨きをかけるために行ってきた『通訳訓練法』を導入し、英語の基礎体力強化も図ります。
『通訳訓練法』例：クイックレスポンス、シャドーイング、リプロダクション、パラフレージング、スラッシュリーディング

ご受講に際して
◆辞書をご持参ください。

ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕

里中 哲彦
河合文化教育研究所研究員

コード	233037	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,850 / ビジター ¥17,077	30名	1	火			
		日程 全5回	10月 1,8,15,29 11月 5				

▶**目標**
・ビートルズの歌詞を通じて文法・語法の基本を習得する。
・歌詞そのものやそこから派生する会話フレーズを習得し、なめらかで自然なコミュニケーションに活用できるようにする。

▶**講義概要**　ビートルズの楽曲はイキイキとした新鮮な英語、日常生活によく使われる表現、さまざまな感情を表すことばに満ちています。これらの英語をマスターすることで、英語の世界は大きく楽しく広がります。本講座では、ビートルズのヒット曲を取りあげ、歌詞の解説をしながら、そこで使われている単語やイディオム、さらには注目すべき文法事項も勉強し、しっかりマスターして、実際の会話に役立てることをめざします。楽しみながら、生きた英語をどんどん自分のものにしていきましょう!

第1回 We Can Work It Out〔恋を抱きしめよう〕
第2回 Yesterday〔イエスタデイ〕
第3回 Ticket To Ride〔ティケット・トゥ・ライド〕〔涙の乗車券〕
第4回 Something〔サムシング〕
第5回 Let It Be〔レット・イット・ビー〕

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テスト準備

※いずれのクラスも定員 30 名、単位数 1

コード	クラス名	曜日・時間	日程詳細	受講料	講師名
233038	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング **目標 730 点～900 点コース** 夜	金曜日・全 8 回 19:00～20:30	10月 18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13	それぞれ 会員：23,760 円 ビジター：27,324 円	**濱﨑 潤之輔** 明海大学講師

■ TOEIC®Listening & Reading テストトレーニングコースの特徴

英語運用能力を高め、短期的なスコアアップを実現します。

・TOEIC®Listening & Reading テストを毎回受験し 60 回以上 990 点（満点）を取っている講師が、最新の出題傾向に合わせた指導を行います。
・各パートの形式や頻出表現を紹介しながら、それぞれの適切な学習法をアドバイスします。
・リスニング力を向上させるコツ、および文構造を正しくとらえるコツを伝授します。

濱﨑 潤之輔 講師

講義概要

①公式問題集を用いて、実践的かつ即効性の高いトレーニングをしていきます。
②リスニングの音を単に「聞き流す」のではなく、「きちんと聴く」ことを徹底して行い、本物のリスニング力を養っていきます。
③文法の知識や語彙を増強させ、リーディングにおける処理スピードを高め、時間内になるべく多くの問題を手掛けることのできるスキルをマスターします。

ご受講に際して

◆本講座は、クラス名に記載のあるスコア取得を目指す内容です。

テキスト 『公式 TOEIC Listening&Reading 問題集〈5〉』（国際ビジネスコミュニケーション協会、ISBN：978-4906033577）

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 261
英語講座の体系図 …… 262
英語講座講師紹介 …… 297

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。

日常英語

出会いからはじまる! 楽しく話す英会話〔入門〕【継続】… 299
500 語でゆっくり英会話〔基礎〕〈木曜・A クラス〉【継続】… 299
500 語でゆっくり英会話〔基礎〕〈木曜・B クラス〉【継続】… 299
初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】… 300
初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】… 300
勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕… 301
NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕… 301

テーマ別

100 話を読む英語多読入門〔基礎〜初級〕…… 302
英語リスニング・トレーニング〔初級〜中級〕… 302
映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級〜中級〕… 303
英語の絵本 実践翻訳教室〔中級〕…… 303
英語で知る日本の美の世界〔中級〕…… 304
トルーマン・カポーティの短編小説を読む〔中級〕【継続】… 304
英語発音力養成講座〔中級〜上級〕…… 304

テスト準備

TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 470 点〜600 点目標コース … 305
TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 730 点〜860 点目標コース … 305
TOEIC® Listening & Reading テスト リーディング特訓コース・ 305

◆英語講座講師紹介◆

青山 南（アオヤマ ミナミ） 翻訳家、早稲田大学名誉教授

担当講座◆英語の絵本 実践翻訳教室
出身地◆日本
絵本は、たいがい、子ども向けに書かれていますから、つかわれている言葉は簡単だ、とおもいがちです。だから、英語の絵本を日本語に翻訳するのは簡単だ、と考えるひともきっといるでしょう。しかし、なかなかどうして、そう簡単にはいきません。簡単な言葉ほど、じつは、翻訳するのがむずかしい言葉はないのです。しかも、簡単な言葉に作者がけっこう深い意味を背負わせている場合もありますから、そうなると、もうたいへんにむずかしい。深い意味をもっているかもしれない、そんな簡単な言葉を、子どもにまっすぐにとどく日本語に翻訳するにはどういう配慮が必要か、実践をとおして考えていきましょう。

伊藤 健一郎（イトウ ケンイチロウ） 早稲田大学講師

担当講座◆映画で学ぶリスニングとボキャブラリー
出身地◆日本
皆様は英語学習についてどのようなイメージをお持ちでしょうか？参考書や英会話スクールなどがまず思い浮かぶかもしれません。しかし昨今は実に様々な素材を教材として身近に活用できるようになっています。映画や文学が大好きな私の場合、翻訳を介さずに楽しみたいという思いが大きな学習動機となり、これらが格好の教材となってきました。このように半ば娯楽を交えつつ、楽しみながら英語を学んでみるのはいかがでしょう？

遠藤 良子（エンドウ ヨシコ） エンドウ語学スタジオ代表

担当講座◆ NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション
出身地◆日本
朗読が好きで、「ことば」の音が大好きです。言語学、英語教育が専門ですが、30 年 ENDO ライブラリーという世界図書を集めた図書館を開いています。テキストの英語はもちろん、詩の朗読や、早口言葉、マザーグースなど、英語のリズムが身体にしみいる様なコースにしたいと思っています。英米の英語のみならず、様々な地域の英語を聞くなど、多様で豊かな教材を準備します。

唐木田 照代（カラキダ テルヨ） GDM 英語教授法研究会会員 朝日カルチャーセンター講師

担当講座◆ 500 語でゆっくり英会話
出身地◆日本
学生の時英語は苦手だったけれどもう一度勉強してみたいという方、英語をいろいろ勉強してきたけれどいまいち使えるようにならないという方へ。少数の良く働く言葉の使い方をわかって実感すると日本語で考えずに英文が口から出て来るようになります。500 語あれば言いたいことはまず言えます。英語をしゃべることが楽しくなるよう、ご一緒します。

小林 英美（コバヤシ ヒデミ） 茨城大学教授

担当講座◆英語リスニング・トレーニング
出身地◆日本
語学はスポーツと同じです。まずは興味が大切で、これが原動力。そしてどれくらい続けていけるかが上達のカギ。たとえば健康のためと思って始めたジョギング等を想起してみてください。並走する人がいたり、寄り道の楽しみがあったりすれば、どうでしょうか。同じ目的をもった仲間と適度なペースで、英語文化という寄り道をしながら、今日の世界を描く英語を学びましょう！

Stephen Tracey（トレイシー スティーブン） 株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆初めての楽しい英会話トラベル英語編
出身地◆カナダ
皆さん、こんにちは。
わたしはカナダ出身です。趣味はギターを弾いて歌を歌うこと、ジョギング、日本語の勉強、そして温泉も大好きです。一番好きな食べ物は刺身と焼き鳥です。長年、日本で英語を教えています。福井県と宮崎県にいたことがあり、今は東京都東村山市に住んでいます。みなさんと一緒に英語で楽しく会話したいと思います。ぜひクラスに来てください。

Morgan Nakagawa（ナカガワ モーガン） 株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆初めての楽しい英会話 日常会話編
出身地◆アメリカ
I grew up in Seattle, Washington. My family is Japanese-American, so I' ve always been really interested in Japanese culture!
I have been teaching English in Japan for about 15 years now. It has been rewarding for me to help others improve their English. It has also been great to learn about Japanese culture from my students.
I look forward to the chance to helping you improve your English speaking ability! Please join our class!

中村 道生（ナカムラ ミチオ） ビズコム講師

担当講座◆ TOEIC® Listening & Reading テストトレーニングコース、リーディング特訓コース
出身地◆日本
合い言葉は「音読・反復・継続」です。
英語が聞けない、話せない？しっかりと音読していないからです。文や単語が覚えられない？単に繰り返しが少ないだけです。英語力が上がらない？じっくりと時間をかけて英語のトレーニングをしてこなかっただけです。語学の習得は、多くの人が思っている以上に時間がかかります。このクラスをペースメーカとして、仲間たちと一緒に英語トレーニングを始めませんか。

野中 聡子（ノナカ サトコ） パンネーションズインストラクター

担当講座◆出会いからはじまる！楽しく話す英会話
出身地◆日本
パンネーションズ・コンサルティング・グループは日本人に特有の英語の問題点を解消しようと、日本人のための、独自の英語学習方法を開発し提供してきました。講師は英語の達人で、初心者のかたに英語を教えること、楽しい講座とすることに熟達しています。昨今、たくさんの外国人が日本にきています。その出会いを楽しくし、また少し旅行のお手伝いをするため、ぜひご一緒に英語を学んでいきましょう。

James M. Vardaman（バーダマン ジェイムス） 早稲田大学名誉教授

担当講座◆英語で知る日本の美の世界
出身地◆アメリカ
Contemporary Japan is fascinating to people from other countries. They want to know why things happened and why Japanese think the way they do. I hope you will share your own ideas and experiences as we read together.

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

Paul McCarthy（マッカーシー ポール） 駿河台大学名誉教授

担当講座◆トルーマン・カポーティの短編小説を読む
出身地◆カナダ

My undergraduate major was Anglo-American Literature, and as a native speaker of English, I still find it easier to read and understand than Japanese literature, even though I took my Ph.D. in that field. So I'm delighted to have the chance to read short stories and essays with mature students at Waseda Open College. I try to balance language elements with literary ones in teaching this course. Please join me in exploring short prose fiction and non-fiction in English!

渡辺 賢一郎（ワタナベ ケンイチロウ）明治大学講師、川村学園女子大学講師

担当講座◆ 100 話を読む英語多読入門
出身地◆日本

辞書と文法書で勉強し英検 1 級にまで受かっても、私には英語はいつまでもよくわからないままでした。ところが、ある日ふと英語で書かれたごく簡単な絵本を開いてみると、そこにはなんと生き生きと言葉が用いられていることでしょう。これは新鮮な驚きでした。以来、多読教育に携わり 10 年以上になります。皆様もぜひ英語の本でこのような体験をしてみてください。英語を学ぶことがきっと楽しみになります。

夜▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日常英語

出会いからはじまる! 楽しく話す英会話〔入門〕【継続】
—観光客の旅を助ける、自分の旅でも快適コミュニケーション—

野中 聡子
パンネーションズインストラクター

コード	定員	単位	曜日	時間
333020	24名	1	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶**目標**
・日常生活で外国人と出会ったときや、海外旅行でよくある状況を想定し、シンプルで応用範囲の広いフレーズを覚える。
・「読む」「書く」「聞く」の３ステップをくり返して楽しみながら英会話をマスターする。

▶**講義概要**　外国人観光客が増え、街には海外からのお客様があふれています。日本にいながら世界各国の人たちと少しでもコミュニケーションし、何かちょっとしたお手伝いができたらどんなに素敵でしょう。また、ご自身が海外にでかけた際に、現地の人たちと必要に応じてコミュニケーションできたらどんなに快適でしょう。今からでも大丈夫、楽しく学んで、楽しく話す英会話をはじめてみましょう。
初対面の挨拶、道案内、電車内の会話、ショッピングセンターなど、毎レッスンで１場面を設定して、街中や旅行ですぐに使えるシンプルな会話表現を繰り返しゆっくり学びます。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

テキスト『1 から出直し 書き込み式 英会話 BOOK』（成美堂出版、ISBN：978-4415302423）

---

500 語でゆっくり英会話〔基礎〕

唐木田 照代
GDM 英語教授法研究会会員、朝日カルチャーセンター講師

〈木曜・A クラス〉【継続】

コード	定員	単位	曜日	時間
333001	22名	2	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　良く働く少数のことばがうまく使えるようになれば普通に必要なことはまず言えるようになります。私たちの五感をフルに生かして日本語を仲介にしないで英語が使えるようなりましょう。

▶**講義概要**　ハーバード大学で英語を母語としない人たちのために開発された勉強法 GDM（Graded Direct Method）で授業します。日本語を英語に置き換えず、暗記に頼らず、英語で自己発信できるようになるのをきっと実感していただけます。今まで頭の中にあった英語も、整理され使えるようになっていきます。
実際にまわりのものを見たり、さわったり、自分のからだを動かして、言葉の意味、使い方を納得しながら、英語を使っていきましょう。

〈木曜・B クラス〉【継続】

コード	定員	単位	曜日	時間
333002	21名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

ご受講に際して
◆この講座は継続クラスですが、BOOK1 で学んだ文や語を復習、確認しながらさらに進んだ使い方を学びます。BOOK1 を勉強していないかた、今学期から参加されるかたも、楽しく授業に加わっていただけるよう授業します。
◆下記指定のテキスト以外に、ワークブック『A New Workbook for Adults』（税込 1,400 円）を使用します。ワークブックは初回に教室にて販売します（テキストは、事前に各自書店でご購入ください）。

テキスト『絵で見る英語 BOOK 2（改訂新版）』（IBC パブリッシング、ISBN：978-4896842661）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】

Stephen Tracey
株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	定員	単位	曜日	時間	
333003	24名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回 10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・旅行先で遭遇する「これが言えたら!」という場面を想定し、英語でおしゃべりしながら必要な会話力を身につけます。
・何を言っているのか理解し、話すのはもちろん、わからないときに聞きかえし、会話を続ける力を鍛えます。

▶講義概要　クラスメートとの様々な練習やアクティビティを通して、旅先で必要なことを言える力を身につけましょう。授業はすべて英語で行いますが、クラスでは、それぞれの受講者のみなさんのレベルに合わせて授業を進めていきます。
外国語の会話は「恥ずかしがらずに堂々と話してみる」ことから始まります。この講座では、上手に話すことをめざすのではなく、相手に自分の用件や意思を伝えることを目標にして、海外旅行ですぐに役立つ簡単なフレーズを習得します。
たとえば空港やホテルで必要な会話、地図をみながら道を聞く方法、ショッピングで役立つ表現、レストランで使う会話、コンサートや演劇、スポーツ等娯楽で使う表現等、病気・けがや盗難の SOS を求める表現等、具体的にシチュエーションにそって学びます。大きな声で英語を話すことを楽しみましょう。英会話をはじめて学ぶかたでも大丈夫。何度でも聞き返し、やり直しながら、ゆっくり確実に英語を学びましょう。

ご受講に際して
◆授業はハンドアウトとテキストを使って進めます。
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。
◆秋学期から新しいテキストを使用します。ご注意ください。

テキスト『海外旅行でよく使う順 ひと言英会話』（KADOKAWA/中経出版、ISBN：978-4046001863）

初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】

Morgan Nakagawa
株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	定員	単位	曜日	時間	
333004	24名	2	金	10:30～12:00	日程注意

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・日常生活で遭遇する「これが言えたら!」という場面を想定し、英語でおしゃべりしながら必要な会話力を身につけます。
・何を言っているのか理解し、話すのはもちろん、わからないときに聞きかえし、会話を続ける力を鍛えます。

▶講義概要　この講座では、上手に話すことをめざすのではなく、コミュニケーションをとることを目標に、日常生活ですぐに役立つ簡単なフレーズを習得します。スピーキング、リスニング、発音等、英語の会話力全般を鍛える基礎講座です。対話やロールプレイ、ライティングやリーディングも授業に取り入れて、使える単語、フレーズ、会話表現を練習しながら、文法のポイントも学びます。身近なトピックを使って、楽しくじっくり勉強しましょう!クラスメートとの様々な練習やアクティビティを通して、スムーズにコミュニケーションができるようになりましょう。授業はすべてネイティブスピーカーによる英語で行いますが、それぞれの受講者のみなさんのレベルに合わせて授業を進めていきます。外国語の会話は「恥ずかしがらずに堂々と話してみる」ことから始まります。英会話をはじめて学ぶかたでも大丈夫。何度でも聞き返し、やり直しながら、ゆっくり確実に英語を学びましょう。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

テキスト『American English File Level 1 Student Book（Second Edition）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194776158）
『American English File Level 1 Workbook with iChecker（Second Edition）』（Oxford University Press、ISBN：978-0194776394）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕 夜
—「知っている」英語から「使える」英語へ—

パンネーションズ インストラクター

コード	333005	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥19,819 / ビジター ¥22,492	24名	1	水	19:00～20:30	
		日程 全6回	10月 30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶**目標**　本プログラムでは、ビジネスや日常場面で使える英語力を身につけることを前提に以下２つを目標とします。
(1)暗記しないで、自力で英語を組立てて話す。
(2)日本語にとらわれないで、発想を変えて英語を話す。

▶**講義概要**　日本人の英語の弱点にフォーカスして開発した新しい英語習得メソッドです。日本人の英語の問題は、日本語をそのまま英語の単語に置き換えようとしてしまうことです。この講座ではシンプルかつシステマティックに英語を組立てるテクニックを学び、英語を口に出して練習します。なぜこれまで英語がうまく話せなかったかの理由と、どうすればこれから話せるのかの道筋を明らかにします。

第1回	A=B のかたち：Be 動詞を使って英語を組立てて話す
第2回	A=B のかたち：10 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第3回	S+V+A=B のかたち：12 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第4回	S+V+人+物のかたち：19 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第5回	これまで学んだ動詞を使って表現にバリエーションを出す
第6回	これまで学んだ動詞を使って会話表現にチャレンジする

ご受講に際して
◆受講料にはテキスト代が含まれます。初回に教室で配付いたします。

NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕
—『タイムトライアル』で実践練習!—

遠藤 良子
エンドウ語学スタジオ代表

コード	333006	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	水	10:30～12:00	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶**目標**
・学生時代に習った英語をよみがえらせ、新しい英語力を引き出します。
・実践的な英語、日常使える英語を身につけます。
・簡単な表現を使って、言いたいことを表現できるようになります。
・世界どこでも通用する、わかりやすい発音、文法、表現力を学びます。

▶**講義概要**　NHK ラジオ講座「英会話タイムトライアル」は幅広いさまざまな表現を数多く学ぶことができる、初級学習者に適したテキストです。まずご自宅でラジオを聴いて予習をしてください。これを受けて教室では短い多様な表現をしっかり使えるように実践練習をします。すばやく反応できる英語の“瞬発力”を鍛えつつ、簡単な表現で言いたいことが言えるようになりましょう。テキストの内容をさらに広く展開して学べるよう、DVD や他の教科書、絵本、ネット上の多くの情報等、豊かな教材をフルに使います。単語や文法等についてのさまざまな楽しいエピソードを紹介し、ただリピートして暗記する英語ではなく、言葉の背景や歴史など、言語学習の面白さも存分に味わっていただけたらと思います。

ご受講に際して
◆ NHK ラジオ講座「英会話タイムトライアル」のテキストを購入し、聴いてください。
◆講義は英語と日本語で行います。
◆初めての方でも、継続の方でもその方の力に合った方法で進めます。安心してご参加ください。

テキスト『NHK ラジオテキスト 英会話タイムトライアル(2019 年 10 月号、11 月号、12 月号)』(NHK 出版)

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

100話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕

夜

渡辺 賢一郎
明治大学講師、川村学園女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
333007	20名	2	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥31,699 ビジター ¥36,154

日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日本語を介さずに英語を理解する。
・基礎的な言葉の意味や用法を自然に身につける。
・今学期内に100話を読むことをめざす。

▶講義概要 「多読」は「生きた英語力」を養うための学習法です。ずっと英語を勉強してきても、なかなか自分の言葉として身に沁みて分かった気がしないのは、「日常的にたくさん英語に親しむなかで自然に英語を身につける」、ということをしていないためではないでしょうか。本講座では、まずOxford Reading Treeシリーズの絵本から始めて、やさしい英語の本をたくさん読みます。絵本には基礎的で、しかし使用頻度の高い言葉が、人物の様子や表情、人物のおかれている状況など様々なヒントを伴って登場します。辞書は引かずに、絵をじっくりと見て、その言葉が用いられている様子をよく考えてみることが、まずは英語を自由に読みこなす新しい世界への「扉」となります。ですから、一定の英語レベルに到達しているかたも、絵本からはじめていただく予定です。「多読」のコツは、自分の英語力でどんどん読みこなせるやさしい本をたくさん読むことだからです。
多読には「音読」や「再読」、CDと一緒の速度で読む方法など、いろいろな方法があります。こうしたやりかたを採用しながら、絵本の次には、ノンネイティブのために用意されている英語の本ややさしい児童書等を読んでいきます。読書を通して、生きた英語に大量に接することで、英語を「体験し」「英語の世界を自分の中に作り出していくこと」が目標です。

ご受講に際して
◆授業の多くの時間をつかって各自が教室で本を読みます。講師は各受講生の「多読」を個別に相談・指導します。また授業外でも講師と相談しながらいろいろな英語の本に挑戦していただきます。
◆英語での読書の入門者向きのクラスです。すでに英語の本をある程度の速度で読みこなせるかたには向きません。
◆授業で講読を予定している本は、当センターで用意します。これらを読み終えたかたは、追加で本を購入していただきます。その場合の本代は実費ご負担となります。

参考図書 『イギリスの小学校教科書で楽しく英語を学ぶ』（小学館、ISBN：978-4093105279）
『どうして英語が使えない?』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480082466）

英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕
—音読で英語の口を鍛え、英語が聞こえる耳をつくる—

小林 英美
茨城大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333009	24名	1	土	10:30～12:00

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324

日程 全8回
10月 5,12,26 11月 9,16,30 12月 7,14

資料配付 日程注意

▶目標
・音読練習によって英語の音に慣れ親しみ、英語を聴きとりやすくする。
・英語らしい発音のコツを身につける。
・多彩な音読・発音訓練を通して、英語のリスニング力を総合的にアップする。

▶講義概要 映画や旅行など様々なテーマの英語の音読トレーニングを通して英語発音のコツを修得し、英語のリスニング力をつける講座です。自分で英語を発音することになれれば、いままで聞こえなかった英語も、自然に聞こえるようになるものです。音読実習と発音矯正を通して、リスニング力を向上させましょう。授業では、まず童謡やビートルズなどの楽曲を使って英語の音の特徴を学んだ上で、童話や小説の朗読や、ニュースにも挑みます。英語らしい発音が身につくことで、必ず英語が聞き取りやすくなるはずです。最後には、映画の一場面の役割練習にも挑戦します。英語力の根幹となる技能を、ぜひ体得してください。

第1回	ガイダンス・ウォームアップ：旅行会話で発音・聞き取りの基礎
第2回	発音とリスニングの基礎1：童謡とビートルズ
第3回	発音とリスニングの基礎2：ポップスとミュージカル
第4回	音読・リスニング・トレーニング1：童話の朗読
第5回	音読・リスニング・トレーニング2：小説の朗読
第6回	音読・リスニング・トレーニング3：ニュースの聞き取り
第7回	映画の会話で学ぶリスニングと発音のコツ1
第8回	映画の会話で学ぶリスニングと発音のコツ2

ご受講に際して
◆英和辞典（電子辞書版やスマートフォン等を媒介にしたインターネット版でもよい）をご用意ください。
◆取り上げる楽曲・作品は毎学期変更しております。以前、当講座で学ばれた方にも、改めてご受講いただけます。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶テーマ別

映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕

伊藤 健一郎
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333010	24名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739

日程 全9回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・映画を題材にして、ボキャブラリーを増やす。
・自然な速度の英語を聞き取って理解する力を涵養する。
・最終的には、字幕がなくてもセリフを理解できる位の力を身につけることを目指す。

▶講義概要　10分位映画を観てその中の一場面のセリフを聞き取る作業を、毎回3、4回行います。リスニングの力を伸ばすためには多くの音声に触れるだけでなく、基本的な文法事項を覚え、語彙や表現の知識を増やすことが必要となります。
実際の発話の中には物理的な音声として発声されない部分が多々ありますが、そのような部分はこれらの知識から補って理解することができます。音声に慣れることに加え、文法事項を定着させ様々な語彙や表現を身につけてゆく上でも映画は最適の素材です。私自身も英語力を伸ばすために大いに活用して参りました。
また英語のセリフを聞き取ることによって、そこに込められた様々な含蓄や物語との関連性に気づかされることが度々あります。そこには日本語字幕や吹き替えとはまた異なる映画の魅力があるかと思います。講義では特にこのような場面を取り上げてゆきたいと思います。
毎回3つ前後の場面について、英語のセリフと日本語字幕を記載した穴埋め形式のプリントを用意します。セリフに設けてある空所に入る英語表現を、当該場面を繰り返し見ながら聞き取ります。すぐに答え合わせを行い、単語や表現、文法の解説を行います。ストーリーを追いつつ2～3回の講義で1つの映画を観てゆき、計4つの映画を取り上げます。ロマンスや法廷劇、史劇など様々な制作年代・ジャンルの映画を扱う予定です。1つ目の映画は『戦争と平和』（オードリー・ヘプバーン、ヘンリー・フォンダ、メル・ファーラー主演）とし、以降の映画はいくつかの候補からアンケートによって決めたいと思います。

ご受講に際して
◆ TOEIC® スコア450～600点前後のコースレベルを予定しています。

英語の絵本 実践翻訳教室〔中級〕

青山 南
翻訳家、早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
333011	20名	1	火	15:00～16:30	日程注意

受講料 会員 ¥17,820 ビジター ¥20,493

日程 全6回：10月 1,15,29 11月 12,26 12月 10

▶目標
・絵本の翻訳を試みることで翻訳のコツを学ぶ。
・絵本にあらわれてくる生きた英語を知る。
・こどもにまっすぐにとどく言葉とはどういうものかを探る。
・絵本の仕組みを理解する。
・日本語力を高める。

▶講義概要　学期中、1冊から2冊、英米で刊行された絵本をとりあげて、じっさいにみんなで翻訳して、完成させます。すでに翻訳されている絵本は使用しません。したがって、教室で手がける翻訳は、結果的に、本邦初訳(!)となります。絵本につかわれている英語に難解なものはほとんどありませんが(『不思議の国のアリス』のごとき言葉遊びの極致のような超難解絵本はとりあげません)、それでも、絵本の翻訳においては、(1)読む子どもがわかる言葉をつかうこと、(2)おとなが読み聞かせをすることも多いので音読しやすい訳文であること、が必要なので工夫がもとめられます。みんなが翻訳してきたものを比較検討しながらゆっくりと翻訳の作業をすすめます。訳文はひとによって異なりますから、ほかのひとの翻訳に驚かされることはたくさんあるはずで、おのずと言葉の選択にも注意深くなります。そういう意味では、翻訳は日本語力の鍛錬でもあるのです。絵本の翻訳家たちはどうやって仕事をしているのか、編集者たちとどんなやりとりをしているか、そんな話もときどきすることになるでしょう。

ご受講に際して
◆みんなの訳文を比較検討しながら講座はすすめますので、毎回、1冊の本のうちの数ページ分、あらかじめ訳文を作成してもらうことになります。つまり、宿題があります。
◆英和、英英辞典をご持参ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

英語で知る日本の美の世界〔中級〕
—西洋との違いから考える—

James M. Vardaman
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
333013	20名	2	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・受講生一人一人が英語の表現力・読解力を鍛える。
・英語の語彙を増やす。
・日本の隅々に見出される美をテーマに、英語ディスカッションの練習をする。

▶講義概要　毎日使う日常用品、日本の生活にある色、いつもの食事、暮らしに存在する様式等、ふつうの日本人が好んできたコト・モノややりかたを、英語で考えてみます。日本がどのように西洋と異なっているのかを知るとともに、日本に興味がある外国人に、日本の美を説明するための英語を学びます。クラスで英語を音読しながら、その英語や、内容について話し合い、質問やディスカッションを通して理解を深めます。楽しく有意義な授業にするため、ぜひ積極的に参加してください。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストは配付します。

トルーマン・カポーティの短編小説を読む〔中級〕【継続】
— Reading and Discussion —

Paul McCarthy
駿河台大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333014	24名	1	月	15:00～16:30

受講料 会員 ¥26,730 ビジター ¥30,739
日程 全9回
10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16

▶目標
・英語を正しく理解し、読み解くことができる。
・自分自身の考えをシンプルな英語で話すことができる。

▶講義概要　We will read short stories and non-fiction essays by Truman Capote. Capote was a master of the short story and of short essays about celebrities. We will read several of each sort.
Capote was an eccentric, colorful character, but his literary reputation is assured as one of twentieth-century America's most distinguished, yet popular, authors.
We will check the meaning of words / sentences / paragraphs to assess the accuracy of our understanding. We will discuss possible meanings / interpretations of the stories from a general literary point of view.

ご受講に際して
◆講義は英語で行います。作品を読み、その作品についてシンプルな英語で話し合います。
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

テキスト『The Complete Stories（Penguin Modern Classics）』（Penguin Classics、ISBN：978-0141188089）

英語発音力養成講座〔中級～上級〕
—正しい発音と英語的なイントネーションを身につける—

インターグループ講師（ネイティブ講師）

コード	定員	単位	曜日	時間	
333015	15名	1	土	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,760 ビジター ¥27,324
日程 全6回
10月 26 11月 9,16,30 12月 7,14　日程注意

▶目標
・英語の音やその成り立ちを理解する。
・日本語とは異なる音、日本語に存在しない音を学び、正しい発音と英語らしいイントネーションを身につける。

▶講義概要　英語の「音」の多くは、日本語とは大きく異なったり、あるいは日本語には存在していないため、正しく発音しているつもりでも、実は発音できていなかったり、日本語の音に置き換えて発音してしまっているというケースが多数あります。この講座ではネイティブ講師の指導のもとに反復練習やペアワークを通じて正しい発音やイントネーションを習得します。単語、フレーズ、長文という形で徐々に難易度を上げながら以下のように演習を行っていきます。
a）紛らわしい音（L と R、V と B など）を区別する
b）英語の音を正しく識別する
c）難しい英語の音を正しく発音する
d）長文の英語をミス無く正しく発音する
英語の「音」を発音できるようになると、今まで聞こえてこなかった英語の音が聞こえるようになります。発音を直すことで英語リスニング力も大きく向上するのです。

ご受講に際して
◆講義は全て英語で行います。
◆ TOEIC® 650～750 点程度の方を対象とします。
◆ 2018 年度冬学期講座「Effective English Pronunciation〔上級〕」（早稲田校）と、教材が重複する場合があります。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テスト準備

TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング

中村 道生
ビズコム講師

▶目標
・「英語」ではなく「英語トレーニング法」を学びます。
・問題形式に慣れスコアアップを目指します。
・実力アップのための効果的なトレーニング方法を習得します。

ご受講に際して
◆受講料にはテキスト代が含まれています。初回に教室で配付いたします。
◆両コースとも同一のテキストを使用します。

テキスト ※受講料には、以下3冊のテキスト代が含まれています。初回に教室で配付いたします。
『English Trainer Vol.61』（ビズコム）
『TOEIC Exercises 2』（ビズコム）
『Training Diary』（ビズコム）

470点～600点目標コース

コード	333016	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥26,259 / ビジター ¥29,823	24名	1	土
		時間	10:30～12:00	
日程 全8回	10月 12,19,26 / 11月 9,16,30 / 12月 7,14	資料配付	日程注意	

▶講義概要 ※現在L&R 600点未満の方が対象です。
①音の変化に慣れ、次々と流れてくる英文に対応していける、リスニング・トレーニングを行います。
②英文を戻り訳せず、1分間で100語以上読める、リーディング・トレーニングを行います。
③トレーニング時間を記録することで習慣化し、講座終了後も継続して目標スコア突破を目指します。
④TOEIC® Listening & Reading テスト模擬問題を解くことで、問題形式に慣れます。

730点～860点目標コース

コード	333017	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥26,259 / ビジター ¥29,823	24名	1	土
		時間	13:00～14:30	
日程 全8回	10月 12,19,26 / 11月 9,16,30 / 12月 7,14	資料配付	日程注意	

▶講義概要 ※現在L&R 600点以上の方が対象です。
①場面をイメージし、話の筋を追い続けることができる、リスニング・トレーニングを行います。
②英文を戻り訳せず、1分間で150語以上読める、リーディング・トレーニングを行います。
③トレーニング時間を記録することで習慣化し、講座終了後も継続して目標スコア突破を目指します。
④TOEIC® Listening & Reading テスト模擬問題を解くことで、問題形式に慣れます。

TOEIC® Listening & Reading テストリーディング特訓コース

中村 道生
ビズコム講師

コード	333018	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,760 / ビジター ¥27,324	24名	1	土			
		日程 全8回	10月 12,19,26 / 11月 9,16,30 / 12月 7,14				日程注意

▶目標
・「英語」ではなく「英語トレーニング法」を学びます。
・問題形式に慣れスコアアップを目指します。
・実力アップのための効果的なトレーニング方法を習得します。

▶講義概要
①TOEIC® L&R テストのリーディングパート模擬問題を解くことで、問題形式に慣れます。
②リーディング速度を意識した速読トレーニングで、リーディング力を高めます。
③自分で行えるリーディング学習法を紹介します。
④「TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 470点～600点目標コース（333016）」「TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 730点～860点目標コース（333017）」との同時受講も効果的です。

ご受講に際して
◆受講料にはテキスト代は含まれていません。事前に各自書店でご購入ください。

テキスト 『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リーディング編』（国際ビジネスコミュニケーション協会、ISBN：978-4906033522）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.367をご覧ください。

外国語（英語以外）

［英語以外］コースレベル選択の目安…… 307
早稲田校…… 308
八丁堀校…… 318
中野校…… 320

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

外国語（英語以外）の講座　洋書テキスト取扱い書店のご案内

※ 講座指定テキストは受講証兼教室案内が届いてからお求めいただきますようお願いいたします。
※ 一部取扱いのないテキストもありますので、書店に直接電話あるいはメールでお問い合わせください。
※ ドイツ語書店の「郁文堂」、イタリア語書籍を扱う「文流」以外はオンライン購入ができます。

【ドイツ語】郁文堂（いくぶんどう）
〒113-0033　東京都文京区本郷 5-30-21
電話：03-3814-5575　FAX：03-3814-5576
営業時間：月～金 9：00～17：00　※土日祝 定休
URL　http：//www. ikubundo. com
E-mail　info-ikb@ikubundo. com
《注意》郁文堂ではドイツ語洋書テキストのみ扱います。ドイツ語和書テキストは他のオンライン書店または大型書店にて購入をお願いいたします。

【イタリア語】文流（ぶんりゅう）
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 1-33-6　平和相互ビル 302
電話：03-3208-5445
営業時間：月～金 13：00～17：30
※日曜、祝日、年末年始休業
URL　http：//www. bunryu. co. jp
E-Mail　book@bunryu. co. jp

【フランス語】欧明社　本店
〒102-0071　東京都千代田区富士見 2-3-4
電話：03-3262-7276
営業時間：月～金 10：00～18：00、
土曜 10：00～17：30、
第二・第三・第四日曜 13：00～17：00
※第一、第五日曜・祝祭日 定休
URL　http：//www. omeisha. com
E-mail　info@omeisha. com

【スペイン語】セルバンテス書店
〒102-0085
東京都千代田区六番町 2-9　セルバンテスビル 1 階
電話：03-6424-4335
営業時間：火～金 11：00～14：00、17：00～18：45
土 11：00～17：00 ※日曜、月曜、祝日 定休
※その他、スペイン国営セルバンテス文化センター東京 休館日に伴う休日
URL　http：//interspain. ocnk. net
E-mail　libreria@interspain. jp

[英語以外]コースレベル選択の目安

全ての講座において、講座見学はできません。万が一、講座のレベルが合わなかった場合は、規定事項に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更（またはキャンセル）が可能です。詳細は、P.10 の受講規約をご覧ください。

レベル	目標とする内容 ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語	韓国語	中国語
最上級	聞いたり読んだりしたほぼ全てのものを、容易に理解できる。	幅広い場面で用いられる韓国・朝鮮語を十分に理解し、それらを自由自在に用いて表現できる。	中国語の情報をスムーズに読んだり聞いたりすることができ、会話や文章により、自分の見解を流暢に表現することができる。
	CEFR：C2	ハングル能力検定：2級～1級	HSK：6級
上級	多岐にわたる、高度な内容のかなり長い文章を理解でき、含意を把握できる。	幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	中国語の新聞・雑誌を読んだり、中国語のテレビや映画を鑑賞することができ、中国語を用いて比較的整ったスピーチを行うことができる。
	CEFR：C1	ハングル能力検定：準2級～2級	HSK：5級
中上級	自分の専門分野に関する深い議論を含む、話題が抽象的であっても具体的であっても、複雑な文章の趣旨を理解できる。	日常的な場面で使われる韓国・朝鮮語に加え、より幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語をある程度理解し、それらを用いて表現できる。	中国語を用いて広範囲の話題について会話ができ、中国語を母国語とする相手と比較的流暢にコミュニケーションをとることができる。
	CEFR：B2	ハングル能力検定：3級～準2級	HSK：4級
中級	職場、学校、レジャーの場において日常的に遭遇する身近な話題について、明快で標準的な情報であれば趣旨を理解できる。	日常的な場面で使われる基本的な韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	生活・学習・仕事などの場面で基本的なコミュニケーションをとることができ、中国旅行の際にも大部分のことに対応できる。
	CEFR：B1	ハングル能力検定：4級～3級	HSK：3級
初級	ごく基本的な、直接的に関係する領域（例えば、個人や家族の情報、買い物、近所、仕事）に関する、よく使われる表現が理解できる。	基礎的な韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	中国語を用いた簡単な日常会話を行うことができ、初級中国語優秀レベルに到達している。
	CEFR：A2	ハングル能力検定：4級	HSK：2級
入門	具体的な欲求を満たすための日常表現やごく基本的なフレーズを理解し、使うことができる。	韓国・朝鮮語を習い始めた初歩の段階で、基礎的な韓国・朝鮮語をある程度理解し、それらを用いて表現できる。	中国語の非常に簡単な単語とフレーズを理解、使用することができる。
	CEFR：A1	ハングル能力検定：5級	HSK：1級

※1. CEFR：ヨーロッパ言語共通参照枠
※2. HSK：中国政府が公認する中国語検定

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 307

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

ドイツ語

ドイツ語〔初級〕【継続】 …… 309
ドイツ語〔中級〕【継続】 …… 309
ドイツ語〔中上級〕【継続】 …… 309

フランス語

フランス語会話〔入門〕【継続】 …… 310
フランス語〔初級〕【継続】 …… 310
フランス語〔初級〕【継続】 …… 310
フランス語〔中級〕【継続】 …… 311
フランス語〔中級〕【継続】 …… 311
フランス語〔中級〕【継続】 …… 311
フランス語会話〔中級〕【継続】 …… 312
フランス語〔中上級〕【継続】 …… 312
フランス語〔上級〕【継続】 …… 312

イタリア語

イタリア語〔初級〕【継続】 …… 313
イタリア語〔初級～中級〕【継続】 …… 313
イタリア語〔中級〕【継続】 …… 313
イタリア語〔中級〕【継続】 …… 314
イタリア語会話〔中級〕【継続】 …… 314
イタリア語〔中上級～上級〕【継続】 …… 314

スペイン語

スペイン語〔中級〕【継続】 …… 315
スペイン語〔中級〕【継続】 …… 315

韓国語

韓国語〔中級〕【継続】 …… 315
韓国語〔中級〕【継続】 …… 316
韓国語〔上級〕【継続】 …… 316

中国語

中国語〔中級〕【継続】 …… 316
中国語会話〔中級〕【継続】 …… 317
中国語〔中上級〕 …… 317

▶ドイツ語

ドイツ語〔初級〕【継続】

荒井 訓
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133103	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・ドイツ語圏を旅行したときなどに、ちょっとしたドイツ語が「言えた!」「分かった!」というささやかな喜びを味わうための力をつける。
・CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)A2、独検３級前後のレベルの知識を習得する。

▶講義概要　ドイツ語の基礎をひととおり学びはしたけれど「まだちょっと……」という方が、不確かな知識を固めながら基本的な表現を理解し運用する力をつけるためのクラスです。ドイツ語は語形変化が多く規則性の強い言語であり文法の知識が実践に直結するので、基礎文法の復習もしますが、皆さんが受講していて楽しいと感じられるように、ドイツ語圏の生活・習慣・社会・文化などについてもお話ししながら、読む・聞く・話す練習をバランスよく織り込んでいく予定です。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆2019年度春講座「ドイツ語〔初級〕」(コード:113103)の継続クラスです。

テキスト『CD付きモデル３―問題発見のドイツ語』(三修社、ISBN：978-4384130775)

ドイツ語〔中級〕【継続】

荒井 訓
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133104	25名	2	火	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・ある程度内容のあるドイツ語を自力ですっきり理解できる力をつける。

▶講義概要　ドイツ語圏で起きた出来事に関する新聞記事を素材にして、基本的な構文やリズムなどを確認しながらレベルアップをはかります。大雑把に文意をつかんだり、細部を確実に理解したりしているうちに皆さんの力がつくように授業を進めます。読めるようになること自体とても豊かな楽しみですが、インターネットで毎日でもドイツ語圏に飛べる時代に、読む力はたくさんの楽しみをもたらしてくれます。きちんと読むことで会話力の基礎もしっかりします。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆2019年度春講座「ドイツ語〔中級〕」(コード:113104)の継続クラスです。
◆一通りの基礎文法知識をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。内容：テキストの予習(辞書を用いてテキストにあたってくる。)

テキスト『時事ドイツ語 2019年度版』(朝日出版社、ISBN：978-4255254241)

ドイツ語〔中上級〕【継続】

Daniel Kern
立教大学講師、学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133107	20名	2	木	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・リスニングと読解に関してはより複雑な文章を理解すること。
・会話およびライティングに関してはより多様な方法で自身を表現すること。

▶講義概要　中級レベルのドイツ語知識をお持ちの方が、リスニング、読解、会話そしてライティングの４つのスキルを上達させることに努めます。特に語彙力を広げ、文法については繰り返し学習し理解を深めます。テキストの各章の終わりではDVD鑑賞を予定しています。夏講座で取り上げるトピックスはドイツの憲法、隣人との争いごと、ラジオとテレビ、インターネットコミュニティー。文法はzu不定詞句と接続法第二式、二重否定、比較級、最上級を予定しています。

ご受講に際して
◆この講座は主にドイツ語で行います。
◆2019年度春講座「ドイツ語〔中上級〕」(コード:113107)の継続クラスです。
◆テキスト第２課から始めます。

テキスト『Die Mittelstufe B2, Band1』(Cornelsen Verlag、ISBN：978-3060200948)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶フランス語

フランス語会話〔入門〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133252	20名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・やさしいフランス語会話を学び、少しでも実践できるようにする。
・基礎となる文法を学ぶ。
・会話に不可欠な、正確な発音とアクセントを身につける。

▶講義概要　基本的な文法を学びながら、ネイティブ講師による発音とアクセントのトレーニングを通して、フランス語の会話になじんでいきます。夏学期はテキストを使いませんでしたが、今学期は春に続いてテキストを使用します。

ご受講に際して
◆この講座はフランス語と日本語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「フランス語会話〔入門〕【継続】」（コード：123252）の継続クラスですが、同程度の知識をお持ちの方にもご受講いただけます。
◆辞書をご用意ください。
◆テキストの p. 86 から始める予定です。

テキスト『MON QUARTIER』（EDITIONS NOUVELLE ECOLE、ISBN：978-4931323155）

フランス語〔初級〕【継続】
—基礎を再点検しながら、さらにステップアップしましょう!—

齋藤 公一
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133201	30名	2	土	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・初級文法の再確認をします。
・会話、読解、作文などに関する基本的な運用能力を身につけます。
・仏検 3 級の取得を目指します。

▶講義概要　初級文法を学んだ方やブランクがあったり、知識が曖昧になった方を対象にします。仏検の過去問を中心に、様々な練習を適宜行います。話す、聞く、読む、書くというあらゆる角度からフランス語に接していきます。仏検 3 級の合格に可能なレベルを目指していきましょう。できれば予習復習が望ましいのですが、時間がなければ電車の中や寝床での確認でかまいません。とにかく楽しく、負担にならないように学びましょう。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆ 2019 年度春講座「フランス語〔初級〕」（コード：113201）の継続クラスです。
◆動詞をはじめ、基礎的な日常表現を構成するのに必要な文法知識がある程度必要です。
◆テキスト p. 68 開始予定です。

テキスト『仏検合格のための傾向と対策 3 級（CD 付）全訂』（エディション・フランセーズ、ISBN：978-4411801425）

フランス語〔初級〕【継続】
—中級への架け橋—

楠本 重行
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133203	30名	2	土	13:00～14:30

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・文法と語彙の再確認をたえず行いつつ、読解と表現の力を高める。
・聴き取り、書き取り、発音の練習をを重ねて、耳と口を強化する。
・仏検準 2 級に十分合格できるレベルの総合力を養う。
・仏検 2 級の問題にも抵抗なく取り組める程度の基礎力を養う。

▶講義概要　初級フランス語の知識を概略お持ちの方を対象とし、中級レベルへの橋渡しを行なうクラスです。仏検準 2 級と 2 級の過去問題に毎回取り組むことで、さまざまなテーマの会話文や説明文を読んだり聞いたりしながら読解、聴き取り、書き取り、表現の力を養い、それとともに文法・語彙の確認と強化を図ります。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆ 2019 年度春講座「フランス語〔初級〕」（コード：113203）の継続クラスです。
◆テキストはすべてプリント配付いたします。
◆不完全でも構いませんが、フランス語検定 4 級程度の知識（複合過去・半過去・単純未来・条件法・現在分詞・関係代名詞・中性代名詞・比較級・最上級など）をお持ちの方を対象としています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶フランス語

フランス語〔中級〕【継続】
—『星の王子さま』を原文で読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133206	20名	2	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 7,21,28 11月 11,18,25 12月 2,9,16,23

▶目標
・"Le Petit prince" を原文で読む力を養う。
・文法の知識を確実なものにする。

▶講義概要 まず基本となる文法を練習問題を通して確認します（プリントをあらかじめ配付します）。次に、"Le Petit Prince" を丁寧に読み進めます。教材として、書き込みができるように原文のプリントを配付いたします。皆様に順次訳していただき（訳の担当者はあらかじめ決めます）、構文などを説明いたします。味わい深い原文をゆっくり読み進めながら、フランス文化の真髄に触れましょう。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆2019年度夏講座「フランス語〔中級〕【継続】—『星の王子さま』を原文で読む—」（コード:123206）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆基本的なフランス語文法知識全般をお持ちの方を対象としています。

フランス語〔中級〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133205	20名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・基礎文法の知識のある方がさらに会話力を高めること。
・今日のフランスの社会、文化を学びながら知識を深めること。

▶講義概要 ニュースなどで取り上げるフランスの時事的なトピックスを素材に、フランスとフランス語への理解が深まるようテキストに沿って授業を進めます。フランスの社会や文化を学ぶことで、フランス人の考え方を理解しやすくします。

ご受講に際して
◆この講座は主にフランス語で行います。
◆2019年度春講座「フランス語〔中級〕」（コード:113205）の継続クラスです。
◆テキストp. 41開始予定です。

テキスト『À la page actualités françaises 2019』（朝日出版社、ISBN：978-4255353029）

フランス語〔中級〕【継続】
—自分のフランス語力に自信を持ってステップアップ! 仏検準2級を目指しましょう！—

齋藤 公一
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133202	20名	2	金	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・日常生活に必要なフランス語の基本的な運用能力を身につける。
・口頭で簡単な質疑応答ができるようにする。
・フランスの文化に対する興味を深める。

▶講義概要 仏検準2級の合格を念頭においたテキストを用いてDicteeや要約など実践的な演習を通して、フランス語力を向上させていきます。単語や熟語等の語彙の増強も行う予定です。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆この講座は2019年度夏講座「フランス語〔中級〕【継続】」（コード:123202）の継続クラスです。
◆テキストp.56～開始予定です。

テキスト『仏検合格のための傾向と対策 準2級』（エディション・フランセーズ、ISBN：978-4411801050）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶フランス語

フランス語会話〔中級〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133253	20名	2	木	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中級の日常会話力を身につける。
・フランスの社会や文化への理解を深め、フランス語の会話に役立てる。

▶講義概要 フランス語でネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれるように幅広い分野の知識を深めながら、会話のトレーニングをします。特に大切なヒアリング力が向上するように、ネイティブ講師が発音とアクセントをていねいに教えます。

ご受講に際して
◆この講座はフランス語と日本語で行います。
◆辞書をご用意ください。
◆テキスト p. 26～開始予定です。
◆テキストの途中から始めるため、2019 年度春講座「フランス語会話〔初級〕」（コード:113253）を受講された方に受講をお勧めします。

テキスト『Civilisation En Dialogues Intermediate』（CLE INTERNATIONAL、ISBN：978-2090352153）

フランス語〔中上級〕【継続】
—ユーゴーの『ノートルダム・ドゥ・パリ』を読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133207	20名	2	水	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・フランスの味わい深い小説『ノートルダム・ドゥ・パリ』（リライト版）を丁寧に訳します。
・中級文法や、さまざまな状況に応じた会話表現を身につけます。

▶講義概要 授業の前半は、コミュニケーションに役立つ会話のスケッチを題材に、中級文法や慣用表現を身につけます。後半は、ヴィクトル・ユーゴーの代表作『ノートルダム・ドゥ・パリ』（学習用に簡潔にリライトされた版を用います）を丁寧に読み進めます。訳の担当者はあらかじめ決めます。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「フランス語〔中上級〕【継続】—フランスの短編・中編小説を読む—」（コード:123207）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆フランス語文法の全般的知識をお持ちの方を対象としています。

フランス語〔上級〕【継続】
—フローベールの「三つの物語」を読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133208	15名	2	火	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・基盤となる文法を見直します。
・フローベールの「三つの物語」を丁寧に訳していきます。

▶講義概要 前半は、文法の問題を検討します。基礎的な文法がおろそかにならないようにします。
後半は、フローベールの「三つの物語」“Les trois contes” を丁寧に読み進めながら、原文の妙味を味わいましょう。

ご受講に際して
◆この講座は主に日本語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「フランス語〔上級〕【継続】—フローベール『三つの物語』を読む—」（コード:123208）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆フランス語文法の全般的な知識をお持ちの方を対象としています。

夜 ▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶イタリア語

イタリア語〔初級〕【継続】

Gabriele Rebagliati
東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133301	30名	2	土	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・イタリア語初級学習者のために、ゲームなどのコミュニカティブアプローチを通じて授業を行い、学習者が積極的にイタリア語を話せるようになることを目指します。

▶講義概要　イタリアの文化やイタリア人のライフスタイル、考え方を紹介しながら、初級レベルのイタリア語を学びます。主に日常的なイタリア語のコミュニケーションのパターンを取得することを目標に、CD や DVD の映像などを使用します。受講者がリラックスしつつも、興味を持って楽しくイタリア語を学べるようゲームなども使用します。受講者にとって最も興味があるイタリア文化の紹介なども行います。

ご受講に際して
◆この講座はイタリア語と日本語で行います。
◆テキスト p.20 ～開始予定です。
◆ 2019 年度春講座「イタリア語〔初級〕」（コード：113301）の継続クラスです。

テキスト『Opera Prima Volume 2』（朝日出版社、ISBN：978-4255553122）

イタリア語〔初級～中級〕【継続】

Mariangela Peratello
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133302	20名	2	金	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・テキスト『Linea Diretta 1a, 1b』 を学習 した方、またはイタリア語を 2 年以上学習された方がさらにイタリア語能力を高めること。

▶講義概要　過去形・再帰動詞・半過去などの文法知識を復習しながらボキャブラリーを増やしていきます。単語、文法、会話をバランス良く身につけながら、より多様なシチュエーションで活用できるイタリア語を学んでいきます。会話練習の際には、受講生の積極的な参加を期待しています。講義はゆっくりとしたペースで進めます。

ご受講に際して
◆この講座はイタリア語と日本語で行います。
◆この講座は 2019 年度夏講座「イタリア語〔初級～中級〕【継続】」（コード:123302）の継続クラスです。
◆テキスト p. 83～開始予定です。
◆講義の進度により、テキストの一部を扱わない場合があります。

テキスト『Nuovo Espresso 2』（Alma Edizioni、ISBN：978-8861823211）

イタリア語〔中級〕【継続】

Ermanno Arienti
東京藝術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133303	20名	2	木	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中級レベルの知識を確実に身につけること。
・リスニング能力に磨きをかけること。

▶講義概要　テキストに沿って、会話、音読、ライティング、ディクテーション、CD を用いたリスニングを組み合わせ、イタリア語をバランス良く学びます。初級レベルのイタリア語知識をお持ちの方を対象としているため、文法については詳細な解説は行わず、テキストに出る範囲の練習を行います。楽しい雰囲気の中で学びます。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「イタリア語〔中級〕【継続】」（コード:123303）の継続クラスです。
◆文法を一通り学んだ方のためのクラスです。
◆テキスト第 4 課～開始予定です。

テキスト『Ci vuole orecchio 1』（Alma Edizioni、ISBN：978-8861821019）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶イタリア語

イタリア語〔中級〕【継続】

Mariangela Peratello
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133304	20名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・イタリア語を３年程度学んだ方、またはイタリア語の中級程度の知識をお持ちの方を対象に、さらにイタリア語能力を身につけてもらうことを目指します。
・新しい文法を学び様々なテーマについてイタリア語で話しながら、表現を増すこと、語彙を広げることも目標にしています。

▶講義概要　命令形、接続法、仮定法などの文法を学び 、さらにボキャブラリーを増やしていきます。テキストはイタリアの日常生活や文化をとりあげています。プリント教材を使いながら、リスニングを中心にした講義も数回予定しています。受講生の積極的な参加を期待しています。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆この講座は 2019 年度夏講座「イタリア語〔中級〕【継続】」（コード: 123304）の継続クラスです。
◆テキスト p. 92～開始予定です。
◆講義の進度により、テキストの一部を扱わない場合があります。

テキスト『Nuovo Rete! B2』（Guerra Edizioni、ISBN：978-8855704274）

イタリア語会話〔中級〕【継続】

Gabriele Rebagliati
東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133351	15名	2	土	13:00～14:30

資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・イタリア語の表現方法を増やし、様々なテーマについてイタリア語で話せるようになること。

▶講義概要　イタリア語でネイティブスピーカーとコミュニケーションができるように、イタリア文化についての知識を深めながら、会話を主に習得します。講師は、受講者が関心のあるイタリア社会について、CD や DVD などを使用して紹介します。作文など簡単な宿題があり、講師が添削します。みなさんのイタリア語上達に貢献できるよう楽しい授業を行います。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆ 2019 年度春講座「イタリア語会話〔中級〕」（コード：113351）の継続クラスです。
◆ CEFR で A2 程度のイタリア語知識をお持ちの方を対象としています。

イタリア語〔中上級～上級〕【継続】

Ermanno Arienti
東京藝術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133307	20名	2	火	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・発音をしっかりと練習しながら、様々な言い回しを身に付け、イタリア語の知識を深めること。

▶講義概要　会話、音読、ライティング、ディクテーション、CD を用いたリスニングを組み合わせ、イタリア語をバランス良く学びます。中級レベルのイタリア語知識をお持ちの方を対象としているため、文法については詳細な解説は行わず、テキストに出る範囲の練習を行います。楽しい雰囲気のなかで学びます。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「イタリア語〔中上級～上級〕【継続】」（コード 123307）の継続クラスです。
◆テキスト p. 95～開始予定です。

テキスト『Qua e là per l'Italia』（Alma Edizioni、ISBN：978-8861820371）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶スペイン語

スペイン語〔中級〕【継続】

Georgina Romero de Wakui
拓殖大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133402	20名	2	火	14:45～16:15	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・基礎的なスペイン語からのステップアップ。
・日常生活の中で使うスペイン語を自然に理解し、会話できるようになること。
・スペイン語圏の文化や習慣に関する知識も深めながら、日常生活で起こりうる様々なことをスペイン語環境で対応できるようになること。

▶講義概要　陽気でユーモアたっぷりのネイティブ講師と、冗談あり、笑いありで、楽しく学んでいきます。文法や書き方、ことわざやネイティブな発音を無理なく楽しく強化していきます。わからないことや疑問に思うことを気軽に質問できる環境を整え「明るく・楽しく・元気よく!」をモットーに講義を進めていきます。ゲームを交えてわかりやすく楽しくスペイン語を学び、ラテンアメリカの文化も一緒に学べる充実した内容となっています。
皆さんが積極的にスペイン語で楽しくコミュニケーションが取れるように最善をつくします。世界遺産などスペイン語の背景にある文化はもちろん、リスニングや語彙、文法を強化し、文章を書くことと会話することについては繰り返し練習を重ねることで慣れていきます。

ご受講に際して
◆この講座はスペイン語と日本語で行います。
◆2019年度春講座「スペイン語〔中級〕」（コード:113402）の継続クラスです。
◆テキストp. 25～開始予定です。

テキスト『Espacio JOVEN 360° — LIBRO DEL ALUMNO. NIVEL B1.1』（Editorial Edinumen、ISBN：978-8498489453）

スペイン語〔中級〕【継続】

Enrique Almaraz
早稲田大学講師、拓殖大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133405	20名	2	木	14:45～16:15	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

資料配付

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・既習の文法や機能・用法の復習を行い、スペイン語の読み・書き・聞く・話すという四技能を磨き、より豊かなコミュニケーションができるようになること。

▶講義概要　直説法と接続法の単文・複文での用法の復習をします。意見・願望・義務・疑惑・許可・禁止などの表現の定着を目標とします。
口頭練習を含めた応用練習をして文法についての理解を深めるとともに、語彙を広げていきます。積極的な授業への参加をお願いします。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆2019年度夏講座「スペイン語〔中級〕【継続】」（コード:123405）の継続クラスですが、同程度の知識をお持ちの方もご受講いただけます。
◆スペイン語の文法知識（直説法・接続法のすべての時制の活用形と用法）をお持ちの方を対象としています。

▶韓国語

韓国語〔中級〕【継続】

金 東漢
東京大学講師、元東京大学准教授、元NHKラジオ講座講師

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133701	20名	2	金	10:40～12:10	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・実用的な会話能力の向上。
・韓国語会話に自信を持って、楽しめるようになること。

▶講義概要　90分間の講座を、1. 全体練習や受講生同士の練習、2. 宿題の確認のためのディクテーション、またはオーラルテスト、3. 翌週の授業内容に関する発音・イントネーション・文法事項などの解説の3つのパートに分けて進めていきます。したがって、ほぼ毎回10個前後の短いダイアローグを出来るだけ多く、正確に丸暗記することをお勧めします。全受講生が様々な場面で、韓国語らしい言い回しで会話ができるよう、一緒に「急がず・休まず・楽しく」頑張りましょう!

ご受講に際して
◆この講座は主に韓国語と日本語で行います。
◆2019年度夏講座「韓国語〔中級〕」（コード：123701）の継続クラスです。
◆宿題が出ます（1. その週に学習した内容の復習、 2. その週に学習したダイアローグの暗記）。

テキスト『通訳メソッドを応用したシャドウイングで学ぶ韓国語短文会話500』（スリーエーネットワーク、ISBN：978-4883194445）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶韓国語

韓国語〔中級〕【継続】

石 花賢
拓殖大学講師、元韓国 KBS アナウンサー

コード	定員	単位	曜日	時間	
133703	20名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13

▶目標
・韓国の多様な時事関連記事などに接することにより、韓国の社会や文化への理解を深め、読解や聴き取り能力を高める。

▶講義概要　秋期は教育・経済関連のテーマを取り上げます。教育に関しては韓国の教育熱、理科系離れ、フリースクールなど、経済に関しては新自由主義、良心的な消費、流通などについて、テキストに基づいて学習します。

ご受講に際して
◆この講座は韓国語と日本語で行います。
◆ IC レコーダーなど録音できるツールをご用意ください。
◆ 2019 年度夏講座「韓国語〔中級〕【継続】」（クラスコード：123703）の継続クラスです。
◆テキストの p. 104～開始予定です。

テキスト『延世 時事韓国語』（延世大学校出版部、ISBN：978-8968500718）

韓国語〔上級〕【継続】
—声に出して読む韓国語—

石 花賢
拓殖大学講師、元韓国 KBS アナウンサー

コード	定員	単位	曜日	時間	
133707	15名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・語彙や文法の集中的な練習だけでなく、話す・聞く・書く・読む能力をバランスよく向上させる。
・韓国語を正確に理解し、駆使できること。
・日本語への翻訳を介さず、韓国語を直接理解することに重点をおきます。

▶講義概要　夏講座に引き続き、上級学習者が知っておくべきテーマを中心に、必修の語彙や文法、文化を紹介し、韓国語能力を高め、韓国への理解を深めます。また自国の文化との比較、分析を通じ、比較文化的な視点をもとに言語学習活動につなげて、その内容が文化的知識に留まらず、韓国語能力と統合出来るように学習します。

ご受講に際して
◆この講座は韓国語で行います。
◆ IC レコーダーなど録音できるツールをご用意ください。
◆ 2019 年度夏講座「韓国語〔上級〕【継続】」（コード:123707）の継続クラスです。
◆テキストの冒頭から始める予定です。

テキスト『延世 韓国語 6— 2』（延世大学校出版部、ISBN：978-8997578993）

▶中国語

中国語〔中級〕【継続】

楊 為夫
元早稲田大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133804	20名	2	土	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 5,12,19,26 11月 9,16,23,30 12月 7,14

▶目標
・受講生の皆さんがこれまでに修得した発音、語彙、基本文法が実際の場で使えるように実践的な語学力を向上させること。

▶講義概要　日常生活や旅行の場でよく使う表現を場所別、機能別にそれぞれ「問いかけ」「答え方」の練習を行って、いろいろな場面に対応するバリエーションを増やしていけるようにします。

ご受講に際して
◆この講座は中国語と日本語で行います。
◆ 2019 年度春講座「中国語〔中級〕」（コード：113804）の継続クラスです。
◆中国語を 2 年以上学ばれている方を対象としています。
◆中国語文法の基礎知識が必要です。
◆テキスト p. 52～開始予定です。

テキスト『話しかけ & 返事で覚える日常中国語会話』（ベレ出版、ISBN：978-4860641900）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶中国語

中国語会話〔中級〕【継続】

呉 英偉
エクステンションセンター講師

コード	133851	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥39,600 / ビジター ¥45,540	15名	2	火	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10		

▶目標
・正確な発音と基礎文法を身につけた上で、副詞や前置詞、接続詞などを重点的に学ぶ。
・旅行や日常の出来事に限らず、いろいろな話題を中国語で表現できること。
・作文の練習により語感を養い、会話力を向上させる。

▶講義概要　発音と基礎文法を確認しながら、副詞や前置詞、接続詞「只要～就～」「又～又～」などを重点文法として学びます。たくさんの会話練習の中で語彙量を増やし、表現力を高め、中級レベルの会話力を養います。
また、言葉の背景にある中国文化や中国人の考え方にも触れ、言語に対する理解を深めていきます。

ご受講に際して
◆この講座は主に中国語で行います。
◆ 2019 年度夏講座「中国語会話〔中級〕【継続】」（コード:123851）の継続クラスです。
◆テキスト p. 54～開始予定です。

テキスト『大学生のための現代中国 12 話・4』（白帝社、ISBN：978-4863982062）

中国語〔中上級〕

呉 英偉
エクステンションセンター講師

コード	133805	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	水	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4		

▶目標
・「聞く・話す・書く・読む」この四つの能力を総合的に習得し、より高度で自然な中国語で表現すること。

▶講義概要　中国文化や中国人の日常生活や考え方に触れ、コミュニケーションを取る時によく出てくる話題をテーマに学習していきます。毎回 CD を聞きます。日常の会話でよく使われる副詞や前置詞、接続詞「即使～也」、「以～为」などを重点文法として学び、慣用語も積極的に取り入れます。毎回の授業に書き取り、速読などの方法を取り入れ、「聞く・話す・書く・読む」の総合力を高め、より豊かで自然な中国語の表現を身につけていきます。

ご受講に際して
◆この講座は主に中国語で行います。
◆テキスト冒頭から開始予定です。
◆中級レベルの文法知識と語彙量をお持ちの方を対象としています。

テキスト『語ろう日中暮らしの文化』（白帝社、ISBN：978-4891749323）

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 307

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

ドイツ語
ドイツ語会話〔中級〕【継続】…… 319

フランス語
フランス語〔中級〕…… 319

▶ドイツ語

ドイツ語会話〔中級〕【継続】

Daniel Kern
立教大学講師、学習院大学講師

コード	233101	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	金	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13		

▶目標
・「間違いを恐れずのびのび楽しく話そう!」をテーマに、役に立つ会話を身につけながら、文法も着実に学んでいくクラスです。
・ドイツの文化や歴史、日本文化との違いなどもあわせて紹介しながら楽しく学習を進めます。Herzlich Willkommen!

▶講義概要 本講座では、教育経験及び国際経験が豊富なドイツ人講師が、ドイツ語の文法や発音などのポイントを丁寧かつ分かりやすく解説します。また、実際の会話を通して、習ったことを定着できるよう練習します(講義は主にドイツ語でおこなわれます)。

ご受講に際して
◆ドイツ語を 200 時間程度、学習された方(90 分授業を週 1 回×約 4 年の受講経験など)を対象としています。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。
◆今学期は、テキストの Chapter3 から Chapter5 までを学習します。

テキスト 『Scritte international 5』(Hueber Verlag、ISBN：978-3-19-001855-0)
※本シリーズは、レベル・版が複数あります。購入時には ISBN をご確認ください。

▶フランス語

フランス語〔中級〕

夜 **Eliane Cloose**
早稲田大学講師

コード	233201	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,700 / ビジター ¥34,155	20名	2	金	19:00～20:30
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13		

▶目標
・フランス語の基礎を取得済みの方を対象に、文法の基礎を復習しながら、会話、文学、歴史、文化などを学習します。フランスのテレビの分かりやすいニュースも使って、フランス語の聞き取り、フランスの現代社会を中心にして授業を進めたいと思います。

▶講義概要 会話練習だけでなく、新聞記事を読んだり、テレビのニュースを見たり、文学も読みましょう。フランス語で、自分のことについて話したり、問題を解決したり、政治や環境問題に関して自分の意見を伝えることができるようにしていきます。

ご受講に際して
◆講師が作成したオリジナル教材を使用します。
◆フランス語の基礎、CEFR〈ヨーロッパ言語共通参照枠〉の B1 レベル(職場、学校、レジャーの場において日常的に遭遇する身近な話題について、明快で標準的な情報であれば趣旨を理解できる)程度を身に付けた方を対象にします。

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 307

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

フランス語

フランス語〔入門〕【継続】…… 321
フランス語〔初級～中級〕【継続】…… 321
フランス語で読むカミュ『異邦人』〔初級～中級〕【継続】… 321

韓国語

韓国語〔入門〕【継続】…… 322
韓国語〔初級～中級〕【継続】…… 322
韓国語〔中級〕【継続】…… 322

▶フランス語

フランス語〔入門〕【継続】

Gianni Lerouge
株式会社日仏文化協会フランス語講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333201	24名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 1,8,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　文法、語彙、発音等のフランス語の基礎をしっかり学びます。
▶**講義概要**　プリントを使用し会話や基本となる文法をバランスよく学ぶ事ができます。話せたら楽しそうだけど、発音も文法も難しい、そんなイメージの強いフランス語ですが、実は大変規則的でとても学習しやすい言語です。またフランス語を学習することで、フランスの文化やヨーロッパへの理解も深まります。
本講座では、フランス語初心者のための教材を使用して、基礎からしっかり学びます。フランス人とのコミュニケーションに必要な、文法や語彙、様々なシチュエーションでの会話表現など、短い会話をベースに実践的なフランス語力を身に付けていきます。またそれぞれの状況に応じて異なる言い回しなども学べるため、会話の幅が広がります。使用頻度の高い表現から身につけていくので、覚えた語彙・簡単な文法を当てはめることで、旅行や観光、レストラン等でも活用できます。

ご受講に際して
◆講義は主にフランス語で、必要があれば日本語で行います。
◆フランス語を 1 年以上学ばれている方を対象とした入門講座です。
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

フランス語〔初級～中級〕【継続】

Gianni Lerouge
株式会社日仏文化協会フランス語講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333202	24名	2	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　読む、話す、聞く力を総合的に身につけ、さらにフランス語の幅を広げていきます。
▶**講義概要**　話せたら楽しそうだけど、発音も文法も難しい、そんなイメージの強いフランス語ですが、実は大変規則的でとても学習しやすい言語です。またフランス語を学習することで、フランスの文化やヨーロッパへの理解も深まります。
本講座では、初中級レベルのフランス語を体系的に学べるテキストを使用し文法をはじめリスニング、発音、語彙力をつけていき、初中級レベルの重要文法をしっかり学んでいきます。

ご受講に際して
◆講義は主にフランス語で、必要があれば日本語で行います。
◆フランス語初級レベルを修了した方が対象となります。
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

フランス語で読むカミュ『異邦人』〔初級～中級〕【継続】

原 章二
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333203	24名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　初級文法を一応終えた方が、その復習をしつつ中級に進み、フランス語の魅力に分け入ることができるよう、やさしく魅力的な小説を読みながら、文法と語彙を増やして学習してゆきます。
▶**講義概要**　20 世紀を代表する文学者アルベール・カミュの代表作のひとつ『異邦人』を文法の復習を兼ねて、語彙を増やしながら、ゆっくり味読していきます。また、折を見て、授業の合間には、シャンソンを織り交ぜて聞いて行きたいと思います。

テキスト『L'Etranger』（Gallimard、ISBN：978-2070360024）

ご受講に際して
◆テキストは入手容易ですので、アマゾン等のオンライン書店や都内の洋書店などで、ガリマール書店のフォリオ叢書（Gallimard,collection folio, Albert Camus, L'etranger）のものをご購入ください。
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。秋学期は第 2 部第 3 章から始める予定です。初参加の方はそれまでのところを翻訳で内容を把握してください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶韓国語

韓国語〔入門〕【継続】

高 槿旭
明治学院大学講師、上智大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333701	20名	2	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・語彙と文法の基礎を獲得する。
・尊敬形、過去形といった様々な用言の形を見につけ，表現の幅を広げる。

▶講義概要　言語の学習は何よりも始めが大切です。韓国語には「始めは半ばだ」ということわざがあります。着手したら、もう半分ことは成ったも同然。うまく始めれば、ことばは一生の友となり、宝となります。ことばの学習は最初が肝心。まず発音の仕方や文法などをゆっくりしっかり学びます。そしてフレーズ練習を通じて、語彙・文法を定着させていきましょう。「話す」にあたって欠かせない「聞き返し」「呼びかけ」など簡単でも実用性の高い表現を学び、実際に「話す」基礎をかためます。プリントの練習問題で基本的な文型を確実に身につけ、日本語から韓国語への「口頭練習」や「書く練習」を通して、少しずつ表現力を高めていきます。そして「自然な発音」「自然なスピード」でテキストやプリントのダイアログを「話せる」ことを目標とします。韓国語は日本語ととても近しいことばです。ぜひご一緒に韓国語の勉強を楽しんでください。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。

テキスト『韓国語学習講座 凜 RIN 1 入門』（大修館書店、ISBN：978-4469142440）

韓国語
—最初から話せる、もっと話せる、いよいよ話せる—

野間 秀樹
言語学者

▶目標
・韓国語=朝鮮語の初級を終えたくらいの方のための、初中級、中級のコースです。楽しくなければ、学習じゃない。話せなければ、歓びがない。知的でなければ、面白くない！お一人でも、どこに行っても、一生学び続けることができる韓国語の〈構え〉と〈基礎〉を培います。頭脳だけでなく、ちょっと胸も打ち震える、ことばの学びをご一緒しましょう。
・〈話されたことば〉と〈書かれたことば〉は全く別の姿をとったことばです。それぞれ独自の訓練が必要です。ほんとうに自分のことばにするために、テキストやプリントのダイアログが、何も見ないでもすらすら出てくるまでを目標にしましょう。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期から参加される方も歓迎いたします。安心してご参加ください。
◆ぜひ予習を！教室での余裕が全然違います。幾度も繰り返し復習を！教室での時間を最大に生かします。
◆参考図書『韓国語をいかに学ぶか』（平凡社新書）で、学びの構えに触れておかれると効果絶大です。
◆教室でのご質問は大歓迎です。質問には必ず理がある！「つまらない質問」などというものはありません。とりわけ、初学者の質問は常に正しい! 聞いて良かった、きっとそう思っていただけると存じます。
◆テキストはとくに重要なところに力点を置いて学びます。テキストに掲載されているすべての例文などを網羅的に学ぶとは限りません。

参考図書『韓国語をいかに学ぶか — 日本語話者のために』（平凡社新書、ISBN：978-4582857375）
『ハングルの誕生 — 音（おん）から文字を創る』（平凡社新書、ISBN：978-4582855234）
『日本語とハングル』（文春新書、ISBN：978-4166609734）
『言語存在論』（東京大学出版会、ISBN：978-4130860543）
『韓国語教育論講座（第 1,2,3,4 巻）』（くろしお出版）
『韓国語学習講座 凜 RIN 1 入門』（大修館書店、ISBN：978-4469142440）

〔初級～中級〕【継続】 夜

コード	定員	単位	曜日	時間	
333702	20名	2	水	19:00～21:00	日程注意

受講料 会員 ¥39,600 ビジター ¥45,540
日程 全10回 10月 2,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶講義概要　前学期の高速の復習から始めます。テキストを丁寧に進んでゆきます。実際に〈話す〉訓練を楽しみましょう。リアルな〈話されたことば〉の音（おん）、発音も大切に扱います。知識の暗記でなくことばを共にしながら、悠々と知的に、思い切り楽しく学びましょう。そして気がついたら —— みんなで話している！教科書のほかにプリントも使用します。

テキスト『はばたけ！韓国語 2 初中級編』（朝日出版社、ISBN：978-4255556604）

〔中級〕【継続】

コード	定員	単位	曜日	時間	
333703	20名	2	水	16:00～17:30	日程注意

受講料 会員 ¥29,700 ビジター ¥34,155
日程 全10回 10月 2,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶講義概要　前学期の高速の復習から始めます。テキストを丁寧に進んでゆきます。テキストにないことがらについても、必要に応じてプリントなどを援用しながら学習します。日本語から韓国語への瞬間的な口頭作文練習、２人や３人での対話練習、テキストのダイアログの暗誦、韓国語を聞いて書き取る練習、わかりにくい形を解析する練習などが中心です。教室では文法や表現の解説も行いますが、実際に口や手を動かす実践的な学習を行います。

テキスト『Viva! 中級韓国語』（朝日出版社、ISBN：978-4255002897）

夜 ▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

2019年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:40	『古事記』を読み直す P.19	『土佐日記』を読む P.20
	江戸の絵本、黄表紙を読む P.22	初めての朗読 P.26
	日本語のニュアンス P.25	日本の現代 P.54
	アンコール朝の歴史と文化 P.108	吾妻鏡を読む P.57
	能と狂言を楽しむ P.126	古代メソポタミア史料講読 P.109
	仏教美術入門Ⅳ P.129	はじめての日本美術史 P.127
	はじめての西洋美術史 —ルネサンス時代の美術編— P.130	奈良美術を知るＶＢ【火曜クラス】 P.128
	ヨーロッパ中世の美術 P.131	シルクロードのガラスめぐり P.128
	2019 風景の詩 秋Ⅰ P.134	キリスト教における神・人間理解 P.161
	続・「神道」を考える P.169	マインドフルな健やかな毎日で 21 世紀を乗り切りましょう！ P.173
	5 人間であるにも拘わらず P.172	金融の功罪 P.216
	快体心書 — 健康のための心理学 P.174	英語会話〔入門〕〈火曜クラス〉【継続】 P.267
	木版画を作って楽しむ P.190	ディスカッション〔初級～中級〕 P.274
	ニュースの書き方・書かれ方 P.218	アメリカの今を知る— 10 の地域に暮らす人々の特性から—〔中級〕【継続】 P.276
	現代メディアと政治の真実 P.219	ドイツ語〔中級〕【継続】 P.309
		フランス語〔上級〕【継続】 P.312
		イタリア語〔中上級～上級〕【継続】 P.314
13:00	俳句の実践と鑑賞 P.29	『源氏物語』真木柱巻・梅枝巻を読む P.20
	縄文文化研究の最前線 P.55	芭蕉の俳文を読む P.22
	茶の湯の歴史 禅と茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕 P.66	山本周五郎と藤沢周平を読む P.25
	「ヨーロッパ」とは何か・ヨーロッパを考える P.101	朗読の楽しみ〈火曜〉 【クラス A】 P.26
	近世ヨーロッパの歴史 P.103	朗読の楽しみ〈火曜〉 【クラス B】 P.26
	中国近現代史 P.106	俳句鑑賞と実作 P.29
	文楽とその作品 P.126	聖書と文学 P.31
	奈良美術を知るＶＡ【月曜クラス】 P.128	名訳で読む英語聖書 P.31
	はじめての西洋美術史 — 17～19 世紀の美術編— P.131	史料でみる平安前期社会 P.56
	水彩ステップアップ講座【月曜クラス】 P.135	城と合戦 P.59
	日本の哲学 P.162	関東軍・満洲国軍とはなんであったのか P.62
	ブッダの感興のことば P.166	江戸・東京の歴史散歩 P.63
	これからの日本～地方の視点から～ P.217	茶の湯の歴史 禅と茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕 P.66
		歌舞伎講座・鑑賞会 P.125
		『正法眼蔵』に学ぶ P.168
		自然災害と身近な生活体験 P.222
		英語会話〔初級〕〈火曜クラス〉【継続】 P.269
		英語会話〔中級〕〈火曜クラス〉【継続】 P.270
		ドイツ語〔初級〕【継続】 P.309
		中国語会話〔中級〕【継続】 P.317
14:45	川柳と江戸文化 P.30	短歌 実作と研究 P.29
	イギリス歴史小説紀行 だれがシェイクスピアなのか？ P.32	『日本書紀』から見る古代の日本 P.56
	日本の中世 P.52	古代ローマの歴史 P.102
	西洋近現代美術史 P.131	近代ヨーロッパの歴史 P.103
	2019 風景の詩 秋Ⅱ P.134	薬師寺の美術と歴史 P.128
	西洋近代哲学講義 P.162	英国美術の詩学 P.132
	中国・日本仏教史 P.163	原典で仏典 P.166
	初心者のための楽しい卓球教室 P.194	移民・外国人の国際社会学 P.220
	韓国、北朝鮮問題の国際政治 P.215	相対論的宇宙物理学入門 P.224
	元官僚が読み解く現代政治 P.217	英語会話〔基礎〕【継続】 P.268
	フランス語〔中級〕【継続】 P.311	スペイン語〔中級〕【継続】 P.315
19:00	ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く P.161	
	ボディ・デザイン・フィットネス P.194	
	合気道を楽しむ P.194	

	水	木
10:40	原音と朗読で楽しむ漢詩 **P.30**	(10:30)『解深密経』を読む **P.166**
	原文で楽しむシェイクスピア **P.32**	近代日本のトピックス **P.61**
	日本の近世 **P.53**	古代ギリシアの歴史 **P.102**
	日本の近代 **P.53**	歌舞伎と文楽 **P.125**
	『信長公記』を読む **P.58**	心の健康と性格 **P.171**
	日本の庭の魅力を探る **P.64**	知っておきたい不動産と法律 **P.191**
	中世ヨーロッパの歴史 **P.102**	ヘルシーエイジング **P.192**
	イタリア・ルネサンス美術 **P.132**	中国社会の今を深読みする **P.220**
	生きがいの社会学ー「老いと生きがい」について考えるー **P.170**	中学レベルからはじめる総合英語ー中二の教科書を使ってー〔入門~基礎〕【継続】 **P.271**
	高齢者として 21 世紀を健やかに生きる **P.217**	初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】 **P.274**
	英語会話〔入門〕〈水曜クラス〉【継続】 **P.267**	ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕 **P.277**
	英語会話〔中級〕〈水曜・A クラス〉【継続】 **P.270**	ドイツ語〔中上級〕【継続】 **P.309**
	英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕 **P.277**	フランス語会話〔中級〕【継続】 **P.312**
	フランス語〔中上級〕【継続】 **P.312**	イタリア語〔中級〕【継続】 **P.313**
13:00	『平家物語』を読む **P.21**	万葉集入門 **P.19**
	中国古典を読む **P.30**	日本の古代 **P.52**
	幕末物語のいまむかし **P.61**	明治初年の日本と西洋化の道しるべ **P.61**
	茶の湯の歴史 武将編『武将と禅茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕 **P.67**	東京山の手の地形と街並み **P.64**
	フランスの地方：その歴史と文化 **P.104**	今だから知る 美しい日本の行儀・作法 **P.68**
	市川團十郎の代々を知る **P.127**	ギリシア神話への誘い **P.101**
	モーツァルトのオペラ再考 **P.133**	なぜ、デンマークはドイツ列強と戦争したのか **P.104**
	映画の中の哲学 part14 **P.161**	仏像鑑賞【A クラス】 **P.129**
	最も重要な仏典を読む **P.167**	中国やきもの簡史 **P.130**
	英語会話〔初級〕〈水曜・A クラス〉【継続】 **P.269**	「詩編」が述べる人間像 **P.165**
	英語会話〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】 **P.269**	英語会話〔入門〕〈木曜クラス〉【継続】 **P.267**
	英語会話〔中級〕〈水曜・B クラス〉【継続】 **P.270**	中学レベルからはじめる総合英語ー中三の教科書を使ってー〔基礎〕【継続】 **P.272**
	基礎力強化のための英文法とリスニング〔初級〕【継続】 **P.273**	原書で味わう、世界一有名なクマたちの物語〔中級〕 **P.275**
	中国語〔中上級〕 **P.317**	フランス語〔中級〕【継続】 **P.311**
		イタリア語〔中級〕【継続】 **P.314**
		韓国語〔上級〕【継続】 **P.316**
14:45	万葉集巻一を読む **P.19**	『源氏物語』の言葉と心 **P.21**
	平安時代の歴史物語を読む **P.21**	創作のための俳句鑑賞講座 **P.27**
	やさしい日本経済史 **P.54**	俳句創作講座【クラスⅠ】 **P.28**
	天皇即位儀礼の歴史 **P.56**	俳句創作講座【クラスⅡ】 **P.28**
	フランスの歴史と文化 **P.105**	俳句創作講座【クラスⅢ】 **P.28**
	イタリア音楽史 **P.133**	「明治」の点描 **P.60**
	悩みの哲学 part12 **P.162**	民芸の世界にふれる **P.65**
	人物と聖典から読み解く世界宗教史 **P.164**	トッド理論で読み取る人類史 **P.100**
	インド仏教へのいざない **P.165**	エジプト学概論 **P.108**
	Death Education **P.169**	仏像鑑賞【B クラス】 **P.129**
	ベーシックヨガ【昼クラス】 **P.195**	カウンセリングの現場から **P.164**
	英語会話〔基礎～初級〕【継続】 **P.268**	道元に学ぶ **P.168**
	英語会話〔中上級〕〈水曜クラス〉【継続】 **P.271**	田中角栄はなぜ米国に嫌われたのか **P.218**
	高校レベルから再確認する英文法〔中級〕【継続】 **P.273**	大地の自然史と人間社会 **P.221**
	メディアから学ぶ世界〔中上級〕 **P.278**	高校レベルからはじめる総合英語ー高一の教科書を使ってー〔初級〕【継続】 **P.272**
	(16:30)精神医学入門 **P.175**	「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】 **P.275**
		映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕【継続】 **P.277**
		スペイン語〔中級〕【継続】 **P.315**
19:00	(18:30)ハイデガー『存在と時間』を読む **P.163**	(18:30)らくらくスイミング **P.195**
	洋楽ロック 70 年史 **P.134**	社会人のための楽しいレスリング **P.195**
	始める前に解消したい「資産運用の誤解と勘違い」 **P.192**	(19:15)人生が好転する！コミュニケーションのための苦手克服法 **P.246**
	ベーシックヨガ【夜クラス】 **P.195**	
	(19:15)人的資源管理の力 **P.247**	

	金	土
10:40	(10:30)フランス語〔中級〕【継続】 P.311	(10:30)フランス語〔初級〕【継続】 P.310
	シェイクスピアのことばと文化 P.32	漱石文学の世界 P.23
	『秀吉事記』を読む P.58	新田義貞の夢 P.58
	江戸時代の日記を読む P.59	やさしい古文書講座 P.59
	日本の近代史 P.60	文学座連携講座「舞台衣裳ができるまで―新作舞台『一銭陶貨』の創作現場から―」 P.127
	日本の筆跡史―文字の「かたち」が語るもの― P.62	都市と音楽の歴史 P.133
	メディチ家の歴史 P.105	心理学入門２ P.171
	スペインを知る P.106	「自分を知る」ための心理学 P.175
	多様性のモンゴル P.107	中国伝統医学で若く健康で長寿に P.193
	いちからはじめる水彩画 P.135	時事解説「2019 年秋-政治経済ニュースを読み解く」 P.215
	サルトル『存在と無』の思想 P.164	映画で学ぶ憲法 P.216
	3 現代と心の病 P.172	風景に見る地球と人の営み P.221
	英語会話〔初級〕〈金曜クラス〉【継続】 P.269	管理会計の基礎と応用 P.246
	イタリア語〔初級～中級〕【継続】 P.313	社労士が解説！知っておきたい"労働"の知識講座 ～働き方改革対策事例 P.248
	韓国語〔中級〕【継続】 P.315	NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】 P.274
		Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕 P.278
		通訳式 英語リスニング力強化講座〔上級〕 P.278
		ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕 P.279
		イタリア語〔初級〕【継続】 P.313
		(11:00)無形文化財 1300 年代の茶の形「茶香」 P.68
13:00	万葉集を読む P.20	熊野と出雲から記紀神話を読み解く P.13
	昭和文学の面白さ、『帰郷』『ひかりごけ』『おとうと』 P.25	シリーズ講座「2020 年 東京オリンピック、パラリンピックを楽しむ」 P14、P.214
	朗読の楽しみ〈金曜〉【クラス A】 P.27	近代文藝の百年 P.24
	朗読の楽しみ〈金曜〉【クラス B】 P.27	現代ヨーロッパの歴史 P.104
	王権の古代史 P.55	資料で読む三国志 P.106
	中世史料学概説【後期】 P.57	教義と歴史から読み解く日本仏教の宗派 P.167
	茶の湯の歴史『基礎編』 P.65	身近な例から学ぶ心と頭のしくみ P.174
	シルクロードの歴史と文化 P.107	テクノロジーは社会をどう変えるか P.218
	仏像鑑賞のための日本史 P.129	徹底解説 NHK スペシャル「新・人体」全シリーズ P.223
	ビザンティン美術をめぐる旅 P.130	金融資本市場の今を理解する P.245
	水彩ステップアップ講座【金曜クラス】 P.135	改正民法のポイント解説講座 P.245
	モダニズム建築の巨匠たちの教え P.136	口から出して覚える英語の筋肉トレーニング〔初級〕【継続】 P.273
	目から鍛える脳トレーニング P.193	Corporate Strategy in the Age of Globalization〔中上級～上級〕 P.279
	現代日本政治の課題 P.215	フランス語〔初級〕【継続】 P.310
	身の回りの程度をはかる P.221	イタリア語会話〔中級〕【継続】 P.314
	ダムの科学と技術 P.224	中国語〔中級〕【継続】 P.316
	フランス語会話〔入門〕【継続】 P.310	
	韓国語〔中級〕【継続】 P.316	
14:45	白楽天鑑賞 P.31	現代イギリスの女性作家を読む P.33
	中世の古文書を読む【後期】 P.57	世界の考古学 P.100
	日本の産業発展と工業地帯の変遷 P.62	古代メソポタミア史詳説 P.109
	オリエントの考古学 P.110	モーツァルト芸術への新たな旅路 P.133
	応用経済学への招待 P.219	基礎からの文章教室 P.190
	世界の国々について英語で語り合おう〔中級〕 P.276	知って得する資産運用の基礎 P.191
	Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕【継続】 P.276	英語会話〔中上級〕〈土曜クラス〉 P.271
19:00		

memo

2019年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:30	昭和の歴史を振り返る P.79	『源氏物語』をあらたに読む P.36
	日本の「哲学」入門 P.177	もうひとつの日本神話 P.70
	読むこと、語ること(基礎クラス) P.197	古文書から読み解く江戸時代 P.78
	国際時事問題入門 P.228	メディアが伝え切れない大相撲の魅力 P.84
	ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕 P.292	基礎から学ぶビザンティン美術史 P.143
		般若心経の秘密 P.177
		はじめて学ぶパーソナリティ心理学 P.179
		こころとからだのマインドフルなヨーガ P.201
		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕〈火曜コース〉 P.293
13:00	「続日本紀」を読む P.71	和歌と伝統文化 P.36
	お江戸演芸・文化散歩【秋編】 P.84	江戸のくずし字〈小田宅子『東路日記』〉を読む P.76
	文楽を楽しむために P.138	明治大正昭和三代の諸事件の主人公 P.79
	クラシック音楽を生涯の友に〈A クラス〉 P.145	アジア太平洋戦争の経験と戦後日本の戦争観 P.80
	声優が教えるヴォイストレーニング P.199	世阿弥を読む P.138
	プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する P.233	しなやかな体を手に入れるストレッチ教室 P.202
	楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】 P.283	マスコミ裏事情と国際情勢を知る P.228
15:00	(14:00)中国健康法「太極拳」中上級 P.200	座学）古地図の道を歩いて江戸の名所をめぐる！ P.77
	古事記と日本書紀 P.35	幕末社会―既存の秩序の崩壊と人びとの動向 P.79
	東京-街・人・文学- P.38	江戸東京の風景学(寺町・庭園編) P.83
	大江戸アラカルト 秋 P.75	中国健康法「太極拳」初中級 P.200
	ギリシャ神話とはなにか P.115	ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕 P.294
	ゴッホとゴーギャン P.144	
	クラシック音楽を生涯の友に〈B クラス〉 P.145	
19:00		社会人のための必修教養講座 噺家が語る落語の愉しみ方 P.139
		社会人のための必修教養講座 西洋美術入門～印象派とは何か～ P.142
		Everyday English 〔基礎～初級〕【継続】 P.283
		社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕【継続】 P.291
		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕 P.293
		(19:15)Everyday English 〔中上級～上級〕【継続】 P.284

	水	木
10:30	人物でたどる戦国史 P.72	E・S・モースの見た明治日本 ― 『日本その日その日』を読む P.39
	日本近代史のなかの満洲 P.80	江戸を読む ―町人の生業と生活― P.76
	ヨーロッパ「長い 19 世紀」から第一次世界大戦へ P.114	西洋建築史入門 P.147
	ヨーロッパと日本の博物館・美術館、その歴史と成り立ち P.144	三大一神教の思想・歴史と宗教間対話 P.178
	ひっかかる日本語 P.198	読むこと、語ること(応用クラス) P.197
	バランスボール＆スモールボール体操〈A クラス〉 P.203	心地よく身体を鍛えるピラティス P.203
	楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕〈水曜クラス〉【継続】 P.285	モスクワレポート P.229
	ボランティア通訳養成講座〔上級〕 P.292	
13:00	(12:30)書道に親しむ P.146	(12:30)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔入門〕【継続】 P.285
	(12:30)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎～初級〕【継続】 P.286	巨大都市江戸の食文化 P.82
	江戸に流れた音楽 P.77	柳家権太楼の落語論 P.139
	戦後沖縄史 P.81	心に届く表現「セリフ」の魅力 P.198
	日本文化に貢献した外国人：古代から現代まで P.85	ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ P.229
	東欧史 P.114	東京・横浜地域の地形と災害 P.234
	金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」〈A クラス〉 P.197	楽しく学ぶ日常英会話〔中級〕【継続】 P.283
	箱根駅伝の今昔と功罪-優勝争いの行方は- P.233	
15:00	(14:15)楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈水曜・A クラス〉【継続】 P.287	(14:15)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕〈木曜クラス〉【継続】 P.285
	江戸の歴史 P.74	鎌倉の知恵者たち P.71
	数学からみた歴史の出来事 P.81	史料でみる近代史―幕末編― P.78
	ヒトの形質的特徴とその進化 P.115	徹底解説！マネと近代絵画の革新 P.143
	金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」〈B クラス〉 P.197	ジャズ超々入門 P.145
	腕時計の文化論 P.198	ジャズ概論 P.145
	「経絡動功」健康気功法 P.200	空海とマンダラの思想 P.178
	(16:00)楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕〈水曜クラス〉【継続】 P.288	永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏 P.226
		(16:00)楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈木曜クラス〉【継続】 P.287
19:00	名画から学ぶ「経営・会計の世界史」 P.113	社会人のための必修教養講座 織田信長と明智光秀 P.73
	バランスボール＆スモールボール体操〈B クラス〉 P.203	社会人のための必修教養講座 歌舞伎鑑賞の手引き P.141
	ラグビー観戦基礎知識 2019 秋 P.232	朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3 行しか書けない人のための文章教室」 P.251
	企業法務の基礎知識と実務～必須 8 か条 P.250	人間関係を良くするコミュニケーション心理学 P.254
	「ほめない・叱らない・教えない」人材育成のスキルを身につける P.251	楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕〈木曜クラス〉【継続】 P.288
	Everyday English 〔中級〕【継続】 P.284	基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級～上級〕 P.294
	楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕〈水曜・B クラス〉【継続】 P.287	
	ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕〈火曜コース〉 P.293	

	金	土
10:30	戦後文学を読む　P.39	昭和戦前・戦中の歴史　P.80
	『史記』を読む　P.41	複雑なスペイン文化の面白さ　P.113
	古墳でたどる古代の東国路　P.70	二代目市川團十郎の日記からみる享保江戸歌舞伎　P.141
	初歩からまなぶ古文書　P.77	建築家たちの近代　P.147
	名作誕生 ベートーヴェンの音楽と世界史の出来事　P.144	快適な体を維持するアンチエイジング・エクササイズ　P.202
	健康食品のウソ・ホント　P.199	時事解説「2019 年暮・政治経済ニュースを読み解く」　P.226
		2019 年の世界経済を見る眼(秋編)　P.228
		インドレポート　P.230
		残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント　P.251
		明確な日本文の書き方　P.252
		問題解決話法・合意形成講座　P.253
		International Business Communication〔基礎～初級〕【継続】　P.289
13:00	『源氏物語』ハイライト　P.35	本の歴史に触れてみよう　P.37
	現代俳句　P.40	小説教室入門(基礎編)〈A クラス〉　P.40
	実作短歌入門　P.41	小説教室入門(応用・総合編)　P.40
	東国戦国史概説【秋】　P.72	熊野詣の歴史と熊野古道　P.82
	初歩習得者のための古文書講座　P.78	教養としての五大浮世絵師 ― 歌麿・写楽・北斎・広重・国芳　P.142
	寄席演芸 名作・名演鑑賞　P.140	倫理学概論　P.177
	初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕　P.291	日本人の死生観　P.178
	ドイツ語会話〔中級〕【継続】　P.319	はじめてのマインドフルネス―理論と実践―　P.179
		骨格復元トレーニング　P.201
		オリンピックイヤーに向けた日本経済の展望と課題　P.227
		英国離脱問題と EU の現状　P.229
		北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか　P.230
		中国はなぜ先端産業国家になったのか　P.230
		データ技術が促す「DT 革命」　P.231
		消費増税後の金融・経済と市場環境　P.231
		初歩からわかる「世界経済」の仕組み　P.231
		マンションの選び方、買い方、住み方、売り方　P.232
		社会人のための必修教養講座 デキる人の数学的発想法　P.234
		ここまで来た太陽系探査―水はどこから来たか、どこにあるか、どこに行ったか　P.235
		財務会計―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ―　P.250
		発想力・説得力・問題解決力を飛躍させる 5W1H 思考　P.252
		質問力強化セミナー　P.253
		周囲を巻き込む技術　P.253
		誰と会っても会話に困らない雑談力　P.254
		International Business Communication〔中級～中上級〕【継続】　P.290
15:00	万葉集全講　P.35	小説教室入門(基礎編)〈B クラス〉　P.40
	天下一統と江戸開幕―秀吉・家康の時代―　P.73	東京昭和観光　P.84
	台湾の歴史と社会　P.112	International Business Communication〔上級〕【継続】　P.290
	古代エジプト考古学　P.112	英語ライティング〔中級〕　P.294
	ビートルズ全曲、ほぼ完全分析〈秋編〉　P.146	
	ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕　P.292	
19:00	社会人のための必修教養講座「私」ロック化計画　P.146	
	社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕【継続】　P.289	
	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング目標 730 点～900 点コース　P.295	
	フランス語〔中級〕　P.319	

memo

2019年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:30	『源氏物語』を読む P.44	(10:00)ワンステップアップの基礎絵画 P.156
	経済成長の日本史 P.94	「平家物語」を読む P.45
	日韓やきもの交流史 ― 高麗・朝鮮時代の陶磁器と日本人 ― P.150	ギリシア悲劇と戦争 P.50
	チベット仏教とダライラマ P.186	ロシア・ロマノフ王朝の歴史 P.117
	美しい姿勢づくりのためのエクササイズ〈午前クラス〉 P.210	仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～ P.122
	初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】 P.300	文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ― P.149
		現代社会の諸問題 ― 中世哲学の視座から現代を考察する P.182
		仏教思想入門 P.185
		今日のイスラーム ― 基礎知識から紛争、宗教問題まで P.239
		大学入試問題を通じて学ぶ教養としての身近な科学 P.243
13:00	あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア P.50	(12:30)平安女流日記の世界 ― 紫式部日記を読む P.44
	ビスマルク外交とシュトレーゼマン外交 P.119	公家の源氏 P.88
	映画から「時間」を考える P.123	超入門！アート鑑賞 ―「見る眼」を育てるための入門講座 P.151
	大江戸散歩 P.150	娯楽映画から社会派まで ― 世界の映画監督、その人生と作品 P.158
	天皇の宗教と神仏儀礼 P.185	どんな時代でも負けない不動産投資実践講座 P.205
	美しい姿勢づくりのためのエクササイズ〈午後クラス〉 P.210	フランス語〔入門〕【継続】 P.321
	出会いからはじまる! 楽しく話す英会話〔入門〕【継続】 P.299	
15:00	人物でたどる日中戦争全史 1938-1945 P.93	信長 ― 時代と歴史的個人の関係を考える P.89
	映画・TV ドラマと文学で親しむ 20 世紀イギリスの文化、社会、生活 P.120	新選組とその時代 P.92
	「アラビアンナイト」の考古学 P.122	ウィンストン・チャーチル考 P.118
	ユーラシアの動物と神話と神々 ― 神話を彩る動物たち ― P.150	朝鮮三国史 P.121
	映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕 P.303	西洋書道 カリグラフィー教室 P.208
	トルーマン・カポーティの短編小説を読む〔中級〕【継続】 P.304	英語の絵本 実践翻訳教室〔中級〕 P.303
		英語で知る日本の美の世界〔中級〕 P.304
19:00		社会人のための必修教養講座 西洋美術史 P.151
		スタイルアイコンの系譜：カトリーヌ・ドヌーヴ VS ブリジット・バルドー P.159
		しなやかな体を手に入れるストレッチ教室 P.211
		100 話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕 P.302

	水	木
10:30	『源氏物語』を愉しく読む P.44	初歩の初歩の俳句講座〈午前クラス〉 P.48
	江戸時代の全国支配システム P.92	「本当にはじめて」の江戸時代古文書 P.91
	西欧食文化ヒストリー P.119	エル・グレコと環地中海世界 ー ギリシア、イタリア、スペインを遍歴する偉大な芸術家像 P.153
	ヨーロッパ陶磁器紀行 P.120	哲学の問題 P.181
	アート鑑賞のための西洋美術史 ーゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで— P.152	木版画教室 — 年賀状をつくろう — P.209
	表現の自由とメディアを考える P.242	ゼロ金利のメッセージとポスト近代社会の課題 P.238
	NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕 P.301	現代社会と裁判 P.241
	韓国語〔入門〕【継続】 P.322	500 語でゆっくり英会話〔基礎〕〈木曜・A クラス〉【継続】 P.299
		フランス語〔初級～中級〕【継続】 P.321
13:00	『日本書紀』を読む P.43	朗読 声に出して読む平家物語 P.45
	近代文学の名作に親しむ —『舞姫』『坊っちゃん』の魅力 P.46	朗読の基礎と発声 P.48
	先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方〈13 時クラス〉 P.49	初歩の初歩の俳句講座〈午後クラス〉 P.48
	陰陽道と王朝貴族の年中行事 P.89	6 世紀のヤマト政権と東アジア P.88
	古文書講座 信長公記を読む P.90	都心の微地形 — 中央区を中心に P.96
	ヨーロッパ中世を支配した教会権力 P.118	ローマ皇帝史 P.117
	現代に生きる茶道～今、利休が生きていたら(講義と実践) P.207	アカペラコーラスを楽しむ P.156
	中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座 P.212	街角写真撮影術 P.157
	経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える P.237	『論語』入門 P.181
		500 語でゆっくり英会話〔基礎〕〈木曜・B クラス〉【継続】 P.299
		フランス語で読むカミュ『異邦人』〔初級～中級〕【継続】 P.321
15:00	先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方〈15 時クラス〉 P.49	江戸の黄表紙を読む P.46
	明治維新の歴史社会学 P.92	勝者の関ヶ原、敗者の関ヶ原 P.90
	あの戦争はなぜ回避できなかったのか P.94	『高橋是清自伝』を学ぶ P.93
	イギリスの王朝 — チューダー王朝をめぐる王家の人々 P.118	陸軍中野学校の真相 P.94
	神が決めた法律と神の物語を読む P.184	伽藍と神宮 — 古代の建築から知る日本のこころ P.95
	密教 — 真言宗と天台宗の教え P.186	聖地と山岳信仰 — 日本文化の根源を探る P.95
	坐禅学 P.187	W.A. モーツァルトの音楽 P.154
	たのしい絵手紙 P.209	バッハの音楽を学ぶ《マタイ受難曲》 P.155
	気象災害を科学する P.243	神話から学ぶ宗教学 P.183
	(16:00)韓国語〔中級〕【継続】 P.322	
19:00	社会人のための必修教養講座 日本通史 — 中世・近世史編 P.87	社会人のための必修教養講座 世界史を旅する 古代史編Ⅱ P.123
	社会人のための必修教養講座 クラシック音楽全史 P.154	過去と和解するための哲学 P.182
	はじめての「投資信託」入門 P.205	社会人のための必修教養講座 世界の諸宗教 P.183
	ビジネスに効く! 知財情報解析とその応用 P.256	アドラー心理学実践講座 P.188
	ビジネスにも！日常にも！生かせる「伝わる」話し方 P.258	食事学概論 P.206
	勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕 P.301	ピラティスで体幹トレーニング P.211
	韓国語〔初級～中級〕【継続】 P.322	社会人のための必修教養講座 マクロ経済学超入門 P.237
	(19:15)英文契約の実務 — 基本読解編 — P.257	
	(19:15)コピーライティング講座 実践編 P.257	

	金	土
10:30	ミステリーでたどり直す昭和の文学と歴史 ― 乱歩、横溝、清張の世界 P.47	(10:00)作家別に学ぶ小説教室(秋期) P.47
	『日本書紀』の成立とその編纂者 P.87	古事記講釈 ― 古代の神話はエンターテインメント P.43
	鉄道網発達史 ― 日本の鉄道の始まりから近未来まで ― P.97	朝鮮高麗王朝史 P.121
	イタリア・ルネサンス美術入門 P.153	名演で楽しむ落語入門 P.149
	世界遺産が語る建築文明史 ― ヨーロッパの近世建築 P.158	がんと生きる哲学 P.187
	日本仏教史 P.184	ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方 P.208
	絶滅の人類史 ― 我々はなぜ生き残ったのか ― P.242	活断層と日本列島 ― 地殻構造と被害地震 ― P.243
	初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】 P.300	英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕 P.302
		TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 470 点～600 点目標コース P.305
13:00	(12:30)ジャズを聴く喜び P.155	クラシック音楽を生涯の友に P.155
	(12:30)ペンと透明水彩で描くスケッチ講座 P.157	資産寿命の伸ばし方 ― 堅実な資産運用と年金フル活用 P.205
	東京と近郊の石仏さんぽ P.98	最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座 P.206
	チェコの歴史 森と高原と古城の国の 1000 年 P.120	日本と中国 ― 政治文化の側面から比較する P.241
	前近代東アジアの戦争と平和 P.121	回復力のレッスン ― 人生の変化とレジリエンス ― P.258
	西洋美術入門 ― 印象派とその時代 ― P.152	職場のストレスとストレスマネジメント P.259
	野口整体入門 ― 究極の健康援助！ P.210	TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 730 点～860 点目標コース P.305
	現代史の現場を歩く P.240	
	なぜ中国は法治国家になれないのか P.240	
15:00	古文書で読み解く旗本の生活 P.91	文豪たちの怪談ライブ P.46
	日本・日本人とは何か ― 戦後アメリカの日本観はいかにして形成されたか P.96	実作短歌入門 P.49
	地図で探る地形学 P.97	犯罪行動分析 P.187
	20 世紀の 10 大指揮者 P.154	狙われた島 P.239
	基礎からのエッセイ教室 P.207	英語発音力養成講座〔中級～上級〕 P.304
	人類の金融：公共空間の信用、私的空間の信用、そして仮想空間の信用 P.238	TOEIC® Listening & Reading テストリーディング特訓コース P.305
		(15:30)伊藤 P の「企画の作り方 2019」 P.242
19:00		

memo

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ア	**青木 直己** アオキ ナオミ	虎屋文庫顧問・学習院大学講師	立正大学文学部助手を経て株式会社虎屋入社、2013 年虎屋文庫研究主幹にて退職、現在虎屋文庫顧問。日本の食文化史および和菓子の歴史と文化の研究を行う。現在複数の大学で講師を務める。著書『図説和菓子の歴史』『幕末単身赴任下級武士の食日記』ほか。 NHK 時代劇の時代考証を担当。	82
	青山 南 アオヤマ ミナミ	翻訳家、早稲田大学名誉教授	福島県生まれ。翻訳家・エッセイスト。著書に『60 歳からの外国語修行 ― メキシコに学ぶ』(岩波書店)、『短編小説のアメリカ 52 講』(平凡社)など、絵本の翻訳書に『アランの歯はでっかいぞ　こわーいぞ』(BL 出版)、『アベコベさん』(文化出版局)、『アボカド・ベイビー』(ほるぷ出版)など多数。	303
	赤坂 恒明 アカサカ ツネアキ	内モンゴル大学モンゴル歴史学系特聘研究員(教授)、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員	千葉県出身。早稲田大学大学院修了、博士(文学)。専攻分野は東洋史学(モンゴル帝国史を中心とする内陸ユーラシア史)。著書に『ジュチ裔諸政権史の研究』(風間書房)など。	107
	赤坂 信 アカサカ マコト	千葉大学名誉教授	千葉大学大学院を経て西ドイツ(当時)政府給費留学生としてハノーバー大学に留学。1981 年より千葉大学助手として園芸学部に勤務し、2016 年教授として退職。現在、千葉大学名誉教授。専門は造園学、風景計画論、都市緑地史。『ドイツ国土美化の研究』で京都大学から農学博士の学位を受ける。世界遺産委員会の諮問委員会イコモス(ICOMOS)国際会議で眺望の再生と復活をめざす Vista Heritage(眺望遺産)の提言。日本イコモス会員(監事)。	83
	赤間 高雄 アカマ タカオ	早稲田大学教授	医師、医学博士。アテネ、北京、ロンドン・オリンピック日本代表選手団本部ドクター。公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構副会長。公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会メディカルディレクター。	14,214
	赤峰 信 アカミネ シン	中央大学講師	1973 年から 2009 年まで、東京証券取引所に勤務、証券教育への取り組みについては、証券業界のなかでも草分け的な存在。1989 年から法政大学、中央大学等で「証券市場論」「金融論」等の講師を務める。 主な著書として、『子どもに聞かせるお金と株のはなし』『グローバル時代の経済リテラシー』など。	191
	John Aguinaldo アギナルド ジョン	昭和薬科大学講師、外務省研修所講師	アメリカ出身、1951 年生まれ。サンノゼ州立大学卒業。現在、エクステンションセンターのほか昭和薬科大学、防衛大学校、外務省研修所、防衛省などで英語を教える。	268,269, 270,271
	麻倉 怜士 アサクラ レイジ	津田塾大学講師	1950 年生まれ。1973 年横浜市立大学卒業。日本経済新聞社、雑誌「プレジデント」副編集長を経て、1991 年にオーディオビジュアル、音楽評論家として独立。津田塾大学では 2004 年以来、音楽理論、音楽史を教えている。HIVI、PEN、レコード芸術、モーストリー・クラシック、特選街などの音楽雑誌、ライフスタイル雑誌に音楽、映像、メディア技術に関する記事多数執筆。CD、Blu-ray Disc のライナーノーツも多い。「ホームシアターの作法」(ソフトバンク新書)など単行本は 25 冊以上。	146
	阿部 恒久 アベ ツネヒサ	共立女子大学名誉教授	1948 年新潟県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程を満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専攻は日本近現代史。著書に、『近代日本地方政党史論』(芙蓉書房出版)、『「裏日本」はいかにつくられたか』(日本経済評論社)、『ヒゲの日本近現代史』(講談社・現代新書)などあり。	53
	阿部 久代 アベ ヒサヨ	カリグラファーズ・ギルド会員、日本ペンマンシップ協会会員	海外旅行の折に見た写本や、書物の装丁から西洋文字に興味を持ち、日本カリグラフィースクールにてカリグラフィーを学ぶ。日本カリグラフィースクール マスターコース修了。日本カリグラフィースクール、カルチャーセンター等で講師を務める。カリグラファーズ・ギルド会員。日本ペンマンシップ協会会員。	208
	安倍 雅史 アベ マサシ	東京文化財研究所研究員	1976 年東京都生まれ。英国リヴァプール大学博士課程修了。Ph D。1997 年よりシリア、ヨルダン、イラン、バハレーン、キルギス、アフガニスタンなどで考古学調査に従事している。著書に『イスラームと文化財』(共編著、新泉社)などがある。	100
	天児 慧 アマコ サトシ	早稲田大学名誉教授	1947 年生まれ。早稲田大学教育学部卒業。一橋大学大学院博士後期課程社会学研究科で博士号取得。2002 年 4 月より早稲田大学国際学術院大学院アジア太平洋研究科教授。現在、早稲田大学現代中国研究所所長兼人間文化研究機構現代中国地域研究 9 拠点代表。専門は現代中国論・アジア国際関係論。著書に『中国 ― 溶変する社会主義大国』(東京大学出版会、1992 年)など。	220,241
	雨宮 久美 アメミヤ クミ	日本大学講師	日本大学大学院哲学専攻博士前期課程修了、聖心女子大学大学院博士後期課程満期退学。博士（文学）。専門分野は、日本思想・伝統芸能・日本文化論専攻。日本大学国際関係学部・理工学部等にて、「哲学」「美学宗教論」等を担当。日本舞踊（花柳彩久）、華道（日本古流：雨宮一菁）を通し、伝統文化の実践的研究に従事。著書：『謡曲『石橋』の総合的研究』（勉誠出版）	63
	雨宮 慧 アメミヤ サトシ	上智大学名誉教授	1943 年生まれ。出身地：東京都。出身校：上智大学大学院、教皇庁立聖書研究所。専攻分野：預言者の生き方。主な著訳書等：『正続・旧約聖書のこころ』(女子パウロ会)、『旧約聖書の預言者たち』(NHK 出版)、『福音書のことば』(NHK 出版)	165
	荒井 訓 アライ サトシ	早稲田大学教授	早稲田大学商学学術院教授。1954 年東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修了。東北大学助教授を経て現職。ほかに、国際交流基金専門調査員(ケルン日本文化会館)、NHK ラジオドイツ語講座講師など。著書に『戦時下日本のドイツ人たち』(共著、集英社新書)や『使える!ドイツ語会話』(同学社)等がある。	309
	新井 孝重 アライ タカシゲ	獨協大学教授	1950 年埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門は日本中世史。著書に『中世悪党の研究』(吉川弘文館)、『東大寺領黒田荘の研究』(校倉書房)、『黒田悪党たちの中世史』(NHK 出版)、『日本中世合戦史の研究』(東京堂出版)など。	57
	荒井 太郎 アライ タロウ	相撲ジャーナリスト、フリーライター	1967 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。相撲ジャーナリストとして専門誌に取材執筆、連載も持つ。テレビ、ラジオ出演、コメント提供多数。相撲関連番組の監修も手掛ける。著書に『大相撲事件史』『大相撲あるある』横綱稀勢の里を描いた『愚直』など。女性相撲ファン向けの雑誌『相撲ファン』では監修を務める。	84

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ア	新井 美和 アライ ミワ	白石社会保険労務士事務所所長	立教大学出身。社会保険労務士。主な著書に『労務管理早わかり』(中央経済社)、『知らないと損する年金のもらい方』(東洋経済新報社)などがある。	248
	新江 京子 アラエ キョウコ	早稲田大学講師	東京都生まれ。早稲田大学大学院博士後期課程満期退学。専門分野は日本絵画史、特に近世の京都画壇。論文に「若冲画と大岡春卜の画譜―版本学習と「物に即する」画の考察」(『美術史』第 161 号)、「伊藤若冲の歌仙絵を読み解く」(『美術史研究』第 50 冊)ほか。	127
	荒木 敏夫 アラキ トシオ	専修大学名誉教授	1946 年東京生まれ。専修大学名誉教授。1969 年早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修を卒業、早稲田大学大学院文学研究科史学専攻を修了。1975 年愛知教育大学教育学部助手となり、講師・助教授を経て、1986 年 4 月から専修大学文学部教授。2017 年 3 月定年退職。専門は日本古代史。これまで、古代の王権・国家・社会の特色を探る研究に取り組む。主要な著書に『日本古代の皇太子』(吉川弘文館)、『可能性としての女帝』(青木書店)、『日本古代王権の研究』(吉川弘文館)、『日本の女性天皇』(小学館文庫)、『日本古代の王権』(敬文舎)などがある。	55
	荒木 裕行 アラキ ヒロユキ	東京大学史料編纂所助教	1979 年東京都生まれ。東京大学人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程中退。専門分野は日本近世政治史。最近の著書・論文は『近世中後期の藩と幕府』(2017 年)、「阿部正弘政権の大名政策」(2016 年)。	92
	Ermanno Arienti アリエンティ エルマンノ	東京藝術大学講師	二期会でイタリア語の言語指導。東京藝術大学大学院でイタリアオペラ、楽曲の言語指導。主な著書として『すぐに使える! 短いイタリア語表現 2009』(実務教育出版)、『作詞法の基本とイタリア・オペラの台本』(東京藝術大学出版会)がある。NHK ラジオイタリア語講師も経験。	313,314
	Enrique Almaraz アルマラス エンリケ	早稲田大学講師、拓殖大学講師	スペイン・サラマンカ生まれ。スペインでの外国語としてのスペイン語教育の経験が長い。2010 年に来日。2011 年より大学でスペイン語を教え始め、2012 年からエクステンションセンターでも教えている。著書には教科書のほかに『スペイン語基本単語辞典』(南雲堂フェニックス)がある。	315
	粟谷 良道 アワヤ リョウドウ	駒澤大学講師	1953 年生まれ。駒澤大学仏教学部卒、同大学院博士課程満期退学。曹洞宗宗学研究所研究員、曹洞宗総合研究センター専任研究員、主任研究員を経て、2014 年 3 月に退職。現在、駒沢大学講師、滋賀県祇樹院住職。著作に共編『道元引用語録の研究』(春秋社)、編著『禅語録傍訳全書』第 7～9 巻(四季社)などがある。	168
イ	井伊 順彦 イイ ノブヒコ	英文学者	早稲田大学大学院博士前期課程(英文学専攻)修了。編訳書にサキ短篇小説集『四角い卵』(風濤社)など、訳書にジョイス・キャロル・オーツ『生ける屍』(扶桑社)、コリン・ウィルソン『必須の疑念』(論創社)など多数。英国ジョウゼフ・コンラッド協会、英国バーバラ・ピム協会、英国トマス・ハーディ協会各会員。	120
	生野 信弘 イクノ ノブヒロ	精神科医、三田こころの健康クリニック新宿院長	Monash 大学 Dept. Biochem. & Mol. Biol. に 2 年留学。2001 年より心理学諸派を研鑽し、現在、対人関係療法とリワーク専門のクリニック院長。また 2004 年に得度し加行成満。峰中正灌頂受畢。験成就寺山王院先達。1998 年よりチベット密教も修行している。長崎県生まれ。博士(医学)。	173
	池田 雅之 イケダ マサユキ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学名誉教授。専門は比較文学、比較基層文化論。著書に『100 分 de 名著 小泉八雲 日本の面影』(NHK 出版)、『ラフカディオ・ハーンの日本』(角川選書)、『古事記と小泉八雲』(かまくら春秋社)他。翻訳に『日本の面影』、『日本の面影Ⅱ』、『日本の怪談』(角川ソフィア文庫)他。	13,96
	池本 今日子 イケモト キョウコ	大東文化大学准教授	鎌倉市出身。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。早稲田大学、上智大学ほかでロシア史等の講師を経て現職。専門分野はロシア近世近代史。著作に『ロシア皇帝アレクサンドル一世の外交政策――ヨーロッパ構想と憲法』(風行社)ほか。政治外交史のほか戦争、記憶、宮廷に関心を持つ。	117
	伊澤 道夫 イザワ ミチオ	裏千家淡交会埼玉県支部参与、茶道研究家	1948 年東京都生まれ。茶道教授者・茶道研究家・萬葉学会会員・茶の湯文化学会会員。茶道裏千家淡交会埼玉県学校茶道連絡協議会委員長、茶道裏千家淡交会埼玉県支部幹事長を経て参与として、茶道の「道・学・実」に取り組み、茶道の意義はもとより、学ぶ「楽しさ」、「良さ」を多くの人に伝えている。	207
	石井 功 イシイ イサオ	エクステンションセンター講師	1944 年神奈川県生まれ。國學院大学文学部日本文学科卒業。早稲田大学大学院文学研究科前期課程修了。専攻は日本文学および日本美術史。特に、与謝蕪村の文学と絵画の研究に取り組んでいる。東海大学では講師として日本語表現法を担当し、文章表現等の指導に携わっていた。	63
	石井 美樹子 イシイ ミキコ	神奈川大学名誉教授	1974～78 年、英国ケンブリッジ大学大学院にて、中世英文学を専攻。文学博士。ケンブリッジ東洋学部専任講師、静岡大学教授、神奈川大学教授。専門は中世・ルネサンスの英文学と歴史。主要著書に『聖母のルネサンス―マリアはどう描かれたか』(岩波書店)、『エリザベス―華麗なる孤独』(中央公論新社)、『マリー・アントワネットの宮廷画家―ルイーズ・ヴィジェ・ルブランの生涯』、『マリー・アントワネット―ファッションで世界を変えた女』(河出書房新社)など多数。	118
	石井 康智 イシイ ヤストモ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。専門分野：生理心理学、健康心理学、身体心理学領域。論文・著書等：「バラ睡眠と皮膚電位活動」、「外国における東洋的行法に関する最近の諸研究」、「医師橋本敬三の生命観と操体法」、『瞑想の心理学』(分担訳：川島書店)など。	171
	石崎 晴己 イシザキ ハルミ	青山学院大学名誉教授	1940 年生まれ。1969 年早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻単位取得退学。専攻はフランス文学・思想。編著書に『世界像革命』『21 世紀の知識人』『トッド 自身を語る』等。訳書にサルトルの著作とサルトル関係、カレール=ダンコース、P. ブルデュー、エマニュエル・トッド等多数。	100
	石原 千秋 イシハラ チアキ	早稲田大学教授	1955 年、東京都生まれ。成城大学文芸学部卒業、同大学院博士後期課程中退(文学修士)。東横学園女子短期大学助教授、成城大学教授を経て、現職。著書『漱石と三人の読者』(講談社現代新書)、『『こころ』で読みなおす漱石文学』(朝日文庫)、『漱石入門』(河出文庫)、『漱石はどう読まれてきたか』(新潮選書)など。	23

イ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
石渡 明 イシワタリ アキラ	有限会社ブレイン・アソシエイツ代表取締役、早稲田大学講師	早稲田大学法学部卒。1977 年に株式会社船井総合研究所入社。2000 年よりアンダーセン、2004 年より株式会社 CDI、2007 年に有限会社ブレイン・アソシエイツを設立。2004 年より早稲田大学非常勤講師。事業戦略・マーケティング・組織活性のコンサルティング、人材育成の企業研修など幅広いテーマで活動。	251
石割 透 イシワリ トオル	駒澤大学名誉教授	1945 年京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得修了。専門分野は日本近代文学。「芥川龍之介全集」、「芥川龍之介資料集」共同編集の他、著書「芥川龍之介初期作品の展開」(有精堂出版)、編著書「芥川龍之介書簡集」「芥川龍之介随筆集」(岩波文庫)「ジャズ」(ゆまに書房)などがある。	24,38
泉 麻人 イズミ アサト	コラムニスト	1956 年東京生まれ。慶應大学卒業後、週刊 TV ガイド編集部などを経て、独立。東京や昭和風俗をテーマにした文章を新聞、雑誌に執筆。主な著書は「大東京 23 区散歩」「僕とニューミュージックの時代」	84
泉 正人 イズミ マサト	早稲田大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史)専攻博士後期課程単位取得退学。専門は日本近世史。『新編千代田区史』(千代田区、分担執筆)、「関東飛地領支配と藩政」(深谷克己・堀新編『展望日本歴史 13』)、「近世後期、喜連川家の所領支配と権威」(関東近世史研究会編『関東近世史研究論集 3 幕政・藩政』)など。	74
板谷 敏彦 イタヤ トシヒコ	作家	1955 年兵庫県生まれ、関西学院大学経済学部卒業後、IHI 造船部門を経て日興證券へ、ウォール街勤務が長い。内外大手証券幹部を経てヘッジファンドを設立。現在は作家として活動中。著作に『日露戦争、資金調達の戦い』、『金融の世界史』(新潮選書)、『日本人のための第一次世界大戦史』(毎日新聞出版)	93
市川 裕 イチカワ ヒロシ	元東京大学教授	法学を学んだ後、一生の仕事として聖書研究を志し宗教学の大学院で旧約聖書を学ぶが、イエス時代のユダヤ教に強く惹かれ、ヘブライ大学に留学し律法研究に取り組む。現地のシナゴーグで 1 年間毎朝の礼拝に出て感銘を受ける。著書に『ユダヤ教の精神構造』(東京大学出版会)、『ユダヤ人とユダヤ教』(岩波新書)など。	184
伊藤 健一郎 イトウ ケンイチロウ	早稲田大学講師	1975 年東京生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、同大学院教育学研究科博士課程退学。博士(学術、早稲田大学)。専門分野は英文学で特に 18 世紀以降の作家・作品を中心に扱う。早稲田大学教育学部で助手を務めた後、現在は同大学を始め 4 大学 6 学部で英語授業の講師を担当。ほぼ全ての担当授業で映画を活用している。	303
伊藤 大輔 イトウ ダイスケ	ジャズボーカリスト、プロアカペラグループ鱧人メンバー	ジャンル問わず年間約 200 公演をこなす歌い手。日本のみならず海外フェスティバルへの招聘も多数。2018 年 11 月、Dave Grusin Japan Tour に参加。ステージ中心の活動の傍らワークショップやレッスンも行う。2001 年から 10 年間、ヤマハポピュラーミュージックスクールの講師を務めた。	156
伊東 孝之 イトウ タカユキ	早稲田大学名誉教授	1941 年三重県三重郡八郷村生まれ。東大教養学部教養学科国際関係論分科卒業後、同大学院社会科学研究科博士課程満期退学。ベルリン自由大学などに留学。北大スラブ研究センター、早大政経学部で教鞭を執る。比較政治学が専門。著書に『ポーランド現代史』など。	114
伊藤 隆行 イトウ タカユキ	株式会社テレビ東京制作局プロデューサー	1972 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後 1995 年株式会社テレビ東京に入社。「モヤモヤさまぁ～ず 2」「池の水ぜんぶ抜く大作戦」「やりすぎ都市伝説」「ゴッドタン」「にちようチャップリン」「30 分ワンカット紀行」等、多くのバラエティ番組を制作。著書に『伊藤 P のモヤモヤ仕事術』(集英社新書)がある。	242
伊藤 卓美 イトウ タクミ	木版画家	1946 年生まれ。'79 年～隔年 / 小田急百貨店で新作展。'00 年 / ふるさと切手「秩父夜祭」原画制作。'02 年 / 『宮沢賢治の山猫と学ぶ楽しい木版画教室』出版。'04 年 / 日本版画会会長。'06 年 / 米国 DENISON 大学木版画講座講師。'12 年 / 無所属となる。	190,209
伊藤 宏美 イトウ ヒロミ	エクステンションセンター講師	英語講師。「外国人への英語教授法」・「第二言語としての英語教授法」の両 Certificate 取得(米国 UCLA)。小学校はブルガリア(アメリカンスクール)、大学は豪州で過ごす。メルボルン大学卒業後、三菱商事での勤務を経て、米国に留学し、Community School にて移民向け英語教授を経験。	285,286, 287,288
井上 隆史 イノウエ タカシ	東京藝術大学特任教授、元 NHK プロデューサー	NHK プロデューサーとして、文明・歴史・美術などのドキュメンタリーを制作。主な作品に「私は日本のスパイだった」「秘宝三十六歌仙の流転」「大モンゴル」「中国 12 億人の改革開放」「家族の肖像」「四大文明」「新シルクロード」などのシリーズ番組がある。現在、東京藝術大学特任教授。敦煌研究院特聘研究員。	240
井之上 達矢 イノウエ タツヤ	編集者、慶應義塾大学講師	1977 年生まれ。早稲田大学卒業後、中央公論新社入社。2012 年退社し、株式会社夜間飛行を設立。08 年より慶應義塾大学非常勤講師。編集者、ライターとして手掛けた連載・書籍は、『月と雷』(角田光代著)、『ステップ』(重松清著)、『池上彰のお金の学校』(池上彰著)、『われ敗れたり』(米長邦雄著)等多数。	47
井上 弘美 イノウエ ヒロミ	俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師	京都府出身、早稲田大学大学院修了。専門分野は日本文学、俳論。主な著書に『句集あをぞら』(富士見書房)、『汀』(角川 SSC)、俳句入門書『俳句上達 9 つのコツ』(NHK 出版)などがある。	27,28
井上 優 イノウエ マサル	早稲田大学講師	1967 年新潟県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は日本近代文学。著書に『森鷗外論集　彼より始まる』(共著、新典社)、『認知物語論の臨界領域』(共著、ひつじ書房)、『森鷗外「舞姫」を読む』(共著、勉誠出版)。	24
今井 正司 イマイ ショウジ	名古屋学芸大学准教授、早稲田大学招聘研究員	早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程を修了し、日本学術振興会特別研究員(PD)と早稲田大学応用脳科学研究所(講師)で研究に従事した。現在は名古屋学芸大学ヒューマンケア学部(兼大学院)にて研究教育活動に従事している。認知行動療法を専門とし、認知療法・認知行動療法学会の常任編集委員を務めている。	179

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
イ	今尾 恵介 イマオ ケイスケ	地図研究家、一般財団法人日本地図センター客員研究員	著書に『番地の謎』(光文社)、『地名の社会学』(角川学芸出版社)、『地図で読む戦争の時代』(白水社)、『東京凸凹地形散歩』(平凡社)、『地名の楽しみ』(ちくまプリマ―新書)など多数。『地図マニア　空想の旅』(集英社)で斎藤茂太賞、『地図と鉄道』(洋泉社)で交通図書賞を受賞。	97
	今岡 謙太郎 イマオカ ケンタロウ	武蔵野美術大学教授	早稲田大学第二文学部卒業、同大学院博士課程満期退学。早稲田大学文学部助手、非常勤講師などを経て現職。江戸後期から明治にかけての芸能・文学を専攻。著書・論文に『天衣紛上野初花』(共編著、白水社)、『幕末の歌舞伎 江戸』『長編人情噺の時代』等がある。	140
	今谷 和徳 イマタニ カズノリ	音楽史家	1945 年生まれ。早稲田大学第一法学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程(西洋史専攻)単位取得満期退学。専門は西洋音楽史(ルネサンス音楽)。著書に『新版 中世・ルネサンスの社会と音楽』(音楽之友社)、『ルネサンスの音楽家たち(I・II)』(東京書籍)など、共著に『フランス音楽史』(春秋社)などがある。	133
	今村 俊子 イマムラ トシコ	HOYA 株式会社アイケアカンパニー人事総務部部長	東京都立大学卒業、就職後、海外勤務を経て、英アストン大学院卒(経営・人事管理修士)。外資系コンサル会社や日系 IT 企業の人事部門において、長年にわたって、海外人事全般に携わる。グローバルビジネスに資する人と組織づくりをキャリア上のテーマとし、現職では、製造部門のビジネスパートナーとして力を注いでいる。	247
	岩田 孝 イワタ タカシ	早稲田大学名誉教授	1944 年東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻単位取得満期退学。哲学博士取得(ハンブルク大学)。印度の六派哲学学派やジャイナ教と仏教との思想上での討論という視点から、仏教における認識論、存在論、論理学を取り扱う。著書に『Prasanga und prasangaviparyaya bei Dharmakirti und seinen Kommentatoren』(Universität Wien 1993 年)。	185
	岩田 英義 イワタ ヒデヨシ	養生文化協会代表、公益社団法人日本武術太極拳連盟指導員・審判員	慶應義塾大学卒業。導引養生功創始者。張廣徳老師入室弟子。30 年以上にわたり健康気功法・伝統太極拳の研究、指導を行う。導引養生功国際大会総合優勝・入賞。太極拳全日本選手権大会優勝・入賞。日中太極拳交流大会数回出場。現在科学された健康法=導引養生功・中国健身気功、伝統太極拳の普及活動中。	200
ウ	植田 健太 ウエダ ケンタ	Office CPSR 臨床心理士・社会保険労務士事務所代表、一般社団法人ウエルフルジャパン理事	企業へのメンタルヘルス体制の構築やストレスチェック制度導入コンサル等を実施。著書として、『図解ストレスチェック実施・活用ガイド』(中央経済社)、『なぜストレスチェックを導入した会社は伸びたのか?』(TAC 出版)がある。	259
	上田 敬 ウエダ タカシ	株式会社日本経済新聞社編集局編集企画センター担当部長	科学技術部、日経ビジネスなどを経てスタートアップ取材部署の在籍期間は社内最長。SDGs やイノベーションなども取材し、関連イベントも企画・運営する。社外イベントの司会者、ピッチコンテスト審査員、大学・高校の起業家講座ゲスト講師など歴任。「ベンチャー企業の法務・財務戦略」(共著)「グッドワークス！」(共訳)。	227
	魚本 健人 ウオモト タケト	東京大学名誉教授、国立研究開発法人土木研究所顧問	1947 年愛媛県生まれ。専門分野はコンクリート工学。東京大学生産技術研究所(1978～2007)、芝浦工業大学(2007～2010) で学生指導の他、コンクリート分野の第一線で研究・開発に取り組む。2010 年から土木研究所理事長、2016 年から第 23 代ダム工学会会長を務めるなど幅広く活躍している。	224
	鵜飼 政志 ウガイ マサシ	駒澤大学・明星大学講師	1966 年生まれ。博士(史学)。明治維新史専攻。早稲田大学大学院 / 学習院大学大学院修了。駒澤大学・明星大学講師。著書に『幕末維新期の外交と貿易』(校倉書房)・『歴史をよむ』(共編著、東京大学出版会)・『きのうの日本』(共編著、有志舎)、『明治維新の国際舞台』(有志舎)。	61
	内木 明子 ウチキ アキコ	朗読家、早稲田大学・相模女子大学・立正大学非常勤講師	1972 年横浜生まれ。早大第一文学部卒業、同大大学院教育学研究科修士課程修了。幸田弘子氏に師事。大学生・社会人向け朗読講座や舞台での朗読を展開。2005・2017 年永井荷風忌出演。2012 年樋口一葉研究会出演。2013・2015・2017 年文京区立森鷗外記念館出演。2017 年江東区芭蕉記念館出演。	27
	有働 智奘 ウドウ チジョウ	國學院大學・武蔵野大学講師、法相宗僧侶	1972 年愛知県生まれ。1988 年奈良薬師寺入山、法相宗管長高田好胤師に師事。1995 年薬師寺奉職、伽藍担当、大宝蔵殿学芸員。2007 年薬師寺退山。國學院大學大学院文学研究科神道学専攻博士課程満期退学。博士(宗教学)。著作に『事典 古代祭祀と年中行事』、『辞典 神社の歴史と祭り』、『古代文学と隣接諸学 7 古代の信仰、祭祀』など。	185
	畝木 淳子 ウネキ アツコ	株式会社オフィス・ビー・アイ講師	Temple 大学 Japan 修士課程修了(英語教授法)。専修大学文学部英米文学科卒。Springer・Verlag 東京出版営業部を経、現在株式会社オフィス・ビー・アイにて TOEIC 対策・ボランティア通訳・ビジネス英語等を担当。外資系企業にて英語学習アドバイザー等を務める。英検 1 級。TOEIC990 点。	292
	浦 登記 ウラ トキ	オフィスウラ代表、米国 NLP 協会認定 NLP トレーナー	大阪府出身、オフィスウラ代表。経営者やマネジメント層、社員向け研修企画実施。受講生は 15,000 人を超える。主な著書に『一番やさしく NLP のことがわかる本』(日本実業出版社)、『あきらめグセをなおす 45 の処方箋』(日本実業出版社)などがある。小学生および小中学校の先生がた向けに「褒め方講座」講演も。	246
	瓜生 中 ウリュウ ナカ	文筆家	1954 年東京都生まれ。早稲田大学大学院修了(東洋哲学専攻)。仏教・神道・日本思想の研究、執筆活動を行い現在に至る。著書に『古寺社巡りの愉しみ』(ベストセラーズ)、『古建築の見方・楽しみ方』(PHP 研究所)、『知っておきたい日本の神話』(角川学芸出版)、『仏教入門』(大法輪閣)など多数ある。	186
	雲藤 等 ウンドウ ヒトシ	エクステンションセンター講師	1960 年北海道生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程。同大学院社会科学研究科博士課程修了。博士(学術)。専門分野は日本近世・近代史。著書に『南方熊楠記憶の世界』(慧文社)、『南方熊楠と近代日本』(早稲田大学出版部)、『南方熊楠書翰』(藤原書店、共編)がある。	59
エ	越後 敬子 エチゴ ケイコ	実践女子大学講師・日本赤十字看護大学講師	実践女子大学大学院文学研究科修了。博士(文学)。専門は日本近世文学・俳文学。主な業績は『樋口一葉日記』(共著、岩波書店)、『和歌 俳句 歌謡 音曲集』(共著、岩波書店)、『古典俳文学大系 CD-ROM 版』(共編、集英社)、『子規研究資料集成』(クレス出版)など。	39

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
エ	**円城寺 守** エンジョウジ マモル	早稲田大学名誉教授	1943 年旧満州国生まれ。早稲田大学理工学部卒業、東京教育大学大学院修了(理学博士)。元早稲田大学教育学部教授。専門分野は、鉱床地質学、鉱石鉱物学、環境科学。著書に、『地球進化 46 億年の物語』(監訳、講談社)、『世界でいちばん素敵な地球の教室』(監修、三才ブックス)、『自分で探せる美しい石 図鑑 & 採集ガイド』(実業之日本社)など。	221
	遠藤 賢治 エンドウ ケンジ	早稲田大学名誉教授	1943 年横浜生まれ。早稲田大学第一法学部卒業後、裁判官任官。最高裁判所調査官、京都家庭裁判所長など。元早稲田大学法務研究科教授。元名古屋学院大学法学部長。博士(法学、早稲田大学)。専門は、民事訴訟法、裁判手続。著書として、『民事訴訟にみる手続保障』(成文堂)など。	241
	遠藤 良子 エンドウ ヨシコ	エンドウ語学スタジオ代表	1949 年東京都生まれ。東京外国語大学英米科卒。同大学研究科(英語教育)修了。サンディエゴ州立大学 TEFL 取得。『カガク英語ドリル』(CMC 出版)監修。英語教育シンポジウム、多言語による朗読会等を主催。現在エンドウ語学スタジオ代表、英語講師。八王子で世界の絵本のライブラリー主宰。八王子国際協会委員。	301
オ	**及川 裕子** オイカワ ヒロコ	恵泉女学園大学講師	東京出身。上智大学英文科、University of Wisconsin-Madison 修士課程(インド史)卒業。オープンカレッジでは主に時事英語系を担当。ライターとして、『ヘラルド朝日』、『The Japan News』(旧 The Daily Yomiuri)紙に音楽家のインタビュー記事等を執筆。	277,278
	大井 剛 オオイ タケシ	元東京成徳大学教授	東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。東京大学文学部、ユネスコ東アジア文化研究センター勤務、学習院女子大学・山梨大学・麗澤大学大学院等の非常勤講師を経て、東京成徳大学教授(2006～2018 年度)。専門は東アジア文化交流史。論文に「年号論」(『アジアのなかの日本史』第 5 巻)など。	121
	大石 雅規 オオイシ マサノリ	税理士、CFP	1962 年埼玉県生まれ。一橋大学を卒業後、住友銀行(現三井住友銀行)、三井生命保険、アメリカン・エキスプレスなどの金融機関勤務を経て税理士を開業。金融リテールビジネスに精通した税理士として活躍。エクステンションセンター講師として 10 年以上、早稲田大学非常勤講師として 7 年間など講師経験も豊富。	246
	大岩 佐和子 オオイワ サワコ	株式会社日本経済新聞社編集委員兼論説委員	1996 年日本経済新聞入社。流通業の取材を 5 年間した後、地方行政の担当に。2013 年から再び流通業を取材。日経 MJ デスクを経て、2018 年 4 月より編集委員兼論説委員。	227
	大内 宏一 オオウチ コウイチ	早稲田大学名誉教授	1946 年山形生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。専門分野はドイツ近現代史。著書に、『ビスマルク――ドイツ帝国の建国者』(山川出版社)、『ビスマルク時代のドイツ自由主義』(彩流社)などがある。	119
	大久保 良峻 オオクボ リョウシュン	早稲田大学教授	1954 年神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程東洋哲学専攻退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本仏教教学史・仏教学。著書に『天台教学と本覚思想』、『台密教学の研究』、『最澄の思想と天台密教』(以上、法蔵館)などがある。	184
	大越 匡洋 オオコシ マサヒロ	株式会社日本経済新聞社経済部次長	1972 年生まれ。日本経済新聞社の経済部、政治部の記者を経て、2012 年 4 月から中国総局(北京)に駐在し、重慶支局長を兼務した。中国のマクロ経済を主要テーマとして現場取材を重ねた。16 年 4 月に帰国。著書に「北京レポート 腐食する中国経済」(日本経済新聞社)がある。	230
	大島 さくら子 オオシマ サクラコ	株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役	慶應義塾大学卒、Temple 大学 Japan 卒、Oxford 大学留学、株式会社サンリオ人事部勤務を経て英語講師。『絶対に使える英文 e メール作成術』(角川 SSC 新書)、『実践ビジネス英会話』(ベレ出版)、『ビジネス英語 4 週間集中プログラム』(ダイヤモンド社)他著書多数。英検 1 級、TOEIC990 点取得。	292,293
	太田 章 オオタ アキラ	早稲田大学教授	1957 年秋田県生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、東海大学大学院体育学研究科修士課程修了。専門はレスリング、'80～'92 モスクワ、ロサンゼルス、ソウル、バルセロナ五輪代表、ロサンゼルス、ソウルで銀メダル獲得。著書に『レスリング式 5 分間エクササイズ』(毎日新聞社)などがある。	194,195
	太田 敬二 オオタ ケイジ	早稲田大学大学院講師、関東学院大学講師	1960 年生まれ。博士(工学)。専門は近代ドイツの建築改革運動の研究。ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生としてミュンヘン工科大学建築博物館に学ぶ。放送大学・日本女子大学講師、早稲田大学理工総研客員講師等を経て現職。著書『西洋キリスト教建築』(丸善出版)、『世界宗教建築事典』(共編、東京堂出版)など。	136
	太田 豊明 オオタ トヨアキ	国士舘大学講師	1961 年神奈川県生まれ。1984 年早稲田大学教育学部国語国文科卒業。1993 年早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。専門は日本上代文学。最近の論文は「柿本人麻呂『安騎野の歌』考」(『上代文学』75 号)、「持統朝宮廷讃歌の話者をめぐって」(『古代文学の思想と表現』所収)など。	35
	太田 愛之 オオタ ヨシユキ	早稲田大学講師	1960 年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、同大学院経済学研究科博士後期課程満期退学。専攻は日本経済史。著書に『日本経済の二千年』(共著)(勁草書房)など、論文に「揺籃期の『家』」(『社会経済史学』)、「古代村落の再編」(『日本史研究』)などがある。	54
	大髙 保二郎 オオタカ ヤスジロウ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学大学院、マドリード大学大学院。跡見学園女子大学、 上智大学を経て、早稲田大学文学学術院教授。スペイン美術史専攻。近刊:『肖像画―姿とこころ』(共著、集英社)、『ベラスケス―宮廷のなかの革命者』(岩波新書)、『スペイン美術史入門』(共著、NHK 出版)、共編・訳『ゴヤの手紙』(岩波書店)ほか。	153
	大津 雄一 オオツ ユウイチ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院修了。早稲田大学教授。博士(文学)。専門分野は日本中世文学、軍記物語。主な著書に『軍記と王権のイデオロギー』(翰林書房)、『新編日本古典文学全集 曽我物語』(共著 小学館)、『平家物語大事典』(共編著、東京書籍)、『平家物語の再誕』(NHK 出版)などがある。	21

オ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
大槻 宏樹 オオツキ ヒロキ	早稲田大学名誉教授	1933 年生まれ。出身：長野県。出身校：早稲田大学大学院。専攻分野：社会教育、生涯教育。主な著書等：『近世日本社会教育史論』(校倉書房)、『自己教育論の系譜と構造』(早稲田大学出版部)など。	169
大西 良雄 オオニシ ヨシオ	経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長	1945 年生まれ。上智大学経済学部卒。東洋経済新報社入社後、『週刊東洋経済』編集長を経て出版局長、営業局長、編集局長を経験。現在は経済ジャーナリスト。著書に『よくわかるデフレ経済』(東洋経済)、『失敗しない株の銘柄選び』(こう書房)など。ブログ「大西良雄のニュースの背後を読む」。	215,226
大庭 邦彦 オオニワ クニヒコ	聖徳大学教授	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。現在、聖徳大学文学部教授。幕末・維新期から明治期前半の政治史を中心に研究している。著書に『父より慶喜殿へ 水戸斉昭一橋慶喜宛書簡集』(集英社)、『徳川慶喜と幕末・明治』(日本放送出版協会)ほかがある。	78
大野 智 オオノ サトシ	島根大学教授	島根医科大学卒業後、同大学院修了(医学博士)。これまでに「がんの補完代替医療ガイドブック(厚労省研究班)」「統合医療情報発信サイト(厚労省事業)」の作成に取り組む。2017 年より内閣府消費者委員会専門委員として特定保健用食品（トクホ）の審査に従事。朝日新聞アピタルにて健康食品などをテーマに連載中。	199
大庭 英治 オオバ エイジ	日本大学教授、立軌会同人	1950 年宮城県生まれ。東京藝術大学卒業。同大学院修了。1977～81 年フランス政府給費留学。ヌーヴェルギャルリー(仏)、ムゼウムドルフ(独)、Bunkamura ギャラリー、髙島屋美術画廊等で個展発表。立軌展(東京都美術館)、稜の会(髙島屋美術画廊)、輪の会(高輪画廊)他において発表している。	156
大橋 一章 オオハシ カツアキ	早稲田大学名誉教授	専門は仏教美術史、東洋・日本美術史。早稲田大学東アジア「仏教」文明研究所所長等を歴任。『寧楽美術の争点』、『日本の古寺美術〈4〉薬師寺』、『聖徳太子への鎮魂 ― 天寿国繍帳残照』、『奈良大和路』、『天寿国繍帳の研究』、『飛鳥の文明開化』、『図説 敦煌 ― 仏教美術の宝庫 莫高窟』、『法隆寺・薬師寺・東大寺 論争の歩み』等著書多数。	122
大原 千晴 オオハラ チハル	食文化ヒストリアン、骨董銀器商	1978 年早稲田大学法学部卒業。西欧食文化史を広く「人間の営み」として捉える。これを料理・食材・宴席・食卓儀礼・農漁業と流通・医学や健康概念さらには宗教哲学との関係等の多彩な側面から読み解くことを旨とする。著書に『アンティークシルバー物語』(主婦の友社)、『名画の食卓を読み解く』(大修館書店)等。	119
大山 正雄 オオヤマ マサオ	前一般社団法人日本温泉協会会長	1970 年工学院大学大学院機械工学修士課程修了、神奈川県温泉地学研究所、1977 年パリ第七大学留学、1991 年文学博士。専門分野は温泉水文学、自然地理学。元日本温泉科学会会長、前一般社団法人日本温泉協会会長。著書に『温泉・自然と文化』（日本温泉協会）、『自然地理学』（古今書院）など。	221
岡 功 オカ イサオ	早稲田大学講師、日本体育協会公認上級水泳教師	米国 Punahou School Punahou Aquatics へコーチ留学しアシスタントコーチを経験。早稲田大学で学部生の水泳授業を担当。	195
岡崎 文夫 オカザキ フミオ	美術史家（中世）	早稲田大学にてビザンティン美術、就中、その円蓋構造の聖堂と壁画の世界と出会い、以後、ビザンティンほか広くヨーロッパ中世美術に関心を向け、現在に至る。「東西のキリスト教世界と美術」(小学館世界美術大全集第 6 巻『ビザンティン美術』所収)執筆。	131
岡本 天晴 オカモト テンセイ	防衛医科大学校名誉教授	出身：東京都。出身校：早稲田大学大学院。専門分野：哲学、医学概論。主な著訳書等：『仏教と中国社会』『医療倫理 Q&A』など。	163
小川 豊子 オガワ トヨコ	日本絵手紙協会公認講師	1990 年、地域のサークル活動で絵手紙に出会い、1991 年より小池邦夫・恭子両師の指導を受ける。各地カルチャースクールの他、小学校でも絵手紙を指導している。著書『絵手紙の年賀状(2004 年～2015 年分)』、『絵手紙 愛のいずみ』『絵手紙 この道が好き』『絵手紙 続ける力(2017 年 7 月)』(絵手紙いずみの会共著、日貿出版社)。	209
荻野 富士夫 オギノ フジオ	小樽商科大学名誉教授	1953 年埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科後期課程修了。早稲田大学文学部助手を経て、1987 年より 2018 年まで小樽商科大学商学部に勤務。専門分野は日本近現代史。著書に『思想検事』・『特高警察』(ともに岩波新書)、編著に『小林多喜二の手紙』(岩波文庫)などがある。	61
William O'Connor オコーナー ウィリアム	亜細亜大学教授	アメリカ出身。ニューヨーク市立大学ハンター校卒業後、ニューヨーク大学大学院、シラキュース大学大学院にて修士課程修了、テンプル大学大学院にて博士課程修了(Ed.D.Education)。専攻分野は英語教育、国際関係。WSET におけるワインとスピリッツに関する 3 級資格など、多数の資格を有する。	276
小塩 真司 オシオ アツシ	早稲田大学教授	愛知県生まれ。博士(教育心理学、名古屋大学)。専門分野は、パーソナリティ心理学および発達心理学。人間のパーソナリティ(性格)や関連する心理学的特性の測定や構造の解明、発達的変化、適応過程などに関心がある。	179
小高 敬寛 オダカ タカヒロ	東京大学総合研究博物館特任助教	1975 年岡山県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。1996 年よりシリア、アゼルバイジャン、トルコ、ヨルダン、イラク・クルディスタンなどで考古遺跡の調査・研究に従事している。著書に『西アジア考古学講義ノート』(共編著、日本西アジア考古学会)などがある。	100
越智 啓太 オチ ケイタ	法政大学教授	横浜市生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科心理学専攻博士前期課程修了後、警視庁科学捜査研究所研究員、東京家政大学助教授を経て、現職。警察大学校講師なども務める。専門は犯罪心理学、社会心理学。著書に『テキスト 司法・犯罪心理学』(北大路書房)、『犯罪捜査の心理学』（新曜社）などがある。	187

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
オ	**落合 弘樹** オチアイ ヒロキ	明治大学教授	1962 年大阪府生まれ。中央大学文学部史学科卒業後、同大学文学研究科博士課程後期課程単位取得退学。京都大学人文科学研究所助手などを経て現職。博士(文学、京都大学)。専門分野は日本近代史。著書に『西南戦争と西郷隆盛』(吉川弘文館)、『秩禄処分』(講談社学術文庫)などがある。	92
	小野 幸惠 オノ サチエ	編集者、文筆家	1954 年東京都生まれ。早稲田大学教育学部卒業。出版社勤務を経てフリーとなり、古典芸能を中心に編集、執筆。著書に『日本の伝統芸能はおもしろい』全 6 巻(岩崎書店)、『幸四郎と観る歌舞伎』『和と出会う本』(アルテスパブリッシング)、『焼け跡の「白鳥の湖」』『週刊誌記者近松門左衛門』(文藝春秋)ほか。	138
	小幡 一雄 オバタ カズオ	早稲田大学講師	専攻分野は 19 世紀フランス詩。早稲田大学文学部助手を経て現職。主たる著作として、『パリのミュゼでフランス語』(白水社、共著)、『読むことのたのしみ』(早美出版社、共著)、『ブッダのことば』(紀伊国屋書店、共訳)がある。	311,312
	小原 淳 オバラ ジュン	早稲田大学教授	1975 年北海道生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学大学院修了。博士(文学)。専門はドイツ近現代史。著書に『フォルクと帝国創設』(彩流社)、訳書にスタインバーグ『ビスマルク』(白水社)、スパーバー『マルクス』(白水社)、クラーク『夢遊病者たち』(みすず書房)、エヴァンズ『力の追求』(白水社)等。	103
	大日方 純夫 オビナタ スミオ	早稲田大学教授	1950 年長野県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程満期退学。博士(文学)。専門は日本近代史。警察史、自由民権運動史、対外認識史などを追究してきた。著書は、『自由民権期の社会』(敬文舎)、『「主権国家」成立の内と外』(吉川弘文館)など多数。	60
	小和田 泰経 オワダ ヤスツネ	静岡英和学院大学講師	1972 年東京都生まれ。國學院大學大学院文学研究科博士課程後期退学。専門分野は日本中世史。現在、静岡英和学院大学講師。著書に『戦国合戦史事典』(新紀元社)、『天空の城を行く』(平凡社)など多数。2017 年 NHK 大河ドラマ『おんな城主 直虎』に資料提供として参加した。	59
カ	**鍵本 肇** カギモト ハジメ	1967 年世界選手権団体優勝者	1966 年全日本卓球選手権ダブルス優勝。1966 年全日本学生卓球選手権シングルス優勝。1967 年世界卓球選手権ストックホルム大会団体優勝。2006 年から高知県須崎市主催により、鍵本杯開催。早稲田大学体育実技講師として 30 年間勤務。	194
	葛西 聖司 カサイ セイジ	古典芸能解説者	NHK アナウンサーとして多彩な番組を担当。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化のセミナーを全国で展開。なお中野校では「文楽講座」も担当。著書に『僕らの歌舞伎』(淡交社)、『名セリフの力』(展望社)、『文楽のツボ』(NHK 出版)、『ことばの切っ先』(展望社)など。	125,149
	笠原 十九司 カサハラ トクシ	都留文科大学名誉教授	1944 年群馬県生まれ。東京教育大学文学部卒業後、同大学文学研究科修士課程中退。博士(学術、東京大学)。専門分野は、中国近現代史、日中関係史。著書に、『第一次世界大戦期の中国民族運動』(汲古書院)、『日本軍の治安戦』(岩波書店)、『南京事件』(岩波新書)、『日中戦争全史』(高文研)などがある。	93
	梶間 幹弘 カジマ ミキヒロ	積水化学工業株式会社 R&D センター 知的財産グループ、AIPE 認定知的財産アナリスト	国内大手コンサルティング会社にて技術戦略立案、新規事業開発などのコンサルティングに従事したのち、2016 年より現職、積水化学工業株式会社知的財産グループに所属。研究開発プロジェクトの事業化に向けた、特許、非特許情報分析、事業企画・知財戦略立案支援に取り組む。	256
	梶原 しげる カジワラ シゲル	東京成徳大学客員教授	1950 年生まれ。神奈川県茅ケ崎市育ち。早稲田大学第一法学部卒業。ラジオ局・文化放送へアナウンサーとして入社。42 歳でフリーに。2001 年に東京成徳大学大学院心理学研究科カウンセリング専攻を修了。心理学修士。メンタルクリニック非常勤講師、ラジオ・テレビ番組への出演、執筆活動など、幅広く活動中。著書に「口のきき方」「すべらない敬語」「不適切な日本語」など	198
	片岡 孝夫 カタオカ タカオ	早稲田大学教授	1960 年東京生まれ。北海道大学経済学部、Rochester 大学大学院経済学研究科卒業。Ph.D.(Rochester 大学)。専門分野は、マクロ経済学、財政理論、貨幣理論。著書に、『ビジネスのための経済学入門』(中央経済社)、『入門マクロ経済学』(中央経済社)などがある。	237
	片岡 直樹 カタオカ ナオキ	新潟産業大学教授	1961 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士前期課程修了、博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は東洋美術史。著書に『長谷寺銅板法華説相図の研究』(中央公論美術出版)、編著書に『唐招提寺―美術史研究のあゆみ―』『法隆寺―美術史研究のあゆみ―』(里文出版)。	128
	片山 まび カタヤマ マビ	東京藝術大学教授	東京藝術大学美術学部芸術学科卒業後、同大学院美術研究科芸術学専攻修了、大韓民国ソウル大学校人文大学考古美術史学科博士課程修了、同大学文学博士。専門分野は東洋陶磁史、韓国陶磁史。著作に、共著『やきもの名鑑　朝鮮の陶磁』(講談社)などがある。	150
	加藤 聖文 カトウ キヨフミ	人間文化研究機構 国文学研究資料館准教授	近代から現代にいたる東アジアと日本との歴史的関係を主に研究。近年は第二次世界大戦直後の満洲など海外からの引揚について世界史的視野から解明することに取り組む。主要著書『国民国家と戦争』(角川選書)、『満蒙開拓団』(岩波現代全書)、『「大日本帝国」崩壊』(中公新書)、『満鉄全史』(講談社学術文庫)。	80
	加藤 謙吉 カトウ ケンキチ	元中央大学講師、元成城大学講師	1948 年三重県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学大学院文学研究科博士課程満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本古代豪族研究(日本古代史)。著書に『大和政権とフミヒト制』(吉川弘文館)、『ワニ氏の研究』(雄山閣)などがある。	87
	加藤 征治 カトウ セイジ	国立歴史民俗博物館職員	1976 年東京生まれ。博士(文学)(総合研究大学院大学)。専攻は、近世芸能史、近世都市研究、浮世絵研究。郵政博物館委員兼任。元人間文化研究機構研究員(ライデン班)。『ライデン国立民族学博物館・国立歴史民俗博物館所蔵 死絵』(共著、2016)などがある。	75

カ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
加藤 諦三 カトウ タイゾウ	早稲田大学名誉教授、ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員	東京大学教養学部教養学科卒業。日本精神衛生学会顧問。ディズニーチャンネル番組審査委員会議長。ラジオ・テレフォン人生相談パーソナリティー。著書に『HAPPINESS AND THE MEANING OF LIFE』『心の休ませ方』『自信と劣等感の心理学』、訳書に『自己創造の原則』他多数。	171,172
加藤 貴 カトウ タカシ	早稲田大学講師	1952 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。東京都北区教育委員会文化財専門員などを経て、現在早稲田大学教育学部講師・東京都北区文化財保護審議会委員。専門は日本近世史・都市史。編著書に『東京都の歴史』(山川出版社、共著)、『大江戸歴史の風景』(同)、『江戸図屏風を読む』(東京堂出版、共編著)、『徳川制度(上・中・下)』(岩波文庫、校注)等。	75,76,78
加藤 徹 カトウ トオル	明治大学教授	1963 年、東京生まれ。東京大学中文科を卒業後、同大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。文学修士。専門は京劇(中国の伝統演劇)。著書に『京劇』(中公叢書、2002 年度サントリー学芸賞受賞)、『西太后』(中公新書、2005 年)、『漢文の素養』(光文社新書、2006 年)』その他がある。	121
加藤 學 カトウ マナブ	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所名誉教授	1949 年愛知県生まれ。名古屋大学大学院博士課程単位取得退学。日本学術振興会特別研究員、名古屋大学理学部助手、助教授を経て文部省宇宙科学研究所（現 JAXA）教授。専門分野は惑星科学。月周回衛星「かぐや」計画でサイエンスマネージャーを務め、月・惑星科学における実験・観測に研究論文がある。	235
門屋 温 カドヤ アツシ	清泉女子大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程（東洋哲学）満期退学。現在清泉女子大学ほかで非常勤講師。専門は日本宗教思想史。共著に『東洋における死の思想』（春秋社）、『越境する古事記伝』（森話社）など。	169
金井 景子 カナイ ケイコ	早稲田大学教授	1957 年大阪生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。亜細亜大学を経て現職に至る。専門分野は、日本近現代文学、ジェンダー論、音声言語教育(朗読)。著書に『真夜中の彼女たち―書く女の近代―』(筑摩書房)、『ジェンダー・フリー素材の試み―「国語」にできること―』(学文社)などがある。	24
金井 貴司 カナイ タカシ	江東区文化財専門員	早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。専門は日本近世史。編著に『将軍家の鷹場と杉並』(杉並区立郷土博物館、2011 年)など、論文に「中野村組合と馬橋村」(『杉並区立郷土博物館研究紀要』18)。	74
金子 健 カネコ ケン	ジャズ・ベーシスト、国立音楽大学講師	国立音楽大学卒業後ベーシストとして演奏活動を開始。リーダーアルバム、国内外のアーティストとの共演アルバム多数。同時に高等学校音楽科教諭も歴任。2006 年より国立音楽大学講師となり、ジャズ専修にて後進の指導にあたる。	145
金子 怜司 カネコ サトシ	株式会社早稲田大学アカデミックソリューションコンサルタント	ビジネスパーソンを対象とした研修の企画提案や運営を行い、企業等で研修講師を務める。特に問題解決のファシリテーションやワークショップ型の研修運営を得意とする。早稲田大学紛争交渉研究所招聘研究員、一般財団法人生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー、Points of You®認定トレーナー。	253
兼築 信行 カネチク ノブユキ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期中退。早稲田大学高等学院教諭、文学部専任講師、助教授を経て現職。専門は日本古典文学、和歌文学、文獻学。著書に『一週間で読めるくずし字古今集・新古今集』、『同伊勢物語』(淡交社)、『聞いて楽しむ百人一首』(創元社)などがある。	36
加原 奈穂子 カハラ ナホコ	早稲田大学講師	岡山県生まれ。専門分野は文化人類学・民俗学。早稲田大学大学院文学研究科博士課程を経て、現在、早稲田大学、東京芸術大学、明治大学などで教壇に立つ。2006 年度岡山民俗学会賞受賞。共著に『桃太郎は今も元気だ』、『珊瑚の文化誌』(第 28 回寺田寅彦賞)、翻訳書に『アメリカの空へ』などがある。	65
カベルナリア 吉田 カベルナリア ヨシダ	紀行ライター	1965 年北海道生まれ、早稲田大学卒。沖縄と島を中心に全国を歩き、紀行文を執筆。最新刊は『ビジホの朝メシを語れるほど食べてみた』(ユサブル)。ほか近著に『何度行っても変わらない沖縄』(林檎プロモーション／第 4 回斎藤茂太賞候補）『突撃！島酒場』（イカロス出版）『狙われた島』（アルファベータブックス）。	239
唐木田 照代 カラキダ テルヨ	GDM 英語教授法研究会会員、朝日カルチャーセンター講師	東京都生まれ。東京女子大学英米文学科卒業。GDM 英語教授法研究会・日本ベーシックイングリッシュ協会会員。『EVERYDAY BASIC ENGLISH』(北星堂)の解説と注を担当。私立小学校、公立高等学校での英語教員の後、小学生からシニアまで GDM により長年教授。	299
軽部 謙介 カルベ ケンスケ	時事通信社解説委員	1979 年時事通信入社。経済部記者、ワシントン支局長、ニューヨーク総局長、解説委員長を経て 2016 年から現職。「日米コメ交渉」（中公新書、農業ジャーナリスト賞受賞)、「検証　バブル失政」（岩波書店)、「官僚たちのアベノミクス」（岩波新書）など著書多数。早稲田大学非常勤講師、立教大学兼任講師も務める。	218
川井 栄一 カワイ エイイチ	三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社人材育成支援室長	大学卒業後、都市銀行入行。その後、起業・独立し複数の会社を経営。現在は三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング にて、企業の人材教育を担当する他、年間 100 回以上の講演会、ビジネス書作家としても活躍中。中小企業診断士。	231
川崎 賢子 カワサキ ケンコ	立教大学特任教授	立教大学特任教授。専門は日本近代文学・文化・演劇。主著に『もう一人の彼女　李香蘭 / 山口淑子 / シャーリー・ヤマグチ』（岩波書店、2019）『彼等の昭和』(白水社、1994 年)、『尾崎翠 砂丘の彼方へ』(岩波書店、2010 年)、『宝塚百年を越えて 植田紳爾に聞く』(国書刊行会、2014 年)など。	47
川崎 康司 カワサキ ヤスシ	早稲田大学講師	東京都出身、早稲田大学大学院修了。専攻分野は古代メソポタミア史。主な著訳書に『歴史学の現在―古代オリエント』(共訳、山川出版社)、『世界古代文明誌』(共著、原書房)、『古代オリエント事典』(共著、岩波書店)、『ヨーロッパの分化と統合』(共著、太陽出版)、『朝倉世界地理講座 6　西アジア』など。	109

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
カ	**河添 房江** カワゾエ フサエ	東京学芸大学名誉教授	東京大学大学院人文科学研究科修了。博士（文学）。平安文学専攻。著書に『源氏物語と東アジア世界』(NHKブックス)、『光源氏が愛した王朝ブランド品』(角川選書)、『唐物の文化史』(岩波新書)ほか。これまで朝日カルチャーセンター新宿・立川教室講師、NHK 文化センター青山教室講師など。	35
	川畑 政聡 カワハタ マサアキ	金融法規研究者，Fin-Tech 企業コンプライアンスオフィサー	1956 年神戸市生まれ。法学修士(早稲田大学大学院)。金融資本市場関連法規(金商法等)を専門とし、永年、欧米系投資銀行のコンプライアンスオフィサーに従事してきた。オ-プンカレッジ講師は、1997 年から担当している。講座は、金融経済、財務分析、証券投資論の 3 分野を個別もしくは総合的に開講してきた。	245
	川邊 光則 カワベ ミツノリ	岩谷産業株式会社 中央研究所部長(知的財産担当・東京)、AIPE 認定知的財産アナリスト	1994 年に岩谷産業(株)へ入社。電子機器や食品向けの新規ガス用途の技術営業、ポンプレス LPG 供給設備の商品化、技術開発系独立行政法人での技術開発マネジメント業務等の経験を経て、2006 年より現職。	256
	川辺 洋二 カワベ ヨウジ	税理士、川辺税理士事務所所長	1963 年東京都出身。学習院大学卒業。川辺税理士事務所所長を務め、専門分野は税法、経営。主な著書に『法人税法講座』、『繰延資産の境界線』、『「原価」のしくみの入門書』(すばる舎)、『これならわかる！法人税』(かんき出版)、『月刊税経通信』(税務経理協会)連載などがある。	246
	川本 佐奈恵 カワモト サナエ	English Time 代表	32 歳から英語をやり直す。ひとこともしゃべれないところからスタートし、今はスクールを経営したり海外からの訪日観光客のツアーをしたりする。英文科卒ではなし、海外留学経験もなし。著書に『音まねレッスン』『NHK の英語講座をフル活用した簡単上達法』『ゼロからスタート英語ボランティア 観光ガイド編』他多数。	273,274
	菅野 俊輔 カンノ シュンスケ	江戸文化研究家	1948 年東京生まれ。カルチャーセンターなどの古文書や江戸学の講師のほか、講演、テレビ出演と監修、著述など幅広く活動中。著書『江戸っ子が惚れた忠臣蔵』(小学館)、『江戸の長者番付』『古地図と名所図会で味わう江戸の落語』(以上、青春新書)、『書いておぼえる江戸のくずし字いろは入門』(柏書房)等。	76,77
キ	**岸 みづき** キシ ミヅキ	成城大学講師	東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。専門分野は西洋近現代美術史。論文「ジャクソン・ポロックの絵画制作過程と観者の参加：デューイ『経験としての芸術』との関連から」(『NACT Review 国立新美術館紀要』第 3 号、2016 年)ほか。	152
	北川 和徳 キタガワ カズノリ	株式会社日本経済新聞社編集委員	1984 年 4 月日本経済新聞社に入社。運動部で日本オリンピック委員会(JOC)や日本スポーツ協会を担当。五輪、スポーツ行政を継続して取材。現在、日経朝刊の東京 2020 面でコラム「カウントダウン東京 2020」を担当。	227
	北川 和秀 キタガワ カズヒデ	群馬県立女子大学名誉教授	1951 年東京都生まれ。学習院大学大学院博士後期課程修了。専門は上代文学、国語学。主な研究テーマは古代日本の文字・表記。著書に『続日本紀宣命校本・総索引』(吉川弘文館)、『群馬の万葉歌』(あかぎ出版)などがある。	35
	北川 正恭 キタガワ マサヤス	早稲田大学名誉教授	三重県議会議員(3 期連続)、衆議院議員(4 期連続)、三重県知事(2 期連続)。「生活者起点」を掲げ地方分権の旗手として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問。	217
	北河 賢三 キタガワ ケンゾウ	早稲田大学名誉教授	日本近現代史、とくに戦前・戦後の社会・思想・文化史を研究。主な編著書：『戦後の出発』(青木書店、2000)、『戦争と知識人』(山川出版社、2003)、『戦後史のなかの生活記録運動』(岩波書店、2014)、『触発する歴史学』(共編、日本経済評論社、2017)。	80
	喜多崎 親 キタザキ チカシ	成城大学教授	国立西洋美術館主任研究官、一橋大学大学院教授などを経て現職。博士(文学、早稲田大学)。専門は 19 世紀のフランス美術史。主著に『聖性の転位―19 世紀フランスに於ける宗教画の変貌』(三元社)、編著に『前ラファエッロ主義―過去による 19 世紀絵画の革新』『西洋近代の都市と芸術 2 パリ I―19 世紀の首都』等。	142
	北原 孝英 キタハラ タカヒデ	株式会社プレセナ・ストラテジック・パートナーズ プリンシパル	CWM 総合経営研究所、日本経営システム研究所、アル―を経て現職。トータル 28 年に及ぶ企業研修講師キャリアの中で、合計 1200 社を超える企業にて登壇経験を持つ。「パッション(情熱)とロジック(論理)の両立」が自身のテーマであり、情熱的で明快な講義スタイルにより日本全国の受講生より圧倒的な人気を誇る。	253
	北村 嘉一郎 キタムラ カイチロウ	ジャズボイスパーカッショニスト、プロアカペラグループ The Idea of North / 鱧人メンバー	早稲田大学教育学部在学中の 96 年、ジャズコーラスグループ「TRY-TONE」に加入。2008 年にソロとして独立。納谷嘉彦(pf)、The Real Group、The Idea of North など、楽器やアカペラのグループと共演多数。インストラクターとしてもアジアを中心に世界的に活躍中。	156
	北村 薫 キタムラ カオル	作家	埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。教職を経て 1989 年『空飛ぶ馬』でデビュー。1991 年『夜の蝉』で日本推理作家協会賞、2006 年『ニッポン硬貨の謎』で本格ミステリ大賞、2009 年『鷺と雪』で直木賞、2016 年日本ミステリー文学大賞を受賞。	37
	北村 紗衣 キタムラ サエ	武蔵大学准教授	1983 年北海道生まれ。東京大学教養学部超域文化科学科表象文化論にて学士号と修士号取得後、キングズ・カレッジ・ロンドン英文学科で博士号を取得。専門はシェイクスピア、フェミニスト批評、舞台芸術史。著書に『シェイクスピア劇を楽しんだ女性たち：近世の観劇と読書』(白水社、2018 年)等。	50
	北村 歳治 キタムラ トシハル	早稲田大学名誉教授	東京大学・オックスフォード大学院卒。金融経済。大蔵省、IMF 等をへて国際会計・監査の「公益監視委員会」メンバー(2007～14 年)。著書等に、『オリエンタル・トレード』、『中央アジア経済』、『現代のイスラム金融』、「近年における金融分野の基調的な変化」、“Two Shock Waves”等。	216

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
キ	金 東漢 キム トンハン	東京大学講師、元東京大学准教授、元 NHK ラジオ講座講師	韓国ソウル生まれ。専門分野は現代韓国語。著書に『新韓国語レッスン初級』『改訂版韓国語レッスン初級Ⅱ』『大学韓国語 演習』『積み重ね式 韓国語総合 初級』『同中級』『ことわざと四字熟語で楽しむハングル日常会話』など。1991 年から早大エクステンションセンターの講師。	315
	木村 涼 キムラ リョウ	岐阜女子大学特任准教授	法政大学文学部史学科卒業後、同大学院人文科学研究科日本史学専攻博士後期課程単位取得満期退学。博士(歴史学・法政大学)。専門分野は日本近世史。著書に『七代目市川團十郎の史的研究』(吉川弘文館、2014 年)、『八代目市川團十郎　気高く咲いた江戸の花』(吉川弘文館、2017 年) などがある。	127
	京谷 啓徳 キョウタニ ヨシノリ	九州大学准教授	香港生まれ。博士(文学、東京大学)。専門は西洋美術史。著書に『ボルソ・デステとスキファノイア壁画』(中央公論美術出版)、『もっと知りたいボッティチェッリ』(東京美術)、『凱旋門と活人画の風俗史 儚きスペクタクルの力』(講談社選書メチエ)等がある。	151
	Lydia Kiyota キヨタ リディア	早稲田大学講師	フランス出身。パリ第 10 大学(パリ・ナンテール大学)卒。早稲田大学の学部生向けのフランス語授業などを担当。主な著訳書に『UNE AVENTURE』『ISAMU』(共に早美出版)がある。	310,311,312
	金徳 多恵子 キントク タエコ	昭和女子大学教授	昭和女子大学英語コミュニケーション学科教授、日本実用英語学会理事。ビジネス・テクニカル・コミュニケーションを指導。『効果的な英語コミュニケーション技法』(南雲堂)、『科学技術の英語—IT 時代の英語の読み方・書き方』(早稲田大学出版部)などを執筆。	279
ク	楠本 重行 クスモト シゲユキ	早稲田大学講師	1949 年兵庫県出身。早稲田大学文学研究科修了。専門はフランス 18 世紀の思想と文学。翻訳にモレリ「自然の法典」「バジリアード」(法政大学出版局)、著書に『ジャン=ジャック・ルソー』(早稲田大学出版部、共著)などがある。	310
	久保 貴子 クボ タカコ	早稲田大学講師、昭和女子大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史)専攻博士後期課程満期退学。博士(文学、早稲田大学)。現在、早稲田大学・昭和女子大学講師。専門は日本近世史。著書に『近世の朝廷運営—朝幕関係の展開—』(岩田書院、1998 年)、『徳川和子』(吉川弘文館、2008 年)、『後水尾天皇』(ミネルヴァ書房、2008 年)。	74,77,78
	久保寺 紀江 クボテラ ノリエ	学習院大学講師、青山学院大学講師、実践女子大学講師	神奈川県生まれ。専門分野は西洋美術史(イタリア 16 世紀)。学習院大学大学院単位取得満期退学。博士(美術史、イタリア・ピサ大学)。神奈川県立近代美術館非常勤学芸員、学習院大学大学院助教を経て、現在は西洋美術史やイタリア語授業の講師などを担当。論文に「ヴァザーリとヴェネツィア」(ピサ大学博士論文)など。共訳書に『世界の肖像』『世界の素描』(ともに二玄社)。	153
	熊澤 弘 クマザワ ヒロシ	東京藝術大学大学美術館准教授	1970 年生れ。東京藝術大学修了。西洋美術史、博物館学が専門。国内外の様々な美術展覧会に関わる(「日本が愛した印象派展」(2015 年、ボン・ドイツ連邦共和国美術展示館)、「ミラクルエッシャー展」(2018 年、上野の森美術館他) 他。著書に『レンブラント 光と影のリアリティ』(角川書店 2011 年)他。	144
	倉方 俊輔 クラカタ シュンスケ	大阪市立大学准教授	1971 年東京生まれ。早稲田大学大学院博士課程満期退学。伊東忠太の研究で博士号を取得後、著編著に『神戸・大阪・京都レトロ建築さんぽ』『東京モダン建築さんぽ』『東京建築 みる・あるく・かたる』他多数。イケフェス大阪実行委員会委員、東京建築アクセスポイント理事等、建築を社会に開く活動を展開している。	147
	倉本 一宏 クラモト カズヒロ	国際日本文化研究センター教授、総合研究大学院大学教授	1958 年生まれ。東京大学文学部国史学科卒業、東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程修了。博士(文学、東京大学)。専門は日本古代政治史、古記録学。著書に『戦争の日本古代史』『内戦の日本古代史』(講談社現代新書)、『蘇我氏』『藤原氏』(中公新書)など。	88
	栗原 行雄 クリハラ ユキオ	翻訳家、元早稲田大学教授	茨城県出身。早稲田大学大学院修了。翻訳家。専門分野は英米文学。主な著訳書にアイリス・マードック『ユニコーン』(晶文社、訳著)、アイリス・マードック『砂の城』(集英社文庫、訳著)、アイリス・マードック『勇気さえあったなら』(集英社、訳著)、A・S・バイアット『抱擁』(新潮社、訳著)等がある。	33
	栗山 元子 クリヤマ モトコ	早稲田大学講師	神戸市生まれ。早稲田大学・法政大学兼任講師。早稲田大学第一文学部卒業後、早稲田大学文学研究科博士後期課程満期退学。『源氏物語』を中心とした平安期の物語に関心を持つ。主要業績は中野幸一氏との共編『源氏釈・奥入・光源氏物語抄』(源氏物語古註釈叢刊第一巻 武蔵野書院)、「手習巻の表現方法—追い詰められる浮舟—」(『国文学研究』186 集 早稲田大学国文学会)など。	20
	黒嶋 敏 クロシマ サトル	東京大学准教授	専門は日本中世史。最近は地方や海外から見た天下人の姿に関心を持っている。おもな著作に『天下統一 秀吉から家康へ』(講談社現代新書、2015 年)、『秀吉の武威、信長の武威』(平凡社、2018 年)がある。	90
	黒田 祐我 クロダ ユウガ	神奈川大学准教授	1980 年富山県生まれ。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、中世スペイン史および中・近世地中海史。また留学先であったアンダルシーアの文化研究にも関心を持っている。著書に『レコンキスタの実像』(刀水書房)、『スペインの歴史を知るための 50 章』(明石書店)など。	113
	Eliane Cloose クローズ エリアンヌ	早稲田大学講師	パリ生まれ。ソルボンヌ、グルノーブル、クレルモン・フェラン大学を卒業。フランス語と法律・経済専攻。1989 年より早稲田、慶應義塾、明治、日本大学、日仏学院、外務省などでフランス語講師として従事。2008 年にビジネスフレンチのテキスト『français・du・monde・du・travail』を出版。	319
ケ	Daniel Kern ケルン ダニエル	立教大学講師、学習院大学講師	ゲーテ・インスティトゥート講師、NHK テレビ・ラジオのドイツ語講座講師を経て、現在、学習院大学、立教大学講師。2011 年度 NHK 教育テレビ「テレビでドイツ語」に出演。著書『Sprechen macht Spass!』『シュリッテインターナショナル日本語訳語彙集 1・2』、『パパラギ』英語訳、『ドイツ語レベルアップトレーニング』など多数。	309,319

コ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
呉 英偉 ゴ エイイ	エクステンションセンター講師	中国ハルビン出身。東京大学大学院、東京学芸大学大学院を経て、教育学修士号を取得。専門分野は、日本語学、古典教育における日中比較。創価大学等で中国語授業の講師を担当。著書に『日中辞典』(講談社、編集参画)、『大学生活 中国語基礎』(白帝社、共著)などがある。	317
高 槿旭 コ グヌク	明治学院大学講師、上智大学講師	韓国・ソウル生まれ。東京外国語大学大学院博士後期課程退学。専門分野は韓国語学。明治学院大学などで韓国語の講師を担当。	322
小泉 龍人 コイズミ タツンド	メソポタミア考古学教育研究所代表、早稲田大学講師	1964 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科後期博士課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、メソポタミア考古学、比較都市論、古代ワイン。主な著書に『都市の起源』(講談社)、訳書に『考古学のあゆみ』(朝倉書店)他。国立科学博物館の特別展「ワイン展」に携わる。	110
向後 千春 コウゴ チハル	早稲田大学教授	1958 年生まれ。博士(教育学、東京学芸大学)。専門は教育工学、教育心理学、特に、e ラーニング、成人教育、インストラクショナルデザイン。著書に『アドラー式「しない」子育て』(白泉社)、『幸せな劣等感』(小学館新書)、『世界一わかりやすい教える技術』(永岡書店)、『統計学がわかる』(技術評論社)など。	188
河内 春人 コウチ ハルヒト	関東学院大学准教授	1970 年東京生まれ。明治大学大学院博士後期課程退学。博士(史学、明治大学)。専門分野は、日本古代史、東アジア交流史。著書に、『東アジア交流史のなかの遣唐使』(汲古書院)、『日本古代君主号の研究』(八木書店)、『倭の五王』(中公新書)、『日朝関係史』(共著、吉川弘文館)など。	88
古賀 勝次郎 コガ カツジロウ	早稲田大学名誉教授	1947 年福岡県生まれ。早稲田大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士(早稲田大学)。専門分野は、経済学、西洋思想史、比較社会思想。これまで主として西洋の自由主義を研究。著書に、『ハイエクと新自由主義』(行人社)、『ヒューム体系の哲学的基礎』(行人社)、『鑑の近代』(春秋社)などがある。	240
小坂 国継 コサカ クニツグ	日本大学名誉教授	早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。文学博士。専攻分野は、宗教哲学・近代日本思想・比較思想。著書に、『西田幾多郎の思想』『西洋の哲学・東洋の思想』(講談社)、『西田幾多郎』『東洋的な生きかた』『鏡のなかのギリシア哲学』(ミネルヴァ書房)、『西田哲学の基層』『明治哲学の研究』(岩波書店)など。	162
小竹 洋之 コタケ ヒロユキ	株式会社日本経済新聞社編集委員兼論説委員	1988 年日本経済新聞社入社。経済部で財務省や日銀、産業部で電機大手などを担当した。ワシントン支局特派員、経済部次長などを経て、2014～2018 年ワシントン支局長。歴史的なトランプ米政権の発足に立ち会い、2018 年 4 月から編集委員兼論説委員。著書に「迷走する超大国アメリカ」(日本経済新聞出版社)	227
小玉 美恵子 コダマ ミエコ	国際ライセンス取得・ピラティストレーナー	YMCA 健康福祉専門学校社会体育科卒業。国際ライセンス・ピークピラティス・コンプリヘンシブ(総合)資格取得。女性雑誌やスポーツメーカーイベント、公共施設や企業フィットネス講師、アスリートへの指導経験あり。グループエクササイズインストラクター歴 20 年、スポーツパーソナルトレーナー歴 14 年。	203,211
児玉 竜一 コダマ リュウイチ	早稲田大学教授、早稲田大学演劇博物館副館長	昭和 42 年兵庫県生まれ。早稲田大学大学院から、早稲田大学助手、東京国立文化財研究所、日本女子大学などを経て現職。専門は歌舞伎研究と評論。編書に『能楽・文楽・歌舞伎』(教育芸術社)、共編著に『カブキ・ハンドブック』(新書館)、『映画のなかの古典芸能』(森話社)など。「朝日新聞」で歌舞伎評担当。2013 年より早稲田大学演劇博物館副館長。	125
後藤 康浩 ゴトウ ヤスヒロ	亜細亜大学都市創造学部教授(元日本経済新聞論説委員・編集委員)	日本経済新聞社で東京本社産業部、国際部やバーレーン、ロンドン、北京の駐在記者。その後、論説委員、編集委員、編集局アジア部長などを歴任。2016 年 4 月から亜細亜大学教授。著書に『強い工場』『勝つ工場』『アジア力』『資源食料エネルギーが変える世界』『ネクストアジア』『アジア都市の成長戦略』	230
Steve Conning コニング スティーブ	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	カナダ・トロント出身。Ryerson 大学卒業。ディラ国際語学アカデミー英語講師。緻密にプランされたレッスンで、学習効果を最大限に引き出すティーチングスタイルには定評がある。ありとあらゆる質問に答えてくれます!日本在住 8 年。大学での英語教授の経験もあり、優しさと厳しさを兼ね備えた先生です!	270,274
小沼 康子 コヌマ ヤスコ	京都造形芸術大学非常勤講師	東京農業大学農学部造園学科卒後、不動産会社にて住宅地の造園計画、設計業務を経て、野澤鈴木造園設計事務所にて公共庭園の設計に従事。以後、公共庭園、住宅庭園や文化財庭園の調査研究・設計及びコンサルティングに携わる。群馬県川場村にて風景の保全修景のボランティア活動にも取り組む。	64
小林 茂 コバヤシ シゲル	早稲田大学名誉教授	1942 年東京生まれ。早稲田大学卒。早稲田大学文学部教授を経て、2012 年名誉教授。NHK テレビ・フランス語講座講師、パリ国際大学都市日本館館長など歴任。著訳書に『新スタンダード仏和辞典』(共同編著、大修館書店)、イヴァン・コンボー『新版パリの歴史』(白水社)、『薩摩治郎八』(ミネルヴァ書房)他。	104,105
小林 英夫 コバヤシ ヒデオ	早稲田大学名誉教授	1943 年東京都生まれ。東京都立大学法経学部卒業。同大学院博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本近現代史、アジア経済論、日本産業論(自動車産業)。	62
小林 英美 コバヤシ ヒデミ	茨城大学教授	1967 年千葉県生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、同大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(学術、早稲田大学)。専門分野は英国の文学と文化(特に 19 世紀の詩)。早稲田大学では「英語中級」等を担当。茨城大学では英文学・文化関連の授業を担当。著書に『ワーズワスとその時代』(勉誠出版)等がある。	302
小林 真美 コバヤシ マサミ	東京理科大学講師、古事記学会理事	1976 年山梨県生まれ。2006 年國學院大學大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期修了。博士(文学)。著書に『『古事記』諸本における受容と展開の研究』(単著・國學院大學大学院)、『日本書紀【歌】全注釈』(分担執筆・笠間書院)、『古事記 日本書紀に出てくる謎の神々』(同・新人物往来社)等がある。	43

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
コ	**小松 寛** コマツ ヒロシ	千葉大学特任研究員	1981 年沖縄県生まれ。早稲田大学社会科学部卒業後、同大学社会科学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(学術)。専門分野は国際関係論、平和研究、戦後沖縄政治。著書に『日本復帰と反復帰：戦後沖縄ナショナリズムの展開』(単著、早稲田大学出版部)、『沖縄が問う日本の安全保障』(共著、岩波書店)など。	81
	小峰 和子 コミネ カズコ	イギリス文化・文学研究所主宰	早稲田大学文学研究科修士課程修了。専門は英米児童文学、イギリス歴史小説、イギリス文化全般。NHK カルチャーラジオ「文学の世界」で『大人のためのイギリス児童文学』13 回(2009 年)を担当。著書『大人のためのイギリス児童文学』(NHK 出版)、編著書『たのしく読める英米児童文学』(ミネルヴァ書房)など。	32
	近藤 育代 コンドウ イクヨ	早稲田大学講師、臨床心理士	専門分野は臨床心理学。博士(文学・早稲田大学)。大学で心理学関連の授業を担当すると共に、心療内科クリニックで自律訓練法などリラクセーション法を中心としたカウンセリングを行なう。主な業績に「自律訓練法標準練習と空間感覚練習の心理的効果の比較-受動的注意集中の観点から-」(『心理学研究 76 巻』)がある。	175
	近藤 駿介 コンドウ シュンスケ	金融経済・資産運用評論家、元プロ・ファンドマネージャー	早稲田大学理工学部卒業。日本初上場投資信託(ETF)の設定・上場を成功させた元野村アセットプロ契約ファンドマネージャー。現在は金融経済評論家としてメディアでも活躍中。主な著書「1989 年 12 月 29 日、日経平均 3 万 8915 円～元野村投信のファンドマネージャーが明かすバブル崩壊の真実」(河出書房新社)。	228
	近藤 二郎 コンドウ ジロウ	早稲田大学教授、早稲田大学エジプト学研究所所長	東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。1976 年より 40 年間にわたりエジプト各地で発掘調査に従事。専門はエジプト学。著書に『ものの始まり 50 話』(岩波書店)、『エジプトの考古学』(同成社)ほか。現在、早稲田大学文学学術院教授、同大学エジプト学研究所所長、日本オリエント学会会長。	108
	近藤 正規 コンドウ マサノリ	国際基督教大学上級准教授、早稲田大学客員研究員	アジア開発銀行、世界銀行等を経て 1998 年より国際基督教大学勤務。日印協会理事、インド経済研究所客員主任研究員を兼務。スタンフォード大学博士。専門は開発経済学、インド経済。	230
サ	**三枝 昂之** サイグサ タカユキ	歌人、宮中歌会始選者	山梨県出身。早稲田大学卒業。歌誌「りとむ」発行人、日本歌人クラブ会長、山梨県立文学館館長。専門分野は短歌の創作と研究。主な著書に歌集『世界をのぞむ家』、『昭和短歌の精神史』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『啄木―ふるさとの空遠みかも』(現代短歌大賞)などがある。	29
	齋藤 公一 サイトウ コウイチ	早稲田大学講師	1951 年北海道生まれ。慶応義塾大学文学部卒業後、早稲田大学大学院文学研究科フランス文学専攻博士課程単位取得満期退学。文学修士。専門は現代フランス演劇。著書に『ダジャ単 シル・ヴ・プレ』(共著、駿河台出版社)、翻訳に『演劇学の教科書』(共訳、国書刊行会)、ラガルス『まさに世界の終わり』(れんが書房新社)など。	310,311
	齋藤 慎一 サイトウ シンイチ	東京都江戸東京博物館学芸員	明治大学大学院文学研究科博士後期課程(中退)、史学博士。吉川弘文館『中世東国の領域と城館』・歴史文化ライブラリー『中世武士の城』・『日本城郭史』、東京大学出版会『中世東国の道と城館』、講談社現代新書『中世を道から考える』、高志書院『歴史家の城歩き』など、中世東国社会をさまざま事象から考える	72
	齊藤 貴子 サイトウ タカコ	早稲田大学講師・上智大学大学院講師	早稲田大学教育学部英語英文学科卒、同大学院教育学研究科博士課程修了後、助手を経て現職。専門は近代イギリス文学・文化。主として詩と美術の相関を研究。『ラファエル前派の世界』(東京書籍)、『英国ロマン派女性詩選』(国文社)等著訳書多数。最新刊に『イギリス恋愛詞華集―この瞬間を永遠に―』(研究社)。	132
	齋藤 直樹 サイトウ ナオキ	早稲田大学講師	1962 年東京都出身。早稲田大学大学院東洋哲学専攻博士課程満期退学。マールブルク大学外国語文献学領域にて Ph.D. 取得。著書『Das Kompendium der moralischen Vollkommenheiten』、論文「ダルマの自性」「転変としての世界」「ナーガールジュナの馬」等がある。	165,166
	齊藤 誠 サイトウ マコト	名古屋大学教授	名古屋市生まれ。Ph.D.(MIT)。専門分野はマクロ経済学。著作に『危機の領域』(2018 年)、『震災復興の政治経済学』(15 年)、『原発危機の経済学』(11 年、石橋湛山賞)、『資産価格とマクロ経済』(07 年、エコノミスト賞)、『金融技術の考え方・使い方』(00 年、日経経済図書文化賞)など。	238
	斎藤 由織 サイトウ ユオリ	話芸集団 ぶれさんぽうず、NHK 文化センター講師	1957 年長野県生まれ。日本大学芸術学部放送学科卒。アナウンスを故高橋博氏に、朗読を故西澤實氏に、講談を神田松鯉氏に師事。話芸集団「ぶれさんぽうず」のメンバーとして舞台朗読公演を行う。アナウンサー、ナレーター養成所での朗読指導、またカルチャースクールにてアマチュアの朗読愛好者を多数指導。	45,48
	榊 淳司 サカキ アツシ	不動産ジャーナリスト	1962 年生まれ。同志社大学法学部、慶應義塾大学文学部卒業。主に首都圏のマンション市場に関する様々な分析や情報を発信。主な著書に「すべてのマンションは廃墟になる(イースト新書)」、「マンションは日本人を幸せにするか(集英社新書)」等。夕刊フジ、ポストセブン等に連載。テレビ、ラジオ出演多数。	232
	櫻井 弘 サクライ ヒロシ	株式会社話し方研究所顧問	金融、製薬、IT、サービス、メーカーなどの民間企業や人事院、自治大学校、市町村アカデミーなどの官公庁、時事通信、日本能率協会、東京商工会議所など各種団体でコミュニケーションに関する研修を手がけ 30 年以上。研修先は全国約 1,000 以上の団体に及ぶ。	254
	桜井 洋 サクライ ヒロシ	早稲田大学教授	東京大学文学部国史学科卒業後、同大学大学院社会学研究科博士課程修了。山梨大学教育学部、早稲田大学商学部を経て早稲田大学国際教養学部教授。専門は社会学、特に理論社会学。現象学的社会学、複雑性理論を中心に研究。著書として、『社会秩序の起源－「なる」ことの論理』(2017 年、新曜社)がある。	92
	櫻井 夕里子 サクライ ユリコ	早稲田大学講師・女子美術大学講師	文学博士(早稲田大学)。専門はビザンティン美術史。「『パルマ福音書』キリスト伝挿絵の図像プログラム」「美術史」「中期ビザンティン時代における『コンスタンティヌスとヘレナ』図像に関する一考察」「美術史」「パナギア・フォルビオティッサ聖堂(キプロス島アシヌウ)西壁の装飾プログラム」「國學院雑誌」他。	130

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
サ	**櫻井 彦** サクライ ヨシオ	宮内庁書陵部 主任研究官	1964 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士課程修了。博士（文学）。専門分野は日本中世史。著書に、『悪党と地域社会の研究』（校倉書房）、『動乱の東国史 南北朝内乱と東国』（吉川弘文館）。	58
	佐々木 啓太 ササキ ケイタ	街角写真家	1969 年兵庫県生まれ。日本写真芸術専門学校を卒業後、貸スタジオ勤務、写真家のアシスタント生活を経て独立。現在は『街角写真家』という肩書きをつけて活動中。雑誌での執筆をこなしながら作品作りに励んでいる。http://www.facebook.com/KeitaPage2	157
	佐々木 俊尚 ササキ トシナオ	IT ジャーナリスト、作家	1961 年兵庫県生まれ。毎日新聞社などを経て 2003 年に独立し、テクノロジから政治、経済、社会、ライフスタイルにいたるまで幅広く取材・執筆している。『そして、暮らしは共同体になる。』など著書多数。	218
	定森 幸生 サダモリ ユキオ	早稲田大学・慶應義塾大学 両ビジネススクール講師	慶應義塾大学経済学部卒業後、三井物産株式会社に入社。McGill 大学で MBA 取得後、通算約 11 年間の米国・カナダ滞在を含め約 35 年間一貫して三井物産のグローバル人材の採用、人材開発、組織・業績管理業務全般を統括。日米の政府機関・有力大学・人事労務実務家団体・弁護士協会などで講演、ワークショップ、諮問委員会等の社外活動、『労政時報』など人事労務専門誌への寄稿・連載も多数。2012 年、三井物産を退職後、グローバル人事関連のコンサルティング、早稲田大学および慶應義塾大学ビジネススクール非常勤講師として、実務家対象の社会人教育でも活躍中。	247
	薩摩 秀登 サツマ ヒデト	明治大学教授	専門分野はチェコを始めとする東欧史および西洋中世史。明治大学では学部生を対象に西洋史一般および東欧の歴史や文化に関する講義を担当。著書として『プラハの異端者たち』(現代書館)、『物語チェコの歴史、森と高原と古城の国』(中公新書)などがある。社会学博士(一橋大学)。	120
	佐藤 貢司 サトウ コウジ	三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 シニア知的財産アナリスト）	繊維メーカーで工業用繊維の商品開発に従事した後、自動車分野、電機資材など産業資材の営業担当を経て 2010 年に知的財産部へ異動、2018 年より現職。知財戦略策定に必要となる情報分析ツールの評価・社内導入や知財活動評価指標の策定、知財人材育成などに取り組んでいる。	256
	佐藤 忠之 サトウ タダユキ	早稲田大学講師、合気道部師範	1957 年静岡県浜松市生まれ。早稲田大学教育学部卒業。現在は、早稲田大学講師、同合気道部師範、警察大学校逮捕術講師、日本文化大學講師、NPO 法人日本合気道協会師範・理事などで活躍している。	194
	佐藤 比呂志 サトウ ヒロシ	東京大学地震研究所教授	1955 年仙台生まれ。東北大学理学部卒業後、同大学院理学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(理学、東北大学)。専門分野は、構造地質学・アクティブテクトニクス。著者に『巨大地震はなぜ連鎖するのか ― 活断層と日本列島』(NHK 出版)などがある。	243
	佐藤 真理人 サトウ マリト	早稲田大学名誉教授	早稲田大学第一文学部、同大学院修士・博士課程を経て同大文学部教員となり、2017 年 3 月に退職し、今日に至る。研究分野はフランス・ドイツの実存哲学・現象学。共著に『概説 西洋哲学史』、『交域する哲学』、訳書にレヴィナス『フッサール現象学の直観理論』、リクール『カール・ヤスパースと実存哲学』などがある。	164
	佐藤 基之 サトウ モトユキ	PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、介護予防運動指導員	ブラジルサンパウロ州アルタ・アララクアレンセ体育大卒。指導は子供～高齢者・青山学院大学駅伝部フィジカルトレーナーと幅広い。指導者向けの講師も精力的に活動。中野ジェームズ修一氏と書籍の監修や作成。『下半身トレ』(マガジンハウス)、『最高のランニングケア』(カンゼン)、『動的ストレッチ』(西東社)他。	202,211
	佐藤 能丸 サトウ ヨシマル	日本近代史家	日本近代史家。1943 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修了。文学博士。元早稲田大学大学史資料センター研究調査員、元同大学教育学部・政治経済学部講師。『日本の近代』（共著）・『日本の現代』（共著）・『近代日本と早稲田大学』・『異彩の学者山脈』・『明治ナショナリズムの研究』・『通史と史料 日本近現代女性史』(共著)・『大学文化史』その他。	54,60
	里中 哲彦 サトナカ テツヒコ	河合文化教育研究所研究員	1959 年生まれ。早稲田大学政治経済学部中退。河合文化教育研究所研究員(「現代史研究会」主宰)。河合塾英語科専任講師。著書に『ビートルズを聴こう』(中公文庫)、『英文法の魅力』(中公新書)、『鬼平犯科帳を極めるザ・ファイナル』(扶桑社)など。訳書に『名言なんか蹴っとばせ』ジョナソン・グリーン(現代書館)、『1 日 1 分半の英語ジョーク』(宝島社文庫)など。	294
	真田 尊光 サナダ タカミツ	川村学園女子大学准教授	高野山大学大学院密教学博士課程修了。博士(密教学)。専門は仏教美術史・日本美術史。足立区立郷土博物館専門員等を経て現職。著書『西大寺―美術史研究のあゆみ―』(分担執筆・里文出版)、論文「唐招提寺伝衆宝王菩薩立像・伝獅子吼菩薩立像の造立意図」（『佛教藝術』343 号）など。	129
	更科 功 サラシナ イサオ	東京大学総合研究博物館研究事業協力者、東京大学大学院講師	1961 年東京生まれ。東京大学教養学部基礎科学科卒業後、民間企業勤務を経て大学に戻り、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士(理学)。専門は分子古生物学。著書に『化石の分子生物学』(講談社現代新書、講談社科学出版賞)、『爆発的進化論』(新潮新書)、『絶滅の人類史』(NHK 出版新書)などがある。	242
シ	**塩尻 和子** シオジリ カズコ	筑波大学名誉教授	専門は中世のイスラーム神学思想。古典の精密な文献研究の成果と、中東イスラーム地域で通算 15 年暮らした生活体験をもとに、世界の諸宗教間の相互理解と平和的共存の構築に少しでも貢献したいと願って、イスラーム理解と宗教間対話の進展をライフワークにしている。著書・共著は 2019 年 4 月現在、40 冊に上る。	239
	鹿野 淳 シカノ アツシ	音楽ジャーナリスト	音楽ジャーナリスト。扶桑社、ロッキング・オンにて務め、2004 年より出版社 FACT を立ち上げる。今まで「BUZZ」「ロッキング・オン・ジャパン」「STAR SOCCER」「MUSICA」等、数々の雑誌の編集長を務め、「VIVA LA ROCK」など、数々の大型音楽フェスティヴァルを立ち上げている。	134
	繁田 信一 シゲタ シンイチ	神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員、神奈川大学講師	1968 年、東京生まれ。東北大学文学部卒業。神奈川大学大学院修了。博士(歴史民俗資料学)。専門分野は、王朝民俗学および日本古代史。庶民および貴族の生活文化を研究する。著書に、『陰陽師と貴族社会』『平安貴族と陰陽師』『陰陽師　安倍晴明と蘆屋道満』『安倍晴明　陰陽師たちの平安時代』などがある。	89

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
シ	**重藤 暁** シゲフジ ギョウ	伝統芸能研究家	早稲田大学基幹理工学部卒業の後、一橋大学院言語社会研究科で「立川談志のイリュージョン」を研究。現在、常磐津節太夫として歌舞伎に出演、TBS ラジオ「神田松之丞 問わず語りの松之丞」で笑い屋としても活躍。江戸川大学情報文化学科で特別講師を担当。学校教育専門誌『食育フォーラム』では伝統芸能を紹介。	140
	重村 智計 シゲムラ トシミツ	早稲田大学名誉教授	1945 年生まれ。早稲田大学法学部卒。毎日新聞記者を経て、2004 年より早稲田大学国際教養学部教授。専攻分野は「国際政治学」。主な著書に『外交敗北』(講談社)、『金正日の正体』(講談社現代新書)、『激動!! 北朝鮮・韓国そして日本』(実業之日本社)などがある。	215
	志田 陽子 シダ ヨウコ	武蔵野美術大学教授・早稲田大学講師	専門は憲法、芸術関連法。博士(法学、早稲田大学)。主著『文化戦争と憲法理論』(法律文化社)、『表現者のための憲法入門』(武蔵野美術大学出版局)、『あたらしい表現活動と法』(武蔵野美術大学出版局)、『「表現の自由」の明日へ』(大月書店)。映画、音楽、美術など、文化から憲法を考察している。	216
	篠田 義明 シノダ ヨシアキ	早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授	ミシガン州 Ann Arbor 市の名誉市民。早稲田大学でビジネス・テクニカル・コミュニケーション、英語文章表現法を指導してきた。東京大学大学院講師、東京医科歯科大学講師を歴任。専門は日本語と英語のビジネス文、レポート、論文の論理構成。官公庁や 100 社以上で指導。著書 80 冊以上	252,279
	柴 裕之 シバ ヒロユキ	東洋大学講師	1973 年東京生まれ。東洋大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学)。現在、東洋大学文学部非常勤講師。専門は、日本中近世移行期政治・社会史。単著『徳川家康―境界の領主から天下人へ―』(平凡社、2017 年)、『シリーズ実像に迫る 17 清須会議』(戎光祥出版、2018 年)ほか。	73
	柴田 紳一 シバタ シンイチ	國學院大学准教授	1958 年高知生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。専門分野は、日本近代史。著書に、『昭和期の皇室と政治外交』(単著、原書房)、『日本近代史研究余録』(単著、渡辺出版)、『明治国家形成と井上毅』(共著、木鐸社)、『開戦と終戦』(共著、情報文化研究所)、編書に、『吉田茂書翰』(中央公論新社)などがある。	79
	嶋田 洋徳 シマダ ヒロノリ	早稲田大学教授	東京都生まれ。早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士(人間科学)。臨床心理士。専門分野は、臨床心理学、認知行動療法。著書に『学校、職場、地域におけるストレスマネジメント実践マニュアル』(北大路書房)、『60 のケースから学ぶ認知行動療法』(北大路書房)などがある。	259
	嶋津 良智 シマヅ ヨシトモ	リーダーズアカデミー学長、一般社団法人日本リーダーズ学会代表理事	28 歳で独立、2004 年株式上場(IPO)を果たす。現在、講演・企業研修・コンサルティングを行う傍ら、顧問・社外役員として経営に参画。業績向上の為の独自プログラム「上司学」が好評を博し、世界 15 都市でビジネスセミナーを開催。『怒らない技術』等、著書累計は 150 万部を超える。	253
	志水 義夫 シミズ ヨシオ	東海大学教授	東京生まれ東京育ち。博士(文学)。東海大学文学部北欧文学科で小泉保先生に『カレワラ』を学び、同大学院文学研究科で櫻井満先生に上代文学を学ぶ。学術専門書に『古事記生成の研究』(おうふう)、一般向け著書に『古事記の仕組み』(新典社新書 37)、『マンガでわかる古事記』(池田書店)などがある。	43
	Philip C. Jones ジョーンズ フィリップ	エクステンションセンター講師	アメリカ出身。ロードアイランド大学卒；BS(政治学)。ハワイ大学大学院卒業；MBA (国際ビジネス)。専攻分野は国際ビジネス、M&A、企業戦略・開発、政治学。Lecturer at Globis; Globalization of Asian Companies, Strategic ReOrg.	278,279
	白井 久美子 シライ クミコ	房総のむら博物館主任上席研究員	千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部史学科卒業。千葉県教育庁文化課等に勤務し、埋蔵文化財調査に携わる。千葉大学大学院社会文化科学研究科博士課程修了、学位取得(文学)。古墳時代の地域研究を通して列島史の新たな視点を説いている。著書に『最後の前方後円墳－龍角寺浅間山古墳』(新泉社)など。	70
	白井 裕泰 シライ ヒロヤス	ものつくり大学名誉教授	1950 年愛知県生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科博士課程単位取得満期退学。工学博士(早稲田大学)。東京都文化財建造物修理事務所所長、株式会社白井裕泰空間文化研究所所長、共栄学園短期大学助教授、ものつくり大学教授をへて、ものつくり大学名誉教授。現在、空間文化研究所所長として旧国立駅舎再築事業監修。	158
	白木 三秀 シラキ ミツヒデ	早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長	1951 年生まれ。国士館大学政経学部助教授・教授を経て、1999 年 4 月より現職。国際ビジネス研究会会長を兼務。専門は人的資源管理論。早稲田大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。最近の著書として『グローバル・マネジャーの育成と評価』(編著、早稲田大学出版部)がある。	247
	新保 良明 シンポ ヨシアキ	東京都市大学教授	1958 年長野市生まれ。東北大学博士前期課程修了。博士(文学、東北大学)。専門分野は古代ローマ史。手頃な著書として『ローマ帝国愚帝物語』(新人物文庫)と『古代ローマ人のくらし図鑑』(宝島社)を、専門書として『古代ローマの帝国官僚と行政』(ミネルヴァ書房)を挙げておく。	117
ス	**須網 隆夫** スアミ タカオ	早稲田大学教授	1954 年生まれ。東京大学法学部、カトリックルーヴァン大学大学院卒。EU 法、国際経済法専攻。日本 EU 学会元理事長、日本国際経済法学会理事長、経団連 21 世紀政策研究所研究主幹。主な著訳書等：『ヨーロッパ経済法』(新世社、1997 年)、共編著『英国の EU 離脱と EU の未来』(日本評論社、2018 年)など。	229
	菅野 雅雄 スガノ マサオ	古事記学会理事	1932 年岡山県生まれ、國學院大学大学院修了。文学博士。専門は日本上代文学。主な著書に『菅野雅雄著作集』全 6 巻 別巻 1(おうふう)、『記紀夜話』I,II,III(おうふう)、『現代語訳日本書紀抄訳』(KADOKAWA)などがある。2018 年に『古事記講話』(おうふう)を刊行。	19
	杉本 健爾 スギモト ケンジ	書家 / 美文字トレーナー	1978 年福岡県生まれ。武田双雲に師事、ふたば書道会師範。専門は書道・ペン字における理論と実践の研究。著書に『たった 2 時間で身につく「きれいな字」の書き方』(三笠書房)。	208

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ス	**鈴江 栄二** スズエ エイジ	元早稲田大学客員教授、元証券アナリスト	1953 年生まれ。1976 年大阪大学法学部卒業後、2013 年まで大手証券会社の証券アナリスト部門に所属。2005 年に早稲田大学「ベンチャー起業家養成講座」担当教員を経て、2014 年から 2017 年に非常勤講師に就任。2017 年からエクステンションセンター講師。	206
	鈴木 英一 スズキ エイイチ	早稲田大学演劇博物館招聘研究員、常磐津節演奏家	1964 年生、早稲田大学大学院博士課程満期退学。歌舞伎研究家。常磐津節演奏家。研究成果を生かした創作活動も行う。主著に『十代目松本幸四郎への軌跡』(演劇出版社)、創作に「(かぶき体操)いざやカブかん!」、補綴に「品川心中」等がある。現在、早稲田大学演劇博物館招聘研究員、聖学院大学、宇都宮大学講師。	141
	鈴木 久美 スズキ クミ	早稲田大学講師	1972 年静岡県生まれ。早稲田大学大学院出身。専門は日本近世文学。主な著書に『近世噺本の研究』(笠間書院)、「噺本の文体一江戸小咄文体の発生一」(江戸川文学第 37 号、べりかん社)などがある。	22
	鈴木 哲 スズキ サトシ	日本大学講師・学習院大学講師	1948 年千葉県生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科単位取得退学。専門分野は平安貴族の精神史。著書として『闘譲と鎮魂の中世』(山川出版社)、『文明と文化の諸相』(南窓社)、『怨霊の宴』(新人物往来社)などがある。日本大学等の大学で講義のほか、早稲田大学・学習院大学などで社会人講座を担当。	71
	鈴木 秀次 スズキ シュウジ	早稲田大学名誉教授	1946 年香川生まれ。早稲田大学教育学部卒業、ワシントン大学大学院修士課程修了、身体運動の神経制御機構を研究。千葉大学医学部から医学博士授与。専門は、身体運動のしくみをニューロメカニクスの観点から研究し、超高齢社会に対応する人間性の回復、快適な生活を送るための身体運動を自ら実践しながら研究している。	192
	鈴木 千秋 スズキ チアキ	朗読家、フェリス女学院大学講師	東京生まれ。舞台朗読の第一人者・幸田弘子氏に師事。現在はフェリス女学院大学、エクステンションセンター等で朗読講師を務める。樋口一葉、夏目漱石、「源氏物語」「おくのほそ道」など幅広い作品で毎年朗読公演開催。太宰治文学サロン出演、シドニー大学、ハノイ大学で日本語専攻の学生向けに公演。	26,27
	鈴木 哲夫 スズキ テツオ	政治ジャーナリスト	1958 年生まれ 早稲田大学法学部卒 テレビ西日本報道部・フジテレビ政治部・日本 BS 放送報道局長などを経て 2013 年からフリー。近著に「安倍政権のメディア支配」(イースト新書)「東京都政の真実」(イーストプレス)など。また、週刊誌や月刊誌に多数連載のほか、テレビ・ラジオのコメンテーターとして出演中。	226
	鈴木 晶夫 スズキ マサオ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院文学研究科。博士 (人間科学、早稲田大学)。人事院国家公務員採用試験委員(2015 年まで)。専門分野:心理行動学、実験心理学、健康心理学、社会心理学。著書:『心理学入門』『食べる・育てる心理学』、『The Oxford Handbook of Health Psychology』他。	174
	鈴木 正崇 スズキ マサタカ	慶應義塾大学名誉教授	1949 年生まれ。山岳信仰と修験道、祭祀や芸能の調査研究を 1973 年以来継続してきた。日本山岳修験学会会長、日本宗教学会常務理事、日本印度学仏教学会理事を務める。日本関係の著作に『山と神と人』『神と仏の民俗』『女人禁制』『山岳信仰』『熊野と神楽』。海外ではスリランカ、中国貴州省、南インドを調査地とする。	95
	鈴木 有香 スズキ ユカ	早稲田大学紛争交渉研究所招聘研究員	東京都生まれ。明治大学、関西大学大学院などの教壇に立ちながら、外資系、日系企業、行政機関、各団体にて、「協調的問題解決」、「リーダーシップ」、「メディエーション」などのトレーニングを行う。主な著書としては、『交渉とミディエーション:協調的問題解決のためのコミュニケーション』(三修社)、『人と組織を強くする交渉力』(自由国民社)、『漫画異文化手習い帳』(コトコト)などがある。	258
	鈴木 喜晴 スズキ ヨシハル	早稲田大学講師	1973 年横浜生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。現在、早稲田大学本庄高等学院講師(世界史)、早稲田大学講師(西欧中世史)。	102
	鈴木 亮 スズキ リョウ	株式会社日本経済新聞社編集委員兼キャスター	早大政経卒、日本経済新聞証券部記者、ロンドン特派員、月刊日経マネー編集長などを経て 2013 年より現職。国内外のマーケット・マネーの動きが専門。BS テレビ東京「日経プラス 10」など出演中。「まだ間に合う日本株投資」「大学生に知ってほしい日本経済の今とこれから」	227
	須田 努 スダ ツトム	明治大学教授	早稲田大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。日本近世・近代史を専門、著書に『「悪党」の一九世紀』『イコンの崩壊まで』(ともに青木書店)、『幕末の世直し』(吉川弘文館)、『吉田松陰の時代』(岩波書店)、『三遊亭円朝と民衆世界』(有志舎)などがある。	79
セ	**関 守** セキ マモル	PTI 認定フィジカルトレーナー	2004 年からスポーツクラブトレーナーとして活動を始め、2010 年に独立。現在は株式会社スポーツモチベーションに所属し、PTI 認定フィジカルトレーナーとして活動。大学駅伝チームにも帯同している。運動の必要性と楽しさを世に広めたいという想いで日々活動している。	202,203
	関口 和一 セキグチ ワイチ	株式会社日本経済新聞社客員編集委員	1982 年一橋大学法学部卒、日本経済新聞社入社。88 年フルブライト客員研究員として米ハーバード大学留学。英文日経記者を経て、90~94 年ワシントン支局特派員。96 年より産業部編集委員、2000 年から 15 年間、論説委員として情報通信分野などを担当、15 年より編集委員、19 年より現職。法政大学大学院客員教授、国際大学グローコムの客員教授、早稲田大学講師、明治大学講師も歴任。	231
	関橋 英作 セキハシ エイサク	株式会社 MUSB(ムスブ)代表取締役、元東北芸術工科大学教授、クリエイティブディレクター	外資系広告代理店 JWT でコピーライターから副社長まで歴任。ハーゲンダッツ、キットカットなど多くのブランドを育てる。キットカットのキットメールでカンヌ国際広告祭メディア部門でグランプリ受賞。現在、ブランディングをする会社 MUSB(ムスブ)の代表取締役 & クリエイティブ戦略家として、企業や地方行政のブランディング、広告戦略・制作、マーケティングを行う。著書に『ブランド再生工場』(角川 SSC 新書)など多数。	257
	関本 紀美子 セキモト キミコ	画家、イラストレーター	女子美術大学卒。著書『手帳スケッチ / 出会ったモノ・ヒト・コトを絵で残すコツ』SB クリエイティブ。JR ジパング倶楽部「カラフル駅舎の旅」4 年間連載。永沢まこと氏に師事。日本出版美術家連盟所属。「カラフルスケッチ」https://colorful-sketch.jp/ 「インスタグラム」関本紀美子	157

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
セ	**仙石 知子** センゴク トモコ	早稲田大学講師	1971 年東京生まれ。博士(中国学)。専門は、中国明清小説。現在、早稲田大学教育学部で、「三国志演義」の授業を担当。著書に、『明清小説における女性像の研究』(汲古書院)、『「三国志」の女性たち』(山川出版社、渡邉義浩と共著)がある。	106
	善竹 十郎 ゼンチク ジュウロウ	能楽師 大蔵流狂言方	1944 年大阪府生まれ。早稲田大学卒業。現役の狂言師として活躍中。著書に『KATACHI ―特集〈芸道の形〉形の文化誌』(工作舎)、『「しきたり」「礼法」の基礎知識』(新人物往来社)等がある。	126
	善竹 富太郎 ゼンチク トミタロウ	能楽師 大蔵流狂言方、昭和音楽大学講師	1979 年生まれ。善竹十郎の長男。父及び故善竹圭五郎に師事。5 歳にて「靭猿」子猿役にて初舞台。24 歳で「釣狐」を披らく。学習院大学文学部卒。昭和音楽大学ミュージカル学科講師。	126
ソ	**石 花賢** ソク ファヒョン	拓殖大学講師 、元韓国 KBS アナウンサー	韓国仁川生まれ。韓国 KBS アナウンサー、NHK 国際放送局アナウンサー、慶応義塾大学講師を経験。拓殖大学韓国語講師の他、韓国語のボイストレーナー、ナレーターとしても活動している。著作に『ネイティブアナウンサーに学ぶ とっておき韓国語』(共著、インターブックス)がある。	316
タ	**高木 小苗** タカギ サナエ	玉川大学講師、早稲田大学招聘研究員	玉川大学・淑徳大学講師、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員、東京外国語大学 AA 研共同研究員。早稲田大学大学院・文学研究科・東洋史修了、テヘラン大学人文学部ペルシア語・ペルシア文学・博士課程留学。専攻分野は、イラン史・モンゴル帝国史	107
	高木 徳郎 タカギ トクロウ	早稲田大学教授	1970 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学)。和歌山県立博物館にて、高野山・根来寺・熊野三山などに関する文化財の展示に従事。専門は日本中世史で、高野山が領有した荘園などをフィールドにした荘園史・村落史・環境史などを研究している。和歌山には現在でも年 3~4 回通う。	82
	高島 正憲 タカシマ マサノリ	関西学院大学専任講師	大阪府生まれ。博士(経済学)。専門は経済史。日本銀行金融研究所、一橋大学経済研究所などを経て現職。著書に『経済成長の日本史：古代から近世の超長期 GDP の推計 730-1874』(名古屋大学出版会)、『岩波講座日本経済の歴史』中世・近世の各巻(岩波書店、分担執筆)などがある。	94
	高橋 章仁 タカハシ アキヒト	国士舘大学・聖学院大学講師	1967 年東京生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(哲学・早稲田大学)。専門分野は近現代ドイツ哲学。ヤスパースをドイツ観念論との関連から読み解くことに主たる関心がある。訳書に『シェリング』(行人社)がある。	161
	高橋 敏夫 タカハシ トシオ	早稲田大学教授、文芸評論家	1952 年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。同大学院文学研究科博士課程満期退学。学生時代から文芸評論家として活躍し著書多数。『藤沢周平』(集英社新書)から始めた時代小説評論では『周五郎流』(NHK 新書)『藤沢周平の言葉』(角川 SSC 新書)等、最新刊に『抗う　時代小説と「戦争」』(原書房)がある。	25
	高橋 朋子 タカハシ トモコ	学習院女子大学講師	1952 年京都市生まれ。早稲田大学文学研究科、芸術学西洋美術史専攻。専門分野はルネサンス期のヴェネツィア派の絵画。現在は学習院女子大学で講師をしている。主要著書に、『ウェヌス―豊穣からエロスへ』(悠書館)、主要訳書に、ピーター・ハンフリー著『ルネサンス・ヴェネツィア絵画』(白水社)、がある。	132
	高橋 広満 タカハシ ヒロミツ	相模女子大学名誉教授	1951 年群馬県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。近代文学専攻。著書に『近代文学の古層とその変容』（双文社出版）、『吉行淳之介―人と文学』（勉誠出版）など。	24
	高橋 康夫 タカハシ ヤスオ	日本庭園協会会長	1950 年東京生まれ。茨城大学農学部を卒業後、東京都建設局に入都。公園及び庭園を専門に担当する。工学院大学専門学校、麻布大学で講師を務め、神代植物公園園長を経験する。現在、日本庭園協会会長。著書は『小石川後楽園』(東京公園文庫)他。	64
	高橋 龍三郎 タカハシ リュウザブロウ	早稲田大学教授	1953 年長野県生まれ。早稲田大学文学研究科博士後期課程満期退学。現在、早稲田大学文学学術院教授、同・先史考古学研究所所長。専門は先史考古学。主な研究テーマは、縄文社会の複雑化・階層化過程の研究。著書に、『縄文文化研究の最前線』（単著）、『村落と社会の考古学』（編著）等。	55
	高松 寿夫 タカマツ ヒサオ	早稲田大学教授	1966 年長野県出身。早稲田大学大学院博士後期課程中退。現在、早稲田大学教授。専門分野は日本古代文学。主な著書に『コレクション日本歌人選 柿本人麻呂』(笠間書院)、『上代和歌史の研究』(新典社)などがある。	19
	高柳 克弘 タカヤナギ カツヒロ	俳人、玉川大学講師	1980 年静岡県生まれ。早稲田大学大学院卒。文学修士。第 19 回俳句研究賞を最年少で受賞。25 歳で「鷹」編集長就任。第 22 回俳人協会評論新人賞、第 1 回田中裕明賞受賞。読売新聞夕刊「KODOMO 俳句」選者。2017 年度「NHK 俳句」選者。句集に『未踏』『寒林』。評論集に『凛然たる青春』など。	49
	多岐 祐介 タキ ユウスケ	日本大学講師、武蔵野大学講師	1949 年生れ。早稲田大学第一文学部卒(1975 年)。文芸批評家。出版社勤務の後、早稲田大学文学部、日本大学藝術学部、武蔵野大学文学部にて講師。著書に『批評果つる地平』『文学の旧街道』がある。	39
	瀧音 能之 タキオト ヨシユキ	駒澤大学教授	1953 年北海道生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、明治大学大学院文学研究科博士課程中退。博士(文学)。専門分野は、日本古代史。著書に『出雲古代史論攷』(岩田書院)などがある。	56, 70

タ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
滝川 哲也 タキガワ テツヤ	時事通信社編集局・解説委員	1956 年生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、時事通信社に入社。運動部に配属され主に陸上を中心にアマチュア競技を担当し、長野冬季五輪、バルセロナ、アトランタ両夏季五輪を取材。運動部デスク、川越支局長、運動部長などを歴任。大学時代は競走部で中村清監督の指導を受け、箱根駅伝は 4 年連続最終 10 区を務めた。	233
瀧口 雅仁 タキグチ マサヒト	芸能史研究家、恵泉女学園大学講師	新聞・雑誌等で寄席・演芸評、演劇評を執筆。主な著書として『噺家根問』『落語の達人』(彩流社)、『平成落語論』(講談社現代新書)、『古典・新作 落語事典』(丸善出版)、編著に『八代目正蔵戦中日記』(青蛙房)。CD「現役落語家名演集」(ポニーキャニオン、コロムビア)の監修・解説も担当。	84,140,149
田口 暢穂 タグチ ノブオ	鶴見大学名誉教授	早稲田大学大学院修了、鶴見大学名誉教授。専門分野は中国古典文学(主に唐詩)。主な著書に『続おじさんは文学通 5. 漢詩編』(明治書院)、『校注 唐詩解釈辞典』(大修館)などがある。	31
武井 一 タケイ ハジメ	都立日比谷高等学校講師	1963 年東京都生まれ。成蹊大学法学政治学研究科博士前期課程修了(法学修士)。高等学校では地歴・公民と韓国語を担当。韓国の歴史、文化に関心をもち、研究を行う。著書に『ソウルの王宮めぐり』(桐書房)、『朝鮮王宮完全ガイド』(角川ソフィア文庫)、『皇室特派留学生』(白帝社)などがある。	121
竹内 彰一 タケウチ ショウイチ	日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練	早稲田大学文学部卒業。楊名時太極拳師範。日本健康開発財団理事。人間ドック竹芝総合健診センターを開設。西洋医学に加え太極拳など中国の伝統健康法を研究、実践。1996 年世界太極修練大会にて金メダル受賞。日本人唯一。著書に、『太極拳の修練』、DVD「上達への太極拳」、「中国太極拳 24 式」、「レベルアップ 32 式太極拳」がある。	200
竹川 美奈子 タケカワ ミナコ	LIFE MAP,LLC 代表、ファイナンシャル・ジャーナリスト	出版社や新聞社勤務などを経て独立。2000 年 FP 資格取得。取材・執筆活動を行うほか、投資信託や iDeCo(個人型確定拠出年金)、マネープランセミナーなどの講師を務める。『税金がタダになる、おトクな「つみたてNISA」「一般 NISA」活用入門』(ダイヤモンド社)など著書多数。	205
武澤 秀一 タケザワ シュウイチ	一級建築士、著述家	一級建築士 / 博士(工学、東京大学)。東京大学工学部建築学科卒業。同大学院を中退し同大学助手。その後、設計事務所を主宰し、東京大学、法政大学、武蔵野美術大学、放送大学で講師を歴任。建築が政治や宗教を牽引してきたことに着目して現在、著作に専念。著書に『法隆寺の謎を解く』『伊勢神宮の謎を解く』『建築から見た日本古代史』(以上、ちくま新書)、『伊勢神宮と天皇の謎』(文春新書)、『空海 塔のコスモロジー』(春秋社)等。	95
竹田 淳一郎 タケダ ジュンイチロウ	早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師、気象予報士	1979 年東京生まれ。慶應義塾大学理工学部応用化学科卒業、同大学大学院修了。気象予報士、環境計量士(濃度関係)。著書に『大人のための高校化学復習帳』(講談社ブルーバックス)、『「高校の化学」が一冊でまるごとわかる』(ベレ出版)などがある。	243
武田 吉康 タケダ ヨシヤス	株式会社進化計画代表取締役	都立青山高校在学時より、鈴木大拙研究を開始。大森実国際問題研究所、太平洋大学事務局長として渡米。日本ブリタニカ社センタートレーナーとして、営業エージェント育成 2,000 名。その後、ベンチャー企業の立ち上げ支援 10 社。現在は健康保険組合の医療費適正化のための IT システムによる支援にとりくむ。	173
竹本 幹夫 タケモト ミキオ	早稲田大学演劇博物館顧問、早稲田大学名誉教授	博士(文学)。専門は日本中世文学、とくに能。1980 年より実践女子大学文学部専任講師、後助教授。1987 年より早稲田大学文学部助教授のち教授(～2019)。2004 年、同大演劇博物館館長(～2012)。主著に『観阿弥・世阿弥時代の能楽』(明治書院 1999)、『風姿花伝・三道』(角川書店 2009)他。	138
田島 照久 タジマ テルヒサ	早稲田大学名誉教授	1947 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部哲学科卒業後、ドイツ・フライブルク大学卒業(マギスター学位取得)。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は宗教哲学、宗教学。著書に『マイスター・エックハルト研究』(創文社)、岩波文庫『エックハルト説教集』、『タウラー説教集』(創文社)などがある。	161
田島 泰彦 タジマ ヤスヒコ	元上智大学教授、早稲田大学講師	早稲田大学大学院公法学専攻博士課程単位取得満期退学。憲法・メディア法専攻。2018 年まで上智大学文学部新聞学科教授。『人権か 表現の自由か』(日本評論社)、『この国に言論の自由はあるのか』(岩波書店)、『表現の自由とメディアの現在史』(日本評論社)など著書多数。	242
立川 碧 タチカワ ミドリ	紅茶教室主宰、紅茶文化史研究家	Cha Tea 紅茶教室を主宰。紅茶の飲み方、文化、歴史、陶磁器について講義を重ねている。卒業生は 2200 名を超える。著作に『紅茶のすべてがわかる事典』(ナツメ社)、『図説 英国ティーカップの歴史』(河出書房新社)、『図説 英国紅茶の歴史』(河出書房新社)、『図説　英国の住宅』(河出書房新社)等。	120
龍居 竹之介 タツイ タケノスケ	一般社団法人日本庭園協会名誉会長、龍居庭園研究所所長	1931 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部史学科国史専修卒業後、日刊スポーツ新聞社文化部記者を経て龍居庭園研究所所長。その一方、在学中から文化財庭園調査などに従事し、文化庁文化財保護審議会専門委員、早稲田大学、東京農業大学などの非常勤講師、他を歴任。	64
田戸 大智 タド ダイチ	早稲田大学講師	早稲田大学講師　1971 年神奈川県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本密教思想史。著作に『中世東密教学形成論』』(法蔵館、2018 年)がある。	184
田中 久文 タナカ キュウブン	日本女子大学教授	1952 年生まれ。1976 年東京大学文学部倫理学科卒業。1983 年同大学院人文科学研究科倫理学専攻博士課程修了。文学博士(東京大学)。専門分野は日本近代哲学。主な著書に『日本の哲学をよむ』(ちくま学芸文庫)、『丸山眞男をよみなおす』(講談社選書メチエ)、『象徴天皇を哲学する』(青土社)。	177
田中 成明 タナカ ジョウミョウ	国際マンダラ協会会長、大日寺住職	1947 年生まれ。宗立伝灯学院卒。1968 年高幡不動尊金剛寺に出家得度。後京都大覚寺、奈良薬師寺で学ぶ。1970 年から 1975 年までインドで修行。1978 年渡米、ニューヨークに曼荼羅寺開設。1982 年から EU10ヶ国に伝道し欧米の大学で仏教と書道の講座をもっている。著書『神通力』『密教の神髄』『虚空蔵求聞持法』など多数。書家。	166,177

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
タ	**田中 靖浩** タナカ ヤスヒロ	田中公認会計士事務所所長	1963 年三重県四日市市出身。早稲田大学商学部卒業。外資系コンサルティング会社などを経て独立開業。コンサルティング、講演、執筆、落語家との共演など幅広く活躍中。著書に『会計の世界史』『経営がみえる会計』『良い値決め 悪い値決め』『米軍式 人を動かすマネジメント』(日本経済新聞出版社)ほか多数。	113
	棚橋 正博 タナハシ マサヒロ	元早稲田大学大学院講師、元帝京大学大学院教授	1947 年生まれ。早稲田大学文学研究科博士課程前期修了。文学博士(論文)早稲田大学。元帝京大学文学部大学院教授。元早稲田大学文学部大学院非常勤講師。専門分野は日本近世文学、特に戯作文学、江戸風俗研究。主な著書に『黄表紙総覧』(青裳堂)、『新編日本古典文学全集 黄表紙・川柳・狂歌』(小学館)、『黄表紙の研究』(若草書房)、『山東京伝全集』(べりかん社)等。	46
	谷崎 秋彦 タニザキ アキヒコ	早稲田大学講師	1956 年神奈川県生まれ。早稲田大学大学院(哲学)博士後期課程単位取得満期退学。早稲田大学哲学科助手を経て早稲田大学非常勤講師。中央大学、電気通信大学、国士舘大学兼任講師。専門はハイデガー。	163
	谷藤 悦史 タニフジ エツシ	早稲田大学教授	早稲田大学現代政治経済研究所所長、早稲田大学研究院長などを歴任。NHK の放送評価に委員長として携わるとともに、NHK ラジオ「新聞を読んで」なども担当。イギリス政治との比較から、現代日本の政治とメディアについて多くの評論を提示している。	219
	田畑 千恵子 タバタ チエコ	エクステンションセンター講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得。専門分野は平安時代の散文(『枕草子』・日記文学)。早稲田大学及び複数の大学で学部生の指導を担当してきた。主要論文「枕草子『かへる年の二月二十余日』の段の位相」(『日本文学研究資料新集 四』有精堂)、「枕草子日記的章段の方法」(『中古文学』36 号)など。	20
	田畑 幸嗣 タバタ ユキツグ	早稲田大学教授	1972 年長野県生まれ。国際基督教大学卒、上智大学大学院満期退学。博士（地域研究）。専攻分野はカンボジア考古学、文化遺産研究。主な著訳書は『クメール陶器の研究』(雄山閣)など。	100, 108
	田村 秀男 タムラ ヒデオ	産経新聞特別記者・編集委員兼論説委員	日経新聞ワシントン特派員、同香港支局長 , 早稲田大学政経学部、政経大学院講師（兼）を歴任。『人民元・ドル・円』(岩波新書)、『アベノミクスを殺す消費増税』(飛鳥新社)、『財務省オオカミ少年論』（産経新聞出版）『検証　米中貿易戦争』（ML 新書）『中国発の金融恐慌に備えよ』（共著、徳間書店）など著書多数。	237
	田村 文利 タムラ フミトシ	ジャズピアニスト	1989 年ボストンバークリー音楽院入学。ジャズピアノ、理論、アレンジを学ぶ。1993 年 Jazz Composition 科主席卒業。帰国以降もジャズ理論・歴史の研究を深め、多数の現役プロ・ミュージシャンがレッスンを受けに訪れている。ジャズ理論、ヒストリー講座など各地で講演。	155
	田村 正之 タムラ マサユキ	日本経済新聞編集委員	日本経済新聞社編集委員、日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、ファイナンシャルプランナー(CFP 認定者)、著書に「老後貧乏にならないためのお金の法則」「はじめての確定拠出年金」など。田村優之の筆名で小説も執筆し開高健賞。経済小説「青い約束」は 13 万部突破。	205
	樽本 英樹 タルモト ヒデキ	早稲田大学教授	名古屋市生まれ。東京大学文学部社会学科卒業後、同大学院人文社会研究科博士課程終了。博士（社会学）。専門分野は国際社会学。編著書は、『よくわかる国際社会学』『国際移民と市民権ガバナンス－日英比較の国際社会学』『排外主義の国際比較－先進諸国における外国人移民の実態』（以上、ミネルヴァ書房）など多数。	220
	団 もも子 ダン モモコ	健康運動指導士、NHK 文化センター講師	日本成人病予防協会認定講師、(文部科学省後援)健康管理能力検定一級、介護予防運動指導員、北アメリカ均整体操指導員、NHK・読売日本テレビ文化センターなどの体育講師を経て現職(団スタジオ代表)。30 数年間は中高齢者を中心に様々な教室に出向き、他、指導者向け講習、老人クラブ連合会での講演、実演など年間約 400 講座行っている。	212
チ	**茅根 紀子** チノネ ノリコ	日本学術振興会特別研究員(RPD)	1980 年生まれ。東京都出身。ミュンヘン大学美術史学研究所博士課程修了。現在日本学術振興会特別研究員(RPD)。専門分野はアルプス以北の中世・ルネサンス美術史。主な論文に「サンタントワーヌ修道院聖三位一体礼拝堂の成立について」(『清泉女子大学紀要』、2018 年)など。	152
	千葉 一輝 チバ カズテル	ものつくり大学講師、元早稲田大学講師	1950 年東京生まれ。慶應大学法学部卒。早稲田大学大学院理工学研究科修了。工学博士(早稲田大学)。専攻は都市景観。台東区・新宿区・足立区等の景観アドバイザー。論文に「近代以降における東京の寺院集積地区に関する研究」「江戸・東京における眺望の変容に関する研究」などがある。富士見坂眺望研究会代表。	83
	千葉 真由美 チバ マユミ	茨城大学教授	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科単位取得満期退学。博士(学術)。専門は日本近世史。著書に『近世百姓の印と村社会』(岩田書院)、論文に「近世の百姓と衣服」(『生産・流通・消費の近世史』勉誠出版)など。	75
	張 弘 チョウ コウ	放射線医学総合研究所研究員、内科医師(医学博士)	中国生まれ。河南医科大学、千葉大学大学院、早稲田大学大学院を卒業。専門分野は循環器、血液疾患、再生医療。論文「A novel functional domain of Bcl6 family that recruits histone deacethylases.」(Zhang Hong, Okada S, Hatano M, Okabe S, and Tokuhisa. Biochem. Biophys. Acta 1540: 188-200. 2001.)等がある。	193
	蝶野 立彦 チョウノ タツヒコ	早稲田大学講師	早稲田大学第一文学部卒。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程(西洋史専攻)単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は、宗教改革期・近世ドイツ史、ヨーロッパ宗教史。著書に、『十六世紀ドイツにおける宗教紛争と言論統制』(彩流社)、『中近世ヨーロッパの宗教と政治』(共著、ミネルヴァ書房)などがある。	103
ツ	**塚本 拓也** ツカモト タクヤ	筑波大学体育系つくば国際スポーツアカデミー主任研究員、学校法人山梨学院大学客員准教授	2013 年より国際オリンピック委員会(IOC)が中心となり設立した AISTS Mastering Sport（スイス）に入学。2014 年より筑波大学の「つくば国際スポーツアカデミー（TIAS）」の立ち上げ及び海外広報戦略に従事。2018 年より IOC 客員研究員を務める。	14, 214

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ツ	**辻 絵理子** ツジ エリコ	埼玉大学准教授	東京生まれ。博士(文学、早稲田大学)。専門は西洋中世美術史(ビザンティン美術)。論文は「陽の昇るところから沈むところまで」(『パトリスティカ』第 18 号)、「ビザンティン聖堂装飾における聖餐の表象」(『美學』第 249 号) ほか。単著『ビザンティン余白詩篇写本挿絵研究』(中央公論美術出版、2018 年)。	143
	津島 知明 ツシマ トモアキ	國學院大學講師	1959 年生まれ。國學院大學大学院単位取得満期退学。博士(文学)。國學院大學・青山学院大学・白百合女子大学ほか兼任講師。著書に『ウェイリーと読む枕草子』(鼎書房)、『動態としての枕草子』(おうふう)、『枕草子論究』(翰林書房)、編著に『新編枕草子』(おうふう)、『枕草子 創造と新生』(翰林書房)など。	44
	土田 健次郎 ツチダ ケンジロウ	早稲田大学教授、日本儒教学会会長	1949 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学文学研究科博士課程修了、博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、中国思想、日本思想。著書に『儒教入門』(東京大学出版会)、『江戸の朱子学』(筑摩書房)、『論語集注(全 4 巻)』(平凡社)、『聖教要録・配所残筆』(講談社)などがある。	181
	津野田 興一 ツノダ コウイチ	都立日比谷高等学校教諭	東京都生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科史学専攻修了。都立高校で世界史教育を担当。著書に『世界史読書案内』(岩波ジュニア新書)、『やりなおし高校世界史 考えるための入試問題 8 問』(ちくま新書)、『わかる・身につく 歴史学の学び方』(大月書店、共編著)のほか、世界史参考書多数。	123
	坪井 賢一 ツボイ ケンイチ	経済ジャーナリスト、株式会社ダイヤモンド社論説委員	1954 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、ダイヤモンド社入社。「週刊ダイヤモンド」編集長、取締役を歴任し、論説委員。桐蔭横浜大学非常勤講師。著書に『即効読書術』(洋泉社)、『これならわかるよ!経済思想史』、『会社に入る前に知っておきたい これだけ経済学』(以上ダイヤモンド社)などがある。	231
テ	**出口 雄大** デグチ ユウダイ	イラストレーター、画家	1962 年 鎌倉生まれ。80 年代より水彩イラストレーターとして活動。画家でもある。2003 年よりオープンカレッジ講師を務める。著書に『水彩学 よく学び よく描くために』(東京書籍)、『描く・見る・知る・画材を選ぶ 水彩ハンドブック』(グラフィック社)。	135
	寺内 清高 テラウチ キヨタカ	埼玉産業保健総合支援センターメンタルヘルス対策促進員、東京地方裁判所労働審判員	1952 年東京都生まれ。1976 年三井物産入社。同社では労働組合書記長、海外勤務を経験。人事部で労務管理、国際人事等を担当。50 歳で同社を早期退職し、早稲田大学大学院人間科学研究科臨床心理学コースに進学。現在は、東京地裁労働審判員、産業保健支援センターストレスチェック推進員、メンタルヘルス促進員として活動中。	259
	寺尾 恵介 テラオ ケイスケ	不動産投資家、ビジネス・ブレークスルー大学講師	不動産投資家。早稲田大学法学部卒。大家さん向けのポータルサイト「不動産の学校」編集長。サラリーマンの傍らで不動産投資をスタート。3 年半で家賃収入の手残りが給与収入を上回り、リタイアへ。現在は約 170 戸の収益不動産を運営し、年間 1 億円を超える収益をあげている。	205
	寺島 靖国 テラシマ ヤスクニ	ジャズ評論家	早稲田大学第一文学部独文科卒。1970 年東京吉祥寺にジャズ喫茶「メグ」を設立。かたわら『スイングジャーナル』『ジャズ批評』等ジャズ専門誌に執筆。2008 年ディスクユニオン系列「寺島レコード」創立。プロデューサーをつとめる。『Jazz 雑文集』『辛口 Jazz ノート』『Jazz はこの一曲から聴け』他、オーディオ誌に執筆。	145
	寺村 淳 テラムラ ジュン	寺村総合法務事務所代表	1960 年札幌生、東京大学法学部卒。新日本製鐵(株)EI 事業本部[現日鉄ソリューションズ(株)]等で契約・知財法務等を 17 年担当後、英文和文契約専門の寺村総合法務事務所設立。著書～中央経済社『1 冊でおさえる英文・和文契約実務の基本』アルク社『はじめての英文契約書の読み方』等。その他雑誌解説記事多数。	257
ト	**土井 善晴** ドイ ヨシハル	料理研究家	1957 年、大阪に生まれる。スイス、フランスでフランス料理を、大阪の「味吉兆」で日本料理を修業。92 年「おいしいもの研究所」を設立。テレビや雑誌で料理を指導する他、レストラン等のプロデュース、早稲田大学文化構想学部非常勤講師など、活動は多数。著書は『祝いの料理』(テレビ朝日)、『土井善晴のレシピ 100』(学研パブリッシング)他多数。	206
	徳永 健太郎 トクナガ ケンタロウ	早稲田大学講師・早稲田大学高等学院講師	1971 年長崎県生まれ。早稲田大学大学院修了。早稲田大学・早稲田大学高等学院・女子美術大学付属高等学校非常勤講師。論文として「建武新政下の宇佐大宮司職相論」(『南北朝「内乱」』)・「鎌倉期の神社と幕府」(『年報中世史研究』)など。史料集として『尊経閣文庫所蔵 石清水文書』(菊池紳一ほか校訂) など。	52
	戸森 麻衣子 トモリ マイコ	東京農業大学講師	東京農業大学非常勤講師。1975 年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程修了。専攻は日本近世史。幕府直轄領(天領)の支配のしくみや、幕府代官などについて研究をおこなっている。著作に『長崎奉行遠山景晋日記』(共編、清文堂出版、2005 年)などがある。	91
	Stephen Tracey トレイシー スティーブン	株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター	カナダ生まれ。日本で英語講師として 15 年以上の経験あり。現在、早稲田大学グローバルエデュケーションセンターでチュートリアルイングリッシュのチューターを務める。TESL(Teaching English as a Second Language、母国語でない第二言語としての英語教育の専門資格)取得。	300
ナ	**Kevin R. Knight** ナイト ケビン	神田外語大学准教授	カリフォルニア大学環太平洋国際関係研究大学院卒(MPIA)。カリフォルニア州立大学大学院で経営学修士(MBA)を最優等で取得。マクオーリー大学大学院でコミュニケーション学の博士号(PhD)を取得。ソニー、プルデンシャル生命、日本政府機関、カリフォルニア大学(講師)での勤務を経て、現職。豊富なビジネス経験並びに教育経験に支えられた英会話、ビジネスコミュニケーションの指導を、最も得意な分野とする。	284,289,290
	内藤 明 ナイトウ アキラ	早稲田大学教授	1954 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒。同大学院で学ぶ。専門分野は日本文学。定時制高校教諭、短大助教授を経て現在早稲田大学社会科学総合学術院教授。主な著書に『うたの生成・歌のゆくえ』、歌集に『斧と勾玉』『虚空の橋』『薄明の窓』など。	19
	長井 紅美 ナガイ クミ	株式会社オフィス・ビー・アイ講師	南山大学外国語学部英米科卒業(アメリカ社会学専攻)。株式会社オフィス・ビー・アイ、インターナショナルスクール、市民対象講座などで、子供から社会人まで幅広い世代を対象に英語を指導。英検 1 級、通訳案内士(英語)、国連英検 A 級、TOEIC980 点取得。	291

ナ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
長井 裕子 ナガイ ヒロコ	那珂川町馬頭広重美術館主任学芸員	ハーバード大学 EXT. スクール大学院修了。同大学大学院(GSAS)スペシャルスチューデント。「春信の大小と摺物」でクライト賞、「福をまねく!猫じゃ猫じゃ展」で秀逸企画賞など受賞。著書に『ねこのおもちゃ絵』(小学館)、『国芳と国貞』(三才ブックス)など。国際浮世絵学会常任理事、『浮世絵芸術』編集委員。	150
Morgan Nakagawa ナカガワ モーガン	株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター	1980 年、アメリカ ワシントン州シアトル生まれ。ワシントン大学卒業。英語講師として 15 年以上の経験があり、現在、早稲田大学グローバルエデュケーションセンターにてチュートリアル・イングリッシュ、ビジネス英語コース、ディスカッションクラス等を担当。	300
中川 右介 ナカガワ ユウスケ	作家、編集者	1960 年東京生まれ。早稲田大学第二文学部卒業。出版社アルファベータ代表取締役編集長として「クラシックジャーナル」、音楽家の評伝などを編集・発行(2014 年まで)。音楽、歌舞伎、映画、歌謡曲などの著書多数。著書に『ロマン派の音楽家たち』(ちくま新書)、『歌舞伎　家と血と藝』(講談社現代新書)他。	154
長坂 昇 ナガサカ ノボル	日本英語ライティング普及会会長	早稲田大学文学部英文学科卒業。その後、ブラウン大学及びウェストロンドン大学にて研究。昭和女子大学専任講師、助教授を経て、教授。主要教授内容「英語学」「日英対照言語学」「文法・語法研究」「ライティング」など。著書に『基本英文から現代英語表現へ』(成美堂)他多数。	294
中里 貴子 ナカザト タカコ	朗読家、共立女子大学講師	元群馬テレビアナウンサー。舞台朗読の第一人者幸田弘子氏に師事。樋口一葉、宮沢賢治、芥川龍之介、夏目漱石らの代表作品、中原中也、萩原朔太郎の詩や「おくのほそ道」「源氏物語」など古典も朗読している。韓国の仁荷大学、同徳女子大学、祥明大学、シドニー大学、ベトナムのハノイ大学で朗読。	26,27
中島 章夫 ナカジマ アキオ	動作術研究家、骨盤おこしトレーナー	1979 年甲野善紀氏主宰の武術稽古研究会・松聲館入門。現在、動作術の会主宰。著書に『技アリの身体になる―武術ひとり練習帳』(共著／バジリコ)、『足指をにぎるだけで、腰とひざの痛みは消える!』(KK ベストセラーズ)、DVD に「武術の稽古素材」、『技アリの動作術!』(共に BAB ジャパン)など。	201
長島 淳子 ナガシマ アツコ	国士舘大学講師	早稲田大学大学院博士後期課程満期退学。博士(文学・早稲田大学)。早稲田大学・千葉大学・上智大学・群馬大学大学院などの講師を経て現在に至る。日本近世史・女性史専攻。著書に『幕藩制社会のジェンダー構造』(校倉書房)、『江戸の異性装者たち』(勉誠出版)、編著に『女性労働の日本史』(勉誠出版)などがある。	75
中島 国彦 ナカジマ クニヒコ	早稲田大学名誉教授	1946 年、東京都生まれ。早稲田大学大学院博士課程修了、博士(文学)。公益財団法人日本近代文学館専務理事。日本近代文学専攻。著書『近代文学にみる感受性』(筑摩書房)、『夏目漱石の手紙』(共著、大修館書店)、『漱石の愛した絵はがき』(共編、岩波書店)、『漱石の地図帳』(大修館書店)など。	23,24,25,38,46
中島 智章 ナカシマ トモアキ	工学院大学准教授	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。日本学術振興会特別研究員(PD)等を経て、現在、工学院大学建築学部准教授。著訳書『図説 キリスト教会建築の歴史』、『図説バロック 華麗なる建築・音楽・美術の世界』(河出書房新社)他。2005 年日本建築学会奨励賞受賞。	147
長島 裕子 ナガシマ ユウコ	秀明大学客員教授、早稲田大学講師	早稲田大学大学院修士課程修了。現在、秀明大学客員教授・早稲田大学講師。専門分野は日本近代文学。著書に、『夏目漱石の手紙』(共著、大修館書店)、『文章の達人 家族への手紙 4 夫より妻へ』(編著、ゆまに書房)、『漱石の愛した絵はがき』(共編、岩波書店)がある。	23
中野 ジェームズ修一 ナカノ ジェームズシュウイチ	PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士	米国にてスポーツ医学を学ぶ。アメリカスポーツ医学会の認定指導員として全国の中学校、各種団体などで「怪我予防のストレッチ」や「歪み改善教室」等、安全で効果的な運動を広める講演活動を行う。著書『バランスボールエクササイズ』(成美堂出版)『疲れない体になる大人の「バランスボールミニ」』(大和書房)『マラソンで絶対してはいけない 35 のこと』(講談社)『運動前のストレッチはやめなさい』(SB 新書)など。	202,203
中野 雄 ナカノ タケシ	音楽プロデューサー	東京大学法学部卒業。元ケンウッド代表取締役。昭和音楽大学・津田塾大学講師を歴任。現在音楽プロデューサーとして内外で活躍。「ウィーン・モーツァルト協会賞」等を受賞。著書『丸山眞男 音楽の対話』、『ウィーン・フィル 音と響きの秘密』、『モーツァルト 天才の秘密』、『小澤征爾 覇者の法則』(以上、文春新書)、『指揮者の役割』(新潮選書)等。	145,155
中橋 渉 ナカハシ ワタル	早稲田大学講師	博士(理学、東京大学)。専門分野は自然人類学。人類の学習戦略、配偶戦略、社会構造、生活史、文化、言語などの進化に関して主に数理モデルを用いて研究している。科学研究費「数理モデルを用いた古人類の生活史の推定」、「文化技術の構造から言語進化を探る」研究代表者。	115
中町 芙佐子 ナカマチ フサコ	東京家政学院大学名誉教授	コロンビア大学大学院修了。出身：京都府。専攻：臨床心理。主な著書、共著に『心理臨床的支援の方法』(新曜社・共著)、『QOL 学を志す人のために』(丸善プラネット・共著)などがある。	173
中村 明 ナカムラ アキラ	早稲田大学名誉教授	1935 年山形県生まれ。早稲田大学大学院修了。専門は日本語文体論、表現論。主な著書に『日本語レトリックの体系』『日本語文体論』『笑いのセンス』『文の彩り』『日本語 語感の辞典』『日本の作家名表現辞典』(岩波書店)、『小津の魔法つかい』『文体論の展開』(明治書院)などがある。	25
中村 圭志 ナカムラ ケイシ	宗教学者、翻訳家、昭和女子大学講師	1958 年北海道生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。辞書編集、宗教学の翻訳等を経て、宗教学の著作を始める。著書に『教養としての宗教入門』『聖書、コーラン、仏典』(中公新書)、『面白くて眠れなくなる宗教学』(PHP)、『人は「死後の世界」をどう考えてきたか』(角川書店)などがある。	183
仲村 禎夫 ナカムラ サダオ	早稲田大学名誉教授、高輪こころのクリニック院長	1939 年生まれ。出身地：兵庫県。出身校：慶應義塾大学。専攻分野：精神医学。主な著訳書等：『現代精神医学体系』(分担執筆)、『臨床精神医学講座』(分担執筆)	175

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ナ	**中村 繁夫** ナカムラ シゲオ	僧侶、マインドフルネス研究家	1947 年出生、京都府京都市出身。静岡大学大学院修士課程修了。現在、アドバンスト マテリアル ジャパン(株)代表取締役社長。僧侶、マインドフルネス研究家。『レアメタルパニック』(光文社)、『中国との付き合い方はベトナムに学べ』(SB 新書)、『レアメタル王・中村繁夫の「スレスレ発言録」』(東洋経済オンライン)他。	173
	中村 俊 ナカムラ シュン	東京農工大学名誉教授、株式会社コルラボ代表取締役	東京大学生物化学科卒業後、同理学系大学院博士課程満期退学(理博)。東京大学医科学研究所をへて国立精神・神経センター(当時)神経研究所診断部長。ついで東京農工大学大学院工学研究院教授(脳神経工学)。専門は神経生物学、比較神経行動学。著者に『感情の脳科学』(東洋書店、2014)などがある。	173
	中村 隆夫 ナカムラ タカオ	多摩美術大学教授、美術評論家	上智大学フランス文学科卒業、慶應大学院美学技術士修士課程修了。多摩美術大学教授。美術評論家。著書に『象徴主義～モダニズムへの警鐘』(東信堂)、『象徴主義と世紀末世界』(東信堂)、訳書にピエール・カバンヌ著『ピカソの世紀』、『続 ピカソの世紀』、 フィリップ・クーパー著『キュビスム』他。	144
	中村 俊洋 ナカムラ トシヒロ	声優・俳優、ヴォイストレーナー	1974 年東京生まれ。マウスプロモーションに所属し、声優として数々のアニメ・吹替作品に出演。俳優としては、マウスプロモーション第 5 回公演『手塚治虫生誕 80 周年記念「銀と赤のきおく」』レオナ役で主演。近年では小劇場や、明治座や新歌舞伎座などの商業演劇への舞台出演、ブライダル MC も行う等、幅広く活動中。	199
	中村 匡克 ナカムラ マサカツ	聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授	1937 年長崎県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程修了。著訳書に『神が初めに創られたものとは―俳句で読む聖書物語』(日本キリスト教団出版局)、A・ヘッシェル著『人間とは誰か』(同)、『ワードバル英和辞典』(小学館、編集主幹)、『「英語教育のための文学」案内事典』(彩流社) ほか。	31
	中村 道生 ナカムラ ミチオ	ビズコム講師	1967 年埼玉県生まれ。明治学院大学卒業、専攻分野は認知言語学。明治学院大学で講師を務める。“To a man with a hammer, everything looks like a nail”バックパッカーとして海外を巡る。アジアを旅して「英語は私たちアジアのもう一つのことば」と実感する。	305
	中村 好伸 ナカムラ ヨシノブ	リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社顧問	早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所招聘研究員。東北大学経済学研究科・東海大学経営学科非常勤講師、日本労務学会員 異文化経営学会監事、松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社後人事職能として米国・マレーシアで勤務 本社人事部門で全社のグローバル化推進を担当。2011 年から現職にてグローバル人事関連の支援活動を担当する傍ら、大学での講師活動を通じ次世代人材の育成に取り組んでいる。	247
	中村 玲子 ナカムラ レイコ	早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士	神奈川県出身。博士(文学・早稲田大学)。早稲田大学文学研究科博士後期課程心理学専攻単位取得退学。臨床心理士・精神保健福祉士。専門分野は教育心理学、学校ソーシャルワーク。主な研究内容は、いじめの抑止を目的とした心理教育的プログラムの開発とその効果の検討である。	171,175
	中山 淳史 ナカヤマ アツシ	株式会社日本経済新聞社コメンテーター	1989 年日本経済新聞社入社。産業部(現企業報道部)、証券部で自動車、電機業界など担当。98 年から 4 年半、米州総局(ニューヨーク)勤務。次長(デスク)、編集委員、論説委員などを経て 2017 年 2 月よりコメンテーター。「GE と東芝」「移動の未来」などで講演多数。	227
	名越 健郎 ナゴシ ケンロウ	拓殖大学教授、国際教養大学特任教授	1953 年岡山県生まれ。東京外国語大学卒。時事通信社。バンコク、モスクワ、ワシントン、モスクワ各支局勤務、外信部長、編集局次長、仙台支社長を経て退社。現在、拓殖大学海外事情研究所教授、国際教養大学特任教授。著書に『北方領土の謎』、『独裁者プーチン』など。	229
	並木 浩一 ナミキ コウイチ	桐蔭横浜大学教授	桐蔭横浜大学教授・博士、腕時計ジャーナリスト、1961 年横浜生まれ。雑誌「メンズプレシャス」「Pen」「ウォッチナビ」、web「precious.jp(小学館)」で連載中。本年 5 月「Time to Move」参加。著書に「腕時計一生もの」(光文社)、「腕時計のこだわり」(ソフトバンク新書)等。	198
ニ	**西沢 淳男** ニシザワ アツオ	高崎経済大学教授	1964 年東京都生まれ。法政大学文学部史学科卒業後、同大学院人文科学研究科博士後期課程満期退学。博士(歴史学・法政大学)。専門分野は、日本近世史、地域史。著書に『代官の日常生活』(KADOKAWA)、『徳川幕府全代官人名辞典』(東京堂出版)などがある。	91
	西原 稔 ニシハラ ミノル	桐朋学園大学教授	東京藝術大学大学院博士課程満期修了。桐朋学園大学音楽学部教授。18,19 世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。主な著書は「音楽家の社会史」、「シューマン　全ピアノ作品の研究　上・下」、「ピアノの誕生」、「楽聖ベートーヴェンの誕生」、「ブラームス」、「クラシックでわかる世界史」など。	144
	丹羽 隆子 ニワ タカコ	東京海洋大学名誉教授	東京外国語大学修士課程修了。専門分野は英文学、ギリシア神話、西洋古典学。『ギリシア神話』『ロ―マ神話』『ギリシア神話と英米文化』『ギリシア・ローマ神話事典』(いずれも大修館書店)、『はじめてのギリシア悲劇』(講談社現代新書)『ギリシア神話の森―古代美術が彩る世界』(彩流社) など著訳書、「ギリシア悲劇」に関する論文など多数。	101
ヌ	**布目 英一** ヌノメ エイイチ	横浜にぎわい座チーフプロデューサー	東京新聞演芸評、NHK 東京落語会プログラムなどに執筆。日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー大衆芸能編寄席」監修執筆。NHKDVD「日本の話芸特選集」、「特選落語名人寄席」(キングレコード)、「昭和浪曲名演集」(日本コロムビア)の解説ほか。	139,140
ネ	**根岸 康夫** ネギシ ヤスオ	公認会計士、税理士、証券アナリスト検定会員	1959 年兵庫県生まれ。東京大学医学部保健学科疫学教室卒。現在、根岸公認会計士事務所所長。きんざい FP 専任講師。早稲田大学非常勤講師。中小企業大学校(東京校)にて中小企業診断士養成コースを担当。主著は『現代ポートフォリオ理論講義』『デリバティブ入門講義』(金融財政事情研究会)。	192
	根本 昌夫 ネモト マサオ	文芸編集者、法政大学講師	早稲田大学在学中より早稲田文学編集室のスタッフとして活動。『海燕』(ベネッセ)、『野性時代』(角川書店)編集長を歴任。吉本ばなな、角田光代等をデビューさせ、新人作家の発掘、育成には定評がある。著書『[実践]小説教室』(河出書房新社)。	40

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ノ	**野内 聡** ノウチ サトシ	東京電機大学講師	早稲田大学大学院文学研究科哲学専攻博士後期課程満期退学。翻訳『破壊と拡散』(サミュエル・ウェーバー著、月曜社)。共訳『フランスの現象学』(ベルンハルト・ヴァルデンフェルス著、法政大学出版局)、『芸術の至高性』(クリストフ・メンケ著、御茶の水書房)。	177
	野﨑 哲夫 ノザキ テツオ	公益財団法人交通研究協会評議員、元 JR 東日本株式会社取締役	東京大学工学部卒。日本国有鉄道入社。JR 東日本取締役長野支社長、(株)鉄道会館代表取締役社長等歴任。東京駅等の大ターミナル開発、大都市圏の鉄道整備に携わり、日本ショッピングセンター協会理事、関東甲信越支部長、拓殖大学客員教授(非常勤)等にも就任。著書に『進化する東京駅 ― 街づくりからエキナカ開発まで ― 』(成山堂書店)、「Rail　Magazine 425 号(2019・2)特集 ターミナル・ステーション東京駅」(ネコ・パブリッシング)がある。	97
	野中 聡子 ノナカ サトコ	パンネーションズインストラクター	国際基督教大学卒業、University of Sussex 交換留学、青山学院大学大学院国際政治経済学研究科修士課程卒業。株式会社アルク、財団法人日本英語検定協会にて、各種英語検定試験、異文化コミュニケーション研修の開発に携わる。	299
	野間 秀樹 ノマ ヒデキ	言語学者	言語学者。著書に『ハングルの誕生』(平凡社、アジア・太平洋賞大賞、朝鮮日報・東亜日報 2011 今年の本)等、編著書に『韓国語教育論講座(全 5 巻)』(くろしお出版)、『韓国・朝鮮の知を読む』(クオン、パピルス賞受賞)等。2005 年大韓民国文化褒章受章。2012 年周時経学術賞受賞。元東京外国語大学教授。	322
ハ	**芳賀 啓** ハガ ヒラク	出版社「之潮(コレジオ)」主宰、元東京経済大学客員教授	1949 年仙台市生まれ。日本地図学会評議員。古地図や東京の地誌の研究家で NHK「美の壺」や民放の「タモリ倶楽部」などに出演。おもな著書に『場所・地図・記憶』(2010 年)、『ビジュアル鳥瞰　江戸の崖　東京の崖』(2012 年)、『古地図で読み解く　江戸東京地形の謎』(2013 年)がある。	96
	橋詰 静子 ハシヅメ シズコ	目白大学名誉教授	早稲田大学・同大学院修士課程卒業、日本女子大学博士課程後期課程満期退学。早稲田大学非常勤講師を経て、目白学園女子短期大学教授・目白大学社会学部社会情報学科教授、2015 年 7 月から現職。著書『透谷詩考』(国文社)『富士山トポグラフィー』(一藝社)『ヒト・モノ・コトバー明治からの文化誌』(三弥井書店)『校本北村透谷詩集』(オンデマンド)など。	38
	橋本 ゆかり ハシモト ユカリ	首都大学東京講師	名古屋大学大学院修了。博士(文学)。専門は平安文学。単著『源氏物語の〈記憶〉』(翰林書房)、共著『枕草子 創造と新生』(翰林書房)、共著『源氏物語 煌めくことばの世界Ⅱ』(翰林書房)など。『源氏物語』の繊細な読み解きをする一方で、その享受にも関心を寄せその絵巻や舞台についても研究。	36,44
	長谷川 淨潤 ハセガワ ジョウジュン	整体指導者、僧侶、神官	整体指導者。僧侶。神官。瞑想指導者。「自然に生き、自然を活かす道」氣道の創始者。主な著書に『声が変われば人生が変わる!』(春秋社)、『自然に生くる道 ― 氣道』(「と」出版)、『東洋医学セルフケア 365 日【健康法のエッセンス】』(ちくま文庫)等、学会論文に「身心の文法」(人体科学会会誌)がある。	210
	長谷川 奏 ハセガワ ソウ	早稲田大学客員教授	1958 年愛知県生まれ。考古学者。専門は古代末期～初期イスラーム時代の物質文化研究。早稲田大学総合研究機構客員教授、文学博士。著書に『初期イスラーム文化形成論―エジプトにおける技術伝統の終焉と創造』(中央公論美術出版)、『地中海文明史の考古学―エジプト・物質文化研究の試み』(彩流社)等がある。	122
	花井 正和 ハナイ マサカズ	元朝日新聞社書籍編集部部長	1952 年愛知県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒(アフリカ現代史専攻)。朝日新聞社で、朝日文芸文庫編集長、朝日現代用語『知恵蔵』編集長、文芸統括編集長、書籍編集部部長など。桜美林大学非常勤講師(メディア・ジャーナリズム)。著書『表現力豊かに、気の利いた文章が書ける』(すばる舎)。	190,207
	馬場 匡浩 ババ マサヒロ	早稲田大学講師	神奈川県生まれ。早稲田大学エジプト学研究所研究員、博士(文学・早稲田大学)。日本学術振興会特別研究員 PD、早稲田大学文化構想学部助教、同大学高等研究所准教授を経て現職。1996 年よりエジプトで発掘調査を行っている。専門は考古学。著書に『古代エジプトを学ぶ-通史と 10 のテーマから-』(六一書房)など。	112
	濱﨑 潤之輔 ハマサキ ジュンノスケ	明海大学講師	早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。明海大学や獨協大学、ファーストリテイリングや楽天銀行、エーザイ、オタフクソースなどの企業で講師を務める。TOEIC L&R テスト 990 点(満点)を 60 回以上取得。著書に『中学 3 年間の英語が 1 冊でしっかりわかる本』(かんき出版)、『TOEIC L&R テスト 990 点攻略』(旺文社)など多数。	295
	濱田 英作 ハマダ エイサク	国士舘大学教授、早稲田大学講師	1956 年東京生まれ。早稲田大学大学院修了。現在、国士舘大学 21 世紀アジア学部教授、早稲田大学法学部講師。専門分野は東洋史、中国史、文化論、宮沢賢治研究。主な著訳書に翻訳『シルクロードの伝説』(サイマル出版会)、著書『中国漢代人物伝』(成文堂)、翻訳『女と独裁者』(共訳、柏書房)などがある。	107
	林 勝彦 ハヤシ カツヒコ	NHK 元エグゼクティブ・プロデューサー、サイエンス映像学会会長、科学ジャーナリスト賞選考委員	1943 年東京出身。慶應義塾大学卒。NHK で二百本程番組制作。日本賞等 66 賞受賞。代表作は NHK スペシャル「驚異の小宇宙　人体 / 脳と心 / 遺伝子・DNA」東大客員教授、TUT 教授、文科省学術審議会委員、科学ジャーナリスト塾長等歴任。著書『科学ジャーナリストの警告』(清流出版)映画「いのち」監督・制作。	223
	林 理絵子 ハヤシ リエコ	語り演者	NHK 日本語センターで朗読を、放送表現センターでドラマティックリーディングを学び、語りで鎌田弥恵氏に師事。ラジオ朗読番組、朗読トレーニング CD 等に出演。音訳者として、小説、エッセイ、週刊誌等、多数朗読。語り演者として、言音座・座パウゼ・「鎌田弥恵　物語の会」公演などに出演。	197
	林家 正雀 ハヤシヤ ショウジャク	噺家	1974 年、故・林家彦六に入門。1978 年に二ツ目、1983 年真打昇進。第 8 回 NHK 新人落語コンクールにおいて最優秀賞受賞の他、二度の芸術祭賞、芸術選奨文部大臣新人賞など受賞多数。芝居噺や人情噺の名人として活躍をした師匠の噺を受け継ぎながら、創作噺にも意欲的に取り組んでいる。	140
	原 英史 ハラ エイジ	株式会社政策工房代表取締役、元経産省官僚	1966 年東京都生まれ。東京大学卒、シカゴ大学大学院修了。通商産業省(現・経済産業省)入省、規制改革大臣補佐官など経て現職。規制改革推進会議委員(-2019.6)、国家戦略特区 WG 委員、社会保障審議会年金事業管理部会委員、大阪府・市特別顧問なども務める。著書に『岩盤規制：誰が成長を阻むのか』など。	217

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ハ	**原 章二** ハラ ショウジ	早稲田大学名誉教授	パリ大学博士（哲学）。フランス近現代哲学・美学専攻。著書に『加藤一雄の墓』(筑摩書房)、『いのちの美学』(学陽書房)、『人は草である』（彩流社）他、訳書にベルクソン『精神のエネルギー』『思考と動き』(ともに平凡社ライブラリー)他、詩集に『不滅の女』『ソミュールの料理屋で』(ともに七月堂)などがある。	181,321
	原田 俊彦 ハラダ トシヒコ	早稲田大学教授	1955 年生まれ。早稲田大学大学院修了。博士(法学)。専門分野はローマ法史学。著書に『ローマ共和政初期立法史論』(敬文堂)があり、最近の業績として「ハンニバル戦争期の浪費に関する法律について」(2013 年)、「ローマ共和政初期における公職の裁判権力について」(2014 年)等がある。	102
	原田 尚幸 ハラダ ナオユキ	和光大学教授	鹿屋体育大学、早稲田大学を経て 2004 年から和光大学にて「スポーツマーケティング論」「スポーツマネジメント論」を担当。2002 年から 2013 年まで日本オリンピック委員会のプロジェクトメンバー。日本スポーツマネジメント学会理事。著書（共著）に、『スポーツ産業論』（杏林書院）ほか。	14,214
	原田 真澄 ハラダ マスミ	日本女子大学 学術研究員	早稲田大学にて博士(文学)取得。専門は、人形浄瑠璃文楽。主たる業績は「秀吉の出世 虚像編」(堀新・井上泰至編『秀吉の虚像と実像』(笠間書院、二〇一六年)所収)、鳥越文蔵・内山美樹子監修、原田真澄翻刻『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集成(第五期)物ぐさ太郎』(玉川大学出版、二〇一八年)など。	126
	原田 宗彦 ハラダ ムネヒコ	早稲田大学教授	1954 年大阪生まれ。ペンシルバニア州立大学博士課程修了。フルブライト上級研究員を経て現職。役職として日本スポーツマネジメント学会会長、日本スポーツツーリズム推進機構代表理事、Ｊリーグ参与等を務める。著書として『オリンピックマーケティング』（監訳）、『スポーツマーケティング改訂版』（共著）他多数。	14,214
	春名 幹男 ハルナ ミキオ	国際ジャーナリスト、元共同通信ワシントン支局長	共同通信ワシントン支局長などで在米報道 12 年。名古屋大学教授、早稲田大学客員教授を歴任。国連から国務省、ホワイトハウス、CIA などを現地で取材、インテリジェンスと核を軸に世界を探る。外務省の「密約」調査では有識者委員を務めた。CIA の対日工作を初めて文書で証拠付けた『秘密のファイル』など著書多数。	218
	番場 裕之 バンバ ヒロユキ	日本ヨーガ光麗会会長(第二代目瑜祇雄弘)、早稲田大学講師	佐保田鶴治師と父・番場一雄師に師事。ヨーガの実践指導と『般若心経』のサンスクリット読誦法の普及に努める。著書『心を鍛えるヨーガ』(NHK 出版)、『実践「ヨーガ・スートラ」入門』(春秋社)等、論文「ヨーガの瞑想手法」(『東洋学研究』第 52 号)等。日本ヨーガ光麗会会長。日本マインドフルネス学会会員。	201
	James M. Vardaman バーダマン ジェームス	早稲田大学名誉教授	アメリカ生まれ。専門はアメリカ文化。著書に『アメリカ黒人の歴史』(NHK 出版)、『アメリカの小学生が学ぶ歴史教科書』(ジャパンブック)、『毎日の英文法』(朝日新聞出版)、『日本現代史増補改訂版』(IBC パブリッシング)、『シンプルな英語で話す日本史』(ジャパンタイムズ)。	276,304
ヒ	**東 雅夫** ヒガシ マサオ	文芸評論家、アンソロジスト	1958 年神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部日本文学科卒業。『幻想文学』『幽』編集長を歴任。2011 年『遠野物語と怪談の時代』で日本推理作家協会賞を受賞。『文豪怪談傑作選』(ちくま文庫)をはじめ怪奇幻想文学のアンソロジー百余冊を編纂刊行。近年は絵本やテレビ番組の監修も手がける。	46
	日下野 由季 ヒガノ ユキ	俳人	東京都出身。俳人。早稲田大学卒業。主な著書に句集『祈りの天』『馥郁』、『4 週間でつくれるやさしい俳句練習帖』（監修）がある。	29,40
	樋口 隆一 ヒグチ リュウイチ	明治学院大学名誉教授	1946 年、東京生まれ。音楽学者、指揮者。慶應義塾大学大学院博士課程在学中に DAAD 奨学生としてドイツ留学。テュービンゲン大学哲学博士。明治学院名誉教授。明治学院バッハ・アカデミー芸術監督。元国際音楽学会(IMS)副会長。京都音楽賞研究評論部門賞、辻荘一賞、テオドル・ベルヒェム賞。オーストリア学術芸術功労十字章。	155
	日高 昭二 ヒダカ ショウジ	神奈川大学名誉教授	1945 年茨城県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。専門分野は、日本近現代文学。著書に、『伊藤整論』(有精堂)、『菊池寛を読む』(岩波書店)、『占領空間のなかの文学』(岩波書店)などがある。	24,38
	尾藤 川柳 ビトウ センリュウ	十六代川柳、女子美術大学特別招聘教授、川柳公論社主宰	尾藤三柳、十五世脇屋川柳に師事。「川柳公論」を経て 2005 年に川柳学会創設。2008 年川柳さくらぎ、2017 年川柳公論社主宰。編著書に『川柳総合大事典』(雄山閣)、『川柳の楽しみ』(新葉館)、『目で識る川柳 250 年』ほか多数。生きた文化としての川柳を目的にイベント、講演、講座、著述等。	30
	樋野 興夫 ヒノ オキオ	新渡戸稲造記念センター長、順天堂大学名誉教授	順天堂大学医学部病理・腫瘍講座教授。医学博士。癌研究会研究所、米国アインシュタイン医科大学、Fox Chase Cancer Center などを経て現職。「がん哲学外来」を設立。高松宮妃癌研究基金学術賞、保健文化賞、朝日がん大賞、長與又郎賞	187
	日野原 健司 ヒノハラ ケンジ	太田記念美術館主席学芸員	1974 年生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科前期博士課程修了。江戸時代から明治時代まで、浮世絵の歴史を幅広く研究しつつ、妖怪や園芸、旅といったジャンルの研究にも取り組む。 著書に『ようこそ浮世絵の世界へ』(東京美術)、『かわいい浮世絵』(東京美術)、『北斎　富嶽三十六景』（岩波文庫）など。	142
	檜山 哲彦 ヒヤマ テツヒコ	東京藝術大学名誉教授、俳誌「りいの」主宰	1952 年広島生れ。東京大学大学院。ドイツ文学専攻。著訳書に、『ドイツ名詩選』(岩波文庫)、『あああこがれのローレライ―ドイツ詩のなかの愛とエロス』(ベスト新書)、『ウィーン―多民族文化のフーガ』(大修館書店)、句集『壺天』『天響』(ともに角川書店)などがある。	29
	BJOERK Tove ビュールク トーヴェ	埼玉大学准教授	フィンランド生まれ。博士(文学、立教大学)。専門分野は、日本近世文学および芸能史。埼玉大学・立教大学・慶応大学の、学部および大学院で日本近世文学の演習などを担当。著書に『二代目市川團十郎の日記にみる享保期江戸歌舞伎』(文学通信)がある。	141

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ヒ	平井 孝幸 ヒライ タカユキ	作庭家	作庭家。有限会社石正園代表取締役。東京農業大学造園科卒業後、「雑木の庭」の祖、飯田十基氏に師事。修業後は実家の「石正園」を継ぐ。徹底した自然観察に由来する雑木の利用法に定評がある。NHK テレビ「鑑賞マニュアル美の壺」など多くのメディアで活躍中。『大きくしない！雑木・花木の剪定と管理』(主婦の友社)、『手入れがわかる雑木図鑑』(講談社)など著書多数。	64
	平尾 始 ヒラオ ハジメ	早稲田大学講師	1954 年神戸市生まれ。早稲田大学大学院哲学専攻博士後期課程満期退学。早稲田大学・武蔵野美術大学では論理学・人工知能論などを担当。産業カウンセラー。(株) PartnerShip 代表取締役。著書に『論理学のことが面白いほどわかる本』(中経出版)など。	161,162, 164
	平藤 幸 ヒラフジ サチ	鶴見大学・日本大学・早稲田大学講師	博士(文学)。専門分野は日本中世文学・軍記物語。著書『平家物語 覚一本 全』(共著、武蔵野書院、2013 年)、『中世文学十五講』(共著、翰林書房、2011 年)、論文「萩明倫館旧蔵長門本『平家物語』首両巻をめぐって」(『軍記物語の窓 5』2017 年)など。	45
	平松 洋 ヒラマツ ヒロシ	美術評論家、フリーキュレーター	1962 年岡山生まれ。企業美術館学芸員として数多くの展覧会を手がける。その後フリーランスとなり、国際展や企画展のチーフ・キュレーターとして活躍。現在は、主に執筆活動を行い、美術書を刊行。『誘う絵』『クリムト　官能の世界へ』『アトリビュート・シンボル図鑑』『名画 絶世の美女』シリーズ他、著書多数。	143
	広川 佐保 ヒロカワ サホ	新潟大学准教授	博士(経済学、一橋大学)。専門分野は東北アジア史、およびモンゴル史、経済史。現在、新潟大学人文学部で、近現代アジア史を担当。書籍等著作物として『蒙地奉上』(汲古書院)、白石典之編『チンギス・カンとその時代』(共著、勉誠出版)等がある。	107
フ	深谷 克己 フカヤ カツミ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学部助手から教授まで歴任。専門は日本近世史。著書に『士農工商の世』(小学館)、『江戸時代』(岩波書店)、『江戸時代の身分願望』(吉川弘文館)、『田沼意次』(山川出版社)、『東アジア法文明圏の中の日本史』(岩波書店)、『民間社会の天と神仏』(敬文舎)。	53,74
	福島 泰樹 フクシマ ヤスキ	歌人	早稲田大学第一文学部卒業。『バリケード・一九六六年二月』、『下谷風煙録』など歌集 30 冊の他、著書に『福島泰樹全歌集』(河出書房新社)、『寺山修司 死と生の履歴書』(彩流社)、『誰も語らなかった中原中也』(PHP 新書)など多数。肉声の回復を求めて「短歌絶叫コンサート」を創出、1500 ステージをこなす。	41,49
	福原 弘識 フクハラ ヒロノリ	埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師	1977 年東京生まれ。埼玉大学教養学部卒業、同大学院文化科学研究科修了後、愛知県立大学大学院国際文化研究科博士後期課程単位取得満期退学。修士(文化科学・埼玉大学)。専門分野は新大陸考古学・人類学。著書に『メソアメリカを学ぶための 58 章』(共編者、明石書店)などがある。	100
	復本 一郎 フクモト イチロウ	神奈川大学名誉教授	1943 年愛媛県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。文学博士(早稲田大学)。専門分野は、近世・近代俳論史。著書に『歌よみ人 正岡子規』(岩波現代全書)、『俳句と川柳』(講談社学術文庫)、編著に『井月(せいげつ)句集』(岩波文庫)などがある。	48
	福家 俊幸 フクヤ トシユキ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院文学研究科修士課程・博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門分野は平安時代日記文学、平安時代物語文学。主な著書に、『紫式部日記の表現世界と方法』(武蔵野書院、2006 年)、『更級日記全注釈』(角川学芸出版、2015 年)などがある。	21
	藤井 淑禎 フジイ ヒデタダ	立教大学名誉教授	愛知県豊橋市生まれ。慶應義塾大学卒業。立教大学大学院博士課程満期退学。専門は日本近代文学・文化。著書に、『清張 闘う作家』(ミネルヴァ書房)、『名作がくれた勇気』(平凡社)などがある。	23
	藤尾 健剛 フジオ ケンゴウ	大東文化大学教授	1959 年兵庫県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士課程修了。香川大学助教授をへて、現職。著書に、『夏目漱石の近代日本』(勉誠出版)、『川端康成 無常と美』(翰林書房)がある。	23
	藤川 陽一 フジカワ ヨウイチ	一般社団法人視覚認知教育協会 代表理事	1969 年広島県生まれ。早稲田大学大学院修了。NTT 本社勤務を経て 2003 年に株式会社アファンを設立。以降、動体視力や視覚認知トレーニングの研究開発に従事。2011 年に一般社団法人視覚認知教育協会の代表理事に就任。認知症予防、交通安全、学習支援などの分野で視覚認知トレーニングの普及に努めている。	193
	藤島 幸彦 フジシマ ユキヒコ	早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長	東京都出身。1988 年早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位修得退学、1985 年同教育学部助手。現在同学部講師。綜芸文化研究所所長(自営、建築研究)。日本生活文化史学会副会長。日本建築学会会員。日本建築文化史専攻。著書に『京都の町家』(風土デザイン研究所)、『町家点描』(共著)(学芸出版社)など。	63
	藤田 勉 フジタ ツトム	江戸娯楽文化研究家、音楽家	1962 年生まれ。法政大学文学部史学科中退。ロックバンドのドラマーとしての活動のかたわら、各地の博物館・文学館等のイメージ音楽制作を手掛ける。平成 21 年より早稲田大学エクステンションセンター講師。専門は近世の浄瑠璃・三味線音楽、風刺文芸・風刺浮世絵など江戸庶民娯楽文化史。	77
	藤田 尚弓 フジタ ナオミ	株式会社アップウェブ代表取締役	コミュニケーション分野の学際的研究に取り取り組む傍ら、企業と消費者を繋ぐコミュニケーションデザインを行う会社を経営。専門家としてテレビ出演多数。著書に「NO と言えないあなたの気くばり交渉術」「悪女の仕事術」などがある。	254
	藤田 令伊 フジタ レイ	大正大学講師、アート鑑賞ナビゲーター	奈良県生まれ。修士(学術、放送大学)。専門分野は、美術鑑賞論。大正大学で美術鑑賞を通して人間発達を図る授業を担当。主な著書に『アート鑑賞、超入門！ 7 つの視点』(集英社)などがある。	151

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
フ	**藤野 京子** フジノ キョウコ	早稲田大学教授、臨床心理士	早稲田大学第一文学部、同大学院文学研究科修士課程、テキサス州立サム・ヒューストン大学刑事司法学部修士課程を修了。法務省で心理職として 18 年勤務。訳書に『アンガーマネジメント 11 の方法』(ポッターエフロン夫妻著、金剛出版)、著書に『困っている子を支援する 6 つのステップ』(明石書店) がある。	171
	冬木 ひろみ フユキ ヒロミ	早稲田大学教授	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。2008 年度英国ケンブリッジ大学客員研究員。専門分野はイギリス演劇、特にシェイクスピア。編著書に『ことばと文化のシェイクスピア』(早大出版部)、『甦るシェイクスピア』(研究社)などがある。	32
	Robert L. Plautz プラウツ ロバート	翻訳家	ブリガム・ヤング大学(歴史専攻)にて、最優等で学士号を得たのち、東京外国語大学へ留学、日本の近代史の研究を行う。コロンビア大学(ジャーナリズム)にて修士号を得る。ルイジアナ州シュリーブポートジャーナル社にて、社説担当副編集長として従事。国際交流員として大分県企画調整課に勤務し知事の通訳を行う。翻訳家としても活躍中。	267,269,270,276,283
	古田 裕子 フルタ ユウコ	オフィス・ケア代表ヘルスケアアドバイザー、薬剤師	1959 年兵庫県生まれ。京都薬科大学薬学部卒業。薬剤師、トレーナー、栄養アドバイザー。サンフレッチェ広島、企業・自治体の健康管理アドバイザーとして活動。早稲田大学講師を経て、介護予防のトータルコーディネイターとしても活動中。著書には『中高年からの健康スポーツ入門読本』、『サプリメント活用事典』など。	210
ヘ	**Martin Hemingway** ヘミングウェイ マーティン	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	イギリス・マンチェスター出身。大学の専攻はグラフィックデザインを含む美術。2008 年に来日以来、英会話講師業に携わる。一般的な日常会話のクラスから企業研修まで幅広く担当。特に初級者に自信を持たせ、大幅なレベルアップを図るティーチングスタイルには定評がある。	267
	Mariangela Peratello ペラテロ マリアンジェラ	エクステンションセンター講師	イタリア出身。ヴェネチア大学卒。専攻は現代日本史。共著に『イタリア語会話とっさのひとこと辞典』(DHC 出版)がある。	313,314
ホ	**細川 晋輔** ホソカワ シンスケ	臨済宗僧侶、野沢龍雲寺住職	昭和 54 年生まれ。佛教大学人文学部仏教学科卒業後、京都にある妙心寺専門道場にて 9 年間禅修行。現在、龍雲寺住職。花園大学大学院文学研究科仏教学専攻修士課程修了。妙心寺派布教師。	187
	堀田 佳男 ホッタ ヨシオ	国際ジャーナリスト	1957 年生まれ。早稲田大学卒業後、米アメリカン大学大学院国際関係学修士課程修了。1990 年にジャーナリストとして独立。滞米 25 年後に帰国し、現在は活字・放送両メディアで活動している。著書に「エイズ治療薬を発見した男 満屋裕明」(文藝春秋)他がある。	229
	洞口 勝人 ホラグチ カツヒト	ファイナンシャルプランナー(CFP 日本 FP 協会認定)	1963 年生まれ。86 年早稲田大学教育学部卒業後大手証券会社に入社。02 年退職と同時にファイナンシャルプランナーとして独立。著書『35 歳までには“最低”知っておきたい経済学ドリル』(実業之日本社)、『なぜ、ユニクロは 1500 円の商品で 300 円の利益をあげられるのか?』(実業之日本社)ほか。	197
	堀 新 ホリ シン	共立女子大学教授	1961 年岡山県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は日本中世・近世史。著書に『織豊期王権論』(校倉書房)、『天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館)、『信長公記を読む』(吉川弘文館)、『秀吉の虚像と実像』(笠間書院) などがある。	58
	堀内 俊洋 ホリウチ トシヒロ	早稲田大学名誉教授	2019 年 3 月まで早稲田大学政治経済学部教授、専門分野は産業経済論、23 年間「産業組織論」講義を担当。主な著作は『産業組織研究』(早稲田大学出版部、2019 年)、『ベンチャー本田の成功法則』(東洋経済新報社)、『産業組織論』(ミネルヴァ書房)。ベンチャーや経営の実践も含め、産業経済分析で幅広く活躍している。	219
	堀江 宗正 ホリエ ノリチカ	東京大学大学院准教授	1969 年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科修了、博士(文学)。聖心女子大学教員を経て現職。東京大学死生学・応用倫理センター所属。宗教心理学、スピリチュアリティ研究。著書に、『歴史のなかの宗教心理学』(岩波書店)、『スピリチュアリティのゆくえ』(岩波書店)など。	178
	堀切 実 ホリキリ ミノル	早稲田大学名誉教授	東京都出身。文学博士。専門は俳文学、近世文学。主な著書に『表現としての俳諧―芭蕉・蕪村』(岩波現代文庫)、『おくのほそ道―永遠の文学空間』(NHK 出版)、『NHK 趣味悠々・おくのほそ道を歩こう』(監修)、『現代俳句にいきる芭蕉』(べりかん社)。文部大臣賞、現代俳句大賞受賞。	22
	ボルジギン フフムチル ボルジギン フフムチル	内モンゴル大学講師	1985 年、内モンゴル生まれ。博士(文学、東北大学)。専門分野は清代モンゴル史。東北大学東北アジア研究センター専門研究員を経て、現在、内モンゴル大学モンゴル歴史学系専任講師。専門分野は清代モンゴル史、特に内モンゴル南部蒙漢混住地域の社会構造を現地公文書史料を用いて研究。	107
	ボルジギン ブレンサイン ボルジギン ブレンサイン	滋賀県立大学教授	1963 年中国内モンゴル自治区出身。2001 年 11 月早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了・学位取得。専門はモンゴル近現代史。主な著書に『近現代モンゴル人農耕村落社会の形成』(風間書房)。	107
	本郷 和人 ホンゴウ カズト	東京大学教授	1960 年東京都生まれ。東京大学文学部・同大学院で日本中世史を学ぶ。専攻は中世政治史と古文書学。東京大学史料編纂所の助手・助教授を経て、現在同教授。著書に『名将の言葉： 乱世を生き抜く 101 の奥義』(新潮文庫)、『天皇はなぜ万世一系なのか』『日本史のツボ』(文春新書)など多数。2012 年の NHK 大河ドラマ「平清盛」で時代考証を担当。	89
マ	**前川 真奈美** マエカワ マナミ	早稲田大学・実践女子大学他講師、公認心理師	早稲田大学第一文学部で心理学を専攻、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。公認心理師。専門分野は臨床心理学、マインドフルネス。	171

マ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
前田 恵一 マエダ ケイイチ	早稲田大学教授・早稲田大学高等研究所所長	1950 年大阪生まれ。理学博士(京都大学)。ケンブリッジ大学 トリニティ・カレッジ(2006 年)およびクレアホール(2012 年)客員教授。専門分野は、理論宇宙物理学および重力理論。著書に『重力理論講義』(サイエンス社)、『アインシュタインの時間』(ニュートンプレス)などがある。	224
前田 たつひこ マエダ タツヒコ	平山郁夫シルクロード美術館学芸員（企画室室長）	1954 年生まれ。東海大学文学部卒業。和光大学兼任講師。共著に『読む事典 シルクロードの世界』(NHK 出版)、『カラー版東洋美術史』(美術出版社)、『世界美術大全集東洋編 15 中央アジア』(小学館)、訳書に F. ティッソ『図説ガンダーラ』(東京美術)、A. フーシェ『ガンダーラ考古游記』(同朋舎)など。	150
前田 安正 マエダ ヤスマサ	文章コンサルティングファーム 未來交創代表取締役／株式会社朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長	1982 年朝日新聞入社。大阪・東京本社校閲部長、用語幹事などを歴任。日本語・漢字に関する連載記事やコラムを担当。現在、朝日新聞土曜夕刊で「あのとき」を連載中。企業の広報研修に出講、文章コーチングなども手掛け、文章技術などの著作も多い。『マジ文章書けないんだけど』（大和書房）は 8.5 万部を超える。	251
牧野 和夫 マキノ カズオ	弁護士・米国弁護士(芝綜合法律事務所)	専攻分野は企業法務、知的財産、国際取引、ライセンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、情報法等。主な著書に国際取引法と契約実務(中央経済社)、ビジネスキャリア検定試験「企業法務 3 級」、「企業法務 2 級組織法務」、「企業法務 2 級取引法務」(社会保険研究所)、英文契約書の基礎と実務(DHC)等がある。	250
正木 晃 マサキ アキラ	慶応義塾大学講師	1953 年、神奈川県小田原市生まれ。筑波大学大学院博士課程修了。専門は宗教学(日本仏教・チベット仏教)。文献研究に留まらず、現地調査を実施しチベット・ヒマラヤ地域の調査は 20 回に及ぶ。高度でありながら誰でも理解できる仏教学を志向。著作は『再興!日本仏教』、『現代日本語訳 法華経』など多数。	164,167,178
町田 和彦 マチダ カズヒコ	早稲田大学名誉教授	東京大学医学系研究科博士課程修了後、順天堂大学専任講師、国立公害研究所主任研究員、大分医科大学・院助教授、New York Medical College Visiting Professor、早稲田大学人間科学部・院教授、現：早稲田大学名誉教授。主な著書：『忍び寄る感染症』(単)、『感染症ワールド』(単：第 3 版)、『21 世紀の予防医学・公衆衛生』(編著：第 3 版）他。	173,217
町田 洋 マチダ ヒロシ	東京都立大学名誉教授	1933 年生まれ。1959 年東京大学大学院数物系研究科修了。1963 年東京大学理学博士。東京都立大学名誉教授。専攻分野は第四紀地形・地質学。主著書として『火山灰は語る』(蒼樹書房)、『自然の猛威』(岩波書店)、『写真でみる火山の自然史』(共著・東京大学出版会)、『新編火山灰アトラス』(東京大学出版会)など。	221
松尾 光 マツオ ヒカル	エクステンションセンター講師	1948 年東京都生まれ。学習院大学大学院博士課程単位修了。博士(史学)。高岡市万葉歴史館主任研究員・姫路文学館学芸課長・万葉古代学研究所副所長など歴任。兼任で鶴見大学・中央大学・早稲田大学非常勤講師を務めた。日本古代史専攻。単著 16 冊、編著 11 冊。最近作は『古代史の思い込みに挑む』(笠間書院)。	52,71
松川 玉堂 マツカワ ギョクドウ	財団法人書海社常務理事、読売書法会参与	早稲田大学法学部、教育学部卒業、専攻科(国語国文学)修了。書道は日本芸術院会員松本芳翠先生、谷村憙齊先生、櫛渕逢山先生に師事。東大寺昭和大納経、写経奉納に参加。芳翠大賞、読売新聞社賞受賞。現在、書海社常務理事、読売書法会参与、東方書道院最高会議員。	146
Paul McCarthy マッカーシー ポール	駿河台大学名誉教授	ハーバード大学 Ph.D.　英訳：『猫と庄造と二人のおんな(A Cat, a Man and Two Women)』(谷崎潤一郎)、『中島敦作品集(The Moon Over the Mountain)』　評論：「The West as “Other”」等多数。	304
松重 充浩 マツシゲ ミツヒロ	日本大学教授	1960 年山口県生まれ。広島大学大学院文学研究科東洋史学専攻博士課程後期単位取得退学。外務省外交史料館、県立広島女子大学准教授を経て現職。著書に『「満洲」の成立』(共著、名古屋大学出版会)、『20 世紀満洲歴史事典』(共編著、吉川弘文館)、『21 世紀の東アジアと歴史問題』(共著、法律文化社)など。	106
松園 伸 マツゾノ シン	早稲田大学教授、英国王立歴史学会正会員(FRHistS)	1960 年生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、同大学院政治学研究科修士課程修了。1990 年英国リーズ大学で PhD 取得。英国王立歴史学会正会員(FRHistS)。 主著に『イギリス議会政治の形成 :「最初の政党時代」を中心に』、『産業社会の発展と議会政治：18 世紀イギリス史』(いずれも早稲田大学出版部刊)などがある。	118
松田 亜有子 マツダ アユコ	株式会社経営共創基盤(IGPI) 顧問、元東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部部長	活水女子大学音楽学部ピアノ・オルガン学科を首席で卒業後、長岡市芸術文化振興財団にて企画・広報に従事。その後東京フィルハーモニー交響楽団を経て、日本郵政株式会社コーポレートコミュニケーション部門にて、CSR の具体的活動の企画立案・実現に取り組む。経営共創基盤(IGPI)に参画。2013 年再び東京フィルに戻り「東京フィル創立 100 周年記念ワールドツアー」等の広報渉外統括責任者として、世界各地での広報・交渉に務める。2018 年 11 月、コンサートの企画・宣伝等を行うアーモンド株式会社を設立、代表取締役に就任。	154
松田 磐余 マツダ イワレ	関東学院大学名誉教授	1967 年東京都立大学大学院理学研究科修士課程修了。理学博士。同大学助手・助教授・教授を経て 1992 年関東学院大学教授。2010 年同大学名誉教授。主専攻は自然地理学。著書に、『江戸・東京地形学散歩 ― 災害史と防災の視点から(増補改訂版)』(之潮)、『対話で学ぶ江戸東京・横浜の地形』(之潮)、など。	234
松平 美和子 マツダイラ ミワコ	駒澤大学講師	東京生まれ。東京教育大学芸術学修士課程、筑波大学芸術学博士課程で東西美術交流史を学ぶ。駒澤大学で西域美術史を担当。著書に『シルクロード美術鑑賞への誘い』、編著に『シルクロード美術展カタログ内容総覧』(ともに芙蓉書房出版)がある。	128
松永 美穂 マツナガ ミホ	早稲田大学教授	東京大学大学院博士課程満期退学。専門はドイツ語文学。著書に『ドイツ北方紀行』『誤解でございます』、翻訳にベルンハルト・シュリンク『朗読者』(第 54 回毎日出版文化賞特別賞受賞)、ヘルマン・ヘッセ『車輪の下で』、ライナー・マリア・リルケ『マルテの手記』、ウーヴェ・ティム『ぼくの兄の場合』など多数。	50
松原 智美 マツハラ サトミ	津田塾大学講師	1957 年千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本美術史。とくに仏画を中心とする仏教美術史。著書に『曼荼羅の世界とデザイン』(グラフ社)などがある。1993 年以来、エクステンションセンター講師をつとめる。	128

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
マ	**松村 一男** マツムラ カズオ	和光大学教授	和光大学表現学部教授。1953 年千葉生まれ。一橋大学社会学部卒業後、東京大学大学院人文社会研究科博士課程満期退学。国際比較神話学会（IACM）常任理事、日本宗教学会常任理事。専門は比較神話学、宗教史学。著作に『神話学入門』（講談社学術文庫）、『神話思考』Ⅰ、Ⅱ（言叢社）などがある。	115
	松本 直樹 マツモト ナオキ	早稲田大学教育・総合科学学術院教授	1963 年東京都出身。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士後期課程退学。博士（文学・早稲田大学）。早稲田大学専任講師、准教授等を経て、2008 年より現職。教育・総合科学学術院長、教育学部長等を歴任。2018 年 11 月より同大学理事。専攻は日本文学（上代）。著書に『神話で読みとく古代日本』（ちくま新書）等がある。	13
	松本 泰生 マツモト ヤスオ	尚美学園大学講師、元早稲田大学客員講師	1966 年静岡県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士（工学）。都市景観・都市形成史研究を行う傍ら、90 年代からの東京の階段を訪ね歩く。著書として『東京の階段』（日本文芸社）、『凹凸を楽しむ 東京坂道図鑑』（洋泉社）、『新宿学』（共著）（紀伊國屋書店）がある。	64, 83
	松本 祐子 マツモト ユウコ	演出家	1967 年大阪府生まれ。文学座演出部所属。「ペンテコスト」の上演で 2002 年第 9 回湯浅芳子賞を受賞。2006 年に「ぬけがら」（作／佃典彦）（文学座アトリエの会）「ビーターパン」（ホリプロ）の演出に対して、第 47 回毎日芸術賞―千田是也賞を受賞。エネルギッシュな演出で多くの熱い舞台を創り上げる女性演出家。	127
	真野 宏子 マノ ヒロコ	共立女子大学・芝浦工業大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士（文学・早稲田大学）。専門分野は、西洋美術史および芸術学。訳書に『エドヴァルト・ムンク』『アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック』（PARCO 出版）など。	130, 131
	丸岡 汪行 マルオカ ヒロユキ	ヨガインストラクター	早稲田大学理工学部卒業後、定年退職迄日産自動車に勤務。退職後はインドネシアで企業人教育に従事。現在は、生活習慣改善の一環で 30 年続けたヨガを指導、インドネシアにて品質管理指導（JICA シニアボランティア）。	173
	丸島 和洋 マルシマ カズヒロ	東京都市大学准教授	1977 年生まれ。慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学。博士（史学）。専門は日本中世史。主著は、『戦国大名の「外交」』（講談社）、『郡内小山田氏』（戎光祥出版）、『真田四代と信繁』（平凡社）、『戦国大名武田氏の家臣団』（教育評論社）、『武田勝頼』（平凡社）など。	72
ミ	**三浦 由起子** ミウラ ユキコ	アナウンサー・スピーチトレーナー	株式会社アンドワーズ 代表取締役。弘前大学在学中にアナウンスデビュー。会社に属さず、身一つで多くの仕事を手にしてきた実力派アナウンサー。社会人向けのスピーチ・プレゼン研修の講師を務め、受講生からは「伝わる話し方のコツが明確で、仕事の報告やプレゼンが楽しみになった」と、喜びの声があがっている。	258
	水上 和則 ミズカミ カズノリ	法政大学大学院講師	愛知県常滑市生まれ。東京藝術大学大学院陶芸専攻修了後、中央工芸美術学院に留学。博士（文化財・東京藝術大学）。法政大学中国古代物質文化研究所特任研究員。文化財科学より、中国陶瓷技法史・日中陶瓷技法交流の研究を行う。著書に、『釉調合の基礎講座』（岩崎美術社）・『中国茶碗の考古学』（勉誠出版）などがある。	130
	水口 和彦 ミズグチ カズヒコ	時間管理コンサルタント、有限会社ビズアーク代表	1967 年生まれ。大阪大学大学院修士課程修了。住友電気工業株式会社でのエンジニア時代に時間管理を研究し残業を大幅に削減。2006 年に独立。多くの企業・団体で研修を行い、『部下を持つ人の時間術』（実務教育出版）、『王様の時間術』（ダイヤモンド社）など 10 冊を執筆。メディアでの取材、執筆、出演実績多数。	251
	水野 和夫 ミズノ カズオ	法政大学教授	愛知県生まれ。博士（経済学）。専門分野はマクロ経済学。三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券（1980 八千代証券入社-2010）、内閣府大臣官房審議官（2010）、内閣官房内閣審議（2011）、日本大学教授（2012-15）、法政大学教授（2016-現在）。著書に『100 年デフレ』（2003）、『終わりなき危機』（2011）、『資本主義の終焉と歴史の危機』（2014）などがある。	238
	水野 千依 ミズノ チヨリ	青山学院大学教授	博士（人間・環境、京都大学）。専門分野は、イタリア中世・ルネサンス美術史。京都造形芸術大学を経て現職。主著：『イメージの地層 ― ルネサンスの図像文化における奇跡・分身・予言』（名古屋大学出版会）、『キリストの顔 ― イメージ人類学序説』（筑摩選書）、『〈祈ること〉と〈見ること〉』（三元社、共著）など。	151
	水林 彪 ミズバヤシ タケシ	早稲田大学名誉教授、東京都立大学名誉教授	山形県生まれ。博士（法学、一橋大学）。専門は日本法制史、比較法社会史。東京都立大学、一橋大学、早稲田大学などで、日本法制史、比較法社会史を担当してきた。主要著作は、『封建制の再編と日本的社会の確立』（山川出版社）、『記紀神話と王権の祭り』（岩波書店）、『天皇制史論』（岩波書店）。	56
	三隅 良平 ミスミ リョウヘイ	国立研究開発法人防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門長	1964 年福岡県生まれ。名古屋大学大学院理学研究科博士後期課程中退、博士（理学）。専門は気象学で、災害を引き起こす激しい雨の発生機構や、東京スカイツリーを利用した雲粒の研究等を行っている。著書に『気象災害を科学する』（ベレ出版）、『雨はどのような一生を送るのか』（ベレ出版）ほかがある。	243
	三石 学 ミツイシ マナブ	みえ熊野学研究会運営委員長	1955 年三重県生まれ。島根大学文理学部卒業。専門分野は地理学、民俗学、郷土史。「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録のイコモス調査の際に説明員を担当。共著書に『海の熊野』『祈りと再生のコスモロジー』『三重県謎解き散歩』『地名は警告する』『お伊勢参りと熊野詣』などがある。	13
	三森 のぞみ ミツモリ ノゾミ	早稲田大学講師	イタリア中世史専攻。慶應義塾大学文学部卒業、同大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。イタリア政府給費留学生としてフィレンツェ大学に留学。共著として『イタリア都市社会史入門』（昭和堂）、訳書にキアーラ・フルゴーニ『アッシジのフランチェスコ ひとりの人間の生涯』（白水社）などがある。	105
	南 祐三 ミナミ ユウゾウ	富山大学准教授	1979 年大阪生まれ。富山大学人文学部准教授。早稲田大学文学学術院助手（2012～13 年度）を経て、早稲田大学や東京学芸大学などで講師を務めたのち、2017 年 2 月より現職。2015 年 2 月には早稲田大学で歴史学の博士号を取得。主著に『ナチス・ドイツとフランス右翼』（彩流社）がある。	104

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ミ	**南口 清二** ミナミグチ セイジ	画家、一般社団法人二紀会理事	1947 年大阪生まれ。東京芸術大学油絵科(小磯教室)卒業後、同大学院を修了。卒業制作展にて大橋賞。1987 年～1988 年文化庁派遣在外研修員としてイタリアで研修。二紀展にて文科大臣賞その他。個展・グループ展にて作品発表。現在一般社団法人二紀会理事。	134
	宮内 淳子 ミヤウチ ジュンコ	早稲田大学講師	東京生まれ。早稲田大学教育学部卒。博士(人文科学、お茶の水女子大学)。専門分野は日本近代文学。帝塚山学院大学教授を経て、現在は早稲田大学等で非常勤講師を勤める。著書に『谷崎潤一郎 異郷往還』(国書刊行会)、『岡本かの子論』『藤枝静男』(EDI)、共著に『上海の日本人社会とメディア』(岩波書店)など。	38
	宮城 徳也 ミヤギ トクヤ	早稲田大学教授	1958 年岩手県生まれ。京都大学博士後期課程研究指導修了による退学。博士(文学)京都大学。専門分野は西洋古典学。主な著書として『ギリシャ・ローマ文学必携』(早稲田大学文学部 / トランスアート、2006)などがある。	102
	宮坂 豊彦 ミヤサカ トヨヒコ	現代史研究家、早稲田大学招聘研究員	早稲田大学卒業。修士(政治学)。専門分野は、西欧国際政治史、イギリス現代史。長年にわたり、戦間期ヨーロッパ国際関係やイギリス政治外交・ファシズム政治外交などを研究すると共に大学などで現代史等を教えた。現代史関係の著書がある。	114
	宮﨑 肇 ミヤザキ ハジメ	東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師	1972 年千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学)。専門分野は、日本中世史、文字文化史。東京大学史料編纂所「電子くずし字字典データベース」の開発・高度化の研究に従事しているほか、早稲田大学で書道の授業を担当。	57,62
	宮島 瑞穂 ミヤジマ ミズホ	昭和女子大学講師	東京生まれ。英国で BA(文学士)、ICU で MA(文学修士)取得。NHK 国際局ラジオジャパンライターを経て開局直後の CNN 報道番組の翻訳、国内での制作に携わる。1993 年より 1 年、ハーバード大学大学院で特別研究生として教育番組・メディア学を専攻。帰国後、大学で教鞭を取りつつ映像翻訳に関わる。2004-05 年に再渡米、ハーバード大学の生涯教育プログラムに感化され、早稲田大学エクステンションセンターでも教鞭をとり現在に至る。	274,275
	宮本 宣子 ミヤモト ノブコ	衣裳デザイナー	1968 年「東京バレエ団」美術・衣裳でこの道に。80 年～88 年状況劇場の衣裳を担当。以後、演劇・ミュージカル・オペラの衣裳デザイナーとして幅広く活躍。2016 年、文学座アトリエの会『白鯨』・彩の国シェイクスピアシリーズ『ヴェローナの二紳士』・劇団民藝『冬の時代』により読売演劇大賞選考委員特別賞受賞。	127
	宮脇 郁 ミヤワキ カオリ	実践女子大学講師	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は認知心理学。著書に、『学習における意図の制御機能』(早稲田大学出版部)、『認知心理学ラボラトリー』(弘文堂、分担執筆)などがある。	174
ム	**宗像 和重** ムナカタ カズシゲ	早稲田大学教授	1953 年福島県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻後期課程満期退学。現在、早稲田大学文学学術院教授。専攻は日本近代文学。著書に『投書家時代の森鷗外』(岩波書店)など。	24,38
	村井 誠人 ムライ マコト	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学学術院で西洋史(北欧近現代史)を講じた。津田塾大学、東京大学非常勤講師も歴任、またコペンハーゲン大学客員教授も経験、主にデンマーク・ドイツ間の国境問題を歴史学・地理学を通じて研究し、地域の民族問題を住民の意識、とくに小国側の視点から論じてきた。共編著に『北欧史』(山川出版社)など。	104
	村上 晃一 ムラカミ コウイチ	ラグビージャーナリスト	大阪体育大学卒。90 年 6 月より 97 年 2 月までラグビーマガジン編集長。98 年独立。ラグビーマガジン、ナンバー(文藝春秋)などに寄稿。J SPORTS のラグビー解説も 98 年より継続中。著書に「ハルのゆく道」(道友社)、「ラグビーが教えてくれること」(あかね書房)などがある。	232
	村山 吉廣 ムラヤマ ヨシヒロ	早稲田大学名誉教授	春日部市出身。中国古典文学、江戸明治漢学専攻。主な著書『楊貴妃』(中公新書)、『漢学者はいかに生きたか』(大修館書店)、『書を学ぶ人のための漢詩漢文入門』(二玄社)、『論語のことば』(明徳出版社)など	30
モ	**望月 雅士** モチヅキ マサシ	早稲田大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史専攻)博士後期課程単位取得退学。現在、早稲田大学教育学部講師。専門は日本近現代史。共編著書に『風見章日記・関係資料』(みすず書房)、『枢密院の研究』(吉川弘文館)ほか。	79,80
	茂木 一衛 モテキ カズエ	横浜国立大学名誉教授	東京大学卒業(美学芸術学)、東京藝術大学大学院修士課程修了(音楽学)。横浜国立大学名誉教授。専門は西洋音楽史、音楽美学。主な著書は『「癒し」を越えるクラシック』(音楽之友社)、『音楽宇宙論への招待』(春秋社)等。音楽誌にて批評活動、CD・DVD 解説多数。日欧でコンサート開催、指揮活動を行う。	133
	森 朋久 モリ トモヒサ	明治大学講師	明治大学大学院文学研究科史学専攻日本史学専修修了。博士(史学、明治大学)。東京都足立区郷土博物館専門員などを経て現職。専門は、日本近世史、藩政史、地域史、博物館情報学。著書・編著に『近世中後期藩財務役人の研究』(巌南堂書店)、『村落生活の史的研究』(八木書店)、『大江戸歴史の風景』(山川出版社)など。	75
	森 美智代 モリ ミチヨ	東京藝術大学特任研究員	専門は中央アジア仏教美術。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。早稲田大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学、桜美林大学講師。主な著作物「西域北道における誓願図について」(『アジア仏教美術論集　中央アジアⅠ　ガンダーラ～東西トルキスタン』中央公論美術出版、2017 年)等。	122
	森下 和貴子 モリシタ ワキコ	日本大学講師	東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程修了。専門分野は東洋美術史。論文に「藤原寺考―律師道慈をめぐって」(『美術史研究』25 冊)、「木心乾漆像の出現と漆」(『仏教芸術』255 号)、「興福寺西金堂の華原磬―金鼓の典拠に対する疑問と思想的背景―」(『奈良美術研究』18 号)。	129

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
モ	**森原 隆** モリハラ タカシ	早稲田大学教授	1953 年大阪生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、京都大学大学院文学研究科修士・博士課程単位取得満期退学。専門分野は、近世・近代フランス史。社会史・社会文化史研究。著書『ヨーロッパ・「共生」の政治文化史』(成文堂)、『ヨーロッパの政治文化史　統合・分裂・戦争』(成文堂) など。	101
	森本 万記子 モリモト マキコ	ヨーガ講師	2004 年より NY 州、CT 州でヨーガ指導を始め、現在は TSC ホリスティック(株)AMI-IDA 研究所・主席トレーナー。ヨーガインストラクター養成のトレーナー統括を担う代表。また、都内スタジオ、高齢者施設、障がい者施設にて「暮らしの中のヨーガ」を実践指導するヨーガ講師。京都府生まれ。学士(哲学)。	173
	森本 美樹 モリモト ミキ	早稲田大学講師	千葉県生まれ。フェリス女学院大学大学院博士課程修了。博士(文学、フェリス女学院大学)。専門分野は 16、17 世紀イギリス演劇。著書に『オセロー―愛の旋律と不協和音』(文芸社)、『西洋の 3 大インテリジェンスをのみこむ本』(共著 東京書籍)などがある。	32
	森本 栄晴 モリモト ヨシハル	早稲田大学准教授	早稲田大学商学部でスペイン語とスペイン語圏の文化についての科目を担当。研究テーマ：スペイン語と日本語の比較（特に音声学的側面）スペイン語圏の文化も研究対象。論文等：商学部学生用のスペイン語文法の教科書、スペイン語と日本語の音声学的側面についての論文、日本語の教科書のスペイン語訳(国際交流基金)等。	106
ヤ	**八木下 晃司** ヤギシタ コウジ	元岩手大学教授、元放送大学講師	1985 年、トロント大学大学院博士課程修了。Ph.D。専攻は地質学、堆積学、地球史学。学位論文ではカナダ西海岸の中生代白亜紀の地層を研究、帰国後は東北地方太平洋岸の同じく白亜紀の地層の研究に従事。元岩手大学教授、元放送大学講師。主な著作『岩相解析および堆積構造(増補・改訂版)』(古今書院)、『堆積岩石学の概要』(NSK 出版)。	222
	谷澤 健一 ヤザワ ケンイチ	野球評論家	早稲田大学で活躍後、ドラフト 1 位で中日ドラゴンズに入団。1 年目から活躍し新人王を獲得。1974 年には巨人の 10 連覇を阻止し 20 年ぶりのリーグ優勝に貢献。プロ通算成績は、2062 安打、273 本塁打、969 打点、打率 302、首位打者 2 回、ベストナイン 5 回。現在は野球評論家、及び野球界発展の為、活動中。	233
	安井 裕司 ヤスイ ヒロシ	日本経済大学教授	1970 年生まれ、栃木県出身。エジンバラ大学、バーミンガム大学博士課程に学ぶ。国際政治学博士(PhD)。ルーマニア・アカデミー歴史学研究所研究生、(在北アイルランド)国連大学国際紛争研究所インターン、法政大学国際日本学研究所客員研究員を経て、現在、日本経済大学神戸三宮キャンパス教授。	123,228
	安田 和信 ヤスダ カズノブ	桐朋学園大学准教授	1967 年静岡県生まれ。国立音楽大学大学院音楽研究科音楽学専攻修了。専門分野は W.A. モーツァルトを中心とした 18 世紀後半の西洋音楽史。共著に『モーツァルト』(学研)、『音楽史を聴く』(学研)等。	154
	柳澤 正志 ヤナギサワ マサシ	早稲田大学講師	早稲田大学講師　1970 年長野県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は天台教学並びに日本天台浄土教学。著作に『日本天台浄土教思想の研究』(法蔵館、2018 年)がある。	184
	柳谷 晃 ヤナギヤ アキラ	早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師	早稲田大学大学院理工学研究科数学専攻博士課程修了。町工場の品質管理、証券会社で MBA の数学研修などを経て現職。専門は、微分方程式と数理モデル。著書『日本を救う数式』(弘文堂)、『その数式が信長を殺した』(KK ベストセラーズ)、『世の中の罠を見抜く数学』(セブン & アイ出版)ほか多数。	81,234
	柳家 小里ん ヤナギヤ コリン	落語家	1948 年東京都生まれ。五代目柳家小さんに入門し、1983 年真打昇進。著書に『五代目小さん芸語録』(中央公論新社)などがある。	139
	山内 志朗 ヤマウチ シロウ	慶應義塾大学教授	1957 年山形県生まれ。東京大学文学部哲学科卒業後、同大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。専門分野は西洋中世哲学・倫理学。著書に『普遍論争』(平凡社)、『天使の記号学』(岩波書店)、『小さな倫理学入門』(慶應義塾大学出版会)などがある。	182
	山川 健一 ヤマカワ ケンイチ	小説家、【「私」物語化計画】主宰	1953 年生まれ。千葉県立千葉高等学校、早稲田大学商学部卒業。大学在学中に「天使が浮かんでいた」で早稲田キャンパス文芸賞を受賞。1977 年『鏡の中のガラスの船』で群像新人文学賞優秀作。著書は 100 冊を超える。「山川健一デジタル全集 Jacks」、が幻冬舎よりリリースされている。	146
	八巻 和彦 ヤマキ カズヒコ	早稲田大学名誉教授	1947 年山梨県生まれ。早稲田大学名誉教授、現在、桐朋学園大学特任教授。博士(文学、京都大学)。専門は西洋中世哲学と文明論。日本クザーヌス学会会長。最近の著書に"Anregung und Übung(2017 年、Münster)、『クザーヌス 生きている中世』(2017 年、ぷねうま舎)がある。	182
	山口 謠司 ヤマグチ ヨウジ	大東文化大学准教授、中国山東大学国際漢学中心兼職教授	1963 年長崎県生まれ。大東文化大学文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程。またフランス国立高等研究院人文科学研究所アジア言語研究センター大学院博士課程。博士(中国学・大東文化大学)専門は、文献学。『日本語を作った男 上田万年とその時代』(集英社インターナショナル)で第 29 回和辻哲郎文化賞受賞。	41
	山﨑 眞二 ヤマザキ シンジ	山形大学客員教授	1971 年東京外大卒。約 40 年時事通信社で取材・報道に携わる。この間、南米、インドおよび米国などで特派員生活を経験。2006 年から早稲田大学大学院非常勤講師・客員教授、2009 年より山形大教授としてジャーナリズム論と国際関係論を教える。著書に『海外論調を読む』（時事通信社）などがある。	228
	山﨑 仙狭 ヤマザキ センキョウ	禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授	禅茶一心・茶禅一味「禅茶・仙狭會」主。「早稲田大学禅茶・仙狭會」会長(受講生を中心とした会)。禅と茶と基に日本独自の茶の道「わび茶」が誕生。茶は仏法の中にあり、その心は正直に慎み深くおごらぬ様生きることである「わび茶」の中には香・華・庭・菓子なども含む日本の総合文化を伝承する。「日本文化学」を各大学・専門学校・仙狭道場にて日本茶道の原点「わび茶」「養う花を生ける」ことを指南。和装着装講師。	65,66,67,68

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ヤ	山田 磯夫 ヤマダ イソオ	元早稲田大学教授	1956 年長野県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程前期修了。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は仏教美術史、博物館学。論文に「法隆寺伽藍縁起并流記資財帳所載の『檀像壹具』について」『東洋美術史論叢』(雄山閣)、「鶴林寺所蔵聖観音菩薩立像の復元と造仏工」『日本美術史の杜』(竹林舎)などがある。	129
	山田 茂 ヤマダ シゲル	早稲田大学教授	早稲田大学教授。日本英語表現学会副会長、日本実用英語学会理事、アジア辞書学会理事、JACET 英語辞書研究会代表。専門は英語学・辞書学。学習英英辞典の研究に携わる傍ら、英和・和英辞典の編集・執筆も行っている。主な業績：『研究社新英和大辞典』(第 6 版、2002 年)、『ルミナス和英辞典』など。	279
	山田 俊治 ヤマダ シュンジ	横浜市立大学名誉教授	1950 年生まれ。早稲田大学教育学部卒。同大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。日本近代文学専攻。著書に『有島武郎〈作家〉の生成』、『大衆新聞がつくる明治の〈日本〉』などがある。	24,38
	山本 周 ヤマモト シュウ	フジテレビ解説委員	1956 年名古屋市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社フジテレビジョンに入社。報道局に配属され、総理官邸、外務省、防衛庁、政党各党、選挙本部などを担当し、政治部長、解説委員長等を歴任。報道・情報番組で政治解説を行う。	215
	山本 武利 ヤマモト タケトシ	早稲田大学名誉教授、一橋大学名誉教授	1940 年愛媛県生まれ、一橋大学博士。NPO 法人インテリジェンス研究所理事長、早稲田大学名誉教授・一橋大学名誉教授、専門は情報史。『陸軍中野学校』などの著書多数あり。	94
	山本 芳久 ヤマモト ヨシヒサ	東京大学准教授	東京大学大学院准教授。1973 年生。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。専攻は、哲学・倫理学・キリスト教学。博士(文学)(東京大学)。著書に『トマス・アクィナス　理性と神秘』(岩波新書、2017 年、サントリー学芸賞受賞)、『トマス・アクィナス　肯定の哲学』(慶應義塾大学出版会、2014 年) 等。	178
ユ	Andy Utech ユーテック アンディ	株式会社ホープス講師、舞台演出家	10 歳の頃から演劇に親しみ、ノースウエスタン大学にて演劇の学士号、ハワイ大学にてアジアの演劇の修士号を取得。映画「ラスト・サムライ」「さゆり」「シルク」「エンペラー」では出演者に英語を指導。芸能人、スポーツ選手、ビジネス関係者などに英語指導を行っている。舞台、テレビ、映画などの出演も。	291
ヨ	楊 為夫 ヨウ タメオ	元早稲田大学客員教授	中国出身。北京外国語大学卒業後、中国対外文化連絡委員会勤務、通訳を兼任。その後北京第二外国語大学にて語学教師として教壇に立つ。74 年来日。2005 年まで早稲田大学政経学部客員教授を務めた。専門は日中比較言語。主な著書に『ゼロからカンタン中国語』(旺文社)、『中国語会話 110 番』(旺文社)等がある。	316
	横尾 まり ヨコオ マリ	声優(シグマセブン所属)	劇団テアトル・エコー養成所卒業後、外国映画の吹き替え(フェイ・ダナウェイ、シェールなど)やアニメ作品(ドラえもん、ザブングル、ミスター味っこなど)に出演。声優養成所やカルチャーセンターの講師を務めるなど幅広く活躍中。語りを鎌田弥恵氏に師事。主な上演作品は山本周五郎、向田邦子、宮部みゆきなど。	198
	横倉 長恒 ヨコクラ ナガツネ	長野県短期大学名誉教授	1945 年会津生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。専門分野は古代文学。著書『古代文学私論』(武蔵野書院)。	20
	横田 采枝 ヨコタ アヤエ	K.a yoga plan 代表	大阪ビジネスカレッジ専門学校スポーツ産業学科卒業。2006 年より Japan YOGA college にてヨガの指導・講師の育成・教室運営に携わる。2012 年 K.a yoga plan 創設。 資格：乳がんリハビリヨガ・更年期をサポートするヨガ・シニアヨガ・マインドフルネスヨガセラピー各指導者。	195
	横山 康明 ヨコヤマ ヤスアキ	早稲田大学講師	早稲田大学、ミシシッピ州立大学大学院卒業(教育学修士号)専門は中等英語教育専攻。英検一級、TOEIC 他英語会話教授。元都立高校教師、現在は早稲田大学、東京理科大学他講師。『リージェンツ米語イディオム活用ハンドブック』(日本英語教育協会)執筆参加、『Writing in English for College Students』(開拓社)共著。	271,272, 273
	吉井 美弥子 ヨシイ ミヤコ	和洋女子大学教授	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。桐朋学園芸術短期大学教授を経て現職。専門分野は平安朝文学。著書に『読む源氏物語 読まれる源氏物語』(森話社)、編著書に『〈みやび〉異説』(森話社)、共編著書に『源氏物語事典』(大和書房)ほか。	44
	吉田 和夫 ヨシダ カズオ	早稲田大学教授	早稲田大学社会科学総合学術院教授。担当科目は、民法関連科目、法情報学（インターネットと法）など。共編著『市民生活関係法の新たな展開』(敬文堂)。	245
	吉田 さらさ ヨシダ サラサ	寺と神社の旅研究家	早稲田大学第一文学部美術史学科卒後、ノンノ編集部、たまごクラブ編集部などで編集者として活躍。退社後フリーとなり、寺と仏像と神社めぐりの旅に関する著述業を始める。『京都、仏像を巡る旅』(集英社)、『近江若狭の仏像』『石仏・石の神を旅する』(JTB パブリッシング)など著書多数。	98
	吉田 修平 ヨシダ シュウヘイ	弁護士、政策研究大学院大学特別講師	早稲田大学法学部卒業。第一東京弁護士会所属。外部活動として、一般社団法人日本相続学会(副会長)等、他多数。定期借家権・終身借家権の立法に関与した経験を持つ。最近の著書に、『民法改正と不動産取引』(金融財政事情研究会)、『最近の不動産の話』(金融財政事情研究会)等がある。	191
	吉田 智彦 ヨシダ トモヒコ	笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所主任研究員	2001 年立教大学社会学部観光学科卒。2001 年より笹川財団でスポーツエイド事業(助成金)を担当の後、「スポーツ白書」「諸外国のスポーツ振興政策についての調査研究」「TAFISA Active World」などの編集に携わる。2017 年 4 月より現職。	14,214

	講師名	現職	プロフィール	掲載頁
ヨ	吉田 寿 ヨシダ ヒサシ	中央大学大学院客員教授、ビジネスコーチ株式会社常務取締役	早稲田大学政治経済学部卒業後、富士通株式会社人事部に入社。早稲田大学大学院経済学研究科修士課程を修了し、三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング・プリンシパルを経て、2015 年 1 月より現職。“人”を基軸とした企業変革の視点から、人材マネジメント・システムの再構築や人事制度の抜本的改革などの組織人事戦略コンサルティングを、グループかつグローバルに展開している。	247
	吉田 裕 ヨシダ ユタカ	一橋大学特任教授	一橋大学社会学部専任講師、助教授、教授をへて現職、日本近現代政治史・軍事史専攻。代表的著作として『昭和天皇の終戦史』(岩波新書、1992 年)、『アジア・太平洋戦争』(岩波新書、2007 年)、『兵士たちの戦後史』(岩波書店、2011 年)、『現代歴史学と軍事史研究』(校倉書房、2012 年)などがある。	94
	吉野 真治 ヨシノ シンジ	公認会計士	1982 年千葉県生まれ。早稲田大学商学研究科博士課程修了。2006 年に公認会計士試験に合格し、資格試験予備校講師、監査法人等を経て独立開業。著書に、『財務会計の理論と制度』(分担執筆、中央経済社)等がある。	250
	芳野 まい ヨシノ マイ	東京成徳大学准教授	フランス 20 世紀初頭の作家マルセル・プルーストの『失われた時を求めて』を読み、フランス語・フランス文学の研究を志す。東京大学教養学部教養学科フランス科卒。フランス政府給費留学生として渡仏。東京成徳大学経営学部准教授。NHK ラジオフランス語講座講師。【HP】http://maiyoshino.com/	159
	吉野 領剛 ヨシノ ムネタカ	都立日比谷高等学校教諭	1974 年東京生まれ。法政大学大学院人文科学研究科日本史専攻修了。都立高校で日本史教育を担当。	87
	吉見 健夫 ヨシミ タケオ	エクステンションセンター講師	博士（文学・早稲田大学）。早稲田大学文学部や政治経済学部等で主に源氏物語についての講師担当。主要論文「源氏物語和歌論」(博士論文)、「若菜上巻の方法と和歌―女三の宮と紫の上の形象をめぐって―」「若菜上巻以降の紫の上と源氏」「柏木物語の『あはれ』と救済」など。	21
	吉村 均 ヨシムラ ヒトシ	中村元東方研究所専任研究員、早稲田大学講師	1961 年東京生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科博士課程修了。チベットの諸師より顕密の教えを学ぶ。現在(公財)中村元東方研究所専任研究員、早稲田大学ほか非常勤講師。著書に『空海に学ぶ仏教入門』(ちくま新書)、『チベット仏教入門』同、『神と仏の倫理思想【改訂版】』(北樹出版)など。	186
	吉村 誠 ヨシムラ マコト	駒澤大学教授	1969 年東京都生まれ。早稲田大学大学院卒業。専攻分野：中国仏教、唯識学。著書：『中国唯識思想史研究―玄奘と唯識学派―』(大蔵出版)。編著：『玄奘三蔵と薬師寺』(薬師寺)。訳書：『続高僧伝 I 』(大蔵出版)など。	166
	米田 かおり ヨネダ カオリ	桐朋学園大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学講師	埼玉生まれ。桐朋学園大学作曲理論学科(音楽学)卒業、同研究科修了。専門は西洋音楽史。著書、訳書に『ドレスデン 都市と音楽』(東京書籍 共著)、『花開く宮廷音楽―ルネサンス』(音楽之友社 共訳)、『音楽中辞典』(音楽之友社)などがある。他、コンサート・プログラム、CD ライナー・ノートなど多数執筆。	133
	Mark Yonick ヨーニック マーク	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	アメリカ・ニューヨーク出身。英語講師を生涯の仕事とするべく来日。日本人を含め、様々な国の多様な受講生を教えた経験がある頼りがいのある講師です。時間をかけた丁寧な準備に基づき、確実かつ穏やかで優しく、親しみのあるレッスンに定評があります。	269,271
ラ	Gregory Lum ラム グレゴリー	エクステンションセンター講師	アメリカ、ハワイ州ホノルル出身。ゴンザガ大学で学んだ後、上智大学にてビジネス管理の学位を取得。SONY、東芝、三菱電機や神奈川県立外語短期大学、朝日カルチャーセンターなどの英語講師を経て現職。20 年間様々な企業や教育機関で英語講師として勤務し、幅広い領域の様々な年代に対して英語教育を行ってきた。	283,284
リ	龍澤 潤 リュウサワ ジュン	深川東京モダン館副館長、東洋大学講師	東洋大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。江東区中川船番所資料館、江東区文化財専門員を経て現深川東京モダン館副館長。専門は日本近世近代移行期の地域社会。「小名木川の成立と中川番所」『市場史研究』第 28 号、「東京市設食堂の設置」『江東区文化財研究紀要』17 など。	74
ル	Gianni Lerouge ルルジュ ジアンニ	株式会社日仏文化協会フランス語講師	リール(フランス)出身。リール第 3 大学社会経済研究科卒業。パリ商工会議所に勤務後に来日。日本では語学学校をはじめ、本田技研工業株式会社や警視庁国際協力官などの企業や高校、大学でもフランス語を教える。	321
レ	Gabriele Rebagliati レバリアーティ ガブリエレ	東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師	イタリア生まれ。トリノ大学、中央大学大学院文学研究科修士課程修了。慶應外語、麗澤大学等でイタリア語講師。主な著作に『ロディとほしたち』(プレビジョン社)、『Le panier a pique-nique』(Grasset-Jeunesse 社)、『Toute une vie pour apprendre』(Les FourmisRouges 社)、その他訳書多数。	313,314
ロ	Brent Robinson ロビンソン ブレント	株式会社早稲田大学アカデミックソリューションチューター	1978 年生まれ。ニュージーランド出身。マッセー大学で経済学学士を取得。ヴィクトリア大学ウェリントンで応用言語学の修士号を取得。韓国で 3 年、日本で 10 年以上の英語教授経験あり。現在は早稲田大学国際教養学部で Academic English を指導。また早稲田大学グローバルエデュケーションセンターで少人数制英会話授業を指導している。	289
	Georgina Romero de Wakui ロメロ ヘオルヒナ	拓殖大学特任教授	メキシコ出身。専門はラテンアメリカ文化人類学、言語学。主な著訳書・論文に、「グアテマラとメキシコの国境地域の言葉遣いと語彙に見られる類似性、マヤ文明からの影響について PART1、2」「―千年の至福―メキシコ・チアパ・デ・コルソの仮面の祭典」「人間の尊厳のための戦い」、『ラテンアメリカ旅行記』(弘学社)がある。	315
ワ	若林 正丈 ワカバヤシ マサヒロ	早稲田大学教授	長野県生まれ。博士(社会学、東京大学)。台湾研究、台湾政治史専攻。主な著書：『台湾の政治 中華民国台湾化の戦後史』(東京大学出版会、2008 年)、『台湾抗日運動史研究 増補版』(研文出版、2001 年)、『台湾 分裂国家と民主化』(東京大学出版会、1992 年)など。	112

ワ

講師名	現職	プロフィール	掲載頁
和田 修一 ワダ シュウイチ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学部哲学科(社会学専修)卒業。専門分野は社会学(社会老年学、近代社会論)。著書に『中高年齢層の職業と生活 ― 定年退職を中心として』(東京大学出版会、1982 年、青井和夫との共編著)、『生きがいの社会学 ― 高齢社会における幸福とは何か』(弘文堂、2001 年、高橋勇悦との共編著)など。	170
渡辺 賢一郎 ワタナベ ケンイチロウ	明治大学講師、川村学園女子大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門分野は 17 世紀英文学。大学院在学中より英語多読教育に携わる。酒井邦秀・神田みなみ編『教室で読む英語 100 万語』(大修館書店)、また Christopher Hodgkins 編『George Herbert's Travels』に寄稿。	302
渡邉 光太郎 ワタナベ コウタロウ	株式会社ランウィズ・パートナーズ代表取締役	東芝、大手シンクタンク、グロービスを経て、現在は企業の事業戦略立案・組織開発の伴走コンサルティング、ビジネススクールの講師のほか、フラワースタジオの経営等に従事。早稲田大学卒業、英国国立レスター大学経営大学院修了。著書にはベストセラー『シンプルに結果を出す人の 5W1H 思考』ほか複数。	252
渡辺 節夫 ワタナベ セツオ	青山学院大学名誉教授	1947 年山梨県生まれ。50 年にわたり西洋中世の政治・経済・宗教をフランスを中心に総合的に研究。東京大学大学院修士課程(西洋史)修了後、専任教員として諸大学で教養教育と専門教育を担当。3 回のフランス長期留学を経てパリ第一大学で博士号取得。主著は『フランス中世政治権力構造の研究』(東京大学出版会)。	118
渡邊 大門 ワタナベ ダイモン	株式会社歴史と文化の研究所代表取締役	1967 年神奈川県生まれ。関西学院大学文学部史学科卒業。佛教大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。現在、株式会社歴史と文化の研究所代表取締役。専門分野は、日本中世政治史。著書に『信長政権』(河出ブックス)、『謎とき東北の関ヶ原　上杉景勝と伊達政宗』(光文社新書)など多数。	73,90
渡辺 俊雄 ワタナベ トシオ	元衛星映画劇場支配人・映画評論家	1949 年、東京都生まれ。上智大学英文学科卒業後、アナウンサーとして NHK 入局、福島、室蘭、鹿児島、岐阜各局を経て'88 年より東京勤務。ラジオセンター時代に「ラジオ深夜便」創設。その後、アナウンス副部長を経て、'98 年から「衛星映画劇場支配人」として映画関連番組の編成、制作、解説等を担当。	158
渡邉 義浩 ワタナベ ヨシヒロ	早稲田大学教授	1962 年生まれ、文学博士。『全譯後漢書』により大隈記念学術褒賞受賞。専門は「古典中国」。『三国志 演義から正史、そして史実へ』(中公新書)、『魏志倭人伝の謎を解く 三国志から見る邪馬台国』(中公新書)、『「三国志」の政治と思想』(講談社選書メチエ)、『三国志英雄たちと文学』(人文書院)など。	106
Paul Watt ワット ポール	日本文化・宗教研究家、元早稲田大学教授	アメリカ・オハイオ州生まれ。1966 年留学生として渡日、1969 年国際基督教大学卒業。コロンビア大学で日本文化、文学と宗教史を学び、1982 年博士号取得。専門は日本の宗教史。38 年間日米の大学（早稲田大学含む）で教鞭をとる。著作は江戸時代の心学の開祖石田梅岩、大阪の高僧慈雲尊者についてなど多数。	85
Malcolm Watt ワット マルコム	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	カナダ出身。サンクトペテルブルグ大学大学院卒業(教育学)。ディラ国際語学アカデミーにて英語講師を務める。初級者から上級者まで幅広いレベルのクラスを担当。その明るく楽しいレッスンには定評がある。	267,268,269

2019年度

講座カレンダー

3校共通

1 センター休業日（閉室）：休祝日、夏冬一斉休業期間
1 春・秋学期　1 夏・冬学期　1 補講期間

このカレンダーは標準的な開講日を示します。講座によっては下記以外の日程となる場合があります。日程は必ず各講座案内にてご確認くださいますようお願いいたします。

4月　2019年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月　2020年

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

早稲田キャンパス

本館まで

■東京メトロ東西線「早稲田駅」
3a出口徒歩5分

■都営バス【学02】系統
（高田馬場駅－早大正門）
「早大正門」徒歩1分

■都電荒川線「早稲田駅」
徒歩5分

■東京メトロ副都心線「西早稲田駅」
1出口徒歩20分

※高い場所に立地する、別館、10、16、17、19号館へは、都営バス「西早稲田」が便利です。【学02】早大正門行きバスには、高田馬場駅前ロータリーから乗車できます。

早稲田大学エクステンションセンター
早稲田校
〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1
TEL 03-3208-2248　FAX 03-3205-0559
E-mail wuext@list.waseda.jp

八丁堀キャンパス

■JR京葉線・東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」
A3出口徒歩1分

■都営地下鉄浅草線「宝町駅」
A2出口徒歩7分

■東京メトロ銀座線「京橋駅」
4出口徒歩10分

■東京メトロ有楽町線「新富町駅」
5出口徒歩10分

■東京メトロ東西線「茅場町駅」
2出口徒歩8分

■都営バス「亀島橋」
徒歩3分【東15】【東16】系統

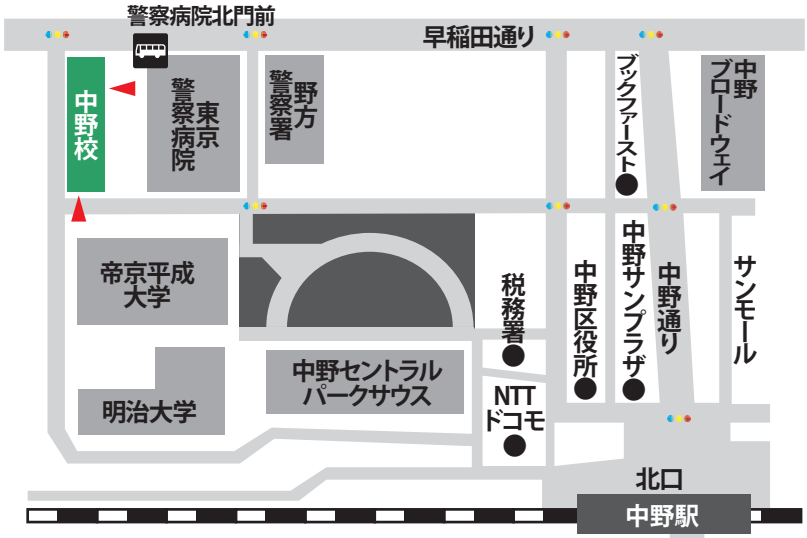
※八丁堀駅には複数の出口がありますが、必ずA3出口を利用してください。
※►は入口を表します。

早稲田大学エクステンションセンター
八丁堀校
〒104-0032 中央区八丁堀3-17-9 京華スクエア3F
TEL 03-5117-2073　FAX 03-5117-2074
E-mail ex8chobori@list.waseda.jp

早稲田キャンパス（拡大図）

※建物の数字は号館を、► は入口を表します。
※正門脇の通用門および北門には警備員が常駐しております。緊急時等にはお声がけください。
※キャンパス内から別館への移動には、11号館内エスカレーターをご利用ください。

中野キャンパス



■JR中央・総武線・東京メトロ東西線「中野駅」
北口徒歩10分
■関東バス「東京警察病院北門前」
徒歩1分
【中01】【大02】【宿04】【宿05】【宿07】【阿45】系統

※中野駅からは、税務署の脇から四季の森公園を通り抜けていただくと近道です。
※►は入口を表します。

早稲田大学エクステンションセンター
中野校
〒164-0001 中野区中野4-22-3
TEL 03-5942-7210　FAX 03-5942-7211
E-mail ex-nakano@list.waseda.jp

24時間受付！

受講申し込みは
インターネットが便利です!!

会員先行・通常申込ともに
Webからのお申し込みなら
3%OFF!

空き時間
に申し込み

簡単！
便利！

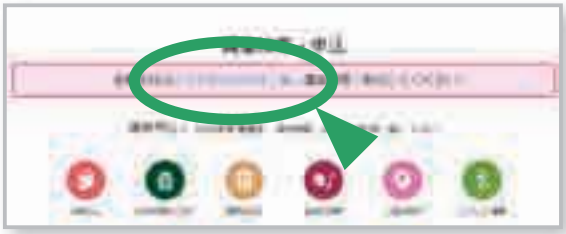
STEP1 TOPページにアクセス

https://www.wuext.waseda.jp にアクセスし、画面下部に
スクロールするか、右側の「講座検索申込」ボタンをクリックします。

講座検索・申込

一般受付 ※STEP2 に進んでください。

会員先行受付 ※会員先行受付期間に表示される赤いバナーの「ここからログイン」の部分をクリックし、ID・パスワードを入力してログインしてからSTEP2 に進んでください。



STEP2 講座検索

受講したい講座を検索します。
検索にはフリーワード、講座ジャンル、
開講場所、曜日や時間などから
検索できます。

STEP3 受講申込

表示された講座の詳細情報を確認し、申し込みボタンを
クリックしてください。

※「申込時の確認メール」「コンビニ決済用の案内メール」等が送られます。exweb@list.waseda.jp のメールを受信可能にしておいてください。

インターネットからお申し込みいただくと、センターからのさまざまなお知らせがメールで届きます。ぜひご利用ください。